

教育学習プログラム
(シラバス)

2019年度

鳥取大学医学部

教育学修プログラム (シラバス)

2019年度

鳥取大学医学部

教育グランドデザイン

鳥取大学は、基本理念「知と実践の融合」のもと、その時代に必要な現代的教養と人間力を根底におく教育により、地域社会の課題解決や国際社会の理解を志向し、社会の中核となり得る教養豊かな人材の育成に取り組みます。

本学が掲げる「現代的教養」とは以下の通りです。

- (1) 文化、社会、自然に関する幅広い知識 ……………1
- (2) 特定の専門分野に関する理解 ……………2
- (3) 論理的な課題探求と解決力 ……………3
- (4) 創造性に富む思考力 ……………4

本学が掲げる「人間力」とは以下の通りです。

- (5) 自律性にもとづく実行力 ……………5
- (6) 多様な環境下での協働力 ……………6
- (7) 高い倫理観と市民としての社会性 ……………7

学位授与の方針（全学）

鳥取大学は、学生が本学における学修と経験を通じて次の能力を身につけたときに学士の学位を授与します。

- (1) 文化、社会、自然に関する幅広い知識・理解、これを土台とした特定の専門分野に関する深い知識・理解、知識獲得のための方法と技能、そしてこれらを統合した豊かな教養 ……1
- (2) 現実に生起する様々な諸課題を探求し解決していくのに必要な、論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力 ……2
- (3) 地域から国際社会まで、幅広い興味・関心をもち、自律的・主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力 ……3
- (4) 高い倫理観及び責任感をもち、他者との豊かなコミュニケーションをもとに、協働して実践する力 ……4

それぞれの授業科目が、教育グランドデザインで定める現代的教養と人間力及び学位授与の方針のどの要素と関連しているかについて、本頁の右側の番号をシラバスの下部に記載していますので、参考にしてください。

以下のようにシラバス下部に記載してあります。

シラバス記入例) 教育グランドデザインとの関連 : 1、3、7
学位授与の方針との関連 : 1、2

医学部理念

鳥取大学医学部は、医学科、生命科学科、保健学科がお互いに連携を取りながら、生命の尊厳を重んじるとともに創造性に富む医療人や生命科学者を養成する。

医学部の教育目標

鳥取大学医学部は山陰地方の歴史と伝統ある医学部として、21世紀にふさわしい医学、生命科学、保健学を修得し、これを実践できる人材を育成するための先進的な教育を行う。そして、限りない人間愛を涵養しながら、地域社会の課題を解決し、地域の発展に貢献するとともに、国際的に活躍できる個性輝く創造性豊かな人材の養成を目指す。

医学科では、高い倫理観と豊かな人間性を備え、地域特性に合わせた医療の実践や最先端の医学を創造できる医師を養成する。

生命科学科では、生命倫理を尊重するとともに、基礎医学と最先端の生命科学を修得し、医学とその多様な関連領域の研究者や両者の橋渡し役を担う専門的職業人を養成する。

保健学科では、看護学専攻は看護学の理論と技術を修得し、人間の尊厳を守り、地域特性に合わせた看護を実践できる看護職を、検査技術科学専攻は生命倫理を尊重し、最先端のバイオサイエンスと生体・機能検査の技術をそなえた臨床検査技師を養成する。

医学科

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）

鳥取大学医学部医学科では、以下の能力や特性を身につけたときに学士（医学）の学位を授与します。

1. 医師に求められる基本的な知識、技能、態度を修得し、それを生涯にわたって維持向上させる姿勢
2. 豊かな人間性と高い倫理観を備え、社会に対する自身の役割を認識し、患者中心の立場に立った医療を実践する能力
3. 論理的思考力、高度な判断力、コミュニケーション能力を身につけ、他者と協力・共同して医療・研究を行う能力
4. 常に知的探究心と創造性を持ち、最新の医学的知識を身につけ、国際的な視点で物事を考える能力
5. 地域や地域で暮らす人を愛する心を持ち、コミュニティと連携して地域医療の向上に貢献する能力

生命科学科

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）

鳥取大学医学部生命科学科は、学生が本学科における学修と経験を通じて、以下の生命科学や基礎医学の研究者および生命科学関連の専門的職業人に求められる基本的能力や特性を身につけたときに学士（生命科学）の学位を授与します。

1. 自然科学をはじめ一般的な教養に関する幅広い知識と、生命科学および基礎医学に関する深い知識の習得と理解、これら知識の獲得のための方法と技能
2. 生命科学研究の遂行に必要な基本技術とその原理の理解、解決すべき問題を自ら設定できる問題探索力、問題を適切な方法により解決に導く問題解決力
3. 国際的な広い視野を備えた柔軟かつ論理的な思考力、独創的な発想力
4. 生命科学における真理の探求や新しい技術の開発の重要性に対する深い理解、従来の常識や先入観に左右されない態度、他者と共同して研究を進めることができる協調性
5. 生命科学を学んだものとしての高い倫理観と責任感

看護学専攻

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）

鳥取大学医学部保健学科看護学専攻では、鳥取大学の卒業認定・学位授与の方針に加え、以下の能力や特性を身につけたときに学士（看護学）の学位を授与します。

1. 看護職者の役割と責務を理解し、豊かなコミュニケーション能力を身につけ、倫理的に行動する能力
2. 看護の基礎となる人間と健康生活を理解し、人間、健康、環境、看護に関する専門的知識と技術の修得、さらに、あらゆる対象の健康生活のために科学的根拠に基づいて実践する能力
3. 対象者の利益のために保健・医療・福祉をはじめ種々の関係者と連携・協働し、調整する能力
4. 看護学の発展のために、看護実践の中から課題を自律的に探究し、論理的・創造的に解決し続ける能力

検査技術科学専攻

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）

鳥取大学医学部保健学科検査技術科学専攻では、鳥取大学の卒業認定・学位授与の方針に加え、次の能力や特性を身につけたときに学士（保健学）の学位を授与します。

1. 幅広い視野から人間を理解し、倫理的に行動する態度と姿勢
2. 臨床検査学の高い専門的知識と技術
3. 医療人としてのコミュニケーション能力、思考力、判断力、協調性
4. 地域のみならず国際的な医学・医療の発展に貢献できる科学的探究能力

医学科

教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー)

鳥取大学医学部医学科では、卒業認定・学位授与の方針を実現できるように、体系的な教育課程を編成し、実施します。

1. 医学教育モデル・コア・カリキュラムに準拠した教育プログラムを導入し、到達目標を明確にし、卒業時までには医師あるいは研究医になるために必要な知識、技能、態度を身につけられるようなカリキュラムを組むことを基本的な方針としています。
2. 人間力を高めて、幅広い能力を持った職業人を養成するため、教養教育を受講する機会を広く提供し、人間力の構成要素がバランスよく身につくカリキュラムを展開します。
3. 学問に対する興味を深め、学問・研究が社会に貢献している実状を理解させる教育を実践します。
4. 創造力豊かな医療人を育成するためイノベーション教育を実施します。
5. 生命倫理、利益相反、危機管理、環境問題等の社会的に関心の高い学問領域を重視した教育を実施します。
6. 人体および人体標本に対する礼意や倫理に関する教育、守秘義務に関する教育を実施します。
7. 情報社会において安全かつ有効にネットワークを活用できるようにするため情報リテラシー教育を実施します。
8. コミュニケーションの大切さを実感させる教育を実施します。手話をコミュニケーション方法として取り入れるために手話教育に力を入れます。
9. 研究体験、先端医学講義、及び英語論文抄読などにより、リサーチマインドを涵養します。
10. 診療英会話などの実践的英語能力の向上を目指します。海外の学術交流協定校との間で臨床実習体験などの交流を行います。
11. 全人的医療人育成のため、低学年から早期医療体験を通じて、医療従事者としての動機付けを行い、臨床講義終了後に地域医療体験で地域に密着した医療を学ぶとともに地域の保健、福祉、介護の実践と多職種連携の重要性を理解する教育を実施します。
12. グローバルスタンダードを視野に入れた診療参加型臨床実習を実施します。

生命科学科

教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー)

鳥取大学医学部生命科学科は、卒業認定・学位授与の方針で示す能力や特性を学生が主体的に身につけることができるよう、次に掲げる方針のもとに体系的な教育課程を編成し実施します。

1. 全学共通科目では、自然科学をはじめ一般的な教養を学ぶとともに、医学・生命科学を支える基礎的な知識および技術の習得を図ります。
2. 専門科目では幅広い医学知識、専門性の高い生命科学知識、生命科学研究に必要な基礎技術の習得および生命倫理の理解を図ります。また、論理的思考力、独創的な発想力、的確な表現力およびコミュニケーション能力を育成します。同時に、真理の探求や新しい技術の重要性に対する理解を促します。
3. 最終年次における「生命科学特別研究」により、上記の力を向上させるとともに問題探索力、問題解決力の育成を図ります。
4. 上記を通じ、生命科学や基礎医学を探究する研究者の育成、および生命科学の知識と技術を活かし、生命科学と臨床医学や産業界との橋渡しができる専門的職業人の育成をめざします。

看護学専攻

教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー)

鳥取大学医学部保健学科看護学専攻は、卒業認定・学位授与の方針を実現できるように、体系的な教育課程を編成し、実施します。

1. 鳥取大学のグランドデザインの柱である現代的教養と人間力を身につけるために文化・社会・自然に関する幅広い科目を編成します。
2. 全人的医療人の基盤として、こころ・身体・社会の構造と機能について学習し、さらに、看護学の視点から生活者の健康について学習できるカリキュラムを展開します。
3. 看護の対象、看護実践の場、健康にかかわる課題、実践の方法についての学習を充実します。看護実践を通して、看護の本質を追究する姿勢を身につける教育を重視します。
4. 生涯にわたり専門性を高めていく姿勢を持ち、主体的に看護を追究するために人間力を高め、理論的追求および実践的追求の方法を学習できるカリキュラムを展開します。

検査技術科学専攻

教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー)

鳥取大学医学部保健学科検査技術科学専攻は、卒業認定・学位授与の方針で示す能力や特性を身につけることができるよう、次に掲げる方針のもと、教育課程を編成し、実施します。

1. 幅広い知識と確かな実践力をもった人材を育成するために、バランスのとれた教養教育と専門教育を行います。また、自律的な生涯学習力を養成します。
2. 臨床検査技師に必要な科目を中心に、専門科目を体系的に学べるよう教育課程を編成します。臨床検査技術の習得につながる実習科目を充実します。
3. 医療人として必要な医学の専門科目に加え、コミュニケーション能力を育成する科目を設置し、他者との違いを理解し、他者を思いやる心と倫理観を涵養します。大学病院を含む多様な医療施設で実習を行い、臨床現場での体験学習を充実させます。
4. 課題研究などの問題解決能力・創造的表現力を育成する科目を設置します。医学部他学科との合同講義を設け、最先端のバイオサイエンスや医学・医療の実践を学べる教育課程を編成します。

鳥取大学医学部医学科【コンピテンシス・コンピテンシー】

| コンピテンシス(能力と技能) | |
|-------------------|--|
| I 倫理・プロフェッショナルリズム | <p>コンピテンシー(コンピテンシス=能力)とは、単なる知識や技能だけではなく、技能や態度を含む様々な心理的・社会的なリソースを活用して、特定の文脈の中で複雑な要求(課題)に対応することができる力。</p> <p>1 医学の倫理および生命倫理を理解して、適切に行動または判断できる。 2 利益相反等、研究倫理に関わる問題を理解して、適切に行動または判断できる。 3 患者や家族のプライバシーに配慮し、守秘義務を厳守することができる。 4 患者中心の医療について理解し、実践できる。 5 内発的動機的重要性を理解して自己学習し、医療の知識、技能、態度を維持向上することができる。 6 社会的に求められる医師像について討論し、目指す医師像を明確にすることができる。 7 社会的使命を果たすため、信頼できる行動をとることができる。 8 患者や家族にはさまざまな価値観があることを認識し、受け容れることができる。 9 同僚や後輩との間で、診療に関する知識や技能を教えあつて共有できる。 10 様々なキャリアの医師と交流して、主体的に自らのキャリアについて考えることができる。</p> <p>1 患者や患者家族とコミュニケーションを通じて、良好な関係を築くことができる。 2 医療チームのメンバーとコミュニケーションを通じて、連携を図ることができる。 3 聴覚障害者などの障害者と手話等でコミュニケーションをとって、円滑な診療をサポートすることができる。 4 地域フィールドの中で、地域住民、行政関係者、医療関係者とコミュニケーションをとり、社会性を身につけ良好な関係を築くことができる。 5 安全かつ有効に情報ネットワークを活用してコミュニケーションを取ったり、情報を収集したりできる。</p> |
| II コミュニケーション | <p>・思いやりや共感的理解力といったヒューマンコミュニケーション能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。 ・障害者とコミュニケーションしたり、地域フィールドの中でコミュニケーションしたりする能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。 ・情報社会を理解して、安全かつ有効に情報ネットワークを活用できる。</p> |
| III チーム医療 | <p>・他の医療従事者の役割を理解し、連携してチーム医療を行う能力とともに、医師としてリーダーシップを発揮してチームビルディングする能力を習得する。</p> |
| IV 医学の知識 | <p>・最新の基礎科学、基礎医学、臨床医学、社会医学の知識を習得して、応用できる。 ・医療安全の基礎を学び、予防と対策を講じることができる。</p> |
| V 診療の実践 | <p>・診療に必要な症候・病態について理解するとともに、基本的な診療知識と診療技能を用いて医療面談および身体診察を行い、得られた情報をもとに臨床診断を行い、治療計画を立案することができる。 ・総合的診療および全人的医療の能力を習得し、実践できる。</p> |
| VI 知的探究と創造性 | <p>・常に知的探究心を持ち、基礎と臨床の連携で涵養されるリサーチマインドを身につけるとともに、実践的に医学研究に応用できる。 ・イノベーションの重要性を理解して、実践できる。</p> |
| VII 国際性 | <p>・グローバル化に対応できる語学能力と国際感覚を身につけて、応用できる。</p> |
| VIII 地域医療 | <p>・地域社会を大切に思い、地域における医療のニーズを認識したうえで、地域医療に貢献できる。</p> |

医学科教育学修プログラム

2019年度前期

1年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度 授業時間配当表(医学科1年次)

前期

| 1週 | 1限 | | 16週1週 | | 2限 | | 16週1週 | | 3限 | | 16週1週 | | 4限 | | 16週5限 | |
|----|-----------------------|------------|-------|----|-----------------------|----------|-------|------------------|------------|---------------|------------|----|----|---------------|------------|----|
| | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 |
| 月 | 主題・人文(5) | 基礎運動器学(7)③ | ① | | 主題・人文(15) | | ① | 情報リテラシ(8) | 基礎化学(8) | 情報リテラシ(7)① | 基礎化学(7)① | ① | | 第2外国語 I (15) | | ① |
| 火 | 基礎運動器学(5) | キャリア(3) | ① | | 基礎数学(15) | | ① | コミュニケーション英語A(15) | | | | ① | | | | |
| 水 | 早期体験ボランティア(8) | 基礎生物学(6)① | ① | ④ | 早期体験ボランティア(8) | 基礎手話(3)① | ④ | 早期体験ボランティア(8) | 基礎物理学(8) | 早期体験ボランティア(8) | 基礎物理学(7)① | ① | | 早期体験ボランティア(8) | 基礎物理学(7)① | ① |
| 木 | ヒューマンコミュニケーション I (15) | | ① | | ヒューマンコミュニケーション I (15) | | ① | 基礎運動器学(7) | | 基礎運動器学(7) | 基礎運動器学(7) | ① | | 基礎運動器学(7) | 基礎運動器学(7) | ① |
| 金 | キャリア入門(8) | 基礎生物学(6)① | ① | | 基礎手話(12)③ | | ① | 健康スポーツ(11) | 基礎運動器学(3)① | 健康スポーツ(11) | 基礎運動器学(3)① | ① | | 健康スポーツ(11) | 基礎運動器学(3)① | ① |

後期

| 1週 | 1限 | | 16週1週 | | 2限 | | 16週1週 | | 3限 | | 16週1週 | | 4限 | | 16週5限 | |
|----|-----------|-----------|-------|----|-----------|---------|-------|--------------|-------------------|----|---------|----|----|----------------|-------|----|
| | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 | 前半 | 後半 |
| 月 | ⑤ | 行動科学(8) | ④ | | 教養選択(15)① | | ④ | 最新診断・治療学(2)② | 行動科学(8) | ④ | 医学史(2)② | ② | | 行動科学(8) | ④ | |
| 火 | | 細胞生化学(15) | ① | | 細胞生化学(15) | | ① | 最新診断・治療学(3)① | コミュニケーション英語B(15)① | ④ | 医学史(2)② | ② | | 第2外国語 II (15)① | | ④ |
| 水 | 細胞組織学(7)① | 実験動物学(8) | ① | | 細胞組織学(8) | 医用統計(8) | ① | 最新診断・治療学(3)① | 基礎地域医療学(4) | ④ | 医学史(2)② | ② | | 基礎地域医療学(4) | ④ | |
| 木 | | 細胞生理学(15) | ① | | 細胞生理学(15) | | ① | 最新診断・治療学(3)① | 細胞組織学(4) | ④ | 医学史(2)② | ② | | 細胞組織学(4) | ④ | |
| 金 | | 遺伝生化学(15) | ① | | 教養選択(15)① | | ① | 免疫生物学(15) | 細胞組織学(3)① | ④ | 医学史(2)② | ② | | 細胞組織学(3)① | ④ | |

①:生命科学科と合同講義

- ※()内の数字はコマ数を表す。記載のないものは15コマを意味する。
- ※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。
- ※5限目等で補講を行う。休講・補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。
- ① 授業に組み込んだ予備コマ数 ② 調整用・試験用の予備コマ数

16週制

2019年度・七曜表

(医学科1年次)

| | 前 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|--------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 1 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 2 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 3 |
| | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 5 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 4 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 5 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 6 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 7 |
| | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 8 |
| 6 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 9 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 10 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 11 |
| | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 12 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 13 |
| 7 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 14 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 15 |
| | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 16・試 |
| | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 17・試 |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 再 試 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | | |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | | |
| 9 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | | | | | | 再 |

| | 後 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|--------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 10 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 2 |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 3 |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 4 |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 5 |
| 11 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 6 |
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 7 |
| | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 8 |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 9 |
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10 |
| 12 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 11 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 12 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 13 |
| | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 14 |
| 1 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 15 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 16 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 17・試 |
| | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 試 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 再 試 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | | |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | | |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | | |
| 3 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | 31 | | | | | |

備考

- ◇ 4月5日(金) 新入生オリエンテーション
- ◇ 4月6日(土) 入学式
- ◇ 4月13日(土) TOEIC-IP
- ◇ 4月13日(土) 大学入門ゼミ
- ◇ 4月14日(日) 大学入門ゼミ
- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 5月24日(金) 鳥取米子間交流事業
- ◇ 5月25日(土) 医学部スポーツ大会
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月31日(水) 定期試験期間開始
- ◇ 8月7日(水) 定期試験期間終了
- ◇ 8月21日(水) 再試験期間開始
- ◇ 9月3日(火) 再試験期間終了
- ◇ 9月30日(月) 再試験日
- ◇ 11月6日(水) 月曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 月曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月28日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了

Q1 ■ 月曜授業 ■ 火曜授業 ■ 水曜授業 ■ 木曜授業 ■ 金曜授業
 Q2 ■ 月曜授業 ■ 火曜授業 ■ 水曜授業 ■ 木曜授業 ■ 金曜授業

2019年度 前期試験日程表【医学科1年次】

試験

(試験期間前の定期試験実施日時)

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 試験時間 | 試験会場 |
|---|----|---|-----------------------------|-------------|-------------|
| 6 | 10 | 月 | 教養基礎生物学 | 8:40~10:10 | 122 |
| | | | 教養基礎物理学 | 8:40~10:10 | 122 |
| | 16 | 火 | コミュニケーション英語A (ジアデイーンクラス) | 13:00~14:30 | 262 |
| | 19 | 金 | 基礎手話 | 10:00~12:00 | 121,122,131 |
| | 23 | 火 | コミュニケーション英語A (青砥クラス) | 13:00~14:30 | 261 |
| | | | コミュニケーション英語A (ジアデイーンクラス) | 13:00~14:30 | 262 |
| | 7 | | 基礎数学 | 10:30~12:00 | 122 |
| | | | コミュニケーション英語A (ウイルシャークラス) | 13:00~14:30 | 112 |
| | | | コミュニケーション英語A (青砥クラス) | 13:00~14:30 | 261 |
| | 30 | 火 | コミュニケーション英語A (ジアデイーンクラス) | 13:00~14:30 | 262 |
| | | | ドイツ語基礎 I | 14:50~16:20 | 121 |
| | | | フランス語基礎 I | 14:50~16:20 | 262 |
| | | | 中国語基礎 I | 14:50~16:20 | 261 |

再試験

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 試験時間 | 試験会場 |
|---|---|---|--------------|------|------|
| | | | 基礎化学 | | |
| | | | 基礎数学 | | |
| | | | 基礎生物学 | | |
| | | | 基礎物理学 | | |
| | | | コミュニケーション英語A | | |
| | | | ドイツ語基礎 I | | |
| | | | フランス語基礎 I | | |
| | | | 中国語基礎 I | | |
| | | | 基礎手話 | | |
| | | | 基礎運動器学 | | |

未定

(定期試験を実施しない科目)

- ・大学入門ゼミ
- ・キャリア入門
- ・情報リテラシ
- ・早期体験・ボランティア
- ・ヒューマン・コミュニケーション I
- ・健康スポーツ科学実技

※試験日程は予定です。日程が変更になる場合は再度案内します。

(試験期間の定期試験実施日時)

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 試験時間 | 試験会場 |
|---|----|---|--------|-------------|------|
| 7 | 31 | 水 | 基礎物理学 | 13:00~14:30 | 121 |
| 8 | 5 | 月 | 基礎化学 | 9:00~10:00 | 131 |
| | | | 基礎生物学 | | |
| | | | 基礎運動器学 | | |
| | | | 未定 | | |

医学科1年次目次

前期

| | 区分 | 授業科目名 | |
|----|-----------|----------------------|---------------|
| - | 教養基礎 | 教養基礎生物学 | 1 |
| - | 教養基礎 | 教養基礎物理学 | 2 |
| 必修 | 入門 | 大学入門ゼミ | 3 |
| 必修 | 入門 | 情報リテラシ | 4 |
| 必修 | 入門 | キャリア入門 | 5 |
| 必修 | 主題 | 基礎手話 | 6 ~ 7 |
| 必修 | 基幹(自然) | 基礎生物学 | 8 ~ 9 |
| 必修 | 基幹(自然) | 基礎化学 | 10 |
| 必修 | 基幹(自然) | 基礎数学 | 11 |
| 必修 | 基幹(自然) | 基礎物理学 | 12 |
| 選択 | 主題 | 日本の文化と心 | 13 |
| 選択 | 主題 | 環境科学 | 14 |
| 選択 | 基幹(人文・社会) | 経営学入門 | 15 |
| 選択 | 基幹(人文・社会) | 英文学 | 16 |
| 必修 | 基幹(実験演習) | 早期体験・ボランティア | 17 |
| 必修 | 基幹(実験演習) | ヒューマンコミュニケーション I | 18 ~ 19 |
| | 外国語 | コミュニケーション英語A(ウィルシャー) | 20 |
| 必修 | 外国語 | コミュニケーション英語A(青砥) | 21 |
| | 外国語 | コミュニケーション英語A(ジアディーン) | 22 |
| | 外国語 | ドイツ語基礎 I | 23 |
| 選必 | 外国語 | フランス語基礎 I | 24 |
| | 外国語 | 中国語基礎 I | 25 |
| 必修 | 健康スポーツ | 健康スポーツ科学実技 | 26 |
| 必修 | 専門科目 | 基礎運動器学 | 27 ~ 28 |

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は平成31年度入学者を基準としています。

※コミュニケーション英語は、クラス分けを發表しますので、確認ください。

※選必の外国語は、前期と後期で同じ言語を選択してください。

※主題、基幹(人文・社会)から3年次前期終了までに14単位以上修得してください。

授業のレベルについて

1: 入門及び初級レベル

2: 中級レベル(基礎科目)

3: 中級～上級レベル(応用科目)

4: 上級レベル(発展科目)

5: 大学院レベル

教養基礎生物学

科目到達目標:生物学(生命観)の基礎の習得。

科目責任者:角田 将道(非常勤講師)

連絡先:0859-38-7098 学務課教務係に伝言して下さい。

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------------------------------|-------|-----------|--------------------------|--|
| 1 | 4/11(木) | 3 | 121 | 序章. 生命と生物学(プロローグ) | 角田 将道 | 非常勤講師 | 生物から学ぶ生き残り戦略の方法。 | 生き抜くことの重要性、野生生物と人類の共存、異文化理解と壁 |
| 2 | 4/18(木) | 3 | 121 | 第1編. 細胞と分子 I 細胞の構造とはたらき | 角田 将道 | 非常勤講師 | 細胞の微細構造や物質の出入りを理解する。 | 核、ミトコンドリア、小胞体、ゴルジ体、水、タンパク質、炭水化物、能動輸送、エンドサイトーシス |
| 3 | 4/18(木) | 4 | 121 | II 細胞の個体と成り立ち | 角田 将道 | 非常勤講師 | 基本的なヒトの組織・器官系について理解する。 | 上皮組織、筋組織、神経組織、結合組織、器官系 |
| 4 | 4/25(木) | 3 | 121 | 第2編. 代謝 I 酵素とその働き | 角田 将道 | 非常勤講師 | 基本的構造から酵素診断の応用まで理解を深める。 | タンパク質、補酵素、基質特異性、最適pH、最適温度、酵素活性 |
| 5 | 4/25(木) | 4 | 121 | II 呼吸とそのしくみ | 角田 将道 | 非常勤講師 | 発酵、好気呼吸の基本的過程を理解する。 | アルコール発酵、クエン酸回路、電子伝達系、解糖系、細胞質基質、ATP、ミトコンドリア |
| 6 | 5/9(木) | 3 | 121 | 第3編. 遺伝情報の発現 I DNAの構造と複製 | 角田 将道 | 非常勤講師 | DNAの分子構造と複製のしくみを理解する。 | 二重らせん、半保存的複製、リーディング鎖、ラギング鎖、ヌクレオチド、細胞周期、体細胞分裂 |
| 7 | 5/9(木) | 4 | 121 | II 遺伝情報の発現 | 角田 将道 | 非常勤講師 | タンパク質合成、遺伝子の発現調節のしくみを理解。 | 転写、スプライシング、翻訳、ポリペプチド鎖、コドン |
| 8 | 5/16(木) | 3 | 121 | III 遺伝子研究とその応用 | 角田 将道 | 非常勤講師 | バイオテクノロジーの理論を説明できる。 | PCR法、トランスジェニック植物、遺伝子操作 |
| 9 | 5/16(木) | 4 | 121 | 第4編. 生殖・発生・遺伝 I 減数分裂 | 角田 将道 | 非常勤講師 | 染色体の分離と交叉について理解する。 | キアズマ、対合、相同染色体、二価染色体、生殖細胞 |
| 10 | 5/23(木) | 3 | 121 | II 発生 | 角田 将道 | 非常勤講師 | 発生の過程とそのしくみを理解する。 | 原腸胚、卵割、神経胚、アンテナイナペディア、Hox遺伝子、二次胚、胚葉形成 |
| 11 | 5/23(木) | 4 | 121 | III 遺伝 | 角田 将道 | 非常勤講師 | ヒトの遺伝を例に、古典的遺伝学を学ぶ。 | 遺伝子、DNA、血湯病、赤緑色盲 |
| 12 | 5/30(木) | 3 | 121 | 第5編. 生物の生活と環境 I 体内環境の維持 II 自律神経とホルモン | 角田 将道 | 非常勤講師 | ホメオスタシスのしくみを理解する。 | 血液凝固、交感神経、インスリン、チロキシン |
| 13 | 5/30(木) | 4 | 121 | III 生体防御 | 角田 将道 | 非常勤講師 | 免疫についての理解を深める。 | アナフィラキシーショック、HIV、体液性免疫、細胞性免疫、キラー細胞 |
| 14 | 6/6(木) | 3 | 121 | IV ニューロンとその興奮 | 角田 将道 | 非常勤講師 | 興奮発生のメカニズムを理解する。 | イオンチャネル、全か無かの法則、伝導速度、伝達、シナプス小胞 |
| 15 | 6/6(木) | 4 | 121 | V 神経系の構造と働き | 角田 将道 | 非常勤講師 | 中枢神経、末梢神経の分布と反射のしくみを理解。 | 大脳皮質、反射弓、膝蓋腱反射、感覚ニューロン、運動ニューロン |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習して下さい。

教育ブランドデザインとの関連:1、2、3、7

学位授与方針との関連:1、4

授業のレベル:入門及び初級レベル

評価:定期試験80%

レポート10%

小テスト10%

実務経験との関連:高等学校看護専攻科で生化学の授業経験をもち教員が、個体レベルから細胞・分子レベルの基礎的知識を講義する。

教科書:フォトサイエンス 生物図録一改訂版 数研出版 定価 810円+税

教養基礎物理学

科目到達目標：自然界における物理的原理や物理の法則の発見の背景を理解し、諸課題の探求と解決の論理的思考力を身につける。

科目責任者：福見 俊二(非常勤講師)

連絡先：0859-53-4234

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------------|-------|-----------|--------------|-----------------|
| 1 | 4/11(木) | 3 | 261 | 第1編 物体の運動 | 福見 俊二 | 非常勤講師 | 物理量の表し方 | ベクトルとスカラー 有効数字 |
| 2 | 4/18(木) | 3 | 261 | 1章 物体の運動と加速度 | 福見 俊二 | 非常勤講師 | 運動と微分積分 | 飛距離を伸ばす ニュートン |
| 3 | 4/18(木) | 4 | 261 | 2章 力と運動 3章 エネルギー | 福見 俊二 | 非常勤講師 | 運動の法則 仕事 | ジュールとワット 球技の上達法 |
| 4 | 4/25(木) | 3 | 261 | 4章 円運動と万有引力 | 福見 俊二 | 非常勤講師 | 万有引力の法則 | 人工衛星 |
| 5 | 4/25(木) | 4 | 261 | 第2編 熱とエネルギー 1章 熱 | 福見 俊二 | 非常勤講師 | 仕事と熱 | 絶対温度 ジュールの実験 |
| 6 | 5/9(木) | 3 | 261 | 2章 気体分子の運動 | 福見 俊二 | 非常勤講師 | 大気圧 分子運動と圧力 | パスカル |
| 7 | 5/9(木) | 4 | 261 | 3章 気体の内部エネルギー | 福見 俊二 | 非常勤講師 | 熱力学第1法則 モル比熱 | 気体の内部エネルギー |
| 8 | 5/16(木) | 3 | 261 | 第3編 波 1章 いろいろな波 | 福見 俊二 | 非常勤講師 | 伝わる速さ・波長・振動数 | 地震波 波長の変化と宇宙膨張 |
| 9 | 5/16(木) | 4 | 261 | 2章 音波 3章 光波 | 福見 俊二 | 非常勤講師 | 音の3要素・レンズ・回折 | 楽器 ヤングの実験 スペクトル |
| 10 | 5/23(木) | 3 | 261 | 第4編 電気と磁気 1章 電場と電位 | 福見 俊二 | 非常勤講師 | 静電気と電流 電気容量 | クーロン 雷対策 |
| 11 | 5/23(木) | 4 | 261 | 2章 直流回路 3章 電流と磁場 | 福見 俊二 | 非常勤講師 | オーム・ジュールの法則 | 電子量と電力 直流モニター |
| 12 | 5/30(木) | 3 | 261 | 4章 電磁誘導と電磁波 | 福見 俊二 | 非常勤講師 | 電磁誘導の法則 | ファラデー 直流と交流 |
| 13 | 5/30(木) | 4 | 261 | 第5編 原子と原子核 1章 電子 | 福見 俊二 | 非常勤講師 | 電子の電荷と質量 | トムソンとミリカン |
| 14 | 6/6(木) | 3 | 261 | 2章 原子の構造 3章 原子力 | 福見 俊二 | 非常勤講師 | 光電効果 光子 X線 | アインシュタイン ラザフォード |
| 15 | 6/6(木) | 4 | 261 | 4章 原子と原子核 | 福見 俊二 | 非常勤講師 | 放射性原子の半減期 | 核分裂と融合 |

教育ブランドデザインとの関連：2、3、4 ※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与方針との関連：1、2

授業のレベル：1

評価：定期試験 60%、小試験 15%、レポート 15%、受講態度 10%

実務経験との関連：身近に観測される事例を取り上げることや簡単な実験で物理に対する興味と理解力を向上させる。

教科書：理解しやすい物理(編者 近角 聰信・三浦 登 発行所 株式会社文英堂)

大学入門ゼミ

- 科目到達目標:1)自ら学び、自ら考える力をつける。
 2)課題探求への意欲を提起するための動機づけをする。
 3)共に学び、共に語るによりメンタルベースを維持する。

科目責任者(所属教室):海藤 俊行(学部教育支援室) 連絡先: 0859-38-7098 (学務課教務係)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-------|-----------|---------|-----------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1 | 4/13(土) | 3 | 323 | オリエンテーション | 海藤 俊行 他 | 学部教育支援室 | 大学入門ゼミの目標を理解する。 | 協調性, 自己表現・自己アピール力, 他者理解力 |
| 2 | 4/13(土) | 4 | 総合教育棟 | 研修・討議 | 海藤 俊行 他 | 学部教育支援室 | 自己を表現するとともに、他人を理解する。 | 協調性, 自己表現・自己アピール力, 他者理解力, 企画力 |
| 3 | 4/14(日) | 2 | 総合教育棟 | 研修・討議 | 海藤 俊行 他 | 学部教育支援室 | 自己を表現するとともに、他人を理解する。 | 協調性, 自己表現・自己アピール力, 他者理解力, 企画力 |
| 4 | 4/14(日) | 3 | 総合教育棟 | 研修・討議 | 海藤 俊行 他 | 学部教育支援室 | 自己を表現するとともに、他人を理解する。 | 協調性, 自己表現・自己アピール力, 他者理解力, 企画力 |
| 5 | 4/14(日) | 4 | 総合教育棟 | 研修・討議 | 海藤 俊行 他 | 学部教育支援室 | 自己を表現するとともに、他人を理解する。 | 協調性, 自己表現・自己アピール力, 他者理解力, 企画力 |
| 6 | 5/24(金) | 4 | 湖山 | 安全衛生管理 | 柏木 明子 | 安全衛生管理室 | 研究等、大学生生活におけるリスクと安全衛生管理を理解する。 | 労働安全衛生法、5S活動、危険予知、リスクアセスメント |
| 7 | 5/25(土) | 2 | 湖山 | 球技大会 | 加藤 敏明 他 | 病態運動学 | 協調性を養い、学生相互の親睦を図る。 | 協調性, 環境適応力, 熱意・意欲, 粘り強さ |
| 8 | 5/25(土) | 3 | 湖山 | 球技大会 | 加藤 敏明 他 | 病態運動学 | 協調性を養い、学生相互の親睦を図る。 | 協調性, 環境適応力, 熱意・意欲, 粘り強さ |
| 9 | 5/25(土) | 4 | 湖山 | 球技大会 | 加藤 敏明 他 | 病態運動学 | 協調性を養い、学生相互の親睦を図る。 | 協調性, 環境適応力, 熱意・意欲, 粘り強さ |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 1, 3, 4, 5, 6

学位授与の方針との関連: 1, 2, 3, 4

授業のレベル: 1

評価: 受講態度 70%、レポート 30%で評価する。

その他: 球技大会の開始時刻は変わる可能性があります。

情報リテラシ

科目到達目標:情報化社会で身につけておかなければならない情報についての素養の習得。

科目責任者(所属教室):本村 真一(総合メディア基盤センター) 連絡先:motomura@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|------|---------------------|-------|------------------|-------------------------------|--------------|
| 1 | 4/8(月) | 3 | 431 | ガイダンス、コンピュータの設定確認 | 本村 真一 | 総合メディア 基盤センター | 講義の内容の理解とコンピュータの設定確認 | 必携PC |
| 2 | 4/8(月) | 4 | C演習室 | ガイダンス | 本村 真一 | 総合メディア 基盤センター | 講義の内容の理解 | 必携PC |
| 3 | 4/15(月) | 3 | 431 | 電子メールとセキュリティ | 本村 真一 | 総合メディア 基盤センター | 電子メールとその注意点について理解する | 電子メール、迷惑メール |
| 4 | 4/15(月) | 4 | 431 | 電子メールとセキュリティ | 本村 真一 | 総合メディア 基盤センター | 電子メールとその注意点について理解する | 電子メール、迷惑メール |
| 5 | 4/22(月) | 3 | 431 | コンピュータ基礎 | 本村 真一 | 総合メディア 基盤センター | コンピュータの基礎を理解する | 2進数、デジタル |
| 6 | 4/22(月) | 4 | 431 | コンピュータ基礎 | 本村 真一 | 総合メディア 基盤センター | コンピュータの基礎を理解する | 情報理論、ハードウェア |
| 7 | 5/7(火) | 3 | 431 | コンピュータ基礎(インターネット) | 本村 真一 | 総合メディア 基盤センター | インターネットの仕組みを理解する | インターネット、Web |
| 8 | 5/7(火) | 4 | 431 | コンピュータ基礎(インターネット) | 本村 真一 | 総合メディア 基盤センター | インターネットの仕組みを理解する | インターネット、Web |
| 9 | 5/13(月) | 3 | 431 | 情報セキュリティ及び関連法規、PC基礎 | 本村 真一 | 総合メディア 基盤センター | 情報セキュリティ、知的財産権や個人情報保護について理解する | コンピュータセキュリティ |
| 10 | 5/13(月) | 4 | 431 | 情報セキュリティ及び関連法規、PC基礎 | 本村 真一 | 総合メディア 基盤センター | 情報セキュリティ、知的財産権や個人情報保護について理解する | 知的財産権、個人情報 |
| 11 | 5/20(月) | 3 | 431 | プレゼンテーション実習 | 本村 真一 | 総合メディア 基盤センター | プレゼンテーション資料の作成 | PowerPoint |
| 12 | 5/20(月) | 4 | 431 | プレゼンテーション実習 | 本村 真一 | 総合メディア 基盤センター | プレゼンテーション資料の作成 | PowerPoint |
| 13 | 5/27(月) | 3 | 431 | プレゼンテーション実習 | 本村 真一 | 総合メディア 基盤センター | プレゼンテーションの実施 | PowerPoint |
| 14 | 5/27(月) | 4 | 431 | プレゼンテーション実習 | 本村 真一 | 総合メディア 基盤センター | プレゼンテーションの実施 | PowerPoint |
| 15 | 6/3(月) | 4 | C演習室 | 学術情報の検索 | 本村 真一 | 総合メディア 基盤センター | 論文の検索ができる | pubmed |

教育グラウンドデザインとの関連:1,7

学位授与の方針との関連:1

授業のレベル:1

評価:講義中の試験:100%

教科書:なし

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

キャリア入門

科目到達目標：将来の医師・研究者としてのキャリア形成のための基本的事項を理解する。

科目責任者(所属教室)：中野 俊也(医学教育総合センター 学部教育支援室) 連絡先：医学教育総合センター TEL 0859-38-6438

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|------------------|-----------------|--------------------------|------------|--|---|
| 1 | 4/12(金) | 1 | 421 | キャリア形成と「大学での学び」 | 長尾 博暢 | キャリアセンター | 「大学から社会への移行」をめぐる現状をふまえたうえで、「キャリア」を形成する基礎能力について、大学での学びとの関連性において理解を深める。 | 大学から社会への移行、コンピテンシー |
| 2 | 4/19(金) | 1 | 421 | 「仕事」とは何か | 長尾 博暢 | キャリアセンター | 「仕事」(あるいは「働く」「労働」という営為)について、日常の学生生活との関連性もふまえながら理解を深める。 | 仕事、働く、労働、他者 |
| 3 | 4/26(金) | 1 | 261・262 ・S1～5 | 救急医療 | 本間 正人 | 救急・災害医学 | 救急蘇生の基本的な事項を理解し、基本的な救急蘇生技術を身につける。 | 心肺蘇生 |
| 4 | 4/26(金) | 2 | 261・262 ・S1～5 | 救急医療 | 本間 正人 | 救急・災害医学 | 救急蘇生の基本的な事項を理解し、基本的な救急蘇生技術を身につける。 | 心肺蘇生 |
| 5 | 5/10(金) | 1 | 421 | 医学生と薬物 | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 医療者になる者として、大学生として、気を付けなければならない薬物使用について理解し、自分の日常行動に生かす。 | 喫煙、ニコチン依存、飲酒、ビンジ飲酒、一気飲み、アルハラ、非合法薬物、海外旅行と薬物、行動嗜癖 |
| 6 | 5/24(金) | 2 | 湖山 | ※海外安全教育(1) | 竹田 洋志 | 国際交流センター | リスク管理と危機管理の基本について初めに理解し、海外渡航において必要となる国際法について学ぶ。続いて、外務省が発出する安全情報から各国情勢の分析ができるようになる。 | リスク管理と危機管理、国際法、国際情勢の分析 |
| 7 | 5/24(金) | 3 | 湖山 | ※海外安全教育(2) | 竹田 洋志 | 国際交流センター | 感染症、道路交通規則、事件(金銭、生命)、薬物に関して海外で起こっている事例を紹介し、それらから身を守る方法について理解する。 | 感染症、道路交通規則、麻薬四法 |
| 8 | 5/28(火) | 1 | 421 | キャリアガイダンス総論 | 山田 七子 | 卒後臨床研修センター | 医師という職業について考える。医師のキャリアパスについて理解する。キャリアプランを考える。 | 医師として求められる基本的な資質・能力、フロアセッション、新医師臨床研修制度、専門医制度、博士課程 |
| 9 | 6/4(火) | 1 | 421 | キャリアガイダンス総論 | 山田 七子 | 卒後臨床研修センター | 医師という職業について考える。医師のキャリアパスについて理解する。キャリアプランを考える。 | 医師として求められる基本的な資質・能力、フロアセッション、新医師臨床研修制度、専門医制度、博士課程 |
| 10 | 6/11(火) | 1 | 421 | 地域医療とキャリア形成 | 谷口 晋一 朴 大晃 (非常勤講師) | 地域医療学 | 地域医療システムの中での将来の医師としてのキャリア形成と果たすべき役割を理解する。 | 地域医療、医療システム、医師キャリア形成 |

※ 5月24日(金)の講義は鳥取キャンパスにて行う。

教育ブランドデザインとの関連：1、3、4、5、6、7

学位授与方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：1

評価：レポート 100%

レポートに関しては別途指示するので、用紙、形式、提出期限、提出場所等を厳守すること。

欠席、遅刻は厳禁。出席状況は厳重にチェックする。欠席、遅刻した講義に関するレポートは受け付けない。

実務経験との関連：現役の医師がその経験を活かし、キャリア形成に関する授業を行う。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

基礎手話

科目到達目標：単に聴覚障害といっても、その特性や社会生活上の困難さは多岐にわたる。障害の程度等によってコミュニケーション方法等が異なることを理解できる。

科目責任者(所属教室)：海藤 俊行(解剖学) 連絡先：0859-38-6011 (解剖学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------|----------------|--------------|---|----------------------|
| 1 | 4/12(金) | 2 | 121 | 【講義】聴覚障害者と手話基礎知識 | 石橋 大吾 | 非常勤講師 | ①聴覚障害者のコミュニケーション方法を理解する ②日本の手話の歴史及び特徴を理解する | コミュニケーション方法と日本の手話の歴史 |
| 2 | 4/19(金) | 2 | 121 | 【実技】つたえあってみよう | 石橋 大吾 | 非常勤講師 | ①つたえあうのは「ことば」だけではないことを理解する ②コミュニケーションを豊かなものとするために、身振りなどで表現できるように練習する ③身体の動きや表情をどのように表現したかわかりやすいのか工夫して練習する | 「気持ちを伝える」ということを考える |
| 3 | 5/10(金) | 2 | 121 | 【実技】自己紹介をしてみよう | 石橋 大吾 | 非常勤講師 | ①手話で自分の名前を紹介してみる ②家族も紹介してみる | 表現の工夫 |
| 4 | 5/17(金) | 2 | 121 | 【講義】聴覚障害者と医療現場 | 石橋 大吾 海藤 俊行 | 非常勤講師 解剖学 | ①聴覚障害者の日常生活における課題とその対応方法を理解する | 聴覚障害者と医療 |
| 5 | 5/31(金) | 2 | 121 | 【実技】あいさつしてみよう | 石橋 大吾 | 非常勤講師 | ①聴覚障害者とのコミュニケーションには、いろいろな方法(手話・指文字・空書・身振り)があることを知る ②疑問詞「だれ?」の使い方を知る ③初めて会った人へのあいさつや質問の手話を学ぶ | 表現の工夫と疑問詞「だれ?」の活用 |
| 6 | 6/7(金) | 2 | 121 | 【実技】手話がわからなかったとき | 石橋 大吾 | 非常勤講師 | ①手話がわからなかったときの聞き返し方を学ぶ ②疑問詞「何?」の使い方を知る | 表現の工夫と疑問詞「何?」の活用 |
| 7 | 6/12(水) | 2 | 121 | 【実技】数字や時間の表現を覚えよう | 石橋 大吾 | 非常勤講師 | ①数字や時間の手話を覚えて、一日のことを話せるようにする ②いろいろな数を正確に表す ③疑問詞「何時?」を使って会話ができるようにする | 数の表現と疑問詞「何時?」の活用 |
| 8 | 6/19(水) | 2 | 121 | 【実技】趣味のことを話そう | 石橋 大吾 | 非常勤講師 | ①自分の身近な話題、趣味について、身振り表現を工夫しながら、つたえよう ②趣味に関わる手話を覚える ③「好き」「嫌い」「できる」「できない」なども使って趣味の話を広げる | 身振り表現の工夫と好みの表現 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------------|-------|-----------|--|----------------------|
| 9 | 6/21(金) | 2 | 121 | 【講義】聴覚障害者の生活 | 石橋 大吾 | 非常勤講師 | ①聴覚障害者の日常生活における課題とその対応方法を理解する | 聴覚障害者の生活 |
| 10 | 6/26(水) | 2 | 121 | 【実技】行きたい場所の表現を覚えよう | 石橋 大吾 | 非常勤講師 | ①地名・都道府県名や建物などの手話を学ぶ ②疑問詞「どこ?」の使い方を知る ③空間を使って位置関係や距離感を表すことを学ぶ | 地名の表現と疑問詞「どこ?」の活用 |
| 11 | 6/28(金) | 2 | 121 | 【実技】病気やけがで困ったとき | 石橋 大吾 | 非常勤講師 | ①今まで学んだことを確実に表現できるようにする ②急病の場面に、ろう者が何か困ったときに何ができるか考えてみる | 表現技術の向上と会話能力の基礎 |
| 12 | 7/3(水) | 2 | 121 | 【実技】お天気と乗り物の手話を覚えよう | 石橋 大吾 | 非常勤講師 | ①今まで学んだことを確実に表現できるようにする ②身振りや状況をうまく取り入れながら、周りの状況について手話で紹介する | 表現技術の向上と疑問詞「何時?」の活用 |
| 13 | 7/5(金) | 2 | 121 | 【実技】買い物とお金の表現を覚えよう | 石橋 大吾 | 非常勤講師 | ①疑問詞「いくら?」の使い方を知る ②身振りや状況をうまく取り入れながら、自分の生活を紹介する | 表現技術の向上と疑問詞「いくら?」の活用 |
| 14 | 7/10(水) | 2 | 121 | 【実技】災害に関する手話を学ぼう | 石橋 大吾 | 非常勤講師 | ①これまで学んだことをもとに会話してみる ②会話内容が伝わったかどうか確認する ③基礎会話を自由にできるようにする ④災害に関する手話を学んで、ろう者と防災について考える | 会話能力の向上 |
| 15 | 7/12(金) | 2 | 121 | 【実技】今まで学んだ手話を活かして話してみよう | 石橋 大吾 | 非常勤講師 | ①これまで学んだことをもとに、一人ひとりの聴覚障害者の手話を見ることにより様々な手話表現があることを学ぶ ②手話表現が聴覚障害者に伝わったかどうか確認する ③フリートライアクションを通じて、今までの学習を自由な会話の中で実践し、自分の意見を伝え、相手の話を理解することができる | 会話能力の向上 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：2

評価：筆記試験・レポートなどから総合的に評価する。

実務経験との関連：鳥取県聴覚障害者協会の業務に携わっている教員が、聴覚障害の特性や手話等によるコミュニケーション方法について、講義を行う。

教科書：別途指示します。

基礎生物学

科目到達目標: 生物における形態と機能の関連付けが説明できる。

科目責任者(所属): 渡邊 達生(統合生理学)

連絡先: 研究室 TEL: 0859-38-6033, E-mail: watanabe@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------|-------|-----------------|--|---|
| 1 | 6/12(水) | 1 | 121 | 1章 生体物質(1) | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 生物を構成している物質を説明できる | 細胞構成物質、疎水結合、アミノ酸、タンパク質の構造 |
| 2 | 6/18(火) | 1 | 121 | 1章 生体物質(2) | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 生体物質を分子の形と性質で説明できる | ヌクレオチド、核酸、糖質、脂質、脂肪酸 |
| 3 | 6/19(水) | 1 | 121 | 5章 発生・分化(1) | 難波 栄二 | 研究戦略室(非常勤講師) | 動物の生殖に関して理解する | 配偶子形成、減数分裂、生殖細胞 |
| 4 | 6/21(金) | 1 | 121 | 5章 発生・分化(2) | 難波 栄二 | 研究戦略室(非常勤講師) | 動物の初期発生に関して理解する | 受精、卵割、三つの胚葉、細胞分化、発生工学 |
| 5 | 6/25(火) | 1 | 121 | 2章 細胞(1) | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 細胞の構造と機能を説明できる | 顕微鏡、原核細胞、真核細胞、細胞膜、核、ミトコンドリア、リボソーム、ゴルジ体 |
| 6 | 6/26(水) | 1 | 121 | 2章 細胞(2) | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 細胞の構造と機能を説明できる | 細胞分裂、細胞周期、染色体 |
| 7 | 6/28(金) | 1 | 121 | 4章 遺伝と遺伝情報(1) | 檜垣 克美 | 研究基盤センター(非常勤講師) | 基本的な遺伝の法則について理解する | 遺伝子、染色体、メンデルの法則 |
| 8 | 7/2(火) | 1 | 121 | 4章 遺伝と遺伝情報(2) | 檜垣 克美 | 研究基盤センター(非常勤講師) | 遺伝子と形質転換、遺伝子発現と変異、遺伝子改変技術について理解する | 形質転換、転写、翻訳、突然変異、遺伝子操作 |
| 9 | 7/3(水) | 1 | 121 | 3章 代謝(1) | 松浦 達也 | 統合分子医化学 | ATPの産生と生物の同化について説明できる | ATP、解糖、TCA回路、電子伝達系、酸化的リン酸化 |
| 10 | 7/5(金) | 1 | 121 | 3章 代謝(2) | 松浦 達也 | 統合分子医化学 | 酵素の性質と役割について説明できる | 基質特異性、反応速度論、酵素反応調節 |
| 11 | 7/9(火) | 5 | 121 | 6章 動物の反応と調節(1) | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 感覚器の構造と機能が説明できる。神経細胞(ニューロン)の構造と機能が説明できる。 | ウエーバー・フェヒナーの法則、網膜の構造と機能、耳の構造と機能、味覚、嗅覚、細胞体、軸索、樹状突起、髄鞘、静止膜電位、活動電位、全か無かの法則、シナプス、神経伝達物質 |
| 12 | 7/10(水) | 1 | 121 | 6章 動物の反応と調節(2) | 中曾 一裕 | 統合分子医化学 | 中枢神経、末梢神経、筋肉の構造と機能が説明できる | 脳の構造と機能、知覚神経、運動神経、自律神経、交感神経、副交感神経、神経伝達物質、骨格筋、心筋、平滑筋、筋小胞体、Caイオン、神経筋接合部 |
| 13 | 7/16(火) | 1 | 121 | 8章 進化と系統 | 湯浅 勲 | 非常勤講師 | 生物進化学の諸説の考え方を説明できる。生物の分類と系統を説明できる。 | 自然選択、適応、遺伝的浮動、分子進化の中立説、分子系統樹、二名法、生物の分類、地質年代、生命の進化史 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------|-------|-----------|--|---|
| 14 | 7/17(水) | 1 | 121 | 人体の概要 | 中根 裕信 | 解剖学 | 人体の臓器の位置と各臓器の構造・機能の概要を理解し、主な器官系(消化器・呼吸器・泌尿器等)を説明できる。 | 臓器：脳、脊髄、眼、耳、皮膚、骨、筋、胃、小腸、大腸、膵臓、咽頭、喉頭、気管、肺、腎臓、膀胱、心臓、動・静脈、下垂体、甲状腺、副腎、脾臓、胸腺、精巣、精管、卵巢、子宮 器官系：中枢・末梢神経系、感覚器系、骨格系、筋系、循環器系、呼吸器系、消化器系、泌尿器系、自律神経系、内分泌系、生殖器系 |
| 15 | 7/23(火) | 1 | 121 | 7章 生態 | 増本 年男 | 健康政策医学 | 生物間の相互作用と生物と環境の間の相互作用用について説明できる。 | 環境、個体群、競争、ロトカ・ヴォルテラの競争方程式、共生、生物群集、物質循環、生態系 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：2

学位授与の方針との関連：1

授業レベル：2 (中級レベル)

評価：定期試験100%

教科書：大学生のための基礎シリーズ2：生物学入門第2版、石川 統 編、東京化学同人、2013

参考書：人体解剖図、坂井建雄他著、成美堂出版、2010

基礎化学

科目到達目標: 化学の基礎を生命現象を通して理解し、生命と化学のかかわりを説明できる

科目責任者(所属教室): 木村 宏二(非常勤講師)

連絡先: E-mail kojikimura@hi2.enjoy.ne.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------------|-------|-----------|--------------------------|---|
| 1 | 6/3(月) | 3 | 121 | 化学と生命 | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 生命現象と化学とのかかわりを理解する。 | バイオサイエンス、生命の化学組成、分子の形と生体機能、化学の単位 |
| 2 | 6/10(月) | 3 | 121 | 生命を構成する元素(1) 元素と原子 | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 元素と原子を理解する。 | 周期律、同族元素、陽子、中性子、電子、同位体 |
| 3 | 6/10(月) | 4 | 121 | 生命を構成する元素(2) 電子配置 | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 元素・原子の性質を電子配置から理解する。 | 電子配置、価電子、イオン化エネルギー、電子親和力、電子スピン |
| 4 | 6/17(月) | 3 | 121 | 生体分子の化学結合 電子軌道 | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 分子の形成を電子軌道から理解する。 | イオン結合、共有結合、s軌道、p軌道、 σ 結合、 π 結合 |
| 5 | 6/17(月) | 4 | 121 | 生体分子の分子間相互作用 | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 化合物や分子をつくる分子間相互作用を理解する。 | 静電的相互作用、ファンデルワールス力、水素結合、疎水性相互作用 |
| 6 | 6/24(月) | 3 | 121 | 生体物質-炭素化合物 混成軌道 | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 炭素化合物の化学構造を混成軌道から理解する。 | sp^3 混成軌道、 sp^2 混成軌道、 sp 混成軌道 |
| 7 | 6/24(月) | 4 | 121 | 生体物質-有機化合物(1) 立体化学 | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 有機化合物の異性体を理解する。 | 構造異性体、立体異性体、不斉炭素、鏡像異性体、ジアステレオマー |
| 8 | 7/1(月) | 3 | 121 | 生体物質-有機化合物(2) 立体化学 | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 有機化合物の絶対配置を理解する。 | 絶対立体配置、R-S表示法、E-Z表示法 |
| 9 | 7/1(月) | 4 | 121 | 生体物質-有機化合物(3) 命名法 | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 有機化合物の命名法を理解する。 | 主鎖、分岐、置換基、接頭語、官能基 |
| 10 | 7/8(月) | 3 | 121 | 生体分子の溶解とその溶液 | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 物質の溶解と溶液の性質を理解する。 | コロイド溶液、溶解度、溶解度積、浸透圧、 |
| 11 | 7/8(月) | 4 | 121 | 生体液の性質-酸・塩基と緩衝液 | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 酸・塩基からpH緩衝作用を理解する。 | 体液、共役酸・共役塩基、水素イオン濃度、pH、緩衝液 |
| 12 | 7/22(月) | 3 | 121 | ATPと化学エネルギー | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 化学エネルギーとは何かを理解する。 | ATP、エンタルピー、エントロピー、自由エネルギー |
| 13 | 7/22(月) | 4 | 121 | 生体反応とその速度 | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 化学反応の速度は何かを決定するかを理解する。 | 反応速度、活性化エネルギー、ミカエリス-メンテンズ式 |
| 14 | 7/29(月) | 3 | 121 | 生体エネルギーと酸化還元 | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 酸化還元反応と共役物質を理解する。 | 酸化還元と金属イオン、共役系、芳香族性、生体色素 |
| 15 | 7/29(月) | 4 | 121 | 生命研究に有用な光と放射線 | 木村 宏二 | 非常勤講師 | 光エネルギーと高エネルギー状態の運命を理解する。 | 電磁波、励起、(可)見光、りん光、吸光度、放射線、放射能 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 1、2、3

学位授与方針との関連: 1、2

授業のレベル: 2

評価: 出席を兼ねた小テストを考慮し、定期試験の結果で評価する。

実務経験との関連: 基礎医学・工学面分野の研究指導経験から、医学(生命)に関わる「化学の基礎」を重点的に講義する。

その他: プリントを毎講義時間に配布する。

基礎数学

科目到達目標：解析学(微分積分学)の基本的な考え方・方法を理解できる。

科目責任者：井上 順子（教育支援・国際交流推進機構 教育センター）

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------|-------|-----------|---|-----------------------------------|
| 1 | 4/9(火) | 2 | 121 | 実数の基本性質と数列 | 井上 順子 | 教育センター | 実数の基本性質および数列の極限の概念を理解する。 | 実数、数列の極限 |
| 2 | 4/16(火) | 2 | 121 | 関数の極限と微分 | 井上 順子 | 教育センター | 関数の極限、関数の連続性、微分可能性を理解する。 | 関数の極限、連続性、連続関数 |
| 3 | 4/23(火) | 2 | 121 | 導関数 | 井上 順子 | 教育センター | 初等関数の微分法を修得する。 | 導関数、指数関数、対数関数、三角関数、逆三角関数、逆関数、合成関数 |
| 4 | 5/14(火) | 2 | 121 | 平均値の定理とその応用 | 井上 順子 | 教育センター | 微分法の応用として、基本的な場合に関数の増減・関数の極限などを調べることができる。 | 導関数、平均値の定理 |
| 5 | 5/21(火) | 2 | 121 | テイラーの定理 | 井上 順子 | 教育センター | テイラーの定理・テイラー展開を理解する。 | テイラーの定理 |
| 6 | 5/28(火) | 2 | 121 | 多変数関数 | 井上 順子 | 教育センター | 2変数関数のグラフ、極限、連続性について概要を知り、基本的な例を理解する。 | 2変数関数、関数のグラフ |
| 7 | 6/4(火) | 2 | 121 | 定積分 | 井上 順子 | 教育センター | 定積分の定義および微分積分学の基本定理を理解する。 | 定積分、微分積分学の基本定理 |
| 8 | 6/11(火) | 2 | 121 | 定積分・不定積分の計算 | 井上 順子 | 教育センター | 定積分・不定積分の計算方法、および図形の面積等への応用を理解する。 | 部分積分、置換積分 |
| 9 | 6/18(火) | 2 | 121 | 広義積分 | 井上 順子 | 教育センター | 無限区間での定積分等、広義積分の概念を理解する。 | 広義積分 |
| 10 | 6/25(火) | 2 | 121 | 微分方程式 | 井上 順子 | 教育センター | 微分方程式の概念を理解し、科学における応用例を知る。 | 微分方程式の概念、微分方程式の応用 |
| 11 | 7/2(火) | 2 | 121 | 1階微分方程式 | 井上 順子 | 教育センター | 簡単な1階微分方程式について計算できる。 | 1階微分方程式 |
| 12 | 7/9(火) | 2 | 121 | 線形微分方程式 | 井上 順子 | 教育センター | 線形微分方程式について理解し、簡単な1階線形微分方程式を解くことができる。 | 線形斉次微分方程式、非斉次方程式 |
| 13 | 7/16(火) | 2 | 121 | 2階線形微分方程式 | 井上 順子 | 教育センター | 定数係数の2階線形微分方程式の解法について理解する。 | 定数係数2階線形微分方程式 |
| 14 | 7/23(火) | 2 | 121 | 2階線形微分方程式の例と応用 | 井上 順子 | 教育センター | 定数係数の2階線形微分方程式について、簡単な例で計算ができる。 | 2階線形微分方程式の応用 |
| 15 | 7/30(火) | 2 | 122 | 試験 | 井上 順子 | 教育センター | 全体のまとめ | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：1、3

学位授与の方針と関連：1、2

授業のレベル：2

評価：定期試験を主体とし、適宜行う演習レポートの結果を加味する。

教科書：熊原啓作 著「入門微分積分学15章」(日本評論社) 参考書として 熊原啓作・押川元重 著「初学 微分と積分」(日本評論社)を挙げておく。

基礎物理学

科目到達目標:医学・医療の基礎となる物理学を理解する能力。

科目責任者:(非常勤講師)亀山 道宏

連絡先:e-mail: physicayonago@gmail.com

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------------|-------|-----------|-----------------------|--------------------------|
| 1 | 6/12(水) | 3 | 121 | 医学の中の物理学 | 亀山 道宏 | 非常勤講師 | 物理学および他の学問との関係が理解できる。 | 物理学、観測、国際単位系 |
| 2 | 6/12(水) | 4 | 121 | 力のつりあい | 亀山 道宏 | 非常勤講師 | 力とそのつり合いの概念が理解できる。 | 力、モーメント、つり合い |
| 3 | 6/19(水) | 3 | 121 | 力と運動 運動の法則 | 亀山 道宏 | 非常勤講師 | 力と運動の関係が理解できる。 | 慣性、加速度、運動の法則 |
| 4 | 6/19(水) | 4 | 121 | エネルギー・仕事・仕事率 - 筋肉の物理学 - | 亀山 道宏 | 非常勤講師 | 仕事の定義、エネルギーの意味が理解できる。 | 仕事、エネルギー、エネルギー保存則 |
| 5 | 6/26(水) | 3 | 121 | 圧力 - 気体の性質 - | 亀山 道宏 | 非常勤講師 | 圧力の定義、単位について理解できる。 | 気圧、分圧 高さ定数 |
| 6 | 6/26(水) | 4 | 121 | 呼吸機能の物理学 | 亀山 道宏 | 非常勤講師 | 呼吸機能の力学的側面について理解できる。 | 死腔、コンプライアンス |
| 7 | 7/3(水) | 3 | 121 | 流体の性質 - 非粘性流体 - | 亀山 道宏 | 非常勤講師 | 非圧縮性の流体の性質が理解できる。 | 連続の法則 ベルヌーイの定理 |
| 8 | 7/3(水) | 4 | 121 | 流体の性質 - 血液循環の物理学 - | 亀山 道宏 | 非常勤講師 | 粘性をもつ流体の性質が理解できる。 | 層流、レイノルズ数 血圧、ポアズイユの法則 |
| 9 | 7/10(水) | 3 | 121 | 物質の熱的性質 - 地球環境を考える - | 亀山 道宏 | 非常勤講師 | 熱エネルギー、熱の伝わり方が理解できる。 | 熱伝導、輻射 ステファン・ボルツマンの法則 |
| 10 | 7/10(水) | 4 | 121 | ヒトの熱力学 - ヒトの代謝と体温調節 - | 亀山 道宏 | 非常勤講師 | ヒトのエネルギーバランスが理解できる。 | 熱平衡、代謝熱、体温調節 |
| 11 | 7/17(水) | 3 | 121 | 光の二重性 相対論への誘い | 亀山 道宏 | 非常勤講師 | 光速度の物理的意義が理解できる | 電磁波、可視光線、 光の粒子性、光子 |
| 12 | 7/17(水) | 4 | 121 | 光 - 視覚の物理学 - | 亀山 道宏 | 非常勤講師 | 光の性質とその受容原理が理解できる。 | 視細胞、視力、増感 |
| 13 | 7/24(水) | 3 | 121 | 音 - 聴覚の物理学 | 亀山 道宏 | 非常勤講師 | 音の性質とその受容原理が理解できる。 | 音波、周波数分析、 内耳有毛細胞 |
| 14 | 7/24(水) | 4 | 121 | 分子と磁場の相互作用 - MRIの基礎 - | 亀山 道宏 | 非常勤講師 | MRIの原理が理解できる。 | 核スピン、ゼーマン分裂、 核磁気共鳴 |
| 15 | 7/31(水) | 3 | 121 | 試験 | 亀山 道宏 | 非常勤講師 | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:1、3

学位授与の方針との関連:1、2

授業のレベル:2

評価:定期試験:100%

教科書、参考書:特に指定しない

日本の文化と心

科目到達目標: 日本の文化と心を知ることにより豊かな人間性を身につける

科目責任者(所属): 黒沢 洋一 (健康政策医学)

連絡先: 健康政策医学分野 TEL: 0859-38-6113 E-mail: kouei@tottori-u.ac.jp

1年次には開講しません

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------------------|-------|-----------|---|--|
| 1 | 4/8(月) | 2 | 121 | オリエンテーション 日本の伝統芸能(能) | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 日本の文化と心の受講の意義を理解する。 伝統芸能(能)にふれる。 | 日本の伝統芸能、能、稽古 |
| 2 | 4/15(月) | 2 | 121 | 中海干拓と米子水鳥公園 | 神谷 要 | 非常勤講師 | 中海の自然保護の歴史の理解。 | 中浦水門中海干拓と淡水化事業 |
| 3 | 4/22(月) | 2 | 121 | 中海の水鳥の生態 | 神谷 要 | 非常勤講師 | 生態系の理解。 | ラムサール条約と渡り鳥 |
| 4 | 5/7(火) | 2 | 121 | 考古学を学ぶ | 佐伯 純也 | 非常勤講師 | 考古学の方法論について考える。 | 型式、年代 |
| 5 | 5/13(月) | 2 | 121 | 美術の「読み方」とは | 今 香 | 非常勤講師 | 最少の知識と、最大の感性を使って美術を読み読む鑑賞法を理解する。 | アート・リテラシー |
| 6 | 5/20(月) | 2 | 121 | 美術館における作品鑑賞の方法 | 今 香 | 非常勤講師 | 実際に美術館での展覧会鑑賞をもとに、展示から様々な情報を獲得する方法を体験し、理解する。 | 展示 美術館 実作品 鑑賞 |
| 7 | 5/27(月) | 2 | 121 | わたしたちにとっての「美術」とは | 今 香 | 非常勤講師 | 日本の文化の系譜から見た美術表現の変遷から、実践的に生活の中で美術鑑賞を活かす方法を理解する。 | 日本の美術 文化 コミュニケーション |
| 8 | 6/3(月) | 2 | 121 | 茶道と「おもてなしの心」茶道のころ | 坪倉 ミハ | 非常勤講師 | 茶道を通じて「おもてなしの心」を理解する。 | 茶道 |
| 9 | 6/10(月) | 2 | 121 | 茶道と「おもてなしの心」 茶の伝来と発展、茶道の意義 | 坪倉 ミハ | 非常勤講師 | 茶道を通じて「日本文化の心」を理解する。 | 茶道 |
| 10 | 6/17(月) | 2 | 121 | 陶磁器から見た近世史 | 佐伯 純也 | 非常勤講師 | 陶磁器から歴史を読み解く。 | 伊万里焼の出現 |
| 11 | 6/24(月) | 2 | 121 | 山陰の文化財 | 佐伯 純也 | 非常勤講師 | 遺跡から山陰地方の歴史を学ぶ。 | 文化財、遺跡 |
| 12 | 7/1(月) | 2 | 121 | 謡の世界 | 岡本 幹三 | 非常勤講師 | 日本特有の感覚を理解し心の糧とする。 | 謡曲百番、内剛外柔、内柔外剛、世阿弥の言葉、ぜひ初心忘るべからず、謡十徳、謡への誘い |
| 13 | 7/8(月) | 2 | 121 | 物の文化 出土品でみる古代の歴史 | 下高 瑞哉 | 非常勤講師 | 歴史を通じて現代を考える。 | 土器、石器、木器、人骨 |
| 14 | 7/22(月) | 2 | 121 | 古代国家への歩み | 下高 瑞哉 | 非常勤講師 | 歴史を通じて現代を考える。 | 前方後円墳、出雲大社、米子城跡 |
| 15 | 7/29(月) | 2 | 121 | まとめ | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 日本の文化と心を知ることにより豊かな人間性を身につける | 日本の文化と心 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 1、4、7

学位授与方針との関連: 1、3

授業のレベル: 2

評価: 受講態度・レポート100%

環境科学 - 乾燥地科学 -

1年次には開講しません

科目到達目標: 乾燥地の諸問題について理解し、概説することができる。

科目責任者(所属): 恒川 篤史(乾燥地研究センター)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------------|-------|-------------|----------------------------|-------------------------|
| 1 | 4/8(月) | 1 | 131 | 乾燥地と砂漠化 | 恒川 篤史 | 乾燥地研究センター | 乾燥地・砂漠化の定義と概要を説明できる | 乾燥地、砂漠、砂漠化 |
| 2 | 4/8(月) | 2 | 131 | 砂漠化防止の取り組み | 恒川 篤史 | 乾燥地研究センター | 砂漠化防止に向けた世界の取り組みが概説できる | 砂漠化対処条約、持続可能な開発 |
| 3 | 4/15(月) | 1 | 131 | 乾燥地の気候・水 | 黒崎 泰典 | 乾燥地研究センター | 乾燥地の気候の成り立ちを理解する | 乾燥気候、水・熱収支、大気循環 |
| 4 | 4/15(月) | 2 | 131 | 気候変動、砂漠化と黄砂発生 | 黒崎 泰典 | 乾燥地研究センター | 気候変動、砂漠化と黄砂発生の関係を理解する | 気候変動、砂漠化、黄砂発生 |
| 5 | 4/22(月) | 1 | 131 | 乾燥地の野生動物の生態と進化 | 伊藤 健彦 | 乾燥地研究センター | 乾燥地に生息する動物の特性を概説できる | 乾燥適応、季節移動、種間関係 |
| 6 | 4/22(月) | 2 | 131 | 乾燥地の野生動物問題と保全 | 伊藤 健彦 | 乾燥地研究センター | 野生動物問題の現状と保全の必要性を概説できる | 多様性、絶滅危惧、人と自然の共存 |
| 7 | 5/7(火) | 1 | 131 | 乾燥地の自然環境と植物の暮らし | 山中 典和 | 乾燥地研究センター | 乾燥地の自然環境に対する植物の適応を説明できる | 乾燥地植物、乾燥・塩ストレス耐性 |
| 8 | 5/7(火) | 2 | 131 | 中国黄土高原における人々の暮らしと緑化 | 山中 典和 | 乾燥地研究センター | 中国黄土高原における人々の暮らしと緑化が概説できる | 中国黄土高原、緑化 |
| 9 | 5/13(月) | 1 | 131 | 家畜と人間の関わり、畜産が抱える諸課題 | 小林 伸行 | 乾燥地研究センター | 乾燥地を含む途上国の畜産の現状とその課題を概説できる | 反芻動物、温室効果ガス、過放牧、人獣共通感染症 |
| 10 | 5/13(月) | 2 | 131 | 乾燥地における国際協力 | 小林 伸行 | 乾燥地研究センター | 途上国に対する国際協力の特徴を説明できる | 貧困、ジェンダー、人間の安全保障、環境社会配慮 |
| 11 | 5/20(月) | 2 | 131 | 渡航の医学 | 大谷 真二 | 国際乾燥地研究教育機構 | 乾燥地渡航時の健康への留意点が理解できる | 渡航医学、宿主対策、危機管理 |
| 12 | 5/27(月) | 2 | 131 | 乾燥地における感染症対策 | 大谷 真二 | 国際乾燥地研究教育機構 | 乾燥地における感染症とその対策が理解できる | 感染症、ワクチン、知的財産権 |
| 13 | 6/3(月) | 2 | 131 | 大気環境と健康 | 大谷 真二 | 国際乾燥地研究教育機構 | 大気環境と疾病の関わりが理解できる | 黄砂、大気汚染、健康影響評価 |
| 14 | 6/10(月) | 2 | 131 | 乾燥地の疾病 | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 乾燥地と疾病の関わりが説明できる | 乾燥地の環境、黄砂、粉塵、熱中症、栄養、砒素 |
| 15 | 6/17(月) | 2 | 131 | 乾燥地保健医学(まとめ) | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 乾燥地保健医学が概説できる | 乾燥地保健医学 |

教育グランドデザインとの関連: 1、4、5、6

学位授与の方針との関連: 1、2、4

授業のレベル:

評価: 小試験 50%

授業参加状況 50%

実務経験との関連: 医学に関連した授業については、現役の医師がその経験を活かし、授業内容に関する講義を行う。

教科書: 「乾燥地を救う知恵と技術」: 鳥取大学乾燥地研究センター監修(2014)、丸善出版。参考書: 「乾燥地科学シリーズ2 乾燥地の自然」: 篠田雅人編(2009)、古今書院。「黄砂 健康・生活環境への影響と対策」: 鳥取大学乾燥地研究センター監修(2016)、丸善出版

その他: 乾燥地科学に関する質問があれば、総合研究棟6階健康政策医学分野(米子キャンパス)

又は鳥取大学乾燥地研究センター(鳥取キャンパス)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

経営学入門～医療経営学入門講座～

科目到達目標: 経営学とは何かを理解し、医療経営の観点から経営スキルやコミュニケーションスキルを学ぶ

科目責任者(所属教室): 遠藤 彰(非常勤講師)

連絡先: 0859-24-2584 株式会社BEANS / 090-5706-1819 遠藤

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|------------------------|--------|------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 1 | 4/15(月) | 1 | 261 | 身近な学問としての経済学① | 穂田 誠一郎 | 非常勤講師 中小企業診断士 | 生活、産業、企業と経済とのかかわりの中から経済学を身近なものにする | オリエンテーション、経済学と日常生活・経済学と医療経営 |
| 2 | 4/15(月) | 2 | 261 | 身近な学問としての経済学② | 穂田 誠一郎 | 非常勤講師 中小企業診断士 | 生活水準の向上と経済成長を考える | 経済学のフレーム(GDP、4つの目標、財政政策、金融政策) |
| 3 | 4/22(月) | 1 | 261 | 企業経営の基本と心得① | 穂田 誠一郎 | 非常勤講師 中小企業診断士 | 企業の基本的な組織運営の在り方を学ぶ | 経営理念、経営方針、経営戦略、目標設定、PDCA、ホウレンソウ |
| 4 | 4/22(月) | 2 | 261 | 企業経営の基本と心得② | 穂田 誠一郎 | 非常勤講師 中小企業診断士 | 企業の健全経営を行うためのポイントを学ぶ | 3C(市場、競合、自社)、ドメイン、資金調達と運用等、健全経営 |
| 5 | 5/13(月) | 1 | 261 | 医療経営を取り巻く環境 | 滝沢 和嘉 | 非常勤講師 中小企業診断士 | 医療をめぐる最近の動きを理解する | 機能分化と地域医療ビジョン |
| 6 | 5/13(月) | 2 | 261 | 医療経営と医療制度 | 滝沢 和嘉 | 非常勤講師 中小企業診断士 | 医療制度が病院経営に及ぼす影響を理解する | 病院経営における経営資質と経営戦略 |
| 7 | 5/20(月) | 2 | 261 | 医療経営における会計と税務 | 播間 光広 | 非常勤講師 税理士 | 医療経営における会計と税務を学ぶ | 医療会計、財務諸表、税務申告 |
| 8 | 5/27(月) | 2 | 261 | 医療経営マーケティング① | 遠藤 彰 | 非常勤講師 中小企業診断士 | お客様(患者)の立場に立った医療経営を学ぶ | マーケティング、経営理念 |
| 9 | 6/3(月) | 2 | 261 | 医療経営マーケティング② | 遠藤 彰 | 非常勤講師 中小企業診断士 | 環境の変化に対応する医療経営を学ぶ | SWOT分析、コーポレートブランド |
| 10 | 6/10(月) | 2 | 261 | 医療経営における労務管理とメンタルヘルスケア | 糸原 るい | 非常勤講師 社会保険労務士 | 労働法の基礎知識とメンタルヘルスケアについて学ぶ | 労務管理、労働判例、心の健康問題 |
| 11 | 6/17(月) | 2 | 261 | 医療経営におけるコンプライアンスとリスク管理 | 岸田 和久 | 非常勤講師 弁護士 | 医療経営におけるリスクを理解し、コンプライアンスの重要性を学ぶ | コンプライアンス、リスク管理 |
| 12 | 6/24(月) | 2 | 261 | 組織の中でのコミュニケーション | 遠藤 尚子 | 非常勤講師 認定コーチ | 組織の中でのコンセンサス形成を学ぶ | コンセンサス形成、コーチング、ワークショップ |
| 13 | 7/1(月) | 2 | 261 | コーチングスキルを活用した人材育成 | 遠藤 尚子 | 非常勤講師 認定コーチ | コーチングを理解し、人の能力を引き出すスキルを学ぶ | コーチング、モチベーション |
| 14 | 7/8(月) | 2 | 261 | 医療サービスとしてのホスピタリティ | 遠藤 尚子 | 非常勤講師 認定コーチ | サービス業としての医療を意識してホスピタリティを学ぶ | ホスピタリティ |
| 15 | 7/22(月) | 2 | 261 | 定期試験とまとめ | 遠藤 彰 | 非常勤講師 中小企業診断士 | カリキュラムのまとめ | |

教育グランドデザインとの関連: 3、4、5、6

学位授与方針との関連: 2、3、4

評価: 定期試験 100%

その他: * 講座の定員は、50名以内とする * ⑧、⑨、⑫、⑬、⑭は、セミナーフロアにて開催(ワーク中心の講義)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

英文学

1年次には開講しません

科目到達目標：本授業では、英文学の華である詩を取り上げます。人々の記憶に長く残る、凝縮され、高揚感に満ちた言語世界を探究し、理解する感性を養います。

科目責任者(所属教室)：和田 綾子(教育支援・国際交流推進機構[湖山キャンパス])
 本授業は、初回(2コマ)と最終回を除き、遠隔講義となる予定です。

連絡先：学務課教務係に伝言して下さい。

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|--------|--------------------|-------|-----------|-----------------------------|--|
| 1 | 4/8(月) | 1 | 共用会議室2 | 導入・イギリス・ロマン派文学 <1> | 和田 綾子 | 教育センター | 英文学における「転換点としてのロマン派文学」を理解する | P.B. Shelley, expressive theory of art |
| 2 | 4/8(月) | 2 | 共用会議室2 | ロマン派文学<2> | 和田 綾子 | 教育センター | ロマン派文学に現れる「神秘的な自然」を理解する | William Wordsworth |
| 3 | 4/15(月) | 1 | 共用会議室2 | ロマン派文学<3> | 和田 綾子 | 教育センター | ロマン派文学に現れる神秘主義を理解する | William Blake |
| 4 | 4/15(月) | 2 | 共用会議室2 | ロマン派文学<4> | 和田 綾子 | 教育センター | ロマン派文学に現れる「創造者としての詩人」を理解する | William Blake |
| 5 | 5/7(火) | 1 | 共用会議室2 | ロマン派文学<5> | 和田 綾子 | 教育センター | ロマン派文学に現れる「対象と同一化する詩人」を理解する | John Keats |
| 6 | 5/7(火) | 2 | 共用会議室2 | ロマン派文学<6> | 和田 綾子 | 教育センター | ロマン派文学に現れる「時代の風」を理解する | S.T. Coleridge |
| 7 | 5/13(月) | 2 | 共用会議室2 | ロマン派文学<7> | 和田 綾子 | 教育センター | ロマン派文学に現れる「時代の風」を理解する | S.T. Coleridge |
| 8 | 5/20(月) | 2 | 共用会議室2 | ロマン派文学<8> | 和田 綾子 | 教育センター | ロマン派文学に現れる「他者性」を理解する | G.G. Byron |
| 9 | 5/27(月) | 2 | 共用会議室2 | ロマン派以前の文学<1> | 和田 綾子 | 教育センター | エリザベス朝のソネットを理解する | William Shakespeare, Sonnet |
| 10 | 6/3(月) | 2 | 共用会議室2 | ロマン派以前の文学<2> | 和田 綾子 | 教育センター | エリザベス朝の作品を堪能する | William Shakespeare |
| 11 | 6/10(月) | 2 | 共用会議室2 | ロマン派以前の文学<3> | 和田 綾子 | 教育センター | 17世紀文学を味わう | John Milton |
| 12 | 6/17(月) | 2 | 共用会議室2 | ロマン派以降の文学<1> | 和田 綾子 | 教育センター | ロマン派に影響を受けた現代文学を味わう | W.B. Yeats |
| 13 | 6/24(月) | 2 | 共用会議室2 | ロマン派以降の文学<2> | 和田 綾子 | 教育センター | ロマン派への共感—子供時代の思い出 | Seamus Heaney |
| 14 | 7/1(月) | 2 | 共用会議室2 | 前期試験 | 和田 綾子 | 教育センター | 自分なりの作品理解ができ、表現出来ることを問う | 辞書を持参すること |
| 15 | 7/8(月) | 2 | 共用会議室2 | 解説 | 和田 綾子 | 教育センター | 作品理解のポイントを確認する | Review |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：1、2、4

学位授与の方針との関連：1、2

授業のレベル：2

評価：前期試験(70%)出席と質疑応答による授業への貢献度及び提出物(30%)による総合評価

参考書：The Norton Anthology of English Literature vols. 1 & 2 etc.

その他：教材は多岐に渡りますので事前に資料を配布します。必ず良く読んで下さい。中級以上の英語力が必要です。本授業では、ゼミ方式で詩を読んでいきますが、英文学における転換点となった1)ロマン派文学(狭義では18世紀末から19世紀初め)を中心とし、2)ロマン派以前、3)ロマン派以降の三期に大きく分けて、作品群を取り上げます。どの詩人の作品を取り上げるかについては、シラバスに示していますが、受講生の理解力と関心に応じて変更の可能性もあります。本授業は、初回と最終回を除いて、遠隔講義となる予定です。

早期体験・ボランティア

科目到達目標:【病院・診療体験】病院紹介・見学 医療従事者としての動機付け、医者としての心得やマナー、チーム医療、患者の権利等を学ぶ。

【ボランティア】病院ボランティア、地域のボランティア・地域の医療に参加し、人間としての「心のさざなみ」を感じ社会とのコミュニケーションを経験しボランティア精神を学ぶ。

科目責任者(所属): 【病院・診療体験】井上 幸次(視覚病態学)

【ボランティア】黒沢 洋一(健康政策医学)

連絡先:健康政策医学分野 TEL:0859-38-6113 E-mail:kouei@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・診療科分野・病態学 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|-----|-----|-----------------------------|-------------------------|--------------------------|---|---|
| 1 | 4/10(水) | 1~4 | 421 | 臨床教室オリエンテーション | 井上 幸次 黒沢 洋一 谷口 晋一 | 視覚病態学 健康政策医学 地域医療学 | 病院医療現場の現状を知る。 | 医師の心得、医師の将来像、 |
| 2 | 4/17(水) | 1~4 | 421 | 臨床教室 | 井上 幸次 黒沢 洋一 | 視覚病態学 健康政策医学 | | |
| 3 | 4/24(水) | 1~4 | 421 | 臨床教室 | 井上 幸次 黒沢 洋一 | 視覚病態学 健康政策医学 | | |
| 4 | 5/8(水) | 1~4 | 421 | ボランティア・地域医療体験オリエンテーション | 井上 幸次 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | ボランティア・地域医療について知る。 | ボランティア、医師の心得、医師の将来像、地域医療、医療・保健・福祉の連携、心のさざなみ、ネットワーク、 |
| 5 | 5/15(水) | 1~4 | 421 | ボランティア・地域医療体験 | 井上 幸次 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | ボランティア・地域医療に参加する | 障害、福祉、個人情報保護、コミュニケーション、 |
| 6 | 5/22(水) | 1 | 421 | ボランティア・地域医療体験まとめ | 井上 幸次 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | ボランティア・地域医療の精神を学ぶ | 地域社会、文化と伝統、 |
| 7 | 5/22(水) | 2~4 | 421 | 病院オリエンテーション、看護業務、チーム医療、病棟体験 | 人材担当副看護部長 担当師長 | 看護部 | 看護業務と看護部の活動を知る。 | 看護師の業務、医療安全、感染管理、個人情報保護、退院支援、チーム活動、接遇 |
| 8 | 5/29(水) | 1~4 | 421 | 病棟体験 | 担当看護師長 | 看護部 | 患者援助を中心に看護業務を直接体験し、患者への配慮や安全管理の重要性を認識できる。 | 患者中心・患者の権利、守秘義務、プライバシー保護、接遇、コミュニケーション、 |
| 9 | 6/5(水) | 1~4 | 421 | 病棟体験 | 担当看護師長 | 看護部 | | 看護技術、安全行動、感染対策、診療援助 |

教育グランドデザインとの関連:1、5、6、7

学位授与方針との関連:3、4

授業のレベル:1

評価:毎10点評価

実務経験との関連:現役の医師、看護師が医者としての心得やマナー、チーム医療の指導する。学外の医療機関や保健・福祉施設で指導を受ける。

参考書:もうひとつの情報社会 金子郁容著 岩波新書

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

ヒューマン・コミュニケーション I

科目到達目標：基本的マナーの習得，他者理解による共感に基づいた対人関係の理解，コミュニケーションの実践を通し思考と議論を深める

科目責任者：角南 なおみ（医学教育学）

連絡先：医学教育総合センター：6438

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|---------|-----|-----|---|-----------------|-----------|---|--|
| 1・2 | 4/11(木) | 1・2 | 122 | ○アンケート ○オリエンテーション ○適切な礼儀やマナー ○理想の医師像 ○医療とコミュニケーション ○対人関係の心理学(自己理解と他者理解) ○コミュニケーションの実践(関係性の形成とグループディスカッション) | 角南 なおみ | 医学教育学 | ○医師に必要な能力を思考する ○自己と他者を理解する方法を心理学を通して学ぶ ○他者との関係性を形成する ○適切な礼儀やマナーを考える ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ | ○コミュニケーション ○自己理解と他者理解 ○関係性形成 ○プレゼンストーミング ○グループディスカッション |
| 3・4 | 4/18(木) | 1・2 | 122 | ○プロフェッショナルリズムと学び ○対人関係の心理学(自己理解と他者理解) ○コミュニケーションの実践(関係性の形成とグループディスカッション) | 前垣 義弘 角南 なおみ | 医学教育学 | ○医師としてのプロフェッショナルリズムを学ぶ ○医師に必要な能力を思考する ○自己と他者を理解する方法を心理学を通して学ぶ ○他者との関係性を形成する ○適切な礼儀やマナーを習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ | ○プロフェッショナルリズム ○コミュニケーション ○自己理解と他者理解 ○関係性形成 ○グループディスカッション |
| 5・6 | 4/25(木) | 1・2 | 122 | ○子どもと遊びの発達の機能 ○養育者の理解 ○コミュニケーションの実践(関係性の形成とグループディスカッション) ○実習に向けて・保育園児との継続的な関わり体験(メッセージシート作成など) | 角南 なおみ | 医学教育学 | ○子どもと遊び、養育、保護者について発達心理学を通して学ぶ ○他者との関係性を形成する ○適切な礼儀やマナーを習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ | ○子どもと遊び、養育、保護者 ○コミュニケーション ○関係性形成 ○グループディスカッション |
| 7・8 | 5/9(木) | 1・2 | 122 | ○乳幼児の発達 ○子どもの心理社会的発達過程に関する発表 ○コミュニケーションの実践(関係性の形成とグループディスカッション) ○実習に向けて、グループ発表および保育士より保育園の生活や園児の様子を伺う ○実習に向けて最終確認 | 角南 なおみ | 医学教育学 | ○乳幼児の発達と子どもの心理社会的発達過程について発達心理学を通して学ぶ ○他者との関係性を形成する ○適切な礼儀やマナーを習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ | ○乳幼児の発達 ○子どもの心理社会的発達 ○コミュニケーション ○関係性形成 ○グループディスカッション |
| 9・10 | 5/16(木) | 1・2 | 実習先 | ○ヒューマン・コミュニケーション実習：乳幼児との継続的な関わり体験1回目「キッズタウンかみごとう・第2保育園」 | 角南 なおみ | 医学教育学 | ○関係性の形成を体験から学ぶ ○適切な礼儀やマナーを習得する ○子どもの育ちと学びを関係性から捉える ○省察とディスカッションの過程で自己表出ができる | ○コミュニケーション ○関係性形成 ○省察 ○グループディスカッション |
| 11・12 | 5/23(木) | 1・2 | 実習先 | ○ヒューマン・コミュニケーション実習：乳幼児との継続的な関わり体験2回目「キッズタウンかみごとう・第2保育園」 | 角南 なおみ | 医学教育学 | 同上 | 同上 |
| 13・14 | 5/30(木) | 1・2 | 実習先 | ○ヒューマン・コミュニケーション実習：乳幼児との継続的な関わり体験3回目「キッズタウンかみごとう・第2保育園」 | 角南 なおみ | 医学教育学 | 同上 | 同上 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|---------|-----|-----|---|-----------------|-----------|--|--|
| 15・16 | 6/6(木) | 1・2 | 122 | ○前半関わり体験の省察とディスカッションの過程で自己表出ができる ○発達障害の子どもの特徴 ○後半関わり体験の準備(プレセント作成等) | 角南 なおみ | 医学教育学 | ○自己体験を省察する ○発達障害について学ぶ ○他者との関係性を形成する ○適切な礼儀やマナーを習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ | ○自己体験 ○省察 ○発達障害 ○コミュニケーション ○関係性形成 ○グループディスカッション |
| 17・18 | 6/13(木) | 1・2 | 実習先 | ○ヒューマン・コミュニケーション実習:乳幼児との継続的な関わり体験4回目「キッズタウンかみごとう・第2保育園」 | 角南 なおみ | 医学教育学 | ○関係性の形成を体験から学ぶ ○適切な礼儀やマナーを習得する ○子どもの育ちと学びを関係性から捉える ○省察とディスカッションの過程で自己表出ができる | ○コミュニケーション ○関係性形成 ○省察 ○グループディスカッション |
| 19・20 | 6/20(木) | 1・2 | 実習先 | ○ヒューマン・コミュニケーション実習:乳幼児との継続的な関わり体験5回目「キッズタウンかみごとう・第2保育園」 | 角南 なおみ | 医学教育学 | 同上 | 同上 |
| 21・22 | 6/27(木) | 1・2 | 122 | ○前半関わり体験の省察とディスカッションの過程で自己表出ができる ○コミュニケーションの実践(関係性の形成とグループディスカッション) ○プロフェッショナルリズムと学び(双方向的対話とディスカッション) | 石川 隆紀 角南 なおみ | 医学教育学 | ○自己体験を省察する ○他者との関係性を形成する ○適切な礼儀やマナーを習得する ○グループディスカッションを通して協同の在り方を学ぶ ○医師としてのプロフェッショナルリズムを学ぶ ○医師に必要な能力を思考する | ○自己体験 ○省察 ○コミュニケーション ○関係性形成 ○グループディスカッション ○プロフェッショナルリズム |
| 23・24 | 7/4(木) | 1・2 | 実習先 | ○ヒューマン・コミュニケーション実習:乳幼児との継続的な関わり体験6回目「キッズタウンかみごとう・第2保育園」 | 角南 なおみ | 医学教育学 | ○関係性の形成を体験から学ぶ ○適切な礼儀やマナーを習得する ○子どもの育ちと学びを関係性から捉える ○省察とディスカッションの過程で自己表出ができる | ○コミュニケーション ○関係性形成 ○省察 ○グループディスカッション |
| 25・26 | 7/11(木) | 1・2 | 実習先 | ○ヒューマン・コミュニケーション実習:乳幼児との継続的な関わり体験7回目「キッズタウンかみごとう・第2保育園」 | 角南 なおみ | 医学教育学 | 同上 | 同上 |
| 27・28 | 7/18(木) | 1・2 | 実習先 | ○ヒューマン・コミュニケーション実習:乳幼児との継続的な関わり体験8回目「キッズタウンかみごとう・第2保育園」 ○自己体験過程の省察と意味付けに関する発表 | 角南 なおみ | 医学教育学 | ○関係性形成のプロセスを体系的に整理し他者に伝える ○関係性の形成を体験から学ぶ ○適切な礼儀やマナーを習得する ○省察とディスカッションの過程で自己表出ができる | ○自己体験過程の表現 ○コミュニケーション ○関係性形成 ○省察 ○グループディスカッション |
| 29・30 | 7/25(木) | 1・2 | 実習先 | ○ヒューマン・コミュニケーション実習:乳幼児との関わり体験9回目「お別れ会(キッズタウンかみごとう・第2保育園)」 ○自己体験過程の省察と意味付けに関する発表 ○まとめ ○アンケート | 角南 なおみ | 医学教育学 | 同上 | 同上 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連:1、2、4、6

学位授与の方針との関連:2、4、6

授業のレベル:4

評価:授業態度 50%、レポート 50%

教科書:配布資料

その他:無遅刻・全出席が単位認定の基本条件であるため体調管理に十分な注意を払うこと

コミュニケーション英語A(ウィルシヤークラス)

科目到達目標: Being a Good English Speaker

科目責任者(所属教室): ティム・ウィルシヤークラス(基礎看護学) 連絡先: 0859-38-6301 email: timw@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 講座分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------------------|-----------|----------|-------------------------|--|
| 1 | 4/9(火) | 3 | 112 | Introduction | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Self-Introduction | last/family name, given/first/"Christian" name, hometown, interests/hobbies |
| 2 | 4/16(火) | 3 | 112 | Unit 1 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | You and Your Classmates | classmate, famous person, food, musician, movie, favorite, nationality, appearance |
| 3 | 4/23(火) | 3 | 112 | Unit 2 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Going out to Eat | value, quality, atmosphere, service, appetizer, waiter, customer, order |
| 4 | 5/14(火) | 3 | 112 | Unit 3 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Shopping | unique, useful, popular, cheap, manager, sales clerk |
| 5 | 5/21(火) | 3 | 112 | Unit 4 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Out on the Town | karaoke (carry-oki), café, bowling, drive, museum |
| 6 | 5/28(火) | 3 | 112 | Unit 5 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Planning a Trip | abroad, travel agency, (dis)advantages, package tour, destination, accommodation |
| 7 | 6/4(火) | 3 | 112 | Unit 6 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Hotel Guest | inexpensive, dormitory, Airbnb, hostel, wi-fi, single, double, |
| 8 | 6/11(火) | 3 | 112 | Unit 7 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | World Traveler | last minute, "to do" list (bucket list), aisle/window seat, supervisor |
| 9 | 6/18(火) | 3 | 112 | Unit 8 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Living with Others | share, apologize, solution, questionnaire, motivated, generous, conservative |
| 10 | 6/25(火) | 3 | 112 | Unit 9 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Job Hunting | creative, cooperative, easy-going, savvy, punctual, experienced, imaginative |
| 11 | 7/2(火) | 3 | 112 | Unit 10 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Giving Good Advice | proverb, advice column, urgent, formal, authoritative, informal |
| 12 | 7/9(火) | 3 | 112 | Unit 11 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Solving World Problems | poverty, pollution, unemployment, discrimination, destruction, weapons, species |
| 13 | 7/16(火) | 3 | 112 | 発表/オーラル面接 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | | |
| 14 | 7/23(火) | 3 | 112 | 発表/オーラル面接 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | | |
| 15 | 7/30(火) | 3 | 112 | 発表/オーラル面接 Final Assessment | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | | |

教育プログラムデザインとの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

授業のレベル: 1

評価: 定期試験 40%, 参加 25%, 発表/オーラル面接 25%, 小テストなど 10%

教科書: Starting Off with Role Play and Discussion, 2019年, NAN'UN-DO

コミュニケーション英語A(青砥クラス)

科目到達目標: Being a Good English Speaker

科目責任者(所属教室): 青砥 ダイアン(非常勤講師)

連絡先: diane_aoto@yahoo.co.uk

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 講座分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|------------------------------------|---------|----------|--------------------------------|--|
| 1 | 4/9(火) | 3 | 261 | Introduction to the class & Unit 1 | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | Knowing Me, Knowing You | sharing personal information, describing people |
| 2 | 4/16(火) | 3 | 261 | Unit 2 | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | My Hometown | describing places |
| 3 | 4/23(火) | 3 | 261 | Unit 3 | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | Japanese Food | describing food, tastes, cooking methods, "It's a kind of ..." |
| 4 | 5/14(火) | 3 | 261 | Unit 4 | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | Mind Your Manners! | being polite, giving advice |
| 5 | 5/21(火) | 3 | 261 | Unit 5 | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | Explaining Japanese Things | describing objects, "It's something we use to..." |
| 6 | 5/28(火) | 3 | 261 | Unit 6 | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | The Japanese Language | explaining words and writing systems |
| 7 | 6/4(火) | 3 | 261 | Midterm Review | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | 復習など | 復習など |
| 8 | 6/11(火) | 3 | 261 | Unit 7 | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | Visiting Temples and Shrines | explaining customs and traditions |
| 9 | 6/18(火) | 3 | 261 | Unit 8 | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | The Traditional Japanese House | talking about your home, comparing Japanese and British homes |
| 10 | 6/25(火) | 3 | 261 | Unit 9 | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | Special Days and Events | explaining special days and festivals in Japan |
| 11 | 7/2(火) | 3 | 261 | Unit 10 | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | School and College Life | discussing university life |
| 12 | 7/9(火) | 3 | 261 | Unit 11 | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | Famous Japanese People | describing well-known people |
| 13 | 7/16(火) | 3 | 261 | Final Review | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | 復習など | 復習など |
| 14 | 7/23(火) | 3 | 261 | Writing/Speaking Assessment | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | 試験 | 試験 |
| 15 | 7/30(火) | 3 | 261 | Speaking Assessment (continued) | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | 試験 | 試験 |

教育ブランドデザインとの関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 2、4

授業のレベル: 1

評価: 定期試験 70%, 参加 30%

教科書: This Is Japan, 2011年, Macmillan Languagehouse

コミュニケーション英語A(リアディーンクラス)

科目到達目標: Being a Good English Speaker

科目責任者(所属教室): マーク・リアディーン(非常勤講師)

連絡先: m.giardine@hotmail.com

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 講座分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------------------|--------|----------|--------------------------|---|
| 1 | 4/9(火) | 3 | 262 | Class overview/Introduction | リアディーン | 非常勤講師 | "Breaking the Ice" game | |
| 2 | 4/16(火) | 3 | 262 | Unit 1 | リアディーン | 非常勤講師 | All About the "Real" Me | self questionnaire, vocabulary, listening activity |
| 3 | 4/23(火) | 3 | 262 | Unit 1 | リアディーン | 非常勤講師 | All About the "Real" Me | likes and dislikes, partner activity, freewriting exercise |
| 4 | 5/14(火) | 3 | 262 | Unit 2 | リアディーン | 非常勤講師 | Friends Forever | friend questionnaire, interview questions, listening activity |
| 5 | 5/21(火) | 3 | 262 | Unit 2 | リアディーン | 非常勤講師 | Friends Forever | your style of friends, reading and remembering, freewriting |
| 6 | 5/28(火) | 3 | 262 | Unit 5 | リアディーン | 非常勤講師 | Dreaming About Summer I | vacation questionnaire, group travel discussion, listening in England |
| 7 | 6/4(火) | 3 | 262 | Midterm presentations | リアディーン | 非常勤講師 | | |
| 8 | 6/11(火) | 3 | 262 | Unit 5 | リアディーン | 非常勤講師 | Dreaming About Summer II | travel guide in Japan, United Kingdom adventure, freewriting |
| 9 | 6/18(火) | 3 | 262 | Unit 7 | リアディーン | 非常勤講師 | What Do You Think? | opinion survey, interview questions, group talk like/dislike |
| 10 | 6/25(火) | 3 | 262 | Unit 7 | リアディーン | 非常勤講師 | What Do You Think? | sequencing, partner Q&A, college life, freewriting |
| 11 | 7/2(火) | 3 | 262 | Unit 9 | リアディーン | 非常勤講師 | What a Character! | character survey, strengths and weaknesses, character quiz |
| 12 | 7/9(火) | 3 | 262 | Unit 9 | リアディーン | 非常勤講師 | What a Character! | Q&A, differences, listening, freewriting |
| 13 | 7/16(火) | 3 | 262 | Final Examination 1 | リアディーン | 非常勤講師 | Oral Examinations/Essays | |
| 14 | 7/23(火) | 3 | 262 | Final Examination 2 | リアディーン | 非常勤講師 | Oral Examinations/Essays | |
| 15 | 7/30(火) | 3 | 262 | Final Examination 3 | リアディーン | 非常勤講師 | Oral Examinations/Essays | |

教育プログラムデザインに関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

授業のレベル: 1

評価: Participation 30%, Essay 10%, Midterm presentations 20%, Final Exam 40%

教科書: Face to Face, 2011年, Macmillan Languagehouse

ドイツ語基礎 I

科目到達目標:ドイツ語で会話ができる

科目責任者:山城 裕子(非常勤講師)

連絡先:yamayokikaku@train.ocn.ne.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------|-------|-----------|---------------------------|------------------|
| 1 | 4/9(火) | 4 | 121 | Menschen Modul1-1 | 山城 裕子 | 非常勤講師 | アルファベットを読む 挨拶をする | A-Z ä ö ü |
| 2 | 4/16(火) | 4 | 121 | Menschen Modul1-1 | 山城 裕子 | 非常勤講師 | 基本的なドイツ語の発音を理解する | sprechen |
| 3 | 4/23(火) | 4 | 121 | Menschen Modul1-1 | 山城 裕子 | 非常勤講師 | 疑問詞を使った文章を理解出来る | fragen |
| 4 | 5/14(火) | 4 | 121 | 人称代名詞 | 山城 裕子 | 非常勤講師 | 人称代名詞を覚える | 単数 複数 |
| 5 | 5/21(火) | 4 | 121 | 動詞の現在人称変化 | 山城 裕子 | 非常勤講師 | 規則変化を活用出来る | 語幹 語尾 |
| 6 | 5/28(火) | 4 | 121 | 動詞の現在人称変化 | 山城 裕子 | 非常勤講師 | sein haben を使うことが出来る | 不規則変化 |
| 7 | 6/4(火) | 4 | 121 | 文章を作る | 山城 裕子 | 非常勤講師 | 簡単な文章を作ることが出来る | 主語 動詞の位置 |
| 8 | 6/11(火) | 4 | 121 | Menschen Modul1-2 | 山城 裕子 | 非常勤講師 | 1-10までの数字を言える 聞き取ることが出来る | Zahlen |
| 9 | 6/18(火) | 4 | 121 | Menschen Modul1-2 | 山城 裕子 | 非常勤講師 | 1-100までの数字を言える 聞き取ることが出来る | Zahlen |
| 10 | 6/25(火) | 4 | 121 | Menschen Modul1-2 | 山城 裕子 | 非常勤講師 | 簡単な文章を読むことが出来る | Lesen |
| 11 | 7/2(火) | 4 | 121 | 定冠詞 不定冠詞 | 山城 裕子 | 非常勤講師 | 名詞の性別を理解する | 男性/ 女性/ 中性名詞 |
| 12 | 7/9(火) | 4 | 121 | Menschen Modul1-3 | 山城 裕子 | 非常勤講師 | 電話をかけることが出来る | Telefongespräche |
| 13 | 7/16(火) | 4 | 121 | 総復習 | 山城 裕子 | 非常勤講師 | 総復習をする | 試験対策 |
| 14 | 7/23(火) | 4 | 121 | 実践 | 山城 裕子 | 非常勤講師 | 今まで習った事を使って会話をする | sprechen |
| 15 | 7/30(火) | 4 | 121 | 定期試験 | 山城 裕子 | 非常勤講師 | | |

教育ブランドデザインとの関連:1、2、3、4、5、6、7

学位授与方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:1

評価:定期試験70%、小試験20%、レポート10%

教科書:Menschen Sechsbändige Ausgabe: Kursbuch A1/1

著者:Sandra Evans ISBN 978-3193019011

独和辞書 アポロン独和辞典 (推奨)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

フランス語基礎 I

科目到達目標：基礎文法を身につけ、簡単な聞き取りや会話ができるようになる。フランス文化を理解する。

科目責任者： 柳原 智子(非常勤講師)

連絡先：火曜日午後は、非常勤講師室(アレスコ棟1階)にあります。それ以外は学務課教務係まで。

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------|-------|-----------|-------------------------|-------------------------|
| 1 | 4/9(火) | 4 | 262 | Leçon 0 | 柳原 智子 | 非常勤講師 | テキストの使い方の理解 フランス(パリ)を知る | |
| 2 | 4/16(火) | 4 | 262 | Leçon 1 | 柳原 智子 | 非常勤講師 | 自己紹介 挨拶表現 | アルファベ 発音のルール |
| 3 | 4/23(火) | 4 | 262 | 同上 | 柳原 智子 | 非常勤講師 | 同上 | 同上 |
| 4 | 5/14(火) | 4 | 262 | Leçon 2 | 柳原 智子 | 非常勤講師 | 買い物表現 | 名詞の性 不定冠詞 定冠詞 |
| 5 | 5/21(火) | 4 | 262 | 同上 | 柳原 智子 | 非常勤講師 | 同上 | 同上 |
| 6 | 5/28(火) | 4 | 262 | Leçon 3 | 柳原 智子 | 非常勤講師 | 国籍・職業・身分・年齢を言う | 主語人称代名詞 être /avoir の活用 |
| 7 | 6/4(火) | 4 | 262 | 同上 | 柳原 智子 | 非常勤講師 | 同上 | 同上 |
| 8 | 6/11(火) | 4 | 262 | Leçon 4 | 柳原 智子 | 非常勤講師 | 好みを言う | 第一群規則動詞 疑問文 |
| 9 | 6/18(火) | 4 | 262 | 同上 | 柳原 智子 | 非常勤講師 | 同上 | 同上 |
| 10 | 6/25(火) | 4 | 262 | Leçon 5 | 柳原 智子 | 非常勤講師 | 食べ物・飲み物 数量表現 | 部分冠詞 名詞の複数形 否定文 |
| 11 | 7/2(火) | 4 | 262 | 同上 | 柳原 智子 | 非常勤講師 | 同上 | 同上 |
| 12 | 7/9(火) | 4 | 262 | Leçon 6 | 柳原 智子 | 非常勤講師 | 形容する | 形容詞・指示形容詞・所有形容詞 |
| 13 | 7/16(火) | 4 | 262 | 同上 | 柳原 智子 | 非常勤講師 | 同上 | 同上 |
| 14 | 7/23(火) | 4 | 262 | 前期のまとめ | 柳原 智子 | 非常勤講師 | 前期のまとめ | |
| 15 | 7/30(火) | 4 | 262 | 前期試験 | 柳原 智子 | 非常勤講師 | 前期試験 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：1、5、7

学位授与方針との関連：1、3、4

授業のレベル：1

評価： 定期試験（口頭・筆記） 50%

平常点（口頭・筆記） 50%

教科書： 有富智世ほか著『なびふらんせ1ーパリをめぐる』朝日出版社 2016年

その他： テキストは音声ダウンロードができ、さらにweb教材もついていますので、パソコンやスマートフォンでの自習が可能です。

仏和辞典を入手してください(電子辞書でも可)。

中国語基礎Ⅰ

科目到達目標:中国語の基本的な運用能力を修得し、中国への理解を深める。

科目責任者: 要木 佳美(非常勤講師)

連絡先:学務課事務室

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------|-------|-----------|---------------|------------|
| 1 | 4/9(火) | 4 | 261 | 中国語概論・ガイダンス | 要木 佳美 | 非常勤講師 | 中国語について概説する | 中国語 |
| 2 | 4/16(火) | 4 | 261 | 発音(1) 母音 | 要木 佳美 | 非常勤講師 | 声調・母音を学ぶ | ピンイン、声調、母音 |
| 3 | 4/23(火) | 4 | 261 | 発音(2) 子音 | 要木 佳美 | 非常勤講師 | 子音・複母音を学ぶ | 子音 |
| 4 | 5/14(火) | 4 | 261 | 発音(3) 鼻音 | 要木 佳美 | 非常勤講師 | 鼻音・発音の注意点 | 鼻音 |
| 5 | 5/21(火) | 4 | 261 | あいさつ言葉 | 要木 佳美 | 非常勤講師 | あいさつができるようになる | あいさつ言葉 |
| 6 | 5/28(火) | 4 | 261 | 人称代名詞 | 要木 佳美 | 非常勤講師 | + | 我 |
| 7 | 6/4(火) | 4 | 261 | 「是」の用法 | 要木 佳美 | 非常勤講師 | 「私は～です」 | 是 |
| 8 | 6/11(火) | 4 | 261 | 動詞 | 要木 佳美 | 非常勤講師 | 動詞の疑問文・否定文 | 不 |
| 9 | 6/18(火) | 4 | 261 | 形容詞 | 要木 佳美 | 非常勤講師 | いろいろな疑問文 | 疑問詞 |
| 10 | 6/25(火) | 4 | 261 | 所有 | 要木 佳美 | 非常勤講師 | 所有・家族の呼び方 | 有 |
| 11 | 7/2(火) | 4 | 261 | 数字・量詞 | 要木 佳美 | 非常勤講師 | 「一～十」「一つ」 | 数の数え方 |
| 12 | 7/9(火) | 4 | 261 | 年月日曜日 | 要木 佳美 | 非常勤講師 | 日付 | 年、月、号、星期 |
| 13 | 7/16(火) | 4 | 261 | 時間・完了 | 要木 佳美 | 非常勤講師 | ～時～分 | 点、分 |
| 14 | 7/23(火) | 4 | 261 | 存在文 | 要木 佳美 | 非常勤講師 | 「～がある」 | 在 |
| 15 | 7/30(火) | 4 | 261 | 前期試験 | 要木 佳美 | 非常勤講師 | | |

教育グラウンドデザインとの関連:1、7

学位授与方針との関連:1、4

授業のレベル:1

評価:定期試験70%

平常点 30% (試験および平常点の総合評価。毎回出席すること。)

実務経験との関連:学会、現地調査における同時通訳の経験を持つ教員が実践的中国語を指導する。

教科書:『読み書き話す 中国語の基本』 新谷秀明・王宇南 朝日出版社

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

健康スポーツ科学実技

科目到達目標:運動やスポーツを心身の健康管理に利用し、豊かな人生の一助とする力を身に付けることができる。

科目責任者(所属教室):加藤 敏明(病態運動学)

連絡先:E-mail: katokun@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|-----|---|---|----------------|------------------|--|---------------------------------|
| 1 | 4/8(月) | 5 | 431 | ガイダンス・種目選択(更衣の必要なし) | | | 自分に適した種目を選択する。 | バスケットボール、硬式テニス、ダンス&フィットネス、フットサル |
| 2 | 4/12(金) | 3・4 | | 各種目ごとに集合 | | | 用具の準備や管理・基本の練習方法を理解する。 | 自主的準備・安全管理・基本動作 |
| 3 | 4/19(金) | 3・4 | | 基本の練習① | | | 基本の練習①の方法を習得する。 | 正しい動き方、用具の扱い方 |
| 4 | 4/26(金) | 3・4 | | 基本の練習② | | | 基本の練習②の方法を習得する。 | 基礎技能の習得 |
| 5 | 5/10(金) | 3・4 | | 基本の練習③ | | | 基本の練習③の方法を習得する。 | 練習方法の習得 |
| 6 | 5/17(金) | 3・4 | バスケット:体育館 | バスケット:個人技術をゲームに生かす テニス:グラウンドストロークでラリーを続ける ダンス:さまざまなジャンルのダンスを経験する フットサル:個人技術をゲームに生かす | | | バスケット:個人技術を理解する テニス:グラウンドストロークを理解する ダンス:基本の動きの連続を理解する フットサル:個人技術を理解する | 実践に役立つ技術や運動方法 |
| 7 | 5/31(金) | 3・4 | テニス: テニスコート (雨天:122、5/31 は他講義の試験 のため122は利 用不可で11を使 用) | バスケット:個人技術をゲームに生かす テニス:グラウンドストロークでラリーを続ける ダンス:さまざまなジャンルのダンスを経験する フットサル:個人技術をゲームに生かす | 加藤 敏明 白石 義光 | 病態運動学 (非常勤講師) | バスケット:個人技術を理解する テニス:ポレーやスマッシュを理解する ダンス:基本の動きの連続を理解する フットサル:ゲームの中で技術を有効に使う | 実践に役立つ技術や運動方法 |
| 8 | 6/7(金) | 3・4 | ダンス:武道館 | バスケット:個人技術をゲームに生かす テニス:ポレーやスマッシュで返球する ダンス:さまざまなジャンルのダンスを経験する フットサル:ゲームの中で技術を有効に使う | 三島 麻美 西村 正広 | (非常勤講師) 病態運動学 | バスケット:個人技術を理解する テニス:ポレーやスマッシュを理解する ダンス:基本の動きの連続を理解する フットサル:ゲームの中で技術を有効に使う | 実践に役立つ技術や運動方法 |
| 9 | 6/14(金) | 3・4 | フットサル: 湊山球場 (雨天:ETU3- 5・9) | バスケット:ゲームの流れをつかんでゲームを行う テニス:ダブルスゲームの戦術 ダンス:さまざまなジャンルのダンスを経験する フットサル:戦術をいろいろと工夫してゲームを行う | | | バスケット:ゲームコンテロールを理解する テニス:ダブルスゲームを理解する ダンス:基本の動きの連続を理解する フットサル:ゲームコンテロールを理解する | 実践に役立つ技術や運動方法 |
| 10 | 6/21(金) | 3・4 | | バスケット:ゲームコンテロール テニス:ダブルスゲーム ダンス:各自が運動を創作する フットサル:戦術を工夫してゲームを楽しむ | | | バスケット:ゲームを楽しむ方法を理解する テニス:ダブルスゲームを楽しむ方法を理解する ダンス:自分で動きを創作する フットサル:戦術を工夫する方法を理解する | ゲームを楽しむ・運動を作り出す |
| 11 | 6/28(金) | 3・4 | | バスケット:ゲームコンテロール テニス:ダブルスゲーム ダンス:各自が運動を創作する フットサル:戦術を工夫してゲームを楽しむ | | | バスケット:ゲームを楽しむ方法を理解する テニス:ダブルスゲームを楽しむ方法を理解する ダンス:自分で動きを創作する フットサル:ゲームを楽しむ方法を理解する | ゲームを楽しむ・運動を作り出す |

教育グラウンドデザインとの関連:1、4
学位授与の方針との関連:1、4
授業のレベル:1

評価:授業への積極的参加:50% 種目の理解:25% 技能や運動方法の習得:25%
その他(特に周知を要する事項):健康スポーツ科学実技は前期でバスケットボール・硬式テニス・エアロビクス&フィットネス・フットサルの4種目を開設します。学生はこの4種目の中から1種目を履修することが必要となります。詳細については第1週(4月8日5限・431講義室)の授業で説明し、種目選択を行いますので、必ず出席をすること。
教科書、参考書:特になし

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

基礎運動器学

科目到達目標: 骨、関節、筋の正常構造と機能に関する知識を習得して、病態の理解に応用できる。
骨標本に対して礼意を持ち、適切な取扱いができる。

科目責任者(所属教室): 海藤 俊行・岡崎 健治(解剖学) 連絡先: 0859-38-6011 (解剖学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|---------------------------------|----------------|----------------|---|--|-------------------------------|
| 1 | 4/9(火) | 1 | 323 | 人体構造総論 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 解剖学の歴史について概説できる 人体の基本姿勢、面、方向、区分について概説できる | 解剖学的位置、面、方向、区分 |
| 2 | 4/16(火) | 1 | 323 | 骨学概論 | 岡崎 健治 | 解剖学 | 骨の肉眼解剖とその作用について概説できる | 骨の分類、骨の働き、骨の組織 |
| 3 | 4/23(火) | 1 | 323 | 脊柱の構造 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 脊柱を構成する骨とその個々の椎骨について説明できる 脊柱に関わる疾患例について概説できる | 椎骨、脊柱管、生理的彎曲 |
| 4 | 5/14(火) | 1 | 323 | 上肢帯と胸郭 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 上肢帯と胸郭を構成する骨と靭帯について説明できる 上肢帯と胸郭に関わる疾患例について概説できる | 肩甲骨、鎖骨、胸郭、肋骨、胸骨 |
| 5 | 5/20(月) | 1 | 323 | 上肢骨 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 上肢を構成する骨と靭帯について説明できる 上肢に関わる疾患例について概説できる | 上腕骨、橈骨、尺骨、手の骨、肘関節 |
| 6 | 5/21(火) | 1 | 323 | 下肢帯の骨 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 下肢帯を構成する骨と靭帯について説明できる 下肢帯に関わる疾患例について概説できる | 骨盤、性差、股関節 |
| 7 | 5/27(月) | 1 | 323 | 下肢骨 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 下肢を構成する骨と靭帯について説明できる 下肢に関わる疾患例について概説できる | 大腿骨、脛骨、腓骨、膝関節 |
| 8 | 6/3(月) | 1 | 323 | 頭蓋骨・脳頭蓋 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 脳頭蓋を構成する骨について概説できる | 頭蓋窩、脳頭蓋を構成する骨 |
| 9 | 6/13(木) | 3 | 323 | 頭蓋骨・顔面頭蓋 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 顔面頭蓋を構成する骨について概説できる | 顔面頭蓋を構成する骨 |
| 10 | 6/13(木) | 4 | 323 解剖 集合は323講義室 骨学実習1 | 海藤 俊行 岡崎 健治 | 解剖学 | 骨標本に対して礼意を持ち、適切な取扱いができる 個々の骨の名称、部位の名称について説明できる | 脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋 | |
| 11 | 6/17(月) | 1 | 323 | 骨と人類学1 | 岡崎 健治 | 解剖学 | 人類の進化と東アジアの人類史について概説できる | ホモ・サピエンス、新石器革命、縄文人、渡来系弥生人 |
| 12 | 6/20(木) | 3 | 323 | 骨と人類学2 | 岡崎 健治 | 解剖学 | 結核の起源と歴史について概説できる | ダーウイン医学、脊椎カリエス、農耕適応 |
| 13 | 6/20(木) | 4 | 解剖 | 骨学実習2 | 海藤 俊行 岡崎 健治 | 解剖学 | 個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる | 脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋 |
| 14 | 6/24(月) | 1 | 323 | 関節の構造と機能 | 尾崎 まり | 運動器医学 | 関節の種類、構造、機能について概説できる | 可動関節と不動関節の構造と機能 |
| 15 | 6/27(木) | 3 | 323 | 手足の靭帯 | 谷島 伸二 | 運動器医学 | 手足の靭帯について概説できる | 手・足の靭帯 |
| 16 | 6/27(木) | 4 | 解剖 | 骨学実習3 | 海藤 俊行 岡崎 健治 | 解剖学 | 個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる | 脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋 |
| 17 | 7/1(月) | 1 | 解剖 | 骨学実習4 | 海藤 俊行 岡崎 健治 | 解剖学 | 個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる | 脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------|----------------|------------------|--|------------------------------------|
| 18 | 7/4(木) | 3 | 323 | 筋学総論 | 岡崎 健治 | 解剖学 | 筋の肉眼解剖学的基礎が概説できる | 筋の種類、筋の名称、筋の付属構造 |
| 19 | 7/4(木) | 4 | 323 | 頭蓋骨・鼻腔 | 中村 陽祐 | 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 | 鼻腔を構成する骨・軟骨とその三次元構築について概説できる | 鼻腔の構成骨 |
| 20 | 7/11(木) | 3 | 323 | 筋学1 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 上肢帯、上腕の筋について説明できる スポーツとの関係や疾患例について概説できる | 上肢帯の筋、上腕の屈筋・伸筋 |
| 21 | 7/11(木) | 4 | 解剖 | 骨学実習5 | 海藤 俊行 岡崎 健治 | 解剖学 | 個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる | 脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋 |
| 22 | 7/12(金) | 3 | 323 | 骨代謝 | 萩野 浩 | 運動器医学 | 骨の形態変化、骨代謝について概説できる | 骨の構成物質、骨代謝に関わる細胞、ホルモン、モデリング、リモデリング |
| 23 | 7/12(金) | 4 | 解剖 | 骨学実習6 | 海藤 俊行 岡崎 健治 | 解剖学 | 個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる | 脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋 |
| 24 | 7/18(木) | 3 | 323 | 筋学2 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 前腕の筋、手の筋について説明できる スポーツとの関係や疾患例について概説できる | 前腕の屈筋・伸筋・回内筋・回外筋、母指球筋、小指球筋、中手筋 |
| 25 | 7/19(金) | 3 | 323 | 筋学3 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 下肢帯の筋、大腿の筋について説明できる スポーツとの関係や疾患例について概説できる | 腸腰筋、殿筋群、回旋筋群、大腿四頭筋、内転筋群、ハムストリング筋 |
| 26 | 7/19(金) | 4 | 解剖 | 骨学実習7 | 海藤 俊行 岡崎 健治 | 解剖学 | 個々の骨の名称、部位の名称について説明できる 骨や関節の疾患例について概説できる | 脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋 |
| 27 | 7/22(月) | 1 | 解剖 | 骨学実習試験 | 海藤 俊行 岡崎 健治 | 解剖学 | 骨学の理解度を試問する | 脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋 |
| 28 | 7/25(木) | 3 | 323 | 筋学4 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 下腿の筋、足の筋について説明できる スポーツとの関係や疾患例について概説できる | 下腿の伸筋・屈筋・腓骨筋、足底の筋、足背の筋 |
| 29 | 7/25(木) | 4 | 323 | 筋学5 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 頭部の筋、体幹の筋について説明できる スポーツとの関係や疾患例について概説できる | 表情筋、頸部の筋、胸壁の筋、腹部の筋、固有背筋 |
| 30 | 7/26(金) | 3 | 323 | 筋の機能 | 竹森 重 | 統合生理学 (非常勤講師) | 運動神経の興奮から骨格筋収縮までの流れを概説できる | 神経筋接合部、横行小管、筋小胞体 |
| 31 | 7/26(金) | 4 | 323 | 神経・筋伝達 | 竹森 重 | 統合生理学 (非常勤講師) | 筋収縮の諸形とその制御について概説できる | 筋タンパク、エネルギー代謝、運動単位、筋紡錘 |
| 32 | 7/29(月) | 1 | 323 | 応用運動器学 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 基礎運動器学の応用について考える | 運動器全般 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連: 2、3、5

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 3

評価: 筆記試験・実習評価などから総合的に評価する。

実務経験との関連: 研究医や臨床医がその経験を生かして、運動器に関する専門分野の講義・実習を行う。

その他: 解剖実習室は総合教育棟1階にあります。

医学科教育学修プログラム

2019年度前期

2年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度 授業時間配当表(医学科2年次)

| | | 前 期 | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | 1週 | | 16週 | | 2限 | | 16週 | | 3限 | | 16週 | | 4限 | | 5限 | |
| | | 1限 | | 16週 | | 1週 | | 16週 | | 1週 | | 16週 | | 1週 | | 16週 | |
| | | 前半 | | 後半 | | 前半 | | 後半 | | 前半 | | 後半 | | 前半 | | 後半 | |
| 月 | 消(1) | 呼吸(2) | 泌尿(2) | 試験(6) | 泌尿(2) | 基礎感覚器学(5) | 基礎感覚器学(8) | 基礎感覚器学(8) | 基礎感覚器学(8) | 基礎感覚器学(8) | 基礎感覚器学(8) | 基礎感覚器学(8) | 基礎感覚器学(8) | 基礎感覚器学(8) | 基礎感覚器学(8) | 基礎感覚器学(8) | 基礎感覚器学(8) |
| 火 | 血液(3) | 呼吸(4) | 内泌(3) | 生基(4) | 生基(3) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) |
| 水 | 血液(3) | 呼吸(4) | 内泌(3) | 生基(4) | 生基(3) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) |
| 木 | 血液(3) | 呼吸(4) | 内泌(3) | 生基(4) | 生基(3) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) |
| 金 | 血液(3) | 呼吸(4) | 内泌(3) | 生基(4) | 生基(3) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) |

| | | 後 期 | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-----------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|------------|
| | | 1週 | | 16週 | | 2限 | | 16週 | | 3限 | | 16週 | | 4限 | | 5限 | |
| | | 1限 | | 16週 | | 1週 | | 16週 | | 1週 | | 16週 | | 1週 | | 16週 | |
| | | 前半 | | 後半 | | 前半 | | 後半 | | 前半 | | 後半 | | 前半 | | 後半 | |
| 月 | 基礎感染症学(7) | 社会环境医学(9) | 社会环境医学(16) | 社会环境医学(9) | 社会环境医学(16) | 社会环境医学(9) | 社会环境医学(16) | 社会环境医学(9) | 社会环境医学(16) | 社会环境医学(9) | 社会环境医学(16) | 社会环境医学(9) | 社会环境医学(16) | 社会环境医学(9) | 社会环境医学(16) | 社会环境医学(9) | 社会环境医学(16) |
| 火 | 血液(3) | 呼吸(4) | 内泌(3) | 生基(4) | 生基(3) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) |
| 水 | 血液(3) | 呼吸(4) | 内泌(3) | 生基(4) | 生基(3) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) |
| 木 | 血液(3) | 呼吸(4) | 内泌(3) | 生基(4) | 生基(3) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) |
| 金 | 血液(3) | 呼吸(4) | 内泌(3) | 生基(4) | 生基(3) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) | 泌尿(2) |

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。
 ※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。
 ※主眼等は、日本の文化と心、環境科学、経営学入門、英文学です。
 ※()内の数字はコマ数を表す。記載のないものは15コマを意味する。
 ① 授業に組み込んだ予備コマ数 ② 調整用・試験用の予備コマ数

2019年度・七曜表

(医学科2年次)

16週制

| | 前 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|--------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 2 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 3 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 4 |
| | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 5 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 5 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 6 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 7 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 8 |
| 6 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 10 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 11 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 12 |
| 7 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 13 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 15 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 16・試 |
| 8 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 試験 |
| | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| 9 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 再 試 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| 29 | 30 | | | | | | | |

| | 後 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|--------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 10 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 2 |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 3 |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 4 |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 5 |
| 11 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 6 |
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 7 |
| | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 8 |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 9 |
| 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10 |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 11 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 12 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 13 |
| | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 1 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 14 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 15 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 16 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 17・試 |
| 2 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 試 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 再 試 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| 30 | 31 | | | | | | | |
| 3 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | 31 | | | | | |

備考

- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月24日(水) 定期試験開始
- ◇ 8月6日(火) 定期試験終了
- ◇ 9月13日(金) 再試験期間開始
- ◇ 9月30日(月) 再試験期間終了

- ◇ 11月6日(水) 月曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 月曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月28日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了

| | | | | | |
|----|---|--|--|--|---|
| Q1 | 月曜授業 | 火曜授業 | 水曜授業 | 木曜授業 | 金曜授業 |
| Q2 | 月曜授業 | 火曜授業 | 水曜授業 | 木曜授業 | 金曜授業 |

2019年度 前期試験日程表【医学科2年次】

試験

(試験期間前の定期試験実施日時)

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 試験時間 | 試験会場 |
|---|----|---|-----------------------|-------------|------|
| 6 | 17 | 月 | 生命倫理学 | 9:00～10:00 | 122 |
| | 24 | 月 | 基礎血液学 | 9:00～10:00 | 122 |
| | 1 | 月 | 基礎薬理学 | 9:00～10:00 | 122 |
| | 8 | 月 | 基礎消化器学 | 8:40～9:40 | 未定 |
| | 9 | 火 | 医療英語 I (シブアインクラス) | 10:30～12:00 | 262 |
| | 16 | 火 | 医療英語 I (シブアインクラス) | 10:30～12:00 | 262 |
| 7 | 22 | 月 | 基礎循環器学 | 8:40～10:10 | 未定 |
| | | | 医療英語 I (ウエルシャークラス) | 10:30～12:00 | 111 |
| | 23 | 火 | 医療英語 I (戸野クラス) | 10:30～12:00 | 261 |
| | | | 医療英語 I (シブアインクラス) | 10:30～12:00 | 262 |
| | 29 | 月 | 基礎呼吸器学 | 9:00～10:00 | 122 |

再試験

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 試験時間 | 試験会場 |
|---|---|---|-----------|------|------|
| | | | 生命倫理学 | | |
| | | | 医療英語 I | | |
| | | | 基礎消化器学 | | |
| | | | 基礎血液学 | | |
| | | | 基礎栄養学 | | |
| | | | 基礎薬理学 | | |
| | | | 基礎循環器学 | | |
| | | | 基礎呼吸器学 | | |
| | | | 基礎神経学 | | |
| | | | 基礎内分泌・代謝学 | | |
| | | | 基礎泌尿器学 | | |
| | | | 基礎感覚器学 | | |
| | | | 基礎生殖器学 | | |

未定

(試験期間中の定期試験実施日時)

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 試験時間 | 試験会場 |
|---|----|---|-----------|-------------|------|
| 7 | 31 | 月 | 基礎神経学 | 10:00～12:00 | 122 |
| | 1 | 木 | 基礎内分泌・代謝学 | 11:00～12:00 | 122 |
| | 2 | 金 | 基礎泌尿器学 | 10:00～11:00 | 122 |
| 8 | 5 | 月 | 基礎生殖器学 | 9:00～10:00 | 122 |
| | | | 基礎医学特論 | 15:00～16:00 | 131 |
| | 6 | 火 | 基礎感覚器学 | 9:00～10:30 | 122 |

※試験日程は予定です。日程が変更になる場合は再度案内します。

医学科2年次目次

前期

| 区分 | 授業科目名 | |
|--------------|--------------------|---------------|
| 選択 主題 | 日本の文化と心 | 1年次参照 |
| 選択 主題 | 環境科学 | 1年次参照 |
| 必修 基幹(人文・社会) | 生命倫理学 | 1 |
| 選択 基幹(人文・社会) | 経営学入門 | 1年次参照 |
| 選択 基幹(人文・社会) | 英文学 | 1年次参照 |
| 外国語 | 医療英語 I (ウィルシャークラス) | 2 |
| 必修 外国語 | 医療英語 I (ジアディーンクラス) | 3 |
| 外国語 | 医療英語 I (戸野クラス) | 4 |
| 必修 専門科目 | 基礎薬理学 | 5 |
| 必修 専門科目 | 基礎消化器学 | 6 |
| 必修 専門科目 | 基礎循環器学 | 7 ~ 8 |
| 必修 専門科目 | 基礎呼吸器学 | 9 |
| 必修 専門科目 | 【基礎泌尿器・生殖器学】 | |
| 必修 専門科目 | 基礎泌尿器学 | 10 |
| 必修 専門科目 | 基礎生殖器学 | 11 |
| 必修 専門科目 | 基礎感覚器学 | 12 ~ 13 |
| 必修 専門科目 | 基礎神経学 | 14 ~ 17 |
| 必修 専門科目 | 【基礎内分泌・代謝・血液学】 | |
| 必修 専門科目 | 基礎内分泌・代謝学 | 18 |
| 必修 専門科目 | 基礎血液学 | 19 |
| 必修 専門科目 | 基礎医学実習 | 20 |
| 必修 専門科目 | 基礎医学特論 | 21 |

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は平成30年度入学者を基準としています。

※医療英語は、クラス分けを発表しますので、確認ください。

※主題、基幹(人文・社会)から3年次前期終了までに14単位以上修得してください。

※○は、公開授業講座となり、一般の方が講義を受講されることがあります。

授業のレベルについて

1: 入門及び初級レベル

2: 中級レベル(基礎科目)

3: 中級～上級レベル(応用科目)

4: 上級レベル(発展科目)

5: 大学院レベル

生命倫理学

科目到達目標: 医師になる上で必須の生命倫理の基本理念を習得する。

科目責任者(所属): 尾崎 米厚(環境予防医学)

連絡先: 自分が割り振られたディベート班の指導教員が、班活動の初日(4月18日)に通知

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|---------|-------|-----------------------|---------------|---|------------------|-----------------------------------|--|
| 1 | 4/4(木) | 3 | 111 | 医の倫理と生命倫理 | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 生命倫理学の基本原則、医の倫理と生命倫理の規範をの重要性を認識する | 生命倫理学、生命哲学、ヒポクラテスの誓い、ジュネーブ宣言、ヘルシンキ宣言、患者の権利章典、医師の義務と裁量権 |
| 2 | 4/4(木) | 4 | 111 | インフォームド・コンセント | 高橋 洋一 | 医学教育学 | インフォームド・コンセントの必要性と意義を説明できる | インフォームド・チョイス、自己決定権、プライバシー、ニコルバルク綱領、ジョグ・ジャカルタ原則、医師法、説明と同意、納得診療 |
| 3 | 4/11(木) | 3 | 111 | インフォームド・コンセント | 高橋 洋一 | 医学教育学 | インフォームド・コンセントの方法と例外を理解できる | 個人情報保護、情報開示、代理同意、精神疾患、救急患者、判例、説明義務違反 |
| 4 | 4/11(木) | 4 | 111 | ディベート準備の進め方 | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | ディベート準備の方法を理解する | 生命倫理、医療倫理のヒックス、ディベート、リンクマップ、文献検索、フレゼンテンゾン手法 |
| 5 | 4/18(木) | 3 | ETU2-3~8、3-3~13、4-3~7 | | | | | |
| 6 | 4/18(木) | 4 | ETU2-3~8、3-3~13、4-3~7 | | | | | |
| 7 | 4/25(木) | 3 | ETU2-3~8、3-3~13、4-3~7 | | | | | |
| 8 | 4/25(木) | 4 | ETU2-3~8、3-3~13、4-3~7 | | | | | |
| 9 | 5/9(木) | 3 | ETU2-3~8、3-3~13、4-3~7 | | 黒沢 洋一 尾崎 米厚 金城 文 天野 宏紀 桑原 祐樹 増本 年男 | 健康政策医学 環境予防医学 | ディベート準備 生命倫理の諸問題 | 生殖医療、出生前診断、人工妊娠中絶、代理出産、不妊治療、卵子の保存、卵子核の人工的操作、終末期医療と安楽死・尊厳死、臓器移植、難病の遺伝学的発症前診断、遺伝子治療、治療的クローニング、再生医療(iPS細胞、ES細胞等)、脳機能エンハンスメント、脳死、QOL、臨床倫理、診療拒否、意識混濁患者のリビングウィル、胃ろう、人工透析、ALS閉じ込め症候群、がん告知、HIVパートナー告知、予防的乳房切除術、認知症患者の運転免許返納、民間療法・代替医療、遺伝子組み換え食品、がん登録義務化、がん検診法制化、自然災害時の入院患者置き去り、生活習慣病の保険外診療、医療政策、健康ゴールド免許、医療ツーリズム、生活保護のシニエリック医薬品、混合診療、医師の移民政策、室内全面禁煙の義務化等 最新の生命倫理の課題、臨床倫理の課題、医療政策の課題について 賛成派、反対派にわかれ、グループディスカッションを重ね、学術的、法的、国際的、公衆衛生学的根拠をもとにディベート準備を行い、立論プレゼンテーションを作成する。反駁および反駁への回答も準備する。 |
| 10 | 5/9(木) | 4 | ETU2-3~8、3-3~13、4-3~7 | | | | | |
| 11 | 5/16(木) | 3 | ETU2-3~8、3-3~13、4-3~7 | | | | | |
| 12 | 5/16(木) | 4 | ETU2-3~8、3-3~13、4-3~7 | | | | | |
| 13~15 | 5/23(木) | 3,4,5 | 111 | ディベート | | | ディベート発表会 生命倫理の諸問題 | 各班のディベートのやり取りに参加する中で、生命倫理学の基本原則、重要な考え方、賛否の分かれる論点を理解し、認識する。 |
| | 5/30(木) | 3,4,5 | 111 | ディベート | | | ディベート発表会 生命倫理の諸問題 | |

教育グランデザインとの関連: 2、3、4、7 学位授与の方針との関連: 2、3、4

授業のレベル: 中級から上級

評価: 定期試験50%、実習態度50%

その他: テーマに沿ったディベートを行います。テーマ及び班分けは担当分野で行います。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。
各班の指導教員が、検討内容に沿ってその都度指示

医療英語 I (ウィルシャークラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaker.

科目責任者(所属教室): ティム・ウィルシャー (基礎看護学)

連絡先: 0859-38-6301、email: timw@grape.med.tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------------------|--------|-----------|-------------------|---|
| 1 | 4/2(火) | 2 | 111 | Introduction | ウィルシャー | 基礎看護学 | Self-Introduction | hometown, first/given, "Christian" name, last/family name, hobbies/interests |
| 2 | 4/9(火) | 2 | 111 | Lesson 1 | ウィルシャー | 基礎看護学 | Life Expectancy | fiber, high-fiber, obesity, willpower, positive thinking, worthless, calorie, confidence |
| 3 | 4/16(火) | 2 | 111 | Lesson 2 | ウィルシャー | 基礎看護学 | Cancer Prevention | nitrite-cured, cigarette, overweight, brown rice, sunbathing, wart, mole, hoarseness, lump |
| 4 | 4/23(火) | 2 | 111 | Lesson 3 小テスト1 | ウィルシャー | 基礎看護学 | Smoking | (slow) suicide, pack(s), carbon-monoxide, abnormal, smoking ban, continual, indigestion |
| 5 | 5/14(火) | 2 | 111 | Lesson 4 | ウィルシャー | 基礎看護学 | Passive Smoke | non-smoker, warning label, impotent, emphysema, ulcer, inhale, ruin, smelly, smoker's paradise |
| 6 | 5/21(火) | 2 | 111 | Lesson 5 | ウィルシャー | 基礎看護学 | Exercise | merit, capacity, neglect, boring/bored, aerobics, superior, jogging |
| 7 | 5/28(火) | 2 | 111 | Lesson 6 | ウィルシャー | 基礎看護学 | Healthy Food | attractive, energetic, cholesterol, nutritious, habit, eliminate, green tea, brown bread |
| 8 | 6/4(火) | 2 | 111 | Lesson 7 小テスト2 | ウィルシャー | 基礎看護学 | Alcohol | alcoholic, drunkenness, chugging (bottoms up), coordination, cerebellum, intestines |
| 9 | 6/11(火) | 2 | 111 | Lesson 8 | ウィルシャー | 基礎看護学 | Stress | relax, worry, chemicals, colleague, ruin, nicotine, stubborn, naïve, tolerant, moody |
| 10 | 6/18(火) | 2 | 111 | Lesson 9 | ウィルシャー | 基礎看護学 | Obesity | slim, diabetes, self-control, westernized, willpower, consumption, overeat, circulatory system |
| 11 | 6/25(火) | 2 | 111 | Lesson 10 | ウィルシャー | 基礎看護学 | Dental Care | fluoride, tartar, decay, bacteria, particle, enamel, cavity, floss, citrus, waxed, plaque, prevention |
| 12 | 7/2(火) | 2 | 111 | Lesson 11 小テスト3 | ウィルシャー | 基礎看護学 | AIDS | HIV virus, immune system, iceberg, prejudice(-free), condom, fatal, anonymous, intercourse |
| 13 | 7/9(火) | 2 | 111 | 発表/オーラル面接 | ウィルシャー | 基礎看護学 | | |
| 14 | 7/16(火) | 2 | 111 | 発表/オーラル面接 | ウィルシャー | 基礎看護学 | | |
| 15 | 7/23(火) | 2 | 111 | 発表/オーラル面接 Final Assessment | ウィルシャー | 基礎看護学 | | |

教育プログラムデザインとの関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 2、4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験 40%, 参加 25%, 発表/オーラル面接 25%, 小テストなど 10%

教科書: Healthtalk - 3rd Edition, MacMillan Languagehouse, 2014.

注意: Scheduling of units in the book and choice of materials are subject to change.

医療英語 I (ジアデーインクラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaker.

科目責任者(所属教室): マーク・ジアデーイン(非常勤講師)

連絡先: m.giardine@hotmail.com

| 回数 | 日付 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------------------|--------|-----------|-----------------------------------|---|
| 1 | 4/2(火) | 2 | 262 | Class overview/Introduction | ジアデーイン | (非常勤講師) | | "Breaking the Ice" game |
| 2 | 4/9(火) | 2 | 262 | Unit 2 | ジアデーイン | (非常勤講師) | Island of Nauru | Worldwide obesity, strategies, patient advice, obesity in Japan, junk food/temptation |
| 3 | 4/16(火) | 2 | 262 | Unit 3 | ジアデーイン | (非常勤講師) | Passion | Passion for your profession, happiness/passion, inspiration, how to create passion |
| 4 | 4/23(火) | 2 | 262 | Unit 5 | ジアデーイン | (非常勤講師) | Humour and Laughter | Differences children/adults, ways to create laughter, health benefits, stress relief |
| 5 | 5/14(火) | 2 | 262 | Unit 7 | ジアデーイン | (非常勤講師) | Nutrition and Exercise | Weight training vs. cardio, Mediterranean diet, exercise habits, unhealthy food |
| 6 | 5/21(火) | 2 | 262 | Unit 9 | ジアデーイン | (非常勤講師) | Technology Addiction | Japan versus the world, South Korean strategy, self addiction, health risks |
| 7 | 5/28(火) | 2 | 262 | Midterm assessment | ジアデーイン | (非常勤講師) | Midterm presentations | |
| 8 | 6/4(火) | 2 | 262 | Midterm review/Unit 9 | ジアデーイン | (非常勤講師) | Midterm review/Technology | positive/negatives about class midterm presentations, finish Unit 9 |
| 9 | 6/11(火) | 2 | 262 | Unit 12 | ジアデーイン | (非常勤講師) | Sugar Addiction | "Fed-up" & "Sugar the Bitter Truth" videos, sugar challenge, sugar addiction in Japan |
| 10 | 6/18(火) | 2 | 262 | Unit 12 | ジアデーイン | (非常勤講師) | Sugar Addiction | Health risks, history of sugar addiction, recent trends, solutions, global strategies |
| 11 | 6/25(火) | 2 | 262 | Unit 17 | ジアデーイン | (非常勤講師) | Cigarette Advertising | Nicotine, secondhand smoke, class survey, smoking in Japan, health risks, solutions |
| 12 | 7/2(火) | 2 | 262 | Unit 20 | ジアデーイン | (非常勤講師) | Winningfriends/Influencing people | The 9 self-help lessons and how they can change your life; final exam review |
| 13 | 7/9(火) | 2 | 262 | Final Examination 1 | ジアデーイン | (非常勤講師) | Oral examinations/essays | |
| 14 | 7/16(火) | 2 | 262 | Final Examination2 | ジアデーイン | (非常勤講師) | Oral examinations/essays | |
| 15 | 7/23(火) | 2 | 262 | Final Examination 3 | ジアデーイン | (非常勤講師) | Oral examinations/essays | |

教育ブランドデザインとの関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 2、4

授業のレベル: 2

評価: Participation 30%, Midterm 20%, Essay 10%, Final Exam 40%

教科書: Life Topics: Deeper Connections 2016

医療英語 I (戸野クラス)

科目到達目標: 医療現場で英語のやり取りができるようになる。医療に関連した英文読解、英作文。

科目責任教室(所属): 戸野 康恵(非常勤講師)

連絡先: 学務課を通して連絡

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|------------------------|-------|-----------|-------------------------|---|
| 1 | 4/2(火) | 2 | 231 | Hospital departments | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 病院の診療科、医療従事者を知る。 | department, specialist, healthcare professionals |
| 2 | 4/9(火) | 2 | 261 | Check-up | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 検査の目的、適切な使用について説明する。 | medical procedures, ultrasound, radiation |
| 3 | 4/16(火) | 2 | 261 | Vaccination | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 予防接種の重要性について説明する。 | vaccine, childhood diseases |
| 4 | 4/23(火) | 2 | 261 | Organs | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 臓器の名称と働きを知る。 | organs |
| 5 | 5/14(火) | 2 | 261 | Food and health | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 健康と食事の関係について説明する。 | fats, cholesterol, carbohydrates, health problems |
| 6 | 5/21(火) | 2 | 261 | Stroke | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 脳卒中の症状、予後について理解する。 | symptom, prognosis, disability |
| 7 | 5/28(火) | 2 | 261 | Rehabilitation | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 脳卒中後のリハビリテーションについて説明する。 | movement, activity, assistance, independence |
| 8 | 6/4(火) | 2 | 261 | Medication | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 薬の適切な使用について説明する。 | direction, warning, side effect |
| 9 | 6/11(火) | 2 | 261 | Dietary supplements | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | サプリメントの有用性について説明する。 | supplement, effectiveness, safety and risk |
| 10 | 6/18(火) | 2 | 261 | Musculoskeletal system | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 体の部位、骨格、筋肉に関する語彙を知る。 | body parts, bone, joint, muscle |
| 11 | 6/25(火) | 2 | 261 | Injury | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 傷害の原因を理解し、治療について説明する。 | sports injury, surgery, rehabilitation |
| 12 | 7/2(火) | 2 | 261 | Mental health | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | うつ対処法について助言する。 | trauma, depression |
| 13 | 7/9(火) | 2 | 261 | Review | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 既習事項の復習、発表準備 | |
| 14 | 7/16(火) | 2 | 261 | Presentations | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 発表 | |
| 15 | 7/23(火) | 2 | 261 | 試験 | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | | |

教育プログラムデザインとの関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 2、4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験60%、小テスト20%、課題提出20%

指定教科書: 教材はその都度配布します。

基礎薬理学

科目到達目標: 生体における薬剤の作用を理解し、薬について正しい知識を得る。

科目責任者(所属): 今村 武史(薬理学・薬物療法学)

連絡先: <timamra@tottori-u.ac.jp> までメールください。

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|------------------------------|--------|------------------|--------------------------------------|---|
| 1 | 4/2(火) | 3 | 131 | 薬理学概論 | 今村 武史 | 薬理学・薬物療法学 | 薬とは何か、薬剤情報の理解 | 薬物、薬物受容体、薬物動態、薬力学 |
| 2 | 4/9(火) | 3 | 131 | Pharmacodynamics(1)用量反応関係 | 今村 武史 | 薬理学・薬物療法学 | 用量反応曲線の理解 | Potency、Efficacy、ED50、LD50、治療係数 |
| 3 | 4/9(火) | 4 | 131 | Pharmacodynamics(2)薬物受容体 | 今村 武史 | 薬理学・薬物療法学 | 受容体の構造・特性を理解、それを基にして受容体作動薬、受容体拮抗薬の理解 | リガンド、完全活性薬、部分活性薬、競合拮抗薬、解離定数(KD)、pA2値 |
| 4 | 4/16(火) | 3 | 131 | Pharmacokinetics ADME(1) | 島田 美樹 | 薬剤部 | 薬物の吸収・分布・代謝・排泄の機序の理解 | クリアランス、半減期、AUC、初回通過効果、分布容積、生体利用率 |
| 5 | 4/16(火) | 4 | 131 | Pharmacokinetics ADME(2) | 島田 美樹 | 薬剤部 | 薬物の吸収・分布・代謝・排泄の機序の理解 | 薬理遺伝学、薬物動態に影響を与える因子、薬物動態の個人差・人種差、Therapeutic drug monitoring、薬物動態を指向した医薬品開発 |
| 6 | 5/14(火) | 3 | 131 | 薬物代謝とCYP、薬害・副作用 薬物代謝に関する相互作用 | 島田 美樹 | 薬剤部 | 薬物代謝を規定する因子、薬物相互作用の理解 | CYP、酵素誘導、酵素阻害、薬物相互作用全般 |
| 7 | 5/14(火) | 4 | 131 | 神経作用薬序論 | 今村 武史 | 薬理学・薬物療法学 | 神経作用薬の作用点、作用機序を理解する | 神経伝達物質、薬剤作用点、再取り込み、受容体 |
| 8 | 5/21(火) | 3 | 131 | 自律神経作用薬(1) | 澤野 達哉 | 薬理学・薬物療法学 | 交感神経系作用薬の作用の理解 | アドレナリン作用薬、α受容体、β受容体 |
| 9 | 5/21(火) | 4 | 131 | 自律神経作用薬(2) | 澤野 達哉 | 薬理学・薬物療法学 | 交感神経系作用薬の作用の理解 | アドレナリン作用薬、α受容体、β受容体 |
| 10 | 5/28(火) | 3 | 131 | 生理活性物質と関連薬(1) | 森野 勝太郎 | 薬理学・薬物療法学(非常勤講師) | 糖代謝関連薬の理解 | 糖尿病、インスリン、SU受容体、インクレチン受容体、ビグアナイド、SGLT2阻害薬 |
| 11 | 5/28(火) | 4 | 131 | 生理活性物質と関連薬(2) | 森野 勝太郎 | 薬理学・薬物療法学(非常勤講師) | 糖代謝関連薬の理解 | 糖尿病、インスリン、SU受容体、インクレチン受容体、ビグアナイド、SGLT2阻害薬 |
| 12 | 6/4(火) | 3 | 131 | 自律神経作用薬(3) | 市原 克則 | 薬理学・薬物療法学 | 副交感神経系作用薬の作用の理解 | コリン作用薬、ムスカリン受容体、ニコチン受容体 |
| 13 | 6/4(火) | 4 | 131 | 自律神経作用薬(4) | 市原 克則 | 薬理学・薬物療法学 | 副交感神経系作用薬の作用の理解 | コリン作用薬、ムスカリン受容体、ニコチン受容体 |
| 14 | 6/11(火) | 3 | 131 | 生理活性物質と関連薬(3) | 三明 淳一朗 | 薬理学・薬物療法学 | 血管作動性物質と関連薬の理解 | オータコイド、アンギオテンジン、エンドセリン、一酸化窒素 |
| 15 | 6/11(火) | 4 | 131 | 生理活性物質と関連薬(4) | 三明 淳一朗 | 薬理学・薬物療法学 | 血管作動性物質と関連薬の理解 | オータコイド、アンギオテンジン、エンドセリン、一酸化窒素 |

教育プログラムデザインとの関連: 2、3、5

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 2

評価: 定期試験 85%

小試験(レポート) 15%

実務経験との関連: 現役の医師あるいは薬剤師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書: 新しい薬理学 (西村書店 ISBN: 978-4-89013-485-4)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

基礎消化器学

科目到達目標:消化器系の発生と構造および機能を理解し、それらを病態と関連づけて説明できる。

科目責任者(所属教室):松浦 達也 (統合分子医化学)

連絡先:0859-38-6153 (統合分子医化学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|------------------|----------------|------------|-------------------------|---|
| 1 | 4/1(月) | 1 | 131 | 口腔、歯、舌、唾液腺の構造 | 小谷 勇 | 口腔顎顔面病態外科学 | 口腔、歯、舌、唾液腺の構造を理解する。 | 口腔、粘膜、歯、歯周組織、小唾液腺、大唾液腺、舌、上顎骨、下顎骨、口蓋、顎関節 |
| 2 | 4/1(月) | 2 | 131 | 消化管の一般構造、食道・胃の構造 | 中根 裕信 | 解剖学 | 消化管の一般構造、食道・胃の構造を説明できる。 | 粘膜、筋層、漿膜、狭窄部位、胃底、噴門、幽門、小弯、大弯、胃腺 |
| 3 | 4/5(金) | 1 | 131 | 小腸、大腸の構造 | 中根 裕信 | 解剖学 | 小腸、大腸の構造を説明できる。 | 回盲部、虫垂、結腸ヒモ、腹膜垂、結腸膨起、腸絨毛、パイエル板 |
| 4 | 4/5(金) | 2 | 131 | 消化管の発生 | 中根 裕信 | 解剖学 | 消化管の形成過程を説明できる。 | 前腸、中腸、後腸、メッケル憩室、胃間膜、腸ループの回転、網膜 |
| 5 | 4/12(金) | 1 | 131 | 膵臓、胆嚢の構造 | 中根 裕信 | 解剖学 | 膵臓、胆嚢の構造を説明できる。 | 胆嚢底、肝管、胆嚢管、総胆管、オデッセイ括約筋、副膵管、外分泌部、膵島 |
| 6 | 4/12(金) | 2 | 131 | 肝臓の構造 | 加藤 雅子 | 分子病理学 | 肝臓の構造、構成細胞 | 肝細胞、類洞、クッパー細胞、星細胞、グリソン鞘、胆管 |
| 7 | 4/19(金) | 1 | 組織系 | 組織実習(1)(医2年次) | 中根 裕信 小山 友香 | 解剖学 | 食道、胃の構造を説明できる。 | 食道腺、筋層、筋間神経叢、粘膜下神経叢、主細胞、副細胞、旁細胞、G細胞 |
| 8 | 4/19(金) | 2 | 組織系 | 組織実習(2)(医2年次) | 中根 裕信 小山 友香 | 解剖学 | 小腸、大腸の構造を説明できる。 | 輪状ひだ、腸絨毛、陰窩、腸腺、リンパ小節 |
| 9 | 4/26(金) | 1 | 組織系 | 組織実習(1)(医2年次) | 中根 裕信 小山 友香 | 解剖学 | 肝臓、胆嚢の構造を説明できる。 | 肝小葉、類洞、グリソン鞘、三つ組 |
| 10 | 4/26(金) | 2 | 組織系 | 組織実習(2)(医2年次) | 中根 裕信 小山 友香 | 解剖学 | 膵臓の構造を説明できる。 | 膵管、腺房、腺房中心細胞、膵島 |
| 11 | 5/10(金) | 1 | 131 | 消化液の分泌 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 唾液、胃液、胃液、膵液の分泌と作用 | 唾液、アミラーゼ、胃液、胃酸、ペプシン、膵液、トリプシン、膵アミラーゼ、膵リパーゼ、HCO3- |
| 12 | 5/10(金) | 2 | 131 | 消化と吸収 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 管腔内消化、終末消化、吸収過程 | 能動輸送、担体輸送、共輸送、糖質・蛋白質・脂質の吸収 |
| 13 | 5/17(金) | 1 | 131 | 消化管の運動 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 消化管の運動 | 嚥下、輪走筋、縦走筋、機能的合胞体、アウエルハツハ神経叢、slow wave、蠕動運動、排便 |
| 14 | 5/17(金) | 2 | 131 | 消化の神経性、液性調節 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 腸管神経系、外来神経、消化管ホルモン | 壁内神経叢、迷走神経、ガストリン、セクレチン、コレシストキニン |
| 15 | 5/24(金) | 1 | 131 | 肝臓の機能(1) | 松浦 達也 | 統合分子医化学 | 糖質、脂質、タンパク質、薬物代謝の説明 | グリコーゲン、糖新生、ケトン体、コレステロール、リポタンパク、尿素サイクル、シクロムP450、肝細胞、肝組織代謝酵素の分布特性 |
| 16 | 5/24(金) | 2 | 131 | 肝臓の機能(2) | 松浦 達也 | 統合分子医化学 | 胆汁酸、金属、ビタミン、アルコール代謝の説明 | ビタミンA、ビタミンD、ビタミンK、鉄・銅代謝、急性期タンパク質、ADH、ALDH、MEOS、非実質肝細胞の機能 |
| 17 | 5/31(金) | 1 | 131 | 胆膵系の機能 | 松浦 達也 | 統合分子医化学 | 胆膵系の機能と病態の理解 | 胆汁、胆汁酸代謝、ビリルビン代謝、黄疸、消化酵素、胆石症、胆嚢炎、胆管炎、肝炎 |
| 18 | 5/31(金) | 5 | 131 | 消化器疾患治療薬(1) | 今村 武史 | 薬理学・薬物療法 | 消化性潰瘍治療薬の理解 | 胃酸分泌、H2レセプター、H2プロトンポンプ、プロトンポンプインヒビター |
| 19 | 6/7(金) | 5 | 131 | 消化器疾患治療薬(2) | 今村 武史 | 薬理学・薬物療法 | 膵炎治療薬の理解 | 急性膵炎、慢性膵炎、ケミカルメディアエーター、ガベキサトメチル硫酸塩、ナフアモスタットメチル硫酸塩 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連:2,3,5

学位授与方針との関連:1

授業のレベル:2

評価:本試験は筆記試験+実習評価 100%。ただし、単位認定規則の出席時間不足者は受験を認めない。再試験は筆記試験のみで評価する。

実務経験との関連:担当教員全員が医師免許または歯科医師免許を持ち、自らの臨床経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

その他:組織実習は組織系実習室にておこなう。その際、パソコン、色鉛筆(12色程度)、LANケーブルを持参のこと。授業外学習は講義プリントや参考書を使って復習を中心に行うことを勧める。

試験:7/8(月)8:40~9:40

基礎循環器学

科目到達目標：心臓、血管系の正常構造と機能に関する知識を習得して、病態の理解や診断・治療に応用できる。

科目責任者(所属教室)：海藤 俊行(解剖学)

連絡先：0859-38-6011 (解剖学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------------------|----------------------------------|--------|---|--|
| 1 | 4/3(水) | 1 | 131 | 心臓の構造 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 心臓の構造を説明できる 心臓の構造に関わる疾患の例を理解できる | 右心房、右心室、左心房、左心室、心臓、刺激伝導系 |
| 2 | 4/3(水) | 2 | 131 | 心臓の弁と血管・神経 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 心臓の弁の構造と心臓に分布する血管・神経を説明できる 弁に関わる疾患の例を理解できる | 肺動脈弁、大動脈弁、僧帽弁、三尖弁、心音、冠状動脈、心臓の画像診断、神経支配 |
| 3 | 4/4(木) | 1 | 131 | 体循環と肺循環、大動脈と頭頸部の動脈 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 体循環と肺循環を説明できる 大動脈の走行と主な枝を明示して概説できる 頭頸部の主な動脈を明示し、分布域を概説できる 動脈に関わる疾患の例を理解できる | 体循環、肺循環、大動脈、総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈 |
| 4 | 4/4(木) | 2 | 131 | 脳の動脈、上肢の動脈 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 脳の主な動脈を明示し、分布域を概説できる 上肢の主な動脈を明示し、分布域を概説できる 動脈に関わる疾患の例を理解できる | 前・中・後大脳動脈、椎骨動脈、大脳動脈輪、腋窩動脈、上腕動脈、橈骨動脈、尺骨動脈、浅掌・深掌動脈弓 |
| 5 | 4/10(水) | 1 | 131 | 胸大動脈と腹大動脈の枝 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 胸動脈と腹大動脈の枝を明示し、分布域を概説できる 動脈に関わる疾患の例を理解できる | 胸大動脈、肋間動脈、腹大動脈、腹腔動脈、上腸間動脈、下腸間動脈、腎動脈 |
| 6 | 4/10(水) | 2 | 131 | 骨盤と下肢の動脈、静脈系の特徴、上大静脈と下大静脈 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 内・外腸骨動脈の枝と分布域を概説できる 下肢の主な動脈を明示し、分布域を概説できる 静脈系の特徴を概説できる、上大静脈と下大静脈に流入する主な静脈を明示し、概説できる | 総腸骨動脈、内腸骨動脈、外腸骨動脈、大腿動脈、膝窩動脈、前脛骨動脈、後脛骨動脈、上大静脈、下大静脈 |
| 7 | 4/11(木) | 1 | 131 | 頭頸部、上肢、体幹の静脈、門脈 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 頭頸部、上肢、体幹の主な静脈を明示して概説できる 門脈系を明示して概説できる 門脈系と大静脈系の吻合部を説明できる 静脈に関わる疾患の例を理解できる | 頸頭静脈、内頸静脈、外頸静脈、硬膜静脈洞、鎖骨下静脈、横側・尺側皮静脈、奇静脈系、門脈 |
| 8 | 4/11(木) | 2 | 131 | 骨盤と下肢の静脈、血管壁の構造 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 骨盤と下肢の主な静脈を明示できる 血管壁の構造を概説できる 静脈に関わる疾患の例を理解できる | 総腸骨静脈、大伏在静脈、内腹、中腹、外腹 |
| 9 | 4/12(金) | 3 | 131 | 心臓細胞の微細構造と興奮収縮連関 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 心臓の微細構造と機能との関連、特に興奮収縮連関を概説できる | アクチン、ミオシン、トロポニン、T管系、筋小胞体、細胞内カルシウム、トロポミオシン、架橋、滑走説 |
| 10 | 4/12(金) | 4 | 131 | 心周期に伴う血行動態 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 心周期に伴う血行動態を説明できる | 収縮期、拡張期、駆出期、充滿期、心臓弁、心室内圧、心房内圧、動脈圧、心音 |
| 11 | 4/18(木) | 1 | 131 | 心血管系の形成過程と胎児循環 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 心血管系の形成過程を説明でき、さらにその分化過程の異常と関連する疾患の基礎知識を理解する 胎児循環について説明できる | 心臓の発生、血管の発生、胎児循環、新生児循環 |
| 12 | 4/18(木) | 2 | 131 | リンパ管系とリンパ節 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 全身のリンパの流れを概説できる 所属リンパ節と疾患の関係を概説できる | 毛細リンパ管、リンパ管、胸腔、所属リンパ節、頭頸部のリンパ路、乳房のリンパ路、胸腔のリンパ路、腹腔のリンパ路、骨盤のリンパ路、下肢のリンパ路 |
| 13 | 4/24(水) | 1 | 組織系 | 組織学実習 | 海藤 俊行 中根 裕信 棕田 崇生 小山 友香 | 解剖学 | 心臓と血管の組織構造について図示して説明できる | 心内膜、心筋層、心外膜、血管の内膜・中膜・外膜、弾性型動脈、筋型動脈、小動脈、細動脈、毛細血管、細静脈 |
| 14 | 4/24(水) | 2 | 組織系 | 組織学実習 | 海藤 俊行 中根 裕信 棕田 崇生 小山 友香 | 解剖学 | 胸腺、リンパ節、脾臓の組織構築について図示して説明できる | 胸腺、胸腺細胞、ハツサル小体、リンパ節、リンパ小節、傍皮質、髄索、リンパ洞、脾臓、脾柱、白脾髄、赤脾髄、中心動脈 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------------|--------|----------|------------------------------|--|
| 15 | 4/25(木) | 1 | 131 | 心機能曲線と心拍出量の調節機序 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 心機能曲線と心拍出量の調節機序を説明できる | 心拍出量、心拍数、1回拍出量、スターリングの法則、自律神経作用、長さ-張力曲線、静脈還流量 |
| 16 | 4/25(木) | 2 | 131 | 心筋細胞の電気現象と刺激伝導系 | 久留 一郎 | 再生医学 | 心筋細胞の電気現象と刺激伝導系を説明できる | 静止膜電位、興奮性、活動電位、イオンチャネル、洞結節、房室結節、ヒス束、脚、プルキンジェ線維、自動能発生機序、興奮伝導、不応期 |
| 17 | 5/8(水) | 1 | 131 | 毛細血管における物質、水分交換 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 毛細血管における物質、水分交換を説明できる | 拡散、ろ過、再吸収、スターリングの仮説、毛細管内圧、血漿膠質浸透圧、リンパ管、血管内皮細胞、浮腫 |
| 18 | 5/8(水) | 2 | 131 | 血圧調節のメカニズム | 木場 智史 | 統合生理学 | 血圧調節の機序を説明できる | 神経因性調節、液性調節、心拍出量、総末梢血管抵抗、血管平滑筋、圧受容器反射、RAA系、ANP、バソプレシン |
| 19 | 5/9(木) | 1 | 131 | 心電図の原理 | 久留 一郎 | 再生医学 | 心電図の原理を理解して説明できる | 12誘導心電図、電気的2重層、体表面電位変化、標準双極肢誘導、Einthovenの三角形、増高単極肢誘導、中心電極、単極胸部誘導、基本波形、波形の異常、リズムの異常 |
| 20 | 5/9(木) | 2 | 131 | 局所循環と胎児循環 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 特殊循環について概説できる | 脳循環、冠循環、肝循環、腎循環、皮膚循環、胎児循環 |
| 21 | 5/15(水) | 1 | 131 | 循環器作用薬(抗不整脈薬)の薬理作用 | 三明 淳一郎 | 薬理学・薬物療法 | 抗不整脈薬の作用機序と応用を説明できる | 自動能不整脈、リエントリー不整脈、上室性不整脈、心室性不整脈、Naチャネル/Caチャネル/Kチャネル抑制薬、β遮断薬 |
| 22 | 5/15(水) | 2 | 131 | 循環器作用薬(強心薬)の薬理作用 | 三明 淳一郎 | 薬理学・薬物療法 | 強心薬の種類と作用機序を説明できる | ジギタリス、Na-K ATPase、SR、Ca、c-AMP、Caチャネル、強心薬、アムリン、ベスナリン、ピモベンダン、デノバミン、コルフォノン |
| 23 | 5/16(木) | 1 | 131 | 運動時の循環調節 | 木場 智史 | 統合生理学 | 運動時の循環調節とその機序を概説できる | 骨格筋循環、肺循環、酸素摂取量、前毛細管括約筋、代謝性血流調節、アデニン、乳酸、カテコラミン |
| 24 | 5/16(木) | 2 | 131 | 心不全の病態生理 | 木場 智史 | 統合生理学 | 心不全時の循環動態について概説できる | 心拍出量、静脈還流量、右房圧、浮腫、代償性心不全、非代償性心不全、心原性ヨソツ |
| 25 | 5/17(金) | 3 | 131 | 脂質・尿酸代謝異常治療薬(1) | 今村 武史 | 薬理学・薬物療法 | 高脂血症治療薬、高尿酸血症治療薬の薬理作用を説明できる | 高LDLコレステロール血症、低HDLコレステロール血症、高トリグリセライド血症、痛風、スタチン系、フィブラート系、プロブコール |
| 26 | 5/17(金) | 4 | 131 | 脂質・尿酸代謝異常治療薬(2) | 今村 武史 | 薬理学・薬物療法 | 高脂血症治療薬、高尿酸血症治療薬の薬理作用を説明できる | 高LDLコレステロール血症、低HDLコレステロール血症、高トリグリセライド血症、痛風、スタチン系、フィブラート系、プロブコール |
| 27 | 5/22(水) | 1 | 131 | 循環器作用薬(心不全治療薬) | 三明 淳一郎 | 薬理学・薬物療法 | 心不全の病態に応じた治療薬を説明できる | 急性心不全、慢性心不全、強心薬、利尿薬、hANP、血管拡張薬、β遮断薬、ACEI、ARB、アルドステロン拮抗薬 |
| 28 | 5/22(水) | 2 | 131 | 抗凝固・抗血栓薬 | 三明 淳一郎 | 薬理学・薬物療法 | 抗凝固薬の作用機序を説明できる | 心筋梗塞、静脈血栓、抗血小板薬、抗凝固薬、血栓溶解薬、アスピリン、ワルファリン、t-PA、DOAC |
| 29 | 5/23(木) | 1 | 131 | 循環器作用薬(抗狭心薬)の薬理作用 | 澤野 達哉 | 薬理学・薬物療法 | 虚血性心疾患治療薬(狭心症治療薬)の作用機序を説明できる | 労作狭心症、安静狭心症、スパズム、β遮断薬、ナイトレイト、Ca拮抗薬、Kチャネル開口薬 |
| 30 | 5/23(木) | 2 | 131 | 循環器作用薬(降圧薬)の薬理作用 | 澤野 達哉 | 薬理学・薬物療法 | 降圧薬の薬理作用、適用を説明できる | 利尿薬、β遮断薬、Ca拮抗薬、ACE阻害薬、ATI拮抗薬、中枢性降圧薬 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、4、
 学位授与の方針との関連: 1、2、3
 授業のレベル: 3

評価: 定期試験、実習

実務経験との関連: 研究医や臨床医がその経験を生かして、循環器に関する専門分野の講義・実習を行う。

基礎呼吸器学

科目到達目標 1) 呼吸器系の発生と構造を説明できる。 2) 呼吸器系の機能を説明できる。 3) 呼吸器系に働く薬物の作用機序を説明できる。
4) 肺循環について説明できる。

科目責任者(所属教室): 松尾 聡(適応生理学)

連絡先: 0859-38-6043

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------|----------------|---------------|-----------------------|---|
| 1 | 4/22(月) | 3 | 131 | 鼻腔・咽頭の構造 | 名黒 知徳 | 非常勤講師 | 鼻腔・咽頭・の構造を説明できる。 | 鼻前庭、嗅上皮、キーゼルバツハ部位、鼻甲介、副鼻腔、ワルダイエルの咽頭輪 |
| 2 | 4/22(月) | 4 | 131 | 喉頭・気管・気管支の構造 | 中根 裕信 | 解剖学 | 喉頭・気管・気管支の構造の説明できる。 | 声門、声帯、喉頭蓋、甲状軟骨、輪状軟骨、気管、細気管支、呼吸細気管支 |
| 3 | 4/23(火) | 1 | 131 | 肺の構造 | 名黒 知徳 | 非常勤講師 | 肺葉、肺区域、肺門の構造を説明できる。 | 気管支肺動脈束、肺静脈、リンパ管、肺門リンパ節、一次小葉、二次小葉 |
| 4 | 5/7(火) | 3 | 131 | 換気(1) | 松尾 聡 | 適応生理学 | 呼吸筋と呼吸運動の機序を説明できる。 | 呼吸筋、補助呼吸筋、横隔膜神経、肋間神経、胸膜腔内圧、死腔 |
| 5 | 5/7(火) | 4 | 131 | 縦隔・胸膜・胸郭の構造 | 中根 裕信 | 解剖学 | 縦隔・胸膜・胸郭の構造を説明できる。 | 縦隔リンパ節、壁側胸膜、臓側胸膜、胸膜腔、骨性胸郭、横隔膜 |
| 6 | 5/13(月) | 3 | 131 | 換気(2) | 松尾 聡 | 適応生理学 | 換気力学を概説できる。 | 肺コンプライアンス、表面活性物質、呼吸抵抗、肺気量と肺容量、スパイログラム |
| 7 | 5/13(月) | 4 | 131 | 肺循環 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 肺循環の特徴を説明できる。 | 肺動脈楔入圧、Waterfall現象、換気-血流比、肺水腫、起座呼吸、低酸素性肺血管収縮、肺高血圧 |
| 8 | 5/14(火) | 1 | 131 | ガス交換 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 肺胞におけるガス交換の機序を説明できる。 | 肺胞膜、拡散、Fickの法則、肺胞気-動脈血較差、理想肺、右-左シャント |
| 9 | 5/15(水) | 3 | 組織系 | 組織実習1 | 中根 裕信 小山 友香 | 解剖学 | 呼吸器系の構造を図示できる。 | 多列綿毛上皮、杯細胞、刷子細胞、クララ細胞、気管軟骨、細気管支、肺胞、肺胞上皮細胞、塵埃細胞 |
| 10 | 5/15(水) | 4 | 組織系 | 組織実習2 | 中根 裕信 小山 友香 | 解剖学 | 同上 | 同上 |
| 11 | 5/20(月) | 1 | 組織系 | 組織実習3 | 中根 裕信 小山 友香 | 解剖学 | 同上 | 同上 |
| 12 | 5/21(火) | 1 | 131 | ガス運搬 | 松尾 聡 | 適応生理学 | ガス運搬の仕組みを説明できる。 | ヘモグロビン、酸素解離曲線、Bohr効果、Haldane効果、カルバミノ化合物、塩素イオン移動 |
| 13 | 5/27(月) | 1 | 131 | 呼吸調節(1) | 松尾 聡 | 適応生理学 | 呼吸中枢による呼吸リズム形成を説明できる。 | 呼吸中枢、呼吸ニューロン、背側呼吸ニューロン群、腹側呼吸ニューロン群 |
| 14 | 5/27(月) | 3 | 131 | 呼吸調節(2) | 松尾 聡 | 適応生理学 | 呼吸調節機序を説明できる。 | ヘーリング・ブロイエル反射、化学受容器、頸動脈小体、大動脈小体、中枢化学受容野 |
| 15 | 5/27(月) | 4 | 131 | 呼吸器作用薬(1) | 今村 武史 | 薬理学・ 薬物療法学 | 呼吸器疾患治療薬の薬理作用を説明できる。 | 気管支拡張薬、テオフィリン、 β 2刺激薬、吸入ステロイド薬、抗コリン薬 |
| 16 | 5/28(火) | 1 | 131 | 呼吸器作用薬(2) | 今村 武史 | 薬理学・ 薬物療法学 | 呼吸器疾患治療薬の薬理作用を説明できる。 | 気管支拡張薬、テオフィリン、 β 2刺激薬、吸入ステロイド薬、抗コリン薬 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザイン: 2, 3, 4

学位授与の方針: 1, 2

授業のレベル: 3

評価: 筆記試験を実施する。試験の配点は、講義時間数に応じて行う。筆記試験81%、組織実習19%とする。

その他: 組織実習は組織学実習室で行う。パソコン、LANケーブル、色鉛筆を持参のこと。

基礎泌尿器学

- 科目到達目標：1) 泌尿器系の発生と構造を説明できる。
 2) 腎臓の機能とその調節について説明できる。
 3) 蓄排尿の機序を説明できる。
 4) 腎臓作用薬の薬理作用を理解する。
 5) 泌尿器疾患の病理を説明できる。

科目責任者(所属)：松尾 聡(適応生理学)

連絡先：0859-38-6043

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------------|------------------------|-----------|--|---|
| 1 | 6/3(月) | 1 | 131 | 泌尿器系(腎臓)の構造 | 棕田 崇生 | 解剖学 | 腎・尿路系の位置・形態と血管分布・神経支配・発生を説明できる。 | 腎臓、尿管、膀胱、尿道、腹膜後器官、腎動静脈、交感・副交感神経、陰部神経、前腎、中腎、後腎 |
| 2 | 6/6(木) | 1 | 131 | 泌尿器系(腎臓)の構造 | 棕田 崇生 | 解剖学 | 腎臓のネフロン各部の構造と機能を概説できる。 | 腎小体、糸球体、ボウマン嚢、輸入・輸出細動脈、近位尿管、ヘンレのループ、遠位尿管、集合管、糸球体傍装置 |
| 3 | 6/10(月) | 1 | 131 | 体液と電解質 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 体液の量と組成・浸透圧について成人と小児を区別して説明できる。 水・電解質の調節機構を概説できる。 | 体液、細胞外液、細胞内液、浸透圧、視床下部、ADH |
| 4 | 6/11(火) | 1 | 131 | 酸塩基平衡、腎臓の機能 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 酸塩基平衡の調節機構を概説できる。 腎機能の全体像を概説できる。 | ヘンダーソン・ハッセルバルヒ、呼吸性調節、腎性調節、緩衝作用、重炭酸系、アシドーシス、アルカローシス、尿の生成 |
| 5 | 6/13(木) | 1 | 131 | 腎臓の機能 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 腎糸球体の濾過機序を説明できる。 | 糸球体濾過量、腎血漿流量、濾過率、有効濾過圧、原尿、クリアランス |
| 6 | 6/14(金) | 1 | 131 | 腎臓の機能 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 尿管各部の再吸収・分泌機構と尿濃縮機序を説明できる。 | 再吸収、分泌、最大輸送量、対向流、アルドステロン、ADH |
| 7 | 6/14(金) | 2 | 131 | 腎機能の調節 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 腎に作用するホルモン・血管作動物質の作用を説明できる。 | バゾプレッシン、アンギオテンジン、レニン、アルドステロン |
| 8 | 6/18(火) | 1 | 131 | 腎臓作用薬 | 今村 武史 | 薬理学・薬物療法 | 腎臓作用薬の作用機序・薬理作用を理解する。 | 利尿薬作用点、電解質、排泄と再吸収、副作用 |
| 9 | 6/20(木) | 1 | 131 | 尿管・膀胱・尿道の構造と蓄排尿の機序 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 尿管・膀胱・尿道の構造と蓄排尿の機序を説明できる。 | 尿管、膀胱、尿道、蓄尿、排尿、抗コリン薬、αブロッカー、β刺激薬 |
| 10 | 6/21(金) | 1 | 131 | 膀胱・尿道・前立腺の機能異常 | 本田 正史 | 腎泌尿器学 | 神経因性膀胱と下部尿路症の概要を理解する。 | 神経因性膀胱、前立腺肥大症、下部尿路症 |
| 11 | 7/1(月) | 3 | 組織系 | 組織学実習 | 海藤 俊行 棕田 崇生 小山友香 | 解剖学 | 腎臓の組織構造について光学顕微鏡で判別できる。 | 腎小体、糸球体、ボウマン嚢、輸入・輸出細動脈、近位・遠位尿管、ヘンレのループ、集合管、糸球体傍装置 |
| 12 | 7/1(月) | 4 | 組織系 | 組織学実習 | 海藤 俊行 棕田 崇生 小山友香 | 解剖学 | 尿管、膀胱、尿道の組織構造について光学顕微鏡で判別できる。 | 移行上皮、粘膜固有層、筋層、外膜 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：2、3、4、5

学位授与の方針との関連：1、2、3

授業のレベル：3

評価：筆記試験を実施する。試験の配点は、講義時間数に応じて行う。筆記試験83%、組織実習17%とする。

基礎生殖学

科目到達目標：生殖器系の発生・構造・機能・病理像を説明できる。性差について概説できる。

科目責任者(所属教室)：中根 裕信(解剖学)

連絡先：0859-38-6013(解剖学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------------|----------------|----------------|---|--|
| 1 | 6/12(水) | 2 | 131 | 男性生殖器の位置と形態 | 名黒 知徳 | 解剖学 (非常勤講師) | 男性生殖器の形態と機能を説明できる。 | 精巣、精巣上体、精管、精嚢、前立腺、尿道球腺、陰莖、陰嚢、精索、陰茎亀頭、陰茎体、陰茎根、陰茎脚、尿道球 |
| 2 | 6/13(木) | 3 | 131 | 女性生殖器の位置と形態 | 名黒 知徳 | 解剖学 (非常勤講師) | 女性生殖器の形態と機能を説明できる。 | 卵巣、卵管、子宮、膈、大前庭腺、陰核、前庭球、子宮広間膜、卵管膨大部、卵管采、卵管粘膜、ダグラス窩、子宮頸部、膈上部、頸管、外子宮口、子宮内膜、膈凹蓋 |
| 3 | 6/14(金) | 3 | 131 | 受精・着床の機序 | 谷口 文紀 | 生殖機能医学 | 受精。初期胚発生、着床の機序を説明できる | 卵胞発育、減数分裂、受精、初期胚発生、胚盤胞、着床 |
| 4 | 6/19(水) | 1 | 131 | 精巣の組織と精子形成 | 本田 正史 | 腎泌尿器学 | 精巣の組織と精子形成を説明できる。 | 曲精細管、精果網、輸尿管、白膜、精巣中隔、間質、間細胞、精祖細胞、精母細胞、精娘細胞、精子細胞、精子、セルトリー細胞、アフロゾーム、尖体、カルタゲナー症候群 |
| 5 | 6/26(水) | 1 | 131 | 女性生殖器の発育の過程・乳房の構造と機能 | 原田 省 | 生殖機能医学 | 女性生殖器の発育の過程を説明できる。乳房の構造と機能、成長発達に伴う変化、乳汁分泌に関するホルモンの作用を説明できる。 | ウォルフ管、ミュラー管、未分化性腺、睾丸決定因子、SRY、生殖腺、原始生殖細胞、子宮、膈、乳管、乳腺葉、乳腺上皮、乳汁分泌 |
| 6 | 6/27(木) | 1 | 131 | 生殖腺の発生と性分化 | 鞍嶋 有紀 | 周産期・小児医学 | 生殖腺の発生と性分化の過程を説明できる。 | 未分化性腺、精巣決定遺伝子(SRY)、ミュラー管、ウォルフ管、ミュラー管退縮因子、テストステロン、ジヒドロテストステロン、精巣、卵巣、セルトリー細胞、ライディン細胞、WT-1、Lim-1、SF-1、DAX-1 |
| 7 | 7/3(水) | 2 | 131 | 性周期発現の機序 | 原田 省 | 生殖機能医学 | 性周期発現と排卵の機序を説明できる。 | FSH、LH、卵胞、卵子、極体、顆粒膜細胞、莢膜細胞、卵胞ホルモン、黄体ホルモン、子宮内膜 |
| 8 | 7/4(木) | 2 | 131 | 陰茎の構造と勃起・射精 | 中根 裕信 | 解剖学 | 陰茎の組織構造と勃起・射精の機序を説明できる。 | 陰茎海綿体、尿道海綿体、勃起、ノルアドレナリン、アセチルコリン、一酸化窒素 |
| 9 | 7/5(金) | 1 | 組織系 | 組織学実習1(男性生殖器1) | 中根 裕信 小山 友香 | 解剖学 | 精巣と精巣上体の組織を説明できる。 | 曲精細管、精果網、輸尿管、白膜、精巣中隔、間質、間細胞、精祖細胞、精母細胞、精娘細胞、精子細胞、精子、セルトリー細胞 |
| 10 | 7/5(金) | 2 | 組織系 | 組織学実習2(男性生殖器2) | 中根 裕信 小山 友香 | 解剖学 | 前立腺と陰茎の組織を説明できる。 | 前立腺石、海綿体、白膜、海綿体小柱、海綿体洞、陰茎深動脈、尿道 |
| 11 | 7/10(水) | 2 | 131 | 男性生殖器の発育の過程 | 中根 裕信 | 解剖学 | 男性生殖器の発育の過程を説明できる。 | 精巣下降、男性ホルモン、精巣容量、精子形成、陰毛の発育 |
| 12 | 7/22(月) | 3 | 組織系 | 組織学実習3(女性生殖器) | 中根 裕信 小山 友香 | 解剖学 | 卵巣、卵管、子宮の組織を説明できる。 | 腹膜、一次卵胞、二次卵胞、顆粒層、透明帯、黄体、卵胞膜、子宮内膜、子宮腺、らせん動脈、機能層、基底層、子宮筋層 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：2、3、5

学位授与の方針との関連：1、2、3

授業のレベル：3

評価：筆記試験・実習評価などから総合的に評価する。

実務経験との関連：研究医や臨床医がその経験を生かして、生殖器に関する専門分野の講義・実習を行う。

その他：組織学実習には、パソコン、色鉛筆(12色程度)、LANケーブルを持参のこと。組織系実習室(病理解剖組織系実習室)は総合教育棟の4階にあります。

基礎感覚器学

科目到達目標：感覚器系の構造、機能、発生に関する知識を習得して、疾患の理解に応用できる。

科目責任者(所属教室)：海藤 俊行(解剖学)

連絡先：0859-38-6011(解剖学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------|----------------------------------|------------|---|--|
| 1 | 6/5(水) | 1 | 131 | 眼球の構造1 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 眼球の組織構造を図示して説明できる 視覚器の発生を理解できる | 角膜、強膜、虹彩、毛様体、水晶体、硝子体、網膜、視神経、眼杯、水晶体胞 |
| 2 | 6/5(水) | 2 | 131 | 眼球の構造2 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 眼球の組織構造を図示して説明できる 関連する疾患例について概説できる | 角膜、強膜、虹彩、毛様体、水晶体、硝子体、網膜、視神経 |
| 3 | 6/6(木) | 3 | 131 | 眼球附属器の構造 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 眼球附属器の構造を説明できる 関連する疾患例について概説できる | 外眼筋、眼瞼、結膜、涙器 |
| 4 | 6/6(木) | 4 | 131 | 視覚情報の受容 | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | 視覚情報の受容のしくみと伝導路を説明できる | 杆体細胞、錐体細胞、神経節細胞、受容器電位、受容野、外側膝状体、単純細胞、複雑細胞 |
| 5 | 6/12(水) | 1 | 131 | 皮膚の構造と角化 | 山田 七子 | 卒後臨床研修センター | 皮膚の組織構造を図示して説明できる | 表皮、真皮、皮下組織、部位による構造の相違、角化 |
| 6 | 6/13(木) | 4 | 131 | 眼球の光学系・運動・反射 | 宮崎 大 | 視覚病態学 | 眼球の光学系としての特徴を理解できる 眼球運動のしくみ、対光反射・輻輳反射・角膜反射の機能について説明できる | 水晶体、角膜、ジオプター、眼筋、滑動性追従運動、衝動性眼球運動、Edinger-Westphal核、輻輳反射、対光反射、角膜反射 |
| 7 | 6/14(金) | 4 | 131 | 外耳・中耳の構造 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 外耳・中耳の組織構造を図示して説明できる 関連する疾患例について概説できる | 耳介、外耳道、鼓膜、鼓室、耳小骨、耳管 |
| 8 | 6/19(水) | 2 | 131 | 皮膚分泌・経皮吸収 | 山田 七子 | 卒後臨床研修センター | 皮脂分泌・発汗・経皮吸収・バリア機能を説明できる | 表皮脂質、脂腺、エクリン汗腺、アポクリン汗腺、バリア機能、経皮吸収 |
| 9 | 6/26(水) | 2 | 131 | 内耳の構造・平衡感覚器の発生 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 内耳の組織構造を図示して説明できる 平衡感覚器の発生が理解できる 関連する疾患例について概説できる | 骨迷路、膜迷路、前庭、半規管、蝸牛、咽頭弓、咽頭嚢、咽頭嚢、耳胞 |
| 10 | 6/27(木) | 2 | 131 | 聴覚の受容 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 聴覚の受容のしくみと伝導路を説明できる | 音圧レベル、音響インピーダンス、有毛細胞、蝸牛マイクロホン電位、tonotopic organization |
| 11 | 6/28(金) | 1 | 組織系 | 組織学実習1 | 海藤 俊行 中根 裕信 椋田 崇生 小山 友香 | 解剖学 | 眼球の組織学的構造を図示して説明できる | 角膜、強膜、虹彩、毛様体、硝子体、網膜、視神経 |
| 12 | 6/28(金) | 2 | 組織系 | 組織学実習2 | 海藤 俊行 中根 裕信 椋田 崇生 小山 友香 | 解剖学 | 眼球の組織学的構造を図示して説明できる | 角膜、強膜、虹彩、毛様体、硝子体、網膜、視神経 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------|----------------------------------|------------------|--|---|
| 13 | 7/2(火) | 1 | 131 | 網膜の電気生理 | 馬場 高志 | 眼科 | 網膜の電気生理学的反応とその意義について理解できる | 網膜電図(ERG)、photopic ERG、scotopic ERG、a波、b波、律動様小波、視細胞、ミュラー細胞、双極細胞、アマクリン細胞 |
| 14 | 7/3(水) | 1 | 131 | 皮膚の発生・感覚器としての機能 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 皮膚の発生が理解できる 皮膚の感覚器としての機能・特性が理解できる | 皮膚の発生、毛、メルケル細胞、マイスネル小体、パチ二小体 |
| 15 | 7/4(木) | 1 | 131 | 前庭の機能 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 平衡覚の受容と姿勢制御のしくみを説明できる | 平衡斑、半規管、前庭神経核、前庭脊髄反射、前庭眼反射、眼振、眼球・頭部協調運動 |
| 16 | 7/8(月) | 3 | 組織系 | 組織学実習3 | 海藤 俊行 中根 裕信 棕田 崇生 小山 友香 | 解剖学 | 眼球付属器と平衡感覚器の組織学的構造を図示して説明できる | 眼瞼、結膜、膜迷路、前庭、半規管、蝸牛 |
| 17 | 7/8(月) | 4 | 組織系 | 組織学実習4 | 海藤 俊行 中根 裕信 棕田 崇生 小山 友香 | 解剖学 | 皮膚の組織学的構造を図示して説明できる | 表皮、真皮、皮下組織、マイスネル小体、パチ二小体 |
| 18 | 7/8(月) | 5 | 組織系 | 組織学実習5 | 海藤 俊行 中根 裕信 棕田 崇生 小山 友香 | 解剖学 | 皮膚の組織学的構造を図示して説明できる | 表皮、真皮、皮下組織、マイスネル小体、パチ二小体 |
| 19 | 7/11(木) | 2 | 131 | 皮膚における免疫防御と過敏反応 | 杉田 和成 | 皮膚科 | 皮膚の免疫防御機能と過敏反応を説明できる | ケラチノサイト、ランゲルハンス細胞、サイトカイン、リンパ球、遅延型過敏反応、接触皮膚炎、じんましん |
| 20 | 7/12(金) | 2 | 131 | 眼科臨床に役立つ基礎知識 | 井上 幸次 | 視覚病態学 | 眼科疾患との関連で眼球の構造・機能を理解できる | 角膜上皮、角膜内皮、線維柱帯、前房、ぶどう膜、網膜色素上皮、網膜中心動脈、網膜中心静脈、黄斑、視神経乳頭 |
| 21 | 7/17(水) | 2 | 131 | 味覚と嗅覚 | 水田 栄之助 | 統合生理学 (非常勤講師) | 味覚と嗅覚の受容のしくみと伝導路を説明できる | 嗅細胞、嗅覚受容体、嗅球、嗅覚障害、味蕾、味覚受容体、味覚障害 |
| 22 | 7/18(木) | 2 | 131 | 皮膚科臨床に役立つ基礎知識 | 吉田 雄一 | 皮膚病態学 | 皮膚疾患と関連する皮膚の構造・機能や診断における諸検査、病理組織を理解できる | 発疹学、皮膚検査法、皮膚病理組織学 |
| 23 | 7/19(金) | 2 | 323 | 耳鼻科臨床に役立つ基礎知識 | 國本 泰臣 | 頭頸部診療科群 | 耳鼻科疾患との関連で平衡感覚器の構造・機能を理解できる | 聴覚伝導路、標準純音聴力検査、伝音難聴、感音難聴、幼耳聴力検査、語音明瞭度検査、聴性脳幹反応(ABR)、チンパノメトリー |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:2、3、5

学位授与の方針との関連:1、2、3

授業のレベル:3

評価:筆記試験・実習評価などから総合的に評価する。

実務経験との関連:研究医や臨床医がその経験を生かして、感覚器に関する専門分野の講義・実習を行う。

その他:組織学実習には パソコン、色鉛筆(12色程度)、LANケーブルを持参のこと。 組織系実習室は総合教育棟4階にあります。

基礎神経学

- 科目到達目標: 1) 神経系の発生を説明できる。
 2) 神経系の肉眼構造と組織学的構造及びそれらの機能を説明できる。
 3) 脳解剖学実習の際に実物脳を用いてその構造と機能を概説できる。
 4) 中枢神経組織学実習の際に実際の組織標本を観察することによりその中枢神経における細胞学及び組織学的構築を概説できる。
 5) 神経系に働く薬物の作用機序を説明できる。

科目責任者(所属教室): 加藤 信介(脳病態医科学) 連絡先: 0859-38-6783

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------------------|-------|-----------|--|--|
| 1 | 4/3(水) | 3 | 131 | 大脳の皮質の構造と機能 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 大脳皮質の構造を説明できる 大脳皮質の機能局在を説明できる | 前頭葉、前頭野(前頭連合野)、運動前野、運動眼野、補足運動野、運動野、Penfield(ベントフィールド)、ホムンクルス、分子層、外顆粒細胞層、錐体細胞層、内顆粒細胞層、神経細胞層、Betz(ベツツ)細胞、多型細胞層、プロードマン領域(49-51野欠番)、Broca(ブローカ)野、頭頂葉、感覚野、Wernicke(ウェルニッケ)野、味覚中枢、角回、Gerstmann(ゲルスマン)症候群、側頭葉、聴覚野、橋側頭回(ヘンシェル回: Heschel's gyrus)、音階対応配列、後頭葉、視覚野、ジェンナリー(Gemari)線条、Anton症候群、島皮質 |
| 2 | 4/3(水) | 4 | 131 | 神経系の発生 | 中根 裕信 | 解剖学 | 神経管の分化と脳、脊髄、視覚器、平行聴覚器と自律神経系の形成過程を概説できる | 外胚葉、神経板、神経管、脳泡、基板、翼板、蓋板、底板 |
| 3 | 4/5(金) | 3 | 131 | 大脳辺縁系の構造と機能 大脳白質の構造と機能 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 大脳辺縁系の構造と機能を説明できる 大脳白質の構造と機能を説明できる | 大脳辺縁系、海馬体(アンモン体)、海馬(アンモン角)、海馬歯状回、海馬支脚(海馬台)、ソマー(Sommer)扇形部、CA1-4、帯状回、Papez(パペツ)回路、海馬傍回、Entorhinal cortex、大脳皮質6層→3層、Transentorhinal cortex、側副溝、紡錘状回、海馬白板、脳弓、アルツハイマー(Alzheimer)病、中隔核、プロードマンの対角帯、大脳白質、投射線維、連合線維、交連線維、内包、前頭橋路、皮質核路、皮質網様体路、皮質赤核路、皮質橋路、皮質脊髄路、視床放射線、聴放線、弓状束、帯状束、鉤状束、上縦束、下縦束、前交連、後交連、視蓋前域オリブ核、カハール(Cajal)間質核、タルクエンエービチ(Darkschewitsch)核、エディンガー・ウエストファール(Edinger-Westphal)核、動眼神経核、後交連核、視覚伝導路、対光反射、Argyll-Robertson(アギル-ロバートソン)瞳孔、聴覚伝導路 |
| 4 | 4/5(金) | 4 | 131 | 大脳基底核の構造と機能 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 大脳基底核の構造と機能(連絡路)を概説できる | 大脳基底核、線条体(尾状核、被殻)、淡蒼球、レンズ核、扁桃核、Yakovlev(ヤコブレフ)回路、クリューバー-バークレー症候群、マイネルト基底核(Acetylcholine)、前障、乳頭体、前頭前野、運動前野-尾状核路(Glutamate)、運動前野、運動野、感覚野-被殻路(Glutamate)、視床下核-淡蒼球路(Glutamate)、線条体-淡蒼球路(GABA)、レンズ核東・レンズ核ワナ(淡蒼球内節-視床路: GABA)、淡蒼球外節-視床下核路(GABA)、線条体-黒質路(GABA)、黒質-線条体路(Dopamine)、視床(CM)-被殻路(Acetylcholine)、パーキンソン(Parkinson)病、ハンチントン(Huntington)病 |
| 5 | 4/10(水) | 3 | 131 | 脳幹の構造と伝導路 脳幹の機能 | 稲垣 喜三 | 麻酔・集中治療医学 | 脳幹の構造と伝導路を説明できる 脳幹の機能を概説できる | 中脳、橋、延髄、黒質、大脳脚、青斑核、小脳脚、橋核、下オリーブ核、錐体脳幹網様体、意識、マグーンの脳幹網様体賦活系、呼吸中枢、循環中枢、眼球運動 |
| 6 | 4/10(水) | 4 | 131 | 脳内神経伝達物質 | 中曾 一裕 | 統合分子医学 | 主な脳内神経伝達物質とその作用を説明できる | ドーパミン、ノルアドレナリン、アセチルコリン、セロトニン、ヒスタミン、グルタミン酸、GABA、神経ペプチド、受容体、アゴニスト、アンタゴニスト |
| 7 | 4/17(水) | 3 | 131 | 間脳の構造と機能 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 間脳(視床を中心)の構造と機能(連絡路)を説明できる | 視床(背側視床)、視床亜核、前核群A(Papez回路)、内側核群MD(Thalamic dementia、Yakovlev回路)、正中核群(視床間橋)、髓板内核群CM+PF(アンダーソン-アンデルセン[Anderson & Anderssen]仮説: α波形成)、外側核群(上丘→)LD(→PI): (上丘→)LP(→帯状回)(上丘→)Pu(→P2-視覚連合野)、腹側核群(淡蒼球→)VA(→B6): (小脳→)VL(→B4): (C2以下→)VPL(→B3-1-2): (三叉→)VPM(→B3-1-2)、視床後部(外側膝状体、内側膝状体)、視床-大脳皮質連絡路(視床放射線: 前脚[A-MD]、後脚[VA-VL-VPL-VPM-LD-LP]、後部[LGB-MGB])、Dopamine(作動系、視床下核/レイト体、腹側視床)、ヘミリスム、松果体(視床上部)、手綱核、メラトニン(視交叉上核・視床下部・背側側角・上頸交感神経節)、脳室周囲器官(脳弓下器官、終板血管器官、神経性下垂体、正中隆起、交連下器官、松果体、最後野) |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------------------------|-------|------------|--|---|
| 8 | 4/17(水) | 4 | 131 | 小脳の構造と機能 | 加藤 信介 | 脳病態 医科学 | 小脳の構造と機能を概説できる | 小脳(小脳半球、小脳虫部)、前葉(古小脳: 脊髄小脳路)、後葉(新小脳: 橋小脳路)、片葉小脳葉(原小脳: 前庭小脳路[一次・二次・直接])、プルキンエ細胞、顆粒細胞(平行線維)、小脳核(齒状核、球状核、室頂核)、橋核(苔状線維)、下半月小葉、二腹小葉、小脳扁桃、上半月小葉、単小葉、四角小葉、小舌、中心小葉、山頂、山腹、虫部葉、虫部隆起、虫部錐体、虫部垂、小節、上小脳脚(結合腕)、上髄脚、小脳視床路、小脳赤核路、前脊髄小脳路、中脳脚(橋脚)、下小脳脚(索状体)、下髄脚、下オリブ-プルキンエ(登上線維)、視状束核小脳路、後脊髄小脳路、口蓋オクロームス、Guilain-Mollaret三角(赤核→中心被蓋路→下オリブ核→小脳プルキンエ細胞→赤核)、室頂核前庭路(非交叉性[下小脳脚]・交叉性[鉤状束・上髄脚])、脳ヘルニア |
| 9 | 4/19(金) | 3 | 131 | 視床下部の構造と機能 ストレス反応と本能・情動 行動 | 渡邊 達生 | 統合生理学 | 視床下部の構造と機能を内分泌及び自律機能と関連づけて概説できる ストレス反応と本能・情動行動の発現機序を概説できる | 視床下部-下垂体系、乳頭体、視索上核、室傍核、ホルモン分泌 本能、情動、海馬、扁桃体、辺縁系、視床下部(室房核) |
| 10 | 4/19(金) | 4 | 131 | 脊髄の構造と機能 | 加藤 信介 | 脳病態 医科学 | 脊髄の構造と機能が局在及び伝導路を説明できる | 頸髄(C1-8)、胸髄(T1-12)、腰髄(L1-5)、仙髄(S1-4)、尾髄(Co)、T1>T2、S1>S2>S3、前角、後角、側索、前索、後索、内側毛様体、脊髄硬膜、前皮質脊髄路、クラーク(Clark)核(L-Goll)束、プルダツハ(Burdach)束、外側皮質脊髄路、前皮質脊髄路、レキント(Rexed)分類、外側脊髄視床路、前脊髄視床路、デルマトーム、ブラウン-セカール(Brown-Sequard)症候群、皮質赤核路-赤核脊髄路、皮質網様体路-網様体脊髄路、前庭脊髄路、視蓋脊髄路、間質脊髄路、 α - γ linkage、Dejerine-Klumpke麻痺、Duchenne-Erb麻痺 |
| 11 | 4/24(水) | 3 | 131 | 末梢神経系の構成と構造 自律神経の構造と分布 | 加藤 信介 | 脳病態 医科学 | 末梢神経系を概説できる 交感神経系を概説できる 副交感神経系を概説できる | 脳神経(12対)、自律神経、交感神経(頸部3対、胸部10-12対、腰部4-5対、仙骨部)、星状神経節ブロック、カワザルギー(灼熱痛)、副交感神経、動眼神経副(Etinger-Westphal)核、毛様体神経節、顔面神経上唾液核、翼口蓋神経節、顎下神経節、舌咽神経下唾液核、耳神経節、迷走神経背側核、脊髄副交感神経、S2-S4、ホルネル症候群、腹腔神経節、上腸間膜神経節、下腸間膜神経節、視床下部-中間質外側核路(Dopamine)、節前ニューロン、節後ニューロン、アトリナリン作動性線維、コリン作動性線維、発汗-全身静脈、立毛筋、孤束核 |
| 12 | 4/24(水) | 4 | 131 | 運動の伝達 | 加藤 信介 | 脳病態 医科学 | 運動発現機構を随意運動系と不随意運動系を中心として概説できる | 皮質核路(両側支配: 顔面下半分の顔面神経・舌下神経は対側支配)、前皮質脊髄路、外側皮質脊髄路、前頭前野、尾状核、淡蒼球内節、レンズ核束、レンズ核ワナ、視床(VA+VL)、運動野ベッツ(Betz)細胞、運動前野、線条体(尾状核・被殻)、黒質、視床下核、前頭橋路、橋核、苔状線維、顆粒細胞、平行線維、プルキンエ細胞、小脳歯状核・赤核路、小脳歯状核・視床路、皮質赤核路-赤核脊髄路、皮質網様体路-網様体脊髄路、前庭脊髄路、視蓋脊髄路、間質脊髄路、脳幹運動核、脊髄前角細胞、前脊髄小脳路、後脊髄小脳路、視状束核小脳路、痙性麻痺、ハビンスキー反射(dorsi reflex: B4、fanning reflex: B6)、病的反射(Chaddock、Hoffman、Rossolimo) ワイルス(Wills)動脈韌、前大脳動脈、ホフナー(Hübner)動脈、pericallosal、callosomarginal、中大脳動脈、前脈絡叢動脈、レンズ核線条体動脈、prefrontal、precentral、central、頭頂葉枝、側頭葉枝、角動脈、後大脳動脈、occipitoparietal、calcarine、hippocampal、椎骨脳底動脈、PICA、AICA、SCA、視床穿通動脈、視床膝状体動脈、後脈絡叢動脈、前交通動脈、basal forebrain、後交通動脈、上有孔質、後有孔質、前脊髄動脈、アダムキョービッツ(Adamkiewicz)動脈、上・下矢状静脈洞、表在静脈系、トコワート(Trolard)静脈、ラベ(Labbe)静脈、深部静脈系、カレン(Dalen)大静脈、海綿静脈洞、ワレンベルグ(Wallerberg)症候群、デジエリ(Dejérine)症候群、デジエリ-ルーシー(Dejerine-Roussy)症候群 |
| 13 | 4/26(金) | 3 | 131 | 中枢神経系の血管構築と 血管支配 | 加藤 信介 | 脳病態 医科学 | 中枢神経系の血管構築と血管支配領域を説明できる | |
| 14 | 4/26(金) | 4 | 131 | 脳神経の分布と機能 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 脳神経の名称、核の局在、走行・分布と機能を概説できる | 嗅神経、視神経、動眼神経、滑車神経、三叉神経、外転神経、顔面神経、内耳神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--|----------------|--------------|---|---|
| 15 | 5/8(水) | 3 | 131 | 脊髄神経の分布と機能 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 脊髄神経と神経叢(頸腕神経叢の構成及び主な骨格筋支配と皮膚分布を概説できる) | 頸神経叢、腕神経叢、運動神経の骨格筋支配、感覚神経の皮膚分布領域 |
| 16 | 5/8(水) | 4 | 131 | 脊髄神経の分布と機能 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 脊髄神経と神経叢(腰仙骨神経叢の構成及び主な骨格筋支配と皮膚分布を概説できる) | 腰神経叢、仙骨神経叢、運動神経の骨格筋支配、感覚神経の皮膚分布領域 |
| 17 | 5/10(金) | 3 | 131 | 感覚の伝達 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 表在感覚と深部感覚の受容機序と伝導路を説明できる | 表在感覚受容体(マイスネル小体、パチニ小体、メルケル細胞、自由神経終末、網状神経終末)、深部受容器(筋紡錘、腱紡錘)、脊髄視床路、後索-内側毛帯路、三叉神経による感覚性伝導路 |
| 18 | 5/10(金) | 4 | 131 | 脳内神経伝達物質 | 中曾 一裕 | 統合分子医学 | 主な脳内神経伝達物質とその作用を説明できる | ドーパミン、ノルアドレナリン、アセチルコリン、セロトニン、ヒスタミン、グルタミン酸、GABA、神経ペプチド、受容体、アゴニスト、アンタゴニスト |
| 19 | 5/20(月) | 3 | 131 | 中枢神経作用薬 | 中曾 一裕 | 統合分子医学 | 中枢神経作用薬(パーキンソン病薬、アルツハイマー病薬、抗てんかん薬、抗精神病薬、抗うつ薬、抗不安薬、中枢神経興奮薬ほか)の薬理機序を説明できる | パーキンソン病、アルツハイマー病、てんかん、ドーパミン、ドーパミン受容体、アセチルコリン、アセチルコリンエステラーゼ、GABA、グルタミン酸、統合失調症、うつ病、不眠、不安、ドーパミン、セロトニン、三環系、四環系抗うつ薬、SSRI、ベンゾジアゼピン類 |
| 20 | 5/20(月) | 4 | 131 | 髄膜の構造と機能 脳室の構造と機能 脳脊髄液の産生と性状及び循環 | 加藤 信介 | 脳病態医学 | 脳髄膜系の構造と脳脊髄液の産生と循環を説明できる | 大脳硬膜(内葉+外葉+骨膜) 脊髄硬膜(内葉) <も膜、脳軟膜、アストロサイト footprocess、基底膜、硬膜上腔、硬膜下腔、くも膜下腔、大脳鎌、小脳 TENT、小脳鎌、硬膜静脈脈、側脳室、第3脳室、第4脳室、Monro孔、Magendie孔、Luschka孔、くも膜顆粒、脈絡叢、脳脊髄液、脳血液関門、脳室周囲器官群、血液脳脊髄液関門、Arnold-Chiari奇形:脊髄空洞症(I型)、脊髄腫瘍(II型)、後頭下部髄膜瘤(III型)、小脳形成不全(IV型)、Dandy-Walker症候群(後発発生障害) |
| 21 | 5/22(水) | 3 | 131 | 脳解剖学概論講義(I) | 加藤 信介 | 脳病態医学 | 脳解剖実習に必要な中枢神経系の各部分の解剖学的名称と局在を概説できる | 大脳、中脳、橋、延髄、小脳、脳神経、ウイリス動脈輪、脳幹切除方法、シルヴィウス溝、中心溝、頭頂後頭溝、後頭前切痕、運動野、感覚野、ローカ野、ウェルニッケ野、マジヤンデーニ孔、モノロー孔、鳥距溝、Sylvian fissure、central sulcus、parietooccipital sulcus、preoccipital notch、motor cortex、sensory cortex、Broca area、Wernicke area、Foramen of Magendie、foramina of Luschka、cranial nerves、superior colliculus、parieto-occipital sulcus、calcarine sulcus |
| 22 | 5/22(水) | 4 | 131 | 脳解剖学概論講義(II) | 加藤 信介 | 脳病態医学 | 脳解剖実習に必要な中枢神経系の各部分の解剖学的名称と局在を概説できる | 脳前額切断法、脳水平切断法、前頭葉、側頭葉、後頭葉、頭頂葉、脳回、側脳室、海馬、尾状核、被殻、淡蒼球、前障、扁桃体、視床下部、乳頭体、脈絡叢、第3脳室、第4脳室、小脳脚、黒質、大脳脚、上丘、下丘、オリブ核、網様体、cingulate sulcus、callosal sulcus、corpus callosum、anterior commissure、septum pellucidum、fornix、thalamus、massa intermedia、foramen of Monro、choroid plexus、pineal body、mamillary body、cerebellar hemisphere、vermis、superior and middle and inferior cerebellar peduncles、cerebellar dentate nucleus |
| 23 | 5/24(金) | 3 | 解剖 | 脳解剖学実習 | 加藤 信介 海藤 俊行 | 脳病態医学 解剖学 | 中枢神経系の各部分の解剖学的名称と局在を説明でき、三次元的構造とその有機的連絡結合を概説できる | 大脳、前頭葉(F1:補足運動野、F2:前頭眼野、F3)、側頭葉(T1:ヘツゼル回、T2、T3、紡錘状回、海馬傍回、海馬)、頭頂葉(P1、P2:角回)、後頭葉(鳥距溝)、運動野、感覚野、ローカ言語野、ウェルニッケ言語野、中心溝、外側溝、頭頂後頭溝、後頭前切痕 |
| 24 | 5/24(金) | 4 | 解剖 | 脳解剖学実習 | 加藤 信介 海藤 俊行 | 脳病態医学 解剖学 | 中枢神経系の各部分の解剖学的名称と局在を説明でき、三次元的構造とその有機的連絡結合を概説できる | 脳神経(大脳I:嗅神経、II:視神経、中脳III:動眼神経、IV:滑車神経、橋IV:三叉神経、VI:外野神経、VII:顔面神経、VIII:聴神経、延髄IX:舌咽神経、X:迷走神経、XI:副神経、XII:舌下神経)、脳底部、視索、視交叉、前角質、後角質、乳頭体、直回、眼窩回、鉤、中脳、橋、延髄、延髄錐体、下オリブ核、マジヤンデーニ孔、ルンジュカ孔、小脳(虫部、半球) |
| 25 | 5/29(水) | 2 | 解剖 | 脳解剖学実習 | 加藤 信介 海藤 俊行 | 脳病態医学 解剖学 | 中枢神経系の各部分の解剖学的名称と局在を説明でき、三次元的構造とその有機的連絡結合を概説できる | ウイリス動脈輪(IC、ACA、Acom、PCA、Pcom)、MCA、BA、VA、PTCA、AICA、SCA、脳前額断、脳水平断、側脳室、脈絡叢、第三脳室、第四脳室、モノロー孔、上・下矢状静脈洞、表在静脈系、浅中大脳静脈、トロラー(Trölar)静脈、ラベ(Labbe)静脈、脳幹切痕 |
| 26 | 5/29(水) | 3 | 解剖 | 脳解剖学実習 | 加藤 信介 海藤 俊行 | 脳病態医学 解剖学 | 中枢神経系の各部分の解剖学的名称と局在を説明でき、三次元的構造とその有機的連絡結合を概説できる | 被殻、尾状核、淡蒼球、松果体、前障、レンズ核、扁桃核、前交連、後交連、脳梁、脳弓、脈絡叢、乳頭体、海馬、脳弓、中隔核、ローカ対角帯核、マイネルト基底核、脳梁、帯状回、鳥距溝、頭頂後頭溝、視床、視床間橋、視床下部、側脳室、側脳室下角 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------------------|----------------|-------------------|--|--|
| 27 | 5/29(水) | 4 | 解剖 | 脳解剖学実習 | 加藤 信介 海藤 俊行 | 脳病態 医科学 解剖学 | 中枢神経系の各部の解剖学的名称と局在を説明でき、三次元的構造とその有機的連絡結合を概説できる | 尾状核(頭・尾)、被殻、淡蒼球、扁桃体、視床、視床下部、乳頭体、視床下核、外側膝状体、内側膝状体、半卵円中心、錐体路、内包、外包、最外包、前障、島回、辺縁葉、海馬、海馬傍回、扁桃核 |
| 28 | 5/30(木) | 2 | 解剖 | 脳解剖学実習 | 加藤 信介 海藤 俊行 | 脳病態 医科学 解剖学 | 中枢神経系の各部の解剖学的名称と局在を説明でき、三次元的構造とその有機的連絡結合を概説できる | 中脳、動眼神経、淨眼神経、黒質、赤核、上丘、下丘、中脳水道、中脳水道周囲灰白質、大脳脚、橋、三叉神経、外転神経、顔面神経、聴神経、青斑核、橋横繊維、橋横繊維、青斑核、孤束核、内側縦束、上小脳脚、中小脳脚、中小脳脚 |
| 29 | 5/31(金) | 3 | 解剖 | 脳解剖学実習 | 加藤 信介 海藤 俊行 | 脳病態 医科学 解剖学 | 中枢神経系の各部の解剖学的名称と局在を説明でき、三次元的構造とその有機的連絡結合を概説できる | 延髄、迷走神経、舌咽神経、副神経、舌下神経、延髄錐体、疑核、介在核、ローラー核、下オリーブ核、小脳、小脳冠状断、小脳矢状断、小脳虫部、小脳半球 |
| 30 | 5/31(金) | 4 | 解剖 | 脳解剖学実習 | 加藤 信介 海藤 俊行 | 脳病態 医科学 解剖学 | 中枢神経系の各部の解剖学的名称と局在を説明でき、三次元的構造とその有機的連絡結合を概説できる | 小脳核(歯状核、栓状核、球状核、室頂核)、下半月小葉、二腹小葉、小脳扁桃、上半月小葉、単小葉、四角小葉、小舌、中心小葉、山頂、山腹、虫部葉、虫部隆起、虫部錐体、虫部垂、小節 |
| 31 | 6/5(水) | 3 | 組織系 | 正常中枢神経組織学概論 講義 | 加藤 信介 | 脳病態 医科学 | 正常中枢神経組織像が概説できる | 大脳皮質(運動皮質・Betz細胞)、海馬(CA1・Sommer扇形部)、被殻(大型細胞I・小型細胞I30)、淡蒼球(外節・内節)、視床、内包、外包、最外包、前障、島回、中脳(上丘、中脳水道、中脳水道周囲灰白質、動眼神経核、黒質、赤核、大脳脚)、橋(橋核、青斑核、橋横束、橋横走線維)、延髄(舌下神経核、迷走神経背側核、内側毛帯、下オリーブ核、延髄錐体)、小脳(Purkinje細胞、顆粒細胞、小脳歯状核)、脊髄(頸髄、胸髄、腰髄、前角細胞) |
| 32 | 6/5(水) | 4 | 組織系 | 正常中枢神経組織学実習 | 加藤 信介 | 脳病態 医科学 | 正常大脳における各部位の神経組織像が説明できる | 大脳皮質(運動皮質・Betz細胞)、海馬(CA1・Sommer扇形部)、被殻(大型細胞I・小型細胞I30)、淡蒼球(外節・内節)、視床、内包、外包、最外包、前障、島回、 |
| 33 | 6/7(金) | 3 | 組織系 | 正常中枢神経組織学実習 | 加藤 信介 | 脳病態 医科学 | 正常脳幹・小脳・脊髄における神経組織像が説明できる | 中脳(上丘、中脳水道、中脳水道周囲灰白質、動眼神経核、黒質、赤核、大脳脚)、橋(橋核、青斑核、橋横束、橋横走線維) |
| 34 | 6/7(金) | 4 | 組織系 | 正常中枢神経組織学実習 | 加藤 信介 | 脳病態 医科学 | 正常脳幹・小脳・脊髄における神経組織像が説明できる | 延髄(舌下神経核、迷走神経背側核、内側毛帯、下オリーブ核、延髄錐体)、小脳(Purkinje細胞、顆粒細胞、小脳歯状核)、脊髄(頸髄、胸髄、腰髄、前角細胞) |
| | 7/31(水) | | 122 | 基礎神経学定期試験 10:00-12:00 | 加藤 信介 | 脳病態 医科学 | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランデザインとの関連: 2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、4

授業レベル: 2(中級レベル)

評価: 定期試験 100%、脳解剖実習については実習時の態度・実習ノートについては実習時の態度・実習ノートを評価する

基礎内分泌・代謝学

- 科目到達目標：
 1) 内分泌系の発生と構造を説明できる。
 2) 内分泌系の機能を説明できる。
 3) 内分泌系の病態生理学を説明できる。

科目責任者(所属教室)：渡邊 達生(統合生理学)

連絡先：研究室 TEL: 0859-38-6033, E-mail: watanabe@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者名 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------|-------------------------|-----------|---|--|
| 1 | 5/29(水) | 1 | 131 | 内分泌学総論 | 渡邊 達生 | 統合生理学 | ホルモンの構造分類・作用機序を説明できる ホルモン分泌の調節機構を説明できる | タンパクホルモン、ステロイドホルモン、アミンホルモン、標的器官、受容体、cyclic AMP, adenylyl cyclase、DNA、mRNA、フィードバック調節、視床下部-下垂体系 |
| 2 | 5/30(木) | 1 | 131 | 視床下部・下垂体(1) | 鞆嶋 有紀 | 周産期・小児医学 | 視床下部と下垂体との連結について説明できる 成長ホルモンの生理作用を説明できる | 視床下部、下垂体門脈系、下垂体前葉、下垂体後葉、成長ホルモン、タンパク同化作用、抗インスリン作用、グリコーゲン分解、脂肪分解、インスリン様成長因子 |
| 3 | 6/3(月) | 3 | 131 | 視床下部・下垂体(2) | 渡邊 達生 | 統合生理学 | ACTH、FSH、LH、TSH、PRL、オキシトシン、バゾプレッシンの生理作用を説明できる | ACTH、副腎、FSH、LH、卵巣、精巣、TSH、甲状腺、PRL、オキシトシン、乳房、バゾプレッシン、腎臓 |
| 4 | 6/4(火) | 1 | 131 | 副腎(1) | 渡邊 達生 | 統合生理学 | 副腎の構造と副腎髄質ホルモンの生理作用と分泌調節機構を説明できる | 副腎髄質、アドレナリン、ノルアドレナリン、血圧上昇作用、血糖上昇作用、脂肪分解作用、熱産生、交感神経 |
| 5 | 6/6(木) | 2 | 131 | 副腎(2) | 渡邊 達生 | 統合生理学 | 副腎皮質ホルモンの生理作用と分泌調節機構を説明できる | 副腎皮質、糖質コルチコイド、タンパク分解、糖新生、免疫抑制、ストレス、CRH、ACTH、鉱質コルチコイド、アルドステロン、Na再吸収、アンギオテンジン、性ホルモン |
| 6 | 6/10(月) | 3 | 131 | 性ホルモン | 渡邊 達生 | 統合生理学 | 男性・女性ホルモンの合成・代謝経路と作用を説明できる | アンドロジェン、エストロジェン、プロジェステロン、コレステロール、LH、FSH、GnRH、精子形成、男性化、性周期、卵巣、子宮内膜、女性化 |
| 7 | 6/10(月) | 4 | 131 | 甲状腺 | 椋田 崇生 | 解剖学 | 甲状腺の構造とホルモン産生・分泌調節機序を説明できる | 甲状腺、濾胞上皮細胞、サイロキシン、トリヨードサイロニン、サイログロブリン、TRH、TSH、Nar/I-共輸送体 |
| 8 | 6/13(木) | 2 | 131 | 甲状腺と副甲状腺 | 椋田 崇生 | 解剖学 | 甲状腺ホルモンの作用機序および副甲状腺の構造とホルモンの作用機序を説明できる | 甲状腺ホルモン、熱産生、タンパク合成(成長)、血糖上昇、脳・心臓刺激作用、濾胞傍細胞(傍濾胞細胞)、カルシトニン、血中Caイオン低下作用、副甲状腺、パラトルモン、血中Caイオン上昇作用、ピタシンド、骨、腎臓、腸管 |
| 9 | 6/17(月) | 4 | 131 | ランゲルハンス島 | 渡邊 達生 | 統合生理学 | ランゲルハンス島から分泌されるホルモンの作用を説明できる | インスリン、グルコース取り込みの促進、グリコーゲン合成、タンパク合成、脂肪分解の抑制、グルカゴン、血糖値上昇作用、脂肪分解、ソマトスタチン、膵ポリペプチド |
| 10 | 6/20(木) | 2 | 122 | 内分泌研究の最前線 | 渡邊 達生 | 統合生理学 | 内分泌研究の一端を紹介して研究アプローチの考え方を学ぶ。 | ストレス、視床下部・下垂体・副腎系、CRH、ACTH、糖質コルチコイド、扁桃、海馬、前頭前野、緑の香り、アロマテラピー、皮膚バリア障害、胎生期ストレス、うつ病 |
| 11 | 6/24(月) | 3 | 組織系 | 組織学実習(1) | 海藤 俊行 椋田 崇生 小山 友香 | 解剖学 | 各内分泌器官の図示と各のホルモンを列挙できる 下垂体、副腎、精巣、卵巣の構造を説明できる | 下垂体、前葉、後葉、副腎髄質、副腎皮質、球状層、束状層、網状層、精巣、卵巣 |
| 12 | 6/24(月) | 4 | 組織系 | 組織学実習(2) | 海藤 俊行 椋田 崇生 小山 友香 | 解剖学 | 甲状腺、副甲状腺、膵臓(ランゲルハンス島)の構造を説明できる | 甲状腺、濾胞細胞、コロイド、傍濾胞細胞、副甲状腺、ランゲルハンス島、B細胞、A細胞、D細胞 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連: 2

学位授与の方針との関連: 1

授業のレベル: 2(中級レベル)

評価: 定期試験 83%、レポート17%

指定参考書: Review of Medical Physiology, Appleton & Lange, 最新版(渡邊)

基礎血液学

科目到達目標: 1) 血液の組成と機能を理解する。
2) 血液型について理解し、ABO式、Rh式が判定できる。

科目責任者(所属教室): 中留 真人(法医学)

連絡先: 0859-38-6123

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|--------------|---------------|-------|-----------|--|--|
| 1 | 4/1(月) | 3 | 131 | 血球の種類 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 血球の種類を概説できる。赤血球の形態を説明できる。白血球の種類と機能を説明できる。白血球の構造を説明できる。 | 赤血球、白血球、血小板 |
| 2 | 4/1(月) | 4 | 131 | 骨髄と胸腺 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 骨髄の構造を説明できる。造血幹細胞から各血球への分化と成熟の過程を概説できる。胸腺の構造と機能を説明できる。 | 骨髄、造血、幹細胞、胸腺、一次リンパ器官 |
| 3 | 4/2(火) | 1 | 131 | 二次リンパ器官の構造と機能 | 海藤 俊行 | 解剖学 | リンパ節、脾臓、腸管関連リンパ組織(扁桃、Peyer板)の構造と機能を説明できる。 | リンパ節、脾臓、腸管関連リンパ組織、扁桃、パイエル板、二次リンパ器官 |
| 4 | 4/2(火) | 4 | 131 | 血漿タンパク質の種類と機能 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 血漿タンパク質の種類と機能を説明できる。 | 血漿タンパク質、アルブミン、グロブリン、フィブリノゲン |
| 5 | 4/8(月) | 3 | 131 | 赤血球とヘモグロビン | 松尾 聡 | 適応生理学 | 赤血球とヘモグロビンの構造と機能を説明できる。 | 赤血球、ヘモグロビン、ポーア効果、酸素解離曲線 |
| 6 | 4/8(月) | 4 | 131 | 血小板と止血 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 血小板の機能と止血の機序を説明できる。 | 一次止血、血小板凝集、von Willebrand因子、アラキドン酸カスケード |
| 7 | 4/9(火) | 1 | 131 | 凝固と線溶 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 凝固と線溶の機序を説明できる。 | 内因系凝固、外因系凝固、プロテインC、アンチトロンビン、繊維素溶解、プラスミノゲン、t-PA |
| 8 | 4/15(月) | 3 | 131 | 血液型 | 中留 真人 | 法医学 | 血液型が説明できる。 | ABO式血液型、Rh式血液型、MNSs式血液型、Lewis式血液型、分泌型・非分泌型、DNA多型 |
| 9 | 4/15(月) | 4 | シミュレーションセンター | シミュレータによる採血実習 | 中野 俊也 | 医学教育学 | 採血に関する正しい知識を習得し、シミュレータでの静脈採血ができる。 | 採血法、採血の合併症、採血管の種類 |
| 10 | 4/16(火) | 1 | 131 | 血液型検査 | 中留 真人 | 法医学 | 血液型の検査法が説明できる。 | 凝集素吸収試験、凝集素解離試験、電気泳動法 |
| 11 | 4/23(火) | 3 | 感染・生化 | 基礎血液学実習 | 中留 真人 | 法医学 | 採血および血液型の検査ができる。 | 採血、ABO式血液型、Rh式血液型 |
| 12 | 4/23(火) | 4 | 感染・生化 | | | | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 1、2
学位授与の方針との関連: 1、2
授業のレベル: 2

評価: 定期試験 100%

実務経験との関連: 研究者としての医師がその実務経験を活かし、各自の専門分野に関する講義又は実習を行う。

基礎医学実習

科目到達目標： 1) 実験の手法を身につける。 2) 実験の組み立て方を身につける。 3) 各実習の意義を説明できる。 4) 各実習で得られたデータを解釈し、説明できる。 5) 各実習で得られたデータをもとに発表し、討論できる。 6) 実験動物への愛護精神を身につける。

科目責任者(所属教室)：松浦 達也(統合分子医化学)

連絡先：0859-38-6153 (統合分子医化学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|---------|-----|-----------|--|----------------------|---|--|----------|
| 1 | 6/12(水) | 3 | 131 | 説明会 | | | | |
| 2・3 | 6/18(火) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | 実習内容：日程・実習場所等の詳細は、後日実習書に記載して配布する。 時限数：34～45時限 | 基礎系 講座・分野 担当教員 | 統合生理学分野、 適応生理学分野、 統合分子医化学分野、 薬理学・薬物療法学分野 | 教科書に記載されている事実あるいは講義等で教えられた知識は、多くの研究によって得られたものである。基礎医学実習では、実験を自ら実施することで、講義で学んだ知識について理解を深め、問題点を解明する能力や論理的思考力を養うことを目標とする。また、得られたデータをもとに、学会方式の発表を行うことにより、プレゼンテーション能力の向上を目指す。 | |
| 4・5 | 6/19(水) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 6・7 | 6/20(木) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 8・9 | 6/21(金) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 10・11 | 6/25(火) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 12・13 | 6/26(水) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 14・15 | 6/27(木) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 16・17 | 6/28(金) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 18・19 | 7/2(火) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 20・21 | 7/3(水) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 22・23 | 7/4(木) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 24・25 | 7/5(金) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 26・27 | 7/9(火) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 28・29 | 7/10(水) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 30・31 | 7/11(木) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 32・33 | 7/12(金) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 34・35 | 7/16(火) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 36・37 | 7/17(水) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 38・39 | 7/18(木) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 40・41 | 7/19(金) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 42・43 | 7/23(火) | 3・4 | 機能系、感染・生化 | | | | | |
| 44・45 | 7/24(水) | 3・4 | 131 | 発表会 | | | | |
| 46・47 | 7/26(金) | 3・4 | 131 | | | | | |
| 48・49 | 7/30(火) | 3・4 | 131 | | | | | |

教育ブランドデザインとの関連：1, 3, 4, 5

学位授与の方針との関連：1, 2

授業レベル：3

評価：実習科目であるので、全出席を原則とする。授業・実習態度(50%)、レポート(30%)、発表会での発表・質疑応答など(20%)により評価する。

実務経験との関連：基礎医学研究に携わっている教員が、実験の進め方、手法、データの解釈などを指導する。

その他：実習書は説明会の時に配布する(全員出席のこと。遅刻をしないこと。これも出席に含める)。

基礎医学特論

科目到達目標:加齢・老化、自律神経調節の脳内機構、発熱の生理について説明できる。キャリア形成について考える。キャリア形成について考える。

科目責任者(所属教室):海藤 俊行(学部教育支援室)

連絡先:医学教育学 中野 俊也 (E-mail: nakano@tottori-u.ac.jp)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------|-------|--------------|--|---|
| 1 | 7/9(火) | 1 | 131 | 自律神経調節の脳内機構 | 木場 智史 | 統合生理学 | 自律神経調節の脳内機構の解明研究の一端を紹介して研究アプローチの考え方を理解する。 | 交感神経系、運動、神経回路、心不全、オプトジェネティクス |
| 2 | 7/10(水) | 1 | 131 | 加齢・老化(1) | 中野 俊也 | 医学教育学 | 加齢・老化による諸臓器、器官の変化を理解する。 | 加齢に伴う各臓器・器官の形態・機能の変化 |
| 3 | 7/12(金) | 1 | 131 | 発熱の生理学 | 渡邊 達生 | 統合生理学 | 発熱発現の機序を説明できる。 | 発熱、LPS、インターロイキン、プロスタグランディンE、視床下部 |
| 4 | 7/16(火) | 1 | 131 | キャリア形成 | 山田 七子 | 卒後臨床研修センター | 医師のキャリアパスについて理解する。初期研修、後期研修、専門医制度、研究について理解する。プロフェSSIONナリズムについて考える。 | 医師のキャリアパス、医師として求められる基本的な資質・能力、初期研修、後期研修、専門医制度、研究(基礎・臨床)、プロフェSSIONナリズム |
| 5 | 7/17(水) | 1 | 131 | 加齢・老化(2) | 中野 俊也 | 医学教育学 | 加齢・老化による諸臓器、器官の変化を理解する。 | 高齢者医療の特異性、老年病 |
| 6 | 7/19(金) | 1 | 421 | 老化と遺伝子 | 中根 裕信 | 解剖学 | 老化に関わる遺伝子について早老症を通して理解する。 | 早老症(ハッチンソン・ギルフォード症候群、コケイン症候群、ウエルナー症候群)、小児癌生存者の早期老化 |
| 7 | 7/23(火) | 1 | 131 | 発明薬(1) | 植木 賢 | 新規医療研究推進センター | 発明とイノベーションの違いを理解する。身のまわりの経験から、自ら発明してみようという興味・姿勢をもつ。過去の発明の成り立ちについて理解する。 | イノベーション、内発的動機、外発的動機、自己実現理論、マズロー欲求6段階、発明を生み出す発想 |
| 8 | 7/30(火) | 1 | 131 | 発明薬(2) | 上原 一剛 | 新規医療研究推進センター | 医療機器の定義や医療機器規制の基本的な考え方が説明できる。医療機器の開発プロセスを理解する。特許制度の概要が説明できる。 | 医療機器、医療機器開発プロセス、医薬品医療機器等法、知的財産権、特許制度 |

教育ブランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業レベル:2

評価:定期試験62.5%。レポート37.5%。その他、講義中に小テストを行い、評価に加味する。実務経験との関連:現役医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

医学科教育学修プログラム

2019年度前期

3年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度 授業時間配当表(医学科3年次)

| 前 期(15) | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|--------|--------|--------|--------|-----------|--------|--------|--------|--------|------------|--------|--------|--------|--------|
| Iブロック(5) | | | | | IIブロック(5) | | | | | IIIブロック(5) | | | | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 |
| 2 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 |
| 3 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 |
| 4 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 | 病理学各論 |
| 5 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 |

| 後 期(15) | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|--------|--------|--------|--------|-----------|--------|--------|--------|--------|------------|--------|--------|--------|--------|
| Iブロック(4) | | | | | IIブロック(6) | | | | | IIIブロック(5) | | | | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 研究室配属 | 研究室配属 | 研究室配属 | 研究室配属 | 研究室配属 | 研究室配属 | 研究室配属 | 研究室配属 | 研究室配属 | 研究室配属 | 研究室配属 | 研究室配属 | 研究室配属 | 研究室配属 |
| 2 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 |
| 3 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 |
| 4 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 |
| 5 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 | 基礎感染症学 |

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。

※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

※主等題は、日本の文化と心、環境科学、経営学入門、英文学です。

15週制

2019年度・七曜表

(医学科3年次)

| | 前 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|-----|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 2 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 3 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 4 |
| | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 5 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 5 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 6 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 7 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 8 |
| 6 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 10 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 11 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 12 |
| 7 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 13 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 15 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 試験 |
| 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | | |
| 8 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 再 |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| 9 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 再試 |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | | | | | | |

| | 後 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|-----|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 10 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 2 |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 3 |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 4 |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 5 |
| 11 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 6 |
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 7 |
| | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 8 |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 9 |
| 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10 |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 11 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 12 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 13 |
| | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 1 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 14 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 15 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 16 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 試験 |
| | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 再試 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | | |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | | |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | | |
| 3 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | 31 | | | | | |

備考

- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月24日(水) 定期試験開始
- ◇ 8月6日(火) 定期試験終了
- ◇ 8月26日(月) 再試験期間開始
- ◇ 8月30日(金) 再試験期間終了
- ◇ 9月24日(火) 再試験期間開始
- ◇ 9月30日(月) 再試験期間終了
- ◇ 11月6日(水) 月曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 月曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月28日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了

※応用英語で高橋クラスの学生はTOEICを必ず受験してください。(前・後期各1回実施予定)

月曜授業
 火曜授業
 水曜授業
 木曜授業
 金曜授業

鳥取大学医学部医学科コンピテンス・コンピテンシーとの関連表【3年次】

| 凡例 | 高度 Advanced | A | 1-4年 | | | | | | 3年 | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----------------|---|------|--------|--------|--------|--------|-------|------------|-----------|-------|-------|---------|-------|----------|--------|--------|------|------|--------|--------|--------|-----------|-------|
| | | | 入門科目 | 教養主題科目 | 教養基幹科目 | 教養基幹科目 | 教養基幹科目 | 外国語科目 | 健康スポーツ科学実技 | 基礎感染症学・実習 | 病理学各論 | 人類遺伝学 | 疫学と予防医学 | 研究室配属 | シミュレーション | 画像診断入門 | 放射線診断学 | 診断学 | 治療学 | 臨床消化器学 | 臨床循環器学 | 臨床呼吸器学 | 臨床内分泌・代謝学 | 臨床血液学 |
| | 応用 Applied | B | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 基盤 Basic | C | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | D | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | E | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | F | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 5 | 16 | 9 | 6 | 8 | 1 | 6 | 5 | 1 | 1 | 3 | 0.5 | 0.5 | 1 | 2 | 2 | 2.5 | 2.5 | 2 | 1 | 1.5 | |
| | | | | | | | | | 星山誠二 | 加藤雅子 | 難波栄二 | 尾崎米厚 | 海藤俊行 | 兼子幸一 | 藤井進也 | 藤井進也 | 橋本一 | 今村武史 | 藤原義之 | 中村元延 | 山崎章 | 山本一博 | 堀田哲也 | |

I 倫理・プロフェッショナリズム

| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | E | E | D | E | D | F | F | E | E | C | E | E | C | F | F | F | F | E | C | C | C | C | D |
|------------------------------------|------------------------------|--|----------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------|--|---|-------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 責任ある医療を実践するための倫理観を持ち、それに基づいて行動できる。 | 患者の利益を重視する患者中心の医療を習得し、実践できる。 | 生涯にわたって自己研鑽して高い医療水準と誠実さを維持するために、内発的動機による自己学習能力を持ち、応用できる。 | 医療の倫理および生命倫理を理解して、適切に行動または判断できる。 | 利益相反等、研究倫理に関する問題を理解して、適切に行動または判断できる。 | 患者や家族のプライバシーに配慮し、守秘義務を厳守することができる。 | 患者中心の医療について理解し、実践できる。 | 内発的動機的重要性を理解して自己学習し、医療の知識、技能、態度を維持向上させることができる。 | 社会的に求められる医師像について討論し、目指す医師像を明確にすることができる。 | 社会的使命を果たすため、信頼できる行動をとることができる。 | 患者や家族にはさまざまな価値観があることを認識し、受け入れることができる。 | 同僚や後輩との間で、診療に関する知識や技能を教えあつて共有できる。 | 様々なキャリアの医師と交流して、主体的に自らのキャリアについて考えることができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

II コミュニケーション

| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | F | B | F | F | B | F | F | F | F | F | F | F | F | F | C | C | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F |
|---|---|----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 思いやりの心や共感的理解力といったヒューマンコミュニケーション能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。 | 障害者とコミュニケーションしたり、地域フィールドの中でコミュニケーションしたりする能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。 | 情報社会を理解して、安全かつ有効に情報ネットワークを活用できる。 | 患者や患者家族とコミュニケーションを通じて、良好な関係を築くことができる。 | 医療チームのメンバーとコミュニケーションを通じて、連携を図ることができる。 | 聴覚障害者などの障害者と手話等でコミュニケーションをとって、円滑な診療をサポートすることができる。 | 地域フィールドの中で、地域住民、行政関係者、医療関係者らとコミュニケーションをとり、社会性を身につけ良好な関係を築くことができる。 | 安全かつ有効に情報ネットワークを活用してコミュニケーションを取ったり、情報を収集したりできる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

III チーム医療

| 1 | 2 | 3 | F | F | D | F | B | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F |
|--|-------------------------------------|--|--------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 他の医療従事者の役割を理解し、連携してチーム医療を行う能力とともに、医師としてリーダーシップを発揮してチームビルディングする能力を習得する。 | 医療チームの中で役割を持ち、適切に相談・報告・連絡を行うことができる。 | 他の医療専門職を目指す学生と交流し、それぞれ異なる価値観があることを認識し、受け入れることができる。 | 他の医療専門職との連携を実践できる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

IV 医学の知識

| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | F | F | F | D | F | F | F | C | D | D | F | E | F | C | C | D | D | D | D | D | D | D | D | D |
|---------------------------------------|-----------------------------|----------------------------------|---|-------------------------------|------------------------------------|---|---|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 最新の基礎科学、基礎医学、臨床医学、社会医学の知識を習得して、応用できる。 | 医療安全の基礎を学び、予防と対策を講じることができる。 | 物理学・化学・生物学の知識を人体の構造や機能の理解に応用できる。 | 人体の正常構造と機能や生命現象に関する知識を習得して、病態の理解に応用できる。 | 人体に関する正常および病態の知識を診断・治療に応用できる。 | 診療に関わる基本的知識と技能を習得して、臨床実習に実践・応用できる。 | ガイドラインや論文の情報を活用して、科学的根拠に基づく医療（EBM）を実践できる。 | 疫学・予防、保健、福祉、医療経済といった医療の社会性に関する知識を習得して、地域で応用できる。 | 医療安全の知識を習得して、患者や医療従事者にかかる医療上の事故及び医療関連感染症を防ぐことができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

V 診療の実践

| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | D | F | D | F | C | F | F | E | E | E | E | E | E | E | E | E | E | E | E | E | E | E | E |
|--|-----------------------------|---------------------------------------|-----------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|---|---------------------|--------------------|------------------|-----------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 診療に必要な症候・病態について理解するとともに、基本的な診療知識と診療技能を用いて医療面接および身体診察を行い、得られた情報をもとに臨床診断を行い、治療計画を立案することができる。 | 総合的診療および全人的医療の能力を習得し、実践できる。 | 早期から医療従事者としてのモチベーションを高めて実践的に示すことができる。 | 適切な医療面接で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 | 身体診察を適切に行って全身状態や身体各部の所見とより、病状を判断できる。 | 病歴や身体診察の結果から必要な検査を選択し、検査結果を解釈できる。 | 病歴・診察所見・検査結果等の情報を整理して臨床推論を行い、疾患を診断することができる。 | 適切な治療計画を立案することができる。 | 診療録や医療文書を適切に作成できる。 | 病状説明や患者教育に参加できる。 | カンファレンスなどで臨床実習の成果を発表、討論できる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

VI 知的探究と創造性

| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | C | C | E | C | E | F | F | C | C | C | C | C | F | E | E | E | E | E | E | E | E | E | E | E | E |
|---|-------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|--|-------------------------------------|----------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 常に知的探究心を持ち、基礎と臨床の連携で涵養されるリサーチマインドを身につけるとともに、実践的に医学研究に応用できる。 | イノベーションの重要性を理解して、実践できる。 | 医学・科学研究の成果が社会に貢献している実情を知り、重要性を理解できる。 | 医学的・科学的に意義のある研究課題を見出し、研究に取り組むことができる。 | データを解析し、論理的に発表・討論してプレゼンテーションできる。 | 臨床的に意義のある研究課題を見出し、トランスレーショナルリサーチの可能性について探索できる。 | 創造性豊かな医療人となる基礎を身につけて、診療や医学研究に応用できる。 | 医療における発明の重要性を理解して、イノベーションを実践できる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

VII 国際性

| 1 | 2 | 3 | 4 | F | F | F | F | F | C | F | F | F | F | F | F | F | F | F | E | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F |
|------------------------------------|--------------------|-------------------------------|-------------------|--------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| グローバル化に対応できる語学能力と国際感覚を身につけて、応用できる。 | 英語を母国語とする人と対話ができる。 | 国際的な視点で医学研究の情報を収集し、議論して発信できる。 | 診療英会話を習得して、実践できる。 | 国際交流に関心を持ち、多様な異文化を理解できる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

VIII 地域医療

| 1 | 2 | 3 | E | E | F | F | E | F | F | F | F | D | F | D | F | F | F | F | D | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F | F |
|---|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 地域社会を大切に思い、地域における医療のニーズを認識し、地域医療に貢献できる。 | 地域住民の健康状態は、家族、地域社会、文化などの社会環境が関係していることを理解できる。 | 地域医療に必要なプライマリケアの考え方や技能を習得し、基礎的事項を実践できる。 | 地域や地域で暮らす人を尊重し、コミュニティーと連携して地域医療の向上に貢献できる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

2019年度 前期定期試験日程表【医学科3年次】

定期試験

(試験期間前の定期試験実施日時)

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 試験時間 | 試験会場 |
|---|----|---|-----------------|-------------|------|
| 5 | 31 | 金 | 画像診断入門 | 13:30～14:30 | 122 |
| 7 | 8 | 月 | 基礎感染症学(第Iブロック) | 8:30～10:10 | 未定 |
| | 22 | 月 | 基礎感染症学(第IIブロック) | 8:30～10:10 | 未定 |

(試験期間中の定期試験実施日時)

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 試験時間 | 試験会場 |
|---|----|---|------------------|-------------|------|
| 7 | 24 | 金 | 応用英語 I (高橋) | 9:00～10:00 | 323 |
| | 25 | 木 | 人類遺伝学 | 10:30～11:30 | 122 |
| | 26 | 金 | 基礎感染症学(第IIIブロック) | 9:00～10:40 | 122 |
| | 30 | 火 | 病理学各論 I | 9:00～10:30 | 組織系 |
| | 31 | 水 | 病理学各論 II | 13:00～14:30 | 組織系 |
| 8 | 2 | 金 | 放射線診断学 | 13:00～14:00 | 122 |
| | 5 | 月 | 診断学 | 15:00～17:00 | 122 |

再試験

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 試験時間 | 試験会場 |
|----|---|---|-------------|------|------|
| 未定 | | | 画像診断入門 | | |
| | | | 応用英語 I (高橋) | | |
| | | | 病理学各論 I | | |
| | | | 基礎感染症学 | | |
| | | | 人類遺伝学 | | |
| | | | 病理学各論 II | | |
| | | | 診断学 | | |
| | | | 放射線診断学 | | |

※試験日程は予定です。日程が変更になる場合は再度案内します。

医学科3年次目次

前期

| | 区分 | 授業科目名 | | |
|----|-----------|-------------------|---------------|--------------|
| 選択 | 主題 | 日本の文化と心 | 1年次参照 | |
| 選択 | 主題 | 環境科学 | 1年次参照 | |
| 選択 | 基幹(人文・社会) | 経営学入門 | 1年次参照 | |
| 選択 | 基幹(人文・社会) | 英文学 | 1年次参照 | |
| 必修 | 外国語 | 応用英語 I (黒沢・景山クラス) | 1 | |
| 必修 | 外国語 | 応用英語 I (高橋クラス) | 2 | |
| 必修 | 専門科目 | 基礎感染症学 | 3 ~ 7 | |
| 必修 | 専門科目 | 基礎感染症学実習 | 8 | |
| ○ | 必修 | 専門科目 | 病理学各論 | 9 ~ 13 |
| 必修 | 専門科目 | 人類遺伝学 | 14 | |
| 必修 | 専門科目 | メディカルコミュニケーション | 15 | |
| 必修 | 専門科目 | 画像診断入門 | 16 | |
| 必修 | 専門科目 | 診断学 | 17 ~ 18 | |
| 必修 | 専門科目 | 放射線診断学 | 19 | |

※選択科目: 選択、選択必修科目: 選必、必修科目: 必修は平成29年度入学者を基準としています。

※応用英語は、クラス分けを発表しますので、確認ください。

※主題、基幹(人文・社会)から4年次終了までに16単位修得してください。

※○は、公開授業講座となり、一般の方が講義を受講されることがあります。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

応用英語 I (黒沢・景山クラス)

科目到達目標: 国際的な英文医学雑誌に掲載された記事を読み、要約できる能力の開発をめざす。

科目責任者(所属教室): 景山 誠二(ウイルス学)

連絡先: 0859-38-6081, E-mail: skageyama@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------------|-------|-----------|--------------------------|--------------|
| 1 | 4/1(月) | 1 | 421 | 英文医学雑誌の記事を読み、要約する(1) | 増本 年男 | 健康政策医学 | 英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。 | 英文医学雑誌、読解、要約 |
| 2 | 4/5(金) | 3 | 421 | 英文医学雑誌の記事を読み、要約する(2) | 増本 年男 | 健康政策医学 | 英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。 | 英文医学雑誌、読解、要約 |
| 3 | 4/12(金) | 3 | 421 | 英文医学雑誌の記事を読み、要約する(3) | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。 | 英文医学雑誌、読解、要約 |
| 4 | 4/19(金) | 3 | 421 | 英文医学雑誌の記事を読み、要約する(4) | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。 | 英文医学雑誌、読解、要約 |
| 5 | 4/26(金) | 3 | 421 | 英文医学雑誌の記事を読み、要約する(5) | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。 | 英文医学雑誌、読解、要約 |
| 6 | 5/10(金) | 3 | 421 | 英文医学雑誌の記事を読み、要約する(6) | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。 | 英文医学雑誌、読解、要約 |
| 7 | 5/20(月) | 1 | 421 | 英文医学雑誌の記事を読み、要約する(7) | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。 | 英文医学雑誌、読解、要約 |
| 8 | 5/27(月) | 1 | 421 | 英文医学雑誌の記事を読み、要約する(8) | 景山 誠二 | ウイルス学 | 英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。 | 英文医学雑誌、読解、要約 |
| 9 | 6/3(月) | 1 | 421 | 英文医学雑誌の記事を読み、要約する(9) | 金井 亨輔 | ウイルス学 | 英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。 | 英文医学雑誌、読解、要約 |
| 10 | 6/10(月) | 1 | 421 | 英文医学雑誌の記事を読み、要約する(10) | 景山 誠二 | ウイルス学 | 英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。 | 英文医学雑誌、読解、要約 |
| 11 | 6/21(金) | 2 | 421 | 英文医学雑誌の記事を読み、要約する(11) | 金井 亨輔 | ウイルス学 | 英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。 | 英文医学雑誌、読解、要約 |
| 12 | 6/28(金) | 2 | 421 | 英文医学雑誌の記事を読み、要約する(12) | 景山 誠二 | ウイルス学 | 英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。 | 英文医学雑誌、読解、要約 |
| 13 | 7/5(金) | 2 | 421 | 英文医学雑誌の記事を読み、要約する(13) | 金井 亨輔 | ウイルス学 | 英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。 | 英文医学雑誌、読解、要約 |
| 14 | 7/12(金) | 2 | 421 | 英文医学雑誌の記事を読み、要約する(14) | 景山 誠二 | ウイルス学 | 英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。 | 英文医学雑誌、読解、要約 |
| 15 | 7/19(金) | 2 | 421 | 英文医学雑誌の記事を読み、要約する(15) | 金井 亨輔 | ウイルス学 | 英文医学雑誌から情報を収集する能力の基盤を作る。 | 英文医学雑誌、読解、要約 |

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、5

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 3(中級～上級レベル: 応用科目)

評価: 小試験

実務経験との関連: 米国立衛生研究所でVisiting Fellow。英語を公用語とするフィリピン共和国での政府開発援助に従事。

科目責任者教員への連絡方法: 面談は、随時可能ですが、放課後5時から7時を学生面談の標準時間としています。

教科書: 毎回英文記事を提供する。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

応用英語Ⅰ（高橋クラス）

科目到達目標：医学関連トピックの文章や診療英会話に頻出の語彙や表現について理解し、説明できる。

上記語彙や表現を、英語での簡単なコミュニケーション、情報収集、プレゼンテーションなど実践的な場面で活用できる。

科目責任者(所属教室)：高橋 洋一(医学教育学)

連絡先：0859-38-6436 (研究室)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・診療科分野 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|------|--------------------------------------|-------|----------|---------------------------------|-------------------------------|
| 1 | 4/1(月) | 1 | C演習室 | オリエンテーション | 高橋 洋一 | 医学教育学 | e-learning教材による学習方法を理解する。 | e-learning教材による学習 |
| 2 | 4/5(金) | 3 | C演習室 | TOEIC演習(1) | 高橋 洋一 | 医学教育学 | TOEICの出題形式と目的を把握する。 | TOEICの出題形式・目的 |
| 3 | 4/12(金) | 3 | C演習室 | ALC NetAcademy NEXT (Reading Unit) | 高橋 洋一 | 医学教育学 | 医学関連記事のリーディングにより、頻出語彙・表現を理解する。 | Medical Terms and Expressions |
| 4 | 4/19(金) | 3 | C演習室 | TOEIC演習(2) | 高橋 洋一 | 医学教育学 | 基本的なリーディング・リスニングの自主的なトレーニングを行う。 | リーディング、リスニングの自己学習 |
| 5 | 4/26(金) | 3 | C演習室 | ALC NetAcademy NEXT (Reading Unit) | 高橋 洋一 | 医学教育学 | 医学関連記事のリーディングにより、頻出語彙・表現を理解する。 | Medical Terms and Expressions |
| 6 | 5/10(金) | 3 | C演習室 | TOEIC演習(3) | 高橋 洋一 | 医学教育学 | 基本的なリーディング・リスニングの自主的なトレーニングを行う。 | リーディング、リスニングの自己学習 |
| 7 | 5/20(月) | 1 | C演習室 | ALC NetAcademy NEXT (Reading Unit) | 高橋 洋一 | 医学教育学 | 医学関連記事のリーディングにより、頻出語彙・表現を理解する。 | Medical Terms and Expressions |
| 8 | 5/27(月) | 1 | C演習室 | TOEIC演習(4) | 高橋 洋一 | 医学教育学 | 基本的なリーディング・リスニングの自主的なトレーニングを行う。 | リーディング、リスニングの自己学習 |
| 9 | 6/3(月) | 1 | C演習室 | ALC NetAcademy NEXT (Reading Unit) | 高橋 洋一 | 医学教育学 | 医学関連記事のリーディングにより、頻出語彙・表現を理解する。 | Medical Terms and Expressions |
| 10 | 6/10(月) | 1 | C演習室 | TOEIC演習(5) | 高橋 洋一 | 医学教育学 | 基本的なリーディング・リスニングの自主的なトレーニングを行う。 | リーディング、リスニングの自己学習 |
| 11 | 6/21(金) | 2 | C演習室 | ALC NetAcademy NEXT (Reading Unit) | 高橋 洋一 | 医学教育学 | 医学関連記事のリーディングにより、頻出語彙・表現を理解する。 | Medical Terms and Expressions |
| 12 | 6/28(金) | 2 | C演習室 | ALC NetAcademy NEXT (Listening Unit) | 高橋 洋一 | 医学教育学 | 診療英会話の題材に、実践的リスニング能力を習得する。 | Medical Interview |
| 13 | 7/5(金) | 2 | C演習室 | ALC NetAcademy NEXT (Listening Unit) | 高橋 洋一 | 医学教育学 | 診療英会話の題材に、実践的リスニング能力を習得する。 | Medical Interview |
| 14 | 7/12(金) | 2 | C演習室 | ALC NetAcademy NEXT (Listening Unit) | 高橋 洋一 | 医学教育学 | 診療英会話の題材に、実践的リスニング能力を習得する。 | Medical Interview |
| 15 | 7/19(金) | 2 | C演習室 | ALC NetAcademy NEXT (Listening Unit) | 高橋 洋一 | 医学教育学 | 診療英会話の題材に、実践的リスニング能力を習得する。 | Medical Interview |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：1、2、5
学位授与の方針との関連：1、3

授業のレベル：3

評価：定期試験 40%、小試験 35%、小レポート 15%、TOEICスコア 10%

教科書：ALC NetAcademy NEXT (e-learning教材)

その他：6月22日(土)に学内で実施するTOEICを受験すること。授業ではe-learning教材を中心に他教材も併用しての演習を行うので、学習状況に応じて内容が前後することや、

同一期限内で複数の内容を組み合わせて実施することがある。

基礎感染症学

到達目標：1) 寄生虫の生活史とヒトへの感染様式、体内移行経路、免疫応答などの病態、症状・診断・治療および病害動物・病害伝搬について理解する。

2) 病原細菌および真菌類の特徴とその感染症、抗菌薬療法と感染制御の基本的な考え方を理解し、感染症診療における論理的な分析力および総合的診断力をつける。

3) 病原ウイルスの特徴とその感染症、感染制御の基本的な考え方を理解し、感染症診療と予防における分析力・判断力を身につける。

科目責任者(所属教室)：景山 誠二(ウイルス学)

連絡：E-mail skageyama@tottori-u.ac.jp 電話 0859-38-6081

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者名 | 講座分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|---|-------|----------|--|---|
| 1 | 4/1(月) | 2 | 323 | ウイルス学総論(1) | 景山 誠二 | ウイルス学 | ウイルス感染症の問題について概略を説明できる | 輸入感染症、市中感染症、サーベイランス、流行制御、医療機関・地方と中央行政・国際機関 |
| 2 | 4/2(火) | 3 | 323 | 蠕虫総論 | 大槻 均 | 医動物学 | 蠕虫類の分類、形態学的特徴、生活史、感染経路と疫学を説明できる | 吸虫、条虫、線虫、形態、生活史、感染経路、人獣共通感染症 |
| 3 | 4/2(火) | 4 | 323 | 原虫総論 | 大槻 均 | 医動物学 | 原虫類の分類、形態学的特徴、生活史、感染経路と疫学を説明できる | 原虫、生活史、感染経路、宿主特異性、臓器特異性 |
| 4 | 4/3(水) | 1 | 323 | 細菌学総論(1) 細菌の分類と構造、物質代謝 | 松葉 隆司 | 細菌学 | 細菌の分類と構造、物質代謝について理解する。 | 莢膜、細胞壁、鞭毛、芽胞、代謝 |
| 5 | 4/3(水) | 2 | 323 | 細菌学総論(2) 細菌感染の機構と細菌毒素 | 藤井 潤 | 細菌学 | 細菌感染の成立と発症の条件を理解する。細菌毒素の作用機序を理解する。 | 感染経路、潜伏期、定着因子、細菌毒素 |
| 6 | 4/4(木) | 3 | 323 | ウイルス学総論(2) | 景山 誠二 | ウイルス学 | ウイルスの生物学的性状、複製、発症病理について概略を説明できる | 形態、構造と分類、細胞死、発症、伝播経路、複製(増殖)、免疫と自然経過、免疫回避、流行 |
| 7 | 4/4(木) | 4 | 323 | ウイルス学総論(3) | 景山 誠二 | ウイルス学 | 予防と治療からなる感染症対策の概略を説明できる | 診断と検査、抗ウイルス薬、遺伝子変異、薬剤耐性、滅菌と消毒 |
| 8 | 4/5(金) | 1 | 323 | 消化管寄生線虫症 | 大槻 均 | 医動物学 | 回虫や糞線虫など消化管寄生虫症が説明できる | 回虫、鉤虫、鞭虫、蟯虫、糞線虫、フィリピン毛細虫、東洋眼虫 |
| 9 | 4/5(金) | 2 | 323 | 幼虫移行症 | 大槻 均 | 医動物学 | 組織寄生の幼虫移行症が説明できる | イヌ回虫、フタ回虫、アライグマ回虫、広東住血線虫 |
| 10 | 4/9(火) | 3 | 323 | ウイルス学各論(1) Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses と感染症 | 景山 誠二 | ウイルス学 | 関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。 | Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses |
| 11 | 4/9(火) | 4 | 323 | ウイルス学各論(1) Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses と感染症(続き) | 景山 誠二 | ウイルス学 | 関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。 | Pox, Arena, Bunya, Filo, Flavi, Rabiesviruses |
| 12 | 4/10(水) | 1 | 323 | 細菌学総論(3) 細菌の遺伝学、病原性、診断法 | 松葉 隆司 | 細菌学 | 細菌の遺伝、病原因子、診断手法について理解する。 | プラスミド、バクテリオファージ、伝達、変異、毒素 |
| 13 | 4/10(水) | 2 | 323 | 細菌学総論(4) 化学療法剤とワクチン | 藤井 潤 | 細菌学 | 化学療法剤の特徴、作用機序、薬剤耐性機構を理解する。また代表的ワクチンについて理解する。 | 化学療法剤の化学構造、作用点、作用機序、ワクチン |
| 14 | 4/11(木) | 3 | 323 | ウイルス学各論(2) 各種herpesviruses と感染症 | 金井 亨輔 | ウイルス学 | 関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。 | 各種herpesviruses、潜伏と再活性化 |
| 15 | 4/11(木) | 4 | 323 | ウイルス学各論(2) 各種herpesviruses と感染症(続き) | 金井 亨輔 | ウイルス学 | 関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。 | 各種herpesviruses、潜伏と再活性化 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者名 | 講座分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|--|-------|-----------------|--|---|
| 16 | 4/12(金) | 1 | 323 | 血液・組織寄生原虫症 | 坪井 敬文 | 医動物学 (非常勤講師) | マラリアの生活史、症状、診断・治療について説明ができる | マラリア |
| 17 | 4/12(金) | 2 | 323 | 血液・組織寄生原虫症 | 坪井 敬文 | 医動物学 (非常勤講師) | マラリアの生活史、症状、診断・治療について説明ができる | マラリア |
| 18 | 4/16(火) | 3 | 323 | 細菌学各論(1) グラム陽性有芽胞桿菌 | 松葉 隆司 | 細菌学 | グラム陽性有芽胞桿菌の特徴と疾患を理解する。 | バシラス属、クロストリジウム属、外毒素、芽胞形成 |
| 19 | 4/16(火) | 4 | 323 | 細菌学各論(2) グラム陽性球菌、グラム陰性球菌 | 藤井 潤 | 細菌学 | グラム陽性および陰性球菌群の特徴と疾患を理解する。 | ブドウ球菌、レンサ球菌、淋菌、髄膜炎菌 |
| 20 | 4/17(水) | 1 | 323 | 細菌学各論(3) 抗酸菌とジフテリア | 松葉 隆司 | 細菌学 | 結核菌、非結核性抗酸菌、ジフテリア菌の病原性と病態および治療を理解する。 | 結核菌、非結核性抗酸菌、細胞内寄生性、ジフテリア、ワクチン |
| 21 | 4/17(水) | 2 | 323 | 細菌学総論(4) 消毒と滅菌、感染症法 | 藤井 潤 | 細菌学 | 消毒と滅菌が適切に行うことができる。新感染症法を正しく理解する。 | 消毒薬、加熱滅菌、オートクレーブ、濾過滅菌、バイオテロリズム |
| 22 | 4/18(木) | 3 | 323 | ウイルス学各論(3) Adeno, Calici, Rota, Enteroviruses と感染症 | 景山 誠二 | ウイルス学 | 関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。 | Adeno, Calici, Rota, Enteroviruses |
| 23 | 4/18(木) | 4 | 323 | ウイルス学各論(4) Hepatitis A, B, C, D, E viruses と感染症 | 金井 亨輔 | ウイルス学 | 関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。 | Hepatitis A, B, C, D, E viruses |
| 24 | 4/19(金) | 1 | 323 | 幼虫移行症 | 大槻 均 | 医動物学 | 組織寄生の幼虫移行症が説明できる | アニサキス、顎口虫、旋尾線虫、マンソン孤虫、芽殖孤虫 |
| 25 | 4/19(金) | 2 | 323 | 門脈・肝・胆道系、消化管寄生吸虫症 | 大槻 均 | 医動物学 | 住血吸虫や肝蛭症など主な吸虫類の説明ができる | 住血吸虫、セルカリア皮膚炎、肝蛭、肝吸虫、横川吸虫 |
| 26 | 4/23(火) | 3 | 323 | 消化管、組織寄生糸虫症 | 近藤 陽子 | 医動物学 | 主要な糸虫症の説明ができる | 日本海裂頭糸虫、大複殖門糸虫、無鉤糸虫、有鉤糸虫、有鉤囊虫症 |
| 27 | 4/23(火) | 4 | 323 | 肺寄生虫症 | 大槻 均 | 医動物学 | ニューモシスチス肺炎など主要な肺寄生虫症の症候、診断・治療を説明できる | ニューモシスチス、肺吸虫、犬糸状虫 |
| 28 | 4/24(水) | 1 | 323 | ウイルス学各論(5) Measles, Mumpus, Rubella, Parvovirus と感染症、ワクチンと予防接種 | 金井 亨輔 | ウイルス学 | 関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。 | Measles, Mumpus, Rubella, Parvovirus, ワクチン、予防接種 |
| 29 | 4/24(水) | 2 | 323 | ウイルス学各論(6) Papillomavirus と感染症 | 金井 亨輔 | ウイルス学 | 関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。 | Papillomavirus |
| 30 | 4/25(木) | 3 | 323 | ウイルス学各論(7) HTLV-1, HIV-1,2 と感染症 | 景山 誠二 | ウイルス学 | 関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。 | HTLV-1, HIV-1,2 |
| 31 | 4/25(木) | 4 | 323 | ウイルス学各論(8) 呼吸器感染症 | 景山 誠二 | ウイルス学 | 関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。 | Parainfluenzaviruses, RS viruses, Rhinoviruses, Metapneumo. Boca, SARS-CoV, MERS-CoV, |
| 32 | 4/26(金) | 1 | 323 | 血液・リンパ系寄生、組織寄生 | 大槻 均 | 医動物学 | 組織寄生虫症の特徴が説明できる | バンクロフト糸状虫、回旋糸状虫、メジナ虫、旋毛虫 |
| 33 | 4/26(金) | 2 | 323 | 消化管・肝、脳寄生虫症 | 大槻 均 | 医動物学 | エキノコックス症、アメーバ赤痢を説明できる | エキノコックス、赤痢アメーバ、病原性自由生活性アメーバ |
| 34 | 5/7(火) | 3 | 323 | ウイルス学実習の説明 | 金井 亨輔 | ウイルス学 | ウイルス検査に活用されている手法について概説できる。 | ウイルス検査手法、細胞変性効果、HA、HI、PCR |
| 35 | 5/7(火) | 4 | 323 | 医師・旅行者のための予防接種と抗体検査 | 千酌 浩樹 | 感染制御部 | 臨床実習までに充分時間のある時期に、予防接種・抗体検査の意義について理解し、必要な対策を立てられる。 | 予防接種、抗体価と感染、医療関係者、旅行者 |
| 36 | 5/8(水) | 1 | 323 | 細菌学各論(5) 動物由来感染症 | 松葉 隆司 | 細菌学 | 動物由来感染症の特徴と疾患および治療を理解する。 | ブルセラ症、野兔病、猫ひっかき病、Q熱 |
| 37 | 5/8(水) | 2 | 323 | 細菌学各論(6) レジオネラと呼吸器感染症 | 藤井 潤 | 細菌学 | レジオネラの細胞内寄生機構と病態・治療を理解する。百日咳菌、インフルエンザ菌の病態を理解し、診断できる。 | レジオネラ、百日咳菌、インフルエンザ菌 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者名 | 講座分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|--------------------|--------------------------------------|------------|------------|---|---|
| 38 | 5/9(木) | 3 | 323 | 細菌学各論(7)クラミジア科、リケッチア目 | 松葉 隆司 | 細菌学 | クラミジア科、リケッチア目細菌の特徴と疾患を理解する。 | 偏性細胞内寄生性、媒介節足動物、性感染症 |
| 39 | 5/9(木) | 4 | 323 | 細菌学各論(8)カンピロバクターとヘリコバクター | 藤井 潤 | 細菌学 | カンピロバクターとヘリコバクターを理解する。 | 食中毒、小児下痢症、慢性胃炎と胃潰瘍、胃がん、ウレアーゼ |
| 40 | 5/10(金) | 1 | 323 | 消化管、生殖器、血液・組織寄生原虫症 | 大槻 均 | 医動物学 | 腸管および生殖器寄生原虫および血液・組織寄生原虫を説明できる | クリプトスポリジウム、ジアルジア、トリコモナス、トキソプラズマ |
| 41 | 5/10(金) | 2 | 323 | 血液・組織寄生原虫症 | 伊藤 大輔 | 医動物学 | トリアソニマ、リーシュマニアおよび熱帯医学の基本的事項を説明できる | トリアソニマ、リーシュマニア、熱帯医学 |
| 42 | 5/14(火) | 3 | 323 | 細菌学各論(9)腸内細菌科の細菌とビブリオ属 | 藤井 潤 | 細菌学 | 腸内細菌科の細菌とビブリオ属の病原性と病態を理解する。 | サルモネラ、下痢原性大腸菌、赤痢、腸チフス、ペスト、コレラ、腸炎ビブリオ |
| 43 | 5/14(火) | 4 | 323 | 細菌学各論(10) 食中毒と集団感染 | 藤井 潤 | 細菌学 | 食中毒を中心とした集団感染の予防対策ができる。 | 集団感染、食中毒、腸管出血性大腸菌O157 |
| 44 | 5/15(水) | 3 | 323 | 細菌学各論(11)マイコプラズマ科細菌、スピロヘータ、放線菌類 | 尾鶴 亮 | 細菌学 | マイコプラズマ科細菌、ボレリア、レプトスピラ、トレポネマ、アクチノマイセス、ノカルジアの病原性と病態および治療を理解する。 | ペニシリン非感受性、マイコプラズマ肺炎、非淋菌性尿道炎、ライム病、ワイル病、梅毒、アクチノマイセス、ノカルジア |
| 45 | 5/15(水) | 4 | 323 | 細菌学各論(12)院内感染と緑膿菌 | 藤井 潤 | 細菌学 | 緑膿菌とブドウ糖非発酵菌の病原性を理解する。耐性菌について学び、院内感染の対策を実行できる。 | 院内感染、市中感染、緑膿菌、MRSA、VRE、ESBL、MBL、アシネトバクター |
| 46 | 5/17(金) | 1 | 323 | 病原保有、病原伝播 | 大槻 均 | 医動物学 | 病原保有、病原伝播について説明できる。 | ツツガムシ、日本紅斑熱、疥癬、ケジラミ、アレル |
| 47 | 5/17(金) | 2 | 323 | 病害動物、ダニアレレギ | 大槻 均 | 医動物学 | 病害動物およびダニアレレギについて説明できる。 | 毒蛇咬傷・ハチ刺傷、疥癬、ケジラミ、アレレギ、ヒョウビダニ |
| 48 | 5/22(水) | 1 | 323 | 真菌学総論 | 榎村 浩一 | 細菌学(非常勤講師) | おもな病原真菌の分類、同定法、感染症を理解する。 | 二形性、胞子、深在性真菌症、表在性真菌症、真菌アレレギ、マイコトキシン、日和見感染、基礎疾患 |
| 49 | 5/22(水) | 2 | 323 | 真菌学各論 | 榎村 浩一 | 細菌学(非常勤講師) | おもな真菌症の病態、診断および治療法を理解する。 | カンジダ症、アスペルギルス症、クリプトコッカス症、ムコール症、皮膚糸状菌症 |
| 50 | 5/24(金) | 1 | 323 | 寄生虫感染と免疫応答 | 近藤 陽子 | 医動物学 | 寄生虫感染および寄生虫由来免疫抑制因子について理解できる | 寄生虫感染と免疫応答、免疫抑制因子 |
| 51 | 5/24(金) | 2 | 323 | 寄生虫症の診断と治療 | 大槻 均 | 医動物学 | 寄生虫症の診断法と治療法を説明できる | 臨床寄生虫学、好酸球増多、免疫診断、遺伝子診断、駆虫薬 |
| 52 | 5/29(水) | 1 | 323 | ウイルス学各論(9) Influenza | 景山 誠二 | ウイルス学 | 関連ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。 | Influenzaviruses, |
| 53 | 5/29(水) | 2 | ETU2-5~8、ETU3-3~13 | 感染症チュートリアル(1) | 感染制御学講座全教員 | 全分野 | 症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う | 病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御 |
| 54 | 5/31(金) | 1 | 323 | ウイルス学各論(10) BK/JC viruses, Prionと感染症 | 景山 誠二 | ウイルス学 | ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。 | BK/JC viruses, Prion |
| 55 | 5/31(金) | 2 | 323 | ウイルス学各論(11) 総括と臨床感染症学への繋ぎ | 景山 誠二 | ウイルス学 | ウイルスの増殖機構、診断・治療・予防方法について概説できる。 | 各種ウイルス、予防、治療、研究 |
| 56 | 6/5(水) | 1 | ETU2-5~8、ETU3-3~13 | 感染症チュートリアル(2) | 感染制御学講座全教員 | 全分野 | 症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う | 病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御 |
| 57 | 6/5(水) | 2 | ETU2-5~8、ETU3-3~13 | 感染症チュートリアル(3) | 感染制御学講座全教員 | 全分野 | 症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う | 病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者名 | 講座分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|------------------------|---------------|--------------------------|----------|---|-------------------------------|
| 58 | 6/7(金) | 1 | ETU2-5~8、 ETU3-3~13 | 感染症チュートリアル(4) | 感染制御学 講座全教員 | 全分野 | 症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う | 病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御 |
| 59 | 6/7(金) | 2 | ETU2-5~8、 ETU3-3~13 | 感染症チュートリアル(5) | 感染制御学 講座全教員 | 全分野 | 症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う | 病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御 |
| 60 | 6/12(水) | 1 | ETU2-5~8、 ETU3-3~13 | 感染症チュートリアル(6) | 感染制御学 講座全教員 | 全分野 | 症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う | 病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御 |
| 61 | 6/12(水) | 2 | ETU2-5~8、 ETU3-3~13 | 感染症チュートリアル(7) | 感染制御学 講座全教員 | 全分野 | 症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う | 病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御 |
| 62 | 6/14(金) | 1 | ETU2-5~8、 ETU3-3~13 | 感染症チュートリアル(8) | 感染制御学 講座全教員 | 全分野 | 症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う | 病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御 |
| 63 | 6/14(金) | 2 | ETU2-5~8、 ETU3-3~13 | 感染症チュートリアル(9) | 感染制御学 講座全教員 | 全分野 | 症例等の文献検索・文献収集をし、各グループで学習・発表準備を行う | 病原体、感染経路、症状、検査法、診断、治療、予防、感染制御 |
| 64 | 6/18(火) | 3 | 323 | 医動物学発表会(1) | 大槻 均、 近藤 陽子、 伊藤 大輔 | 医動物学 | 寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。 | 臨床寄生虫学 |
| 65 | 6/18(火) | 4 | 323 | 医動物学発表会(2) | 大槻 均、 近藤 陽子、 伊藤 大輔 | 医動物学 | 寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。 | 臨床寄生虫学 |
| 66 | 6/20(木) | 3 | 421 | 医動物学発表会(3) | 大槻 均、 近藤 陽子、 伊藤 大輔 | 医動物学 | 寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。 | 臨床寄生虫学 |
| 67 | 6/20(木) | 4 | 421 | 医動物学発表会(4) | 大槻 均、 近藤 陽子、 伊藤 大輔 | 医動物学 | 寄生虫感染症例を提示し、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し議論できる。 | 臨床寄生虫学 |
| 68 | 6/25(火) | 3 | 323 | ウイルス学発表会(1) | 景山 誠二、 金井 亨輔 | ウイルス学 | ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。 | 臨床ウイルス学 |
| 69 | 6/25(火) | 4 | 323 | ウイルス学発表会(2) | 景山 誠二、 金井 亨輔 | ウイルス学 | ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。 | 臨床ウイルス学 |
| 70 | 6/27(木) | 3 | 421 | ウイルス学発表会(3) | 景山 誠二、 金井 亨輔 | ウイルス学 | ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。 | 臨床ウイルス学 |
| 71 | 6/27(木) | 4 | 421 | ウイルス学発表会(4) | 景山 誠二、 金井 亨輔 | ウイルス学 | ウイルス感染症例を提示し、ウイルスの特徴、感染経路、症状、診断、治療、予防の要点を説明し、議論できる。 | 臨床ウイルス学 |
| 72 | 7/2(火) | 3 | 323 | 細菌学発表会(1) | 藤井 潤、 松葉 隆司、 尾鶴 亮 | 細菌学 | 細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、予防、感染制御の要点を説明し議論できる | 臨床細菌学 |
| 73 | 7/2(火) | 4 | 323 | 細菌学発表会(2) | 藤井 潤、 松葉 隆司、 尾鶴 亮 | 細菌学 | 細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、予防、感染制御の要点を説明し議論できる | 臨床細菌学 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者名 | 講座分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|--------|----|-----|-----------|----------------------|----------|---|----------|
| 74 | 7/4(木) | 3 | 421 | 細菌学発表会(3) | 藤井潤、 松葉隆司、 尾鶴亮 | 細菌学 | 細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、予防、感染制御の要点を説明し議論できる | 臨床細菌学 |
| 75 | 7/4(木) | 4 | 421 | 細菌学発表会(4) | 藤井潤、 松葉隆司、 尾鶴亮 | 細菌学 | 細菌学的特徴、臨床的特徴、診断、治療(抗菌薬療法)、予防、感染制御の要点を説明し議論できる | 臨床細菌学 |

教育グラントデザインとの関連: 1、2、3、4、5、6

学位授与の方針(医学科)との関連: 1、2、3、4、5

授業のレベル: 2(中級レベル:基礎科目)、一部3(中級～上級レベル:応用科目)

評価: 全ての分野(細菌学・ウイルス学・医動物学)において理解が十分と判断される場合に限り合格とし、最終評価点は平均点とします。

何れかの分野において、理解が不十分な場合には、平均点に関係なく「基礎感染症学・講義」の単位は修得できません。

実務経験との関連

- ウイルス学分野: 本学・他大学医学部に於ける学生講義と研究。国内外研究施設に於ける研究。病院診療。政府開発援助による臨床検査指導。ワクチンメーカーに於ける製造・品質検査。
- 細菌学分野: 本学・他大学医学部に於ける学生実習指導と研究。国内外研究施設に於ける研究。政府開発援助による臨床検査指導。ワクチンメーカーに於ける製造・品質検査。

行政機関における食肉衛生検査。

- 医動物学分野: 本学・他大学医学部に於ける学生講義と研究。国内外研究施設に於ける研究。病院診療。寄生虫症例についての医療相談

教科書/参考書: 医動物学は特に指定しない。代表的な教科書を2つを推奨する。1)寄生虫学テキスト(第3版)、文光堂、2008年; 2)図説人体寄生虫学(第9版)、南山堂、2016年、細菌学は特に指定しない。

代表的な教科書は、1)戸田新細菌学 改訂34版・南山堂(2013)、2)標準微生物学 第11版・医学書院(2012)、

その他)臨床麻酔実践シリーズ9・麻酔科医が知っておくべき感染症の知識 ライフメディアコム

ウイルス学は特に指定しない。代表的な教科書は以下のとおりであり、訳書も販売されている。追加資料を必要とする場合には教育担当者と個別に協議することを勧める。

1. Principles of virology: molecular biology, pathogenesis, and control of animal viruses. Flint et al. ASM Press Washington DC, USA
2. Harrison's principles of internal medicine, McGraw-Hill, NY, USA.

その他の注意事項: 細菌学講義には初回から、充実電済のノートパソコンまたはタブレットが必須です。Moodleに接続できるようにして下さい。スマホの使用は不可です。

各教員への連絡方法: それぞれの担当分野のホームページから連絡先を検索し、直接お訪ね下さい。

科目責任教員への連絡方法: 面談その他は、随時可能です。特に、放課後5時から7時を学生面談の標準時間としています。連絡はHPにメールアドレス、電話番号を記しています。

基礎感染症学実習

科目到達目標:病原体の特徴を理解し、診断・同定ができる。

科目責任者(所属教室): 景山 誠二(ウイルス学)

連絡: E-mail skageyama@tottori-u.ac.jp 電話 0859-38-6081

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者名 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|-----|------|-------------------|------------------------|-----------|---|---|
| 1 | 5/16(木) | 3 | 感染生化 | ウイルス学実習:細胞変性効果 | 景山 誠二 金井 亨輔 | ウイルス学 | ウイルス感染により細胞に異常を生じることを、形態変化の観察によって知る。 | 細胞形態の変化、細胞死、倒立顕微鏡 |
| 2 | | 4.5 | | | | | | |
| 3 | 5/21(火) | 3 | 感染生化 | ウイルス学実習:血清検査 | 景山 誠二 金井 亨輔 | ウイルス学 | ウイルス感染を診断する方法のひとつとして、血清を材料とする診断学の一端を学ぶ。 | 血清、抗原、抗体、HA、HI |
| 4 | | 4.5 | | | | | | |
| 5 | 5/23(木) | 3 | 感染生化 | ウイルス学実習:核酸検査 | 景山 誠二 金井 亨輔 | ウイルス学 | ウイルス感染を診断する方法のひとつとして、ウイルス核酸を材料とする診断学の一端を学ぶ。 | 遺伝子増幅、PCR、電気泳動、分子量、遺伝子配列 |
| 6 | | 4.5 | | | | | | |
| 7 | 5/28(火) | 3 | 感染生化 | 線虫類 | 大槻 均 近藤 陽子 伊藤 大輔 | 医動物学 | 回虫、アニサキスなど主要な線虫類の形態学的特徴を把握し診断ができる | 回虫、蟯虫、糞線虫、アニサキス |
| 8 | | 4.5 | | | | | | |
| 9 | 5/30(木) | 3 | 感染生化 | 糸虫類 | 大槻 均 近藤 陽子 伊藤 大輔 | 医動物学 | 主要な糸虫類の形態学的特徴を把握し診断ができる | エキノコックス、日本海裂頭条虫、マンソン裂頭条虫、無鉤条虫 |
| 10 | | 4.5 | | | | | | |
| 11 | 6/4(火) | 3 | 感染生化 | 原虫類 | 大槻 均 近藤 陽子 伊藤 大輔 | 医動物学 | 主要な原虫類の形態学的特徴を把握し診断ができる | 赤痢アメーバ、ジアルジア、クリプトスポリジウム、 |
| 12 | | 4.5 | | | | | | |
| 13 | 6/6(木) | 3 | 感染生化 | 分離培養(1)、グラム染色 | 藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮 | 細菌学 | 細菌を図示し、形態と染色性による分類ができる。 | グラム染色性 |
| 14 | | 4.5 | | | | | | |
| 15 | 6/11(火) | 3 | 感染生化 | 分離培養(2) | 藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮 | 細菌学 | 細菌を図示し、形態と染色性による分類ができる。 | Candida albicans、真菌の二形性、germ tube |
| 16 | | 4.5 | | | | | | |
| 17 | 6/13(木) | 3 | 感染生化 | 細菌の同定(2) | 藤井 潤 松葉 隆司 尾鶴 亮 | 細菌学 | 細菌学的診断と血清学的診断ができる。 | グラム染色性、Genus Staphylococcus、Genus Escherichia |
| 18 | | 4.5 | | | | | | |
| | | | | マイコプラズマ、芽胞菌の同定(1) | | | 腸内細菌科細菌の同定ができる | 細菌の栄養と物質代謝、血清学的診断 |
| | | | | マイコプラズマ、芽胞菌の同定(2) | | | 腸内細菌科細菌の同定ができる | Genus Escherichia、Genus Salmonella、Genus Shigella |
| | | | | マイコプラズマ、芽胞菌の同定(3) | | | マイコプラズマ、芽胞菌の同定ができる | Genus Mycoplasma、Genus Clostridium、Genus Bacillus |

教育プログラムデザインとの関連:1、2、3、4、5、6

学位授与の方針(医学科)との関連:1、2、3、4、5

評価:実習態度およびレポートにより評価します。3分野全ての実習を合格することが必要です。

実務経験との関連

●ウイルス学分野:本学・他大学医学部に於ける学生実習指導と研究。国内外研究施設に於ける研究。国内外研究施設に於ける研究。政府開発援助による臨床検査指導。ワクチンメーカーに於ける製造・品質検査。

●細菌学分野:本学・他大学医学部に於ける学生実習指導と研究。国内外研究施設に於ける研究。政府開発援助による臨床検査指導。ワクチンメーカーに於ける製造・品質検査。

行政機関における食肉衛生検査。

●医動物学分野:本学・他大学医学部に於ける学生講義と研究。国内外研究施設に於ける研究。病院診療。寄生虫症例についての医療相談

その他:実習用白衣の着用が必須です。白衣未着用など実習を履行できない場合には、実習参加を認めません。電子機器類の使用の可否については、各担当教員にお訪ね下さい。

各教員への連絡方法:それぞれの担当分野のホームページから連絡先を検索し、直接ご連絡下さい。

科目責任教員への連絡方法:面談その他は、随時可能です。特に、放課後5時から7時を学生面談の標準時間としています。連絡はHPIにメールアドレス、電話番号を記しています。

病理学各論(病理学各論 I・II・講義と実習)

科目到達目標: 疾病の概念と発生機構、病態生理や病理形態学的特性を理解する
各臓器の病態における組織学的変化を時系列にそって述べる事ができる。

科目責任者(所属教室): 加藤 雅子(分子病理学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------|---------------------------------|--------------|--------------------------------------|--|
| 1 | 4/1(月) | 3 | 323 | 食道講義 | 梅北 善久 | 器官病理学 | 食道癌, 食道炎の病因, 病態, 組織像について理解する。 | 扁平上皮癌, 上皮内腫瘍, Barrett食道, Barrett腺癌, 食道炎 |
| 2 | 4/1(月) | 4 | 323 | 肝疾患講義 | 加藤 雅子 | 分子病理学 | 肝疾患の病因, 病理について説明できる | 代謝疾患, 循環障害, 炎症, 腫瘍(原発性肝癌の病因, 病理) |
| 3 | 4/2(火) | 1 | 323 | ウイルス性肝炎, 肝硬変 | 岡野 淳一 | 機能病態 内科学 | ウイルス性肝炎, 肝硬変の病因, 病理, 病態 | 肝炎ウイルス, 肝細胞障害, 慢性化, 肝線維化, 肝機能障害, 肝性脳症, 食道静脈瘤, 門脈圧亢進症 |
| 4 | 4/2(火) | 2 | 323 | 胆道疾患講義 | 加藤 雅子 | 分子病理学 | 胆道疾患の病理について説明できる | 胆石症, 胆管炎, 胆管炎, 胆嚢癌, 胆嚢ポリープ, 先天性胆道拡張症, 膝, 胆管合流異常症 |
| 5 | 4/3(水) | 3 | 323 | 女性生殖器講義1 | 野坂 加苗 | 器官病理学 | 子宮頸部と体部の疾患について説明できる | HPV, CIN, 扁平上皮癌, 子宮頸部細胞診, 子宮体癌(I型, II型), 子宮内膜増殖症, エストロゲン, p53, 子宮内膜症, 子宮腺筋症 |
| 6 | 4/3(水) | 4 | 323 | 呼吸器講義1 | 長田 佳子 | 分子病理学 | 呼吸器の循環障害を説明できる。 | 浮腫, うっ血, 出血, 血栓, 塞栓, 血管炎, 肺高血圧症 |
| 7 | 4/4(木) | 1 | 323 | 脾疾患講義 | 加藤 雅子 | 分子病理学 | 脾疾患の病因, 病理について説明できる | 急性脾炎, 慢性脾炎, 脾癌, 嚢胞性脾疾患 |
| 8 | 4/8(月) | 3 | 323 | 胃講義 | 梅北 善久 | 器官病理学 | 腺腫, 胃癌, 胃潰瘍, 胃炎の病因, 病態, 組織像について理解する。 | 胃炎, 腸上皮化生, 消化性潰瘍, H. pylori 感染症, MALTリンパ腫 |
| 9 | 4/8(月) | 4 | 323 | 呼吸器講義2 | 長田 佳子 | 分子病理学 | 呼吸器感染症と気管支炎や肺炎, びまん性肺泡障害を説明できる。 | 細菌性肺炎, ウイルス性肺炎, 肺結核, 真菌性肺炎, 肺膿瘍, 細菌性管支炎, 急性呼吸窮迫症候群 |
| 10 | 4/9(火) | 1 | 421 | 大腸講義(腫瘍) | 梅北 善久 | 器官病理学 | 大腸腫瘍の病因, 病態, 病理組織分類について概説できる。 | 腺腫, 腺癌, de novo 癌, HNPCC, Duques分類, Carcinoid, P-J polyp, Juvenile polyp |
| 11 | 4/9(火) | 2 | 組織系 | 講義と実習: 肝胆臓 1 | 加藤雅子、 桑本総史、 長田佳子、 林 一彦 | 病理部 分子病理学 | 肝疾患の病理組織像を説明できる。 | 肝臓の構造, 肝細胞癌, 肝内胆管癌 |
| 12 | 4/10(水) | 3 | 組織系 | 講義と実習: 女性生殖器1 | 野坂・坂部 | 器官病理学 | 代表的な子宮頸部・体部疾患の組織像について説明できる | CIN, 子宮頸癌(SCC, AC), 子宮体癌(EC, SC), 子宮内膜増殖症, 子宮腺筋症 |
| 13 | 4/10(水) | 4 | 323 | 大腸講義(炎症性腸疾患) | 梅北 善久 | 器官病理学 | 潰瘍性大腸炎, クローン病の病因病態, 組織像について概説できる。 | 潰瘍性大腸炎, 類上皮肉芽腫, クローン病, 腸結核, ペーチエット病, 虚血性大腸炎 |
| 14 | 4/11(木) | 1 | 323 | 肝障害機序と病態連繋 | 汐田 剛史 | 遺伝子医療学 | 肝障害機序, 病態連繋 | 薬物性肝障害, アルコール性肝障害, ウイルス性肝炎, 肝硬変, 肝細胞癌, 肝不全 |
| 15 | 4/15(月) | 3 | 組織系 | 講義と実習: 肝胆臓 2 | 加藤雅子、 桑本総史、 長田佳子、 林 一彦 | 病理部 分子病理学 | 肝胆道疾患, 脾疾患の病理組織像を説明できる。 | 胆嚢癌, 脾癌 |
| 16 | 4/15(月) | 4 | 組織系 | 講義と実習: 肝胆臓 3 | 加藤雅子、 桑本総史、 長田佳子、 林 一彦 | 病理部 分子病理学 | 肝疾患, 胆道疾患, 脾疾患の病理組織像を説明できる。 | 急性肝炎, 慢性肝炎 |
| 17 | 4/16(火) | 1 | 421 | 女性生殖器講義2 | 野坂加苗 | 器官病理学 | 卵巣腫瘍と絨毛性疾患について説明できる | ERON, 卵巣上皮性腫瘍(I型, II型), Krukenberg腫瘍, Brenner腫瘍, BRCA1/2(HBOC), STIC, 卵巣間質性腫瘍, 胚細胞性腫瘍, 絨毛癌, 胞状奇胎 |
| 18 | 4/16(火) | 2 | 組織系 | 講義と実習: 肝胆臓 4 | 加藤雅子、 桑本総史、 長田佳子、 林 一彦 | 病理部 分子病理学 | 肝疾患, 胆道疾患, 脾疾患の病理組織像を説明できる。 | 肝硬変, 原発性胆汁性肝硬変 |
| 19 | 4/17(水) | 3 | 組織系 | 講義と実習: 女性生殖器2 | 野坂・坂部 | 器官病理学 | 代表的な卵巣腫瘍, 絨毛性疾患の組織像について説明できる | 卵巣上皮性腫瘍(漿液性, 粘液性, 類内膜), Krukenberg腫瘍, Brenner腫瘍, 卵巣間質性腫瘍, 胚細胞性腫瘍, 絨毛癌, 胞状奇胎 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 講義・分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------|-----------------------|--------------|---|--|
| 20 | 4/17(水) | 4 | 323 | 皮膚・感覚器講義1 | 野坂 加苗 | 器官病理学 | 代表的な炎症性皮膚疾患について説明できる。 | 急性皮膚炎(湿疹, 多形紅斑), 慢性皮膚炎(乾癬, 扁平苔癬), 水疱性皮膚疾患(天疱瘡, 類天疱瘡), desmoglein, BPAG, 尋常性疣贅, 白癬, 膿痂疹, 脂漏性皮膚炎 |
| 21 | 4/18(木) | 1 | 323 | 乳腺講義1 | 梅北 善久 | 器官病理学 | 良性乳腺疾患, 乳癌の病態, 組織分類について概説できる。 | 線維腺腫, 非浸潤性乳管癌, 浸潤性乳管癌, 小葉癌, 非浸潤性小葉癌, アポクリン癌 |
| 22 | 4/22(月) | 3 | 組織系 | 講義と実習: 食道・胃 | 梅北・坂部 | 器官病理学 | 食道癌, 前癌病変, 胃癌, 胃炎の組織像を説明できる。 | 上皮内腫瘍, 分化度, 印環細胞癌, バレット食道, バレット腺癌 |
| 23 | 4/22(月) | 4 | 323 | 呼吸器講義3 | 桑本 聡史 | 病理部 | 間質性肺疾患, 塵肺症, 免疫学的機序による呼吸器疾患を説明できる。 | 間質性肺炎, 過敏性肺臓炎, 器質化肺炎, サルコイドーシス, 膠原病 |
| 24 | 4/23(火) | 1 | 421 | 乳腺講義2 | 梅北 善久 | 器官病理学 | 乳癌の予後因子, 治療効果予測因子について概説できる。 | ER, PgR, HER2, 核異型度, 組織学的異型度, センチネルリンパ節, Ki-67, TN乳癌 |
| 25 | 4/23(火) | 2 | 組織系 | 講義と実習: 皮膚感覚器1 | 野坂・坂部 | 器官病理学 | 代表的な皮膚・感覚器疾患の組織像が説明できる。 | 皮膚原発腫瘍(扁平上皮癌, 基底細胞癌, 色素性母斑, 悪性黒色腫等), 湿疹, 天疱瘡, 類天疱瘡, 上咽頭未分化癌, 真珠腫性中耳炎, 網膜芽細胞腫 |
| 26 | 4/24(水) | 3 | 323 | 骨・軟部腫瘍講義1 | 梅北 善久 | 器官病理学 | 代表的な骨軟部腫瘍の病態, 病態, 悪性度, 鑑別診断について概説できる。 | 未分化多形肉腫, PNET/Ewing 肉腫, 脂肪肉腫, 横紋筋肉腫, 平滑筋肉腫, 骨肉腫, 軟骨肉腫 |
| 27 | 4/24(水) | 4 | 323 | 呼吸器講義4 | 桑本 聡史 | 病理部 | 呼吸器腫瘍および胸膜, 縦隔疾患を説明できる。 | 扁平上皮癌, 腺癌, 小細胞癌, 大細胞癌, 悪性リンパ腫, カルチノイド, 中皮腫 |
| 28 | 4/25(木) | 1 | 組織系 | 講義と実習: 肝胆脾 5 | 加藤雅子, 桑本聡史, 長田佳子, 林一彦 | 病理部 分子病理学 | 肝胆道疾患, 脾疾患の病理組織像を説明できる。 | 脾嚢胞疾患 |
| 29 | 5/8(水) | 3 | 323 | 内分泌病理講義1 | 林 一彦 | 分子病理学 | 甲状腺と副甲状腺疾患の病態と形態変化を説明できる。 | 粘液水腫, クレチン病, バセドウ病, 慢性甲状腺炎(橋本病), 甲状腺過形成, 甲状腺腺腫, 甲状腺がん, 副甲状腺機能亢進症と低下症 |
| 30 | 5/8(水) | 4 | 323 | 内分泌病理講義2 | 林 一彦 | 分子病理学 | 下垂体, 副腎と脾臓疾患の病態と形態変化を説明できる。 | Cushing病, 巨人症, 末端肥大症, 小人症, Simmonds病 (Sheehan syndrome), 尿崩症, ADH不適切分泌症候群, 下垂体腺腫, Addison病, Cushing症候群, Conn症候群, 褐色細胞腫, 先天性副腎皮質過形成, 神経芽腫, 腺内分泌腫瘍 (islet cell tumors) |
| 31 | 5/13(月) | 3 | 組織系 | 講義と実習: 乳腺 | 梅北・坂部 | 器官病理学 | 良性乳腺疾患, 乳癌の代表的な組織像について理解する。 | 乳頭腫, 線維腺腫, 葉状腫瘍, 非浸潤性乳管癌, 浸潤性乳管癌, 非浸潤性小葉癌, 浸潤性小葉癌, 粘液癌, 微小乳頭癌 |
| 32 | 5/14(火) | 1 | 組織系 | 講義と実習: 乳腺 | 梅北・坂部 | 器官病理学 | 良性乳腺疾患, 乳癌の代表的な組織像について理解する。 | 乳頭腫, 線維腺腫, 葉状腫瘍, 非浸潤性乳管癌, 浸潤性乳管癌, 非浸潤性小葉癌, 浸潤性小葉癌, 粘液癌, 微小乳頭癌 |
| 33 | 5/14(火) | 2 | 421 | 皮膚・感覚器講義2 | 野坂 加苗 | 器官病理学 | 代表的な皮膚腫瘍・感覚器疾患について概説できる。 | ピリジンジマイマー, スクレオチド除去修復, Hedgehog経路, RAS経路, oncogene induced senescence, 扁平上皮癌, 基底細胞癌, 色素性母斑, 悪性黒色腫, 網膜芽細胞腫, 真珠腫性中耳炎, 扁平上皮乳頭腫 |
| 34 | 5/15(水) | 1 | 組織系 | 講義と実習: 大腸 | 梅北・坂部 | 器官病理学 | 大腸腺腫, 大腸癌, 潰瘍性大腸炎, クローン病の組織像を説明できる。 | 異型度, 脈管侵襲, Dysplasia, 分化度, 深達度 |
| 35 | 5/15(水) | 2 | 組織系 | 講義と実習: 皮膚感覚器2 | 野坂・坂部 | 器官病理学 | 代表的な皮膚・感覚器疾患の組織像が説明できる。 | 皮膚原発腫瘍(扁平上皮癌, 基底細胞癌, 色素性母斑, 悪性黒色腫等), 湿疹, 天疱瘡, 類天疱瘡, 上咽頭未分化癌, 真珠腫性中耳炎, 網膜芽細胞腫 |
| 36 | 5/16(木) | 1 | 323 | 呼吸器講義5 | 桑本 聡史 | 病理部 | 呼吸器腫瘍および胸膜, 縦隔疾患を説明できる。 | 扁平上皮癌, 腺癌, 小細胞癌, 大細胞癌, 悪性リンパ腫, カルチノイド, 中皮腫 |
| 37 | 5/20(月) | 3 | 組織系 | 講義と実習: 呼吸器 1 | 桑本聡史, 長田佳子, 加藤雅子, 林一彦 | 病理部 分子病理学 | 呼吸器感染症および免疫学的機序による呼吸器疾患を病理組織学的に説明できる。呼吸器腫瘍および胸膜, 縦隔疾患を病理組織学的に説明できる。呼吸器疾患の組織像が説明できる。 | 細菌性肺炎, ウイルス性肺炎, 肺結核, 真菌性肺炎, サルコイドーシス, 膠原病, 扁平上皮癌, 腺癌, 小細胞癌, 悪性リンパ腫, カルチノイド, ARDS, 通常型間質性肺炎(特発性肺線維症), アスベスト肺, 中皮癌, 肺胞蛋白症 |
| 38 | 5/20(月) | 4 | 組織系 | 講義と実習: 呼吸器 2 | 桑本聡史, 加藤雅子, 長田佳子, 林一彦 | 病理部 分子病理学 | 呼吸器疾患の組織像が説明できる。 | ARDS, 通常型間質性肺炎(特発性肺線維症), アスベスト肺, 中皮腫, 肺胞蛋白症 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 講義・分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------|-------------------------|--------------|--|---|
| 39 | 5/21(火) | 1 | 組織系 | 講義と実習：呼吸器3 | 長田佳子、加藤雅子、桑本聡史、林一彦、加藤雅子 | 病理部 分子病理学 | 呼吸器循環障害をきたす疾患を病理組織学的に説明できる。閉塞性、拘束性障害をきたす呼吸器疾患を病理組織学的に説明できる。 | 浮腫、うっ血、出血、血栓、塞栓、梗塞、肺炎腫、慢性気管支炎、気管支喘息、気管支拡張症、ARDS、pneumocoeliosis、肺線維症 |
| 40 | 5/21(火) | 2 | 組織系 | 講義と実習：呼吸器4 | 長田佳子、加藤雅子、桑本聡史、林一彦 | 病理部 分子病理学 | 呼吸器感染症および免疫学的機序による呼吸器疾患を病理組織学的に説明できる。呼吸器腫瘍および胸膜、縦隔疾患を病理組織学的に説明できる。呼吸器疾患の組織像が説明できる。 | 細菌性肺炎、ウイルス性肺炎、肺結核、真菌性肺炎、サルコイドーシス、膠原病、扁平上皮癌、腺癌、小細胞癌、大細胞癌、悪性リンパ腫、カルチノイド、ARDS、通気型間質性肺炎(特発性肺線維症)、アスペスト肺、中皮腫、肺胞蛋白症 |
| 41 | 5/23(木) | 1 | 323 | 骨・軟部腫瘍講義2 | 梅北 善久 | 器官病理学 | 代表的な骨軟部腫瘍の病因、病態、悪性度、鑑別診断について概説できる。 | 未分化多形肉腫、PNET/Ewing 肉腫、脂肪肉腫、横紋筋肉腫、平滑筋肉腫、骨肉腫、軟骨肉腫 |
| 42 | 5/27(月) | 3 | 323 | 特別講義(腎尿路系腫瘍) | 長嶋 洋治 | (非常勤講師) | 代表的な腎尿路系腫瘍の病因、病態、病理組織分類について概説できる。 | 腎細胞癌、VHL、Wilms tumor、血管筋脂肪腫、膀胱癌、前立腺癌、前立腺肥大、精巣腫瘍、PSA、hCG |
| 43 | 5/27(月) | 4 | 323 | 特別講義(腎尿路系腫瘍) | 長嶋 洋治 | (非常勤講師) | 代表的な腎尿路系腫瘍の病因、病態、病理組織分類について概説できる。 | 前立腺癌、前立腺肥大、精巣腫瘍、PSA、hCG |
| 44 | 5/28(火) | 1 | 組織系 | 講義と実習：腎尿路系 | 野坂・坂部 | 器官病理学 | 代表的な腎尿路系疾患の組織像について説明できる。 | Clear cell RCC、Urothelial carcinoma、前立腺癌、Wilms tumor |
| 45 | 5/28(火) | 2 | 323 | 糸球体腎炎講義 | 野坂加苗 | 器官病理学 | 腎炎、ネフローゼ、結核性糸球体疾患、急性尿管障害の成り立ちを説明できる | 糸球体濾過機構、免疫複合体、漂着抗原、補体系、感染症後腎炎、RPGN、膜性腎症、微小変化群、FSGS、MPGN、IgA腎症、糖尿病性腎症、SLE(ループス腎炎)、急性尿管障害 |
| 46 | 5/30(木) | 1 | 組織系 | 講義と実習：骨・軟部腫瘍 | 梅北・坂部 | 器官病理学 | 代表的な骨軟部腫瘍の組織像について説明できる | 未分化多形肉腫、PNET/Ewing 肉腫、脂肪肉腫、横紋筋肉腫、平滑筋肉腫、骨肉腫、軟骨肉腫 |
| 47 | 6/3(月) | 3 | 323 | 血液造血器講義1 | 林 一彦 | 分子病理学 | 白血病、悪性リンパ腫、骨髄腫が説明できる。 | 急性白血病、慢性白血病、骨髄異形成症候群、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫 |
| 48 | 6/3(月) | 4 | 323 | 血液造血器講義2 | 林 一彦 | 分子病理学 | 貧血、凝固異常をきたす疾患、リンパ節の非腫瘍性疾患および脾腫をきたす疾患が説明ができる。 | 鉄欠乏性貧血、再生不良性貧血、溶血性貧血、出血傾向、特発性血小板減少性紫斑病、DIC、血小板病、結核、壊死性リンパ節炎、cat scratch disease、脾腫 |
| 49 | 6/4(火) | 1 | 組織系 | 講義と実習：内分泌系1 | 林一彦、加藤雅子、桑本聡史、長田佳子 | 病理部 分子病理学 | 甲状腺と副甲状腺の病気における形態的变化を説明できる。 | 粘液水腫、クレチン病、甲状腺機能亢進症、慢性甲状腺炎、濾胞状腺腫、乳頭癌、濾胞癌、髄様癌、くる病 |
| 50 | 6/4(火) | 2 | 323 | 心血管講義1 | 野坂加苗 | 器官病理学 | 血管の変性疾患と血管炎について説明ができる | 粥状動脈硬化症、細動脈硬化症、動脈瘤、大動脈解離、Marfan症候群、Ehlers-Danlos症候群、静脈瘤、血管炎、ANCA |
| 51 | 6/6(木) | 1 | 組織系 | 講義と実習：内分泌系2 | 林一彦、加藤雅子、桑本聡史、長田佳子 | 病理部 分子病理学 | 下垂体、副腎と臓腑の病気における形態的变化を説明できる。 | 巨人症、末端肥大症、小人症、Simmond病、尿崩症、下垂体腺腫、頭蓋咽頭腫、クッシング症候群、コーン症候群、アジソン病、副腎皮質過形成、副腎皮質腺腫、褐色細胞腫、糖尿病、インスリンノーマ |
| 52 | 6/10(月) | 3 | 323 | 脳神経病理学講義1 | 加藤 信介 | 脳形態医科学 | 脳血管障害の病因・病態・病理組織像を説明できる。 | 脳動脈硬化症、細動脈硬化症、脳梗塞、脳出血、くも膜下出血(脳動脈瘤)、ピンスワンガン病 |
| 53 | 6/10(月) | 4 | 323 | 特別講義(動脈硬化症の病理) | 谷本 昭英 | (非常勤講師) | 動脈硬化症の総論と病因病態について概説できる。 | 粥状硬化、中膜石灰化硬化、細動脈硬化、スカベンジャー受容体、泡沫細胞、プラーク |
| 54 | 6/10(月) | 5 | 323 | 脳神経病理学講義2 | 加藤 信介 | 脳形態医科学 | 神経変性疾患(Ⅰ)の病因・病態・病理組織像を説明できる。 | アルツハイマー病、ピック病、パーキンソン病 |
| 55 | 6/11(火) | 1 | 323 | 脳神経病理学講義3 | 加藤 信介 | 脳形態医科学 | 神経変性疾患(Ⅱ)の病因・病態・病理組織像を説明できる。 | 筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症 |
| 56 | 6/11(火) | 2 | 323 | 脳神経病理学講義4 | 加藤 信介 | 脳形態医科学 | 原発性脳腫瘍の病因・病態・病理組織像を説明できる。 | Astrocytoma、Glioblastoma、Oligodendroglioma、Ependymoma、Medulloblastoma、Meningioma、Schwannoma |
| 57 | 6/13(木) | 1 | 組織系 | 講義と実習：内分泌系3 | 桑本聡史、林一彦、加藤雅子、長田佳子 | 病理部 分子病理学 | 内分泌疾患の組織像が説明できる。 | 下垂体腺腫、副甲状腺過形成、甲状腺髄様癌、神経芽腫、膵内分泌腫瘍 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 講義・分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------|--------------------|--------------|---|--|
| 58 | 6/17(月) | 1 | 組織系 | 講義と実習：呼吸器 5 | 桑本聡史、加藤雅子、長田佳子、林一彦 | 病理部 分子病理学 | 呼吸器疾患の組織像が説明できる。 | ARDS、通常型間質性肺炎(特発性肺線維症)、アスペスト肺、中皮腫、肺胞蛋白症 |
| 59 | 6/18(火) | 1 | 組織系 | 講義と実習：血液造血器 1 | 林一彦、加藤雅子、桑本聡史、長田佳子 | 病理部 分子病理学 | 血液、リンパ節および脾臓の炎症や腫瘍性疾患の病理組織が説明できる。 | 貧血、出血傾向、結核性リンパ節炎、壊死性リンパ節炎、cat scratch disease |
| 60 | 6/18(火) | 2 | 組織系 | 講義と実習：血液造血器 2 | 林一彦、加藤雅子、桑本聡史、長田佳子 | 病理部 分子病理学 | 血液・造血器疾患の病態や組織像が説明できる。 | 急性白血病、慢性白血病、骨髄異形成症候群、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫 |
| 61 | 6/19(水) | 1 | 組織系 | 講義と実習：糸球体腎炎 | 野坂・坂部 | 器官病理学 | 代表的な糸球体疾患の組織像を説明できる | 微小変化群、FSGS、RPGN、MPGN、IgA腎症、膜性腎症、糖尿病性腎症、急性尿細管壊死 |
| 62 | 6/19(水) | 2 | 組織系 | 講義と実習：心血管 1 | 野坂・坂部 | 器官病理学 | 代表的な心血管疾患の組織像について説明ができる | 動脈硬化症、嚢胞性中膜壊死、心筋肥大、心筋症、左房粘液腫、血管炎、血管腫、血管肉腫 |
| 63 | 6/20(木) | 1 | 組織系 | 講義と実習：血液造血器 3 | 桑本聡史、林一彦、加藤雅子、長田佳子 | 病理部 分子病理学 | 血液・造血器疾患の病態や組織像が説明できる。 | 巨赤芽球性貧血、再生不良性貧血、特発性血小板減少性紫斑病、骨髄腫、ランゲルハンス組織球症、脾腫 |
| 64 | 6/24(月) | 1 | 421 | 脳神経病理学講義5 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 中枢疾患の感染症の病因・病態・病理組織像を説明できる。 | 髄膜炎(化膿性・真菌性)、脳腫瘍、ウイルス性脳炎(単純ヘルペス性脳炎・亜急性硬化性全脳炎・進行性多巣性白質脳炎) |
| 65 | 6/25(火) | 1 | 323 | 心血管講義2 | 野坂加苗 | 器官病理学 | 心臓の疾患と循環器の腫瘍について説明ができる | 心不全、虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)、心筋症(拡張型、肥大型、拘束型)、弁疾患(狭窄症、閉鎖不全症)、粘液腫、血管腫、血管肉腫 |
| 66 | 6/25(火) | 2 | 組織系 | 講義と実習：心血管 2 | 野坂・坂部 | 器官病理学 | 代表的な心血管疾患の組織像について説明ができる | 動脈硬化症、嚢胞性中膜壊死、心筋肥大、心筋症、左房粘液腫、血管炎、血管腫、血管肉腫 |
| 67 | 6/26(水) | 1 | 323 | 脳神経病理学講義6 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 脱髄性疾患及び白質ジストロフィーの病因・病態・病理組織像を説明できる。 | 多発性硬化症、デビック病、白質ジストロフィー(副腎白質ジストロフィー)、水頭症(Arnold-Chiari奇形、Dandy-Walker症候群) |
| 68 | 6/26(水) | 2 | 323 | 脳神経病理学講義7 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 頭部外傷及び脳外傷の病因・病態・病理組織像を説明できる。 | 頭蓋骨折、挫挫傷、硬膜外血腫、硬膜下血腫、ビタミンB1欠乏症(ウェルニッケ脳症・脚気)、一酸化炭素中毒 |
| 69 | 6/26(水) | 5 | 323 | 脳神経病理学講義8 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 末梢神経疾患の病因・病態・病理組織像を説明できる。筋疾患の病因・病態・病理組織像を説明できる。 | ギラン・バレー症候群、進行性筋ジストロフィー、重症筋無力症、神経原性筋萎縮、筋原性筋萎縮 |
| 70 | 7/2(火) | 1 | 組織系 | 講義と実習：神経病理学 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 神経病理組織学入門としての中枢神経組織の構造が説明できる。 | 運動野(Betz cells, 5層構造)、Ammon's horn (Sommer's sector = CA1, CA2, CA3, CA4, 海馬歯状回, 側頭葉 = 6層構造)、視床・被殻・淡蒼球・前障・内包、中脳(黒質、動眼神経核、赤核、上丘)、橋(背側核、橋核、橋核線維、橋線維)、延髄(舌下神経核、迷走神経背側核、下オリーブ核、延髄錐体)、小脳半球(分子層、Purkinje細胞層、顆粒細胞層、小脳歯状核)、脊髄(前角細胞、Clarke細胞・中間質外側核 = Th11) |
| 71 | 7/2(火) | 2 | 組織系 | 講義と実習：神経病理学 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 脳血管障害に伴う中枢神経組織像が説明できる。 | 脳出血(新鮮、高血圧性脳出血、細動脈硬化症)、脳梗塞(小梗塞、大梗塞、大梗塞巣)、Binswanger病(細動脈硬化症、高血圧性血管病変、有髄線維の変性・消失) |
| 72 | 7/2(火) | 5 | 組織系 | 講義と実習：神経病理学 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 脳血管障害と中枢性感染症に伴う中枢神経組織像が説明できる。 | 脳出血(新鮮、高血圧性脳出血、細動脈硬化症)、脳梗塞(小梗塞、大梗塞、大梗塞巣)、Binswanger病(細動脈硬化症、高血圧性血管病変、有髄線維の変性・消失)、化膿性髄膜炎 |
| 73 | 7/3(水) | 1 | 組織系 | 講義と実習：神経病理学 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 中枢性感染症と脱髄と白質ジストロフィーの中枢神経組織像が説明できる(I)。 | 日本脳炎、進行性多巣性白質脳炎(PML)、ヘルペス脳炎、脊髄癆(梅毒)、多発性硬化症、副腎白質ジストロフィー |
| 74 | 7/3(水) | 2 | 組織系 | 講義と実習：神経病理学 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 中枢性感染症と脱髄と白質ジストロフィーの中枢神経組織像が説明できる(II)。 | 日本脳炎、進行性多巣性白質脳炎(PML)、ヘルペス脳炎、脊髄癆(梅毒)、多発性硬化症、副腎白質ジストロフィー |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|-----------------|-----|--------------------------|--|------------------------|---|--|
| 75 | 7/4(木) | 1 | 323 | 講義・復習 | 加藤雅子 | 分子病理学 | これまでに学習、実習した病理学の内容が説明できる | 肝胆道疾患・肺炎疾患・呼吸器疾患・内分泌疾患・血液疾患 |
| 76 | 7/9(火) | 1 | 組織系 | 講義と実習：神経病理学 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 脱髄と白質ジストロフィーと栄養障害および中毒症に伴う中枢神経組織像が説明できる。 | 多発性硬化症、副腎白質ジストロフィー、一酸化炭素中毒、Wernicke脳症 |
| 77 | 7/9(火) | 2 | 組織系 | 講義と実習：神経病理学 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 変性疾患に伴う中枢神経組織像が説明できる(Ⅰ)。 | Alzheimer病、筋萎縮性側索硬化症、オリブ橋小脳萎縮症(OPCA)、Parkinson病 |
| 78 | 7/10(水) | 1 | 組織系 | 講義と実習：神経病理学 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 変性疾患に伴う中枢神経組織像が説明できる(Ⅱ)。 | Alzheimer病、筋萎縮性側索硬化症、オリブ橋小脳萎縮症(OPCA)、Parkinson病 |
| 79 | 7/10(水) | 2 | 組織系 | 講義と実習：神経病理学 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 脳腫瘍の組織像が説明できる(Ⅰ)。 筋ジストロフィーに伴う筋肉組織像が説明できる(Ⅰ)。 | Glioblastoma, Astrocytoma, Meningioma, Schwannoma, Ependymoma, Oligodendroglioma, Medulloblastoma, Duchen型筋ジストロフィー |
| 80 | 7/11(木) | 1 | 組織系 | 講義と実習：総復習 | 加藤雅子、 桑本聡史、 長田佳子、 林 一彦 | 分子病理学 病理部 | 呼吸器疾患、内分泌疾患、血液疾患、肝胆道系疾患、肺炎疾患の病理組織像が説明できる。 | 各臓器の主な炎症、代謝性疾患、循環障害、免疫異常、良性、悪性腫瘍 |
| 81 | 7/12(金) | 1 | 組織系 | 講義と実習：神経病理学 | 加藤 信介 | 脳病態医科学 | 脳腫瘍の組織像が説明できる(Ⅱ)。 | Glioblastoma, Astrocytoma, Meningioma, Schwannoma, Ependymoma, Oligodendroglioma, Medulloblastoma, Duchen型筋ジストロフィー |
| 82 | 7/17(水) | 1 | 組織系 | 実習試験 | 梅北・野坂 坂部 | 器官病理学 | 病理学総論と各論で学習した全ての病変の組織像の理解度を把握する。 | 病理学総論と各論で重要な疾患、病理診断名、病理組織所見、臓器同定 |
| 83 | 7/17(水) | 2 | 組織系 | 実習試験予備 | 梅北・野坂 坂部 | 器官病理学 | 病理学総論と各論で学習した全ての病変の組織像の理解度を把握する。 | 病理学総論と各論で重要な疾患、病理診断名、病理組織所見、臓器同定 |
| 84 | 7/23(火) | 1 | 組織系 | 実習試験 | 加藤雅子、 桑本聡史、 長田佳子、 林 一彦、 加藤信介 | 病理部 分子病理学 脳病態医科学 | 病理学総論と各論で学習した全ての病変の組織像の理解度を把握する。 | 病理学総論と各論で重要な疾患、病理診断名、病理組織所見、臓器同定 |
| 85 | 7/23(火) | 2 | 組織系 | 実習試験予備 | 加藤雅子、 桑本聡史、 長田佳子、 林 一彦、 加藤信介 | 病理部 分子病理学 脳病態医科学 | 病理学総論と各論で学習した全ての病変の組織像の理解度を把握する。 | 病理学総論と各論で重要な疾患、病理診断名、病理組織所見、臓器同定 |
| 89 | 7/30(火) | 9:00~ 10:30 | 組織系 | 病理学各論Ⅱ(分子病理・ 脳病態)定期試験 | 加藤雅子、 桑本聡史、 長田佳子、 林 一彦、 加藤信介 | 病理部 分子病理学 脳病態医科学 | 日程と試験室は左記に決定です。 | |
| 90 | 7/31(水) | 13:00~ 14:30 | 組織系 | 病理学各論Ⅰ(器官病理学)定期試験 | 梅北・野坂 坂部 | 器官病理学 | 日程と試験室は左記に決定です。 | |

(教育グラウンドデザインとの関連)「現代的教養Ⅱ」(2)特定の専門分野に関する理解、「人間力」(G)自律性にもとづく実行力(学位授与の方針(全学))②現実に生起する様々な諸課題を探索し解決していくのに必要な、論理的思考力、批判的判断力、創造的表現力
授業レベル:3(中級~上級レベル)
評価:定期試験・講義と実習試験・講義と実習態度・スケッチを総合的に評価する
実務経験との関連:病理解剖・病理診断に携わった経験を持つ教員が病理学の講義・実習を行う。
推奨教科書: Basic Pathology (9th eds.), ルーベン病理学(西村書店), 解明病理学(医歯薬出版), 標準病理学(医学書院)
講義と実習参考書: 組織病理アトラス(文光堂), ダイナミック病理学(西村出版), 病理組織の見方と鑑別診断(医歯薬出版)
担当教員への連絡方法: 器官病理学、分子病理学、脳病態医科学の各教室に来てください。

人類遺伝学

科目到達目標: ヒトにおける遺伝的バリエーション、病気における遺伝の関与、さらにその診断や治療への応用が理解できる。

科目責任者(所属教室): 難波 栄二(非常勤講師)

連絡先: 難波 栄二: E-mail enamba@tottori-u.ac.jp

前垣 義弘、斎藤 義郎、岡崎 哲也、成田 綾: 研究室 TEL: 0859-38-6777 へ伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------|-------|------------------------|----------------------------------|--|
| 1 | 4/4(木) | 2 | 323 | 医学における遺伝学 | 難波 栄二 | 研究推進機構研究戦略室 (非常勤講師) | 遺伝学と環境、遺伝学の歴史、ヒトゲノム計画、遺伝子解析技術の進歩 | |
| 2 | 4/11(木) | 2 | 323 | 細胞分裂と染色体 | 難波 栄二 | 研究推進機構研究戦略室 (非常勤講師) | 細胞分裂と染色体を理解する。 | 生殖細胞系列、体細胞系列、染色体の構造、体細胞分裂、減数分裂、受精 |
| 3 | 4/18(木) | 2 | 323 | 遺伝子の構造と機能 | 難波 栄二 | 研究推進機構研究戦略室 (非常勤講師) | ヒトゲノムの構造と機能を理解する。 | ヒトゲノム構造、非コードRNA、遺伝子発現、転写、翻訳、スプライシング、ミトコンドリアゲノム |
| 4 | 4/25(木) | 2 | 323 | 単一遺伝子疾患(1) | 岡崎 哲也 | 脳神経小児科学 | 遺伝子変異と病気の関係を理解する(1)。 | メンデル遺伝、遺伝形式、遺伝子異常と病気 |
| 5 | 5/9(木) | 2 | 323 | 染色体異常症 | 難波 栄二 | 研究推進機構研究戦略室 (非常勤講師) | 細胞遺伝学の技術と染色体異常を理解する。 | 染色体の検出法、マイクロアレイ技術、染色体異常症、不分離、ダウン症 |
| 6 | 5/16(木) | 2 | 323 | 遺伝的バリエーションと家系図 | 難波 栄二 | 研究推進機構研究戦略室 (非常勤講師) | 遺伝子のバリエーションと病気の関係を理解する。 | アレル、多型、変異、表現型、遺伝型、ハプロタイプ、家系図 |
| 7 | 5/23(木) | 2 | 323 | 薬理遺伝学 | 難波 栄二 | 研究推進機構研究戦略室 (非常勤講師) | 薬理遺伝学について理解する。 | 薬理遺伝学、ゲノム薬理学、個人差 |
| 8 | 5/30(木) | 2 | 323 | 出生前診断 | 難波 栄二 | 研究推進機構研究戦略室 (非常勤講師) | 出生前診断について理解する。 | 絨毛採取、羊水穿刺、着床前診断、新型出生前診断 |
| 9 | 6/6(木) | 2 | 323 | 単一遺伝子疾患(2) | 岡崎 哲也 | 脳神経小児科学 | 遺伝子変異と病気の関係を理解する(2)。 | ゲノム刷り込み、ミトコンドリア遺伝、三塩基繰り返し配列異常 |
| 10 | 6/13(木) | 2 | 323 | 多因子疾患 | 岡崎 哲也 | 脳神経小児科学 | 多因子疾患の遺伝を理解する。 | ポリジーン効果、相対リスク、双生児研究、量的形質 |
| 11 | 6/20(木) | 2 | 323 | 遺伝カウンセリングと倫理問題 | 難波 栄二 | 研究推進機構研究戦略室 (非常勤講師) | 遺伝カウンセリングと関連ガイドラインについて理解する。 | 遺伝カウンセリング、関連ガイドライン |
| 12 | 6/27(木) | 2 | 323 | 腫瘍遺伝学 | 岡崎 哲也 | 脳神経小児科学 | 家族性腫瘍とがんゲノム医療について理解する。 | がん遺伝子、がん抑制遺伝子、ヘテロ接合性喪失 |
| 13 | 7/4(木) | 2 | 323 | 遺伝学的診断 | 前垣 義弘 | 脳神経小児科学 | 遺伝病的診断を理解する。 | 生化学診断、遺伝子診断、新生児スクリーニング |
| 14 | 7/11(木) | 2 | 323 | 遺伝病の原因遺伝子の同定 | 岡崎 哲也 | 脳神経小児科学 | 遺伝病の原因遺伝子を探求する方法を理解する。 | 遺伝子マッピング、ゲノムワイド関連解析、ホジソンナルクローニング |
| 15 | 7/18(木) | 2 | 323 | 遺伝性疾患の治療 | 成田 綾 | 脳神経小児科 | 遺伝病の治療法について理解する。 | 酵素補充療法、遺伝子治療、細胞治療、移植治療、低分子治療 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 1, 2, 5

学位授与の方針との関連: 1, 3, 4

授業のレベル: 3

評価: 定期試験 100%

実務経験との関連: 遺伝カウンセリングや遺伝学的診断などの経験をもつ教員が、人の遺伝の基礎知識から遺伝カウンセリングや遺伝学的診断などのゲノム医療の知識を講義する。

教科書: 遺伝医学やさしい系統講義 18講、メディカルサイエンス・インターナショナル 監修 福島 義光 2013年

参考書: トンプソン&トンプソン 遺伝医学 第2版、メディカルサイエンス・インターナショナル 監訳 福島 義光 2017年

メデイカルコミュニケーション

科目到達目標:医療面接の意義を理解した上で、基本的なコミュニケーションスキルを理解し、実践できる。

科目責任者(所属教室):兼子 幸一(精神行動医学)

連絡先: 精神科医局に伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|---------------|-----------------------|----------------|-----------|--|--|
| 1 | 5/22(水) | 3 | 323 | 医学におけるコミュニケーションの役割・意義 | 兼子 幸一 | 精神行動医学 | ・医療面接の意義を理解する。 ・コミュニケーションスキルが臨床能力であること を理解する。 ・問診と医療面接の違いを理解する。 | ・コミュニケーションスキル ・医療行為、医師患者関係 ・受容、共感 |
| 2 | 5/29(水) | 3 | 323 | 医療面接の技法① | 兼子 幸一 | 精神行動医学 | ・医療面接の基本的技法の各々につき、その役割を理解する:導入、質問、傾聴、支持と共感、情報の授受 | 医療面接の技法① ・導入 ・質問 ・傾聴 ・支持と共感 ・情報の授受 |
| 3 | 6/5(水) | 3 | 323 | 社会認知と医療面接概論 | 兼子 幸一 | 精神行動医学 | ・コミュニケーションに関する基本的事項を理解する。 ・コミュニケーションにおける言語的要素、非言語的要素の役割を理解する。 ・医療面接技法の階層構造を理解する。 | ・患者の考え、感情、不安の理解 ・解釈モデル ・言語的メッセージ、非言語的メッセージ ・かわり行動 |
| 4 | 6/12(水) | 3 | 323 | 医療面接の技法② | 兼子 幸一 | 精神行動医学 | ・同上:要約と確認、焦点付け、マネジメント、最終 | 医療面接の技法② ・要約と確認 ・焦点付け ・マネジメント ・最終 |
| 5 | 6/19(水) | 3 | 323、ETU3-5~13 | 医療面接実習① | 兼子 幸一 岩田 正明 | 精神行動医学 | ・医療面接の基本的な技法を実践できる。自身自身のコミュニケーションの特性を知る。 | ・模擬患者、共感、ロールプレイ、フィードバック、メタ認知 |
| 6 | 6/19(水) | 4 | 323、ETU3-5~13 | 医療面接実習② | 兼子 幸一 岩田 正明 | 精神行動医学 | | |
| 7 | 6/26(水) | 3 | 323、ETU3-5~13 | 医療面接実習③ | 兼子 幸一 岩田 正明 | 精神行動医学 | ・医療面接の基本的な技法を実践できる:特に開かれた質問、促し、共感、要約と確認 | ・ロールプレイ、フィードバック、メタ認知 |
| 8 | 6/26(水) | 4 | 323、ETU3-5~13 | 医療面接実習④ | 兼子 幸一 岩田 正明 | 精神行動医学 | ・OSCE(Objective Structured Clinical Examination)の医療面接で要求されることを理解する。 | ・開かれた質問、要約と確認 ・OSCE |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:5、6、7

学位授与の方針との関連:2、3、4

授業のレベル:入門及び初級レベル

評価: 受講態度および姿勢80%、レポート20%

6/19(水)、6/26(水)は実習のために白衣が必要

画像診断入門

科目到達目標: 正常の画像解剖を説明できる

科目責任者(所属教室): 藤井 進也(画像診断治療学)

連絡先: 放射線科医局0859-38-6637

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------|-------|---------------|---------------------------|-------------|
| 1 | 4/5(金) | 4 | 323 | 循環器の画像診断 | 高杉 昌平 | 画像診断 治療学 | 循環器の正常画像解剖を説明できる。 | 循環器の画像解剖 |
| 2 | 4/12(金) | 4 | 323 | 骨関節の画像診断 | 矢田 晋作 | 画像診断 治療学 | 骨関節の正常画像解剖を説明できる。 | 骨関節の画像解剖 |
| 3 | 4/19(金) | 4 | 323 | 脳の画像診断 | 藤井 進也 | 画像診断 治療学 | 脳の正常画像解剖を説明できる。 | 脳の画像解剖 |
| 4 | 4/26(金) | 4 | 323 | 呼吸器の画像診断 | 塚本 和充 | 画像診断 治療学 | 呼吸器の正常画像解剖を説明できる。 | 呼吸器の画像解剖 |
| 5 | 5/10(金) | 4 | 323 | 消化器の画像診断 | 石橋 愛 | 画像診断 治療学 | 消化器の正常画像解剖を説明できる。 | 消化器の画像解剖 |
| 6 | 5/13(月) | 4 | 323 | 泌尿・生殖器の画像診断 | 福永 健 | 画像診断 治療学 | 泌尿・生殖器の正常画像解剖を説明できる。 | 泌尿・生殖器の画像解剖 |
| 7 | 5/24(金) | 3 | 323 | 頭頸部の画像診断 | 足立 憲 | 画像診断 治療学 | 頭頸部の正常画像解剖を説明できる。 | 頭頸部の画像診断 |
| 8 | 5/24(金) | 4 | 323 | 骨盤臓器の画像診断 | 藤井 進也 | 画像診断 治療学 | 男性・女性の骨盤内臓器の正常画像解剖を説明できる。 | 骨盤領域の画像解剖 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザイン: 2、3、5

学位授与の方針: 1、2、3

授業のレベル: 2

評価: 定期試験90%

学習態度10%

実務経験との関連: 現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書: ポケット正常画像 A to Z メディカルビュー

医学生・研修医のための画像診断リファレンス 医学書院

診断学

科目到達目標:臨床診断学において最低限必要となる症候、基本的診察手技および検査法を理解し、それぞれを各疾患の病態と関連づけて説明できる。

科目責任者(所属教室): 磯本 一(機能病態内科学)

実務担当:岡野 淳一(機能病態内科学)

連絡先:0859-38-6527

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------|--------|-----------------|--|---|
| 1 | 5/22(水) | 4 | 323 | 乳房の症候学、検査 | 鈴木喜雅 | 乳腺内分泌外科 | 乳房の症候および画像検査を理解し、乳癌と病態と関連づけて説明できる | 乳房痛、腫瘍、マンモグラフィ、超音波検査、CT、MRI、細胞診 |
| 2 | 5/29(水) | 4 | 323 | 循環器系の症候学1 | 加藤 雅彦 | 病態情報内科学 | 循環器疾患において最低限必要となる症候を理解し、説明できる | 胸痛、動悸、失神、呼吸困難、チアノーゼ、血圧異常、シヨツツ |
| 3 | 6/5(水) | 4 | 323 | 循環器系の検査 | 加藤 克 | 病態情報内科学 | 循環器疾患に対する検査を理解し、病態と関連づけて説明できる | 胸部レントゲン、心電図、心臓超音波検査、心臓カテーテル検査、核医学検査、生化学検査 |
| 4 | 6/12(水) | 4 | 323 | 代謝系の症候学、検査 | 檜崎 晃史 | 第一内科診療科群(非常勤講師) | 代謝疾患(糖尿病、脂質異常、高尿酸血症)の症候、検査の意義を理解し、病態を説明できる | 肥満、やせ、多尿、糖尿の管理指標、合併症のマーカ― |
| 5 | 6/17(月) | 3 | 323 | 内分泌・代謝系の症候学 | 伊澤 正一郎 | 第一内科診療科群 | 内分泌疾患(下垂体、甲状腺、副甲状腺)の症候を理解し病態を説明できる | 肥満、やせ、動悸、高血圧、意識障害、頸部腫瘍、低身長、多尿、脱毛、月経異常、電解質異常 |
| 6 | 6/17(月) | 4 | 323 | 内分泌・代謝系の検査 | 伊澤 正一郎 | 第一内科診療科群 | 内分泌疾患(下垂体、甲状腺、副甲状腺)の検査・画像診断を理解し説明できる | 内分泌機能検査、超音波、CT、MRI、核医学検査 |
| 7 | 6/28(金) | 1 | 323 | 女性生殖器系の症候学、検査 | 千酌 潤 | 女性診療科群 | 婦人科腫瘍の症候と診断を理解する | 性器出血、腹部腫瘍、細胞診、超音波断層法、CT、MRI |
| 8 | 7/1(月) | 3 | 323 | 眼・視覚系の症候学、検査 | 佐々木慎一 | 視覚病態学 | 眼疾患の症候を理解するとともに眼科における検査を習得する | 視力検査、視野検査、眼底検査、細隙灯顕微鏡検査、眼底検査 |
| 9 | 7/1(月) | 4 | 323 | 消化器系(消化管)の症候学 | 磯本 一 | 機能病態内科学 | 消化器疾患(消化管)の症候を理解し、病態と関連づけて説明できる | 嘔気・嘔吐、吐血、嚥下困難、胸やけ、食思不振、腹痛、下痢、便秘、下血、鼓腸 |
| 10 | 7/3(水) | 3 | 323 | 皮膚の症候学 | 吉田 雄一 | 皮膚病態学 | 発疹学 | 原発疹、続発疹、皮膚病理 |
| 11 | 7/3(水) | 4 | 323 | 神経系の症候学1 | 中野 俊也 | 医学教育学 | 神経疾患の症候を理解し、病態を説明できる | 神経機能解剖学 |
| 12 | 7/5(金) | 1 | 323 | 神経系の検査 | 花島 律子 | 脳神経内科学 | 神経疾患の諸検査を理解し、病態と関連づけて説明ができる | 髄液検査、画像検査、神経生理学検査など |
| 13 | 7/8(月) | 3 | 323 | 神経系の診断学 | 花島 律子 | 脳神経内科学 | 神経疾患の病歴や症候を理解し、病態を説明できる | 病歴、問診、経過、遺伝など |
| 14 | 7/8(月) | 4 | 323 | 神経系の症候学2 | 中野 俊也 | 医学教育学 | 神経疾患の症候を理解し、病態を説明できる | 高次脳機能、認知機能、意識、言語、失行、失認など |
| 15 | 7/9(火) | 3 | 323 | 皮膚の検査 | 山田 七子 | 卒後臨床研修センター | 皮膚科検査法 | MED、ハッチテスト、直接検査、硝子圧法、皮膚描記症、Nikolsky現象、Kobner現象、アガスヒツツ現象 |
| 16 | 7/9(火) | 4 | 323 | 消化器系(肝胆膵)の症候学 | 永原 天和 | 機能病態内科学 | 消化器疾患(肝臓、胆嚢、膵臓)の症候を理解し、病態と関連づけて説明できる | 腹水、黄疸、肝性脳症 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------|-------|---------------------|---------------------------------------|------------------------------------|
| 17 | 7/10(水) | 3 | 323 | 消化器系の検査1 | 岡野 淳一 | 機能病態内科学 | 肝疾患の血液生化学および各種画像検査を理解し、病態と関連づけて説明できる | 血液検査、、超音波検査、CT、MRI |
| 18 | 7/10(水) | 4 | 323 | 消化器系の検査2 | 岡野 淳一 | 機能病態内科学 | 胆膵疾患の血液生化学および各種画像検査を理解し、病態と関連づけて説明できる | 血液検査、、超音波検査、CT、MRI |
| 19 | 7/11(木) | 3 | 421 | 男性生殖器系の症候学、検査 | 引田 克弥 | 腎泌尿器学 | 尿路・生殖器疾患の症候および画像検査を理解し、病態と関連づけて説明できる | 血尿、腰背部痛、直腸診、超音波検査、静脈性尿路造影、尿道造影 |
| 20 | 7/11(木) | 4 | 421 | 血液・造血器・リンパ系の検査 | 本倉 徹 | 臨床検査医学 | 血液疾患の診断に必要な骨髄検査や分子生物学的検査を理解し、説明できる | 骨髄検査、FISH、染色体、PCR、フローサイトメトリー法 |
| 21 | 7/16(火) | 3 | 323 | 血液・造血器・リンパ系の症候学 | 本倉 徹 | 臨床検査医学 | 血液疾患の症候を病態より理解し、説明できる | 貧血、発熱、易感染性、出血傾向、リンパ節腫脹 |
| 22 | 7/16(火) | 4 | 323 | 運動器系の症候学、検査 | 谷島 伸二 | 運動器医学 | 運動器疾患(四肢関節、脊椎)の症候と病態の概要を理解する | 整形外科疾患(関節、脊椎)の身体所見と画像所見 |
| 23 | 7/17(水) | 3 | 323 | 腎・泌尿器系の症候学、検査 | 高田 知朗 | 第二内科 診療科群 | 腎疾患の症候、血液生化学および画像検査を理解し、病態と関連づけて説明できる | タンパク尿、血尿、腎機能検査、超音波検査、レノグラム、腎生検 |
| 24 | 7/17(水) | 4 | 323 | 耳鼻咽喉口腔系の症候学1 | 矢間 敬章 | 頭頸部診療科群 | 頭頸部腫瘍の症候を理解し、病態と関連づけて説明できる | 嚥下困難、呼吸困難、嚔声、反回神経麻痺、多発性脳神経麻痺、頸部腫瘍 |
| 25 | 7/18(木) | 3 | 421 | 精神症候学 | 岩田 正明 | 精神行動医学 | 精神症状、状態像を理解し、それらをもとに鑑別診断を挙げることができる | 意識、記憶、知能、知覚、思考、感情、意欲、状態像 |
| 26 | 7/18(木) | 4 | 421 | 呼吸器系の症候学1 | 山崎 章 | 分子制御内科学 | 呼吸器疾患(良性疾患)の症候を理解し、病態と関連づけて説明できる | 咳、喀痰、呼吸困難、チアノーゼ、呼吸音、喀痰検査 |
| 27 | 7/22(月) | 3 | 323 | 呼吸器系の症候学2 | 小谷 昌広 | 分子制御内科学 | 呼吸器疾患(悪性疾患)の症候を理解し、病態と関連づけて説明できる | 血痰、胸痛、胸水、腫瘍随伴症候群、腫瘍マーカー |
| 28 | 7/22(月) | 4 | 323 | 耳鼻咽喉口腔系の症候学2、検査 | 藤原 和典 | 耳鼻咽喉・頭頸部 外科学 | 代表的な耳鼻咽喉口腔領域の疾患の症候を理解し、病態と関連づけて説明できる | 鼻閉、鼻漏、嗅覚障害、味覚障害、難聴、耳漏、耳痛、めまい、病巣感染症 |
| 29 | 7/23(火) | 3 | 323 | 呼吸器系の検査 | 井岸 正 | 卒後臨床研修 センター | 呼吸器疾患に対する検査を説明できる | 気管支鏡検査、呼吸機能検査、ガス分析 |
| 30 | 7/23(火) | 4 | 323 | 循環器系の症候学2 | 吉田 泰之 | 第一内科診療科群 (非常勤講師) | 観察項目を循環器疾患の各病態と関連づけて理解し、説明できる | 視診、打診、触診、聴診(心音と心雑音)、血圧測定 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連:2、3、4、6

学位授与の方針との関連:1、2

評価:定期試験~90%、授業態度~10%

実務経験との関連:現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う

(各担当教室により若干差異はあるが、原則的に上記に準じて授業態度および筆記試験等により総合的に判定する。)

放射線診断学

科目到達目標: 基本的な画像診断学の知識を習得する

科目責任者(所属教室): 藤井 進也(画像診断治療学)

連絡先: 放射線科医局 0859-38-6637

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------|------------------|---------------|-------------------------|--------------------|
| 1 | 5/31(金) | 4 | 323 | CT・MRI | 藤井 進也 | 画像診断治療学 | CT・MRIの基本を理解する。 | CT、MRI |
| 2 | 6/7(金) | 3 | 323 | 核医学 | 石橋 愛 | 画像診断治療学 | 核医学の基本を理解する。 | SPECT、PET |
| 3 | 6/7(金) | 4 | 323 | 頭頸部 | 足立 憲 | 画像診断治療学 | 頭頸部疾患の画像所見を理解する。 | 頭頸部、画像解剖、画像所見 |
| 4 | 6/14(金) | 3 | 323 | 呼吸器(1) | 三好 秀直 | 画像診断治療学 | 呼吸器疾患の画像所見を理解する。 | 呼吸器、画像解剖、画像所見 |
| 5 | 6/14(金) | 4 | 323 | 呼吸器(2) | 三好 秀直 | 画像診断治療学 | 呼吸器疾患の画像所見を理解する。 | 呼吸器、画像解剖、画像所見 |
| 6 | 6/21(金) | 3 | 323 | 中枢神経(1) | 藤井 進也 | 画像診断治療学 | 中枢神経疾患の画像所見を理解する。 | 神経、画像解剖、画像所見 |
| 7 | 6/21(金) | 4 | 323 | 中枢神経(2) | 藤井 進也 | 画像診断治療学 | 中枢神経疾患の画像所見を理解する。 | 神経、画像解剖、画像所見 |
| 8 | 6/28(金) | 3 | 323 | 腹部(1) | 遠藤 雅之 | 画像診断治療学 | 肝・胆・膵疾患の画像所見を理解する。 | 肝臓、胆嚢、膵臓、画像解剖、画像所見 |
| 9 | 6/28(金) | 4 | 323 | 腹部(2) | 遠藤 雅之 | 画像診断治療学 | 肝・胆・膵疾患のMRI所見を理解する。 | 肝臓、胆嚢、膵臓、画像解剖、画像所見 |
| 10 | 7/5(金) | 3 | 323 | 放射線治療に関わる診断学(1) | 内田 伸恵 | 画像診断治療学 | 放射線治療に関わる画像診断の重要性を理解する。 | 放射線治療、画像診断 |
| 11 | 7/5(金) | 4 | 323 | 放射線治療に関わる診断学(1) | 内田 伸恵 | 画像診断治療学 | 放射線治療に関わる画像診断の重要性を理解する。 | 放射線治療、画像診断 |
| 12 | 7/12(金) | 3 | 421 | 骨軟部 | 矢田 晋作 | 画像診断治療学 | 骨軟部疾患の画像所見を理解する。 | 骨軟部、画像解剖、画像所見 |
| 13 | 7/12(金) | 4 | 421 | 循環器 | 橋本 政幸 (非常勤講師) | (非常勤講師) | 心・大血管疾患の画像所見を理解する。 | 心・大血管、画像解剖、画像所見 |
| 14 | 7/19(金) | 3 | 421 | 腹部(3) | 藤井 進也 | 画像診断治療学 | 女性骨盤疾患の画像所見を理解する。 | 女性骨盤、画像解剖、画像所見 |
| 15 | 7/19(金) | 4 | 421 | 腹部(4) | 福永 健 | 画像診断治療学 | 腎・泌尿器疾患の画像所見を理解する。 | 泌尿器、画像解剖、画像所見 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザイン: 2、3、5

学位授与の方針: 1、2、3

授業のレベル: 3

評価: 定期試験 90% 学習態度 10%

実務経験との関連: 現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書: メディカルノート 画像診断 西村書店、医学生・研修医のための画像診断リアレンス 医学書院

やさしくわかる放射線治療学 学研メディカル秀潤社

医学科教育学修プログラム

2019年度前期

4年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度 授業時間配当表(医学科4年次)

| 前 期 (15) | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|--------|----------|----------|----------|------------|--------|----------|----------|----------|-----------------|---------------------------|----------|----------|----------|
| I ブロック(5) | | | | | II ブロック(7) | | | | | III ブロック(3) | | | | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 臨床感覚器学 | 神経精神医学 | 臨床泌尿器学 | 臨床成長・発達学 | 臨床感覚器学 | 臨床感覚器学 | 神経精神医学 | 臨床泌尿器学 | 臨床成長・発達学 | (試験) | 臨床感覚器学 臨床泌尿器学 臨床神経学 | 臨床生殖器学 | 臨床泌尿器学 | 臨床成長・発達学 |
| 2 | 臨床感染症学 | 臨床感覚器学 | 臨床生殖器学 | 神経精神医学 | 臨床感覚器学 | 臨床感覚器学 | 臨床感染症学 | 臨床生殖器学 | 神経精神医学 | 主題/人文・社会 | 臨床神経学 | 臨床感覚器学 | 臨床生殖器学 | 臨床神経学 |
| 3 | 臨床泌尿器学 | 臨床成長・発達学 | 臨床成長・発達学 | 臨床感染症学 | 臨床泌尿器学 | 臨床泌尿器学 | 臨床成長・発達学 | 臨床成長・発達学 | 臨床感染症学 | 社会医学 トリアル・実習 | 臨床泌尿器学 | 臨床成長・発達学 | 臨床成長・発達学 | 臨床成長・発達学 |
| 4 | 臨床神経学 | 臨床神経学 | 臨床運動器学 | 臨床運動器学 | 臨床神経学 | 臨床神経学 | 臨床神経学 | 臨床運動器学 | 臨床運動器学 | 社会医学 トリアル・実習 | 臨床神経学 | 臨床神経学 | 臨床神経学 | 臨床感覚器学 |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | |

| 後 期 (15) | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|--------|--------|----------|----------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------------|--------|--------|--------|--------|
| I ブロック(7) | | | | | II ブロック(6) | | | | | III ブロック(2) | | | | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 医療情報学1 | 地域医療体験 | 臨床医学特論1 | 産科学 | PBL チュートリアル | 老年医学 | PBL チュートリアル | 生活生命医学 | 産科学 | (調整枠) | 老年医学 | 老年医学 | 老年医学 | 産科学 |
| 2 | 生活生命医学 | 地域医療体験 | 生活生命医学 | 主題/人文・社会 | PBL チュートリアル | PBL チュートリアル | PBL チュートリアル | PBL チュートリアル | 主題/人文・社会 | (調整枠) | 生活生命医学 | 生活生命医学 | 生活生命医学 | 生活生命医学 |
| 3 | 臨床実習入門 | 地域医療体験 | 免疫・アレルギー | 免疫・アレルギー | 麻酔科学 | 臨床実習入門 | 臨床実習入門 | 臨床実習入門 | PBL チュートリアル | 麻酔科学 | 臨床実習入門 | 臨床実習入門 | 臨床実習入門 | (調整枠) |
| 4 | 臨床実習入門 | 地域医療体験 | 臨床腫瘍学 | 産科学 | 麻酔科学 | 臨床実習入門 | 臨床実習入門 | 臨床実習入門 | PBL チュートリアル | 麻酔科学 | 臨床実習入門 | 臨床実習入門 | 臨床実習入門 | 産科学 |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | |

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。
 ※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。
 ※主題等は、日本の文化と心、環境科学、経営学入門、英文学です。

2019年度・七曜表

(医学科4年次)

15週制

| | 前 期 | | | | | | | 週 数 |
|---|-----|----|----|----|----|----|----|-----|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 2 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 3 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 4 |
| | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 5 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 5 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 6 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 7 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 8 |
| 6 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 10 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 11 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 12 |
| 7 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 13 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 15 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 試験 |
| | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | |
| 8 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| 9 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 再試 |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | | | | | | 2 |

| | 後 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|-----|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 10 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 2 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 3 |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 4 |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 5 |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 6 |
| | 11 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 8 |
| 17 | | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 9 |
| 24 | | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 10 |
| 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 11 |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 12 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 13 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 14 |
| | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 1 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 15 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 16 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 試験 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | |
| | 2 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | |
| 16 | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
| 23 | | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| 3 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | 31 | | | | | |

備考

- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月24日(水) 定期試験開始
- ◇ 8月6日(火) 定期試験終了
- ◇ 9月6日(金) 再試験期間開始
- ◇ 9月20日(金) 再試験期間終了
- ◇ 9月24日(火) 月曜日授業
- ◇ 11月5日(火) 月曜日授業
- ◇ 1月15日(水) 火曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 火曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月21日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了
- ◇ 未定 共用試験(OSCE)
- ◇ 未定 共用試験(CBT)
- ◇ 未定 共用試験(OSCE)(再試)
- ◇ 未定 共用試験(CBT)(再試)

月曜授業
 火曜授業
 水曜授業
 木曜授業
 金曜授業

2019年度 前期定期試験日程表【医学科4年次】

定期試験

(試験期間前の定期試験実施日時)

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 試験時間 | 試験会場 |
|---|----|---|--------|------------|------|
| 7 | 8 | 月 | 神経精神医学 | 8:40～10:10 | 未定 |
| 7 | 16 | 火 | 臨床感染症学 | 8:40～10:10 | 122 |
| 7 | 22 | 月 | 臨床運動器学 | 8:40～10:10 | 未定 |

(試験期間の定期試験実施日時)

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 試験時間 | 試験会場 |
|---|----|---|-------------------------------|----------------------------|------------|
| 7 | 26 | 金 | 臨床泌尿器学 | 15:30～17:00 | 122 |
| | 29 | 月 | 臨床生殖器学 | 15:30～17:00 | 122 |
| | 31 | 水 | 臨床神経学(Iブロック) 臨床神経学(IIブロック) | 14:15～15:45 16:00～17:00 | 122 122 |
| 8 | 2 | 金 | 臨床成長・発達学 | 15:00～17:00 | 122 |
| | 5 | 月 | 臨床感覚器学 | 13:00～14:00 | 122 |

再試験

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 試験時間 | 試験会場 |
|---|---|---|---------------|------|------|
| | | | 臨床感覚器学 | | |
| | | | 臨床泌尿器学 | | |
| | | | 神経精神医学 | | |
| | | | 臨床運動器学 | | |
| | | | 臨床感染症学 | | |
| | | | 臨床生殖器学 | | |
| | | | 臨床成長・発達学 | | |
| | | | 臨床神経学(Iブロック) | | |
| | | | 臨床神経学(IIブロック) | | |

未定

※試験日程は予定です。日程が変更になる場合は再度案内します。

医学科4年次目次

前期

| 区分 | 授業科目名 | |
|--------------|----------------|---------------|
| 選択 主題 | 日本の文化と心 | 1年次参照 |
| 選択 主題 | 環境科学 | 1年次参照 |
| 選択 基幹(人文・社会) | 経営学入門 | 1年次参照 |
| 選択 基幹(人文・社会) | 英文学 | 1年次参照 |
| 必修 専門科目 | 社会医学チュートリアル・実習 | 1 |
| 必修 専門科目 | 臨床運動器学 | 2 ~ 3 |
| 必修 専門科目 | 臨床神経学 | 4 ~ 5 |
| 必修 専門科目 | 臨床感覚器学 | 6 ~ 8 |
| 必修 専門科目 | 臨床泌尿器学 | 9 |
| 必修 専門科目 | 臨床生殖器学 | 10 |
| 必修 専門科目 | 臨床成長・発達学 | 11 ~ 13 |
| 必修 専門科目 | 臨床感染症学 | 14 ~ 15 |
| 必修 専門科目 | 神経精神医学 | 16 ~ 17 |

※選択科目: 選択、選択必修科目: 選必、必修科目: 必修は平成28年度入学者を基準としています。

※主題、基幹(人文・社会)から4年次終了までに16単位修得してください。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

社会医学チュートリアル・実習

科目到達目標:社会医学に関する知識および考え方を演習を通して習得する。

科目責任者(所属教室):尾崎 米厚(環境予防医学)

連絡先:各担当の先生の研究室(連絡先は、実習初日の班分けの後に班ごとに通知)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|---------|-----|----------------------------|-----------|---|----------------------------------|---------------------|---------------------|
| 1・2 | 4/1(月) | 3・4 | 431, ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7 | オリエンテーション | 黒沢 洋一 尾崎 米厚 飯野 守男 加藤 敏明 中留 真人 大谷 眞二 天野 宏紀 金城 文 桑原 祐樹 増本 年男 | 健康政策医学 環境予防医学 法医学 病態運動学 | 実習の方法、社会医学の概要、実習班分け | |
| 3・4 | 4/8(月) | 3・4 | ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7 | 各班にわかれて実習 | | | 実習、調査研究の計画立案 | 調査研究方法論 |
| 5・6 | 4/15(月) | 3・4 | ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7 | 各班にわかれて実習 | | | 調査研究の実施 | 調査、実験、データ解析、資料整理、分析 |
| 7・8 | 4/22(月) | 3・4 | ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7 | 各班にわかれて実習 | | | 調査研究の実施 | 調査、実験、データ解析、資料整理、分析 |
| 9・10 | 5/7(火) | 3・4 | ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7 | 各班にわかれて実習 | | | 調査研究の実施 | 調査、実験、データ解析、資料整理、分析 |
| 11・12 | 5/13(月) | 3・4 | ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7 | 各班にわかれて実習 | | | 調査研究の実施 | 調査、実験、データ解析、資料整理、分析 |
| 13・14 | 5/20(月) | 3・4 | ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7 | 各班にわかれて実習 | | | 調査研究の実施 | 調査、実験、データ解析、資料整理、分析 |
| 15・16 | 5/27(月) | 3・4 | ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7 | 各班にわかれて実習 | | | 調査研究の実施 | 調査、実験、データ解析、資料整理、分析 |
| 17・18 | 6/3(月) | 3・4 | ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7 | 各班にわかれて実習 | | | 調査研究の実施 | 調査、実験、データ解析、資料整理、分析 |
| 19・20 | 6/10(月) | 3・4 | ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7 | 各班にわかれて実習 | | | 調査研究の実施 | 調査、実験、データ解析、資料整理、分析 |
| 21・22 | 6/17(月) | 3・4 | ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7 | 各班にわかれて実習 | | | 調査研究の実施 | 調査、実験、データ解析、資料整理、分析 |
| 23・24 | 6/24(月) | 3・4 | ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7 | 各班にわかれて実習 | | | 調査研究の実施 | 調査、実験、データ解析、資料整理、分析 |
| 25・26 | 7/1(月) | 3・4 | ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7 | 各班にわかれて実習 | | | 調査研究の実施 | 調査、実験、データ解析、資料整理、分析 |
| 27・28 | 7/8(月) | 3・4 | ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7 | 各班にわかれて実習 | | | 調査研究の実施 | 調査、実験、データ解析、資料整理、分析 |
| 29・30 | 7/22(月) | 3・4 | ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7 | 各班にわかれて実習 | | | 調査研究の実施 | 調査、実験、データ解析、資料整理、分析 |

教育ブランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:3(中級から上級レベル)

評価:定期試験40%、実習点60%(実習態度等)

実務経験との関連:自治体、機関、企業で関連分野に関わる教員が各自の専門分野に関する実習をおこなう。

その他:テーマに沿った実習・演習を行います。テーマは担当分野で行い、班分けは学生間で決めてもらいます。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

予習・復習の内容は各回に指導教員から通知

臨床運動器学

科目到達目標: 人体の運動・支持組織である骨・関節・脊椎の基本的事項を習得し、代表的な整形外科疾患の病態・診断・治療法について理解できる。

科目責任者(所属教室): 永島 英樹(運動器医学)

連絡先: 0859-38-6587

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者名 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------|--------|---------------|---|--|
| 1 | 4/11(木) | 3 | 431 | 診断学 | 永島 英樹 | 運動器医学 | 運動器疾患の問診、徒手検査と知覚検査、関節動揺、筋骨格系画像診断法 | 関節可動域、内反変形、外反変形、上肢長、下肢長、知覚検査、徒手筋力検査、正常骨のX線解剖、病的X線所見、脊髄造影、MRI |
| 2 | 4/11(木) | 4 | 431 | 保存療法 | 林 育太 | 整形外科 | 筋骨格系の生理学的検査の種類と適応を概説できる | 徒手整復術、牽引療法、ギプス固定法、装具療法 |
| 3 | 4/12(金) | 4 | 431 | 手術療法 | 柳楽 慶太 | 整形外科 | 骨関節・脊椎疾患に対する観血的治療を概説できる | 骨接合術、創外固定術、骨切り術、関節手術、切断肢再接着術、骨移植術、腱移行術、神経移植術、椎弓切除術 |
| 4 | 4/18(木) | 4 | 431 | 骨折脱臼総論 | 林 育太 | 運動器医学 | 関節の脱臼、亜脱臼、捻挫、靭帯損傷の定義、重症度分類、診断と治療が説明できる、骨折の分類(単純と複雑)を説明できる | 脱臼、骨折の分類、骨折治癒過程、合併症、小児、挫滅症候群 |
| 5 | 4/19(金) | 4 | 431 | 骨折脱臼各論1 | 柳楽 慶太 | 整形外科 | 骨折・脱臼の診断、治療と合併症を説明できる | 鎖骨骨折、肩関節脱臼、上腕骨骨折、橈骨遠位端骨折、Monteggia骨折 |
| 6 | 4/25(木) | 4 | 431 | 骨折脱臼各論2 | 武田 知加子 | 整形外科 | 骨折・脱臼の診断、治療と合併症を説明できる | 骨盤骨折、大腿骨骨折、下腿骨折、足部骨折 |
| 7 | 4/26(金) | 4 | 431 | 骨関節感染症 | 永島 英樹 | 運動器医学 | 骨関節関節感染症の概要が説明できる | 骨髓炎、骨関節結核、感染性関節炎、ガス壊疽 |
| 8 | 5/9(木) | 4 | 431 | 小児整形外科 | 尾崎 まり | リハビリテーション部 | 小児先天性疾患を列挙し、内容を説明できる | 斜頸、先天性股関節脱臼、先天性内反足、O脚 |
| 9 | 5/10(金) | 4 | 431 | 末梢神経損傷 | 林原 雅子 | 整形外科 | 絞扼性神経障害を列挙し、その症候を説明できる | 肘部管症候群、手根管症候群、足根管症候群、腕神経叢麻痺 |
| 10 | 5/16(木) | 4 | 431 | 頸椎・胸椎疾患 | 永島 英樹 | 運動器医学 | 頸椎症性脊髄症について説明できる | 頸椎症、OPLL、OYL |
| 11 | 5/17(金) | 4 | 431 | 腰椎疾患 | 永島 英樹 | 運動器医学 | 脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニア、分離・すべり症の症候と治療を説明できる | 腰部脊柱管狭窄症、腰椎椎間板ヘルニア、腰椎分離・すべり症 |
| 12 | 5/23(木) | 4 | 431 | 慢性関節疾患 | 榎田 誠 | 運動器医学 | 変形性関節症を列挙し、症候と治療を説明できる | 変形性関節症、神経症性関節症、血友病性関節症 |
| 13 | 5/24(金) | 4 | 431 | 脊髄損傷・小児脊椎 | 永島 英樹 | 運動器医学 | 脊髄損傷の診断、治療とリハビリテーションを説明できる | 脊椎損傷、脊髄損傷、脊髄ショック、側弯症、先天異常 |
| 14 | 5/30(木) | 4 | 431 | 関節炎 | 林原 雅子 | 整形外科 | 関節炎疾患の病態生理、症候、診断、治療とリハビリテーションが説明できる | 関節リウマチ、血性反応陰性脊椎関節炎、痛風、偽痛風 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者名 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------|--------|------------|--|--|
| 15 | 5/31(金) | 4 | 431 | 骨腫瘍 | 山家 健作 | 整形外科 | 骨肉腫とユーング肉腫の診断と治療を説明できる | 骨軟骨腫、内軟骨腫、骨巨細胞腫、骨肉腫、ユーング肉腫、軟骨肉腫 |
| 16 | 6/6(木) | 4 | 431 | 骨転移・軟部腫瘍 | 山家 健作 | 整形外科 | 転移性骨腫瘍と軟部肉腫の診断と治療を説明できる | 転移性骨腫瘍、悪性線維性組織球腫、脂肪肉腫、滑膜肉腫 |
| 17 | 6/7(金) | 4 | 431 | リハビリテーション | 萩野 浩 | リハビリテーション部 | リハビリテーションの概念と適応を説明できる リハビリテーションチームの構成を理解し、医師の役割を説明できる | 障害モデル、ADL、理学療法、作業療法 |
| 18 | 6/13(木) | 4 | 431 | 上肢疾患 | 林原 雅子 | 整形外科 | 上肢(肩、肘、手首、手指)疾患を列挙し、症候と治療を説明できる | 肩関節周囲炎、肩腱板断裂、肘関節遊離体、狭窄性腱鞘炎、マイクラサンジャー、合指症、多指症 |
| 19 | 6/14(金) | 4 | 431 | 骨系統疾患 | 谷島 伸二 | 運動器医学 | 骨形成不全症と骨軟骨異形成症を概説できる | 骨形成不全症、骨軟骨異形成症、骨端形成不全症 |
| 20 | 6/20(木) | 4 | 431 | 股関節疾患 | 榎田 誠 | 運動器医学 | 股関節疾患を列挙し、症候と治療を説明できる | 変形性股関節症、Perthes病、大腿骨頭壊死 |
| 21 | 6/21(金) | 4 | 431 | 膝・下腿・足部疾患 | 榎田 誠 | 運動器医学 | 膝・下腿・足部疾患を列挙し、症候と治療を説明できる | 離断性骨軟骨炎、半月板損傷、前十字靭帯損傷、アキレス腱断裂、コンパートメント症候群、外反母趾、足関節捻挫 |
| 22 | 6/27(木) | 4 | 431 | スポーツ障害 | 榎田 誠 | 運動器医学 | スポーツ障害を列挙し、原因と対応を説明できる | スポーツ外傷、野球肩、野球肘、疲労骨折、靭帯断裂 |
| 23 | 6/28(金) | 4 | 431 | 代謝性骨疾患・骨粗鬆症 | 武田 知加子 | 整形外科 | 骨粗鬆症の原因と病態を説明し、骨折の好発部位を列挙できる | 骨粗鬆症、くる病、骨軟化症、上皮小体機能亢進症、骨ハシ、エト病 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：1、2、3

学位授与の方針との関連：2、4

評価：定期試験等

教科書：標準整形外科学

臨床神経学

科目到達目標：神経疾患の病態、症候、診断、治療を説明できる。

科目責任者(所属教室)：花島 律子(脳神経内科学)

連絡先：脳神経内科学医局 0859-38-6757

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------------|-------|---------------|--|---|
| 1 | 4/2(火) | 4 | 431 | 神経診断学-1 | 中野 俊也 | 医学教育学 | 運動系の診かたと運動症候の理解。 | 運動系(錐体路、錐体外路、小脳系、末梢神経、筋) |
| 2 | 4/3(水) | 4 | 431 | 神経診断学-2 | 花島 律子 | 脳神経内科学 | 脳神経障害時の特徴的な症状とその診方の理解および腱反射の機序と診察法の理解。 | 脳神経系と反射 |
| 3 | 4/9(火) | 4 | 431 | 頭痛 | 瀧川 洋史 | 神経内科 | 頭痛の病態、症候、診断、治療を理解する。 | 片頭痛、緊張型頭痛、群発頭痛、薬物濫用頭痛 |
| 4 | 4/10(水) | 4 | 431 | 神経診断学-3 | 中野 俊也 | 医学教育学 | 感覚系、自律神経系の診かたと症候の理解。 | 感覚系、自律神経系 |
| 5 | 4/16(火) | 4 | 431 | 神経免疫疾患-1 | 渡辺 保裕 | 脳神経内科学 | 神経免疫疾患の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。 | ギラン・バレー症候群、CIDP |
| 6 | 4/17(水) | 4 | 431 | 虚血性脳血管障害-1 | 古和 久典 | 脳神経内科学(非常勤講師) | 脳梗塞の病態、症候、診断を理解、説明できる。 | 脳梗塞、脳血栓、脳塞栓、一過性脳虚血発作 |
| 7 | 4/23(火) | 4 | 431 | 神経診断学-4 | 花島 律子 | 神経内科 | 高次機能障害の症候、診察法を理解する。 | 失語・失行、失認、記憶障害、遂行機能障害 |
| 8 | 4/24(水) | 4 | 431 | 認知症-1 | 足立 正 | 神経内科 | 認知症の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。 | アルツハイマー病、脳血管性認知症、軽度認知障害 |
| 9 | 5/8(水) | 4 | 431 | 筋疾患 | 中野 俊也 | 医学教育学 | 進行性筋ジストロフィーの原因、分類、症候と診断。 | 筋ジストロフィー、筋強直性ジストロフィー、先天性ミオパチー |
| 10 | 5/14(火) | 4 | 431 | 神経画像 | 藤井 進也 | 画像診断治療学 | 主要な神経疾患の画像診断の理解。 | CT、MRI、SPECT、PET、脳血管障害、神経変性疾患、神経免疫疾患、感染症、腫瘍 |
| 11 | 5/15(水) | 4 | 431 | 神経変性疾患-1 | 安井 建一 | 脳神経内科学(非常勤講師) | パーキンソン病の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。 | パーキンソン病 |
| 12 | 5/21(火) | 4 | 431 | 認知症-2 | 瀧川 洋史 | 神経内科 | 認知症の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。 | レビー小体型認知症、前頭側頭葉型認知症、ピック病、正常圧水頭症 |
| 13 | 5/22(水) | 4 | 431 | 神経免疫疾患-2 | 中野 俊也 | 医学教育学 | 神経免疫疾患の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。 | 神経筋接合部疾患、重症筋無力症、LEMS、傍腫瘍症候群 |
| 14 | 5/28(火) | 4 | 431 | 小児てんかん(総論) | 前垣 義弘 | 脳神経小児科学 | てんかんの分類、症候と診断、治療、予後、生活支援。 | 痙攣、脳波、小児期てんかん |
| 15 | 5/29(水) | 4 | 431 | 神経検査 | 花島 律子 | 脳神経内科学 | 神経系に特異的な検査の理解。 | 髄液、脳波、筋電図、神経・筋生検 |
| 16 | 6/4(火) | 4 | 431 | 悪性リンパ腫、胚細胞腫瘍、転移性脳腫瘍 | 神部 敦司 | 脳神経外科学 | 悪性脳腫瘍の診断と治療に関して理解できる | 悪性リンパ腫、胚細胞腫瘍、転移性脳腫瘍 |
| 17 | 6/5(水) | 4 | 431 | トルコ鞍近傍腫瘍 | 黒崎 雅道 | 脳神経外科学 | トルコ鞍近傍腫瘍の種類と鑑別診断 | 下垂体腺腫、頭蓋咽頭腫、髄膜腫 |
| 18 | 6/11(火) | 4 | 431 | 頸動脈狭窄症の病態と血行再建 | 宇野昌明 | 脳神経外科学(非常勤講師) | 頸動脈狭窄症の病態と症状、治療を理解できる | 脳梗塞の外科治療(血管内、直達手術) |
| 19 | 6/18(火) | 4 | 431 | 虚血性脳血管障害-2 | 河瀬 真也 | 神経内科 | 脳梗塞の病態、治療(リハビリを含む)を理解、説明できる。 | 脳梗塞、脳血栓、脳塞栓、一過性脳虚血発作 |
| 20 | 6/19(水) | 4 | 431 | 虚血性脳血管障害(急性期) | 坂本 誠 | 脳神経外科学 | 閉塞性脳血管障害の種類、診断、治療の理解ができる。 | 脳梗塞の外科治療(血管内、直達手術) |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------|-------|---------------|--|---|
| 21 | 6/24(月) | 1 | 431 | 神経膠腫(グリオーマ) | 神部 敦司 | 脳神経外科 | 悪性脳腫瘍の診断と治療を理解する。 | グリオーマ、悪性度、化学療法 |
| 22 | 6/25(火) | 4 | 431 | 神経変性疾患-2 | 渡辺 保裕 | 脳神経内科学 | 運動ニューロン疾患の病態、症候、診断を理解、説明できる。 | 筋萎縮性側索硬化症(ALS)、球脊髄性筋萎縮症、平山病 |
| 23 | 6/26(水) | 4 | 431 | 神経変性疾患-3 | 瀧川 洋史 | 脳神経内科学 | パーキンソン病関連疾患の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。 | 進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、ハンチントン舞踏病 |
| 24 | 6/28(金) | 2 | 431 | 神経変性疾患-4 | 清水 崇宏 | 神経内科 | 小脳性、前庭性、脊髄性失調を区別して理解。脊髄小脳変性症の理解。 | 脊髄小脳変性症、遺伝性失調症 |
| 25 | 7/1(月) | 1 | 431 | てんかん | 宇川 義一 | 脳神経内科学(非常勤講師) | てんかんを理解、説明できる。 | 成人期てんかん |
| 26 | 7/2(火) | 4 | 431 | 脊髄・脊髄疾患 | 赤塚 啓一 | 脳神経外科(非常勤講師) | 脊椎疾患、脊髄腫瘍などで生じる神経学的脱落症候を理解し、診断できる。 | 変形性頸椎症、脊柱管狭窄症、脊髄内腫瘍、脊髄血管障害 |
| 27 | 7/3(水) | 4 | 431 | 出血性脳血管障害 | 秋山 恭彦 | 脳神経外科(非常勤講師) | 出血性脳血管障害の種類、診断、治療の理解ができる。 | 脳動静脈奇形、もやもや病、高血圧性脳内出血、皮質下出血 |
| 28 | 7/5(金) | 2 | 431 | くも膜下出血 | 坂本 誠 | 脳神経外科 | 未破裂脳動脈瘤、破裂脳動脈瘤、解離性脳動脈瘤の自然歴、治療が理解できる。 | 脳動脈瘤、解離性脳動脈瘤、くも膜下出血 |
| 29 | 7/5(金) | 4 | 431 | 小児脳神経外科疾患 | 吉岡 裕樹 | 脳神経外科 | 小児脳神経外科疾患の診断、治療が理解できる。 | 脊髄髄膜瘤、水頭症 |
| 30 | 7/9(火) | 2 | 431 | 神経変性疾患-5 | 成田 綾 | 脳神経小児科 | 学童期以降に発症する神経変性疾患の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。 | 糖原病、リソゾーム病、ペルオキシゾーム病、金属代謝異常症 |
| 31 | 7/9(火) | 4 | 431 | 不随意運動 | 花島 律子 | 脳神経内科学 | 不随意運動の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。 | 振戦、ミオクローヌス、舞踏病、ジストニア |
| 32 | 7/10(水) | 4 | 431 | 代謝性疾患 | 渡辺 保裕 | 脳神経内科学 | 代謝性疾患の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。 | ミトコンドリア脳筋症、周期性四肢麻痺、代謝性脳症、Wernicke脳症 |
| 33 | 7/12(金) | 2 | 431 | 頭部外傷 | 宇野 哲史 | 脳神経外科 | 頭部外傷の種類を知り、的確な診断と治療法を理解する。 | 脳挫傷、急性硬膜下、硬膜外出血、脳内出血、びまん性軸索損傷、慢性硬膜下血腫、高次脳 |
| 34 | 7/12(金) | 4 | 431 | 機能的脳神経外科 | 近藤 慎二 | 脳神経外科(非常勤講師) | てんかん、痛み、不随運動の外科的治療を理解できる。 | てんかん外科、顔面けいれん、三叉神経痛、振戦 |
| 35 | 7/16(火) | 2 | 431 | 髄膜腫、神経鞘腫 | 黒崎 雅道 | 脳神経外科 | 良性脳腫瘍の診断と治療に関して理解できる。 | 髄膜腫、神経鞘腫、聴神経腫瘍 |
| 36 | 7/16(火) | 4 | 431 | 末梢神経障害 | 岸 真文 | 神経内科 | 末梢神経障害の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。 | 単神経炎、多発単神経炎、多発神経障害 |
| 37 | 7/17(水) | 4 | 431 | 臨床のための脳局所解剖 | 黒崎 雅道 | 脳神経外科 | 脳局所解剖および術中所見が理解できる | 脳神経外科手術、脳局所解剖 |
| 38 | 7/19(金) | 4 | 431 | 神経免疫疾患-3 | 北山 通朗 | 脳神経内科学(非常勤講師) | 神経免疫疾患の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。 | 脱髄、多発性硬化症、視神経脊髄炎、HTLV-1感染症 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:2、3、4

学位授与の方針との関連:1、2

授業のレベル:3

評価:定期試験90%、授業参画状況10%

実務経験との関連:現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書:ベッドサイドの神経の診かた(南山堂)、ほか

臨床感覚器学

- 科目到達目標: 1)アレルギ一疾患の原因、検査法について説明できる。
 2)各領域の悪性腫瘍について疾患を列挙し、その診断と治療の要点を概説できる。
 3)各領域の感染性疾患について疾患を列挙し、その診断と治療の要点を概説できる。
 4)視力障害を来たす疾患を列挙し、その診断と治療の要点を概説できる。
 5)めまいをきたす疾患を列挙し、その診断と治療の要点を概説できる。
 6)再建術を概説できる。
 7)再建術を概説できる。

科目責任者(所属): 山元 修(皮膚病態学)

山田 七子(卒後臨床研修センター)

連絡先: 0859-38-6597

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------------|-------|--------------------|---|--|
| 1 | 4/2(火) | 1 | 431 | 眼科概論・検査 | 井上 幸次 | 視覚病態学 | 眼球の構造を眼科の主要疾患と関連させて理解する(基礎感覚学の復習)。眼科の種々の検査を理解する。 | 視力検査、視野検査、細隙灯顕微鏡検査、眼圧検査、眼底検査 |
| 2 | 4/3(水) | 2 | 431 | 皮膚感染症 | 山元 修 | 皮膚病態学 | 皮膚細菌感染症(伝染性膿痂疹、せつ、よう、毛包炎、丹毒、ブトウ球菌性軟傷様皮膚症候群)を列挙し、概説できる。皮膚表在性と深在性真菌症の症候と病型を説明できる。 | 剥脱素、テスモグレイン、黄色ブドウ球菌、溶連菌 |
| 3 | 4/9(火) | 1 | 431 | 鼻・副鼻腔疾患1 | 鈴木 幹男 | 耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師) | 鼻・副鼻腔疾患(アレルギー性鼻炎は除く)の病態と診断及び治療を説明できる。 | 慢性副鼻腔炎、真菌性上顎洞炎、上顎癌、若年性鼻咽喉血管線維腫 |
| 4 | 4/10(水) | 2 | 431 | 網膜1 | 佐々木慎一 | 視覚病態学 | 網膜疾患およびその治療について理解する。 | 網膜剥離、黄斑疾患、網膜硝子体手術 |
| 5 | 4/16(火) | 1 | 431 | 網膜2 | 馬場 高志 | 眼科 | 糖尿病網膜症について理解する。 | 糖尿病網膜症 |
| 6 | 4/17(水) | 2 | 431 | 蕁麻疹・皮膚そう痒症 | 森田 栄伸 | 皮膚病態学(非常勤講師) | 蕁麻疹の病態、診断と治療を説明できる。皮膚そう痒症の原因と病態を説明できる。 | 蕁麻疹、膨疹、皮膚描記症、血管浮腫、皮膚そう痒症、痒疹、食物依存性運動誘発性アライキ |
| 7 | 4/23(火) | 1 | 431 | 耳鼻咽喉科の救急疾患(外傷、気管切開など) | 福島 慶 | 耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師) | 耳鼻咽喉・頭頸部領域の救急疾患の病態と診断及び治療を説明できる。 | 気管切開、気道異物、咽頭異物、食道異物 |
| 8 | 4/24(水) | 2 | 431 | 眼球運動・視路 | 春木 智子 | 眼科 | 眼球運動と視路の機能と障害について理解する。 | 眼球運動、外眼筋、神経支配、視路、視中枢、視覚情報処理 |
| 9 | 5/14(火) | 1 | 431 | 母斑・母斑症 | 吉田 雄一 | 皮膚病態学 | 母斑症の症状と全身症状、予後について説明できる。 | 神経線維腫症1型 |
| 10 | 5/20(月) | 1 | 431 | 角膜炎 | 井上 幸次 | 視覚病態学 | 角膜炎の病態を理解する。角膜移植とアライキについて理解する。 | 角膜ヘルペス、細菌性角膜炎、真菌性角膜炎、角膜炎ストロフィー、円錐角膜、水疱性角膜炎、角膜移植、アライキ |
| 11 | 5/21(火) | 2 | 431 | 薬疹・薬物障害 | 杉田 和成 | 皮膚科 | 薬疹や薬物障害の発生期所、症候と治療を説明できる。 | ステイープンス・ジョンソン症候群、ライエル症候群、固定薬疹 |
| 12 | 5/27(月) | 1 | 431 | 紅斑症・紅皮症 | 谷 直実 | 皮膚病態学 | 多形紅斑、環状紅斑と紅皮症の原因と病態を説明できる。 | 多形紅斑、結節性紅斑、粘膜炎皮膚眼症候群、ステイープンス・ジョンソン症候群、ヘーチェット病 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------------|--------|--------------------|---------------------------------------|--|
| 13 | 5/28(火) | 2 | 431 | 頭頸部再建外科 | 八木 俊路朗 | 形成外科 | 頭頸部領域の再建形成外科について理解する。 | 植皮、有茎皮弁、遊離皮弁、筋皮弁、遊離空腸、微小血管吻合 |
| 14 | 6/3(月) | 1 | 431 | 結膜・涙器・眼瞼 | 宮崎 大 | 眼科 | 眼表面、眼瞼、涙器、涙道の役割と疾患との関連性を理解する。 | 結膜炎、眼瞼腫瘍、眼瞼炎、眼表面アレルギ一、涙腺疾患、涙道疾患 |
| 15 | 6/4(火) | 1 | 431 | 水晶体 | 稲田 耕大 | 眼科 | 白内障および水晶体疾患とその治療について理解する。 | 白内障(老人性、先天性、続発性、外傷性など)水晶体脱臼、眼内レンズ |
| 16 | 6/4(火) | 2 | 431 | 紫斑・血流障害・血管炎・光線性皮膚症 | 堤 玲子 | 皮膚科 | 皮膚血流障害と血管炎の原因、症候と病態を説明できる。 | 壊死性血管炎、アナフィラクトイド紫斑、血小板減少性紫斑病、DIC、特発性色素性紫斑、血栓性静脈炎、色素性乾皮症、種痘様水疱症、光線過敏症 |
| 17 | 6/10(月) | 1 | 431 | 内耳疾患 | 長谷川 賢作 | 耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師) | 内耳疾患、感音難聴の病態、診断および治療を説明できる。 | 内耳奇形、感音難聴、薬剤性難聴、創音難聴、補聴器、人工内耳 |
| 18 | 6/11(火) | 1 | 431 | 口腔顎顔面領域の先天異常 | 土井 理恵子 | 歯科口腔外科 | 口腔顎顔面領域の先天異常を理解する。 | 口唇裂、口蓋裂、顔裂 |
| 19 | 6/11(火) | 2 | 431 | 全身と皮膚 | 後藤 寛之 | 皮膚病態学 | デルマトローム、代謝性疾患について概説できる。 | デルマトローム(内臓悪性腫瘍と皮膚)、アミロイドーシス、黄色腫、ポルフィリン症 |
| 20 | 6/17(月) | 1 | 431 | 中耳疾患 | 國本 泰臣 | 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 | 急性中耳炎、滲出性中耳炎などの中耳疾患の病態と診断および治療を説明できる。 | 急性中耳炎、慢性中耳炎、滲出性中耳炎、真珠腫性中耳炎、伝音性難聴 |
| 21 | 6/18(火) | 1 | 431 | 乾癬・角化症 | 杉田 和成 | 皮膚科 | 尋常性乾癬、扁平苔癬とジベルばら色靴糠疹の治療を説明できる。 | 尋常性乾癬、扁平苔癬、ジベルばら色靴糠疹、類乾癬、魚鱗癬 |
| 22 | 6/18(火) | 2 | 431 | めまい疾患 | 中村 陽祐 | 頭頸部診療科群 | めまい疾患を病態から鑑別し、診断と治療を説明できる。 | メニール病、前庭神経炎、聴神経腫瘍、外リンパ漏、椎骨脳底動脈循環不全、フレネルグ症候群 |
| 23 | 6/25(火) | 1 | 431 | 口腔顎顔面外傷 | 藤井 信行 | 歯科口腔外科 | 口腔顎顔面外傷について理解する。 | 上顎骨・下顎骨・頬骨骨折、軟部損傷 |
| 24 | 6/25(火) | 2 | 431 | 皮膚付属器疾患 | 堤 玲子 | 皮膚病態学 | 皮膚付属器疾患について説明できる。 | 円形脱毛症・男性型脱毛症・瘰癧・酒さ様皮膚炎 |
| 25 | 7/2(火) | 1 | 431 | 鼻・副鼻腔疾患2 | 竹内 裕美 | 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 | 鼻・副鼻腔疾患(アレルギー性鼻炎は除く)の病態と診断及び治療を説明できる。 | 鼻出血、嗅覚障害、ウエグナー肉芽腫症、副鼻腔炎管炎症候群 |
| 26 | 7/2(火) | 2 | 431 | ぶどう膜炎 | 井上 幸次 | 視覚病態学 | ぶどう膜炎の病態、全身疾患の関連性について理解する。 | 虹彩、毛様体、脈絡膜、急性ぶどう膜炎、原田病、ペーチエツト病、サルコイドーシス |
| 27 | 7/3(水) | 2 | 431 | 上皮系腫瘍 | 清原 祥夫 | 皮膚病態学(非常勤講師) | 上皮系腫瘍の診断、治療、予後について理解する。 | 有棘細胞癌、基底細胞上皮腫、Bowen病、Paget病 |
| 28 | 7/4(木) | 4 | 431 | 緑内障 | 魚谷 竜 | 視覚病態学 | 緑内障の原因・症状・治療について理解する。 | 開放隅角・閉塞隅角緑内障、眼圧、緑内障に対する点眼、内服、外科的治療 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------------|--------|--------------------|---|--|
| 29 | 7/5(金) | 3 | 431 | 屈折異常・斜視 | 唐下 千寿 | 眼科 | 屈折異常と斜視・弱視疾患について理解する。 | 近視・遠視・乱視・斜視・弱視 |
| 30 | 7/9(火) | 1 | 431 | 湿疹皮膚炎(アトピー性皮膚炎らくむ) | 山田 七子 | 卒後臨床研修センター | 湿疹反応を説明できる。接触皮膚炎、脂漏性皮膚炎、貨幣状皮膚炎、皮脂欠乏性湿疹を概説できる。 | 湿疹三角、パッチテスト、一次刺激性、アレルギー性、アトピー体質、貨幣状皮膚炎、湿潤性紅斑、脂漏性皮膚炎 |
| 31 | 7/10(水) | 2 | 431 | 嚙下障害 | 藤原 和典 | 頭頸部診療科群 | 嚙下障害の病態、診断、治療について理解し説明できる。 | 内視鏡下嚙下機能検査、嚙下造影検査、嚙下改善手術、誤嚥防止術 |
| 32 | 7/11(木) | 4 | 431 | 悪性黒色腫、その他間葉系腫瘍 | 後藤 寛之 | 皮膚病態学 | 悪性黒色腫について、臨床的病型、病期分類、予後について理解する。間葉系腫瘍の発生母地、構成細胞、予後について理解する。 | 悪性黒色腫、間葉系腫瘍 |
| 33 | 7/12(金) | 3 | 431 | 咽頭疾患 | 竹内 英二 | 耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師) | 咽頭疾患の病態と診断及び治療を説明できる。 | 急性扁桃炎、扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍、慢性扁桃炎、扁桃感染症、味覚障害、睡眠時呼吸障害、嚙下障害 |
| 34 | 7/17(水) | 2 | 431 | 網膜3 | 馬場 高志 | 眼科 | 全身疾患と関連する網膜疾患について理解する。 | 高血圧眼底、網膜血管閉塞性疾患、未熟児網膜症、レーザー治療 |
| 35 | 7/18(木) | 4 | 431 | 聴力検査、平衡機能検査 | 門脇 敬一 | 耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師) | 聴力検査、平衡機能検査の目的、方法、結果の判定を説明できる。 | 標準純音聴力検査、語音明瞭度検査、幼児聴力検査、注視・頭位眼振検査、温度眼振検査、視標追跡検査、視運動性眼振検査、電気眼振計 |
| 36 | 7/19(金) | 3 | 431 | 頭頸部腫瘍 | 北野 博也 | 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 | 頭頸部領域に生じる悪性腫瘍の症候、診断、治療を説明できる。 | 鼻・副鼻腔悪性腫瘍、咽頭悪性腫瘍、喉頭癌、頸部リンパ節腫脹 |
| 37 | 7/24(水) | 3 | 431 | 水疱症・膿疱症 | 名嘉真 武国 | 皮膚病態学(非常勤講師) | 自己免疫性水疱症の原因、病態と分類を説明できる。膿疱症の種類と病態を説明できる。 | 棘融解、テスマグレイン、BP180、テスマソーム、ヘミスモソーム、海綿状膿疱 |
| 38 | 7/24(水) | 4 | 431 | 喉頭疾患 | 福原 隆宏 | 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 | 喉頭疾患の病態と診断及び治療を説明できる。 | 嚙声、声帯ポリープ、浮腫状声帯、反回神経麻痺、喉頭異常感症、逆流性食道炎、急性喉頭蓋炎 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:3

学位授与の方針との関連:2

評価:定期試験 90%、小試験 10%

教科書:標準皮膚科学(第9版)(医学書院、瀧川雅浩、2010年3月)、皮膚病アトラス(第5版)(文光堂、西山茂夫、2004)、眼科学 疾患とその基礎 改訂版(メデイカル葵、大橋裕一ほか)、

現代の眼科学(改訂第11版)(金原出版、所敬・吉田 晃敏・谷原 秀信)、STEP 耳鼻咽喉科(高橋秀樹、海馬書房)、耳鼻咽喉科学(金芳堂、久保武・田村学・猪原秀典)

イラスト耳鼻咽喉科(文光堂、森満保)、口腔内科学(飛鳥出版、尾崎登喜雄、2008)、口腔外科学(医歯薬出版、白砂兼光・古郷幹彦、2010)、

標準形成外科学 第6版(医学書院、平林慎一・鈴木茂彦)

臨床泌尿器学

科目到達目標：尿路臓器の異常を識り、診断と治療を説明できる。

科目責任者(所属)：武中 篤(腎泌尿器学)

連絡先：腎泌尿器学分野(0859-38-6607)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------------|--------|-----------|-------------------------------------|---|
| 1 | 4/2(火) | 3 | 431 | 尿路上皮腫瘍1 | 本田 正史 | 腎泌尿器学 | 尿路上皮腫瘍の疫学、病因、病理、診断 | 膀胱癌、腎盂尿管癌、血尿、膀胱鏡 |
| 2 | 4/4(木) | 1 | 431 | 糸球体疾患の概説と急性腎炎症候群 | 福田 佐登子 | 機能病態内科学 | 糸球体疾患の臨床病型、急性腎炎症候群、急速進行性腎炎症候群の診断と治療 | 溶連菌感染後急性糸球体腎炎 |
| 3 | 4/9(火) | 3 | 431 | 尿路上皮腫瘍2 | 引田 克弥 | 腎泌尿器学 | 尿路上皮腫瘍の治療、尿路変向術 | TUR、膀胱全摘、膀胱内注入療法 |
| 4 | 4/11(木) | 1 | 431 | 急速進行性腎炎症候群、慢性腎炎症候群 | 福田 佐登子 | 機能病態内科学 | 慢性腎炎症候群の診断と治療 | 半月体形成性糸球体腎炎、IgA腎症、膜性腎症 |
| 5 | 4/16(火) | 3 | 431 | 腎細胞癌1 | 岩本 秀人 | 腎泌尿器学 | 腎細胞癌の疫学、診断、病理、分子カニズム | 偶発癌、淡明細胞癌、遺伝性腎癌 |
| 6 | 4/18(木) | 1 | 431 | ネフローゼ症候群 | 福田 佐登子 | 機能病態内科学 | 各種の原発性ネフローゼ症候群の診断と治療 | 微小変異群、巣状糸球体硬化症、膜性増殖性糸球体腎炎 |
| 7 | 4/23(火) | 3 | 431 | 腎細胞癌2、腎後性腎不全 | 森實 修一 | 腎泌尿器学 | 腎細胞癌の治療(外科的、内科的)、腎後性腎不全の治療 | 根治的腎摘除術、腎部分切除術、腹腔鏡手術、ロボット手術、免疫療法、分子標的治療 |
| 8 | 4/25(木) | 1 | 431 | 続発性糸球体疾患 | 福田 佐登子 | 機能病態内科学 | 各種の続発性糸球体疾患の診断と治療 | 糖尿病性腎症、ルーブス腎炎、アミロイド腎、血管炎症候群 |
| 9 | 5/9(木) | 1 | 431 | 尿路結石1 | 引田 克弥 | 腎泌尿器学 | 尿路結石の成因、病態、予防 | 結石形成、腎痙攣、食事療法 |
| 10 | 5/14(火) | 3 | 431 | 尿管管間質疾患 | 高田 知朗 | 機能病態内科学 | 各種の尿管管間質疾患の診断と治療 | 尿管管性アトーン、ファンコニ症候群、尿管管間質性腎炎 |
| 11 | 5/16(木) | 1 | 431 | 小児泌尿器科 | 本田 正史 | 腎泌尿器学 | 小児泌尿器科の診断と治療 | VUR、尿道下裂、停留精巣、包茎 |
| 12 | 5/23(木) | 1 | 431 | 尿路結石2 | 岩本 秀人 | 腎泌尿器学 | 尿路結石症の治療 | ESWL、PNL、TUL |
| 13 | 5/30(木) | 1 | 431 | 腎不全1 | 福田 佐登子 | 機能病態内科学 | 腎不全の原因と症候 | 急性腎不全、慢性腎不全 |
| 14 | 6/6(木) | 1 | 431 | 排尿障害1 | 本田 正史 | 腎泌尿器学 | 排尿障害の種類と排尿症状の分類 | 排尿症状、畜尿症状、尿失禁 |
| 15 | 6/13(木) | 1 | 431 | 腎不全2 | 福田 佐登子 | 機能病態内科学 | 腎不全に対する血液透析、腹膜透析の適応と実際の治療 | 血液透析、腹膜透析 |
| 16 | 6/20(木) | 1 | 431 | 排尿障害2 | 本田 正史 | 腎泌尿器学 | 排尿障害の診断 | 尿流測定、残尿測定、膀胱内圧測定、尿流測定 |
| 17 | 6/26(水) | 1 | 431 | 神経因性膀胱 | 本田 正史 | 腎泌尿器学 | 神経因性膀胱の診断と病態別の治療 | 脳血管障害、脊髄損傷、骨盤内手術、自己導尿 |
| 18 | 7/2(火) | 3 | 431 | 腎動脈狭窄(腎血管性高血圧) | 濱田 紀宏 | 地域医療学 | 腎動脈の狭窄が全身状態に及ぼす影響と治療 | 二次性高血圧、動脈硬化、線維筋性異形成、レニン・アンジオテンシン系、PTRA |
| 19 | 7/4(木) | 1 | 431 | 過活動膀胱 | 本田 正史 | 腎泌尿器学 | 過活動膀胱の病態と治療 | 尿意切迫感、頻尿、尿失禁、抗コリン剤、ボツリヌス毒素 |
| 20 | 7/9(火) | 3 | 431 | 尿路・性器の損傷、救急疾患 | 武中 篤 | 腎泌尿器学 | 尿路・性器損傷および泌尿器救急疾患の診断と治療 | 腎損傷、膀胱損傷、尿道損傷、急性陰嚢症、膿腎症 |
| 21 | 7/11(木) | 1 | 431 | 女性泌尿器科 | 本田 正史 | 腎泌尿器学 | 女性特有の泌尿器疾患の診断と治療 | 骨盤臓器脱、腹圧性尿失禁、間質性膀胱炎 |
| 22 | 7/16(火) | 3 | 431 | 陰茎癌、尿管癌、後腹膜腫瘍、尿道カルシケル | 森實 修一 | 腎泌尿器学 | 陰茎癌、尿管癌、後腹膜腫瘍の診断と治療 | 扁平上皮癌、腺癌、肉腫 |
| 23 | 7/18(木) | 1 | 431 | 腎移植 | 引田 克弥 | 腎泌尿器学 | 腎移植の適応、術式、術後管理 | 生体・死体腎移植、改正臓器移植法 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連：2、3、6、7

学位授与の方針との関連：1、4

授業のレベル：3

評価：定期試験80%・小試験10%・レポート10%

参考書：標準泌尿器科学 医学書院 2014年2月発行

臨床生殖医学

科目到達目標：泌尿生殖器疾患の病態と治療について理解する

科目責任者(所属教室)：谷口 文紀(生殖機能医学)

連絡先：0859-38-6647; E-mail:tani4327@med.tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------|-------|----------------------|--------------------------------------|---|
| 2 | 4/4(木) | 2 | 431 | 産婦人科診断・検査 | 谷口 文紀 | 生殖機能医学 | 陰部、外陰部の視診・触診と血中ホルモン測定について理解する。 | 外陰、子宮、卵巣、FSH LH プロラクチン、hCG、エストロゲンプログラステロン |
| 8 | 4/18(木) | 2 | 431 | 産婦人科症候2 | 工藤 明子 | 女性診療科群 | 婦人科腫瘍の症状と診断を理解する。 | 出血、腫瘍、排尿障害 |
| 3 | 4/25(木) | 2 | 431 | 前立腺肥大症 | 本田 正史 | 腎泌尿器学 | 病態と治療(外科的・内科的)。 | 排尿障害、α遮断剤、抗アンドロゲン剤、経尿道的手術 |
| 5 | 5/9(木) | 2 | 431 | 精巣腫瘍 | 岩本 秀人 | 腎泌尿器学 | 疫学、症候、診断。 | 腫瘍マーカー、化学療法、リンパ節郭清 |
| 7 | 5/16(木) | 2 | 431 | 性分化異常 | 本田 正史 | 腎泌尿器学 | 病態、診断。 | 半陰陽、クラインフェルター症候群 |
| 9 | 5/21(火) | 3 | 431 | 前立腺癌1 | 武中 篤 | 腎泌尿器学 | 疫学、症候、診断。 | 高齢化癌、PSA、前立腺生検 |
| 1 | 5/23(木) | 2 | 431 | 婦人科細胞診 | 大石 徹郎 | 生殖機能医学 | 婦人科診療における細胞診について理解する。 | HPV、異形成、子宮内膜増殖症、細胞診 |
| 11 | 5/28(火) | 3 | 431 | 前立腺癌2 | 武中 篤 | 腎泌尿器学 | 治療オプションと選択、治療に関連するQOL。 | 低侵襲手術、ロボット手術、小線源療法、内分泌療法、化学療法 |
| 14 | 5/30(木) | 2 | 431 | 卵巣腫瘍(悪性)/腫瘍マーカー | 佐藤 慎也 | 女性診療科群 | 卵巣癌の診断と治療/腫瘍マーカーについて理解する。 | 手術、化学療法、SCC、CA125、CA19-9 |
| 10 | 6/4(火) | 3 | 431 | 不妊症1 | 佐藤 絵理 | 女性診療科群 | 不妊症の病態・診断・検査について理解する。 | 基礎体温、精液検査、頸管粘液、卵胞径、子宮卵管造影法(HSG)、Huhnerテスト、クラミジア抗体 |
| 15 | 6/6(木) | 2 | 431 | 卵巣機能障害1 | 谷口 文紀 | 生殖機能医学 | 無月経の原因、症候および身体所見と検査所見について理解する。 | 卵巣機能不全、ターナー症候群、精巣性女性性化症、Asherman症候群 |
| 4 | 6/11(火) | 3 | 431 | 乳腺の構造と乳腺疾患の診断 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 乳腺の構造・機能および乳腺疾患の病態と診断・検査について理解する。 | 乳腺症、線維腺腫、乳癌、検診、マンモグラフィ、細胞診 |
| 6 | 6/13(木) | 2 | 431 | 子宮腫瘍(良性) | 下雅意るり | 女性診療科群 | 良性子宮腫瘍の概要を知る。 | 子宮筋腫、びらん、内膜増殖症 |
| 12 | 6/18(火) | 3 | 431 | 勃起障害・射精障害 | 本田 正史 | 腎泌尿器学 | 病態、治療。 | 精液検査、精路再建手術、停留精巣、精索静脈瘤 |
| 17 | 6/20(木) | 2 | 431 | 卵巣腫瘍(良性) | 千酌 潤 | 総合周産期母子医療センター(非常勤講師) | 卵巣腫瘍の発生と病理の理解する。 | 表層上皮性、間質性腫瘍、胚細胞腫瘍、性索間質性腫瘍 |
| 13 | 6/25(火) | 3 | 431 | 男性不妊 | 山本 泰久 | 腎泌尿器学 | 病態、治療。 | 夜間勃起現象、シルデナフィル |
| 16 | 6/27(木) | 2 | 431 | 産婦人科症候1 | 佐藤 絵理 | 女性診療科群 | 腫分分泌物の増量、性交痛、月経痛をきたす疾患とその病態について理解する。 | 膣炎、子宮内膜炎、月経痛、月経困難症 |
| 18 | 7/3(水) | 1 | 431 | 乳腺疾患の治療 | 若原 誠 | 胸部外科 | 乳腺疾患の薬物療法、手術療法、放射線療法について理解する。 | 乳癌、乳房温存療法、再発・進行癌 |
| 19 | 7/4(木) | 2 | 431 | 卵巣機能障害2 | 東 幸弘 | 生殖機能医学 | 無排卵の原因、症候および身体所見と検査所見について理解する。 | 視床下部、下垂体、卵巣、LH-RHテスト、多嚢胞性卵巣症候群、黄体化非破裂卵胞 |
| 22 | 7/10(水) | 1 | 431 | 子宮腫瘍(悪性) | 大石 徹郎 | 女性診療科群 | 子宮頸癌・体癌の発生と病理の理解ならびに治療法を理解する。 | 子宮頸癌、子宮体癌 |
| 21 | 7/11(木) | 2 | 431 | 子宮内膜炎 | 谷口 文紀 | 生殖機能医学 | 子宮内膜炎の症状・病態と治療について理解する。 | 月経痛、不妊、腹痛病変、卵巣チヨコレート嚢胞、癒着、R-ASRM分類、サイトカイン、GnRHアゴニスト |
| 20 | 7/17(水) | 1 | 431 | 不妊症2 | 佐藤 絵理 | 女性診療科群 | 不妊症の治療について理解する。 | クロミッド、hMG、人工授精、体外受精、顕微授精、腹腔鏡下手術 |
| 23 | 7/18(木) | 2 | 431 | 補助生殖医療 | 谷口 文紀 | 生殖機能医学 | 補助生殖医療について理解する。 | ART、体外受精、胚移植(IVF-ET)、顕微受精(ICSI) |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：1、2、3、5

学位授与の方針との関連：1、2

授業のレベル：1,2,3

評価：定期試験100%

臨床成長・発達学

科目到達目標：小児の成長と発達の基礎をふまえて、新生児期から思春期にみられる代表的疾患の臨床像を概説できる。

科目責任者(所属教室)：岡田 晋一(周産期・小児医学)

担当教員への連絡先：医局0859-38-6557

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・診療科分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------------------|-------|--------------------------------|---|-------------------------------------|
| 1 | 4/3(水) | 3 | 431 | 新生児1:新生児の生理、症候、管理 | 長田 郁夫 | 周産期・小児医学(非常勤講師) | 新生児の生理、症候、管理について理解できる。 | 胎児・胎盤循環、新生児循環、診察、異常徴候、正常新生児 |
| 2 | 4/4(木) | 3 | 431 | 総論1:小児の成長 | 神崎 晋 | 周産期・小児医学(非常勤講師) | 胎児から思春期までの成長を理解する。 | 発育の原則、成長に関係する因子、成長の評価 |
| 3 | 4/4(木) | 4 | 431 | 総論2:小児の栄養 | 神崎 晋 | 周産期・小児医学(非常勤講師) | 乳幼児・小児期の栄養の特徴とその異常を説明できる。 | 栄養素の代謝、栄養必要量、母乳栄養、人工栄養、ビタミン欠乏症、栄養不良 |
| 4 | 4/5(金) | 1 | 431 | 血液1:免疫疾患 | 奥野 啓介 | 周産期・小児医学 | 免疫疾患の病態生理を理解する。 | 生体防御機構、発育に伴う免疫能の変化、原発性免疫不全 |
| 5 | 4/10(水) | 3 | 431 | アレルギー疾患2 | 村上 潤 | 周産期・小児医学 | 小児のアレルギー疾患を説明できる。 | アトピー疾患、アレルギー性鼻炎、食物アレルギー |
| 6 | 4/12(金) | 1 | 431 | 総論3:小児保健 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 小児保健の特徴を理解できる。 | マスキリーニング、乳幼児健康診査、学校保健、小児保健統計、事故・中毒 |
| 7 | 4/17(水) | 3 | 431 | 神経1:先天異常、染色体異常、奇形(1) | 岡崎 哲也 | 脳神経小児科学 | 遺伝性疾患・染色体異常の総論を理解し説明できる。 | 遺伝、染色体 |
| 8 | 4/18(木) | 3 | 431 | 神経2:小児の発達 | 前垣 義弘 | 脳神経小児科学 | 新生児期から思春期までの正常発達を説明できる。発達評価法を理解できる。 | 反射・姿勢の発達の発達の变化、運動発達、精神発達、発達の評価法 |
| 9 | 4/19(金) | 1 | 431 | 呼吸器1:上気道疾患、睡眠の異常 | 三浦 真澄 | 周産期・小児医学 | 上気道疾患、睡眠時無呼吸症候群の診断・治療が分かる。 | かぜ症候群、クループ症候群、先天性喘鳴、副鼻腔炎、睡眠時無呼吸症候群 |
| 10 | 4/24(水) | 3 | 431 | 感染症2:細菌感染症 | 坂田 晋史 | エコチル調査 鳥取ユニットセンター(周産期・小児医学) | 細菌感染症の症候・診断・治療を説明できる。 | 溶連菌、ブドウ球菌、病原性大腸菌、百日咳菌 |
| 11 | 4/25(木) | 3 | 431 | 循環器1:循環器疾患の症候・診断・治療、先天性心疾患 | 辻 靖博 | 周産期・小児医学(非常勤講師) | 循環器疾患の症候・診断・治療、先天性心疾患を説明できる。 | 心臓の発生、症候・診断・治療、心室中隔欠損症、心房中隔欠損症 |
| 12 | 4/26(金) | 1 | 431 | 内分泌3:酸塩基平衡、水電解質代謝異常 | 鞆嶋 有紀 | 周産期・小児医学 | 酸塩基平衡、水電解質代謝異常を理解できる。 | 酸塩基平衡、脱水症、電解質異常、副甲状腺疾患、骨代謝異常 |
| 13 | 5/8(水) | 3 | 431 | 神経5:先天異常、染色体異常、奇形(2) | 板倉 文子 | 脳神経小児科学 | 代表的な先天異常、染色体異常、奇形症候群、脳形成障害を理解する | 染色体異常症、先天奇形症候群、神経皮膚症候群、脳形成異常症、脳性まひ |
| 14 | 5/9(木) | 3 | 431 | 腎臓2:腎臓器疾患の病態、治療、ネフロローゼ症候群 | 岡田 晋一 | 周産期・小児医学 | 腎臓器疾患の病態・治療を説明できる。ネフロローゼ症候群の症候・診断・治療を説明できる。 | 微小変化、巣状糸球体硬化症 |
| 15 | 5/10(金) | 1 | 431 | 呼吸器2:下気道疾患、肺炎、胸郭の疾患 | 三浦 真澄 | 周産期・小児医学 | 下気道疾患、肺炎、胸郭の疾患の診断・治療が分かる。 | 急性細気管支炎、細菌性肺炎、肺分画症、胸膜炎 |
| 16 | 5/15(水) | 3 | 431 | 腎臓1:慢性糸球体腎炎、急性糸球体腎炎 | 林 篤 | 周産期・小児医学(非常勤講師) | 糸球体腎炎の症候・診断・治療を説明できる。 | IgA腎症、紫斑病性腎炎、膜性増殖性腎炎、急性糸球体腎炎 |
| 17 | 5/16(木) | 3 | 431 | 神経4:発達障害、知的障害、精神・心身医学 | 小枝 達也 | 脳神経小児科学(非常勤講師) | 発達障害と知的障害、精神・心身医学的疾患を理解し説明できる | 発達障害、自閉症、注意欠陥・多動性障害、学習障害、知的障害、チック |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------------------|-------|--------------------------|---------------------------------------|--|
| 18 | 5/17(金) | 1 | 431 | 消化器2:肝疾患 | 村上 潤 | 周産期・小児医学 | 小児期における肝疾患の診断と治療を説明できる。 | ウイルス肝炎、新生児肝炎、脂肪肝炎、代謝性肝障害、自己免疫性肝炎 |
| 19 | 5/22(水) | 3 | 431 | 血液2:赤血球系疾患 | 奥野 啓介 | 周産期・小児医学 | 貧血、赤血球の分化異常、溶血疾患が理解できる。 | 鉄欠乏性貧血、再生不良性貧血、赤芽球癆、遺伝性球状赤血球症、自己免疫性溶血性貧血 |
| 20 | 5/23(木) | 3 | 431 | 神経7:神経筋疾患(1) | 西村 洋子 | 脳神経小児科学 | フロッピーインファントについて鑑別診断ができる。 | 脊髄性筋萎縮症、先天性筋ジストロフィー |
| 21 | 5/24(金) | 1 | 431 | 内分泌1:蛋白代謝異常、微量元素欠乏症、副腎疾患、性腺疾患 | 鞆嶋 有紀 | 周産期・小児医学 | 蛋白代謝異常、微量元素欠乏症、副腎疾患、性腺疾患、性分化異常を理解できる。 | 蛋白代謝異常、微量元素、先天性副腎過形成、性腺機能不全、半陰陽 |
| 22 | 5/29(水) | 3 | 431 | 内分泌2:肥満、視床下部・下垂体疾患、甲状腺疾患 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 肥満、視床下部・下垂体疾患、甲状腺疾患を理解できる。 | 肥満、下垂体機能低下症、甲状腺機能低下症、Basedow病 |
| 23 | 5/30(木) | 3 | 431 | 腎臓3:遺伝性腎炎、腎不全、尿路奇形 | 岡田 晋一 | 周産期・小児医学 | 遺伝性腎炎、腎不全、尿路奇形の症候・診断・治療を説明できる。 | アルポート症候群、溶血性尿毒症候群、腎不全、低形成腎、水腎症 |
| 24 | 5/31(金) | 1 | 431 | 新生児3:新生児の消化器疾患、血液疾患、代謝異常 | 三浦 真澄 | 周産期・小児医学 | 新生児の消化器疾患、血液疾患、代謝異常を理解できる。 | 食道閉鎖、鎖肛、新生児メレナ、低血糖症、低Ca血症、未熟児網膜症 |
| 25 | 6/5(水) | 3 | 431 | 循環器3:先天性心疾患 | 美野 陽一 | 周産期・小児医学 | 先天性心疾患を説明できる。 | 心内膜床欠損床、動脈管開存症、肺動脈狭窄症、大血管転位症 |
| 26 | 6/6(木) | 3 | 431 | 神経3:てんかん、発作性疾患 | 前垣 義弘 | 脳神経小児科学 | 発作性疾患の鑑別について説明できる。小児の代表的なてんかんに説明できる | 点頭てんかん、中心側頭部に棘波を持つ良性小児てんかん、小児欠伸てんかん |
| 27 | 6/7(金) | 1 | 431 | 血液4:出血性疾患 | 佐野 仁志 | 周産期・小児医学 | 小児特有の出血性疾患を説明できる | 血友病、von Willebrand病、ITP、アレルギー性紫斑病、DIC |
| 28 | 6/12(水) | 3 | 431 | 消化器1:消化器疾患 | 飯塚 俊之 | 周産期・小児医学 (非常勤講師) | 小児期消化器疾患の診断と治療が説明できる。 | 腸重積、肥厚性幽門狭窄症、十二指腸潰瘍、炎症性腸疾患 |
| 29 | 6/13(木) | 3 | 431 | 神経6:先天代謝異常症・変性疾患(1) | 成田 綾 | 脳神経小児科 | 先天代謝異常症の診断と治療について説明できる。 | アミノ酸代謝異常、有機酸代謝異常、糖質代謝異常、ムコ多糖症、脂質代謝異常 |
| 30 | 6/14(金) | 1 | 431 | 新生児2:ハイリスク児、新生児の救急疾患 | 宮原 史子 | 周産期・小児医学 | ハイリスク児、新生児の救急疾患の病態生理が理解できる。 | ハイリスク児、新生児仮死、呼吸窮迫症候群、胎便吸引症候群、慢性肺疾患、新生児遷延性肺高血圧症 |
| 31 | 6/19(水) | 3 | 431 | 内分泌4:糖質代謝異常、脂質代謝異常 | 西村 玲 | 卒後臨床研修センター (周産期・小児医学) | 糖質代謝異常、脂質代謝異常を理解できる。 | 糖尿病、低血糖、ケトン性低血糖症 |
| 32 | 6/20(木) | 3 | 431 | 血液5:小児の固形腫瘍 | 上山 潤一 | 周産期・小児医学 (非常勤講師) | 小児の固形腫瘍の種類、年齢的特徴が分かる。 | 神経芽腫、肝芽腫、ウイルス腫瘍、横紋筋肉腫、骨肉腫、網膜芽細胞腫、縦隔腫瘍 |
| 33 | 6/21(金) | 1 | 431 | 感染症3:ウイルス感染症 | 今本 彩 | 周産期・小児医学 | ウイルス感染症の症候・診断・予防を説明できる。 | 突発性発疹、風疹、麻疹、水痘、ヘルペスウイルス、HIV |
| 34 | 6/26(水) | 3 | 431 | 血液3:小児白血病、網内系疾患 | 奥野 啓介 | 周産期・小児医学 | 小児白血病、網内系疾患の診断・治療ならびに成人白血病との差異が分かる。 | 急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性骨髄性白血病、悪性リンパ腫、組織球症 |
| 35 | 6/27(木) | 3 | 431 | 感染症4:予防接種、結核 | 岡空 輝夫 | 周産期・小児医学 (非常勤講師) | 予防接種の歴史や意義、結核について説明できる。 | 予防接種法、牛痘と種痘、エドワード・ジェンナー、結核予防法 |
| 36 | 6/28(金) | 1 | 431 | 神経8:先天代謝異常症・変性疾患(2) | 成田 綾 | 脳神経小児科 | 代表的な先天代謝異常症と乳幼児期に発症する神経変性疾患を理解する。 | 同上、核酸代謝異常、金属代謝異常、ビタミン代謝異常 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------------|-------|---------------------|--------------------------------|---|
| 37 | 7/3(水) | 3 | 431 | 消化器2:胆道・膵疾患 | 村上 潤 | 周産期・小児医学 | 小児期における胆道・膵疾患の診断と治療を説明できる。 | 胆道閉鎖症・先天性胆道拡張症、嚢胞線維症、急性膵炎、慢性膵炎 |
| 38 | 7/4(木) | 3 | 431 | 膠原病 | 岡田 晋一 | 周産期・小児医学 | 小児期膠原病の特徴、疾患の診断・治療を理解できる。 | 若年性関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、Sjogren症候群、混合性結合組織病 |
| 39 | 7/5(金) | 1 | 431 | 新生児4:新生児の黄疸、感染症 | 宮原 史子 | 周産期・小児医学 | 新生児の黄疸、感染症について説明できる。 | 核黄疸、光線療法、TORCH症候群、細菌感染症 |
| 40 | 7/10(水) | 3 | 431 | 循環器4:先天性心疾患、後天性心疾患 | 坂田 晋史 | 周産期・小児医学 | 先天性心疾患、後天性心疾患を説明できる。 | 両大血管右室起始症、総肺静脈還流異常、左心低形成、心筋炎 |
| 41 | 7/11(木) | 3 | 431 | 神経10:神経筋疾患(2) | 西村 洋子 | 脳神経小児科学 | 乳児期以降に発症する筋疾患の診断と治療ができる | 進行性筋ジストロフィー、重症筋無力症、脊髄性筋萎縮症、皮膚筋炎 |
| 42 | 7/12(金) | 1 | 431 | 循環器2:不整脈、血圧の異常、先天性心疾患 | 船田 裕昭 | 周産期・小児医学 (非常勤講師) | 不整脈、血圧の異常、先天性心疾患を説明できる。 | 房室ブロック、脚ブロック、期外収縮、高血圧、起立性調節障害、心室中隔欠損症、心房中隔欠損症 |
| 43 | 7/17(水) | 3 | 431 | アレルギー1-疾患1 | 美野 陽一 | 周産期・小児医学 | 小児のアレルギー疾患を説明できる。 | 気管支喘息、アトピー性皮膚炎、川崎病 |
| 44 | 7/18(木) | 3 | 431 | 神経9:中枢神経感染・炎症性疾患 | 前垣 義弘 | 脳神経小児科学 | 中枢神経感染・炎症性疾患の症状、診断、治療について説明できる | 細菌性髄膜炎、ウイルス性髄膜炎、脳炎、急性脳症、急性散在性脳脊髄炎 |
| 45 | 7/19(金) | 1 | 431 | 感染症1:感染症総論、各論 | 佐野 仁志 | 周産期・小児医学 | 小児期感染症の特徴、特殊な感染症を理解できる。 | 検査、ウイルス性腸炎、クラミジア、リケッチア、真菌、寄生虫 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:2、3

学位授与の方針との関連:1

授業のレベル:2

評価:定期試験

教科書:標準小児科学 第8版(医学書院)

参考書:小児科学 第3版(医学書院)、Nelson Textbook of Pediatrics 20th edition (Saunders)

臨床感染症学

科目到達目標: 感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる

科目責任者(所属): 千酌 浩樹(感染制御部・高次感染症センター・感染症内科)

連絡先: 感染症内科 TEL 0859-38-6076

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------------------------|-------|----------------|--|---|
| 1 | 4/2(火) | 2 | 431 | 感染症の考え方 | 中本 成紀 | 感染症内科 | 感染症の基本的な考え方を説明できる | 発熱、病原微生物、培養検査、診断、治療 |
| 2 | 4/5(金) | 3 | 431 | 消化器感染症 | 八島 一夫 | 機能病態内科学 | 消化器感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる | ヘルパクター・ピロリ、腸炎ビブリオ、病原性大腸菌性腸炎、MRSA腸炎、カンパロウイルス腸炎 |
| 3 | 4/9(火) | 2 | 431 | 抗菌化学療法(1) | 千酌 浩樹 | 感染症内科 | 抗菌化学療法を概説できる | 感受性検査、抗生物質(1) |
| 4 | 4/12(金) | 3 | 431 | 眼科領域感染症 | 井上 幸次 | 視覚病態学 | 眼科領域感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる | 結膜炎、角膜炎、網脈絡膜炎、眼内炎 |
| 5 | 4/16(火) | 2 | 431 | 外科領域感染症・周術期感染症 | 山本 学 | 病態制御外科学 | 外科領域の感染症・周術期の感染症を説明できる | 原因、症候、診断、治療、予防 |
| 6 | 4/19(金) | 3 | 431 | 感染症の臨床検査 | 藤原 弘光 | 感染症内科(非常勤講師) | 感染症の臨床検査を概説できる | 喀痰培養、血液培養、尿培養、便培養 |
| 7 | 4/23(火) | 2 | 431 | 抗菌化学療法(2) | 千酌 浩樹 | 感染症内科 | 抗菌化学療法を概説できる | 抗生物質(2)、抗真菌剤 |
| 8 | 4/25(木) | 5 | 431 | 小児感染症 | 米田 一彦 | 分子制御内科学(非常勤講師) | 小児の細菌感染症、病原体、病態、診断、治療を説明できる | 溶血性連鎖球菌、ブドウ球菌、インフルエンザ菌、肺炎球菌、病原性大腸菌、百日咳菌 |
| 9 | 4/26(金) | 3 | 431 | 筋肉、骨、関節感染症 | 永島 英樹 | 運動器医学 | 筋肉、骨、関節感染症を概説できる | 壊死性筋膜炎、骨髄炎、関節炎 |
| 10 | 5/10(金) | 3 | 431 | 神経感染症 | 中野 俊也 | 医学教育学 | 神経系感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる | 脳炎、髄膜炎、プリオン病 |
| 11 | 5/15(水) | 2 | 431 | 皮膚感染症 | 山元 修 | 皮膚病態学 | 皮膚感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる | 単純ヘルペス、水痘、带状疱疹ウイルス感染症、伝染性紅斑、手足口病、ウイルス性疣贅 |
| 12 | 5/17(金) | 3 | 431 | 血流感染症 | 千酌 浩樹 | 感染症内科 | 血流感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる | 敗血症、カテーテル感染 |
| 13 | 5/21(火) | 1 | 431 | 結核・非定型抗酸菌症 | 杉本 勇二 | 分子制御内科学(非常勤講師) | 結核・非定型抗酸菌症を概説できる | 疫学、原因、症候、診断、治療、予防 |
| 14 | 5/22(水) | 2 | 431 | 日和見感染症 | 千酌 浩樹 | 感染症内科 | 免疫低下時の感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる | 緑膿菌、セラチア感染症、サイトメガロウイルス感染症、ニューモシスチス肺炎 |
| 15 | 5/24(金) | 3 | 431 | HIV感染症 | 景山 誠二 | ウイルス学 | HIV感染症の病態・予防・治療の現状を知り、診療上の問題点について議論できる | HIV、エイズ、病態、治療、感染経路、流行、日本、世界 |
| 16 | 5/28(火) | 1 | 431 | 耳鼻科領域感染症 | 国本 泰臣 | 頭頸部診療科群 | 耳鼻科領域の感染症を概説できる | 扁桃炎、副鼻腔炎、中耳炎 |
| 17 | 5/29(水) | 2 | 431 | 腎尿路系感染症 | 引田 克弥 | 泌尿器科 | 腎尿路系感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる | 腎盂腎炎、膀胱炎、前立腺炎、尿道炎 |
| 18 | 5/31(金) | 3 | 431 | 感染症診療の基本的考え方 ～呼吸器感染症を題材にして～ | 小西 龍也 | 分子制御内科学(非常勤講師) | 感染症診療の基本的考え方として感染症診療の基本的考え方を概説できる | 市中肺炎、院内肺炎、感染症一般 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------|-------|-----------|--------------------------|---------------------------------------|
| 19 | 6/5(水) | 2 | 431 | 性行為感染症 | 引田 克弥 | 泌尿器科 | 性行為感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる | 梅毒、淋疾、非淋菌性尿道炎、軟性下疳、陰部ヘルペス、尖圭コンジローマ、疥癬 |
| 20 | 6/7(金) | 3 | 431 | 人獣共通感染症 | 岡田 健作 | 感染症内科 | 人畜共通感染症を概説できる | ツツガムシ病、Q熱、エキノコックス症、狂犬病 |
| 21 | 6/12(水) | 2 | 431 | インフルエンザ・SARS・MERS | 千酌 浩樹 | 感染症内科 | インフルエンザ、SARS、MERSを概説できる | 感染経路、自然経過、診断、治療 |
| 22 | 6/14(金) | 3 | 431 | 輸入感染症・新興再興感染症 | 千酌 浩樹 | 感染症内科 | 輸入感染症、新興再興感染症を説明できる | 旅行者下痢症、マラリア、デング熱 |
| 23 | 6/19(水) | 2 | 431 | 感染症ケーススタディ | 北浦 剛 | 感染症内科 | 感染症症例の診断と治療を議論できる | ケーススタディ |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:2、3、4

学位授与の方針との関連:2、3

授業のレベル:3

評価:定期試験

実務経験との関連:現役の医師・臨床検査技師が、その経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う

神経精神医学

科目到達目標:精神疾患の特徴を理解し、症候学・病態生理・診断・治療及び生活支援について概説できる。

科目責任者(所属教室):兼子 幸一(精神行動医学)

連絡先:精神科医局に伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------------------------|-------|---------------|--|--|
| 1 | 4/1(月) | 1 | 431 | 精神疾患概論 | 兼子 幸一 | 精神行動医学 | 精神医学の概念および目的を理解し、概説できる | 精神医学の方法論、精神疾患分類 |
| 2 | 4/1(月) | 2 | 431 | 精神科症状学総論 | 兼子 幸一 | 精神行動医学 | 精神症状を体系的に理解し、概説できる | 意識、知能、人格、気分、意欲、思考、知覚、記憶、注意 |
| 3 | 4/3(水) | 1 | 431 | 精神疾患・障害の治療総論 | 岩田 正明 | 精神行動医学 | 精神疾患の治療法について理解し、概説できる | 抗うつ薬、抗精神病薬、抗不安薬、睡眠薬、気分安定薬、抗てんかん薬、嫌酒薬、電気痙攣療法 |
| 4 | 4/5(金) | 2 | 431 | 統合失調症の病態 | 稲垣 正俊 | 精神行動医学(非常勤講師) | 精神腫瘍学とその必要な臨床技術について説明できる | がん、緩和ケア、終末期医療、うつ病、せん妄 |
| 5 | 4/10(水) | 1 | 431 | 老年精神疾患(痴呆・せん妄を含む)の症候・診断・治療 | 太田 貴士 | 精神科 | 老年期に出現する精神疾患の診断・治療法について説明できる | 痴呆症、せん妄 |
| 6 | 4/12(金) | 2 | 431 | 気分障害①:診断、症候 | 岩田 正明 | 精神行動医学 | 気分障害の症候・診断について概説できる | 単極性うつ病、双極性障害、持続性気分障害 |
| 7 | 4/17(水) | 1 | 431 | 器質性精神症候群の概念・診断 | 山梨 豪彦 | 精神科 | 器質性精神障害の概念、分類、診断について説明できる | 痴呆、脳出血、脳梗塞、脱髄性疾患 |
| 8 | 4/19(金) | 2 | 431 | 精神科面接法・精神科診断学・検査法(心理検査を含む) | 板倉 征史 | 精神科 | 患者や家族・関係者の体験を重視した面接技法を知る。精神科診断学の基本と、代表的な心理検査法について説明できる | 面接技法、診断、心理検査 |
| 9 | 4/24(水) | 1 | 431 | 統合失調症の急性期 | 兼子 幸一 | 精神行動医学 | 急性期統合失調症の病態、治療を理解し、概説できる | 陽性症状、陰性症状、認知機能障害、ドーパミン、急性期治療、経過 |
| 10 | 4/26(金) | 2 | 431 | 精神科医療の方と倫理(精神保健福祉法、インフォームド・コンセント) | 梶谷 直史 | 精神科 | 精神科医療に関連した法体系と倫理について説明できる | 精神保健福祉法、インフォームド・コンセント |
| 11 | 5/8(水) | 1 | 431 | 統合失調症の慢性期の症候・診断と治療、リハビリテーション | 中込 和幸 | 精神行動医学(非常勤講師) | 慢性症状と生活障害の理解と説明ができる。代表的な精神科リハビリテーションの概念と技法を理解する | リハビリテーション、デイケア、精神障害、生活障害、社会的支援 |
| 12 | 5/15(水) | 1 | 431 | 小児の精神障害(多動性障害・行為障害)の概論 | 兼子 幸一 | 精神行動医学 | 注意欠如多動性障害について概説できる | 多動性障害、行為障害 |
| 13 | 5/17(金) | 2 | 431 | 地域精神医学 | 植田 俊幸 | 精神行動医学(非常勤講師) | 障害構造と精神障害者の地域生活支援について理解できる | 精神障害、障害構造、訪問支援、リカバリー |
| 14 | 5/22(水) | 1 | 431 | 症状精神病(薬剤性精神障害を含む)の概念・診断 | 山梨 豪彦 | 精神科 | 症状精神病概念を理解し、内分泌障害、代謝障害、膠原病、薬剤による精神症状について概説できる | 外因反応型、健忘症候群、過敏情動性衰弱状態、内分泌精神症候群、せん妄、アメンチア、甲状腺機能障害、副腎皮質機能障害、月経前緊張症、産褥精神病、肝性脳症、ペラグラ、ウエルニツク脳症、ステロイド精神病 |
| 15 | 5/24(金) | 2 | 431 | 神経心理学概論 | 板倉 征史 | 精神科 | 重要な高次脳機能障害の症候を理解する | 失語・失読・失書、失行、失認、遂行機能障害 |
| 16 | 5/29(水) | 1 | 431 | コンサルテーション・リエゾン精神医学 | 細田 真司 | 精神行動医学(非常勤講師) | リエゾン精神医学の概念について説明できる | せん妄、サイココンコロジー、HIV |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--|-------|---------------|--|--|
| 17 | 5/31(金) | 2 | 431 | パーソナリティ障害の症候・診断・治療 | 板倉 征史 | 精神科 | パーソナリティと異常人格について説明できる | 境界型人格障害, 見捨てられ不安, 分離個体化, 投影性同一視 |
| 18 | 6/5(水) | 1 | 431 | 神経症性障害及びストレス関連障害(適応障害, PTSDを含む)の症候・診断・治療 | 山梨 豪彦 | 精神科 | 不安障害, 急性ストレス反応, 外傷後ストレス障害, 適応障害の疾病概念について概説できる | 神経症, 不安障害, ストレスサー, ストレス, PTSD, 適応障害, フラッシュバック, 過覚醒, 解離, 転換 |
| 19 | 6/7(金) | 2 | 431 | 精神遅滞と広汎性発達障害 | 中村 準一 | 精神行動医学(非常勤講師) | 精神遅滞と広汎性発達障害について概説できる | 精神遅滞(知的障害), 広汎性発達障害(自閉症) |
| 20 | 6/12(水) | 1 | 431 | てんかんの病態・症候・診断 | 兼子 幸一 | 精神行動医学 | てんかんの症候・診断・分類・治療について概説できる | てんかん発作型, てんかん分類, 診断, 脳波, 抗てんかん薬, 精神症状 |
| 21 | 6/14(金) | 2 | 431 | 気分障害②; 治療 | 岩田 正明 | 精神行動医学 | 気分障害の症候・診断について概説できる | 抗うつ薬, 気分安定薬, 認知療法, 対人関係療法 |
| 22 | 6/19(水) | 1 | 431 | 心身症(摂食障害を含む)の症候・診断・治療 | 溝部 宏二 | 精神行動医学(非常勤講師) | 心身症の定義と心身相関について説明できる | 心身症, 心療内科, 心身相関, アレキシサイミア, 攻撃, 依存 |
| 23 | 6/21(金) | 2 | 431 | 薬物関連精神障害 | 太田 貴士 | 精神科 | アルコール依存症, 物質関連精神障害の概念を理解し, アルコール依存症の病態, 診断, 合併症について説明できる | アルコール依存症, 物質関連精神障害 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連: 2、3、5、6

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験 100% 教科書: 指定なし

医学科教育学修プログラム

2019年度

5・6年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度 授業時間配当表(医学科5・6年次)

5年次

| | 前 期(21) | | | | | | | | | | | 後 期(21) | | | | | | | | | | | | | |
|---|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 前半(10) | | | | | | 後半(11) | | | | | 前半(10) | | | | | | 後半(11) | | | | | | | |
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 1 | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I |
| 2 | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 2 | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I |
| 3 | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 3 | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I |
| 4 | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 4 | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I | 臨床実習 I |
| 5 | | | | | | | | | | | 5 | | | | | | | | | | | | | | |

6年次

| | 前 期(16) | | | | | | | | | | | | 後 期(8) | | | | | | | | | | | |
|---|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 前半(4) | | | | 後半(12) | | | | | | | | 前半(4) | | | | 後半(4) | | | | | | | |
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
| 1 | 医療情報学2 | 医療情報学2 | 医療情報学2 | 保健予防医学 | 医療情報学2 | 医療情報学2 | 医療情報学2 | 保健予防医学 | 保健予防医学 | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 1 | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II |
| 2 | 保健予防医学 | 保健予防医学 | 保健予防医学 | 保健予防医学 | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 2 | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II |
| 3 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 3 | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II |
| 4 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床医学特論2 | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 4 | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II | 臨床実習 II |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | | 5 | | | | | | | | | |

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。
 ※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

2019年度・七曜表

(医学科5年次)

| | 前 期 | | | | | | | 週 数 |
|---|-----|----|----|----|----|----|----|-----------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 2 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 3 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 4 |
| | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 5 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 5 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 6 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 7 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 8 |
| 6 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 10 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 11 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 12 |
| 7 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 13 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 15 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 16 |
| | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | |
| 8 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 17 |
| 9 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 18 |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 19 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 20 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 21 |
| | 29 | 30 | | | | | | 22 |

| | 後 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|-----------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 10 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 22 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 23 |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 24 |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 25 |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 26 |
| | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 27 |
| 11 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 28 |
| | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 29 |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 30 |
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 31 |
| 12 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 32 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 33 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 34 |
| | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | |
| 1 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 35 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 36 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 37 |
| | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 38 |
| 2 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 39 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 40 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 41 |
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 42 |
| 3 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | 31 | | | | | |

備考

◇ 前年度3月下旬 臨床実習Ⅰ事前説明会

◇ 3月中 臨床実習Ⅱ希望調査説明会

 実習期間

2019年度・七曜表

(医学科6年次)

| | 前 期 | | | | | | | 週 数 |
|---|-----|----|----|----|----|----|----|-----|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 2 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 3 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 試 |
| | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 5 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 再 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 4 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 5 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 6 |
| 6 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 7 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 8 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 9 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 10 |
| 7 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 11 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 12 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 13 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 14 |
| | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 15 |
| 8 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| 9 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 再 |
| | 29 | 30 | | | | | | 試 |

| | 後 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|------------------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 10 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 卒 業 試 験 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | |
| | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | |
| 11 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | |
| | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| 12 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | |
| 1 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | |
| | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | |
| 2 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| 3 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | 31 | | | | | |
| | | | | | | | | |

備考

- ◇ 4月22日(月) 定期試験開始
- ◇ 4月26日(金) 定期試験終了
- ◇ 5月7日(火) 再試験期間開始
- ◇ 5月10日(金) 再試験期間終了
- ◇ 9月27日(金)・30日(月) 再試験期間

- ◇ 未 定 卒業試験開始
- ◇ 未 定 卒業試験終了
- ◇ 未 定 卒業試験(再試)開始
- ◇ 未 定 卒業試験(再試)終了
- ◇ 未 定 Post-CC OSCE

月曜授業
 火曜授業
 水曜授業
 木曜授業
 金曜授業
 実習期間

鳥取大学医学部医学科コンピテンシ・コンピテンシーとの関連表【5・6年次】

| 凡例 | 高度 Advanced | A | 5年 | | | | | 6年 | | | | | 卒業時の到達度 |
|-------------|----------------|-------|-----------|--|--|--|-----|--------|---------|---------|----------|--|---------|
| | 応用 Applied | B | 臨床実習 I | | | | | 保健予防医学 | 医療情報学 2 | 臨床実習 II | 臨床医学特論 2 | | |
| 基盤 Basic | C | 34 | | | | | 1 | 0.5 | 11.5 | 1 | | | |
| | D | 俊海之藤 | | | | | 米尾崎 | 博近史藤 | 俊海之藤 | 武今史村 | | | |
| | E | 単位 | | | | | | | | | | | |
| | F | 科目責任者 | | | | | | | | | | | |
| | | | 臨床実習前の到達度 | | | | | | | | | | |

I 倫理・プロフェッショナリズム

・責任ある医療を実践するための倫理観を持ち、それに基づいて行動できる。
 ・患者の利益を重視する患者中心の医療を習得し、実践できる。
 ・生涯にわたり自己研鑽して高い医療水準と誠実さを持ち続けるために、内発的動機による自己学習能力を持ち、応用できる。

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 医の倫理および生命倫理を理解して、適切に行動または判断できる。 | B | B | C | B | B | C | B |
| 2 利益相反等、研究倫理に関する問題を理解して、適切に行動または判断できる。 | B | B | C | B | B | C | B |
| 3 患者や家族のプライバシーに配慮し、守秘義務を厳守することができる。 | B | A | E | B | A | C | A |
| 4 患者中心の医療について理解し、実践できる。 | B | B | C | B | B | C | B |
| 5 内発的動機の重要性を理解して自己学習し、医療の知識、技能、態度を維持向上することができる。 | B | B | F | B | B | C | B |
| 6 社会的に求められる医師像について討論し、目指す医師像を明確にすることができる。 | B | B | D | B | B | C | B |
| 7 社会的使命を果たすため、信頼できる行動をとることができる。 | B | B | D | B | B | C | B |
| 8 患者や家族にはさまざまな価値観があることを認識し、受け容れることができる。 | B | B | D | B | A | C | A |
| 9 同僚や先輩との間で、診療に関する知識や技能を教えあうて共有できる。 | B | B | E | B | B | E | B |
| 10 様々なキャリアの医師と交流して、主体的に自らのキャリアについて考えることができる。 | B | B | E | B | B | E | B |

II コミュニケーション

・思いやりや共感的理解力といったヒューマンコミュニケーション能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。
 ・障害者とコミュニケーションしたり、地域フィールドの中でコミュニケーションしたりする能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。
 ・情報社会を理解して、安全かつ有効に情報ネットワークを活用できる。

| | | | | | | | |
|---|----|----|---|---|---|---|---|
| 1 患者や患者家族とコミュニケーションを通じて、良好な関係を築くことができる。 | B | B | D | B | A | C | A |
| 2 医療チームのメンバーとコミュニケーションを通じて、連携を図ることができる。 | B | B | D | B | B | D | B |
| 3 聴覚障害者などの障害者と手話等でコミュニケーションをとって、円滑な診療をサポートすることができる。 | A | B | F | F | B | F | A |
| 4 地域フィールドの中で、地域住民、行政関係者、医療関係者らとコミュニケーションをとり、社会性を身に付け良好な関係を築くことができる。 | B | B | D | B | B | C | B |
| 5 安全かつ有効に情報ネットワークを活用してコミュニケーションを取ったり、情報を収集したりできる。 | OD | OD | F | A | B | D | B |

III チーム医療

・他の医療従事者の役割を理解し、連携してチーム医療を行う能力とともに、医師としてリーダーシップを発揮してチームビルディングする能力を習得する。

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 医療チームの中で役割を持ち、適切に相談・報告・連絡を行うことができる。 | B | B | F | B | B | F | B |
| 2 他の医療専門職を目指す学生と交流し、それぞれに異なる価値観があることを認識し、受け容れることができる。 | C | B | F | B | A | F | A |
| 3 他の医療専門職との連携を実践できる。 | C | B | F | B | B | D | B |

IV 医学の知識

・最新の基礎科学、基礎医学、臨床医学、社会医学の知識を習得して、応用できる。
 ・医療安全の基礎を学び、予防と対策を講じることができる。

| | | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 物理学・化学・生物学の知識を人体の構造や機能の理解に応用できる。 | B | B | F | B | B | D | B |
| 2 人体の正常構造と機能や生命現象に関する知識を習得して、病態の理解に応用できる。 | B | B | E | B | B | D | B |
| 3 人体に関する正常および病態の知識を診断・治療に応用できる。 | B | B | E | B | B | D | B |
| 4 診療に関わる基本的知識と技能を習得して、臨床実習に実践・応用できる。 | B | B | E | B | B | D | B |
| 5 ガイドラインや論文の情報を活用して、科学的根拠に基づく医療(EBM)を実践できる。 | B | B | E | B | B | D | B |
| 6 疫学、予防、保健、福祉、医療経済といった医療の社会性に関する知識を習得して、地域で応用できる。 | B | B | D | B | B | D | B |
| 7 医療安全の知識を習得して、患者や医療従事者に起こる医療上の事故及び医療関連感染症を防ぐことができる。 | B | A | D | B | A | D | A |

V 診療の実践

・診療に必要な症候・病態について理解するとともに、基本的な診療知識と診療技能を用いて医療面接および身体診察を行い、得られた情報をもとに臨床診断を行い、治療計画を立案することができる。
 ・総合的診療および全人的医療の能力を習得し、実践できる。

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 早期から医療従事者としてのモチベーションを高めて実践的に示すことができる。 | C | B | E | C | E | E | B |
| 2 適切な医療面接で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。 | B | B | F | C | B | C | B |
| 3 身体診察を適切に行って全身状態や身体各部の所見をとり、病状を判断できる。 | B | B | F | C | B | C | B |
| 4 病歴や身体診察の結果から必要な検査を選択し、検査結果を解釈できる。 | B | B | E | C | B | C | B |
| 5 病歴、診察所見、検査結果等の情報を整理して臨床推論を行い、疾患を診断することができる。 | B | B | E | C | B | C | B |
| 6 適切な治療計画を立案することができる。 | B | B | E | C | B | C | B |
| 7 診療録や医療文書を適切に作成できる。 | B | B | F | C | B | F | B |
| 8 病状説明や患者教育に参加できる。 | B | B | E | C | B | C | B |
| 9カンファレンスなどで臨床実習の成果を発表、討論できる。 | B | B | F | C | B | F | B |

VI 知的探究と創造性

・常に知的探究心を持ち、基礎と臨床の連携で涵養されるリサーチマインドを身につけるとともに、実践的に医学研究に応用できる。
 ・イノベーションの重要性を理解して、実践できる。

| | | | | | | | |
|--|----|---|---|---|---|---|----|
| 1 医学・科学研究の成果が社会に貢献している実情を知り、重要性を理解できる。 | B | B | E | B | B | C | B |
| 2 医学的・科学的に意義のある研究課題を見出し、研究に取り組むことができる。 | B | B | F | B | B | F | B |
| 3 データを解析し、論理的に発表・討論してプレゼンテーションできる。 | B | B | C | B | B | D | B |
| 4 臨牀的に意義のある研究課題を見出し、トランスレーショナルリサーチの可能性について探索できる。 | B | B | F | C | B | C | B |
| 5 創造性豊かな医療人となる基礎を身につけて、診療や医学研究に応用できる。 | OD | E | E | C | E | C | OD |
| 6 医療における発明の重要性を理解して、イノベーションを実践できる。 | C | E | E | C | E | C | C |

VII 国際性

・グローバル化に対応できる語学能力と国際感覚を身につけて、応用できる。

| | | | | | | | |
|---------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 英語を母国語とする人と対話ができる。 | C | E | F | F | E | F | C |
| 2 国際的な視点で医学研究の情報を収集し、議論して発信できる。 | C | B | F | F | B | F | B |
| 3 診療英会話を習得して、実践できる。 | C | E | E | F | E | E | C |
| 4 国際交流に関心を持ち、多様な異文化を理解できる。 | B | E | D | B | E | D | B |

VIII 地域医療

・地域社会を大切に思い、地域における医療のニーズを認識したうえで、地域医療に貢献できる。

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 地域住民の健康状態には、家族、地域社会、文化などの社会環境が関与していることを理解できる。 | C | C | C | F | C | C | C |
| 2 地域医療に必要なプライマリケアの考え方や技能を習得し、基礎的事項を実践できる。 | D | C | F | F | C | C | C |
| 3 地域や地域で暮らす人を尊重し、コミュニティと連携して地域医療の向上に貢献できる。 | D | D | F | F | D | D | D |

2019年度 前期定期試験日程表【医学科6年次】

定期試験

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 時間 | 試験会場 |
|---|----|---|---------|-------------|------|
| 4 | 22 | 月 | 医療情報学2 | 9:00～10:00 | 122 |
| | 23 | 火 | 保健予防医学 | 9:00～10:00 | 122 |
| | 26 | 金 | 臨床医学特論2 | 17:00～18:00 | 122 |

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 時間 | 試験会場 |
|----|---|---|-------|----|------|
| 未定 | | | 卒業試験1 | | |
| | | | 卒業試験2 | | |
| | | | 卒業試験3 | | |
| | | | 卒業試験4 | | |
| | | | 卒業試験5 | | |
| | | | 卒業試験6 | | |
| | | | 卒業試験7 | | |

※試験日程は予定です。日程が変更になる場合は再度案内します。

再試験

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 時間 | 試験会場 |
|----|---|---|---------|----|------|
| 未定 | | | 医療情報学2 | | |
| | | | 保健予防医学 | | |
| | | | 臨床医学特論2 | | |

| 月 | 日 | 曜 | 試験科目 | 時間 | 試験会場 |
|----|---|---|-------|----|------|
| 未定 | | | 卒業試験1 | | |
| | | | 卒業試験2 | | |
| | | | 卒業試験3 | | |
| | | | 卒業試験4 | | |
| | | | 卒業試験5 | | |
| | | | 卒業試験6 | | |
| | | | 卒業試験7 | | |

(定期試験を実施しない科目)
 ・臨床実習Ⅱ・・・臨床実習Ⅱ評価シートとの項目どおり

医学科5・6年次目次

5年次通年

| 区分 | 授業科目名 | |
|---------|--------|------------|
| 必修 専門科目 | 臨床実習 I | 手引参照 |

6年次前期

| 区分 | 授業科目名 | |
|---------|---------|------------|
| 必修 専門科目 | 保健予防医学 | 1 |
| 必修 専門科目 | 医療情報学2 | 2 |
| 必修 専門科目 | 臨床医学特論2 | 3 |
| 必修 専門科目 | 臨床実習 II | 手引参照 |

※臨床実習 I・IIについては、オリエンテーションで配布する手引を参照してください。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

保健予防医学

科目到達目標：公衆衛生学、衛生学全般に関する知識を習得し、国家試験に備える。

科目責任者(所属)：尾崎 米厚(環境予防医学)

連絡先：環境予防医学分野 0859-38-6103

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------------------------------|----------------|---------------|--|--|
| 1 | 4/1(月) | 2 | 121 | 保健医療論・健康・疾病・障害と社会環境・保健・医療・福祉・介護、国際保健 | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 医療者にとつて不可欠な健康に対する理解と国際的視野からの健康・疾病・障害への考えを深める。高齢者医療や福祉の特徴と医師の役割を説明できる。 | 健康の定義、歴史の変遷、環境、疾病構造、ライフステージ、QOL、ADL、ノーマライゼーション、医療・社会福祉資源・施設・機能、医事・保健・介護関連法規、国際協力、WHO、ILO、NGO |
| 2 | 4/2(火) | 2 | 121 | 患者の人権・医の倫理、社会と医療 | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 患者の人権と医の倫理、医療と社会の調和についての理解を深める。 | 医の倫理と医師の義務、医師と患者および家族との関係、先端医療技術の社会との調和 |
| 3 | 4/3(水) | 2 | 121 | 生活環境因子・職業性因子と疾患：依存・中毒(アルコール、食中毒など) | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 飲酒や喫煙の依存・中毒、食中毒、有害動物による疾患への理解を深める。 | 食中毒、アルコール依存、ニコチン依存、睡眠薬依存 |
| 4 | 4/4(木) | 1 | 121 | 保健医療論：地域保健、地域医療 | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 地域を意識した医療、保健に対する理解を深める。 | 医療圏、プライマリヘルスケア7、健康増進、地域包括医療、救急医療、へき地医療、健康日本21、健康教育 |
| 5 | 4/4(木) | 2 | 121 | 衛生行政のトピックス | 正林 督章 | 環境予防医学(非常勤講師) | 厚生行政の最新のトピックスについて理解する。 | 感染症対策、新型コロナウイルス、予防接種、新興感染症、肝炎対策、健康増進法、都道府県の衛生行政 |
| 6 | 4/5(金) | 2 | 121 | 感染症対策、精神保健福祉、人口・保健統計 | 金城 文 | 環境予防医学 | 感染症対策の考え方、適用場面、精神保健福祉政策について理解する。 | 感染症対策の基本事項、感染症法、感染経路、集団発生時の調査、精神保健福祉行政の実態、人口動態、人口動態統計 |
| 7 | 4/8(月) | 2 | 122 | 疫学方法論 | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 疫学の方法論を理解し、医療現場の課題解決に対する活用の仕方を理解する。 | 疫学研究方法論、年齢調整・標準化、リスク比、疫学の諸指標、スクリーニング検査、生命表 |
| 8 | 4/9(火) | 2 | 122 | 保健医療論：社会保障制度と医療経済 | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 医療人として習熟しておくべき社会保障制度とそれを取り巻く医療経済への理解を深める。 | 国民医療費、社会福祉、社会保険、医療経済、医療の質 |
| 9 | 4/10(水) | 2 | 121 | 生活習慣とリスク、産業保健 | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 健康の保持増進について理解を深める。産業保健の定義、産業医の職務と労働衛生管理、産業保健の現状と動向を知る。 | 予防医学、健康日本21、健康増進法、産業医、健康管理・作業環境管理・作業管理、業務上疾病、管理体制、許容濃度・管理濃度、労働災害、トータルヘルスマネジメント |
| 10 | 4/11(木) | 1 | 121 | 生活環境因子・職業性因子と疾患：物理的原因、産業保健・職業性疾患 | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 医療現場で頻出する産業医学の知識とそれに関連する多様な疾患への理解を深める。 | 作業関連疾患、作業様態関連障害(VDT、腰痛など)、金属中毒、化学物質中毒環境医学、、騒音障害、気象医学(熱中症など)、振動障害 |
| 11 | 4/11(木) | 2 | 121 | 健康の保持増進、母子保健、成人・老人保健 | 金城 文 | 環境予防医学 | ライフステージに沿った保健活動について理解する。 | 母子保健活動、高齢者保健、介護予防、生活習慣病対策 |
| 12 | 4/12(金) | 2 | 122 | 国民栄養、食品保健、学校保健 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 国民栄養の現状を理解し、食品衛生を維持する方法を知り、学校保健の要点を理解する。 | 国民栄養の現状、国民健康栄養調査、食品衛生法、食品添加物、児童生徒の健康課題、学校保健対策の現状 |
| 13 | 4/15(月) | 2 | 122 | 環境保健 | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 健康影響が考えられる環境問題と制御方法を理解する。 | 地球環境問題、公害、環境保全、廃棄物、環境基本法、環境基準、環境影響評価 |
| 14 | 4/16(火) | 2 | 131 | 聞こえない人の特性とコミュニケーション | 石橋 大吾 | 解剖学(非常勤講師) | 医療従事者として、聞こえない患者にどのように向き合う必要があるか理解を深める。 | 聞こえない人、医療現場 |
| 15 | 4/17(水) | 2 | 121 | 税について一般知識を理解 | 香川 正博 海藤 俊行 | 学部教育 支援室 | 1.国の一般会計における税収の状況と消費税の役割を理解する。 2.社会的医療保険及び介護保険制度と税の関係を理解する。 3.医大生にまつわる税の事例を通じて税制を理解する。 | 1.財政健全化(国の財政状況)、所得・資産・消費における税負担、消費税増税の背景 2.社会保障制度と税制(社会保障と税の一体改革とは) 3.ライフステージにおける税との関わり方(所得税～相続税)、申告納税制度(確定申告の必要な場合) |
| 16 | 4/18(木) | 2 | 121 | 国際保健 | 鮑浦 淳介 | 病態学(非常勤講師) | 国際保健活動の実例を知り将来の進路のひとつとして認識する。 | 国際保健、国際医療協力、眼科疾患、熱帯医学 |

教育ブランドデザインとの関連：1、2

学位授与の方針との関連：1、4

授業のレベル：1(初級)

評価：定期試験

実務経験との関連：国、自治体で関連分野に関わる医師、教員が各自の専門分野に関する講義をおこなう。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

予習、復習：講義内容に沿って、医師国家試験の過去問を予習、復習してください。

医療情報学2

科目到達目標:研修医として臨床現場で必要な医療情報学の考え方が理解できる。

科目責任者(所属教室):近藤 博史(医療情報部)

連絡先:

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------|-------|-----------|---------------------------|------------------------|
| 1 | 4/8(月) | 1 | 122 | 個人情報保護と医療情報システム | 近藤 博史 | 医療情報部 | 個人情報保護と医療情報の扱い方の重要性が理解できる | 個人情報保護、情報漏洩 |
| 2 | 4/8(月) | 5 | 122 | 医療情報とセキュリティ | 近藤 博史 | 医療情報部 | 医療情報とセキュリティが概説できる。 | ISMS、セキュリティ技術 |
| 3 | 4/9(火) | 1 | 122 | 地域医療連携と標準化 | 近藤 博史 | 医療情報部 | 地域医療連携と標準化が説明できる。 | 病診連携、病病連携、標準化、コード、標準規格 |
| 4 | 4/15(月) | 1 | 122 | 先進の医療情報システム | 鈴木 英夫 | 非常勤講師 | 先進の医療情報システム | クラウド、AI、IoT |
| 5 | 4/16(火) | 1 | 122 | 病院情報システムと安全管理 | 近藤 博史 | 医療情報部 | 病院情報システムと安全管理が概説できる。 | フェイルセーフ、インシデント |
| 6 | 4/16(火) | 5 | 122 | 医療経済学基礎 | 近藤 博史 | 医療情報部 | 医療経済学基礎が概説できる。 | 医療費、医療資源 |
| 7 | 4/19(金) | 1 | 122 | 臨床疫学とEBMの基礎 | 近藤 博史 | 医療情報部 | 臨床疫学とEBMの基礎が説明できる。 | メタ分析、交絡、EBM |
| 8 | 4/19(金) | 5 | 122 | 医療における方針選択と判断分析 | 近藤 博史 | 医療情報部 | 医療における方針選択と判断分析が説明できる。 | 決断分析、決断分岐図 |

教育グランドデザインとの関連:3

授業のレベル:3

評価:定期試験100%

参考書:1. 医療情報 第5版、情報処理技術編、医療情報システム編及び医学・医療編、篠原出版、2016年

学位授与方針との関連:4

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

臨床医学特論2

科目到達目標：臨床医学において近年重要性が増している領域の基本知識を習得する。

科目責任者(所属教室)：今村 武史(薬理学・薬物療法学) 連絡先：timamura@tottori-u.ac.jpまでメールください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|---------|---------|----|-----|-------------------|-------|------------------|---|--|
| 漢方医学 | | | | | | | | |
| 1 | 4/8(月) | 3 | 121 | 現代医療における漢方の役割 | 三谷 和男 | 薬理学・薬物療法学(非常勤講師) | 漢方医学の歴史を学び、現代医療における位置づけを理解する。 | 神農本草経、黄帝内経、傷寒論 |
| 2 | 4/11(木) | 4 | 122 | 漢方医学の基本概念と診断法 | 柳原 茂人 | 薬理学・薬物療法学(非常勤講師) | 漢方医学的基本概念を理解し、診断法を学ぶ。 | 陰陽、寒熱、表裏、気血水、五臓論、望診、聞診、切診、腹診 |
| 3 | 4/12(金) | 4 | 121 | 実地臨床における漢方治療 | 井齋 偉矢 | 薬理学・薬物療法学(非常勤講師) | 現代医療における治療薬としての漢方薬使用法を理解する。 | 漢方薬治療、サイエンス漢方、抗炎症作用 |
| 4 | 4/19(金) | 4 | 121 | 和漢薬の薬理 | 上園 保仁 | 薬理学・薬物療法学(非常勤講師) | 和漢薬の成り立ち、種類を学び代表的生薬・処方を理解する。 | 和漢薬、漢方薬、作用機序、処方の基本 |
| 5 | 4/24(水) | 4 | 121 | 循環器内科医の考える漢方治療 | 北村 順 | 薬理学・薬物療法学(非常勤講師) | 漢方をわかりやすい言葉で理解する | 漢方薬、西洋医学との違い |
| 緩和医療 | | | | | | | | |
| 6 | 4/8(月) | 4 | 121 | 緩和医療におけるチーム医療 | 八杉 明子 | 緩和ケア科 | 緩和ケアにおけるチーム医療、緩和ケア病棟、在宅医療、地域連携を理解する。 | チーム医療、メディカルスタッフ、緩和ケア病棟、在宅医療 |
| 7 | 4/9(火) | 3 | 122 | 緩和医療における疼痛管理 | 大槻 明広 | 麻酔科 | オピオイドや鎮痛補助薬、NSAIDsの使用時期と使用法、副作用を理解する。 | オピオイド、NSAIDs、鎮痛補助薬、神経ブロック |
| 8 | 4/9(火) | 4 | 122 | 緩和医療における精神症状管理 | 山梨 豪彦 | 精神科 | 癌患者特有の精神病理を理解し、患者との接し方や対話法を学ぶ。 | 精神腫瘍学、不眠、不安、抑うつ、せん妄、スピリチュアルペイン |
| 9 | 4/12(金) | 3 | 121 | 緩和医療の概念と歴史、症状管理 | 大山 賢治 | がんセンター | 緩和ケアの歴史と医師の役割、消化器・呼吸器症状等に対する治療を理解する | 緩和ケア、嘔気、便秘、腹水、呼吸困難、胸水、腹水、全身倦怠感 |
| 臨床試験・治験 | | | | | | | | |
| 10 | 4/10(水) | 3 | 121 | 臨床試験・治験と薬効評価 | 遠藤 佑輔 | 新規医療研究推進センター | 科学的臨床薬効評価法を理解する。臨床試験・治験の仕組みを理解する。 | I～Ⅲ相試験、バイアス、プラセボ、ランダム化、DBT、医師主導、第Ⅳ相試験 |
| 11 | 4/10(水) | 4 | 121 | 患者由来iPS細胞を用いた創薬展開 | 櫻井 英俊 | 薬理学・薬物療法学(非常勤講師) | 疾患特異的なiPS細胞を用いた創薬手法ならびに倫理的問題について理解する。 | 臨床研究、ヒトiPS細胞、ドラッグリポジショニング、再生医療、生命倫理 |
| 12 | 4/11(木) | 3 | 122 | GCPとIRB | 遠藤 佑輔 | 新規医療研究推進センター | 日・米・欧3極共通のGCP、治験審査委員会について理解する。治験責任・分担医師・CRCの要件や役割を理解する。 | ICH、GCP、治験実施計画書、治験責任医師、CRC、科学的・倫理的妥当性 |
| 13 | 4/18(木) | 3 | 122 | 医薬品開発と倫理 | 今村 武史 | 薬理学・薬物療法学 | 医薬品開発の意義を理解し、研究倫理の諸事項を理解する。 | ヘルシンキ宣言、創薬・育薬、ヒト対象医学研究倫理指針 |
| 14 | 4/18(木) | 4 | 122 | 非臨床と臨床試験・治験 | 今村 武史 | 薬理学・薬物療法学 | 医薬品開発における非臨床試験、非臨床から臨床試験への流れを理解する | 非臨床試験、薬効薬理試験、一般薬理試験、毒性(安全性)試験、治験、 |
| 15 | 4/19(金) | 3 | 121 | 臨床研究とそのデザイン | 尾崎 米厚 | 環境予防医学 | 研究計画を立てるための基礎知識として、観察研究や介入研究について | 観察研究、介入研究、症例報告、コホート研究、ランダム化比較試験、クロスオーバー試験、システマティックレビュー |

教育グラウンドデザインとの関連：1、2、3、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、4

評価：定期試験

授業のレベル：3(応用科目)

実務経験との関連：現役の医師あるいは薬剤師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書：臨床薬理学、入門漢方医学など適宜紹介する。

生命科学科教育学修プログラム

2019年度

1年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度前期 生命科学科授業時間配当表

1年次

| 前 期 | | | | | | | | | | |
|-------|----------------------|----------------------|----------------------|--------------------|--------------|----------------------|----------------------|----------------------|--------------------|--------------|
| 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
| 1 | コミュニケーション英語B | 自然分野(物理学) | キャリア入門 | 教養科目/主題科目(医学と生命科学) | コミュニケーション英語A | コミュニケーション英語B | 自然分野(物理学) | キャリア入門 | 教養科目/主題科目(医学と生命科学) | コミュニケーション英語A |
| 2 | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 健康スポーツ科学実技 | 情報リテラシ | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 健康スポーツ科学実技 | 情報リテラシ |
| 3 | 人体の構造と機能 | 主題科目(発達心理学) | | 健康と生体情報 | 自然分野(生物学) | 人体の構造と機能 | 主題科目(発達心理学) | | 健康と生体情報 | 自然分野(生物学) |
| 4 | 人間発達と健康論 | 外国語独/仏/中/韓 | | 自然分野(数学) | | 人間発達と健康論 | 外国語独/仏/中/韓 | | 自然分野(数学) | |
| 5 | | | 教養科目 | 教養科目 | | | | 教養科目 | 教養科目 | |

2年次

| 前 期 | | | | | | | | | | |
|-------|-------|---------|---------|------------------|----------|-------|---------|------------|------------------|----------|
| 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
| 1 | 病気と病理 | 生命倫理学 | | | | 病気と病理 | 生命倫理学 | | | 社会環境医学 |
| 2 | 保健統計学 | | 分子生物学概論 | 遺伝子ベクター理論 | 病気と微生物 | 保健統計学 | 病態生化学概論 | コミュニケーション法 | 社会環境医学 | 病気と微生物 |
| 3 | | 生命科学概論Ⅱ | 細胞工学 | 基礎神経科学 | 生命科学基礎実習 | | 生命科学概論Ⅱ | 細胞工学 | 基礎神経科学 | 生命科学基礎実習 |
| 4 | 基礎腫瘍学 | 総合英語Ⅰ | 医学英語Ⅰ | 構造生物学ハイオンフォマティクス | 生命科学基礎実習 | 基礎腫瘍学 | 総合英語Ⅰ | 医学英語Ⅰ | 構造生物学ハイオンフォマティクス | 生命科学基礎実習 |
| 5 | | | | | | | | | | |

3年次

| 前 期 | | | | | | | | | | |
|-------|----------|---------|---------|-----------|--------|---------|---------|---------|----------|--------|
| 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
| 1 | 環境衛生学 | 遺伝子制御学 | 内科学概論 | 特別講義Ⅲ | 周産期医学 | 環境衛生学 | 遺伝子制御学 | 内科学概論 | 特別講義Ⅳ | 心の病 |
| 2 | 神経科学セミナー | 神経生物学実習 | 人類遺伝学 | 分子生物学セミナー | 染色体医工学 | | 神経生物学実習 | 人類遺伝学 | 細胞工学セミナー | 染色体医工学 |
| 3 | 神経生物学実習 | 分子生物学実習 | 分子生物学実習 | 外科学概論 | 細胞工学実習 | 神経生物学実習 | 分子生物学実習 | 分子生物学実習 | 外科学概論 | 細胞工学実習 |
| 4 | 神経生物学実習 | 分子生物学実習 | 細胞工学実習 | バイオ技術 | 細胞工学実習 | 神経生物学実習 | 分子生物学実習 | 細胞工学実習 | 老年医学 | 細胞工学実習 |
| 5 | | | | | | | | | | |

4年次

| 前 期 | | | | | | | | | | |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
| 1 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 2 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 3 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 4 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 5 | | | | | | | | | | |

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。

※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

: 医と生命科学科の合同講義

: 生命科学科と看護学と検査技術科学専攻の合同講義

: 生命科学科と検査技術科学専攻の合同講義

2019年度後期 生命科学科授業時間配当表

1年次

| | | 後 期 | | | | | | | | | | |
|---|---|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|----------------|---|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|---------|----------------|-------|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
| 1 | 実践英語B | | | | 教養科目/自然分野(生物学) | 実践英語A | 実践英語B | | | | 教養科目/自然分野(生物学) | 実践英語A |
| 2 | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(物理学・化学)</small> | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(化学)</small> | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(化学)</small> | <small>健康スポーツ科学実技/自然分野(数学)</small> | 生命科学概論I | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(物理学・化学)</small> | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(化学)</small> | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(化学)</small> | <small>健康スポーツ科学実技/自然分野(数学)</small> | 生命科学概論I | | |
| 3 | 教養科目/物理学実験演習 | 栄養と代謝 | 化学実験演習 | | | 教養科目/物理学実験演習 | 栄養と代謝 | 化学実験演習 | | | | |
| 4 | 物理学実験演習 | 外国語独/仏/中/韓 | 化学実験演習 | | | 物理学実験演習 | 外国語独/仏/中/韓 | 化学実験演習 | | | | |
| 5 | | | | 教養科目 | | | | | 教養科目 | | | |

2年次

| | | 後 期 | | | | | | | | | |
|---|---------|-------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|----------|-------------|---|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 臨床心理学 | 生化学 | 組織学 | 生理学 | 遺伝生物学 | 臨床心理学 | 生化学 | 実験動物・倫理学 | 生理学 | 遺伝生物学 | |
| 2 | カウンセリング | 生化学 | 組織学 | 生理学 | | 再生医療学概論 | 生化学 | 遺伝子医療学概論 | 生理学 | 生体情報学概論 | |
| 3 | くすりと作用 | | | システム神経科学 | 免疫学 | くすりと作用 | | | システム神経科学 | 免疫学 | |
| 4 | | 総合英語Ⅱ | 医学英語Ⅱ | 特別講義Ⅰ | 発生生物学 | 実験動物・倫理学 | 総合英語Ⅱ | 医学英語Ⅱ | 特別講義Ⅱ | 発生生物学(生命のみ) | |
| 5 | | | | | | | | | | | |

3年次

| | | 後 期 | | | | | | | | | |
|---|-----------|---------|-------|--------------|-------------|---------|-----------|--------------|-------------|---------|---|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | ゲノム医工学 | | 内科学概論 | 臨床検査学(検査機器論) | 生体防御機構学 | ゲノム医工学 | 内科学概論 | 臨床検査学(検査機器論) | 生体防御機構学 | | |
| 2 | 生体情報学 | | 免疫学実習 | | がんのメカニズムと治療 | 生体情報学 | | 免疫学実習 | がんのメカニズムと治療 | | |
| 3 | 生体情報学実習 | 病態生化学実習 | 免疫学実習 | 外科学概論 | 生体情報学実習 | 生体情報学実習 | 病態生化学実習 | 免疫学実習 | 外科学概論 | 生体情報学実習 | |
| 4 | 生体情報学実習 | 病態生化学実習 | 免疫学実習 | 病態細胞機能学 | 病態生化学実習 | 生体情報学実習 | 病態生化学実習 | 免疫学実習 | 病態細胞機能学 | 病態生化学実習 | |
| 5 | 生体情報学セミナー | | | 特別講義Ⅴ | | | 腫瘍病態学セミナー | 感染防御機構セミナー | 特別講義Ⅵ | 特別講義Ⅶ | |

4年次

| | | 後 期 | | | | | | | | | |
|---|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 2 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 3 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 4 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 5 | | | | | | | | | | | |

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。

※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

: 医学科との合同講義

: 保健学科(看護・検査)との合同講義

: 検査技術科学専攻との合同講義

平成31年度 学年暦七曜表

(鳥取地区)

| | | 前 期 | | | | | | |
|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|
| | | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| 4月 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| | | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| | | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| | | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| | 28 | 29 | 30 | | | | | |
| 5月 | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| | | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |
| 6月 | | | | | | | | 1 |
| | | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| | | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| | | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| | 30 | | | | | | | |
| 7月 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| | | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| | | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| | | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| | 28 | 29 | 30 | 31 | | | | |
| 8月 | | | | | 1 | 2 | 3 | |
| | | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| | | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| 9月 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| | | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| | | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| | 29 | 30 | | | | | | |

| | | 後 期 | | | | | | |
|-----|----|-----|----|----|----|----|----|----|
| | | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| 10月 | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| | | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | | |
| 11月 | | | | | | | 1 | 2 |
| | | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |
| 12月 | | | | | | | | 1 |
| | | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| | | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| | | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| | 30 | 31 | | | | | | |
| 1月 | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| | | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |
| 2月 | | | | | | | | 1 |
| | | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| | | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| | | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| 3月 | | | | | | | | 1 |
| | | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| | | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| | | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| | 30 | 31 | | | | | | |

前期セメスター授業期間(4/9~8/11)

後期セメスター授業期間(10/1~2/10)

第1Q(4/9~6/13)

第2Q(6/14~8/11)

第3Q(10/1~12/2)

第4Q(12/3~2/10)

振替授業日

予備日(予備日は、気象警報の発令等により休講となった授業等の実施にあてる。)

【平成31年度試験期間:参考】

| 学期 | 試験期間 | 対象科目 |
|----|---------------------|-----------------|
| 前期 | 6月5日(水)~6月11日(火) | 第1Q科目 |
| | 8月5日(月)~8月9日(金) | 前期セメスター科目・第2Q科目 |
| 後期 | 11月22日(金)~11月28日(木) | 第3Q科目 |
| | 1月31日(金)~2月6日(木) | 後期セメスター科目・第4Q科目 |

生命科学科1年次目次

前期

| | 区分 | 授業科目名 | |
|----|--------|--------------|----------|
| 必修 | 入門 | 大学入門ゼミ | …… 学シス参照 |
| 必修 | 入門 | 情報リテラシ | …… 学シス参照 |
| 必修 | 入門 | キャリア入門 | …… 学シス参照 |
| 必修 | 外国語 | コミュニケーション英語A | …… 学シス参照 |
| 必修 | 外国語 | コミュニケーション英語B | …… 学シス参照 |
| | 外国語 | ドイツ語基礎 I | …… 学シス参照 |
| 選必 | 外国語 | フランス語基礎 I | …… 学シス参照 |
| | 外国語 | 中国語基礎 I | …… 学シス参照 |
| | 外国語 | 韓国語基礎 I | …… 学シス参照 |
| 必修 | 健康スポーツ | 健康スポーツ科学実技 | …… 学シス参照 |
| 選必 | 専門科目 | 人体の構造と機能 | …… 1 |
| 選必 | 専門科目 | 人間発達と健康論 | …… 2 |
| 選必 | 専門科目 | 健康と生体情報 | …… 3 |

後期

| | 区分 | 授業科目名 | |
|----|----------|------------|----------|
| 選必 | 基幹(実験演習) | 物理学実験演習 | …… 学シス参照 |
| | 基幹(実験演習) | 化学実験演習 | …… 学シス参照 |
| 必修 | 健康スポーツ | 健康スポーツ科学実技 | …… 学シス参照 |
| 必修 | 外国語 | 実践英語A | …… 学シス参照 |
| 必修 | 外国語 | 実践英語B | …… 学シス参照 |
| | 外国語 | ドイツ語基礎 II | …… 学シス参照 |
| 選必 | 外国語 | フランス語基礎 II | …… 学シス参照 |
| | 外国語 | 中国語基礎 II | …… 学シス参照 |
| | 外国語 | 韓国語基礎 II | …… 学シス参照 |
| 選必 | 専門科目 | 栄養と代謝 | …… 4 |
| 必修 | 専門科目 | 生命科学概論 I | …… 5 |

※選択科目: 選択、選択必修科目: 選必、必修科目: 必修は平成31年度入学者を基準としています。

※選択科目については、上記に記載していませんので、注意してください。

※主題、基幹(人文・社会分野)から卒業までに15単位以上修得してください。

※1年次で哲学・倫理学、心理学、芸術入門、文学から4単位以上修得してください。

※1年次で憲法学、政治学、経済学、歴史学から4単位以上修得してください。

※1年次で基幹(自然分野)の数学、物理学、化学、生物学の教科区分から6単位以上修得してください。

※1年次で基幹(実験演習分野)から2単位以上修得してください。

※選必の外国語は前期と後期で同じ言語を修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

※学シス参照は、学務支援システムのシラバスを参照してください。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

人体の構造と機能

到達目標：医学の基盤として人体の構造について学ぶ。

科目責任者(所属)：森 徹自(生体制御学)

連絡先：E-mail mori-te@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|------|----------|------|-----------|----------------------|--------------------------|
| 1 | 4/15(月) | 3 | 共C21 | 解剖学概論 | 森 徹自 | 生体制御学 | 解剖学とは何かを理解する。 | 解剖学、組織学 |
| 2 | 4/22(月) | 3 | 共C21 | 運動器系1 | 森 徹自 | 生体制御学 | からだの支持と運動を理解する。 | 骨、関節、運動 |
| 3 | 5/7(火) | 3 | 共C21 | 運動器系2 | 森 徹自 | 生体制御学 | からだの支持と運動を理解する。 | 骨格筋、運動 |
| 4 | 5/13(月) | 3 | 共C21 | 循環器系1 | 森 徹自 | 生体制御学 | 脈管系の構造と機能を理解する。 | 心臓、動脈、静脈 |
| 5 | 5/20(月) | 3 | 共C21 | 循環器系2 | 森 徹自 | 生体制御学 | 脈管系の構造と機能を理解する。 | リンパ管、リンパ節、胸腺、脾臓、扁桃、免疫 |
| 6 | 5/27(月) | 3 | 共C21 | 消化器系1 | 森 徹自 | 生体制御学 | 消化管の構造と機能を理解する。 | 消化管 |
| 7 | 6/3(月) | 3 | 共C21 | 消化器系2 | 森 徹自 | 生体制御学 | 消化器系実質臓器の構造と機能を理解する。 | 肝臓、胆嚢、膵臓 |
| 8 | 6/10(月) | 3 | 共C21 | 呼吸器系 | 森 徹自 | 生体制御学 | 呼吸器系の構造と機能を理解する。 | 喉頭、気管、肺 |
| 9 | 6/17(月) | 3 | 共C21 | 泌尿・生殖器系1 | 森 徹自 | 生体制御学 | 男性生殖器の構造と機能を理解する。 | 腎臓、尿管、膀胱、尿道、男性生殖器、精子 |
| 10 | 6/24(月) | 3 | 共C21 | 泌尿・生殖器系2 | 森 徹自 | 生体制御学 | 女性生殖器の構造と機能を理解する。 | 腎臓、尿管、膀胱、尿道、女性生殖器、卵子 |
| 11 | 7/1(月) | 3 | 共C21 | 内分泌系 | 森 徹自 | 生体制御学 | 内分泌系の構造と機能を理解する。 | 視床下部、下垂体、副腎、甲状腺、上皮小体、松果体 |
| 12 | 7/8(月) | 3 | 共C21 | 神経系1 | 森 徹自 | 生体制御学 | 脳の構造と機能を理解する。 | 脳、脊髄 |
| 13 | 7/19(金) | 3 | 共C21 | 神経系2 | 森 徹自 | 生体制御学 | 末梢神経系の構造と機能を理解する。 | 脳脊髄神経、交感神経、副交感神経 |
| 14 | 7/22(月) | 3 | 共C21 | 神経系3 | 森 徹自 | 生体制御学 | 感覚受容器と情報の伝達路を理解する。 | 視覚、聴覚、平衡覚、味覚、伝導路 |
| 15 | 7/29(月) | 3 | 共C21 | 発生学概論 | 森 徹自 | 生体制御学 | 人体の発生機序を理解する。 | 受精、外胚葉、中胚葉、内胚葉 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連：2、3、4、5

学位授与の方針との関連：1、2、3

授業のレベル：2

評価：小テスト5%、レポート25%、定期試験：70%

教科書：入門人体解剖学 改訂第5版 藤田 恒夫 南江堂

参考書：トートラ人体解剖生理学 原書8版 丸善出版

人間発達と健康論

科目到達目標: 胎児から老年期までの人間の成長と発達について理解し、それに伴う健康問題について述べることができる。

科目責任者(所属): 花木 啓一(母性・小児家族看護学)

連絡先: 6322

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|------|-------------------|----------------|------------|---------------------------|---------------------------|
| 1 | 4/15(月) | 4 | 共C21 | 人間発達・ライフサイクル・成育医療 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 人間発達と医療の関係が理解できる。 | 成長と発達、ライフサイクル、成育医療 |
| 2 | 4/22(月) | 4 | 共C21 | 思春期の心と身体 | 鈴木 康江 大島 麻美 | 母性・小児家族看護学 | 思春期の特徴と健康問題が理解できる。 | 思春期、第2次性徴、ピアカウンセリング、性感感染症 |
| 3 | 5/7(火) | 4 | 共C21 | 妊娠 | 鈴木 康江 | 母性・小児家族看護学 | 妊娠の成立と望まない妊娠を避ける方法が理解できる。 | 妊娠のメカニズム、避妊 |
| 4 | 5/13(月) | 4 | 共C21 | 新生児とは | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 新生児の特徴と生理を理解できる | 周生期、外界への適応、アプガースコア |
| 5 | 5/20(月) | 4 | 共C21 | 出産、育児、母子の絆形成 | 佐々木 くみ子 | 母性・小児家族看護学 | 出産と育児、母子の絆形成が理解できる。 | 周産期、家族の形成 |
| 6 | 5/27(月) | 4 | 共C21 | 小児の心と身体(1) | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 小児の心身の発達とその異常が理解できる。 | 基本的な生活習慣、しつけ、遊び、心の発達、事故 |
| 7 | 6/3(月) | 4 | 共C21 | 小児の心と身体(2) | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 小児の心身の発達とその異常が理解できる。 | 基本的な生活習慣、しつけ、遊び、心の発達、事故 |
| 8 | 6/10(月) | 4 | 共C21 | 乳幼児の栄養と身体発育 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 乳幼児の身体発達とその評価方法が理解できる。 | 成長曲線、臓器別の発達 |
| 9 | 6/17(月) | 4 | 共C21 | 乳幼児の運動発達 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 乳幼児の運動機能の発達とその評価方法が理解できる。 | 原始反射、粗大運動発達、微細運動発達 |
| 10 | 6/24(月) | 4 | 共C21 | 乳幼児期の心理・社会的発達 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 乳幼児期の心理・社会的発達とその異常が理解できる。 | 精神発達、社会性の獲得、軽度発達障害 |
| 11 | 7/1(月) | 4 | 共C21 | 成人期の健康問題 | 萩野 浩 | 基礎看護学 | 成人期の健康について理解できる | 運動器の健康、骨量、ロコモティブシンドローム |
| 12 | 7/8(月) | 4 | 共C21 | 老年期の身体と心(1) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 老年期の身体的変化が理解できる。 | 加齢による身体的変化 |
| 13 | 7/19(金) | 4 | 共C21 | 学童期の心と身体 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 学童期の特徴と健康問題が理解できる。 | 身体発育、心理社会的発達、学校と家庭 |
| 14 | 7/22(月) | 4 | 共C21 | 人間発達と医療・小児疾病の特徴 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 人間発達と医療、小児疾病について理解できる | 人間発達論、小児疾病 |
| 15 | 7/29(月) | 4 | 共C21 | 老年期の身体と心(2) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 高齢者の発達課題と多様性が理解できる。 | 高齢者の発達課題、生きてきた人生 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連: 1、2、6、7

学位授与の方針との関連: 1、4

授業のレベル: 2

評価: レポート 80%、小テスト 20%

実務経験との関連: 胎児期から老年期の健康問題についての支援経験がある看護師・医師が講義する。

健康と生体情報

科目到達目標:人体の生理機能を理解する(神経系を除く)。

科目責任者(所属):二宮 治明(生体制御学)

連絡先:ninomiya@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|------|---------|--------|-----------|---------------|-------------|
| 1 | 4/11(木) | 3 | 共C21 | 内分泌 I | 二宮 治明 | 生体制御学 | 内分泌系の機能を理解する。 | 下垂体 |
| 2 | 4/18(木) | 3 | 共C21 | 内分泌 II | 二宮 治明 | 生体制御学 | 内分泌系の機能を理解する。 | 甲状腺、副腎 |
| 3 | 4/25(木) | 3 | 共C21 | 内分泌 III | 二宮 治明 | 生体制御学 | 内分泌系の機能を理解する。 | 膵臓 |
| 4 | 5/9(木) | 3 | 共C21 | 消化 I | 二宮 治明 | 生体制御学 | 消化器系の機能を理解する。 | 口腔、食道、胃 |
| 5 | 5/16(木) | 3 | 共C21 | 消化 II | 二宮 治明 | 生体制御学 | 消化器系の機能を理解する。 | 肝、胆、膵、小腸、大腸 |
| 6 | 5/23(木) | 3 | 共C21 | 循環 I | 二宮 治明 | 生体制御学 | 心血管系の機能を理解する。 | 血液循環、刺激伝達系 |
| 7 | 5/30(木) | 3 | 共C21 | 循環 II | 二宮 治明 | 生体制御学 | 心血管系の機能を理解する。 | 心周期、心拍出量、血管 |
| 8 | 6/6(木) | 3 | 共C21 | 呼吸 I | 二宮 治明 | 生体制御学 | 呼吸器系の機能を理解する。 | 気道、肺 |
| 9 | 6/20(木) | 3 | 共C21 | 呼吸 II | 二宮 治明 | 生体制御学 | 呼吸器系の機能を理解する。 | ガスの運搬 |
| 10 | 6/27(木) | 3 | 共C21 | 血液 I | 二宮 治明 | 生体制御学 | 血液の機能を理解する。 | 赤血球 |
| 11 | 7/4(木) | 3 | 共C21 | 血液 II | 二宮 治明 | 生体制御学 | 血液の機能を理解する。 | 白血球、血小板 |
| 12 | 7/11(木) | 3 | 共C21 | 腎臓 I | 二宮 治明 | 生体制御学 | 腎臓の機能を理解する。 | 糸球体ろ過 |
| 13 | 7/18(木) | 3 | 共C21 | 腎臓 II | 二宮 治明 | 生体制御学 | 腎臓の機能を理解する。 | 尿細管再吸収・分泌 |
| 14 | 7/25(木) | 3 | 共C21 | 体液 | 仲宗根 眞恵 | 生体制御学 | 体液の機能を理解する。 | 水、電解質、酸塩基平衡 |
| 15 | 8/1(木) | 3 | 共C21 | 生殖器 | 仲宗根 眞恵 | 生体制御学 | 生殖器の機能を理解する。 | 精巣、卵巣 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:2、5

学位授与の方針との関連:2

授業のレベル:1

評価:定期試験 100%

実務経験との関連:現役の研究者がその経験を活かし、専門分野に関する講義を行う。

教科書:N教授の生理学講義ノート、二宮治明 著、日本医事新報社、2016年

参考書:人体の正常構造と機能 第3版、日本医事新報社、2017年

栄養と代謝

到達目標: 生体構成分子を化学的に理解するとともに、糖質、たんぱく質、脂質の消化、吸収および細胞内代謝を理解する。

科目責任者(所属): 片岡 英幸 (成人・老人看護学)

連絡先: hkataoka@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講義分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|------|-------------------|-------|----------|--|--|
| 1 | 10/1(火) | 3 | 共C21 | 生化学の意義 生体分子の概要 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 栄養生化学の概要、生体構成分子の種類を説明できる。 | 栄養素、日本人の食事摂取基準、生体分子 |
| 2 | 10/8(火) | 3 | 共C21 | アミノ酸、タンパク質 | 上田 悦子 | 生体制御学 | タンパク質の生理的機能、アミノ酸の基本構造と性質、タンパク質の構造を説明できる。 | アミノ酸、両性イオン、等電点、ペプチド結合、一次構造、二次構造、αヘリックス、β構造、三次構造、四次構造、変性 |
| 3 | 10/15(火) | 3 | 共C21 | 酵素 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 酵素の定義、命名法、反応様式による分類、酵素反応の特徴を説明できる。 | 酵素活性、基質、反応速度、補酵素、補因子、ミカエリス定数、競合阻害、非競合阻害、不競合阻害、アロステリック酵素、アイソザイム |
| 4 | 10/29(火) | 3 | 共C21 | 糖質 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 糖質の定義、生体における役割、命名法、化学的性質を説明できる。 | 単糖類、オリゴ糖類、多糖類、誘導体、グルコサミン/グリカン、プロテオグリカン |
| 5 | 11/5(火) | 3 | 共C21 | 脂質 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 脂質の定義、生体における役割、種類と基本構造を説明できる。 | 単糖脂質、複合脂質、飽和脂肪酸、不飽和脂肪酸、過酸化脂質、トリアシド、コレステロール、リン脂質、ステロイド、リポタンパク質 |
| 6 | 11/12(火) | 3 | 共C21 | 生体膜 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 生体膜の構造と機能を説明できる。 | 生体膜、脂質二重層、リン脂質、エンドサイトーシス、エキソサイトーシス、受動輸送、能動輸送、受容体 |
| 7 | 11/19(火) | 3 | 共C21 | 核酸 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 核酸、基本構造と役割を説明できる。 | ヌクレオチド、ヌクレオチド、リボース、デオキシリボース、DNA、mRNA、tRNA、rRNA、塩基対 |
| 8 | 11/26(火) | 3 | 共C21 | ビタミン、無機質 | 上田 悦子 | 生体制御学 | ビタミン、無機質の種類と機能を説明できる。 | ビタミンA、ビタミンD、ビタミンE、ビタミンK、ビタミンB群、ビタミンC、過剰症、欠乏症、主要無機質、微量元素 |
| 9 | 12/3(火) | 3 | 共C21 | エネルギー代謝 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 生体内における酸化還元反応によるエネルギー獲得について説明できる。 | 高エネルギー化合物、ミトコンドリア電子伝達系、酸化リン酸化、酸化還元酵素、活性酸素、酸素ラジカル/カスパーゼ |
| 10 | 12/10(火) | 3 | 共C21 | 糖の代謝 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 糖の代謝について理解できる。 | 解糖系、クエン酸回路、糖新生、ペントースリン酸回路 |
| 11 | 12/17(火) | 3 | 共C21 | 脂質の代謝 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 脂質の代謝について説明できる。 | リポ蛋白、コレステロール、脂肪酸、β酸化、リン脂質 |
| 12 | 12/24(火) | 3 | 共C21 | アミノ酸の代謝 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | アミノ酸の代謝について説明できる。 | アミノ酸、脱アミノ、尿素回路 |
| 13 | 1/7(火) | 3 | 共C21 | 核酸の代謝、DNA複製、修復 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 核酸の代謝、DNA複製、修復 | プリン環、ピリミジン環、de novo合成、サルベージ経路 |
| 14 | 1/21(火) | 3 | 共C21 | 転写、翻訳、タンパク質の合成 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | DNA複製、修復、転写、翻訳、タンパク質の合成を理解する。 | 転写、翻訳、タンパク質合成 |
| 15 | 1/28(火) | 3 | 共C21 | まとめ | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 栄養と代謝が理解できる。 | 栄養と代謝全般テスト |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プランドデザインとの関連: 2, 3

学位授与の方針との関連: 1

授業のレベル: 2

実務経験との関連: 実務経験を活かし講義を行う

評価: 定期試験の結果により評価する。

各担当者が出題し、それぞれの配点は担当時間に比例するよう配分する。

教科書: 1. 生化学(新スタンダード栄養・食物シリーズ)(東京化学同人)

参考書: 1. シンプル生化学(南江堂) 2. はじめの一步の生化学・分子生物学(羊土社) 3. 基礎からしっかり学ぶ生化学(羊土社)

生命科学概論 I

科目到達目標:生命科学研究を実際の研究者が提示することで、最新の情報を理解すると共に常識にとらわれられことなく真理を探究する態度を身につける。

科目責任者(所属):生命科学科教育担当

連絡先:医学部教務係に問い合わせること

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|------|------------------------|-------|-----------|---|-----------------------------------|
| 1 | 10/4(金) | 2 | 共C32 | 生命科学と創薬 | 香月 康宏 | 遺伝子機能工学 | 薬が生まれるまでのプロセスを理解できる。 | P450, 毒性、薬物動態、モデル動物 |
| 2 | 10/11(金) | 2 | 共C32 | 腸内細菌叢と精神疾患 | 平塚 正治 | 細胞工学 | 腸内環境の変化が中枢神経系に及ぼす作用を理解できる。 | 精神疾患、発生、神経細胞、グリア細胞 |
| 3 | 10/18(金) | 2 | 共C32 | 再生生物学ことはじめ | 竹内 隆 | 生体情報学 | 動物の持つ組織・器官の再生能力の基礎を理解する。 | 再生、分化能、細胞増殖、進化、再生医療 |
| 4 | 10/25(金) | 2 | 共C32 | 再生生物学の謎 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 個体における器官再生について謎を探し、その解決法を発想する。 | レナズ再生、分化転換、老化、がん、仮説、実証、発想力 |
| 5 | 11/1(金) | 2 | 共C32 | 安全衛生管理 | 柏木 明子 | 安全衛生管理室 | 研究等、大学生活におけるリスクと安全衛生管理を理解する。 | 労働安全衛生法、5S活動、危険予知、リスクアセスメント |
| 6 | 11/8(金) | 2 | 共C32 | RNAの世界 | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | RNA機能の理解から多彩な生命現象を理解できる。 | RNA、遺伝子発現、エピジェネティクス、X染色体不活性化、がん |
| 7 | 11/15(金) | 2 | 共C32 | 酸化と疾患 | 岡田 太 | 病態生化学 | 酸化ストレスと疾患の成り立ちを理解できる | 活性酸素、活性窒素、がん |
| 8 | 11/22(金) | 2 | 共C32 | 生物と非線形力学 | 亀山 克朗 | 生体高次機能学 | 生物のふるまいを数学的にどう記述し解析するか、非線形力学の初歩を理解できる。 | 差分方程式、カオス |
| 9 | 12/6(金) | 2 | 共C32 | 最も優れた動物 | 林 真一 | 免疫学 | 自分の研究に最適な研究対象を選択できる。 | 酵母、線虫、ハエ、マウス、ヒト |
| 10 | 12/13(金) | 2 | 共C32 | 変化する脳 | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | 脳機能の発達や機能回復の過程に経験が与える影響とそのメカニズムの概要を理解できる。 | 経験依存性、再生、可塑性 |
| 11 | 12/20(金) | 2 | 共C32 | 細胞内に見られるトランスクリプションシステム | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 細胞内の物質輸送機構の基本原理を理解できる。 | オルガネラ、エキソソーム、エスコートタンパク質、小胞輸送 |
| 12 | 12/25(水) | 2 | 共C32 | 樹状細胞と免疫 | 吉野 三也 | 免疫学 | 免疫系の中での提示者と作業者の関係を考える。 | 樹状細胞、T/Bリンパ球、病原体 |
| 13 | 1/10(金) | 2 | 共C32 | 遺伝子の転写を調節する方法 | 堀 直裕 | 分子生物学 | 遺伝子の転写を調節するDNA配列には様々なものがあることを理解する。 | エンハンサー、サイレンサー、インスレーター、染色体DNAの核内構造 |
| 14 | 1/16(木) | 2 | 共C32 | 生体の炎症応答 | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 感染などに対する生体応答が理解できる。 | 自然免疫、炎症、インフラマソーム、NF-κB |
| 15 | 1/24(金) | 2 | 共C32 | 難治がんへの挑戦 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | がん治療の最大の壁が「転移」であることおよびそれを予防するための研究の現状を理解する。 | がん転移、革新的治療薬開発、がんモデル動物 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4、7
学位授与の方針との関連:1、2、3、4
授業のレベル:1

評価:レポート80%、小試験20%で評価する。

実務経験との関連:第5回は大学で安全衛生管理業務に携わる教員がその経験を活かし、適切な安全衛生管理法を講義する。

参考書:細胞の分子生物学(第6版)、ニュートン・プレス、2017年

生命科学科教育学修プログラム

2019年度

2年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度前期 生命科学科授業時間配当表

1年次

| | | 前 期 | | | | | | | | | |
|---|----------------------|----------------------|----------------------|--------------------|--------------|--------------|----------------------|----------------------|----------------------|--------------|--------------|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | コミュニケーション英語B | 自然分野(物理学) | キャリア入門 | 教養科目/主題科目(医学と生命科学) | コミュニケーション英語A | コミュニケーション英語B | 自然分野(物理学) | キャリア入門 | 教養科目/主題科目(医学と生命科学) | コミュニケーション英語A | コミュニケーション英語A |
| 2 | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 健康スポーツ科学実技 | 情報リテラシ | 情報リテラシ | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 健康スポーツ科学実技 | 情報リテラシ |
| 3 | 人体の構造と機能 | 主題科目(発達心理学) | | 健康と生体情報 | 自然分野(生物学) | 自然分野(生物学) | 人体の構造と機能 | 主題科目(発達心理学) | | 健康と生体情報 | 自然分野(生物学) |
| 4 | 人間発達と健康論 | 外国語独/仏/中/韓 | | 自然分野(数学) | | | 人間発達と健康論 | 外国語独/仏/中/韓 | | 自然分野(数学) | |
| 5 | | | 教養科目 | 教養科目 | | | | | 教養科目 | 教養科目 | |

2年次

| | | 前 期 | | | | | | | | | |
|---|-------|---------|-------|-------------------|-----------|--------|-------|---------|------------|-------------------|----------|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 病気と病理 | 生命倫理学 | | | | | 病気と病理 | 生命倫理学 | | | 社会環境医学 |
| 2 | 保健統計学 | | | 分子生物学概論 | 遺伝子ベクター理論 | 病気と微生物 | 保健統計学 | 病態生化学概論 | コミュニケーション法 | 社会環境医学 | 病気と微生物 |
| 3 | | 生命科学概論Ⅱ | 細胞工学 | 基礎神経科学 | 生命科学基礎実習 | | | 生命科学概論Ⅱ | 細胞工学 | 基礎神経科学 | 生命科学基礎実習 |
| 4 | 基礎腫瘍学 | 総合英語Ⅰ | 医学英語Ⅰ | 構造生物学ハイインフォームティクス | 生命科学基礎実習 | | 基礎腫瘍学 | 総合英語Ⅰ | 医学英語Ⅰ | 構造生物学ハイインフォームティクス | 生命科学基礎実習 |
| 5 | | | | | | | | | | | |

3年次

| | | 前 期 | | | | | | | | | |
|---|----------|---------|---------|-----------|--------|--------|---------|---------|----------|--------|--------|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 環境衛生学 | 遺伝子制御学 | 内科学概論 | 特別講義Ⅲ | 周産期医学 | 周産期医学 | 環境衛生学 | 遺伝子制御学 | 内科学概論 | 特別講義Ⅳ | 心の病 |
| 2 | 神経科学セミナー | 神経生物学実習 | 人類遺伝学 | 分子生物学セミナー | 染色体医工学 | 染色体医工学 | 神経生物学実習 | 人類遺伝学 | 細胞工学セミナー | 染色体医工学 | 染色体医工学 |
| 3 | 神経生物学実習 | 分子生物学実習 | 分子生物学実習 | 外科学概論 | 細胞工学実習 | 細胞工学実習 | 神経生物学実習 | 分子生物学実習 | 分子生物学実習 | 外科学概論 | 細胞工学実習 |
| 4 | 神経生物学実習 | 分子生物学実習 | 細胞工学実習 | バイオ技術 | 細胞工学実習 | 細胞工学実習 | 神経生物学実習 | 分子生物学実習 | 細胞工学実習 | 老年医学 | 細胞工学実習 |
| 5 | | | | | | | | | | | |

4年次

| | | 前 期 | | | | | | | | | |
|---|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 2 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 3 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 4 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 5 | | | | | | | | | | | |

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。

※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

: 医と生命科学科の合同講義

: 生命科学科と看護学と検査技術科学専攻の合同講義

: 生命科学科と検査技術科学専攻の合同講義

2019年度後期 生命科学科授業時間配当表

1年次

| | | 後 期 | | | | | | | | | | |
|---|---|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|----------------|---|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|---------|----------------|-------|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
| 1 | 実践英語B | | | | 教養科目/自然分野(生物学) | 実践英語A | 実践英語B | | | | 教養科目/自然分野(生物学) | 実践英語A |
| 2 | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(物理学・化学)</small> | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(化学)</small> | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(化学)</small> | <small>健康スポーツ科学実技/自然分野(数学)</small> | 生命科学概論I | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(物理学・化学)</small> | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(化学)</small> | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(化学)</small> | <small>健康スポーツ科学実技/自然分野(数学)</small> | 生命科学概論I | | |
| 3 | 教養科目/物理学実験演習 | 栄養と代謝 | 化学実験演習 | | | 教養科目/物理学実験演習 | 栄養と代謝 | 化学実験演習 | | | | |
| 4 | 物理学実験演習 | 外国語独/仏/中/韓 | 化学実験演習 | | | 物理学実験演習 | 外国語独/仏/中/韓 | 化学実験演習 | | | | |
| 5 | | | | 教養科目 | | | | | 教養科目 | | | |

2年次

| | | 後 期 | | | | | | | | | |
|---|---------|-------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|----------|-------------|---|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 臨床心理学 | 生化学 | 組織学 | 生理学 | 遺伝生物学 | 臨床心理学 | 生化学 | 実験動物・倫理学 | 生理学 | 遺伝生物学 | |
| 2 | カウンセリング | 生化学 | 組織学 | 生理学 | | 再生医療学概論 | 生化学 | 遺伝子医療学概論 | 生理学 | 生体情報学概論 | |
| 3 | くすり与作用 | | | システム神経科学 | 免疫学 | くすり与作用 | | | システム神経科学 | 免疫学 | |
| 4 | | 総合英語Ⅱ | 医学英語Ⅱ | 特別講義Ⅰ | 発生生物学 | 実験動物・倫理学 | 総合英語Ⅱ | 医学英語Ⅱ | 特別講義Ⅱ | 発生生物学(生命のみ) | |
| 5 | | | | | | | | | | | |

3年次

| | | 後 期 | | | | | | | | | |
|---|-----------|---------|-------|--------------|-------------|---------|-----------|------------|--------------|-------------|---|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | ゲノム医工学 | | 内科学概論 | 臨床検査学(検査機器論) | 生体防御機構学 | ゲノム医工学 | | 内科学概論 | 臨床検査学(検査機器論) | 生体防御機構学 | |
| 2 | 生体情報学 | | 免疫学実習 | | がんのメカニズムと治療 | 生体情報学 | | 免疫学実習 | | がんのメカニズムと治療 | |
| 3 | 生体情報学実習 | 病態生化学実習 | 免疫学実習 | 外科学概論 | 生体情報学実習 | 生体情報学実習 | 病態生化学実習 | 免疫学実習 | 外科学概論 | 生体情報学実習 | |
| 4 | 生体情報学実習 | 病態生化学実習 | 免疫学実習 | 病態細胞機能学 | 病態生化学実習 | 生体情報学実習 | 病態生化学実習 | 免疫学実習 | 病態細胞機能学 | 病態生化学実習 | |
| 5 | 生体情報学セミナー | | | 特別講義Ⅴ | | | 腫瘍病態学セミナー | 感染防御機構セミナー | 特別講義Ⅵ | 特別講義Ⅶ | |

4年次

| | | 後 期 | | | | | | | | | |
|---|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 2 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 3 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 4 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 5 | | | | | | | | | | | |

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。

※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

: 医学科との合同講義

: 保健学科(看護・検査)との合同講義

: 検査技術科学専攻との合同講義

2019年度・七曜表

(生命科学科2年次)

16週制

| | 前 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 2 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 3 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 4 |
| | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 5 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 5 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 6 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 7 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 8 |
| 6 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 10 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 11 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 12 |
| 7 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 13 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 15 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 16・試 |
| 8 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 試 |
| | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 再試 |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |
| 9 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | | | | | | |

| | 後 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 10 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 2 |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 3 |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 4 |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 5 |
| 11 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 6 |
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 7 |
| | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 8 |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 9 |
| 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10 |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 11 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 12 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 13 |
| 1 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 14 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 15 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 16 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 17・試 |
| 2 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 試 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 再試 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| 30 | 31 | | | | | | | |
| 3 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | 31 | | | | | |

備考

- ◇ 前年度3月末営業日 進級生オリエンテーション
- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月24日(水) 定期試験開始
- ◇ 8月6日(火) 定期試験終了
- ◇ 8月7日(水) 再試験期間開始
- ◇ 8月20日(火) 再試験期間終了
- ◇ 未 定 TOEIC(進級生対象)
- ◇ 未 定 大学入門ゼミ(保)
- ◇ 未 定 大学入門ゼミ(生)

- ◇ 11月6日(水) 月曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 月曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月28日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了

| | | | | | | | | | | |
|----|--|------|--|------|--|------|--|------|--|------|
| Q1 | | 月曜授業 | | 火曜授業 | | 水曜授業 | | 木曜授業 | | 金曜授業 |
| Q2 | | 月曜授業 | | 火曜授業 | | 水曜授業 | | 木曜授業 | | 金曜授業 |

生命科学科2年次目次

前期

| | 区分 | 授業科目名 | | |
|----|----------|--------------------|-------|----|
| 必修 | 基幹(人文社会) | 生命倫理学 | | 1 |
| 必修 | 基幹(自然) | 保健統計学 | | 2 |
| 必修 | 外国語 | 総合英語Ⅰ | | 3 |
| 必修 | 外国語 | 医学英語Ⅰ | | 4 |
| 必修 | 専門科目 | 基礎腫瘍学 | | 5 |
| 必修 | 専門科目 | 社会環境医学 | | 6 |
| 選必 | 専門科目 | 病気と微生物 | | 7 |
| 選必 | 専門科目 | 病気と病理 | | 8 |
| 必修 | 専門科目 | 生命科学概論Ⅱ | | 9 |
| 選必 | 専門科目 | コミュニケーション法 | | 10 |
| 選必 | 専門科目 | 遺伝子ベクター理論 | | 11 |
| 必修 | 専門科目 | 生命科学基礎実習 | | 12 |
| 必修 | 専門科目 | 分子生物学概論 | | 13 |
| 必修 | 専門科目 | 病態生化学概論 | | 14 |
| 選必 | 専門科目 | 構造生物学・バイオインフォマティクス | | 15 |
| 必修 | 専門科目 | 細胞工学 | | 16 |
| 必修 | 専門科目 | 基礎神経科学 | | 17 |

後期

| | 区分 | 授業科目名 | | |
|----|----------|----------|-------|---------|
| 必修 | 基幹(人文社会) | 臨床心理学 | | 18 |
| 選必 | 主題 | カウンセリング | | 19 |
| 必修 | 外国語 | 総合英語Ⅱ | | 20 |
| 必修 | 外国語 | 医学英語Ⅱ | | 21 |
| 必修 | 専門科目 | 実験動物・倫理学 | | 22 |
| 必修 | 専門科目 | 組織学 | | 23 |
| 必修 | 専門科目 | 生理学 | | 24 ~ 25 |
| 必修 | 専門科目 | 生化学 | | 26 ~ 27 |
| 選必 | 専門科目 | くすりと作用 | | 28 |
| 必修 | 専門科目 | 生体情報学概論 | | 29 |
| 選必 | 専門科目 | 遺伝生物学 | | 30 |
| 選必 | 専門科目 | 遺伝子医療学概論 | | 31 |
| 選必 | 専門科目 | 再生医療学概論 | | 32 |
| 必修 | 専門科目 | 免疫学 | | 33 |
| 必修 | 専門科目 | 発生生物学 | | 34 |
| 必修 | 専門科目 | システム神経科学 | | 35 |
| 必修 | 専門科目 | 特別講義Ⅰ | | 36 |
| 必修 | 専門科目 | 特別講義Ⅱ | | 36 |

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は平成30年度入学者を基準としています。

※主題、基幹(人文・社会分野)から卒業までに15単位以上修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

生命倫理学(生命倫理)

科目到達目標：現代の生命倫理の諸問題について一通りの知識を得るとともに、将来の医療従事者として今後自分自身でさまざまな問題について主体的に取り組んでいくための「考える習慣」を身につける。

科目責任者(所属)：安藤 泰至(基礎看護学)

連絡先：アレスコ棟1F102 安藤研究室 ando@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|------------------------|-------|-----------|---|---|
| 1 | 4/2(火) | 1 | 211 | 「医療」とはなにか？ | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | 倫理とはきわめて日常的な問題であることを理解するとともに、バイオエシックス(生命倫理学)の成立の歴史についての基本的知識、および今日「生命倫理」で論争になっているさまざまな問題に共通する背景についての大まかな認識を持つこと。 | 医療とはなにか、QOL(生活の質)、生命倫理問題 |
| 2 | 4/9(火) | 1 | 211 | バイオエシックス(生命倫理学)の成立と発展 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | バイオエシックス、医療の変貌、患者の権利運動 |
| 3 | 4/16(火) | 1 | 211 | インフォームド・コンセントと患者の自己決定権 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | インフォームド・コンセント、身体への侵襲、「法理」の概念、パターナリズム、患者の自己決定権 |
| 4 | 4/23(火) | 1 | 211 | 医学と戦争—戦時中の医学犯罪 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 戦争と「人体実験」犯罪、731部隊、ナチスドイツの医学研究 |
| 5 | 5/14(火) | 1 | 211 | 人体実験の倫理 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 戦後も続く非倫理的人体実験、被験者保護、ヘルシンキ宣言、治療と研究の区別、臨床研究の規制 |
| 6 | 5/21(火) | 1 | 211 | 医療プロフェッションと「患者の権利」擁護 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 医療プロフェッション、専門職の倫理綱領、ジュネーヴ宣言、人権尊重と人権擁護の違い |
| 7 | 5/28(火) | 1 | 211 | 人工妊娠中絶をめぐる論争 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 人工妊娠中絶、胎児の生存権、女性の自己決定権、中絶をめぐる法規制 |
| 8 | 6/4(火) | 1 | 211 | 生殖補助技術をめぐる倫理問題 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 不妊治療、人工授精、体外受精、精子や卵の提供、代理出産 |
| 9 | 6/11(火) | 1 | 211 | 出生前検査・着床前検査をめぐる倫理問題 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 出生前診断、選別の中絶、着床前診断、いのちの選別 |
| 10 | 6/18(火) | 1 | 211 | 優生思想とその畏 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | 生命倫理のいくつかの基本的なテーマについて、現在何が問題になっており、どのような議論が行われているのかについて、その背景と歴史的経緯を含めて理解し、それぞれの問題を自分自身の問題として、さまざまな側面から考えていくようになること。 | 優生思想、ナチスの悪夢、新しい個人主義的優生思想 |
| 11 | 6/25(火) | 1 | 211 | 安楽死・尊厳死をめぐる倫理 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 積極的安楽死、消極的安楽死(延命治療の中止と不開始)、医師補助自殺、尊厳死、死の自己決定権 |
| 12 | 7/2(火) | 1 | 211 | 臓器移植医療をめぐる倫理問題 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 生体移植、脳死移植、心停止後移植、「脳死=死」説とはなにか？、人体の道具化・手段化 |
| 13 | 7/9(火) | 1 | 211 | 「死にゆく人」を支える医療 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 終末期ケア、グリーフケア、全人的痛み、二人称の死 |
| 14 | 7/16(火) | 1 | 211 | ヒトES細胞、iPS細胞研究をめぐる倫理問題 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 再生医療、多能性幹細胞、ES細胞、iPS細胞、ヒトクローン胚 |
| 15 | 7/23(火) | 1 | 211 | ゲノム編集をめぐる倫理問題 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | ゲノム編集、遺伝子操作、エンハンズメント(強化) |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：1、3、4、7

学位授与の方針との関連：2、3、4

授業のレベル：2

評価：試験 75%

小レポート 25% 講義期間中5回提出

指定教科書：なし。講義は、毎回配布するプリントにしたがって進める。

参考書：Moodleのメールで情報提供する。全講義終了後、各項目ごとの参考文献を一覧にしたファイルを送信する。

保健統計学

到達目標：データの要約と統計学的推論の基礎について理解できる。保健統計の概要について理解できる。

科目責任者(所属)：網崎 孝志(生体制御学)

連絡先：E-mail：amisaki@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|------|--------------|-------|-----------|---|--------------------------------------|
| 1 | 4/1(月) | 2 | 112 | データ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | データの収集、種類、尺度について説明できる。 | 保健統計、実験と観測、誤差、尺度、ヒストグラム |
| 2 | 4/8(月) | 2 | 112 | 人口、疾病と死亡の統計 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | わが国と人口構成と世界の人口について説明できる。疾病と死亡に関する保健統計について説明できる。 | 人口、高齢化、老年人口割合、従属人口、罹患率、有病率、死亡率 |
| 3 | 4/15(月) | 2 | 112 | 母子保健 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 母子保健統計について説明できる。 | 乳児死亡率、周産期死亡率、妊産婦死亡率 |
| 4 | 4/22(月) | 2 | 112 | 記述統計量 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 代表値と散布度の特性を説明でき、計算できる。 | 平均値、重み付き平均、中央値、四分位数、最頻値、分散、標準偏差、変動係数 |
| 5 | 5/7(火) | 2 | 112 | 確率 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 確率と離散型確率分布を説明できる。 | 確率、確率変数、二項分布 |
| 6 | 5/13(月) | 2 | 112 | 正規分布と分位数 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 正規分布の上側確率を理解し、その値を求めることができる。 | 度数、密度、累積分布、分位点 |
| 7 | 5/20(月) | 2 | 112 | 標本平均の分布と信頼区間 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 標本の分布を説明でき、信頼区間を求めることができる。 | 中心極限定理、標準化、区間推定 |
| 8 | 5/27(月) | 2 | 記念講堂 | 中間試験 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | | |
| 9 | 6/3(月) | 2 | 112 | 平均値の検定 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 1 標本検定を行うことができる。 | Z検定、t検定、両側、仮設検定 |
| 10 | 6/10(月) | 2 | 112 | 平均値の差の検定 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 2 標本検定を行うことができる。 | Z検定、t検定、仮設検定、対標本、等分散 |
| 11 | 6/17(月) | 2 | 112 | 比率の検定 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 比率の検定を行うことができる。 | 二項検定、正規分布近似、連続性補正 |
| 12 | 6/24(月) | 2 | 112 | カイ二乗検定 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 代表的な χ^2 検定を行うことができる。 | 適合度、独立性、ピアソン、帰無仮説の「採択」 |
| 13 | 7/1(月) | 2 | 112 | 効果の大きさ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 効果量とp値について説明できる。 | ファイ係数、相対リスク、オッズ比、p値 |
| 14 | 7/8(月) | 2 | 112 | 相関と回帰 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 相関に係る基本概念を説明できる。 | 散布図、相関係数、順位相関、回帰分析 |
| 15 | 7/22(月) | 2 | 112 | 統計学的推論のまとめ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 統計学的推論についての理解を確かめるものにする。 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：2、3、5

学位授与の方針との関連：1、2

授業のレベル：2

評価：試験 50%+50%

総合英語 I

科目到達目標: To interact competently in global scientific situations.

科目責任者(所属): マーク・ジアダイン(非常勤講師)

連絡先: m.giardine@hotmail.com

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------------------|-------|-----------|--------------------------------|---|
| 1 | 4/2(火) | 4 | 322 | Class overview/Introduction | ジアダイン | 非常勤講師 | | "Breaking the Ice" game |
| 2 | 4/9(火) | 4 | 322 | Unit 1 | ジアダイン | 非常勤講師 | Bioprinting | Topic warm-up, vocabulary, reading, technical focus |
| 3 | 4/16(火) | 4 | 322 | Unit 2 | ジアダイン | 非常勤講師 | Driverless Cars | AI, present vs. past participle, sentence order, technology and ethics |
| 4 | 4/23(火) | 4 | 322 | Unit 3 | ジアダイン | 非常勤講師 | Space Mining | Living and working in space, asteroids, harvesting raw materials in space |
| 5 | 5/14(火) | 4 | 322 | Unit 4 | ジアダイン | 非常勤講師 | Big Data | Patterns, the right to privacy, the 5 Vs of Big Data, social media |
| 6 | 5/21(火) | 4 | 322 | Unit 5 | ジアダイン | 非常勤講師 | Rethinking Animal Intelligence | Social skills, language use, mirror testing, echo vs. sound wave |
| 7 | 5/28(火) | 4 | 322 | Midterm presentations | ジアダイン | 非常勤講師 | | Details to follow |
| 8 | 6/4(火) | 4 | 322 | Midterm presentations | ジアダイン | 非常勤講師 | | |
| 9 | 6/11(火) | 4 | 322 | Unit 6 | ジアダイン | 非常勤講師 | Getting Chipped | Microchips, robot-human synthesis, biometric devices |
| 10 | 6/18(火) | 4 | 322 | Unit 7 | ジアダイン | 非常勤講師 | New Advances in Architecture | Automation, 3D printing, innovation, prepositions |
| 11 | 6/25(火) | 4 | 322 | Unit 8 | ジアダイン | 非常勤講師 | The Brilliance of Carl Sagan | Astronomy, the universe, sci-fi, the golden record, alien life |
| 12 | 7/2(火) | 4 | 322 | | ジアダイン | 非常勤講師 | Semester Review | Final examination preparation, student questions |
| 13 | 7/9(火) | 4 | 322 | Final Examination 1 | ジアダイン | 非常勤講師 | Oral Examinations/Essays | |
| 14 | 7/16(火) | 4 | 322 | Final Examination 2 | ジアダイン | 非常勤講師 | Oral Examinations/Essays | |
| 15 | 7/23(火) | 4 | 322 | Final Examination 3 | ジアダイン | 非常勤講師 | Oral Examinations/Essays | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインに関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

授業のレベル: 2

Final Exam 40%, Participation 30%, Essay 10%, Midterm 20%

教科書: Science and Tech Sense 2019年, NAN' UN-DO

医学英語 I

科目到達目標: Technical English for Life Science Research I

科目責任者(所属): ティム・ウイリシヤー(基礎看護学)

連絡先: 0859-38-6301 email: timw@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|------------------------------------|--------|-----------|-------------------|--|
| 1 | 4/3(水) | 4 | 322 | Introduction | ウイリシヤー | 基礎看護学 | Self-Introduction | hometown, first/given/"Christian" name, last/family name, hobbies/interests |
| 2 | 4/10(水) | 4 | 322 | Lesson 1 | ウイリシヤー | 基礎看護学 | Life Expectancy | fiber, high-fiber, obesity, willpower, positive thinking, worthless, calorie, confidence |
| 3 | 4/17(水) | 4 | 322 | Lesson 1 (continued) - other study | ウイリシヤー | 基礎看護学 | | |
| 4 | 4/24(水) | 4 | 322 | Lesson 2 小テスト1 | ウイリシヤー | 基礎看護学 | Cancer Prevention | nitrite-cured, cigarette, overweight, brown rice, sunbathing, wart, mole, hoarseness, lump |
| 5 | 5/8(水) | 4 | 322 | Lesson 2 (continued) - other study | ウイリシヤー | 基礎看護学 | | |
| 6 | 5/15(水) | 4 | 322 | Lesson 3 | ウイリシヤー | 基礎看護学 | Smoking | (slow) suicide, pack(s), carbon-monoxide, abnormal, smoking ban, continual, indigestion |
| 7 | 5/22(水) | 4 | 322 | Lesson 3 (continued) - other study | ウイリシヤー | 基礎看護学 | | |
| 8 | 5/29(水) | 4 | 322 | Lesson 4 小テスト1 | ウイリシヤー | 基礎看護学 | Passive Smoke | non-smoker, warning label, impotent, emphysema, ulcer, inhale, ruin, smelly, smoker's paradise |
| 9 | 6/5(水) | 4 | 322 | Lesson 4 (continued) - other study | ウイリシヤー | 基礎看護学 | | |
| 10 | 6/12(水) | 4 | 322 | Lesson 5 | ウイリシヤー | 基礎看護学 | Exercise | merit, capacity, neglect, boring/bored, aerobics, superior, jogging |
| 11 | 6/19(水) | 4 | 322 | Lesson 5 (continued) - other study | ウイリシヤー | 基礎看護学 | | |
| 12 | 6/26(水) | 4 | 322 | Lesson 6 小テスト3 | ウイリシヤー | 基礎看護学 | Healthy Food | attractive, energetic, cholesterol, nutritious, habit, eliminate, green tea, brown bread |
| 13 | 7/3(水) | 4 | 322 | 発表/オーラル面接 | ウイリシヤー | 基礎看護学 | | |
| 14 | 7/10(水) | 4 | 322 | 発表/オーラル面接 | ウイリシヤー | 基礎看護学 | | |
| 15 | 7/17(水) | 4 | 322 | 発表/オーラル面接 Final Assessment | ウイリシヤー | 基礎看護学 | | |

教育グランドデザインとの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験 40%, 参加 15%, 発表/オーラル面接 15%, 小テスト (3個) 30%

教科書: Healthtalk - 3rd Edition, MacMillan Languagehouse, 2014.

注意: Scheduling of units in the book and choice of materials are subject to change.

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

基礎腫瘍学

科目到達目標：腫瘍の病理・病態、発癌機構、疫学、薬物治療の基本的事項を理解する

科目責任者(所属教室)：磯本 一 (がんセンター)

連絡先：大山賢治 (がんセンター) 6292 (がんセンター事務室)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------|-------|-----------|---------------------------|---|
| 1 | 4/1(月) | 4 | 322 | がんの分子生物学総論 | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学部門 | がんの分子生物学について概説できる | 癌幹細胞、癌遺伝子、癌抑制遺伝子、細胞回転、MSI、エピジェネティクス、血管新生、アポトーシス、テロメラゼ |
| 2 | 4/8(月) | 4 | 322 | 腫瘍総論 1 | 坂部 友彦 | 器官病理学 | 腫瘍の定義と良性・境界・悪性腫瘍の特徴を説明できる | 癌腫、肉腫、異型、多形性、分化、異形成、上皮内癌 |
| 3 | 4/15(月) | 4 | 322 | 腫瘍総論 2 | 坂部 友彦 | 器官病理学 | がんの疫学、内因及び環境要因について説明できる | 職業癌、遺伝性腫瘍症候群、前癌病変、アスペスト、mesothelioma |
| 4 | 4/22(月) | 4 | 322 | 転移の分子機構 | 坂部 友彦 | 器官病理学 | 腫瘍の転移に関する分子機構を説明できる | 細胞外マトリックス、EMT、リンパ行性、血行性、播種、MMP |
| 5 | 5/7(火) | 4 | 322 | 肝がんの腫瘍学 | 杉原 晋明 | 機能病態内科学 | 肝がんの診断と治療について概説できる | 肝細胞癌、ウィルス発がん、RFA、TACE |
| 6 | 5/13(月) | 4 | 322 | 抗腫瘍薬総論 | 陶山 久司 | 化学療法センター | 抗腫瘍薬のメカニズムについて概説できる | 代謝拮抗剤、アルキル化剤、分子標的薬、薬剤耐性、免疫チェックポイント阻害薬 |
| 7 | 5/20(月) | 4 | 322 | がん緩和医療 | 大山 賢治 | がんセンター | がんの緩和医療について概説できる | 緩和、在宅医療、疼痛管理 |
| 8 | 5/27(月) | 4 | 322 | 消化管がんの腫瘍学1 | 藤原 義之 | 病態制御御外科学 | 消化管がんの診断と治療について概説できる | 胃癌、大腸癌、外科治療、化学療法 |
| 9 | 6/3(月) | 4 | 322 | 乳がんの腫瘍学 | 鈴木 喜雅 | 乳腺外科 | 乳がんの診断と治療について概説できる | 乳がん、センチネルリンパ節、抗HER2療法 |
| 10 | 6/10(月) | 4 | 322 | 婦人科がんの腫瘍学 | 大石 徹郎 | 女性診療科群 | 婦人科がんの診断と治療について概説できる | 子宮癌、卵巣癌、子宮頸癌ワクチン |
| 11 | 6/17(月) | 4 | 322 | 泌尿器がんの腫瘍学 | 森實 修一 | 泌尿器科 | 泌尿器がんの診断と治療について概説できる | 前立腺癌、腎癌、膀胱癌、ロボット手術、ホルモン療法 |
| 12 | 6/24(月) | 4 | 322 | 消化管がんの腫瘍学2 | 磯本 一 | がんセンター | 消化管がんの診断と治療について概説できる | 炎症性発癌、食道癌、内視鏡診療 |
| 13 | 7/1(月) | 4 | 322 | 胆膵癌の腫瘍学 | 斧山 巧 | 機能病態内科学 | 胆膵がんの診断と治療について概説できる | 胆道癌、膵臓癌、ステント、胆膵内視鏡診療 |
| 14 | 7/8(月) | 4 | 322 | がんの予防・検診・診断 | 磯本 一 | がんセンター | がんの予防・検診・診断について概説できる | 腫瘍マーカー、Helicobacter pylori、バイオマーカー |
| 15 | 7/22(月) | 4 | 322 | 肺がんの腫瘍学 | 矢内 正晶 | 化学療法センター | 肺がんの診断と治療について概説できる | 非小細胞肺癌、小細胞肺癌、分子標的治療 |

教育プログラムデザインとの関連：2,3

学位授与方針との関連：1,2

評価：定期試験 100%

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

社会環境医学

科目到達目標:人の健康、疾病を取り巻く社会的環境についての基本的知識と考え方を習得する

科目責任者(所属教室):黒沢 洋一(健康政策医学)

連絡先:TEL 0859-38-6113(健康政策医学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------------------|-------|-----------|--|---|
| 1 | 6/6(木) | 1 | 322 | 住民を主体とした健康づくりとそれを支える保健制度 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 住民の健康づくりとそれを支える地域保健活動について理解する。 | ヘルスプロモーション、地域保健活動の体系、地域保健法、健康増進法と健康日本21、生活習慣病予防 |
| 2 | 6/6(木) | 2 | 322 | 国際的及び日本の健康と疾病、障害の歴史とその変化 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 健康と疾病、障害の概念の歴史について理解し、ノーモラライゼーションを説明できる。 | 公衆衛生学、障害の理解とその変遷、ノーモラライゼーション |
| 3 | 6/13(木) | 1 | 322 | 国際協力による健康づくり | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 国際保健協力活動について概要を理解する。 | 世界の健康問題、開発途上国、保健水準、国際協力、WHOの活動、日本の貢献 |
| 4 | 6/13(木) | 2 | 322 | 労働者の健康問題と健康管理方法 | 黒沢 洋一 | 健康政策医学 | 産業保健の目的と活動について理解する。 | 労働者の健康問題、労働安全衛生法、産業保健活動と3管理、産業医、衛生管理者、労働衛生コンサルタント |
| 5 | 6/20(木) | 1 | 322 | 食品保健 | 増本 年男 | 健康政策医学 | 食の安全と衛生について必要な内容について概要を説明できる。 | 食品衛生法、食品添加物、遺伝子組み換え食品、食品汚染、食中毒 |
| 6 | 6/20(木) | 2 | 322 | 母子保健 | 増本 年男 | 健康政策医学 | 母子保健の実態、母子保健対策の概要について理解する。 | 母子保健法、少子化対策、母子保健統計、健やか親子21、エコチャル調査 |
| 7 | 6/27(木) | 1 | 322 | 日本の社会保障制度・社会福祉制度 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 日本の社会保障制度の歴史と現行制度、社会福祉制度、障害者福祉の概要について理解する。 | 社会保障制度、年金保険、公的医療、社会保障費、生活保護制度、社会福祉制度、障害者総合支援法 |
| 8 | 6/27(木) | 2 | 322 | 高齢者保健 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 高齢者保健の実態、高齢者保健対策の概要について説明できる。 | 老人福祉法、高齢者医療確保法、後期高齢者医療制度、介護保険法、要介護認定 |
| 9 | 7/4(木) | 1 | 322 | 日本の医療制度と医療資源 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 日本の医療制度と医療資源の概要について理解する。 | 医療制度、医療保険制度、難病支援制度、医療関係者、国民医療費 |
| 10 | 7/4(木) | 2 | 322 | 学校保健 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 学校保健の実態、学校保健対策の概要について理解する。 | 学校保健制度、学校保健安全法、児童生徒の疾病異常と健康問題 |
| 11 | 7/11(木) | 1 | 322 | 入手できる健康情報 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 各種国際統計、国内統計より健康情報を入手でき、現状を理解できる。 | WHO健康情報、日本の健康にかかわる各種統計情報 |
| 12 | 7/11(木) | 2 | 322 | 精神保健・福祉 | 増本 年男 | 健康政策医学 | こころの健康問題とそれを支える保健医療福祉制度について理解する。 | 精神障害者差別の歴史、精神疾患概要、精神保健福祉制度 |
| 13 | 7/18(木) | 1 | 322 | 感染症対策 | 増本 年男 | 健康政策医学 | 日本と世界の感染症の実態、感染症対策の方法と課題について説明できる。 | 新興感染症、再興感染症、感染症法、検査法、予防接種法、感染症対策、結核対策 |
| 14 | 7/18(木) | 2 | 322 | 環境保全と公害、日常生活の環境 | 増本 年男 | 健康政策医学 | 環境破壊・汚染の原因と対策、人体有害物質等について理解する。 | 地球環境問題、環境基本法、環境基準、公害、生活環境、廃棄物 |
| 15 | 7/25(木) | 2 | 322 | 研究者の遵守すべき法とガイドライン | 増本 年男 | 健康政策医学 | 研究者の遵守すべき法とガイドラインについて説明できる。 | 医・生命科学の倫理、個人情報保護法、医学研究に関する指針、遺伝子組換え生物、多様な性条約 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:1、2、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、4

授業のレベル:2

評価:定期試験

実務経験との関連:産業保健に携わった経験を持つ教員や、地域の健康づくりに協力している教員が公衆衛生学の基本的知識を講義する。

参考書:公衆衛生マニュアル 南山堂、公衆衛生がみえる メディックメディア

病気と微生物

到達目標：感染症について、臨床的背景と疾病について述べることができる。

科目責任者(所属)：鯉岡 直人(病態検査学)

連絡先：研究室 TEL 0859-38-6385

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------|--------|--------------|-------------------------------|---|
| 1 | 4/5(金) | 2 | 112 | 病原体の種類 | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | 微生物と感染症を理解する。 | 細菌、リケッチア、クラミジア、真菌、ウイルス、他 |
| 2 | 4/12(金) | 2 | 112 | 臨床研究の倫理 | 遠藤 祐輔 | 新規医療研究推進センター | 臨床研究の注意点と倫理について | 臨床研究、倫理委員会、ヘルシンキ宣言 |
| 3 | 4/19(金) | 2 | 112 | 抗菌薬分類、ワクチン、感染症法 | 高田 美也子 | 病態検査学 | 抗菌薬の種類と作用機序およびワクチン、感染症法を理解する。 | 抗菌薬、ワクチン、感染症法 |
| 4 | 4/26(金) | 2 | 112 | B型肝炎の臨床的問題点 | 岡野 淳一 | 機能病態内科学 | B型肝炎の問題点を理解する。 | B型肝炎、標準予防策、歴史的背景、偏見差別防止、実際の患者さんの声を聞く |
| 5 | 5/10(金) | 2 | 112 | 消化器感染症 | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | 消化器感染症の病態を知る。 | 消化器感染症 |
| 6 | 5/17(金) | 2 | 112 | 滅菌、消毒 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 滅菌、消毒の違いを理解する。 手術室の臨床。 | 手術室の臨床 |
| 7 | 5/24(金) | 2 | 112 | 呼吸器感染症 | 中本 成紀 | 高次感染症センター | 呼吸器感染症の病態を知る。 | 市中・院内肺炎、肺結核 |
| 8 | 5/31(金) | 2 | 112 | 循環器領域の感染症 | 濱田 紀宏 | 地域医療学 | 循環器系の危険な感染症を理解する。 | (1) 感染性心内膜炎、(2) 急性心筋炎など |
| 9 | 6/7(金) | 2 | 112 | 耳鼻咽喉科領域の感染症 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 耳鼻咽喉科領域の感染症に関して理解する。 | 耳鼻咽喉科領域の感染症 |
| 10 | 6/14(金) | 2 | 112 | 抗菌薬、MIC | 千酌 浩樹 | 感染制御部 | 抗菌薬の臨床を理解する。 | 各種抗菌薬、最小発育阻止濃度(MIC) |
| 11 | 6/21(金) | 2 | 112 | 日和見感染・感染予防 | 上灘 紳子 | 看護部(非常勤講師) | 日和見感染・感染予防を知る。 | 医療関連感染、標準予防策、感染経路別予防策、針刺し等血液曝露対策、ワクチン接種 |
| 12 | 6/28(金) | 2 | 112 | 泌尿生殖器感染症 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 泌尿生殖器感染症の病態を知る。 | 尿路感染症、性感染症 |
| 13 | 7/5(金) | 2 | 112 | 中枢神経感染症・敗血症 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 中枢神経感染症・敗血症の病態を知る。 | 髄膜炎、脳炎、敗血症 |
| 14 | 7/12(金) | 2 | 112 | 特殊な感染症 | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | 節足動物などを介する感染症、寄生虫症を知る。 | 寄生虫症、節足動物媒介 |
| 15 | 7/19(金) | 2 | 112 | 感染症の検査学 | 高田 美也子 | 病態検査学 | 臨床で重要な微生物検査について理解する。 | 臨床検査法 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：2

学位授与の方針：1

授業のレベル：1

教科書：1. スタンダード微生物学 最新版(分光堂、土肥・山本・宇賀監修)、2. 感染と生体防御(第二版)(建帛社、酒井徹・森口覚・山本茂 編著)

評価：定期試験 100%

実務経験との関連：病院現場における医療経験がある教員が、その経験を活かして指導する。

病氣と病理

到達目標: 知っておくべき病氣の基本的概念と特徴を理解する(具体的には、国家試験に出題される内容)。

科目責任者(所属): 北村 幸郷(病態検査学)

連絡先: nshyk@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|------------------------------|----------------|---------------|--|--|
| 1 | 4/1(月) | 1 | 112 | 総論: 病因、先天性疾患、 組織細胞障害とその修復 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 病氣の成り立ちにおける内因と外因を説明できる。 | 病氣、ホモステアシス、病因、奇形、変性・萎縮、壊死 |
| 2 | 4/8(月) | 1 | 112 | 総論: 代謝異常、循環障害 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 代謝異常に伴う細胞・組織の変化を説明できる。 体液循環の異常による病変の種類を説明できる。 | 代謝異常症、血栓症、DIC、梗塞、浮腫、ショック |
| 3 | 4/15(月) | 1 | 112 | 総論: 炎症、免疫異常 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 炎症の原因と仕組み、種類を説明できる。 免疫システムの乱れと病気を説明できる。 | 四大特徴、急性・慢性炎症、一般炎症と 特殊炎症、肉芽組織、アレルギー、自己免疫疾患、 膠原病 |
| 4 | 4/22(月) | 1 | 112 | 総論: 炎症、免疫異常 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 炎症の原因と仕組み、種類を説明できる。 免疫システムの乱れと病気を説明できる。 | 四大特徴、急性・慢性炎症、一般炎症と 特殊炎症、肉芽組織、アレルギー、自己免疫疾患、 膠原病 |
| 5 | 5/7(火) | 1 | 112 | 細胞診 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 細胞診の意義を理解する | 細胞診、スクリーナー、細胞検査、検診 |
| 6 | 5/13(月) | 1 | 112 | 総論: 腫瘍 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 腫瘍の特徴と種類を説明できる。 がんの特徴と種類を説明できる。 | 癌腫と肉腫、白血病、前癌状態、転移、 良性と悪性腫瘍、上皮性と非上皮性腫瘍 |
| 7 | 5/20(月) | 1 | 112 | 循環器系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 心臓と血管の代表的疾患を説明できる。 | 狭心症、心筋梗塞、心臓弁膜症、心筋症、 肺性心、心不全、動脈硬化症、動脈瘤 |
| 8 | 5/27(月) | 1 | 112 | 呼吸器系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 呼吸器の代表的疾患を説明できる。 | 気管支喘息、肺炎と肺線維症、肺結核、 塵肺症、肺癌 |
| 9 | 6/3(月) | 1 | 112 | 消化器系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 消化器の代表的な病気を説明できる。 | 食道癌、胃炎、胃潰瘍、胃癌、早期癌、クローン病、 潰瘍性大腸炎、腺腫と大腸癌、ウイルス性肝炎、 肝硬変症、肝細胞癌、胆管癌、胆石症、急性膵炎 |
| 10 | 6/10(月) | 1 | 112 | 血液・造血器系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 血液とリンパ節の代表的な疾患を説明できる。 | 貧血、白血病、多発性骨髄腫、悪性リンパ腫 |
| 11 | 6/17(月) | 1 | 112 | 内分泌系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 内分泌の代表的疾患を説明できる。 | 糖尿病、甲状腺機能異常、副腎機能異常、 甲状腺腫瘍、副腎腫瘍 |
| 12 | 6/24(月) | 1 | 112 | 神経・運動器系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 脳・脊髄、運動器の代表的疾患を説明できる。 | 脳梗塞と脳出血、脳腫瘍、変性疾患 |
| 13 | 7/1(月) | 1 | 112 | 生殖系 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 生殖器の代表的な疾患を説明できる。 | 子宮癌、卵巣腫瘍、睾丸腫瘍 |
| 14 | 7/8(月) | 1 | 112 | 感覚器系、皮膚、胸壁 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 感覚器、皮膚、胸壁の代表的疾患を説明できる。 | 難聴、視力障害、めまい、乳腺腫瘍、 皮膚腫瘍 |
| 15 | 7/22(月) | 1 | 112 | 病理総括 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 病理総論の全体像を総括する。 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザイン: 2, 3

学位授与の方針: 2, 3

授業のレベル: 2

実務経験との関連: 現役の病理専門医、臨床検査技師がその経験を生かし、病期と病理に関する講義を行う。

教科書: なし(プリント配布)

参考書: わかりやすい病理学 2008年改訂第5版(南江堂)

評価: 定期試験、授業態度

生命科学概論Ⅱ

科目到達目標：生命科学における最新の情報、技術開発の重要性を理解することで生命科学研究の楽しさを覚え、専門的職業人をを目指す等のキャリア形成意識をもつ。

科目責任者(所属)：生命科学科教育担当

連絡先：教務係に問い合わせること

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------------------------|---------------|------------------|--|--|
| 1 | 4/2(火) | 3 | 322 | 発生生物学の謎 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 発生生物学における未解決問題を理解でき る。 | 組織の形、大きさ、機能、進化、分化、細胞 増殖、細胞移動 |
| 2 | 4/9(火) | 3 | 322 | 分子遺伝学とは | 竹内 隆 | 生体情報学 | 分子遺伝学の内容と意義を理解できる。 | 順遺伝学、逆遺伝学、ゲノム編集、次世代 シーケンシング技術、ゲノミクス、オミックス |
| 3 | 4/16(火) | 3 | 322 | 植物と動物における発生、成長、死 | 白吉 安昭 | 再生医療学 | 植物の発生のしくみの一端を知る。動物との共 通性と違いは何かを理解できる。 | 幹細胞の性質、寿命、成長 |
| 4 | 4/23(火) | 3 | 322 | 急速に進歩するバイオテクノロジー・ 生物をデザインする | 大平 崇人 | 遺伝子機能工学 | 広範な遺伝子改変技術やバイオ関連解析技術 を理解できる。 | ゲノム編集技術、遺伝子導入ベクター、 遺伝子組み換え技術、遺伝子発現動態解析 技術 |
| 5 | 5/14(火) | 3 | 322 | 発明薬(はつめいがく)と知的財産 | 植木 賢 上原 一剛 | 新規医療研究 推進センター | 知的財産について説明できる。 発明とイノベーションの違いを説明できる。 身のまわりの経験から、自ら研究や発明をして みようという興味や姿勢をもつ。 | 知的財産(特許など)、発明を生み出す発想 スキル、医工連携、イノベーション、内発的動 機、マズロー欲求6段階 |
| 6 | 5/21(火) | 3 | 322 | 脳を知る | 佐藤 武正 | 神経生物学 | 脳研究で用いられる様々なアプローチを理解 する。 | 神経標識、遺伝子導入法、 脳機能イメージング |
| 7 | 5/28(火) | 3 | 322 | 脳とこころ | 一坂 吏志 | 神経生物学 | 前頭前野の機能が理解できる。 | 前頭前野、心の理論、意思決定、モラル、 後悔 |
| 8 | 6/4(火) | 3 | 322 | 免疫における自己 | 吉野 三也 | 免疫学 | 免疫系における自己の確立について考える。 | 抗原提示、恒常性 |
| 9 | 6/11(火) | 3 | 322 | ゲノム医療について | 難波 栄二 | (非常勤講師) | ゲノム医療について理解できる。 | ゲノム医療、がん、難病、網羅的遺伝子解 析、遺伝カウンセリング |
| 10 | 6/18(火) | 3 | 322 | 細胞が物を食べるしくみ | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 生体防御における細胞内小器官のダイナミク スを理解できる。 | 食食、マクロファージ、エンドサイトーシス、 ライゾゾーム |
| 11 | 6/25(火) | 3 | 322 | 免疫系と細胞接着 | 村田 暁彦 | 免疫学 | 免疫反応における細胞接着の重要性を理解す る。 | 細胞接着、接着分子、炎症、細胞集積 |
| 12 | 7/2(火) | 3 | 322 | 「目で見える」バイオイメージングの世 界 | 櫻井 千恵 | 分子生物学 | 生命科学におけるバイオイメージングの応用に ついて理解できる。 | 蛍光、顕微鏡観察、画像解析 |
| 13 | 7/9(火) | 3 | 322 | 細胞周期概論 | 中山 祐二 | 研究基盤センター | 細胞周期の概要を理解する。 | 細胞周期、細胞周期チェックポイント、がん |
| 14 | 7/16(火) | 3 | 322 | 細胞内脂質代謝と疾患 | 檜垣 克美 | 研究基盤センター | 分子レベルの脂質合成・分解系について理解 する。 | 細胞膜、脂質、代謝異常症 |
| 15 | 7/23(火) | 3 | 322 | 実験動物を用いた実用化研究 | 大林 徹也 | (非常勤講師) | 疾患モデル動物を作製するための最新の技術 が理解できる。医薬品開発や医療機器開発の ために行われている動物実験を理解できる。 | 疾患モデル動物、前臨床試験、生殖補助医 療 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランデザインとの関連：1、2、3、4、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：2

評価：レポート80%、小試験20%で評価する。

実務経験との関連：第5回は医学部内で発明やイノベーションを通じて知的財産を産み出している研究者、第9回は遺伝子診療を行っている医師のそれぞれの経験を活かし、その内容と意義を講義する。

参考書：細胞の分子生物学(第6版)、ニュートン・プレス、2017年

コミュニケーション法

科目到達目標: 対人的なコミュニケーションについての基礎的な原理や概念を学び、対人的な援助に有効なコミュニケーションについての理解を深める。

科目責任者(所属): 菊池 義人(臨床心理学)

連絡先: kikuchip@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------------|-------|-----------|---|--|
| 1 | 6/5(水) | 2 | 322 | 対人的なコミュニケーションの性質 | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 対人的なコミュニケーションについての基礎的な原理や概念を学び、対人的な援助に有効なコミュニケーションについての理解を深める | コミュニケーションの性質: 情報伝達とメッセージ、やりとりと交換、関係作りと共有、調和と均衡 |
| 2 | 6/12(水) | 2 | 322 | 人間関係とコミュニケーション | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 人間関係の中でのコミュニケーションの性質について理解する | 互酬性、自己開示、コミュニケーションと適応、好悪の感情とそのバランス |
| 3 | 6/19(水) | 2 | 322 | 人間の発達とコミュニケーション | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 人間の発達とコミュニケーションの広がりについて理解を深める。 | 母子・家族・友人関係、遊び・社会性・恋愛関係など関係性とコミュニケーション、発達 |
| 4 | 6/26(水) | 2 | 322 | 人を傷つけ、萎縮させるコミュニケーション | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 人を傷つけ、萎縮させるコミュニケーションの理解から、人を癒し、援助するコミュニケーションの基本原理を考える。 | 心に痛みとそこからの回復、ダブルバインド、ハイEE、 |
| 5 | 7/3(水) | 2 | 322 | 人の心を癒し、成長させるコミュニケーション | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 人を傷つけ、萎縮させるコミュニケーションの理解から、人を癒し、援助するコミュニケーションの基本原理を考える。 | 自由で創造的なコミュニケーション、拘束的でないこと、安らぐこと、成長すること |
| 6 | 7/10(水) | 2 | 322 | 対人援助のコミュニケーションの理解 | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 心理療法やカウンセリングなど援助的なコミュニケーションについて理解を深める。 | 心理療法の歴史、シユヴィング法、催眠からリラクゼーションへ、意識と無意識、自己表現、創造性 |
| 7 | 7/17(水) | 2 | 322 | 対人援助のコミュニケーションの実践① | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 臨床的・援助的なコミュニケーションについて傾聴のエクササイズを行う。 | 「ちよつと困ったこと」を話してみる。受け止めること、受容すること受け答えのエクササイズ。 |
| 8 | 7/24(水) | 2 | 322 | 対人援助のコミュニケーションの実践② | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 臨床的・援助的な場面での例題をもとにした応答を考える。 | 応答のポイント、カウンセリングと臨床的援助場面への応用 |

教育グラウンドデザインとの関連: 1、4、7

学位授与の方針との関連: 4

評価: レポート80%、小レポート20%

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

遺伝子ベクター理論

科目到達目標:分子生物学の発展の基盤である遺伝子操作技術を理解し、その中心的技術であるベクターの原理と臨床応用について理解できる。

科目責任者(所属):中村 貴史(生体高次機能学)

連絡先:研究室TEL 0859-38-6422

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------|-------|-----------|-------------------------|-------------------------|
| 1 | 4/4(木) | 2 | 322 | 遺伝子操作技術の歴史とその意義 | 中村 貴史 | 生体高次機能学 | 遺伝子操作技術の発展を理解できる。 | 遺伝子工学、細胞工学、遺伝子組換え生物 |
| 2 | 4/11(木) | 2 | 322 | ベクターの種類と性質 | 黒崎 創 | 生体高次機能学 | 各種ベクターの性質を理解できる。 | プラスミド、ファージ、トランスポゾン、ウイルス |
| 3 | 4/18(木) | 2 | 322 | プラスミド・ベクター | 黒崎 創 | 生体高次機能学 | プラスミドを用いたベクターの原理が理解できる。 | レプリコン、選択マーカー、レポーター-遺伝子 |
| 4 | 4/25(木) | 2 | 322 | 遺伝子治療ベクター I | 中村 貴史 | 生体高次機能学 | 遺伝子治療のためのベクター開発を理解できる。 | アデノウイルス、アデノ随伴ウイルス |
| 5 | 5/9(木) | 2 | 322 | 遺伝子治療ベクター II | 中村 貴史 | 生体高次機能学 | 遺伝子治療のためのベクター開発を理解できる。 | レトロウイルス、レンチウイルス |
| 6 | 5/16(木) | 2 | 322 | 遺伝子治療ベクターの新展開 | 中村 貴史 | 生体高次機能学 | がん治療のためのベクター開発を理解できる。 | 腫瘍溶解性ウイルス、がんウイルス療法 |
| 7 | 5/23(木) | 2 | 322 | 遺伝子操作のルールと安全性 | 中村 貴史 | 生体高次機能学 | 遺伝子操作のルールと安全性を理解できる。 | カルタヘナ法、拡散防止措置、GMP |
| 8 | 5/30(木) | 2 | 322 | まとめ (小試験) | 中村 貴史 | 生体高次機能学 | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連:1、2、3、4

学位授与の方針との関連:1、2

授業のレベル:2

評価:授業時間内に小試験を行う。小試験80%・レポート20%

生命科学基礎実習

科目到達目標：生命科学の実験システムの基礎的な技術の習得と原理の理解を行なう。同時に知識欲・研究への興味を昂揚する。

科目責任者(所属)：生命科学科教育担当

連絡先：教務係に問い合わせること

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|---------|-----|-----|-----------------------------|-------|-----------|--|-----------------------|
| 1 | 4/5(金) | 3 | 322 | イントロダクション | 竹内 隆 | 生体情報学 | 実験室内での基本的なルールを知る。 | 事故防止、共通機器利用、基本操作 |
| 2・3 | 4/12(金) | 3・4 | 機能系 | 顕微鏡の取扱い(染色体標本の観察) | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | 顕微鏡の基本的な構造を理解し、染色体標本を材料としてその使用法を習得する。 | 光学顕微鏡、光軸と絞り、位相差、染色体 |
| 4・5 | 4/19(金) | 3・4 | 機能系 | マイクロピペットのお手入れ | 一坂 吏志 | 神経生物学 | マイクロピペットの構造を理解し、分解、洗浄の方法を習得する。モル濃度計算をし、試薬を溶かす。 | マイクロピペット、Oリング、Saline |
| 6・7 | 4/26(金) | 3・4 | 機能系 | ベクターの取扱い | 中村 貴史 | 生体高次機能学 | 生命科学におけるベクター取り扱いの基礎を習得する。 | ベクター概論、遺伝子組換え生物使用のルール |
| 8・9 | 5/10(金) | 3・4 | 機能系 | 実験動物の取り扱いと解剖 | 吉野 三也 | 免疫学 | 実験動物を適切に取り扱い、臓器、細胞の実際を理解する。 | マウス解剖 |
| 10・11 | 5/17(金) | 3・4 | 機能系 | 吸光度計を用いた蛋白濃度測定 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | ピペットや吸光度計などの機器の基本操作および蛋白濃度測定法を習得する。 | ピペットマン、吸光度計、蛋白濃度測定 |
| 12・13 | 5/24(金) | 3・4 | 機能系 | 遺伝子組換え実験教育訓練、オートクレーブ滅菌機の取扱い | 堀 直裕 | 分子生物学 | 遺伝子組換え生物を利用する実験を行うために必要な基本的知識を習得する。オートクレーブ滅菌及び滅菌機について理解する。 | 遺伝子組換え生物、オートクレーブ |
| 14・15 | 5/31(金) | 3・4 | 機能系 | 発生生物学の基本的な手法 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 発生生物学の基本的な手法を習得する。 | 胚操作、実体顕微鏡、ピンセット |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連：2、3、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、4

授業のレベル：2

評価：レポート 80%、小テスト 20%

分子生物学概論

科目到達目標: 分子細胞生物学の基礎学習を通じ、生命科学研究の意義と真理の探究の重要性を理解できる

科目責任者(所属): 初沢 清隆(分子生物学)

連絡先: 生命科学棟4F 教授室: 0859-38-6201 or 6203

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------|-------|-----------|--------------------------------|---------------------------|
| 1 | 4/3(水) | 2 | 322 | 生命とは ～細胞の営み～ | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 細胞の基本構造と機能を理解できる。 | 細胞内小器官(オルガネラ)、細胞骨格、細胞周期 |
| 2 | 4/10(水) | 2 | 322 | 多細胞生物 ～構造的特徴～ | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 細胞集合体としての組織・器官とその働きを理解できる。 | 器官、配偶子形成、細胞接着、細胞外マトリックス |
| 3 | 4/17(水) | 2 | 322 | 多細胞生物 ～生体の恒常性～ | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 生体の恒常性を維持する細胞間の情報伝達機構を理解できる。 | ホルモンと受容体、細胞間コミュニケーション |
| 4 | 4/24(水) | 2 | 322 | 遺伝子の複製と発現 I | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 遺伝子発現調節の仕組みを理解できる。 | 遺伝情報、DNA複製、遺伝暗号 |
| 5 | 5/8(水) | 2 | 322 | 遺伝子の複製と発現 II | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 遺伝子発現調節の仕組みを理解できる。 | 転写、翻訳、発現調節 |
| 6 | 5/15(水) | 2 | 322 | 細胞内の物質輸送 I | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 分泌タンパク質の細胞内輸送を理解できる。 | 小胞体、ゴルジ体、分泌小胞、分泌タンパク質 |
| 7 | 5/22(水) | 1 | 322 | 細胞内の物質輸送 II | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 分泌経路以外の小器官へのタンパク質輸送を理解できる。 | 核、ペルオキシソーム、ミトコンドリア、輸送シグナル |
| 8 | 5/22(水) | 2 | 322 | 細胞を用いた実験操作 | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 細胞の観察とタンパク質の解析における基本操作法を理解できる。 | 顕微鏡、免疫染色、蛍光タンパク質、細胞分画 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2、3、5、6

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 1

評価: 定期試験80%、講義中の態度と発表20%

参考書: 1. Essential細胞生物学、南江堂 2. ZEROからの生命科学、南山堂

病態生化学概論

科目到達目標：実験病理学および炎症学の基礎を理解する。

科目責任者(所属)：岡田 太 (病態生化学)

連絡先：病態生化学分野に伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------|-------|---------------|-------------------------|----------------------------|
| 1 | 6/11(火) | 2 | 322 | 細胞傷害、組織傷害 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 細胞傷害、組織傷害を理解する。 | 病因、変性、壊死、アポトーシス、萎縮、代謝異常 |
| 2 | 6/18(火) | 2 | 322 | 組織修復とその異常(1) | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 細胞増殖や修復過程における組織変化を理解する。 | 再生、化生、肥大、過形成、異形成、退形成 |
| 3 | 6/25(火) | 2 | 322 | 組織修復とその異常(2) | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 細胞増殖や修復過程における組織変化を理解する。 | 肉芽組織、創傷治癒、異物処理 |
| 4 | 7/2(火) | 2 | 322 | 循環障害 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 循環障害における組織変化を理解する。 | 浮腫、充血、うっ血、出血、血栓、塞栓、梗塞、ショック |
| 5 | 7/9(火) | 2 | 322 | 炎症の定義と特徴 | 岡田 太 | 病態生化学 | 炎症の定義や成立過程等を理解する。 | 急性炎症と慢性炎症、炎症関連因子 |
| 6 | 7/16(火) | 2 | 322 | 炎症関連疾患 | 岡田 太 | 病態生化学 | 炎症が起因となる疾患を理解する。 | 炎症発癌など |
| 7 | 7/23(火) | 2 | 322 | 炎症の制御(1) | 岡田 太 | 病態生化学 | 炎症の制御を理解する。 | 非ステロイド性抗炎症剤 |
| 8 | 7/30(火) | 2 | 322 | 炎症の制御(2) | 岡田 太 | 病態生化学 | 新規の炎症制御法を考える。 | 新規抗炎症薬 |

教育プログラムデザインとの関連：2、5

授業のレベル：2

評価：レポート80%、質問・コメント等20%

参考書：指定なし。ただし、なるほどなっとく病理学 病態形成の基本的なしくみ(小林正伸, 南山堂2015年)「病態病理学(菊地浩吉, 南山堂2004年)や人体病理学(石倉 浩, 南江堂2002年)が参考になる

学位授与方針との関連：1 ※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

構造生物学・バイオインフォマティクス

科目到達目標：生体分子の構造を説明する方法やデータベースの情報を利用して生体分子を理解する方法を理解する。
また、研究者を含め社会人に必須な表現力とコミュニケーション能力を向上させる。研究倫理の基本を理解する。

科目責任者(所属)：竹内 隆(生体情報学)

連絡先：教務係に問い合わせること

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科(非常勤講師) | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------|-------|------------------|--|---|
| 1 | 4/4(木) | 4 | 322 | アミノ酸から蛋白質、立体構造形成 | 河田 康志 | (非常勤講師) | アミノ酸が連なったポリペプチド鎖が立体構造を形成する全貌を理解する。 | 蛋白質、フォールディング、構造安定性、ミスフォールディング |
| 2 | 4/11(木) | 4 | 322 | 生体分子の構造解析法 | 永野 真吾 | (非常勤講師) | X線結晶構造解析や電子顕微鏡の概要を理解する。 | 結晶構造解析、電子顕微鏡、回折 |
| 3 | 4/18(木) | 4 | 322 | 分子構造と抗癌剤開発 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 特異的立体構造を標的とした抗癌剤開発について理解する。 | 抗癌剤、分子標的薬、機能阻害剤 |
| 4 | 4/25(木) | 4 | 322 | 遺伝子、タンパク質関連データベース | 堀 直裕 | 分子生物学 | 遺伝子やタンパク質関連情報のデータベースの実際を理解する。 | ゲノム情報、遺伝病情報、文献情報 |
| 5 | 5/9(木) | 4 | 322 | 生体防御分子の構造生物学 | 村田 暁彦 | 免疫学 | 免疫系におけるタンパク質の構造の変化や多様性とその意義について知る。 | サイトカイン受容体、MHC、接着分子、構造変化、親和性 |
| 6 | 5/16(木) | 4 | 322 | 細胞周期制御と構造生物学 | 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | 細胞周期調節蛋白質の構造と機能を理解する。 | サイクリン、サイクリン依存性キナーゼ、活性化 |
| 7 | 5/23(木) | 4 | 322 | 脳のかたち-マクロからミクロへ- | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | 脳全体から神経細胞のタンパクまで、神経系に特徴的に見られる構造とその意義を学ぶ。 | 脳、神経回路、シナプス、イメージング |
| 8 | 5/30(木) | 4 | 322 | 染色体ダイナミクス | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | ダイナミックに変動する機能的構造体として染色体を理解する。 | セントロメア、テロメア、遺伝子発現 |
| 9 | 6/6(木) | 4 | 322 | 構造と計算と創薬 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 蛋白質の構造と機能を調べるための物理化学的計算手法の存在を知る。 | 構造、エネルギー、相互作用、ダイナミクス、標的ペース創薬 |
| 10 | 6/13(木) | 4 | 322 | バイオインフォマティクス | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 配列のアライメント・表現・特徴発見、並びに、ネットワークの基本を概観する。 | guilt-by-association、厳密と近似、NGS、グラフ、機械学習 |
| 11 | 6/20(木) | 4 | 322 | プレゼンテーション法(1) | 竹内 隆 | 生体情報学 | プレゼンテーションの意義とその向上の必要性を理解する。 | 情報伝達、理解、説得、アピール、文章、図表、対話、口頭発表、会議、企画申請、論文、研究、社会人 |
| 12 | 6/27(木) | 4 | 322 | プレゼンテーション法(2) | 竹内 隆 | 生体情報学 | 平易で簡潔明瞭な文章の作成法を学ぶ。科学的な文章の作成法を学ぶ。 | 主題、パラグラフ、論理性、事実と意見の書き分け、格の一致、短文、簡潔、読みやすさ、不必要な言葉と内容 |
| 13 | 7/4(木) | 4 | 322 | プレゼンテーション法(3) | 竹内 隆 | 生体情報学 | 簡潔でわかりやすい口頭発表法を学ぶ。科学的な内容の発表法を学ぶ。 | 発表原稿の作成、読むことと話すことの違い、不必要な言葉、明確な主張 |
| 14 | 7/11(木) | 4 | 322 | プレゼンテーション法(4) | 竹内 隆 | 生体情報学 | 簡潔でわかりやすい図表やスライドの作成法を学ぶ。討論の方法を学ぶ。 | 図示の意義、グラフ、適正なアピール、バランス、タイトル、質疑応答、簡潔明瞭な質問と回答、発展的な討論、本質的な討論 |
| 15 | 7/18(木) | 4 | 322 | プレゼンテーション法(5) | 竹内 隆 | 生体情報学 | データ、サンプルの取り扱いと研究倫理の基本を学ぶ | 研究不正、データの適切な取り扱い、実験ノート |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連：1、3、4、5、6

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：中級レベル

評価：レポート80%、講義中の発表20%

参考書：タンパク質の構造と機能 ゲノム時代のアプローチ G.A. Petsko and D. Ringe著 横山茂之監訳(メディカルサイエンスインターナショナル)

理科系の作文技術 木下是雄 中公新書

細胞工学

科目到達目標: 遺伝子および細胞の機能を理解し、基本的生命現象やがんを含む疾患との関連性を自ら思考できる。

科目責任者(所属): 久郷 裕之(遺伝子機能工学)

連絡先: email: kugoh@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------|-------|--------------------|--|-------------------------|
| 1 | 4/3(水) | 3 | 322 | 序論 | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | 細胞工学でおこなう授業の概要を説明し、その全体像を把握してもらう。 | 細胞融合、染色体、人工染色体 |
| 2 | 4/10(水) | 3 | 322 | がんの発生および進展 | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | 基本的ながんが発生機構を理解してもらう。 | がん遺伝子、がん抑制遺伝子 |
| 3 | 4/17(水) | 3 | 322 | がん遺伝子-がん抑制遺伝子 | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | がん遺伝子およびがん抑制遺伝子の分子機能を説明し、総合的にがんが遺伝子の病気であることを理解してもらう。 | がん遺伝子、がん抑制遺伝子 |
| 4 | 4/24(水) | 3 | 322 | 細胞老化 | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | 種々の細胞老化経路を説明し、理解してもらう。 | 細胞周期、p53、RB、テロメラーゼ、テロメア |
| 5 | 5/8(水) | 3 | 322 | がん治療 | 大平 崇人 | 遺伝子機能工学 | がん治療の新しい方法について説明し、理解してもらう。 | 細胞治療、遺伝子治療 |
| 6 | 5/15(水) | 3 | 322 | ヒト人工染色体(I) | 平塚 正治 | 細胞工学 | 人工染色体の概要を説明し、理解してもらう。 | HAC、MAC |
| 7 | 5/22(水) | 3 | 322 | ヒト型モデルマウス(I) | 香月 康宏 | 遺伝子機能工学 | ヒト型モデルマウスの概要を説明し、その利用価値を理解してもらう。 | トランスジェニック、ES、iPS |
| 8 | 5/29(水) | 3 | 322 | ヒト型モデルマウス(II) | 香月 康宏 | 遺伝子機能工学 | ヒト型モデルマウスの有効性および将来性を理解してもらう。 | トランスジェニック、薬物代謝、染色体異常 |
| 9 | 6/5(水) | 3 | 322 | 人工染色体の応用(I) | 里深 博幸 | 染色体工学研究センター(非常勤講師) | バイオ医薬品についての基礎を理解してもらう。 | タンパク質の発現、膜タンパク質 |
| 10 | 6/12(水) | 3 | 322 | 人工染色体の応用(II) | 里深 博幸 | 染色体工学研究センター(非常勤講師) | 抗体医薬品についての基礎を理解してもらう。 | 抗体、抗体医薬品 |
| 11 | 6/19(水) | 3 | 322 | ヒト人工染色体(II) | 大平 崇人 | 遺伝子機能工学 | 人工染色体の分類、改変方法、導入方法などを理解してもらう。 | HAC、MAC、ゲノム編集、センダイウイルス |
| 12 | 6/26(水) | 3 | 322 | ヒト人工染色体(III) | 平塚 正治 | 細胞工学 | 人工染色体の利用価値を理解してもらう。 | HAC、iPS |
| 13 | 7/3(水) | 3 | 322 | 疾患モデル動物 | 中山 祐二 | 研究基盤センター(非常勤講師) | 疾患発症メカニズム解明のためのモデル動物の重要性を理解してもらう。 | 脆弱X症候群 |
| 14 | 7/10(水) | 3 | 322 | エピジェネティクス(I) | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | クロマチンの後生的修飾における遺伝子発現制御機構を理解してもらう。 | 核マトリックス、MAR、染色体核内配置 |
| 15 | 7/17(水) | 3 | 322 | エピジェネティクス(II) | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | クロマチンドメインレベルでおこなわれている遺伝子発現制御機構を理解してもらう。 | 改変染色体、がん、ゲノム刷り込み |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 1、2、3、4、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験100% 尚、本科目における再試験は実施しません。

参考書: 1. 細胞の分子生物学、教育社、2004年(全教員担当書)

2. がん生物学イラストレイテッド、実験医学、2011年(全教員担当書)

3. エピジェネティクス医科学、実験医学、2006年(全教員担当書)

4. 「がんのペーシェックサイエンス」日本語版第3版 メディカルサイエンスインターナショナル MEDI 2006年(全教員担当書)

基礎神経科学

科目到達目標:神経細胞の基本的性質を学び、電気活動やシナプス伝達そして感覚情報処理の仕組みを理解する。
また、その解明に至る過程を知ること、真理の探求の重要性を理解する。

科目責任者(所属): 畠 義郎(生体高次機能学)

連絡先: E-mail, yhata@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・診療科分野 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------|-------|----------|-------------------------------|----------|
| 1 | 4/4(木) | 3 | 322 | イントロダクション | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | | |
| 2 | 4/11(木) | 3 | 322 | 神経細胞の電気現象 | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | | |
| 3 | 4/18(木) | 3 | 322 | イオン透過の電位依存性 | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | 2-4) 神経細胞で興奮が発生し伝導する機構が理解できる。 | |
| 4 | 4/25(木) | 3 | 322 | チャネルとトランスポーター | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | | |
| 5 | 5/9(木) | 3 | 322 | シナプス伝達 | 一坂 吏志 | 神経生物学 | 5-6) 神経細胞間での情報の伝達が理解できる。 | |
| 6 | 5/16(木) | 3 | 322 | 神経伝達物質とその受容体 | 一坂 吏志 | 神経生物学 | | |
| 7 | 5/23(木) | 3 | 322 | 細胞内シグナル伝達 | 一坂 吏志 | 神経生物学 | 7) 神経細胞内でのシグナルの伝達が理解できる。 | |
| 8 | 5/30(木) | 3 | 322 | 視覚 I - 眼球 | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | | |
| 9 | 6/6(木) | 3 | 322 | 視覚 II - 視覚中枢 | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | | |
| 10 | 6/13(木) | 3 | 322 | 体性感覚 | 亀山 克朗 | 生体高次機能学 | | |
| 11 | 6/20(木) | 3 | 322 | 痛覚 | 亀山 克朗 | 生体高次機能学 | 8-14) 各種感覚神経系の情報処理機構が理解できる。 | |
| 12 | 6/27(木) | 3 | 322 | 聴覚 | 亀山 克朗 | 生体高次機能学 | | |
| 13 | 7/4(木) | 3 | 322 | 平衡感覚 | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | | |
| 14 | 7/11(木) | 3 | 322 | 化学感覚 | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | | |
| 15 | 7/18(木) | 3 | 322 | まとめ | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、4

学位授与の方針との関連: 2、3

授業のレベル: 2 中級レベル

評価: 定期試験100%

参考書: 1. Neuroscience 第4版, Sinauer Associates, D. Purvesら著

2. 神経科学 - 脳の探求 -, 西村書店, ペアラー著

臨床心理学

科目到達目標：人間行動および人間関係の理解に必要な心理学の知識や考え方を学ぶと共に、学生自身による自己分析体験を通して自身の人格形成についての問題点や在り方にも気づかせること。

科目責任者(所属)：井上 雅彦(臨床心理学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|------------------|--------|---------------|---------------------------|------------------------------|
| 1 | 10/7(月) | 1 | 112 | 心理学と臨床心理学 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 心理学と臨床心理学の成り立ちを理解する。 | 心理学の研究法、心理的な援助法・測定法、臨床心理士資格等 |
| 2 | 10/21(月) | 1 | 112 | 知覚と認知の心理学 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 人間の知覚、認知、思考の仕組みを理解する。 | 感覚、知覚、閾値、知覚の体制化、認知心理学 |
| 3 | 10/28(月) | 1 | 112 | 欲求と動機付けの心理学 | 福崎 俊貴 | 臨床心理学 | 人間の欲求、動機付けの仕組みについて理解する。 | 欲求、動機付け、知覚 |
| 4 | 11/11(月) | 1 | 112 | 学習と行動の心理学 | 井上 雅彦 | 臨床心理学 | 行動科学と学習理論の考え方を理解する。 | 刺激と反応、学習性行動、条件づけ、行動分析学 |
| 5 | 11/18(月) | 1 | 112 | 発達と教育の心理学 | 井上 雅彦 | 臨床心理学 | 人間の心理的な発達と教育について理解する。 | 発達とは何か、発達とその支援、教育心理学 |
| 6 | 11/25(月) | 1 | 112 | ストレスとその反応 | 福崎 俊貴 | 臨床心理学 | ストレスとその援助方法について理解する。 | 心身相関、ストレス反応、ストレスマネジメント |
| 7 | 12/2(月) | 1 | 112 | 人格心理学 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 主要な性格類型論について理解する。 | パーソナリティ、クレッチマー、ギルフォード |
| 8 | 12/9(月) | 1 | 112 | 異常心理学 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 精神状態の異常について基礎的な分類を理解する。 | 正常と異常、精神障害 |
| 9 | 12/16(月) | 1 | 112 | 対人関係の心理学 | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 社会関係の中での人間の行動を理解する。 | 社会、集団力動、役割 |
| 10 | 12/23(月) | 1 | 112 | 心理アセスメントと心の理解① | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 心理検査とその活用について理解する。 | 心理検査の仕組み 測定と解釈 |
| 11 | 1/6(月) | 1 | 112 | 心理アセスメントと心の理解② | 井上 雅彦 | 臨床心理学 | 行動観察法、一事例の実験デザインについて理解する。 | 行動観察法、一事例の実験デザイン |
| 12 | 1/16(木) | 1 | 112 | 認知行動療法 | 井上 雅彦 | 臨床心理学 | 認知行動療法とその発展を理解する。 | 無意識、欲求、抑圧、退行 |
| 13 | 1/20(月) | 1 | 112 | 精神分析療法 | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 精神分析や精神力動的な考え方を理解する。 | 行動療法の発展、認知理論、社会学習理論 |
| 14 | 1/27(月) | 1 | 112 | カウンセリングと人間性心理学 | 菊池 義人 | 臨床心理学 | パーソンセンタードアプローチの考え方を学ぶ。 | 受容・共感・自己一致 |
| 15 | 2/3(月) | 1 | 112 | 大学でのメンタルヘルスと学生相談 | 福崎 俊貴 | 臨床心理学 | 大学生活でのメンタルヘルスと相談支援 | 大学生活・メンタルヘルス |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：2

学位授与の方針との関連：7

評価：定期試験0%、レポート50%、授業に伴う提出物50%

指定教科書：使用しない、購入不要

参考書：授業時、適宜紹介する。各種資料や心理検査用紙を配付し、視聴覚教材も活用する。

カウンセリング

到達目標:コミュニケーションについての基礎的な知識を踏まえ、臨床心理学的な対人援助の代表的な方法であり、多くの分野で用いられているカウンセリングについての考え方や技法について学ぶ。

科目責任者(所属):最上 多美子(臨床心理学)

連絡先:最上研究室に伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-------------------|--------|-----------|---|--------------------------------|
| 1 | 10/7(月) | 2 | 112 | カウンセリングとは | 最上 多美子 | 臨床心理学 | カウンセリングの特徴と基礎的な倫理規定について説明することができる。 | 専門性、クライエント、目標志向、カウンセラーの倫理規定 |
| 2 | 10/21(月) | 2 | 112 | カウンセリングの基礎理論 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 来談者中心療法に基づいたカウンセリングの基礎理論とマイクロカウンセリングスキルを説明することができる。 | 傾聴、共感、マイクロカウンセリングスキル |
| 3 | 10/28(月) | 2 | 112 | カウンセリングにおけるアセスメント | 最上 多美子 | 臨床心理学 | カウンセリングに関連して行うアセスメントの種類を理解し、例をあげることができる。 | 心理検査、自殺の危険因子、入退院時アセスメント |
| 4 | 11/6(水) | 2 | 112 | 多様なカウンセリング理論 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 多様な種類のカウンセリング理論の基礎を理解する。 | 精神分析、行動療法、認知療法、芸術療法 |
| 5 | 11/11(月) | 2 | 112 | カウンセリングの種類 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 1対1で行うカウンセリング以外のカウンセリング手法を理解し、例をあげることができる。 | グループ・カウンセリング、ピア・カウンセリング、バーンアウト |
| 6 | 11/18(月) | 2 | 112 | リエゾンとコンサルテーション | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 相談以外のカウンセラーの業務について例をあげて説明することができる。 | リエゾン、コンサルテーション |
| 7 | 11/25(月) | 2 | 112 | 医療場面におけるカウンセリング | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 医療場面におけるカウンセリングについて説明することができる。 | 医療場面でのカウンセリング |
| 8 | 12/2(月) | 2 | 112 | カウンセリングの実際 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 学校や医療場면을例としたカウンセリングの具体的な業務内容や事例を理解する。 | 医療場面でのカウンセリング |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:2、4

学位授与の方針との関連:3、4

授業のレベル:2(中級レベル)

評価:レポート 50%

授業に伴う提出物 50%

実務経験との関連:有

参考書:授業時に適宜紹介。

総合英語Ⅱ

科目到達目標: To interact competently in global scientific situations.

科目責任者(所属): マーク・ジアデーイン(非常勤講師)

連絡先: m.giardine@hotmail.com

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-----------------------------|--------|-----------|-----------------------------|---|
| 1 | 10/1(火) | 4 | 322 | Class overview/Introduction | ジアデーイン | 非常勤講師 | Class overview/Introduction | |
| 2 | 10/8(火) | 4 | 322 | Unit 9 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Unit 9 | Extreme Weather and Climate Change |
| 3 | 10/15(火) | 4 | 322 | Unit 10 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Unit 10 | Virtual Reality in Medicine |
| 4 | 10/29(火) | 4 | 322 | Unit 11 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Unit 11 | Should We Fear Intelligent Machines? |
| 5 | 11/5(火) | 4 | 322 | Unit 12 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Unit 12 | Megacities |
| 6 | 11/12(火) | 4 | 322 | Unit 13 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Unit 13 | De-Extinction |
| 7 | 11/19(火) | 4 | 322 | Midterm presentations | ジアデーイン | 非常勤講師 | Midterm presentations | |
| 8 | 11/26(火) | 4 | 322 | Midterm presentations | ジアデーイン | 非常勤講師 | Midterm presentations | |
| 9 | 12/3(火) | 4 | 322 | Unit 14 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Unit 14 | Muon Imaging: using Physics to See the Unseen |
| 10 | 12/10(火) | 4 | 322 | Unit 15 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Unit 15 | Our Clean Future |
| 11 | 12/17(火) | 4 | 322 | Scientific Challenge | ジアデーイン | 非常勤講師 | Scientific Challenge | |
| 12 | 12/24(火) | 4 | 322 | | ジアデーイン | 非常勤講師 | | Semester Review |
| 13 | 1/7(火) | 4 | 322 | Final Examination 1 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Final Examination 1 | Oral Examinations/Essays |
| 14 | 1/14(火) | 4 | 322 | Final Examination 2 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Final Examination 2 | Oral Examinations/Essays |
| 15 | 1/21(火) | 4 | 322 | Final Examination 3 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Final Examination 3 | Oral Examinations/Essays |

教育グランドデザインとの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

授業のレベル: 2

評価: Participation 30%, Final Exam 40%, Midterm presentations 20%, Essay 10%

教科書: Science and Tech Sense 2019年, NAN' UN-DO

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

医学英語Ⅱ

科目到達目標: Technical English for Life Science Research I

科目責任者(所属): タイム・ウィルシヤー(基礎看護学)

連絡先: 0859-38-6301 email: timw@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-----------------------------------|--------|---------------|-------------|---|
| 1 | 10/2(水) | 4 | 322 | Introduction | ウィルシヤー | 基礎看護学 | | |
| 2 | 10/9(水) | 4 | 322 | Lesson 7 | ウィルシヤー | 基礎看護学 | Alcohol | alcoholic, drunkenness, chugging (bottoms up), coordination, cerebellum, intestines |
| 3 | 10/16(水) | 4 | 322 | Lesson 7 continued - other study | ウィルシヤー | 基礎看護学 | | |
| 4 | 10/23(水) | 4 | 322 | Lesson 8 小テスト1 | ウィルシヤー | 基礎看護学 | Stress | relax, worry, chemicals, colleague, ruin, nicotine, stubborn, naïve, tolerant, moody |
| 5 | 10/30(水) | 4 | 322 | Lesson 8 continued - other study | ウィルシヤー | 基礎看護学 | | |
| 6 | 11/13(水) | 4 | 322 | Lesson 9 | ウィルシヤー | 基礎看護学 | Obesity | slim, diabetes, self-control, westernized, willpower, consumption, overeat, circulatory system |
| 7 | 11/20(水) | 4 | 322 | Lesson 9 continued - other study | ウィルシヤー | 基礎看護学 | | |
| 8 | 11/27(水) | 4 | 322 | Lesson 10 小テスト2 | ウィルシヤー | 基礎看護学 | Dental Care | fluoride, tartar, decay, bacteria, particle, enamel, cavity, floss, citrus, waxed, plaque, prevention |
| 9 | 12/4(水) | 4 | 322 | Lesson 10 continued - other study | ウィルシヤー | 基礎看護学 | | |
| 10 | 12/11(水) | 4 | 322 | Lesson 11 | ウィルシヤー | 基礎看護学 | AIDS | HIV virus, immune system, iceberg, prejudice(-free), condom, fatal, anonymous, intercourse |
| 11 | 12/18(水) | 4 | 322 | Lesson11 continued - other study | ウィルシヤー | 基礎看護学 | | |
| 12 | 12/25(水) | 4 | 322 | 小テスト3 | ウィルシヤー | 基礎看護学 | | |
| 13 | 1/8(水) | 4 | 322 | 発表/オンライン面接 | ウィルシヤー | 基礎看護学 | | |
| 14 | 1/15(水) | 4 | 322 | 発表/オンライン面接 | ウィルシヤー | 基礎看護学 | | |
| 15 | 1/22(水) | 4 | 322 | 発表/オンライン面接 Final Assessment | ウィルシヤー | 基礎看護学 | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインの開連: 1、2、4

学位授与の方針との連関: 2、4

授業のレベル: 3

評価: 定期試験 40% 参加 15%, 発表/オンライン面接 15%, 小テスト (3個) 30%

教科書: Healthtalk - 3rd Edition, MacMillan Languagehouse, 2014.

注意: Scheduling of units in the book and choice of materials are subject to change.

実験動物・倫理学(実験動物学)

科目到達目標: 動物実験を行なうルールを理解し、実験動物を用いた生物医学研究を行なうイメージが出来るようになる。

科目責任者(所属): 大林 徹也(非常勤講師)

連絡先: (教員 TEL 0859-38-6477, E-mail: ohbayashi@tottori-u.ac.jp)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|------------------|-------|---------------|-----------------------------------|--|
| 1 | 12/4(水) | 1 | 431 | 動物実験と実験動物 | 大林 徹也 | 研究推進機構(非常勤講師) | 動物実験の意義と重要性並びに実験動物の定義を理解する。 | 動物実験、実験動物、実験用動物、動物の反応、外挿、GLP規制 |
| 2 | 12/11(水) | 1 | 431 | 動物実験に関わる法規と倫理 | 大林 徹也 | 研究推進機構(非常勤講師) | 動物実験に係る法規と動物実験の倫理について理解する。 | 動物実験倫理、動物愛護と動物福祉、動物権、3つのR、動物実験法規 |
| 3 | 12/18(水) | 1 | 431 | 実験動物の種類 | 大林 徹也 | 研究推進機構(非常勤講師) | 代表的な実験動物と動物実験手技を知る。 | 実験動物種、疾患モデル動物、保定、投与方法、個体識別 |
| 4 | 12/25(水) | 1 | 431 | 実験動物の条件 | 大林 徹也 | 研究推進機構(非常勤講師) | 実験動物の遺伝統御及び環境統御の意義と必要性について理解する。 | 遺伝統御、近交系、ミュータント系、クローブZドコロニー、交雑群 |
| 5 | 1/8(水) | 1 | 431 | 動物実験施設の利用法及び教育訓練 | 大林 徹也 | 研究推進機構(非常勤講師) | 鳥取大学で適正な動物実験を行うための教育訓練を受講する。 | 鳥取大学動物実験規則、動物実験委員会、動物実験計画書 |
| 6 | 1/15(水) | 1 | 431 | 遺伝子改変動物 | 大林 徹也 | 研究推進機構(非常勤講師) | 遺伝子工学、細胞工学、発生工学を用いた遺伝子改動物物に関して学ぶ。 | ジーンターゲットイング、ノックアウトマウス、トランジェニックマウス、ゲノム編集 |
| 7 | 1/22(水) | 1 | 431 | 遺伝子組換え実験に関する教育訓練 | 足立 香織 | 研究推進機構(非常勤講師) | 鳥取大学で適正な遺伝子組換え実験を行うための教育訓練を受講する。 | 鳥取大学遺伝子組換え実験規則、遺伝子組換え実験安全委員会、遺伝子組換え実験計画書 |
| 8 | 1/29(水) | 1 | 431 | 動物実験計画書 | 大林 徹也 | 研究推進機構(非常勤講師) | 動物実験計画書を作成する | 科学的、社会的に適切な動物実験 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連: 1, 2, 3

学生授与の方針との関連: 5, 7

授業のレベル: (1)

評価: 定期試験50%、レポート50%

組織学(細胞組織学)

科目到達目標:細胞・組織の構造と機能を説明できる。

科目責任者(所属教室): 椋田 崇生(解剖学)

連絡先: 0859-38-6023 (解剖学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|----------------|-------------------|-----------|---|---|
| 1 | 10/2(水) | 1 | 431 | 細胞の構造と研究方法 | 椋田 崇生 | 解剖学 | 細胞の観察法を説明できる。 | 光学顕微鏡、蛍光顕微鏡、高分干涉顕微鏡、共焦点走査型顕微鏡、7-ロープ顕微鏡、電子顕微鏡(TEM、SEM)、分解能、各種標本作製法 |
| 2 | 10/2(水) | 2 | 431 | 細胞骨格 | 海藤 俊行 | 解剖学 | 細胞骨格を構成する蛋白質とその機能を概説できる。関連する疾患例について概説できる。 | アクチンフィラメント、アクチン結合蛋白、微小管、微小管モーター蛋白、中間径フィラメント、中間径フィラメント蛋白 |
| 3 | 10/9(水) | 1 | 431 | 細胞膜の構造 細胞接着 | 大槻 均 | 医動物学 | 細胞膜の構造と機能を説明できる。 細胞接着の仕組みを説明できる。 | 脂質二重層、リン脂質、コレステロール、糖脂質、膜蛋白、糖衣、レクチン、細胞外マトリックス、密着結合、接着結合、テスチネーム、ギャップ結合、カドヘリン |
| 4 | 10/9(水) | 2 | 431 | 細胞小器官1 | 椋田 崇生 | 解剖学 | 種々の細胞小器官の構造と機能を説明できる。細胞の全体像を図示できる。 | 粗面小胞体、滑面小胞体、筋小胞体、シグナル識別粒子、ゴルジ装置、リソソーム、ゴルジ層板、ゴルジ小胞 |
| 5 | 10/16(水) | 1 | 431 | 細胞小器官2 | 椋田 崇生 | 解剖学 | 核とリボソームの構造と機能を説明できる。 | 核、核膜、核膜孔複合体、クロマチン、核小体、染色体、DNA、ヌクレオソーム、ヒストン、リボソーム |
| 6 | 10/16(水) | 2 | 431 | 受容体とシグナル伝達 | 椋田 崇生 | 解剖学 | 細胞のシグナル受容と細胞内シグナル伝達の仕組みを概説できる。 | シグナル分子、イオンチャネル共役型受容体、GPCR、酵素連結型受容体、核内受容体、Gタンパク質、受容体チロシンキナーゼ、Ras/MAPK経路 |
| 7 | 10/23(水) | 1 | 431 | 細胞分裂 | 稲賀 すみれ (非常勤講師) | 解剖学 | 細胞分裂について説明できる。 | M期、紡錘体、中心体、収縮環、動原体、動原体微小管、極微小管、星状体微小管、セントロリブ、染色体、染色分体、核膜 |
| 8 | 10/23(水) | 2 | 431 | 細胞周期 | 中根 裕信 | 解剖学 | 細胞周期の各期とその調節を概説できる。 | 有糸分裂、細胞質分裂、M期、間期、S期、キヤップ、Cdk蛋白、サイクリン、MPF、チェクポイント、エヒキチン、エヒキチン連結酵素、後期促進複合体(APC)、DNA損傷チェックポイント |
| 9 | 10/30(水) | 1 | 431 | 上皮組織1 | 椋田 崇生 | 解剖学 | 上皮組織と機能を説明できる。 | 単層上皮、多列上皮、重層上皮、線毛上皮、密着結合、接着結合、デスモソーム、キヤップ結合、基底膜 |
| 10 | 10/30(水) | 2 | 431 | 上皮組織2 | 椋田 崇生 | 解剖学 | 腺の構造と機能を説明できる。 | 外分泌腺、内分泌腺、漿液腺、粘液腺、脂腺、導管、管、介在部、線条部、筋上皮細胞、全分泌、離出分泌、漏出分泌 |
| 11 | 11/13(水) | 1 | 431 | 結合組織1 | 中根 裕信 | 解剖学 | 支持組織を構成する細胞と細胞間質(線維成分と基質)を説明できる。 | 膠原線維、弾性線維、細網線維、基質、疎生結合組織、線維芽細胞、脂肪細胞、肥満細胞、形質細胞、組織球、間葉細胞、強靭結合組織、腱、靭帯、嚢様組織、細網組織、脂肪組織 |
| 12 | 11/13(水) | 2 | 431 | 結合組織2 | 中根 裕信 | 解剖学 | 骨・軟骨を構成する細胞と基質を説明できる。 | カラス軟骨、線維軟骨、弾性軟骨、軟骨細胞、軟骨膜、石灰化、骨髄、緻密質、海綿質、骨髄、骨端軟骨、骨細胞、骨芽細胞、破骨細胞、ハavers管、置換骨、骨化中心、リテリリング |
| 13 | 11/20(水) | 1 | 431 | 筋組織 | 中根 裕信 | 解剖学 | 筋組織について、骨格筋、心筋、平滑筋の構造と機能を対比して説明できる。 | 随意筋、不随意筋、筋線維、筋原線維、アクチン、ミオシン、自律神経、外套細胞、筋の再生、横紋、筋節、T系、Z帯、A帯、I帯、運動終板、筋紡錘、合胞体、刺激伝導系 |
| 14 | 11/20(水) | 2 | 431 | 神経組織1 | 椋田 崇生 | 解剖学 | 中枢および末梢神経を構成する細胞の構造と機能を説明できる。 | 神経細胞、神経突起、アストロサイト、オリゴデントロサイト、ミクログリア、上衣細胞、シュワン細胞、外套細胞、髄鞘、ラングハンス細胞 |
| 15 | 11/27(水) | 1 | 431 | 神経組織2 | 椋田 崇生 | 解剖学 | 神経組織の再生・新生調節を説明できる。シナプスの構造と機能を説明できる。 | ケリカ痕、線維性瘢痕、神経成長因子、神経幹細胞、シナプス、神経伝達物質、軸索輸送、伝導と伝達 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください

教育プランデザインとの関連: 2、3、5

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 3

評価: 筆記試験、授業態度などから総合的に評価する。

教科書: 次に挙げた3書籍のうちいずれかを購入すること。

Essential 細胞生物学 原書第4版、中村桂子・松原謙一(監訳)、Garland Publishing、2014年(「細胞の分子生物学」の原著最新版)

Molecular Biology of The Cell 6th ed、Alberts et al.、Garland Publishing、2016年、南江堂、2016年、細胞の分子生物学 第5版、中村桂子・松原謙一(監訳)、Newton Press、2010年

参考書: 組織学の理解のために以下の書籍を参考書として薦める。

組織細胞生物学 原書第3版、内山安男、南江堂、2015年; Ross組織学 原書第5版、内山安男・相磯貞和監訳、南江堂、2010年

生理学(細胞生理学)

科目到達目標: 物理化学的基礎にたつて細胞の興奮、輸送、情報伝達のしくみを説明できる

科目責任者(所属教室): 松尾 聡(適応生理学)

連絡先: 0859-38-6043

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------------|-------|-----------|--|--|
| 1 | 10/1(火) | 1 | 431 | 恒常性維持とその調節機構 | 渡邊 達生 | 統合生理学 | 生体の恒常性維持と適応を説明できる。 | 内部環境、外部環境、適応、ホメオスタシス、調節系 フィードバック制御、受容器、効果器 |
| 2 | 10/1(火) | 2 | 431 | 体温の恒常性維持としての調節機構(1) | 渡邊 達生 | 統合生理学 | 体温の恒常性維持とその調節機構を説明できる。 | 体温、熱産生、熱放散、温度受容器、視床下部、セットポイント |
| 3 | 10/8(火) | 1 | 431 | 体温の恒常性維持としての調節機構(2) | 渡邊 達生 | 統合生理学 | 体温の恒常性維持とその調節機構を説明できる。発熱の発現機構と意義を説明できる | 発熱、LPS、インターロイキン、プロスタグランジンE、視床下部、生体防衛反応 |
| 4 | 10/8(火) | 2 | 431 | 体内リズム | 渡邊 達生 | 統合生理学 | 生体機能や体内環境のリズム性変化を説明できる | 体内環境、リズム、視交叉上核、生物時計、メラトニン |
| 5 | 10/15(火) | 1 | 431 | 体液PHと緩衝系(1) | 稲垣 喜三 | 麻酔・集中治療学 | 体液pHの重要性とその代償機構を説明できる。 | 体液のpH、炭酸緩衝系、ヘンダーソン・ハッセルバルヒの式、血漿タンパク、ヘモグロビン |
| 6 | 10/15(火) | 2 | 431 | 体液PHと緩衝系(2) | 稲垣 喜三 | 麻酔・集中治療学 | 体液pHの異常と緩衝系を説明できる。 | 呼吸性アシドーシス(アルカロシス)、代謝性アシドーシス(アルカロシス)、呼吸性代償、腎性代償 |
| 7 | 10/29(火) | 1 | 431 | 体液の恒常性 | 渡邊 達生 | 統合生理学 | 体液の恒常性維持の重要性とその調節機構を説明できる。 | 体液、水分出納、体液調節系、脱水 |
| 8 | 10/29(火) | 2 | 431 | 生体防御 | 渡邊 達生 | 統合生理学 | 生体防御の機序を説明できる。 | 非特異的防御、特異的防御 |
| 9 | 10/31(木) | 1 | 431 | 細胞膜の構造と機能 | 木場 智史 | 統合生理学 | 細胞膜の構成と性質について説明できる。 | 細胞膜、リン脂質、糖脂質、流動性、細胞内外のイオン組成 |
| 10 | 10/31(木) | 2 | 431 | 細胞内外のイオン組成 | 木場 智史 | 統合生理学 | 膜のイオンポンプ、イオンチャネル、受容体、酵素の機能を概説できる。 | イオンポンプ、イオンチャネル、膜貫通タンパク質 |
| 11 | 11/7(木) | 1 | 431 | 電気化学ポテンシャルと物質の移動 | 木場 智史 | 統合生理学 | 細胞膜を介する物質移動の原理を説明できる。 | 拡散、電気化学ポテンシャル |
| 12 | 11/7(木) | 2 | 431 | 細胞膜を介する物質の輸送 | 木場 智史 | 統合生理学 | 細胞膜を介する物質の受動、能動輸送過程を説明できる。 | 促進拡散、一次、二次能動輸送、共輸送 |
| 13 | 11/14(木) | 1 | 431 | イオンチャネルと静止電位の発生 | 木場 智史 | 統合生理学 | イオンポンプ、イオンチャネルと静止電位発生の関係を理解する。 | Naチャネル、Kチャネル、静止電位 |
| 14 | 11/14(木) | 2 | 431 | 活動電位とイオンチャネルのはたらき | 木場 智史 | 統合生理学 | 神経、筋細胞における活動電位の発生機構を説明できる。 | 電位依存性イオンチャネル、活動電位、不活性化 |
| 15 | 11/21(木) | 1 | 431 | 活動電位とイオンの流れ | 木場 智史 | 統合生理学 | 活動電位に伴うイオンの流れを説明できる。 | 電位固定、パッチクランプ |
| 16 | 11/21(木) | 2 | 431 | 神経の分類 | 木場 智史 | 統合生理学 | 無髄神経と有髄神経の特徴を説明できる。 | 無髄神経、有髄神経、伝導速度による分類 |
| 17 | 11/28(木) | 1 | 431 | 興奮の伝導 | 木場 智史 | 統合生理学 | 活動電位の伝導機構、速度について説明できる。 | 伝導速度、跳躍伝導、神経変性、再生 |
| 18 | 11/28(木) | 2 | 431 | 興奮の伝達 | 木場 智史 | 統合生理学 | シナプス伝達のしくみと種類を説明できる。 | 伝達物質、興奮性、抑制性シナプス、シナプス前抑制 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--------------|-----------------------|-----------|---------------------------|----------------------------------|
| 19 | 12/5(木) | 1 | 431 | 反射 | 木場 智史 | 統合生理学 | 反射弓を説明できる。 | 単シナプス反射、多シナプス反射、相反性神経支配、反回抑制 |
| 20 | 12/5(木) | 2 | 431 | 感覚の受容 | 木場 智史 | 統合生理学 | 感覚受容の種類と機序を説明できる。 | 刺激、受容器、受容器電位、順応 |
| 21 | 12/12(木) | 1 | 431 | 細胞骨格と細胞小器官 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 細胞骨格を構成するタンパク質と機能を説明できる。 | 細胞骨格、マイクروفフィラメント、中間径フィラメント、微小管 |
| 22 | 12/12(木) | 2 | 431 | 細胞運動 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 細胞運動の機序を説明できる。 | モータータンパク質、ミオシン |
| 23 | 12/19(木) | 1 | 431 | 細胞内輸送システム | 松尾 聡 | 適応生理学 | 細胞内の輸送システムを説明できる。 | 核膜孔複合体、シグナルペプチド、小胞体輸送 |
| 24 | 12/19(木) | 2 | 431 | 細胞の分泌と吸収 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 細胞膜を介する分泌と吸収の過程を説明できる。 | 小胞体輸送、リゾソーム、エンドサイトーシス、エキソサイトーシス |
| 25 | 12/26(木) | 1 | 431 | 細胞間情報伝達 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 細胞間の情報伝達の方法を概説できる。 | 傍分泌、シナプス、内分泌 |
| 26 | 12/26(木) | 2 | 431 | 受容体による情報伝達 | 松尾 聡 | 適応生理学 | 受容体を介する細胞内情報伝達のしくみを説明できる。 | 受容体、チャネル型受容体 |
| 27 | 1/9(木) | 1 | 431 | 情報伝達の種類と機能 | EZOMO OJEIRU FELIX | 適応生理学 | 細胞内情報伝達の種類と機能を説明できる。 | Gタンパク質、セカンドメッセンジャー |
| 28 | 1/9(木) | 2 | 431 | 生体内のカルシウムイオン | EZOMO OJEIRU FELIX | 適応生理学 | 生体内におけるカルシウムイオンの役割を説明できる。 | カルシウムポンプ、イノシトールリン酸、カルモジュリン |
| 29 | 1/23(木) | 1 | 431 | 細胞接着 | EZOMO OJEIRU FELIX | 適応生理学 | 細胞接着のしくみと上皮膜輸送を説明できる。 | 細胞外マトリックス、タイトジャンクション、ギャップジャンクション |
| 30 | 1/23(木) | 2 | 431 | 細胞の増殖 | EZOMO OJEIRU FELIX | 適応生理学 | 細胞周期と細胞分裂を説明できる。 | 遺伝子、染色体、有糸分裂、減数分裂 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザイン：2、3、4

学位授与の方針：1、2

授業のレベル：3

評価：定期試験90%

小試験5%

受講態度5%

参考書：The Cell

生化学(細胞生化学)

科目到達目標:生命現象を分子レベルで理解するための基礎知識を習得する。

科目責任者(所属教室):松浦 達也(統合分子医化学)

連絡先:0859-38-6153 (統合分子医化学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--------------|-------|----------------|------------------------------|---|
| 1 | 10/3(木) | 1 | 431 | 生化学入門 | 松浦 達也 | 統合分子医化学 | ATPの産生、ATPのエネルギー利用を説明できる。 | 生化学、生化学の医学応用、生体分子、自由エネルギー、同化・異化、解糖、クエン酸回路、電子伝達系、酸化のリン酸化 |
| 2 | 10/3(木) | 2 | 431 | 糖質の化学 | 松浦 達也 | 統合分子医化学 | 炭水化物の基本的構造と機能を説明できる。 | 糖質の機能、単糖、多糖、グルコサミン/グリカ、フロオオリガ、糖タンパク質、糖脂質、糖質の消化と吸収 |
| 3 | 10/10(木) | 1 | 431 | 解糖 | 松浦 達也 | 統合分子医化学 | 解糖の経路と調節機構を説明できる。 | 解糖の反応、解糖の調節、嫌氣的代謝、ATP生成、NADH生成、基質レベルのリン酸化、ホルモンによる調節 |
| 4 | 10/10(木) | 2 | 431 | クエン酸回路 | 松浦 達也 | 統合分子医化学 | クエン酸回路を説明できる。 | アセチルCoAの合成・異化、PDCCの調節、クエン酸回路の酵素と活性調節、中間体の利用・補充、還元当量 |
| 5 | 10/17(木) | 1 | 431 | 電子伝達系と酸化リン酸化 | 松浦 達也 | 統合分子医化学 | 電子伝達系と酸化リン酸化を説明できる。 | ミトコンドリア、電子伝達系の役割、Qサイクル、酸化のリン酸化、化学浸透圧説、脱共役剤、ATP生成、好氣的代謝、スーパーオキシド、リンゴ酸-アスパラギン酸シトル、グリセロールリンシトル |
| 6 | 10/17(木) | 2 | 431 | 糖新生 | 松浦 達也 | 統合分子医化学 | 糖新生の経路と調節機構を説明できる。 | 糖新生の基質、コリ回路、アラニンサイクル、オキサロ酢酸の細胞質への輸送機構、糖新生の調節、血糖値 |
| 7 | 10/24(木) | 1 | 431 | グリコーゲン代謝 | 松浦 達也 | 統合分子医化学 | グリコーゲンの合成と分解の経路を説明できる。 | グリコーゲン貯蔵の変動、グリコーゲンの合成・分解、グリコーゲンシンターゼ、分枝酵素、グリコケニン、グリコーゲンホスホリラーゼ、脱分枝酵素、限界アミロシリン、代謝調節(アロステリック調節、共有結合性調節)、ホルモンによる代謝調節 |
| 8 | 10/24(木) | 2 | 431 | 五炭糖リン酸回路 | 松浦 達也 | 統合分子医化学 | 五炭糖リン酸回路の意義を説明できる。 | NAADPH、G6PDH、調節機構、リボース-5-リン酸、トランスアラトラーゼ、トランスアラトラーゼ、酸化的段階、非酸化的段階 |
| 9 | 11/5(火) | 1 | 431 | タンパク質の構造と機能 | 中曾 一裕 | 統合分子医化学 | タンパク質の基本的な構造と機能を説明できる。 | タンパク質の構造と性質、タンパク質の分類、タンパク質の合成・分解、タンパク質の機能 |
| 10 | 11/5(火) | 2 | 431 | 脂質の化学 | 堀越 洋輔 | 統合分子医化学 | 脂質の基本的構造と機能を説明できる。 | 脂質の構造、脂質の役割、脂質二重層、生体膜、脂質70ト、脂肪酸、リン脂質、スフィンコ脂質、ステロイド骨格、生理活性物質 |
| 11 | 11/12(火) | 1 | 431 | 酵素(1) | 中曾 一裕 | 統合分子医化学 | 酵素の機能と作用機序を説明できる。 | 基質特異性、補因子と補酵素、触媒機構、逸脱酵素、イソ酵素 |
| 12 | 11/12(火) | 2 | 431 | 脂質の分解(1) | 堀越 洋輔 | 統合分子医化学 | 脂質の消化・吸収と輸送が説明できる。 | 脂質の消化・吸収と輸送、脂質の貯蔵、脂質の吸収不全、消化のホルモン調節、エマルジョン脂肪滴、混合ミセル、リパーゼ |
| 13 | 11/19(火) | 1 | 431 | 酵素(2) | 中曾 一裕 | 統合分子医化学 | 酵素の反応速度論と調節について説明できる。 | 反応速度論、カエリシ・メソジ式、酵素阻害、酵素活性調節、治療薬 |
| 14 | 11/19(火) | 2 | 431 | 脂質の分解(2) | 堀越 洋輔 | 統合分子医化学 | 脂質の分解経路と調節機構を説明できる。 | 脂肪組織の脂肪動員機構、カルニチンシトル、アシルCoA、 β 酸化、マイナーな酸化経路(α 酸化、 ω 酸化)、脂肪酸酸化の調節 |
| 15 | 11/26(火) | 1 | 431 | アミノ酸の化学 | 中曾 一裕 | 統合分子医化学 | アミノ酸の種類と性質を説明できる。 | アミノ酸の特性、ペプチド結合、必須アミノ酸、アミノ酸の表記法 |
| 16 | 11/26(火) | 2 | 431 | 未定 | 竹谷 豊 | 非常勤講師(徳島大学大学院) | 未定 | 未定 |
| 17 | 12/3(火) | 1 | 431 | アミノ酸代謝(1) | 中曾 一裕 | 統合分子医化学 | タンパク質の消化・吸収とアミノ酸の異化代謝を説明できる。 | タンパク質の消化・吸収、アミノ基転移、酸化脱アミノ、アミノアの生成と処理、高アンモニア血症 |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-------------|-------|-------------|----------------------------|---|
| 18 | 12/3(火) | 2 | 431 | 脂質の合成(1) | 堀越 洋輔 | 統合分子 医化学 | 脂防酸の合成経路と調節機構を説明できる。 | 脂質代謝の細胞内局在、脂防酸の生合成(アセチルCoA、マロニルCoA、ACC、脂防酸シターゼ、ACP、伸長反応、不飽和化)、多価不飽和脂防酸、脂質代謝(ヘクター、COX、LOX、トリアシルグリセロール(TG)、代謝調節) |
| 19 | 12/10(火) | 1 | 431 | アミノ酸代謝(2) | 中曾 一裕 | 統合分子 医化学 | 尿素合成の経路とアミノ酸炭素骨格の代謝を説明できる。 | 尿素サイクル、アミノア、カルバモイルリン酸、代謝調節、炭素骨格の代謝、糖原性アミノ酸、外原性アミノ酸 |
| 20 | 12/10(火) | 2 | 431 | 脂質の合成(2) | 堀越 洋輔 | 統合分子 医化学 | 脂質の合成経路と調節機構を説明できる。 | ケトン体、リン脂質、スフィン脂質、コレステロール、胆汁酸、ステロイドホルモン、代謝調節 |
| 21 | 12/17(火) | 1 | 431 | アミノ酸代謝(3) | 中曾 一裕 | 統合分子 医化学 | アミノ酸代謝関連疾患の発症機序を説明できる。 | 分枝アミノ酸、メーグルロフ尿症、含硫アミノ酸、ホモシチン尿症、フェニルケトン尿症、アルカトシ尿症 |
| 22 | 12/17(火) | 2 | 431 | リポタンパク質 | 堀越 洋輔 | 統合分子 医化学 | リポタンパク質の構造と代謝を説明できる。 | キロミクロン、VLDL、LDL、HDL、レムナン、Lp(a)、アポタンパク質、LPL、HTGL、LCAT、CEFTP、LDL受容体、ACAT、HDL受容体、ABCトランスポーター、酸化LDL、泡沫細胞、動脈硬化、脂質異常症 |
| 23 | 12/24(火) | 1 | 431 | アミノ酸代謝(4) | 中曾 一裕 | 統合分子 医化学 | アミノ酸の特殊生成物への変換を説明できる。 | 生理活性物質、甲状腺ホルモン、ヒスタミン、セロトニン、メトニン、カニコリン、ルアチン、グルタミン |
| 24 | 12/24(火) | 2 | 431 | 脂溶性ビタミン | 堀越 洋輔 | 統合分子 医化学 | 脂溶性ビタミンの種類と機能を説明できる。 | ビタミンA、ビタミンD、ビタミンE、ビタミンK、代謝と活性型、欠乏症 |
| 25 | 1/7(火) | 1 | 431 | 鉄・ヘム代謝 | 中曾 一裕 | 統合分子 医化学 | 鉄代謝およびヘム・ポルフィリン代謝を説明できる。 | 鉄の吸収・利用・分布、鉄含有タンパク質、ヘムの合成・分解、ビリルビン、ウロビリノーゲン、腸肝循環、鉄欠乏・過剰、黄疸 |
| 26 | 1/7(火) | 2 | 431 | 水溶性ビタミン(1) | 堀越 洋輔 | 統合分子 医化学 | 水溶性ビタミンの種類と機能を説明できる。 | チアミン、リボフラビン、ナイアシン、パントテン酸、代謝と活性型、欠乏症 |
| 27 | 1/14(火) | 1 | 431 | 核酸の構造と機能 | 中曾 一裕 | 統合分子 医化学 | 核酸の構造と機能を説明できる。 | DNAの分子構造、染色体とDNA、DNAの二重らせん、DNAの遺伝情報、DNAの複製と複製、塩基の対応 |
| 28 | 1/14(火) | 2 | 431 | 水溶性ビタミン(2) | 堀越 洋輔 | 統合分子 医化学 | 水溶性ビタミンの種類と機能を説明できる。 | ビタミンB6、ビオチン、ビタミンB12、葉酸、アスコルビン酸、代謝と活性型、欠乏症 |
| 29 | 1/21(火) | 1 | 431 | ヌクレオチド代謝(1) | 中曾 一裕 | 統合分子 医化学 | ヌクレオチドの合成・異化・再利用経路を説明できる。 | ヒリミジン、プリン、デオキシリボヌクレオチド、再利用回路、葉酸 |
| 30 | 1/21(火) | 2 | 431 | ヌクレオチド代謝(2) | 中曾 一裕 | 統合分子 医化学 | ヌクレオチドの合成・異化・再利用経路を説明できる。 | ヌクレオチドの分解、尿酸、痛風、抗がん剤 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:2、3、5

学位授与方針との関連:1

授業のレベル:2

評価:定期試験 100%。ただし、単位認定規則の出席時間不足者は受験を認めない。

なお、本試験は選択・穴埋問題と記述問題の両方で行う。

実務経験との関連:医師免許を持つ教員は自らの臨床経験を活かし、病氣と関連づけながら基礎的な代謝や栄養を講義する。

その他:講義内容はプリントとして講義時間に配付する。授業外学習は講義プリントや参考書を使って復習を中心に行うことを勧める。

参考書:デブリン生化学(原書7版)、集中講義 生化学、イラストレイテッド生化学(原書4版)、ハーバー・生化学(原書29版)、ホートン生化学(第5版)、

ヴォート基礎生化学(第4版)、ストライヤー基礎生化学、マッキー生化学(第4版)、生化学ガイドブック(改訂第3版増補)、

イラスト基礎からわかる生化学、ワークブックで学ぶヒトの生化学、シンブル生化学(第6版以降)

くすりと作用

科目到達目標：疾病における臓器・細胞・分子の異常の理解の上に、代表的な薬物の作用機序について理解できる。
薬物相互作用や医薬品開発臨床試験など効果的で安全な薬物療法のための薬物治療学関連事項について理解できる。

科目責任者(所属)：網崎 孝志(生体制御学)

連絡先：E-mail: amisaki@のあとにtottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|----------------|-------|-----------|---|---|
| 1 | 10/7(月) | 3 | 112 | 総論 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 医薬品にかかると法律と薬動力学の基礎が理解できる。 | 医薬品医療機器等法、薬局方、薬物動態、薬力学、受容体、拮抗作用、アゴニスト、アンタゴニスト |
| 2 | 10/21(月) | 3 | 112 | 自律神経作用薬(1) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | アセチルコリン関連薬物と薬物受容体について理解できる。 | アセチルコリン、ムスカリン様作用、BBB、AChE、副作用 |
| 3 | 10/28(月) | 3 | 112 | 自律神経作用薬(2) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | アドレナリン関連薬物と薬物受容体について理解できる。 | カテコラミン、 α と β 、 β 遮断、アゴニスト、アンタゴニスト |
| 4 | 11/6(水) | 3 | 112 | 中枢神経作用薬(1) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | GABAに関連する薬物とGABA受容体の基本が理解できる。 | 全身麻酔薬、抗てんかん薬、ベンゾジアゼピン、耐性、薬物依存 |
| 5 | 11/11(月) | 3 | 112 | 中枢神経作用薬(2) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | ドーパミンやセロトニンに関連する薬物の基本が理解できる。 | 統合失調症、パーキンソン病、うつ病、錐体外路、CTZ |
| 6 | 11/18(月) | 3 | 112 | 薬物動態 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 薬物動態(PK)の基本が理解できる。 | PKPD、吸収、分布、代謝、排泄、速度論 |
| 7 | 11/25(月) | 3 | 112 | 臨床薬理と医薬品開発 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 薬物療法と医薬品開発・臨床試験の基本が理解できる。 | 有害作用、添付文書、相互作用、個別化医療、治験 |
| 8 | 12/2(月) | 3 | 112 | 血液・造血器系作用薬、薬害 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 血液・造血器系作用薬が理解できる。薬害を理解し、それに対して自分の考えをもつことができる。 | 貧血、止血、抗血栓療法、血液製剤、薬害(課題あり) |
| 9 | 12/9(月) | 3 | 112 | 心臓・血管系作用薬(1) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 心不全、狭心症治療薬が理解できる。 | ACE阻害薬、強心薬、ニトロ類、Ca拮抗薬、スタチン、リゼナリン |
| 10 | 12/16(月) | 3 | 112 | 心臓・血管系作用薬(2) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 不整脈、高血圧の治療薬が理解できる。 | 局所麻酔薬、Naチャネル、 β 遮断薬、Ca拮抗薬、ACE阻害薬、ARB |
| 11 | 12/23(月) | 3 | 112 | 腎臓作用薬・呼吸器作用薬 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 腎臓作用薬・呼吸器作用薬の作用機序・主な薬物名を説明できる。 | 浸透圧利尿薬、ループ利尿薬、ADH、アルドステロイド拮抗薬、降圧薬、中枢性鎮咳薬、末梢性鎮咳薬、去痰薬、気管支拡張薬、キサンチン誘導体 |
| 12 | 1/6(月) | 3 | 112 | 消化器作用薬 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 消化器作用薬の作用機序・主な薬物名を説明できる。 | 炭酸脱水酵素、ムスカリン受容体、ヒスタミン受容体、プロトンポンプ、制酸薬、催吐薬、嘔吐薬 |
| 13 | 1/16(木) | 3 | 112 | 抗炎症薬 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 抗炎症薬、アレルギー用薬、免疫抑制薬の基本が理解できる。 | 炎症と免疫、サイトカイン、NSAID、COX、抗ヒスタミン薬 |
| 14 | 1/20(月) | 3 | 112 | 内分泌・代謝作用薬、ビタミン | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 内分泌および代謝作用薬の作用機序について理解できる。 | ホルモンとホルモン拮抗薬、抗甲状腺薬、性ホルモンと性ホルモン拮抗薬、インスリン、経口血糖降下薬、ビタミン |
| 15 | 1/27(月) | 3 | 112 | 抗がん薬、消毒薬 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 抗がん薬と抗がん薬と消毒薬の基本が理解できる。 | 選択性、耐性、有害作用、 β ラクター、アミノグリコシド、キノロン |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：2、3、5、7

学位授与の方針との関連：1、2、4

授業のレベル：2

評価：定期試験 95%、課題 5%

実務経験との関連：必要に応じて、薬剤師、医師としての経験を生かした講義を行う。

指定教科書：シンブル薬理学【改訂第5版】、野村・石川編、南江堂、2014年

参考書：1. よくわかる薬理学の基本としくみ、富瀬規嗣著、秀和システム、2008年

2. 疾患からみた臨床薬理学、大橋京一他編、じほう、2012年

生体情報学概論

科目到達目標: 個体発生の基本原理、細胞周期制御、再生現象の基礎を習得する。同時に論理的思考力、発想力、表現力を向上させる。

科目責任者(所属): 竹内 隆(生体情報学)

連絡先: 教務係に問い合わせること

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--------------------|---------------|-----------|--------------------------------------|--|
| 1 | 11/1(金) | 2 | 421 | ボディプランとホックス遺伝子 | 竹内 隆 | 生体情報学 | ボディプランとは何かとホックス遺伝子の機能について理解する。 | ホモテティック変異、ホックス遺伝子、ホメオボックス遺伝子、後方優位性 |
| 2 | 11/8(金) | 2 | 421 | ツールキット遺伝子 | 竹内 隆 | 生体情報学 | ツールキット遺伝子とは何かと発生における位置づけを理解する。 | Pax6, eyeless, otx, otd, tinman, Nkx2.5, BMP, Wnt, FGF |
| 3 | 11/15(金) | 2 | 421 | 発生プログラムの異常 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 発生過程の異常と疾患発症との関連を理解する。 | 遺伝子異常、染色体異常、形態形成、先天異常、心臓形態異常、神経管閉鎖不全 |
| 4 | 11/22(金) | 2 | 421 | 細胞間の情報を伝えるシグナル | 竹内 隆 | 生体情報学 | 細胞間の情報を伝達するためのシグナルについて理解する。 | 細胞外シグナル、ホルモン、リガンド、レセプター、細胞分化、誘導 |
| 5 | 11/29(金) | 2 | 421 | 細胞周期制御 I | 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | 細胞周期の制御機構の概略を理解する。 | 有糸分裂、間期、サイクリン、分解、キナーゼ、M-Cdk, S-Cdk, G1/S-Cdk, G1-Cdk, チェックポイント、G0 |
| 6 | 12/6(金) | 2 | 421 | 細胞周期制御 II | 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | S期への進入・DNA複製・有糸分裂の制御を理解する。 | CKI, Rb, E2F, SCF, APC(Cdh1), 再複製禁止, ジェミニン, プレRC, Cdc25, APC(Cdc20), セキュリン |
| 7 | 12/13(金) | 2 | 421 | FGFシグナル | 竹内 隆 | 生体情報学 | 分泌型シグナルの代表であるFGFシグナルの作用機構について理解する。 | FGF, FGF receptor, 細胞内伝達、転写因子 |
| 8 | 12/20(金) | 2 | 421 | Notchシグナル | 竹内 隆 | 生体情報学 | 接触型シグナルの代表であるNotchシグナルの作用機構について理解する。 | Notch, Delta, 側方抑制、転写抑制 |
| 9 | 1/10(金) | 2 | 421 | 試験(必要者のみ、下記「評価」参照) | 竹内 隆 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | 上記全ての回の目標 | 上記全ての回の内容 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 1、2、3、4、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 3

評価: 講義中に行なう小試験、もしくはレポートで評価し、合格点に達しない者だけ1/10(金)に最終試験(再試験相当)を行なう。

参考書: ギルバート発生生物学、メデイカルサイエンスインターナショナル、Scott F. Gilbert; 発生生物学キーノート シュプリングー; 細胞周期 モルガン MEDSI

遺伝生物学(遺伝生化学)

科目到達目標: 遺伝子・ゲノムの構造と発現制御のしくみを理解し、遺伝子操作の基本技術および新技術開発の重要性と医学への応用を理解できる。

科目責任者(所属): 初沢 清隆(分子生物学)

連絡先: 生命科学棟4F 教授室: 0859-38-6201or 6203

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 遺伝子 機能工学 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-----------------------|-------|--------------------------|--|---|
| 1 | 10/4(金) | 1 | 431 | DNA, 染色体, ゲノム | 久郷 裕之 | 遺伝子 機能工学 | DNA-ヌクレオソーム-染色体構造を説明できる。 | DNA、クロマチン、核、染色体、染色体テトリロー |
| 2 | 10/11(金) | 1 | 431 | DNAの複製 | 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | DNAの複製の概略を説明できる。 | 複製起点、複製前複合体、塩基対、複製フォーク、非対称性、DNAポリマーゼ、校正活性、RNAプライマー、複製装置 |
| 3 | 10/18(金) | 1 | 431 | DNAの修復と組換え | 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | DNAの修復と組換えの概略を説明できる。 | 誤対合修復、自然損傷、塩基除去修復、ヌクレオチド除去修復、色素性乾皮症、相同組換え、部位特異的組換え |
| 4 | 10/25(金) | 1 | 431 | DNAからタンパク質へ(1) | 初沢 清隆 | 分子生物学 | DNAからRNAへの情報変換の過程を説明できる。 | 転写、転写調節、RNAプロセッシング、スプライシング、RNA病 |
| 5 | 11/1(金) | 1 | 431 | DNAからタンパク質へ(2) | 初沢 清隆 | 分子生物学 | RNA複合体によるタンパク質合成の機序を説明できる。 | コドン、アミノアシルtRNA、mRNA、リボソーム、翻訳 |
| 6 | 11/8(金) | 1 | 431 | 遺伝子調節の全体像と調節に関与する分子 | 堀 直裕 | 分子生物学 | 遺伝子調節の全体像を説明できる。転写を調節するタンパク質の特徴的な構造、転写調節タンパク質とDNAとの相互作用を調べる実験方法を説明できる。 | 遺伝子調節タンパク質、DNA結合モチーフ、ゲルシフト法、クロマチン免疫沈降法 |
| 7 | 11/15(金) | 1 | 431 | 遺伝子スイッチが働くしくみ | 堀 直裕 | 分子生物学 | 遺伝子の転写が活性化または抑制される仕組みを説明できる。 | 遺伝子スイッチ、リプレッサー、転写因子、ラトースポロ、メイエーター、クロマチン再構成因子複合体 |
| 8 | 11/22(金) | 1 | 431 | 専門化した細胞を作る分子遺伝学的機構(1) | 堀 直裕 | 分子生物学 | 遺伝子の転写制御によって異なる種類の細胞が生じる仕組みを説明できる。 | ヒストンコト、ヘテロロマチン、eve遺伝子の転写制御 |
| 9 | 11/29(金) | 1 | 431 | 専門化した細胞を作る分子遺伝学的機構(2) | 堀 直裕 | 分子生物学 | | リプログラミング、iPS細胞、DNAのメチル化、ゲノムインプリンティング、X染色体不活性化 |
| 10 | 12/6(金) | 1 | 431 | 転写後調節(1) | 堀 直裕 | 分子生物学 | 転写後調節の様々な分子機構やそれらの例を説明できる。 | 選択的スプライシング、RNA編集、RNA安定性制御、翻訳調節、RNA干渉、非コードRNA |
| 11 | 12/13(金) | 1 | 431 | 転写後調節(2) | 堀 直裕 | 分子生物学 | | 遺伝子疾患、SNPs、糖尿病 |
| 12 | 12/20(金) | 1 | 431 | 遺伝子変異と生体機能・病態 | 市原 克則 | 薬理学・薬物療法学 | 遺伝子変異によるタンパク質機能変化、生体機能変化や病態発生の機序を説明できる。 | ncRNA、miRNA |
| 13 | 12/27(金) | 1 | 431 | 非コードRNAの異常と疾患 | 市原 克則 | 薬理学・薬物療法学 | 非コードRNAの発現異常と疾患の関連について説明できる | |
| 14 | 1/10(金) | 1 | 431 | タンパク質、RNA、DNAの操作 | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 細胞やタンパク質の調製法と組換えDNA実験法の基本原理を説明できる。 | 細胞培養、細胞分画、DNAの単離、cDNAクローニング、PCR |
| 15 | 1/24(金) | 1 | 431 | 細胞の可視化 | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 光学顕微鏡、電子顕微鏡、免疫染色、蛍光タンパク質 | 光学顕微鏡、電子顕微鏡、免疫染色、蛍光タンパク質 |

教育プログラムデザインとの関連: 2, 3 学位授与の方針との関連: 1, 2, 3 ※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

授業のレベル: 2

評価: 定期試験80%、講義中の態度・質問等20%

参考書: 1. 細胞の分子生物学、ニュートンプレス、またはThe Molecular Biology of the Cell、Grand Science、

2. Essential細胞生物学、南江堂、2011年

遺伝子医療学概論

科目到達目標：肝臓・消化器領域の再生医学・がん医学の現状、再生医学の基礎、がん医学の癌幹細胞、老化・肥満・酸化ストレス・レチノイドとの関連について、理解する。

科目責任者(所属)：汐田 剛史(遺伝子医療学)

連絡先：TEL:0859-38-6431、E-mail: gshiota@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|------------------|-------|-----------|-------------------------|--|
| 1 | 12/4(水) | 2 | 421 | 肝臓・消化器領域の再生医学(1) | 汐田 剛史 | 遺伝子医療学 | 肝臓・消化器領域の再生医学の基礎が理解できる。 | 肝臓、消化器、再生医学、臨床応用、iPS細胞、初期化、ダイレクトリプログラミング、オルガノイド、organ on a chip、幹細胞、再生医療のトピックス |
| 2 | 12/11(水) | 2 | 421 | 肝臓・消化器領域の再生医学(2) | 板場 則子 | 遺伝子医療学 | 肝臓・消化器領域の再生医学の基礎が理解できる。 | 肝臓、消化器、再生医学、組織幹細胞、間葉系幹細胞、細胞治療、消化器疾患や肝疾患の再生医学 |
| 3 | 12/18(水) | 2 | 421 | 肝臓・消化器領域の再生医学(3) | 板場 則子 | 遺伝子医療学 | 肝臓・消化器領域の再生医学の基礎が理解できる。 | 肝臓、消化器、再生医学、細胞シート、ティッシュエンジニアリング、臨床で行われている再生医療 |
| 4 | 12/25(水) | 2 | 421 | 肝臓・消化器領域の再生医学(4) | 河野 洋平 | 遺伝子医療学 | 肝臓・消化器領域の再生医学の基礎が理解できる。 | 肝臓、消化器、再生医学、培養細胞の医療利用と安全性、臨床培養士、再生医療等製品の開発動向 |
| 5 | 1/8(水) | 2 | 421 | 肝臓・消化器領域のがん医学(1) | 汐田 剛史 | 遺伝子医療学 | 肝臓・消化器領域のがん医学の基礎が理解できる。 | 肝臓、消化器、がん医学、老化・肥満と発がん、最近のがん研究の話題 |
| 6 | 1/15(水) | 2 | 421 | 肝臓・消化器領域のがん医学(2) | 土谷 博之 | 遺伝子医療学 | 肝臓・消化器領域のがん医学の基礎が理解できる。 | 肝臓、消化器、がん医学、癌幹細胞、酸化ストレス、消化器や肝臓の癌幹細胞 |
| 7 | 1/22(水) | 2 | 421 | 肝臓・消化器領域のがん医学(3) | 土谷 博之 | 遺伝子医療学 | 肝臓・消化器領域のがん医学の基礎が理解できる。 | 肝臓、消化器、がん医学、遺伝子治療、消化器疾患や肝疾患の遺伝子治療 |
| 8 | 1/29(水) | 2 | 421 | 肝臓・消化器領域のがん医学(4) | 土谷 博之 | 遺伝子医療学 | 肝臓・消化器領域のがん医学の基礎が理解できる。 | 肝臓、消化器、がん医学、レチノイド、分子標的薬、化学発癌予防 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：2、3、4、5

学位授与の方針との関連：1、2

授業のレベル：2

評価：授業出席 10%、レポート90%

再生医療学概論

科目到達目標:再生医療に必要な基礎知識の理解と治療への応用に関する概念の理解ならびに最新の医療応用を学ぶ。

科目責任者(所属):久留 一郎(再生医療学)

連絡先:研究室TEL:0859-38-6445

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-----------------------|-------|-----------|---|--|
| 1 | 12/9(月) | 2 | 322 | 再生医療の基本知識と臨床到達分野 | 久留 一郎 | 再生医療学 | 最先端医療技術である再生医療の基礎知識とその臨床応用について解説する。 | 幹細胞、誘導因子、エピジェネティクス、階層性、応答性、可塑性 |
| 2 | 12/16(月) | 2 | 322 | 再生医療セミナー トランスレーション(1) | 森崎 隆幸 | 再生医療学 | 全能性幹細胞の性質と臨床応用の問題点と解決策ならびにその遺伝子改変動物作成への応用に関する最新の知見を理解する | 全能性幹細胞の性質と臨床応用の問題点と解決策ならびにその遺伝子改変動物作成への応用に関する最新の知見を理解する |
| 3 | 12/23(月) | 2 | 322 | 再生医療セミナー トランスレーション(2) | 岩畔 英樹 | 再生医療学 | 体性幹細胞を利用した再生医療の実践に関する最新情報を理解する。 | 造血幹細胞、間葉系幹細胞、脂肪組織由来幹細胞、臨床応用 |
| 4 | 1/6(月) | 2 | 322 | 再生医療に関する細胞工学技術 | 経遠 智一 | 再生医療学 | 細胞工学の技術に関する知識を概説し、実際に使用されている細胞工学技術、特に遺伝子編集技術を中心に解説する。 | 細胞工学、iPS細胞、遺伝子編集 |
| 5 | 1/16(木) | 2 | 322 | 再生医療セミナー トランスレーション(3) | 宮崎 聡 | 再生医療学 | 医療機器の概念、機能を理解して、組織工学技術との違いを説明出来る。 | ES細胞、iPS細胞、可視化技術、生物学的ベースメーカー、機械式ベースメーカー、組織工学、オルガノイド |
| 6 | 1/20(月) | 2 | 322 | 多能性幹細胞の発見とその応用 | 白吉 安昭 | 再生医療学 | iPS細胞に代表される多能性幹細胞が、開発された歴史を振り返るとともに、その特徴と種類を理解できる。これらの細胞の応用展開について知識を深める。 | 胚盤胞、多能性幹細胞、組織幹細胞、テラトカルシノーマ細胞、生殖系列、未分化性、多分化能、発生能、キメラ、初期化とクローン、再生医療、創薬 |
| 7 | 1/27(月) | 2 | 322 | 多能性幹細胞の分子基盤 | 白吉 安昭 | 再生医療学 | 多能性幹細胞の特徴である未分化性維持機構と多分化能について、その分子基盤について理解できる。 | LIF、ファイダー細胞、全能性、決定と分化、コア転写因子ネットワーク(Oct3/4、Sox2/Nanog)、基底状態、シグナル伝達系、霊長類ES細胞 |
| 8 | 2/3(月) | 2 | 322 | 幹細胞の発生分化の制御メカニズムとその応用 | 白吉 安昭 | 再生医療学 | 幹細胞から各種臓器(組織)細胞を分化誘導する方法と胚発生制御との関連、幹細胞が存在する環境(ニッチ)の重要性を理解する。また、多能性幹細胞を用いた再生医療の問題点について理解できる。 | 分化制御、ニッチ、多能性幹細胞の種類、成熟化、腫瘍化、免疫、倫理 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:2、3、4

学位授与方針との関連:1、2

授業のレベル:2

評価:レポート提出100%

免疫学(免疫生物学)

科目到達目標: 免疫機構を学習し、生体防御と疾病の発症のメカニズムを理論的に理解する。

科目責任者(所属教室): 林 真一(免疫学)

連絡先: 研究室TEL 0859-38-6223

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--------------------|---------------|-----------|---|---|
| 1 | 10/4(金) | 3 | 431 | 免疫系の特徴・組織と細胞 | 林 真一 | 免疫学 | 生体防御機構における免疫系の特徴を説明できる。 免疫反応に関わる組織と細胞を説明できる。 | 骨髄、胸腺、リンパ節、T細胞、B細胞、NK細胞、樹状細胞、マクロファージ、好中球、好酸球、マスト細胞 |
| 2 | 10/11(金) | 3 | 431 | 免疫学的自己の確立と破綻 | 林 真一 | 免疫学 | 免疫学的自己の確立と破綻を説明できる。 | 胸腺、CD4、CD8、ボジティブ選択、ネガティブ選択、免疫寛容、アポトーシス |
| 3 | 10/18(金) | 3 | 431 | 自然免疫と獲得免疫 | 林 真一 | 免疫学 | 自然免疫と獲得免疫の違いを説明できる。 | 病原体、免疫記憶、クローン、Toll-like受容体、細胞障害性 |
| 4 | 10/25(金) | 3 | 431 | 免疫グロブリンとT細胞抗原レセプター | 林 真一 | 免疫学 | 免疫グロブリンとT細胞抗原レセプターの構造と反応様式を説明できる。 | 抗体、抗原結合、MHC、ペプチド、可変領域、クラススI、親和性成熟 |
| 5 | 11/1(金) | 3 | 431 | MHCクラスIIとクラスII | 林 真一 | 免疫学 | MHCクラスIIとクラスIIの基本構造、抗原提示経路の違いを説明できる。 | HLA、H-2、抗原提示細胞、プロテオソーム、粗面小胞体、インバリアント鎖 |
| 6 | 11/8(金) | 3 | 431 | T細胞サブセット | 吉野 三也 | 免疫学 | Th1, Th2, Treg, Th17細胞などの各サブセットが担当する生体防御反応を説明できる。 | ヘルパーT細胞、細胞傷害、抗体産生、免疫抑制、IL-4、IL-6、IL-12、IL-17、TGF- β 、インターフェロン |
| 7 | 11/15(金) | 3 | 431 | 免疫応答 | 吉野 三也 | 免疫学 | ウイルス、細菌、寄生虫に対する免疫応答の特徴を説明できる。 | キラーT細胞、NK細胞、マクロファージ、好酸球、自然免疫 |
| 8 | 11/22(金) | 3 | 431 | 抗原レセプターからのシグナル | 吉野 三也 | 免疫学 | 抗原レセプターからのシグナルを増強あるいは減弱する調節機構を概説できる。 | キナーゼ、アダプター分子、転写調節、NF- κ B |
| 9 | 11/29(金) | 3 | 431 | がん免疫 | 小谷 昌広 | 分子制御内科学 | がん免疫に関わる細胞性機序を概説できる。 | 転移、拒絶反応、がんウイルス、免疫抑制 |
| 10 | 12/6(金) | 3 | 431 | 臓器移植免疫 | 加藤 信介 | 脳病態医学 | 臓器移植免疫反応を概説できる。 | 移植免疫反応、拒絶反応機構、腎移植、肝移植、心移植、臓器移植、免疫抑制剤 |
| 11 | 12/13(金) | 3 | 431 | 免疫不全症 | 景山 誠二 | ウイルス学 | 先天性免疫不全と後天的免疫不全を概説できる。 | 先天性免疫不全、後天性免疫不全、ヒト免疫不全ウイルスとエイズ |
| 12 | 12/20(金) | 3 | 431 | サイトカイン・ケモカイン | 村田 暁彦 | 免疫学 | 代表的なサイトカイン・ケモカインの特徴を説明できる。 | 共通beta鎖、gamma鎖、gp130、Jak、Stat |
| 13 | 12/27(金) | 3 | 431 | 自己免疫疾患 | 山崎 草 | 分子制御内科学 | 免疫寛容の維持機構とその破綻による自己免疫疾患の発症を概説できる。 | 自己抗体、糖尿病、甲状腺、重症筋無力症、貧血、紫斑病、関節リウマチ |
| 14 | 1/10(金) | 3 | 431 | アレルギー発症 | 吉野 三也 | 免疫学 | アレルギー発症の機序を概説できる。 | I-IV型、アナフィラキシー、IgE、Fc受容体、補体、免疫複合体、遅延型過敏症 |
| 15 | 1/24(金) | 3 | 431 | 論文抄読とまとめ | 林 真一 吉野 三也 | 免疫学 | 免疫学をより深く理解するため、代表的な論文を抄読する。 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2、3、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験90%、小試験10%

実務経験との関連: 現役の医師、歯科医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う

参考書: 細胞の分子生物学(第5版)、ニュートンプレス、2010年

基礎免疫学第5版、エルゼビア・ジャパン、2016年

Immunobiology (9th ed)、Garland Science 2016年(日本語訳は免疫生物学第7版)

発生生物学(発生医学)

科目到達目標:動物、特に哺乳類における発生のしくみを理解し、医学と生物学、さらには社会における意義を理解できる。
また、論理的な思考力や発想力を向上する。

科目責任者(所属):竹内 隆(生体情報学)

連絡先:教務係に問い合わせること

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|----------------|-------|-----------|--|---------------------------------|
| 1 | 10/4(金) | 4 | 431 | 発生生物学とは | 竹内 隆 | 生体情報学 | 発生生物学とはどのような学問であるかとその意義を理解する。 | 発生の概観、先天異常、再生医療、進化 |
| 2 | 10/11(金) | 4 | 431 | 体軸形成 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 発生における体軸形成の役割を理解できる | 軸形成、前後軸、左右軸、背腹軸、ホックス遺伝子、ノード流 |
| 3 | 10/18(金) | 4 | 431 | 生殖細胞と受精 | 堀 直裕 | 分子生物学 | 減数分裂、卵子・精子の形成過程および受精の過程を理解する。 | 二倍体世代、減数分裂、キアズマ、卵形成、精子形成、受精 |
| 4 | 10/25(金) | 4 | 431 | 初期発生 | 白吉 安昭 | 再生医学 | 哺乳類の初期発生の特徴を理解する。 | 卵割、原腸陥入、3胚葉の分化、胎盤形成、調節卵 |
| 5 | 11/1(金) | 4 | 431 | 四肢の発生 | 白吉 安昭 | 再生医学 | 四肢形成のメカニズムについて理解する。 | モルフオゲン、前後軸と遠近軸、遺伝子による形態形成の制御 |
| 6 | 11/8(金) | 4 | 431 | 発生における誘導と細胞死 | 白吉 安昭 | 再生医学 | 原腸陥入、感覚器発生をモデルに、誘導と細胞の分化、組織形成について理解する。 | 誘導と細胞分化、細胞の移動と再配置、プログラム細胞死 |
| 7 | 11/15(金) | 4 | 431 | 発生生物学と医療の接点 | 白吉 安昭 | 再生医学 | 再生医療などの医療には、発生生物学の知識・知恵が生かされている。その内容を理解する。 | 再生医療、hiPES細胞、分化誘導、心臓、肝臓、小腸、腎臓 |
| 8 | 11/22(金) | 4 | 431 | 造血系の発生 | 林 真一 | 免疫学 | 血液細胞の発生を理解する。 | 白血球、骨髄、造血幹細胞、ストローマ細胞、CSF |
| 9 | 11/29(金) | 4 | 421 | 免疫器官の発生 | 吉野 三也 | 免疫学 | 免疫担当器官の発生を理解する。 | 胸腺、脾臓、末梢リンパ節、インデューサー細胞 |
| 10 | 12/6(金) | 4 | 421 | 繊毛と分化 | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 繊毛の構造と機能、発生分化における役割を理解する | 繊毛(シリア)、膜輸送、神経発生、ヘッジホッグシグナル、繊毛病 |
| 11 | 12/13(金) | 4 | 421 | 神経管形成と初期神経発生 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 中枢神経の形態形成と脳や脊髄の神経系の初期発生を理解する。 | 神経板、神経管形成、神経細胞移動、神経堤細胞 |
| 12 | 12/20(金) | 4 | 421 | 心臓の発生 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 心臓の発生機構を理解する。 | 心房、心室、中隔、大血管、動脈弓、刺激伝達系、先天異常 |
| 13 | 12/27(金) | 4 | 421 | 体節の形成と発生における役割 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 動物の体が作られる過程に現れる体節構造とその役割について理解する。 | 体節形成、分節、繰り返し構造、中胚葉 |
| 14 | 1/10(金) | 4 | 421 | 器官再生の仕組み | 竹内 隆 | 生体情報学 | 発生と再生の共通点と相違点を学び、しくみを理解する。 | 再発生、幹細胞、分化転換、エピジェネティクス |
| 15 | 1/24(金) | 4 | 421 | 再生を研究する手法 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 再生現象を制御する機構を明らかにするための研究手法を理解する。 | 発生運命、細胞ラベル、細胞系譜追跡、ゲノム編集 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4

学位授与の方針との関連:1、2、3

授業のレベル:2

評価:定期試験100%

参考書:細胞の分子生物学 第6版、ニュートンプレス社、B. Albertsら; ギルバート発生生物学、メディカルサイエンスインターナショナル、Scott F. Gilbert

システム神経科学

科目到達目標: 神経による運動や自律機能の調節および高次精神活動の神経基盤について理解すると共に、神経系の発生・発達メカニズムを知る。
また、その説明に至る過程を知ること、真理の探求の重要性を理解する。

科目責任者(所属): 畠 義郎(生体高次機能学)

連絡先: E-mail, yhata@med.tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------|-------|---------------|---------------------------|----------|
| 1 | 10/3(木) | 3 | 421 | 運動 I - 筋と脊髄 | 佐藤 武正 | 神経生物学 | 1-3) 運動系の構造と機能について理解できる。 | |
| 2 | 10/10(木) | 3 | 421 | 運動 II - 脳幹 | 佐藤 武正 | 神経生物学 | | |
| 3 | 10/17(木) | 3 | 421 | 大脳基底核と小脳 | 佐藤 武正 | 神経生物学 | | |
| 4 | 10/24(木) | 3 | 421 | 自律神経系 | 畠 義郎 | 生体高次 機能学 | 4) 自律神経系による身体器官の調節を理解できる。 | |
| 5 | 10/31(木) | 3 | 421 | 脳の発生 | 畠 義郎 | 生体高次 機能学 | 5-8) 神経系の発生や可塑性について理解できる。 | |
| 6 | 11/7(木) | 3 | 421 | 神経回路の形成 | 畠 義郎 | 生体高次 機能学 | | |
| 7 | 11/14(木) | 3 | 421 | 経験依存的な神経回路の調節 | 畠 義郎 | 生体高次 機能学 | | |
| 8 | 11/21(木) | 3 | 421 | 成熟脳の可塑性 | 一坂 吏志 | 神経生物学 | | |
| 9 | 11/28(木) | 3 | 421 | 大脳連合野 I | 亀山 克朗 | 生体高次 機能学 | | |
| 10 | 12/5(木) | 3 | 421 | 大脳連合野 II | 亀山 克朗 | 生体高次 機能学 | 9-14) 高次脳機能の神経基盤を理解できる。 | |
| 11 | 12/12(木) | 3 | 421 | 言語機能 | 畠 義郎 | 生体高次 機能学 | | |
| 12 | 12/19(木) | 3 | 421 | 情動 | 佐藤 武正 | 神経生物学 | | |
| 13 | 12/26(木) | 3 | 421 | 記憶 | 畠 義郎 | 生体高次 機能学 | | |
| 14 | 1/9(木) | 3 | 421 | 睡眠と覚醒 | 畠 義郎 | 生体高次 機能学 | | |
| 15 | 1/23(木) | 3 | 421 | まとめ | 畠 義郎 | 生体高次 機能学 | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2、3、4

学位授与の方針との関連: 2、3

授業のレベル: 2 中級レベル

評価: 定期試験 100%

参考書: 1. Neuroscience 第4版, Sinauer Associates, D. Purvesら著

2. 神経科学 - 脳の探求 -, 西村書店、ベアラー著

特別講義 I

科目到達目標: 免疫学研究の最新の発展について、専門家に内容を聞き理解する。

科目責任者(所属): 吉野 三也 (免疫学)

連絡先: e-mail: myoshi@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-----------------------------------|-------|-----------|-------------------------|----------------------|
| 1 | 10/31(木) | 4 | 421 | 抗原提示によるT細胞の活性化 | 吉野 三也 | 免疫学 | 抗原提示によるT細胞活性化機構を理解する | 抗原提示細胞、遊走因子(ケモカインなど) |
| 2 | 11/21(木) | 4 | 421 | 自然免疫機構の全体像を知る | 林 真一 | 免疫学 | 自然免疫に関わるさまざまな細胞について理解する | |
| 3 | 12/19(木) | 5 | 421 | MHCと自己免疫疾患(大阪大学免疫学フロンティア研究センター教授) | 荒瀬 尚 | 非常勤講師 | 自己免疫疾患の発症とMHCの関わりを理解する | MHC、自己免疫疾患 |
| 4 | 未定 | | | | | 非常勤講師 | | |

教育プログラムデザインとの関連: 2、3、4

学位授与の方針との関連: 1、3

授業のレベル: 2~3相当

評価: 受講態度30%、レポート70%

実務経験との関連: 実務経験のある医師、歯科医師がその経験を活かして指導する。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

特別講義 II

科目到達目標: 生命科学の先端学術研究に触れ、その研究分野の歴史、現状を知り、展望を考える。

科目責任者(所属): 井上 敏昭(ゲノム医工学)

連絡先: 担当教員への連絡方法 最初の講義のときにお伝えします。あるいは教務係にお尋ね下さい。

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----|----|-----|---|-------|-----------|-----------------------------|------------------|
| 1 | 未定 | | | サイトメガロウイルスの予防法、診断・早期治療法の開発(日程、講義室も含め詳細は決まり次第周知する)。 | 生田 和史 | 非常勤講師 | 発表内容をその場で理解しつつ疑問点を見いだせる力を養う | サイトメガロウイルス、早期治療法 |
| 2 | 未定 | | | 放射線生物学の基本、さらに遺伝学、分子生物学からの遺伝的影響調査(同上) | 多賀 正尊 | 非常勤講師 | 発表内容をその場で理解しつつ疑問点を見いだせる力を養う | 放射線生物学、分子疫学 |
| 3 | 未定 | | | 医薬品、医療機器、医療システムの開発と生命科学研究(同上) | 古賀 敦明 | 非常勤講師 | 発表内容をその場で理解しつつ疑問点を見いだせる力を養う | 医療機器開発人材養成 |
| 4 | 未定 | | | 新たな再生医療技術-CiN細胞(chemical compound-induced neuronal cells)(同上) | 戴 平 | 非常勤講師 | 発表内容をその場で理解しつつ疑問点を見いだせる力を養う | 細胞再生医学、低分子化合物 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連: 1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 2

評価: レポート85%、受講態度15%

実務経験との関連: 学生は、講師の研究経験及び実務の経験(ともに本学科の経験を含む)を共有し参考とする。

生命科学科教育学修プログラム

2019年度

3・4年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度前期 生命科学科授業時間配当表

1年次

| | | 前 期 | | | | | | | | | |
|---|----------------------|----------------------|----------------------|--------------------|--------------|----------------------|----------------------|----------------------|--------------------|--------------|---|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | コミュニケーション英語B | 自然分野(物理学) | キャリア入門 | 教養科目/主題科目(医学と生命科学) | コミュニケーション英語A | コミュニケーション英語B | 自然分野(物理学) | キャリア入門 | 教養科目/主題科目(医学と生命科学) | コミュニケーション英語A | |
| 2 | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 健康スポーツ科学実技 | 情報リテラシ | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 教養科目(人文/社会)/自然分野(化学) | 健康スポーツ科学実技 | 情報リテラシ | |
| 3 | 人体の構造と機能 | 主題科目(発達心理学) | | 健康と生体情報 | 自然分野(生物学) | 人体の構造と機能 | 主題科目(発達心理学) | | 健康と生体情報 | 自然分野(生物学) | |
| 4 | 人間発達と健康論 | 外国語独/仏/中/韓 | | 自然分野(数学) | | 人間発達と健康論 | 外国語独/仏/中/韓 | | 自然分野(数学) | | |
| 5 | | | 教養科目 | 教養科目 | | | | 教養科目 | 教養科目 | | |

2年次

| | | 前 期 | | | | | | | | | |
|---|-------|---------|-------|------------------|-----------|--------|---------|---------|------------------|----------|--------|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 病気と病理 | 生命倫理学 | | | | | 病気と病理 | 生命倫理学 | | | 社会環境医学 |
| 2 | 保健統計学 | | | 分子生物学概論 | 遺伝子ベクター理論 | 病気と微生物 | 保健統計学 | 病態生化学概論 | コミュニケーション法 | 社会環境医学 | 病気と微生物 |
| 3 | | 生命科学概論Ⅱ | 細胞工学 | 基礎神経科学 | 生命科学基礎実習 | | 生命科学概論Ⅱ | 細胞工学 | 基礎神経科学 | 生命科学基礎実習 | |
| 4 | 基礎腫瘍学 | 総合英語Ⅰ | 医学英語Ⅰ | 構造生物学ハイインフォマティクス | 生命科学基礎実習 | 基礎腫瘍学 | 総合英語Ⅰ | 医学英語Ⅰ | 構造生物学ハイインフォマティクス | 生命科学基礎実習 | |
| 5 | | | | | | | | | | | |

3年次

| | | 前 期 | | | | | | | | | |
|---|----------|---------|---------|-----------|--------|---------|---------|---------|----------|--------|---|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 環境衛生学 | 遺伝子制御学 | 内科学概論 | 特別講義Ⅲ | 周産期医学 | 環境衛生学 | 遺伝子制御学 | 内科学概論 | 特別講義Ⅳ | 心の病 | |
| 2 | 神経科学セミナー | 神経生物学実習 | 人類遺伝学 | 分子生物学セミナー | 染色体医工学 | | 神経生物学実習 | 人類遺伝学 | 細胞工学セミナー | 染色体医工学 | |
| 3 | 神経生物学実習 | 分子生物学実習 | 分子生物学実習 | 外科学概論 | 細胞工学実習 | 神経生物学実習 | 分子生物学実習 | 分子生物学実習 | 外科学概論 | 細胞工学実習 | |
| 4 | 神経生物学実習 | 分子生物学実習 | 細胞工学実習 | バイオ技術 | 細胞工学実習 | 神経生物学実習 | 分子生物学実習 | 細胞工学実習 | 老年医学 | 細胞工学実習 | |
| 5 | | | | | | | | | | | |

4年次

| | | 前 期 | | | | | | | | | |
|---|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 2 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 3 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 4 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 5 | | | | | | | | | | | |

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。

※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

: 医と生命科学科の合同講義

: 生命科学科と看護学と検査技術科学専攻の合同講義

: 生命科学科と検査技術科学専攻の合同講義

2019年度後期 生命科学科授業時間配当表

1年次

| | | 後 期 | | | | | | | | | | |
|---|---|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|----------------|---|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|---------|----------------|-------|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
| 1 | 実践英語B | | | | 教養科目/自然分野(生物学) | 実践英語A | 実践英語B | | | | 教養科目/自然分野(生物学) | 実践英語A |
| 2 | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(物理学・化学)</small> | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(化学)</small> | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(化学)</small> | <small>健康スポーツ科学実技/自然分野(数学)</small> | 生命科学概論I | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(物理学・化学)</small> | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(化学)</small> | <small>教養科目(人文/社会)/自然分野(化学)</small> | <small>健康スポーツ科学実技/自然分野(数学)</small> | 生命科学概論I | | |
| 3 | 教養科目/物理学実験演習 | 栄養と代謝 | 化学実験演習 | | | 教養科目/物理学実験演習 | 栄養と代謝 | 化学実験演習 | | | | |
| 4 | 物理学実験演習 | 外国語独/仏/中/韓 | 化学実験演習 | | | 物理学実験演習 | 外国語独/仏/中/韓 | 化学実験演習 | | | | |
| 5 | | | | 教養科目 | | | | | 教養科目 | | | |

2年次

| | | 後 期 | | | | | | | | | |
|---|---------|-------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|----------|-------------|---|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 臨床心理学 | 生化学 | 組織学 | 生理学 | 遺伝生物学 | 臨床心理学 | 生化学 | 実験動物・倫理学 | 生理学 | 遺伝生物学 | |
| 2 | カウンセリング | 生化学 | 組織学 | 生理学 | | 再生医療学概論 | 生化学 | 遺伝子医療学概論 | 生理学 | 生体情報学概論 | |
| 3 | くすり与作用 | | | システム神経科学 | 免疫学 | くすり与作用 | | | システム神経科学 | 免疫学 | |
| 4 | | 総合英語Ⅱ | 医学英語Ⅱ | 特別講義Ⅰ | 発生生物学 | 実験動物・倫理学 | 総合英語Ⅱ | 医学英語Ⅱ | 特別講義Ⅱ | 発生生物学(生命のみ) | |
| 5 | | | | | | | | | | | |

3年次

| | | 後 期 | | | | | | | | | |
|---|-----------|---------|-------|--------------|-------------|-----------|------------|--------------|-------------|---------|---|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | ゲノム医工学 | | 内科学概論 | 臨床検査学(検査機器論) | 生体防御機構学 | ゲノム医工学 | 内科学概論 | 臨床検査学(検査機器論) | 生体防御機構学 | | |
| 2 | 生体情報学 | | 免疫学実習 | | がんのメカニズムと治療 | 生体情報学 | 免疫学実習 | | がんのメカニズムと治療 | | |
| 3 | 生体情報学実習 | 病態生化学実習 | 免疫学実習 | 外科学概論 | 生体情報学実習 | 生体情報学実習 | 病態生化学実習 | 免疫学実習 | 外科学概論 | 生体情報学実習 | |
| 4 | 生体情報学実習 | 病態生化学実習 | 免疫学実習 | 病態細胞機能学 | 病態生化学実習 | 生体情報学実習 | 病態生化学実習 | 免疫学実習 | 病態細胞機能学 | 病態生化学実習 | |
| 5 | 生体情報学セミナー | | | 特別講義Ⅴ | | 腫瘍病態学セミナー | 感染防御機構セミナー | 特別講義Ⅵ | 特別講義Ⅶ | | |

4年次

| | | 後 期 | | | | | | | | | |
|---|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | |
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 2 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 3 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 4 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 | 生命科学科特別研究 |
| 5 | | | | | | | | | | | |

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。

※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

: 医学科との合同講義

: 保健学科(看護・検査)との合同講義

: 検査技術科学専攻との合同講義

16週制

2019年度・七曜表

(生命科学科3・4年次)

| | 前 期 | | | | | | | 週 数 |
|---|-----|----|----|----|----|----|----|------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 2 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 3 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 4 |
| | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 5 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 5 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 6 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 7 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 8 |
| 6 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 10 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 11 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 12 |
| 7 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 13 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 15 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 16・試 |
| | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 試 |
| 8 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 再 試 |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| 9 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | | | | | | |

| | 後 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 10 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 2 |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 3 |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 4 |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 5 |
| | | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 11 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 7 |
| | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 8 |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 9 |
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 12 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 11 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 12 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 13 |
| | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 1 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 15 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 16 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 17・試 |
| | | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 2 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 再 試 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | |
| 3 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | 31 | | | | | |
| | | | | | | | | |

備考

- ◇ 前年度3月末営業日 進級生オリエンテーション
- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月24日(水) 定期試験開始
- ◇ 8月6日(火) 定期試験終了
- ◇ 8月7日(水) 再試験期間開始
- ◇ 8月20日(火) 再試験期間終了
- ◇ 未 定 TOEIC(進級生対象)
- ◇ 未 定 大学入門ゼミ(保)
- ◇ 未 定 大学入門ゼミ(生)

- ◇ 11月6日(水) 月曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 月曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月28日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了

| | | | | | | | | | | |
|----|--|------|--|------|--|------|--|------|--|------|
| Q1 | | 月曜授業 | | 火曜授業 | | 水曜授業 | | 木曜授業 | | 金曜授業 |
| Q2 | | 月曜授業 | | 火曜授業 | | 水曜授業 | | 木曜授業 | | 金曜授業 |

生命科学科3・4年次目次

前期

| | 区分 | 授業科目名 | | |
|---|----|-------|-----------|----------|
| ○ | 選必 | 専門科目 | 心の病 | 1 |
| | 選必 | 専門科目 | 環境衛生学 | 2 |
| | 必修 | 専門科目 | 内科学概論(前期) | 3 |
| | 必修 | 専門科目 | 外科学概論(前期) | 4 |
| | 選必 | 専門科目 | 人類遺伝学 | 5 |
| | 選必 | 専門科目 | 老年医学 | 6 |
| | 選必 | 専門科目 | 周産期医学 | 7 |
| | 必修 | 専門科目 | 遺伝子制御学 | 8 |
| | 必修 | 専門科目 | 分子生物学実習 | 9 |
| | 必修 | 専門科目 | 染色体医工学 | 10 |
| | 必修 | 専門科目 | 細胞工学実習 | 11 |
| | 必修 | 専門科目 | 神経生物学実習 | 11 |
| | 選必 | 専門科目 | 分子生物学セミナー | 12 |
| | 選必 | 専門科目 | 細胞工学セミナー | 12 |
| | 選必 | 専門科目 | 神経科学セミナー | 13 |
| | 必修 | 専門科目 | 特別講義Ⅲ | 14 |
| | 必修 | 専門科目 | 特別講義Ⅳ | 14 |
| | 選択 | 専門科目 | バイオ技術 | 15 |

後期

| | 区分 | 授業科目名 | | |
|---|----|-------|--------------|----------|
| | 選必 | 専門科目 | 臨床検査学(検査機器論) | 16 |
| | 必修 | 専門科目 | 内科学概論(後期) | 17 |
| | 必修 | 専門科目 | 外科学概論(後期) | 18 |
| | 選必 | 専門科目 | がんのメカニズムと治療 | 19 |
| | 必修 | 専門科目 | 生体情報学 | 20 |
| | 必修 | 専門科目 | 生体情報学実習 | 21 |
| | 必修 | 専門科目 | 生体防御機構学 | 22 |
| | 必修 | 専門科目 | 免疫学実習 | 23 |
| | 必修 | 専門科目 | 病態細胞機能学 | 24 |
| | 必修 | 専門科目 | 病態生化学実習 | 25 |
| ○ | 必修 | 専門科目 | ゲノム医工学 | 26 |
| | 選必 | 専門科目 | 生体情報学セミナー | 27 |
| | 選必 | 専門科目 | 感染防御機構セミナー | 28 |
| | 選必 | 専門科目 | 腫瘍病態学セミナー | 28 |
| | 必修 | 専門科目 | 特別講義Ⅴ | 29 |
| | 必修 | 専門科目 | 特別講義Ⅵ | 29 |
| | 選択 | 専門科目 | 特別講義Ⅶ | 30 |

4年次通年

| | 区分 | 授業科目名 | | |
|--|----|-------|-----------|------------|
| | 必修 | 専門科目 | 生命科学科特別研究 | 別途通知 |

※選択科目:選択、選択必修科目:選必、必修科目:必修は平成29年度入学者を基準としています。

※主題、基幹(人文・社会分野)から卒業までに15単位以上修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

※○は、公開授業講座となり、一般の方が講義を受講されることがあります。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

心の病

到達目標：精神障害の病態と治療を神経科学的に理解し、説明できる。

科目責任者(所属)：吉岡 伸一(地域・精神看護学)

連絡先：0859-38-6333、E-mail: shiyoshi@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------------------|-------|-----------|---|---|
| 1 | 6/7(金) | 1 | 112 | 心の病とは何か | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 精神医学の歴史と現状と現状、精神医学に関連する法規を述べることができる。 | 精神衛生、精神保健、ノーマライゼーション、ホスピタリズム、脱施設化、精神療法、精神保健福祉法、リハビリテーション |
| 2 | 6/14(金) | 1 | 112 | 心の病の治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 精神障害に対する薬物療法、精神療法、病態について説明できる。 | 向精神薬、薬物療法、神経伝達物質、受容体、精神療法、アドヒアランス |
| 3 | 6/21(金) | 1 | 112 | 気分障害と治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 気分障害の病因、症状、病型、治療薬を述べることができる。 | うつ病、躁うつ病、双極型、単極型、躁病、抗うつ薬、気分安定薬、抗躁薬、ノルアドレナリン、セロトニン、SSRI、SNRI |
| 4 | 6/28(金) | 1 | 112 | 統合失調症の治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 統合失調症の病因、症状、病型、治療薬を述べることができる。 | 幻覚、妄想、陽性症状、陰性症状、抗精神病薬、ドーパミン、セロトニン |
| 5 | 7/5(金) | 1 | 112 | 発達障害・知的障害の症状・診断・治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 発達障害・知的障害の病因、症状、診断、治療、かかわりの視点を述べることができる。 | 発達障害、自閉症スペクトラム障害、注意欠如/多動性障害、学習障害、知的障害 |
| 6 | 7/12(金) | 1 | 112 | 神経症(不安障害)の治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 神経症の病因、症状、病型、治療薬、治療法を述べることができる。 | 神経症、抗不安薬、精神療法、心理療法 |
| 7 | 7/19(金) | 1 | 112 | 認知症、器質性精神障害、てんかん、薬物依存、睡眠障害の治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 認知症、器質性精神障害、てんかん、薬物依存、睡眠障害の病因、症状、治療薬を述べることができる。 | 器質性精神障害、認知症、せん妄、てんかん発作、抗てんかん薬、薬物依存、抗酒薬不眠症、過眠症、睡眠覚醒スケジューリング障害、パラボムニア、睡眠導入薬 |
| 8 | 7/26(金) | 1 | 112 | 学習内容のまとめ | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 精神障害者の症状と現状を理解し、述べることができる。 | こころの病全般テスト |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：1、2、3、4

学位授与の方針との関連：1、2、3

授業のレベル：2

評価：テスト60%、レポート40%(総合的に評価)

実務経験との関連：現役の精神科医師がその経験を活かし、専門分野に関する講義を行う。

参考書：1. こころの病に効く薬(星和書店、渡辺雅幸、2004)

2. 向精神薬マニュアル 第3版(医学書院、融道男、2008)

3. 精神薬理学エッセンシャル 第4版(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2015)

4. 精神科の薬がわかる本第4版(医学書院、姫井昭男、2019)

その他：公開授業講座となり、一般の方が講義を受講することがあります。

環境衛生学

科目到達目標: 疾病の予防を環境の観点もふまえて理解する。

科目責任者(所属): 浦上 克哉(生体制御学講座)

連絡先: kurakami@tottori-u.ac.jp 研究室 TEL: 0859-38-6354

生体制御学講座、阿部まで伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義実 | 授業内容 | 担当者 | 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------|-------|--------|--------------------|---------------------------|
| 1 | 4/1(月) | 1 | 221 | 総論 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 疫学の意義と概要を理解する。 | 健康の概念、予防医学、健康管理、人口問題 |
| 2 | 4/8(月) | 1 | 221 | 疫学 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 疫学の概念、調査方法を理解する。 | 記載疫学、分析疫学、患者一対照研究、コホート研究 |
| 3 | 4/15(月) | 1 | 221 | 感染症1 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 感染症の経過、病原体と感染症、病原巣 | 感染源、病原体の毒力、病原巣(人、動物、他) |
| 4 | 4/22(月) | 1 | 221 | 感染症2 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 感染経路 | 接触感染、伝播動物による感染、共通伝播体による感染 |
| 5 | 5/7(火) | 1 | 221 | 母子保健 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 母子保健を理解する。 | 母の健康、出産、新生児、乳児、幼児 |
| 6 | 5/13(月) | 1 | 221 | 成人保健 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 成人、老人保健の意義を理解する。 | 生活習慣病、介護保険法、成人保健、老人保健 |
| 7 | 5/20(月) | 1 | 221 | 学校保健 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 学校保健の概要を理解する。 | 保健管理、学校給食、学校安全 |
| 8 | 5/27(月) | 1 | 221 | 精神保健 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 精神保健を理解する。 | 精神病、うつ病、老人性痴呆、アルコール中毒、自殺 |
| 9 | 6/3(月) | 1 | 221 | 生活環境 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 生活環境について理解する。 | 飲料水、水質基準、下水、室内環境、衣服 |
| 10 | 6/10(月) | 1 | 221 | 栄養と食品衛生 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 栄養と食品衛生について理解する。 | 食中毒、食品衛生監視 |
| 11 | 6/17(月) | 1 | 221 | 産業保健 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 職業病について理解する。 | 労働時間、休息、職業病、災害発生、補償 |
| 12 | 6/24(月) | 1 | 221 | 公害 | 原田 幸一 | 非常勤講師 | 公害とは何かを理解し、対策法を学ぶ。 | 大気汚染、水質汚濁、騒音、食品公害 |
| 13 | 7/1(月) | 1 | 221 | 発癌・変異原物質 | 原田 幸一 | 非常勤講師 | 発癌・変異原物質について理解する。 | 発癌物質、変異原物質 |
| 14 | 7/8(月) | 1 | 221 | 衛生統計・衛生行政 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 衛生統計と衛生行政を理解する。 | 人口統計、生命表、疾病統計、統計的方法、衛生行政 |
| 15 | 7/22(月) | 1 | 221 | まとめ | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 全体のまとめ | |

教育グランドデザインとの関連: 1.2.3.6

学位授与方針との関連: 1.3.4

授業のレベル: 2

指定教科書: 臨床検査医学講座 公衆衛生学、真野喜洋ら編、医歯薬出版、2019年

評価: 定期試験70%、レポート・授業態度評価30%

内科学概論(前期)

科目到達目標:内科学の主な疾患を理解し、説明できる。

科目責任者(所属):山本 一博 (病態情報内科学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------|-------|-----------|--|--|
| 1 | 4/3(水) | 1 | 511 | 循環器 | 山本 一博 | 病態情報内科学 | 心不全について、概論、分類、診断、治療を概説できる。 | 循環動態、心機能、右心不全と左心不全、急性心不全と慢性心不全、リモデリング、薬物療法、非薬物療法 |
| 2 | 4/10(水) | 1 | 511 | 循環器 | 山本 一博 | 病態情報内科学 | 弁膜症について、診断、治療を概説できる。 | 大動脈弁狭窄・閉鎖不全、僧帽弁狭窄・閉鎖不全 |
| 3 | 4/17(水) | 1 | 511 | 呼吸器 | 山口 耕平 | 第三内科診療科群 | 呼吸器感染症を理解する。 | 細菌感染、ウイルス感染、抗酸菌感染 |
| 4 | 4/24(水) | 1 | 511 | 代謝 | 藤岡 洋平 | 第一内科診療科群 | 糖代謝、糖尿病の病態の理解。 | 糖代謝、糖尿病、糖尿病合併症 |
| 5 | 5/8(水) | 1 | 511 | 呼吸器 | 原田 智也 | 第三内科診療科群 | アレルギー性肺炎を理解する。 | 喘息、好酸球性炎、真菌 |
| 6 | 5/15(水) | 1 | 511 | 循環器 | 加藤 克 | 第一内科診療科群 | 不整脈、主な不整脈について心電図診断や治療を概説できる。 | 徐脈性不整脈、頻脈性不整脈、抗不整脈薬、カテーテルアブレーション、ペースメーカー、植え込み型除細動器 |
| 7 | 5/22(水) | 1 | 511 | 呼吸器 | 高田 美樹 | 第三内科診療科群 | 閉塞性肺疾患を理解する。 | COPD、びまん性汎細気管支炎、気管支拡張症 |
| 8 | 5/29(水) | 1 | 511 | 循環器 | 渡部 友視 | 高次集中治療部 | 狭心症、心筋梗塞の病態生理、診断と治療を概説できる。 | 狭心症、心筋梗塞、冠危険因子、血管形成術、ステント植え込み術 |
| 9 | 6/5(水) | 1 | 511 | 呼吸器 | 舟木 佳弘 | 第三内科診療科群 | 拘束性肺疾患を理解する。 | 呼吸機能、間質性肺炎、過敏性肺炎、塵肺 |
| 10 | 6/19(水) | 1 | 511 | 呼吸器 | 阪本 智宏 | 第三内科診療科群 | 腫瘍性疾患を理解する。 | 肺がん、胸膜中皮腫、喫煙、気管支鏡 |
| 11 | 6/26(水) | 1 | 511 | 循環器 | 小倉 一能 | 第一内科診療科群 | 遺伝子異常と心疾患を理解する。特に遺伝性不整脈・心筋症・高血圧の概説ができる。 | 不整脈、肥大型心筋症、拡張型心筋症 |
| 12 | 7/1(月) | 2 | 511 | 腎臓・高血圧 | 久留 一郎 | 再生医療学 | 高血圧の発症機序を理解し高血圧ガイドラインに沿って診断および治療に関しての基本的な知識を得る。さらにレニン・アンギオテンソン系を中心に腎と高血圧との関連を理解する。 | 本態性高血圧、神経体液性因子、血行動態、病態生理、ガイドライン、降圧剤、副作用、腎疾患、利尿薬 |
| 13 | 7/4(木) | 5 | 511 | 代謝 | 松澤 和彦 | 第一内科診療科群 | 脂質異常症、高尿酸血症、糖尿病性腎症の理解。 | 脂質異常症、高尿酸血症、糖尿病性腎症、代謝性腎障害 |
| 14 | 7/10(水) | 1 | 511 | 内分泌 | 長田 佳子 | (非常勤講師) | 内分泌疾患を理解する。 | 視床下部、下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、など |
| 15 | 7/17(水) | 1 | 511 | 膠原病 | 岡崎 亮太 | 第三内科診療科群 | 膠原病を理解する。 | リウマチ、SLE、皮膚筋炎・多発筋炎、強皮症など |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:1、2

学位授与の方針との関連:1、3

評価:定期試験100%(マークシート)

その他:実際の講義では時間が限られるため、キーワードの中でも特に重要と思われる事項のみを取り上げて進める予定である。

キーワードは自ら学習する際の要点として活用してほしい。

外科学概論(前期)

科目到達目標:外科疾患の病態、症候、診断、治療の要点を説明できる。

科目責任者(所属):黒崎 雅道(脳神経外科学)

連絡先:脳神経外科教室 TEL 0859-38-6767

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者名 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------|--------|---------------------|--------------------------|-----------------------------|
| 1 | 4/4(木) | 3 | 511 | 歴史、消毒法と滅菌法 | 福本 陽二 | 第一外科診療科群 | 外科の歴史的基盤と消毒・滅菌の概念を理解する。 | 消毒、滅菌、病原性微生物、院内感染 |
| 2 | 4/11(木) | 3 | 511 | 損傷と創傷治癒 | 坂本 照尚 | 第一外科診療科群 | 損傷の種類、程度と創傷治癒の機序を理解する。 | 損傷、創傷治癒 |
| 3 | 4/18(木) | 3 | 511 | 侵襲と生体反応 | 大野原 岳史 | 心臓血管外科 | 外科的侵襲、術後回復過程を理解する。 | 侵襲、生体反応、術後回復過程、SIRS |
| 4 | 4/25(木) | 3 | 511 | ショック | 高木雄三 | 胸部外科診療科群 | ショックの診断、治療を理解する。 | 出血、外傷、心臓疾患、感染症候 |
| 5 | 5/9(木) | 3 | 511 | 水と電解質、輸液と栄養 | 堀江 弘夢 | 高次集中治療部 (心臓血管外科) | 周術期の輸液、栄養を理解する。 | 体液組成、水出納、電解質、輸液剤、 中心静脈栄養 |
| 6 | 5/16(木) | 3 | 511 | 救急治療、輸血 | 宮谷 幸造 | 病態制御外科学 | 救急治療、輸血について理解する。 | 急性腹症、輸血製剤、輸血合併症 |
| 7 | 5/23(木) | 3 | 511 | 臓器移植と人工臓器 | 岸本 祐一郎 | 心臓血管外科 | 主な臓器移植、人工臓器を理解する。 | 移植免疫、適合試験、臓器移植、人工臓器 |
| 8 | 5/30(木) | 3 | 511 | 手術とその管理 | 徳安 成郎 | 病態制御外科学 | 手術治療前後の病態と管理方法を理解する。 | 手術危険因子、術前検査、術後管理、 術後合併症 |
| 9 | 6/6(木) | 3 | 511 | 外科的感染症 | 山本 学 | 第一外科診療科群 | 外科的処置の必要な感染症の種類と治療を理解する。 | 破傷風、ガス壊疽、皮膚化膿性疾患、 術後感染症 |
| 10 | 6/13(木) | 3 | 511 | 内分泌外科学 | 若原 誠 | 胸部外科診療科群 | 主な甲状腺・副腎疾患の外科的治療を理解する。 | 甲状腺癌、甲状腺機能亢進症、副腎癌 |
| 11 | 6/20(木) | 3 | 511 | 消化器外科学(1) | 松永 知之 | 第一外科診療科群 | 消化管疾患の外科治療を理解する。 | 食道癌、胃癌、大腸癌、急性虫垂炎 |
| 12 | 6/27(木) | 3 | 511 | 消化器外科学(2) | 本城 総一郎 | 第一外科診療科群 | 肝胆膵疾患の外科治療を理解する。 | 肝癌、胆石症、胆道癌、膵癌 |
| 13 | 7/4(木) | 3 | 511 | 胸部外科学 | 春木 朋広 | 胸部外科診療科群 | 肺・縦隔疾患の外科的治療を理解する。 | 肺癌、気胸、転移性肺腫瘍、胸腺腫 |
| 14 | 7/11(木) | 3 | 511 | 心臓・血管外科学 | 大月 優貴 | 器官再生外科学 | 心・血管疾患の外科的治療を理解する。 | 冠動脈疾患、弁膜症、先天性心疾患、 血管疾患 |
| 15 | 7/18(木) | 3 | 511 | 小児外科学 | 高野 周一 | 第一外科診療科群 | 小児外科疾患の治療を理解する。 | 小児外科疾患 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連:2、3、4

学位授与の方針との関連:1、2

授業のレベル:2

評価:筆答試験を行う

実務経験との関連:現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

人類遺伝学

科目到達目標: 遺伝機構を理解し、ヒトの遺伝学の意義、特異性、疾患との関連を自ら思考できる。

科目責任者(所属): 尾崎 充彦(病態生化学)

連絡先: 教務係に問い合わせること

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------------------|--------|-------------------------------|---|--|
| 1 | 4/3(水) | 2 | 112 | ヒト遺伝の基礎: 染色体の命名法、体細胞・減数分裂 | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | 染色体の命名法、核型記載法、体細胞および減数分裂の遺伝学的意義が理解できる。 | IOSN、核型分析、染色体分染法、姉妹染色分体、相同染色体、細胞分裂 |
| 2 | 4/10(水) | 2 | 112 | ヒト遺伝の基礎: 染色体の構造 | 稲賀 すみれ | 解剖学 | 染色体の構造について光学顕微鏡レベルから電子顕微鏡レベルまでの微細形態を理解する。 | DNA、ヒストン、ヌクレオソーム、リボソーム、クロマチン、基本線維、高次構造、コイルらせん構造、ハット構造、動物原体、紡錘糸 |
| 3 | 4/17(水) | 2 | 112 | ヒト遺伝の基礎: DNAの化学修飾 | 平塚 正治 | 細胞工学 | DNAは遺伝物質であり、情報の貯蔵庫であるが、化学修飾によって可逆的制御を受けていることを理解する。 | エピジェネティクス、DNAメチル化、遺伝子発現の抑制、細胞分化と初期化 |
| 4 | 4/24(水) | 2 | 112 | ヒト遺伝の基礎: 単一遺伝子疾患の遺伝形式 | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 単一遺伝子疾患の遺伝形式、家系図作成と意義を理解する。 | メンデル遺伝形式、家族歴、家系図、遺伝カウンセリング |
| 5 | 5/8(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 総論 | 難波 栄二 | 研究推進機構 研究戦略室 (非常勤講師) | ヒト遺伝病の分子メカニズムを学ぶための遺伝学的基礎並びに研究の概要を理解する。 | ヒト遺伝、多型、遺伝子変異、難治疾患、次世代シーケンサー、遺伝カウンセリング |
| 6 | 5/15(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 先天性疾患・奇形症候群・染色体異常 | 岡崎 哲也 | 脳神経小児科学 | 先天性常と奇形に關しその診断と原因、診断の重要性、またその大きな原因である染色体異常に關して理解する。 | 先天異常、先天奇形、環境変異原、染色体異常、染色体異常症 |
| 7 | 5/22(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 出生前診断 | 岡崎 哲也 | 脳神経小児科学 | 染色体異常症や遺伝性疾患に対する出生前診断について学ぶ。 | 出生前診断、受精卵、絨毛診断、羊水検査、胎児画像、母体血清マーカー |
| 8 | 5/29(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 免疫疾患、免疫不全症候群等 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 免疫系の欠落状態から、先天性免疫不全症を分類し、代表的疾患を説明できる。 | 連鎖無ガンマグロブリン血症、高IgM症候群、重症免疫不全症、ADA欠損症 |
| 9 | 6/5(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 神経疾患、先天性ライソゾーム病 | 檀垣 克美 | 研究推進機構 研究基盤センター (非常勤講師) | 先天性ライソゾーム病の小児脳疾患の分子病態と治療法を理解する。 | ライソゾーム酵素欠損症、蛋白質構造解析、低分子化合物療法 |
| 10 | 6/12(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: トリプレットリピート病 | 中山 祐二 | 研究推進機構 研究基盤センター (非常勤講師) | 三塩基繰り返し配列が延長する疾患であるトリプレットリピート病の遺伝メカニズムを理解する。 | トリプレットリピート病、三塩基繰り返し配列、脆弱X症候群および関連疾患、表現促進現象 |
| 11 | 6/19(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 代謝疾患、脂質代謝異常等 | 仲宗根 眞恵 | 生体制御学 | 先天性代謝異常症の病態と治療を理解する。 | 先天性代謝異常、新生児スクリーニング、アミノ酸除去ミルク |
| 12 | 6/26(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 代謝疾患(肥満・糖尿尿病など) | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 肥満の発症、インスリンの分泌と作用に關連する遺伝子異常を理解する。 | 体脂肪量調節機構、インスリン分泌、インスリン抵抗性、糖尿尿病、肥満関連遺伝子、食約遺伝子 |
| 13 | 7/3(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 神経疾患、アルツハイマー病 | 河月 稔 | 生体制御学 | 家族性アルツハイマー病の原因遺伝子、遺伝子多型を理解する。 | 認知症、家族性アルツハイマー病、アロハトベータ前駆体蛋白、フレセリン1、2、アポリポ蛋白E4 |
| 14 | 7/10(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 筋疾患、筋ジストロフィー等 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 筋ジストロフィー症の病態を理解する。 | ジストロフィン、ジストログリカン、細胞骨格 |
| 15 | 7/17(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 消化器系疾患 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | ヒト消化器系における主な遺伝性疾患の原因と病態を分子レベルおよび臨床レベルで理解する。 | 家族性大腸腺腫症(FAP)、遺伝性非腺腫症大腸癌(HNPCC) |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、7

学位授与の方針との関連: 1、2、4

授業のレベル: 2

評価: レポート 60% 質疑応答等 30% 授業の態度 10%

実務経験との関連: 一部の講義については、現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

老年医学

到達目標:高齢者の特徴と高齢者の疾患に多い疾患について理解する。

科目責任者(所属):花島 律子(脳神経内科学)

連絡先:脳神経内科学分野教室(内線6757)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------|-------|----------------|-------------------------|---------------|
| 1 | 6/6(木) | 4 | 112 | 循環器・代謝性疾患 | 松澤 和彦 | 第一内科 診療科群 | 高齢者における内分泌、生活習慣病 | 高齢者の代謝、内分泌機能 |
| 2 | 6/13(木) | 4 | 112 | 神経疾患 | 河瀬 真也 | 脳神経内科学 | 高齢者の神経疾患を理解する。 | 神経疾患 |
| 3 | 6/20(木) | 4 | 112 | 老年医学総論 | 花島 律子 | 脳神経内科学 | 高齢者の特徴、健康長寿への取り組みを理解する。 | 高齢者、健康長寿 |
| 4 | 6/27(木) | 4 | 112 | 循環器・代謝性疾患 | 小倉 一能 | 第一内科 診療科群 | 高齢者における循環器疾患 | 心血管系の老化、動脈硬化 |
| 5 | 7/4(木) | 4 | 112 | 老年医学総論・消化器疾患 | 岡野 淳一 | 機能病態内科学 | 老化の概念を理解する。 | 老化の実態、老化の研究 |
| 6 | 7/11(木) | 4 | 112 | 高齢者に多い消化器疾患 | 岡野 淳一 | 機能病態内科学 | 高齢者に多い消化器疾患の病態を理解する。 | 消化器疾患各論 |
| 7 | 7/18(木) | 4 | 112 | 呼吸器疾患 | 井岸 正 | 卒後臨床研修 センター | 呼吸器疾患の老化と関連を理解する。 | 呼吸機能、慢性閉塞性肺疾患 |
| 8 | 7/25(木) | 4 | 112 | 呼吸器疾患 | 井岸 正 | 卒後臨床研修 センター | 呼吸器疾患の老化と関連を理解する。 | 誤嚥、高齢者肺炎 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:2、3、4

学位授与の方針との関連:1、2

授業のレベル:3

評価:定期試験 100%

実務経験との関連:現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書:1. エッセンシャル老年病学(医歯薬出版、小沢利男編、1998)

2. 老年医学テキスト改訂3版(メジカルビュー社、日本老年医学会編、2008)

周産期医学

科目到達目標：周産期の母体と胎児・新生児について、その生理機序と、疾病の病態・治療について述べることができる。

科目責任者(所属)：花木 啓一(母性・小児家族看護学)

連絡先：6322

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------|-------|------------------------------|----------------------------|-------------------------------|
| 1 | 4/5(金) | 1 | 112 | 母体の疾患と新生児疾患 | 長田 郁夫 | 子育て長田 子どもクリニック (非常勤講師) | 母体の疾患が新生児に及ぼす影響について理解できる | 妊婦の栄養、内分泌疾患、母子感染 |
| 2 | 4/12(金) | 1 | 112 | 妊娠と分娩 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 妊娠と分娩の生理が理解できる | 妊娠と分娩の臨床経過、分娩の三要素 |
| 3 | 4/19(金) | 1 | 112 | 母子相互作用・母乳栄養 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 母子相互作用と育児について理解できる | 母子相互作用、母乳栄養、育児支援 |
| 4 | 4/26(金) | 1 | 112 | 周産期医療の実際 | 三浦 真澄 | 小児科 | 新生児を中心とした周産期医療の実際について理解できる | 周産期医療体制、NICU、人工呼吸器 |
| 5 | 5/10(金) | 1 | 112 | 遺伝性疾患、遺伝相談(1) | 松浦香里 | 遺伝子診療科 | 遺伝性疾患とその遺伝形式について理解できる | 表現型、遺伝子型、遺伝子変異、遺伝形式、先天異常、家系図 |
| 7 | 5/17(金) | 1 | 112 | 遺伝性疾患、遺伝相談(2) | 松浦香里 | 遺伝子診療科 | 遺伝性疾患の遺伝相談について理解できる | 染色体異常症、単一遺伝子病、出生前診断、遺伝カウンセリング |
| 6 | 5/24(金) | 1 | 112 | 新生児の特徴と疾病(1) | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 新生児の生理と疾病について理解できる | 正期産児、早期産児、低出生体重児、新生児黄疸 |
| 8 | 5/31(金) | 1 | 112 | 新生児の特徴と疾病(2) | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 新生児の生理と疾病について理解できる | 新生児仮死、呼吸窮迫症候群 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：1、2、6、7

学位授与の方針との関連：1、4

授業のレベル：2

評価：定期試験80%

レポート20%

実務経験との関連：妊娠、分娩、新生児、先天疾病への支援経験のある医師、助産師、認定遺伝カウンセラーが講義する。

遺伝子制御学

科目到達目標: 遺伝子の構造と機能および細胞内の関連事象の基礎的な理解のもとに、疾患との関連をはじめ生命機能における遺伝子制御のしくみを理解する

科目責任者: 初沢 清隆 (分子生物学)

連絡先: 生命科学棟4F 教授室: 0859-38-6201or 6203

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------------|-------|-----------|--|---|
| 1 | 4/2(火) | 1 | 511 | クロマチン構造と転写制御 | 堀 直裕 | 分子生物学 | クロマチン構造と遺伝子の転写制御との関連性を理解する。 | クロマチン構造、遺伝子発現制御 |
| 2 | 4/9(火) | 1 | 511 | ヒストン修飾とヒストン修飾酵素と染色体構造 | 堀 直裕 | 分子生物学 | ヒストン修飾の種類やそれらを触媒する酵素、ヒストン修飾と染色体構造との関連性を理解する。 | ヒストンの修飾、ヒストン修飾酵素、ヒストンコンドール、ヒストン修飾結合タンパク質、クロマチン構造、 |
| 3 | 4/16(火) | 1 | 511 | ヒストン修飾と転写制御 | 堀 直裕 | 分子生物学 | 遺伝子の転写制御におけるヒストン修飾の役割を理解する。 | コアクティベーター、コリプレッサー、クロマチン再構成因子複合体 |
| 4 | 4/23(火) | 1 | 511 | ヒストン修飾とDNAのメチル化修飾 | 堀 直裕 | 分子生物学 | ヒストン修飾とDNAのメチル化修飾との相互作用を理解する。 | CpG、シトシンメチル化、メチル化CpG結合タンパク質 |
| 5 | 5/14(火) | 1 | 511 | ゲノムのメチル化状態とその制御機構 | 堀 直裕 | 分子生物学 | 特定のDNA領域のメチル化状態が決定される仕組みを理解する。 | 新規メチル化、維持メチル化、脱メチル化 |
| 6 | 5/21(火) | 1 | 511 | 遺伝情報: DNAの複製と遺伝子発現 | 櫻井 千恵 | 分子生物学 | DNAの複製機構、遺伝子発現機構を理解できる。 | DNA複製、転写、遺伝子発現 |
| 7 | 5/28(火) | 1 | 511 | タンパク質の合成 | 櫻井 千恵 | 分子生物学 | タンパク質合成の仕組みを理解できる。 | 遺伝暗号、タンパク質合成 |
| 8 | 6/4(火) | 1 | 511 | ストレスと遺伝子発現制御 | 初沢 清隆 | 分子生物学 | ストレスによる遺伝子発現機構を理解できる。 | 小胞体ストレス、遺伝子発現、シャペロンタンパク質 |
| 9 | 6/11(火) | 1 | 511 | 細胞内のメンブレントラフィック I | 初沢 清隆 | 分子生物学 | タンパク質が分泌されるまでの仕組みを理解できる。 | 分泌経路、小胞体、品質管理、フォールディング病 |
| 10 | 6/18(火) | 1 | 511 | 細胞内のメンブレントラフィック II | 初沢 清隆 | 分子生物学 | タンパク質が分泌されるまでの仕組みを理解できる。 | ゴルジ体、選別輸送、開口放出(エキソサイトーシス) |
| 11 | 6/25(火) | 1 | 511 | 細胞間コミュニケーション | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 細胞間の接着と結合様式、および関連疾患について概説できる。 | 細胞接着、細胞外マトリックス、細胞極性 |
| 12 | 7/2(火) | 1 | 511 | 細胞内のタンパク質分解機構 | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 細胞内外のものを分解・代謝する機構について説明できる。 | ライソゾーム、加水分解酵素、オートファジー、プロテオソーム |
| 13 | 7/9(火) | 1 | 511 | エンドサイトーシスとシグナル伝達 | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 細胞外物質取り込み反応とそのシグナル調節について説明できる。 | エンドサイトーシス、感染症、細胞骨格系、シグナル伝達 |
| 14 | 7/16(火) | 1 | 511 | 細胞の活性化と遺伝子発現 | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 活性化細胞の遺伝子発現と機能の関連が理解できる。 | マクロファージ、サイトカイン、恒常性維持、STAT1、NF- κ B |
| 15 | 7/23(火) | 1 | 511 | 遺伝子変異と疾患 | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 遺伝子変異と修復機構を理解できる。 | DNA損傷、DNA修復機構、遺伝性疾患、遺伝子検査 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2、3

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 3(中級～上級レベル)

評価: 定期試験80%、講義中の態度・質問等20%

分子生物学実習

科目到達目標: cDNAクローニングと解析および大腸菌によるタンパク質発現を通じ、遺伝子操作、タンパク質解析、培養細胞の原理を理解し基本技術を習得する。

科目責任者(所属): 初沢 清隆(分子生物学)

連絡先: 生命科学棟4F 教授室: 0859-38-6201 or 6203

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|------|----|----|-----|--|------------------------|-----------|--|--|
| 1~45 | | | | 蛍光タンパク質 cDNAのクローニングと遺伝子産物の解析 ・制限酵素反応と電気泳動 ・ライゲーション反応 ・コンピテント細胞の作製 ・トランスフォーメーション ・プラスミド調製 ・大腸菌でのタンパク質発現 ・SDS-PAGE、CBB染色、Western blot | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 遺伝子クローニング及び大腸菌によるタンパク質発現の基本的な操作を理解し、実行できる。 | 制限酵素、アガロースゲル電気泳動、ライゲーション、コンピテント細胞、トランスホメーション、プラスミドのクイック単離、mCherry、mVenus、遺伝子産物の解析、SDS-ポリアクリルアミド電気泳動、CBB染色、Western blot解析 |
| | | | | マクロファージによる貪食反応の解析 ・動物細胞のカウントおよび培養 ・蛍光タンパク質発現大腸菌の貪食反応 ・プレートリーダー測定 | 櫻井 千恵 | 分子生物学 | 動物培養細胞の基本的な操作を理解し、実行できる。 | 大腸菌によるタンパク質発現、蛍光タンパク質、細胞数の検定、クリーンベンチ、滅菌消毒、フアゴサイトーシス、フアゴソームの成熟化、酸性オルガネラ、プレートリーダー |
| | | | | 塩基配列決定法 ・チエンターミネーション反応 ・電気泳動 ・塩基配列の読み取り | 堀 直裕 | 分子生物学 | DNA塩基配列の決定法の基本的な操作を理解し、実行できる。 | ダイデオキシ反応、チエンターミネーション、変性アクリルアミドゲル、オートラジオグラフ |
| | | | | コンピュータによるデータベース解析 | 堀 直裕 | 分子生物学 | 塩基配列情報を元にデータベースの解析を理解し、実行できる。 | ホモロジー検索、制限酵素マップ、ORF |
| | | | | 結果報告会 | 初沢 清隆 堀 直裕 櫻井 千恵 | 分子生物学 | 実習の結果得られたデータに基づき、実験結果や考察を発表することができる。 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2、3、5、6

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 3(中級～上級レベル)

評価: 実習態度30%、およびレポート(各テーマ毎に次週に提出、50%)、最終日に実習結果の報告会(20%)を行う

染色体医工学

科目到達目標: 数多くの染色体医工学を基盤とした最新の応用研究例を紹介し、染色体の利用価値の可能性を理解してもらう。

科目責任者(所属教室): 久郷 裕之(遺伝子機能工学)

連絡先: e-mail: kugoh@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------------|-------|--------------------|---|----------------------------|
| 1 | 4/5(金) | 2 | 511 | 序論 | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | 染色体医工学でおこなう授業の概要を説明し、その全体像を把握してもらう。 | 染色体、人工染色体 |
| 2 | 4/12(金) | 2 | 511 | ゲノム編集 I | 大平 崇人 | 遺伝子機能工学 | 遺伝子改変技術方法を理解してもらう。 | ZFN,TALEN,CRISPR,スクレアーゼ |
| 3 | 4/19(金) | 2 | 511 | ゲノム編集 II | 大平 崇人 | 遺伝子機能工学 | 遺伝子改変の利用方法を理解してもらう。 | 人工染色体、Lox,Cas9 |
| 4 | 4/26(金) | 2 | 511 | 染色体医工学の基礎 I | 中山 祐二 | 研究基盤センター(非常勤講師) | 基本的な染色体医工学手法を理解してもらう。 | 微小核細胞融合法、微小核、細胞融合 |
| 5 | 5/10(金) | 2 | 511 | 染色体医工学の基礎 II | 大平 崇人 | 遺伝子機能工学 | 基本的な染色体医工学手法を理解してもらう。 | がん研究における単一ヒト染色体ライブラリーの利用 |
| 6 | 5/17(金) | 2 | 511 | 染色体医工学を用いた再生医療 I | 平塚 正治 | 細胞工学 | 多能性幹細胞から作製した神経系細胞を用いた再生医療のコンセプトを理解してもらう | iPS細胞、幹細胞転写因子ネットワーク、神経精神疾患 |
| 7 | 5/24(金) | 2 | 511 | 染色体医工学を用いた遺伝子導入の基礎 | 香月 康宏 | 遺伝子機能工学 | 動物への遺伝子導入方法を理解してもらう | TC動物、ゲノム編集、人工染色体 |
| 8 | 5/31(金) | 2 | 511 | 染色体医工学を用いたヒト化動物 I | 香月 康宏 | 遺伝子機能工学 | 染色体医工学を用いた染色体異常症候群のモデル動物を紹介し、染色体異常による症状発症のメカニズムを理解してもらう | ダウン症候群、トリソミー |
| 9 | 6/7(金) | 2 | 511 | 染色体医工学を用いた再生医療 II | 平塚 正治 | 細胞工学 | 神経系発生過程における腸内細菌叢の役割を理解し、精神疾患との関係を考察する。 | 腸内細菌叢、神経発生 |
| 10 | 6/14(金) | 2 | 511 | 染色体医工学を用いた再生医療 III | 平塚 正治 | 細胞工学 | 人工染色体を用いた神経発生・神経疾患に関する研究例を紹介し、その利用価値を理解してもらう。 | 神経系転写因子ネットワーク、プロテオスタチン |
| 11 | 6/21(金) | 2 | 511 | 染色体医工学を用いたヒト化動物 III | 香月 康宏 | 遺伝子機能工学 | 染色体医工学を用いたヒト化モデル動物による創薬研究について理解してもらう | 薬物代謝、P450、医薬品開発 |
| 12 | 6/28(金) | 2 | 511 | 染色体医工学を用いたヒト化動物 II | 中山 祐二 | 研究基盤センター(非常勤講師) | 人工染色体を用いた遺伝性疾患モデル動物について紹介し、その利用価値を理解してもらう | 脆弱X症候群 |
| 13 | 7/5(金) | 2 | 511 | 染色体医工学を用いた創薬開発 I | 里深 博幸 | 染色体工学研究センター(非常勤講師) | 抗体医薬の基礎から最新情報の説明し、理解してもらう | 抗体 |
| 14 | 7/12(金) | 2 | 511 | 染色体医工学を用いた創薬開発 II | 里深 博幸 | 染色体工学研究センター(非常勤講師) | 人工染色体を利用した創薬開発における有用性を理解してもらう | 人工染色体、抗体医薬 |
| 15 | 7/19(金) | 2 | 511 | 染色体医工学から生命現象の解明に向けて III | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | 染色体医工学技術を利用した生命現象の解明について説明し、理解してもらう | 染色体工学技術、X染色体不活性化現象、がん |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 1、2、3、4、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験100% 尚、本科目における再試験は実施しません。

参考書: 1. 細胞の分子生物学、教育社、2004年(全教員担当書)

2. ヒトの分子遺伝学、MEDI、1998年(全教員担当書)

3. エピジェネティクス医科学、実験医学、2006年(全教員担当書)

細胞工学実習

科目到達目標:細胞工学分野で利用する基本的技術を習得してもらう。

科目責任者(所属):久郷 裕之(遺伝子機能工学)

連絡先:kugoh@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|------|----|----|-----|--|--|--|---|----------|
| 1~45 | | | | 細胞培養の基礎とES細胞の分化 細胞培養の基礎 ES細胞の基礎と培養 ES細胞の分化 染色体の観察 ヒト染色体標本の作製 染色体の分染 PCRと多型分析 PCRの基礎 ゲノムDNA の抽出 DNA多型解析 | 平塚 正治 大平 崇人 久郷 裕之 香月 康宏 井上 敏昭 里深 博幸 | 細胞工学 遺伝子機能工学 遺伝子機能工学 ゲノム工学 染色体工学研究センター | 細胞培養の基本的術を習得してもらう 染色体解析の基本的術を習得してもらう DNA多型解析の基本的術を習得してもらう | |

教育ブランドデザインとの関連:1、2、3、4、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業レベル:2

評価:レポート100%(ただし実習への出席を前提とする)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

神経生物学実習

科目到達目標:神経研究の基礎技術を理解・習得する。

科目責任者(所属):畠 義郎(生体高次機能学)

連絡先:E-mail, yhata@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|------|----|--------|-----|---|---------------------------------|--------------------------------------|---|----------|
| 1~45 | | 別途指示する | | 行動学的測定 電気生理学的測定 前頭葉機能検査 免疫組織化学染色 | 畠 義郎 亀山 克朗 一坂 吏志 佐藤 武正 | 生体高次機能学 生体高次機能学 神経生物学 神経生物学 | ヒトの脳機能の行動心理学的評価法を理解する。 電気生理学の基礎を理解する。 各種前頭葉機能検査法を理解する。 脳の免疫組織化学染色法を理解する。 | |

教育ブランドデザインとの関連:2、3、4

学位授与の方針との関連:2、3、4

授業のレベル:3(中級~上級レベル)

評価:レポート100%(ただし実習への参加を前提とする)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

分子生物学セミナー

科目到達目標: 分子生物学の新しい情報や技術に関する文献を自ら検索するとともにその内容を理解し、発表と討論を通じてコミュニケーション能力を高める。

科目責任者(所属): 初沢 清隆 (分子生物学)

連絡先: 生命科学棟4F 教授室: 0859-38-6201 or 6203

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------------------------------|------------------------|---------------|---|--|
| 1 | 4/4(木) | 2 | 511 | 論文抄読および研究資料収集。 論文および報告会日時は別に連絡する。 | 初沢 清隆 堀 直裕 櫻井 千恵 | 分子生物学 | 分子生物学の新しい情報や技術に関する文献を自ら検索し、その内容を理解し、プレゼンテーションできる。 | 核酸導入、RT-PCR、CRISPR/CAS9システム、ノックアウト法、ハイオクイメーシング、two-hybrid法、レポーターアッセイ、クロマチン免疫沈降法、サザンプロット、プロテオーム解析、免疫組織化学、フローサイトメトリー解析法、RNA干渉、pull downアッセイ法 |
| 2 | 4/11(木) | 2 | 511 | | | | | |
| 3 | 4/18(木) | 2 | 511 | | | | | |
| 4 | 4/25(木) | 2 | 511 | | | | | |
| 5 | 5/9(木) | 2 | 511 | | | | | |
| 6 | 5/16(木) | 2 | 511 | | | | | |
| 7 | 5/23(木) | 2 | 511 | | | | | |
| 8 | 5/30(木) | 2 | 511 | | | | | |

教育グランドデザインとの関連: 2、3、5、6

学位授与の方針との関連: 1、3、4

授業のレベル: 2 (中級レベル)

評価: 発表の内容や態度、プレゼンテーション力を評価する

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

細胞工学セミナー

科目到達目標: 論文の内容を理解し、概略の報告と討論ができるようになる。

科目責任者(所属): 久郷 裕之 (遺伝子機能工学)

連絡先: kugoh@med.tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------------------------------|---|--------------------------|---------------------------|---------------|
| 1 | 6/6(木) | 2 | 511 | 原著論文の概略の報告と解説。 論文および報告会日時は別に連絡する。 | 久郷 裕之 香月 康宏 平塚 正治 大平 崇人 井上 敏昭 | 遺伝子機能工学 細胞工学 ゲノム医学 | 内容を理解し、概略の報告と討論ができるようになる。 | 原著論文、検索、討論、発表 |
| 2 | 6/13(木) | 2 | 511 | | | | | |
| 3 | 6/20(木) | 2 | 511 | | | | | |
| 4 | 6/27(木) | 2 | 511 | | | | | |
| 5 | 7/4(木) | 2 | 511 | | | | | |
| 6 | 7/11(木) | 2 | 511 | | | | | |
| 7 | 7/18(木) | 2 | 511 | | | | | |
| 8 | 7/25(木) | 2 | 511 | | | | | |

教育グランドデザインとの関連: 1、2、3、4、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業レベル: 2

評価: レポート 100%

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

神経科学セミナー

科目到達目標：学術論文を理解し、解説・批判する能力を養うことで、論理的な思考力、発想力を身につける。

科目責任者(所属)：畠 義郎(生体高次機能学)

連絡先：E-mail, yhata@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------|------|---------------|----------------------|----------|
| 1 | 4/1(月) | 2 | 511 | 進め方の説明 | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | 学術論文を理解し、批判することができる。 | |
| 2 | 4/8(月) | 2 | 511 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | |
| 3 | 4/15(月) | 2 | 511 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | |
| 4 | 4/22(月) | 2 | 511 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | |
| 5 | 5/7(火) | 2 | 511 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | |
| 6 | 5/13(月) | 2 | 511 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | |
| 7 | 5/20(月) | 2 | 511 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | |
| 8 | 5/27(月) | 2 | 511 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | |

教育ブランドデザインとの関連：2、3、4

学位授与の方針との関連：1、2、4

授業のレベル：4(上級レベル)

評価：発表 40%

レポート 60%

その他：神経科学に関係する最近の注目すべき論文を与える。

その論文の理解に必要な基礎的な事項や技術を自ら学習して、

・与えられた論文以前に明らかに明らかなになっていたこと。

・その論文で使われた技術とその原理の解説。

・その論文で明らかにされた内容について発表し、討論する。その結果を学習報告書として提出する。

詳細は第1回に説明するので、必ず出席のこと。

特別講義Ⅲ

科目到達目標:生命科学の先端学術研究に触れ、真理の探求の重要性を学ぶ。

科目責任者(所属): 畠 義郎(生体高次機能学)

連絡先: E-mail, yhata@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-----|-------|----|-----|--------|------|-----------------|------|----------|
| 1 | 6月14日 | 5 | 421 | 後日揭示 | 内藤智之 | 大阪大学 (非常勤講師) | | |
| 2 | 6月14日 | 6 | 421 | 後日揭示 | 佐藤宏道 | 大阪大学 (非常勤講師) | | |
| 3~4 | | | | 別途指示する | | 非常勤講師 | | |

教育ブランドデザインとの関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 1、3

授業のレベル: 4(上級レベル)

評価: レポート100%(講義への出席を前提とする)

特別講義Ⅳ

到達目標: 先端的研究の背景および現状に触れることで論理的思考力と発想力を想起させ、将来展望を考える。

科目責任者(所属): 初沢 清隆(分子生物学)

連絡先: 生命科学棟4F 教授室: 0859-38-6201 or 6203

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード | |
|----|----|----|-----|--|-------|---------------------|--|---|----|
| 1 | 未定 | 未定 | 421 | 第一線の研究者による講義を通じて、生命科学の最先端を理解する。 開講日時は、3週間前には提示する。 | 堀 直裕 | 分子生物学 | 「DNAメチル化状態の制御機構」を理解する | 新規メチル化、維持メチル化、脱メチル化、領域特異的制御 | |
| 2 | 未定 | 未定 | 421 | | 高森 茂雄 | 同志社大学 (非常勤講師) | 「シナプス伝達の分子機構」を理解する | ニューロトランスミッター、トランスポーター、シナプス小胞、プロテオミクス、SNAREタンパク質 | |
| 3 | 未定 | 未定 | 421 | | 和栗 聡 | 福島県立医科大学 (非常勤講師) | 「オートファジー-隔離膜生成の微細形態解析」を理解する | オートファジー、オメガソーム、電子顕微鏡、ライソソーム、M6P受容体、エンドサイトーシス | |
| 4 | 未定 | 未定 | 421 | | 初沢 清隆 | 分子生物学 | 「Toll様受容体の機能制御」を理解する | Rabタンパク質、SNAREタンパク質、炎症 | |
| 5 | 未定 | 未定 | 421 | | 穂坂 正博 | 秋田県立大学 (非常勤講師) | 「内分泌細胞でペプチドホルモンがゴルジ体から分泌下流へ輸送される機構について」を理解する | 前駆体ホルモン、プロオピオメラノコルチン(POMC)、分泌顆粒、クロモグラニン | |
| 6 | 未定 | 未定 | 421 | | 佐藤 卓史 | 熊本大学 (非常勤講師) | 「遺伝性トランスサイレチンミアミロイドーシスの創薬研究」を理解する | 家族性アミロイドポリニューロパチー、難治性神経疾患、ER、フォールディング | |
| 7 | | | | | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 |
| 8 | | | | | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 |

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、5

学位授与の方針との関連: 1、2

授業のレベル: 4(上級レベル)

評価: 講義内容に関するレポート50%と授業態度50%

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

バイオ技術

科目到達目標: 技術士補やバイオ技術者等に必要、バイオ関連の基礎技術とその原理を理解する。

科目責任者(所属): 畠 義郎(生体高次機能学)

連絡先: E-mail yhata@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------|-------|-----------|-------------------------------|-----------------------|
| 1 | 4/4(木) | 4 | 511 | イントロダクション | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | 技術士補、バイオ技術者の資格について理解する | 技術士、バイオ技術者、バイオ産業利用 |
| 2 | 4/4(木) | 5 | 511 | バイオ安全管理 | 一坂 吏志 | 神経生物学 | 遺伝子操作、生命操作に必要な倫理観と安全管理を理解できる。 | カルタヘナ法、組換え遺伝子実験、P2実験室 |
| 3 | 4/11(木) | 4 | 511 | 核酸・タンパク質 I | 堀 直裕 | 分子生物学 | バイオ技術の基礎的な原理を理解できる。 | 遺伝子クローニング、遺伝子解析技術 |
| 4 | 4/18(木) | 4 | 511 | 核酸・タンパク質 II | 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | バイオ技術の基礎的な原理を理解できる。 | タンパク質の構造と機能、タンパク質の解析法 |
| 5 | 4/25(木) | 4 | 511 | 植物バイオ技術 | 井上 敏昭 | ゲノム工学 | 植物および細胞の遺伝子操作技術を理解できる。 | 遺伝子導入、細胞融合、植物細胞 |
| 6 | 5/9(木) | 4 | 511 | 動物バイオ技術 | 香月 康宏 | 遺伝子機能工学 | 動物および細胞の遺伝子操作技術を理解できる。 | 遺伝子導入、細胞融合、実験動物 |
| 7 | 5/16(木) | 4 | 511 | 微生物バイオ技術 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 産業界で利用される微生物や植物の取り扱い法を理解できる | 栄養要求性、培養技術、抗生物質 |
| 8 | 5/23(木) | 4 | 511 | バイオ機器 | 吉野 三也 | 免疫学 | バイオ技術に必要な機器の操作原理と活用方法を理解できる。 | 分光分析、セルソーター、遺伝子導入 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2, 3

学位授与の方針との関連: 2, 3

授業のレベル: 2(中級レベル)

評価: 小テスト100%

臨床検査学(検査機器論)

科目到達目標:種々の検査・測定機器についてその作動原理と構成および利用方法を理解する。

科目責任者(所属):藤原 伸一(生体制御学)、高村 歩美(生体制御学)

連絡先:E-mail fujiwara@tottori-u.ac.jp (藤原) a.takamura@tottori-u.ac.jp (高村)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--------------------|-------|-----------|---|--|
| 1 | 10/3(木) | 1 | 231 | 検査機器学総説、SI単位 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 検査機器学の概要、国際単位系を理解する。 | SI単位 |
| 2 | 10/10(木) | 1 | 231 | 秤量装置 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 秤量の原理と各種秤量装置の特徴を理解する。 | 質量、重量、秤量、感量、てこの原理、上皿天秤、化学天秤、直示天秤、電子天秤 |
| 3 | 10/17(木) | 1 | 231 | 化学容量器 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 化学容量器の特性を理解する。 | ガラスの性質、化学容量器、検定公差 |
| 4 | 10/24(木) | 1 | 231 | 遠心分離装置 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 遠心分離の原理と各種遠心分離機の特徴を理解する。 | rpm、比較遠心力、超遠心分離機 |
| 5 | 10/31(木) | 1 | 231 | 光についての知識 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 光(電磁波)の種類と特徴、原子/分子のエネルギー準位、吸光と発光の原理を理解する。 | 光の二重性、電磁波の種類、基底状態、励起状態、 π - π^* 遷移 |
| 6 | 11/7(木) | 1 | 231 | Lambert-Beerの法則 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | Lambert-Beerの法則を理解する。 | 吸光度、Lambert-Beerの法則、モル吸光係数 |
| 7 | 11/14(木) | 1 | 231 | 分光光度計の構造 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 分光光度計の構造等について理解する。 | 光源部、波長選択部、試料部、測光部、モノクロメータ |
| 8 | 11/21(木) | 1 | 231 | 蛍光光度計・原子吸光度計・蛍光光度計 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 蛍光光度計・原子吸光度計・蛍光光度計の原理と特徴を理解する。 | 蛍光光度計、原子吸光度計、蛍光光度計、蛍光、リン光 |
| 9 | 11/28(木) | 1 | 231 | 光学顕微鏡 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 各種光学顕微鏡の原理と特徴を理解する。 | 光学顕微鏡、総合倍率、視野数、開口数、分解能、収差 |
| 10 | 12/5(木) | 1 | 231 | 攪拌装置・恒温装置・保冷装置 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 攪拌装置・恒温装置・保冷装置を理解する。 | 冷凍サイクル、熱の伝わり方、温度センサ |
| 11 | 12/12(木) | 1 | 231 | 分離分析装置(1) | 高村 歩美 | 生体制御学 | 電気泳動装置の特徴を理解する。 | 電気泳動、等電点、分子ふるい効果 |
| 12 | 12/19(木) | 1 | 231 | 分離分析装置(2) | 高村 歩美 | 生体制御学 | クロマトグラフィの種類と特徴を理解する。 | 液体クロマトグラフィ、ガスクロマトグラフィ、検出器 |
| 13 | 12/26(木) | 1 | 231 | 滅菌装置 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 滅菌装置の原理と特徴を理解する。 | 加熱法、照射法、ガス法、濾過法 |
| 14 | 1/9(木) | 1 | 231 | 純水製造装置 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 純水製造装置の原理と特徴を理解する。 | 水の純度、蒸留法、イオン交換法、逆浸透法 |
| 15 | 1/23(木) | 1 | 231 | 遺伝子関連装置 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 遺伝子に関連する装置の原理と特徴を理解する。 | 核酸の抽出法、PCR法、塩基配列決定 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、4

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 2

評価: 定期試験80%、授業態度20%

指定教科書: 最新臨床検査学講座 検査機器総論、医歯薬出版、三村邦裕ら、2015年

参考書: プリント配布

内科学概論(後期)

科目到達目標:代表的な消化器疾患、血液疾患、神経疾患を理解し簡単な説明ができる。

科目責任者(所属):山本 一博 (病態情報内科学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------|--------|---------------|--------------------------|---|
| 1 | 10/2(水) | 1 | 511 | 血液疾患 | 本倉 徹 | 臨床検査学 | 構造と機能および代表的疾患の病因・病態を理解する | 血液の組成と機能、検査、鉄欠乏性貧血、急性白血病、悪性リンパ腫 |
| 2 | 10/9(水) | 1 | 511 | 消化器疾患(肝) | 永原 天和 | 機能病態 内科学 | 構造と機能および代表的疾患の病因・病態を理解する | 肝臓の構造と機能、肝炎ウイルス、急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、黄疸、門脈圧亢進症、肝性脳症、食道静脈瘤、肝癌 |
| 3 | 10/16(水) | 1 | 511 | 腎疾患 | 福田 佐登子 | 第二内科 診療科群 | 構造と機能および主な疾患の病因・病態を理解する | 腎臓の構造と機能、腎疾患の検査 |
| 4 | 10/23(水) | 1 | 511 | 腎疾患 | 福田 佐登子 | 第二内科 診療科群 | 構造と機能および主な疾患の病因・病態を理解する | 急性腎障害、慢性腎臓病 |
| 5 | 10/30(水) | 1 | 511 | 消化器疾患(上部消化管) | 八島 一夫 | 機能病態 内科学 | 代表的疾患の病因・病態を理解する | 食道癌、逆流性食道炎、消化性潰瘍、胃癌、ヘリコバクター・ピロリ |
| 6 | 11/13(水) | 1 | 511 | 消化器疾患(肝) | 永原 天和 | 機能病態 内科学 | 構造と機能および代表的疾患の病因・病態を理解する | 肝臓の構造と機能、肝炎ウイルス、急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、黄疸、門脈圧亢進症、肝性脳症、食道静脈瘤、肝癌 |
| 7 | 11/20(水) | 1 | 511 | 消化器疾患(下部消化管) | 河口 剛一郎 | 第二内科 診療科群 | 代表的疾患の病因・病態を理解する | クローン病、潰瘍性大腸炎、腸結核、薬剤性腸炎、消化管ポリポージス、大腸癌 |
| 8 | 11/27(水) | 1 | 511 | 消化器疾患(胆・膵) | 武田 洋平 | 第二内科 診療科群 | 構造と機能および代表的疾患の病因・病態を理解する | 胆・膵の構造と機能、胆嚢・胆管結石、急性胆嚢炎、急性閉塞性化膿性胆管炎、胆嚢・胆管癌、急性膵炎、慢性膵炎、膵癌 |
| 9 | 12/4(水) | 1 | 511 | 神経内科学序論 | 中野 俊也 | 医学教育学 | 代表的神経疾患の病因・病態の理解 | 神経系の構造と機能の復習、神経疾患の種類、神経症候学、検査法、治療など |
| 10 | 12/11(水) | 1 | 511 | 神経変性疾患、神経感染症 | 岸 真文 | 神経内科 | 代表的神経疾患の病因・病態の理解 | 認知症、アルツハイマー病、髄膜炎、脳炎 |
| 11 | 12/18(水) | 1 | 511 | 神経変性疾患 | 足立 正 | 脳神経 内科学 | 代表的神経疾患の病因・病態の理解 | パーキンソン病関連疾患 |
| 12 | 12/25(水) | 1 | 511 | 運動ニューロン疾患、筋疾患 | 渡辺 保裕 | 脳神経 内科学 | 代表的神経疾患の病因・病態の理解 | 筋萎縮性側索硬化症、筋疾患、重症筋無力症 |
| 13 | 1/8(水) | 1 | 511 | 脳血管障害、頭痛 | 瀧川 洋史 | 神経内科 | 代表的神経疾患の病因・病態の理解 | 脳梗塞、脳出血、動脈硬化、片頭痛、緊張型頭痛 |
| 14 | 1/15(水) | 1 | 511 | 神経免疫疾患 | 阪田 良一 | 神経内科 | 代表的神経疾患の病因・病態の理解 | 脱髄、多発性硬化症、ギラン・バレー一症候群 |
| 15 | 1/22(水) | 1 | 511 | 神経変性疾患 | 清水 崇宏 | 神経内科 | 代表的神経疾患の病因・病態の理解 | 脊髄小脳変性症、多系統萎縮症 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:1、2

学位授与の方針との関連:1、3

評価:定期試験100%(マークシート)

その他:実際の講義では時間が限られるため、キーワードの中でも特に重要と思われる事項のみを取り上げて進める予定である。

キーワードは自ら学習する際の要点として活用してほしい。

外科学概論(後期)

科目到達目標:外科疾患の病態、症候、診断、治療の要点を説明できる。

科目責任者(所属):黒崎 雅道(脳神経外科学) 連絡先:脳神経外科教室 TEL 0859-38-6767

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者名 | 外科学 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--------------|-------|-------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1 | 10/3(木) | 3 | 511 | 耳鼻咽喉科学(1) | 國本 泰臣 | 頭頸部診療科群 | 聴覚障害の病態および検査法を理解する。 | 聴覚伝道路、伝音難聴、感音難聴、標準純音聴力検査 |
| 2 | 10/10(木) | 3 | 511 | 耳鼻咽喉科学(2) | 福原 隆宏 | 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 | 耳鼻咽喉科領域の救急疾患について理解する。 | 鼻出血、気道異物、咽頭異物、外耳道異物 |
| 3 | 10/17(木) | 3 | 511 | 婦人科学(1) | 佐藤 慎也 | 女性診療科群 | 女性生殖器の解剖と組織学的特徴を理解する。 | 子宮、卵巣、子宮頸癌 |
| 4 | 10/24(木) | 3 | 511 | 脳神経外科学(1) | 黒崎 雅道 | 脳神経外科学 | 脳神経外科が扱う疾患とその治療を理解する。 | 脳血管障害、脳腫瘍、頭部外傷、機能的脳神経外科疾患 |
| 5 | 10/31(木) | 3 | 511 | 整形外科科学(1) | 林 育太 | 運動器医学 | 人体の運動・支持機構である脊椎・骨・関節の疾患を理解する。 | 骨、軟骨、関節、変形性関節症、関節リウマチ |
| 6 | 11/7(木) | 3 | 511 | 整形外科科学(2) | 谷島 伸二 | 運動器医学 | 人体の運動・支持機構である脊椎・骨・関節の疾患を理解する。 | 骨、脊椎、椎間板、脊髄、骨粗鬆症、退行性脊椎疾患 |
| 7 | 11/14(木) | 3 | 511 | 麻酔・集中治療医学(1) | 稲垣 喜三 | 麻酔・集中治療医学 | 麻酔の概念と作用機序を理解する。 | 全身および局所麻酔法、吸入麻酔薬、静脈麻酔薬 |
| 8 | 11/21(木) | 3 | 511 | 麻酔・集中治療医学(2) | 南 ゆかり | 高次集中治療部 | 集中治療の概念を理解する。 | 全身管理、患者モニター |
| 9 | 11/28(木) | 3 | 511 | 脳神経外科学(2) | 坂本 誠 | 脳神経外科学 | 脳神経外科が扱う疾患とその治療を理解する。 | 脳血管障害、脳腫瘍、頭部外傷、機能的脳神経外科疾患 |
| 10 | 12/5(木) | 3 | 511 | 婦人科学(2) | 工藤 明子 | 女性診療科群 | 女性生殖器の解剖と組織学的特徴を理解する。 | 子宮、卵巣、子宮頸癌 |
| 11 | 12/12(木) | 3 | 511 | 眼科学(1) | 井上 幸次 | 視覚病態学 | 角膜移植や屈折矯正手術について理解する。 | 角膜、角膜移植、角膜内皮、アイバンク、LASIK |
| 12 | 12/19(木) | 3 | 511 | 眼科学(2) | 稲田 耕大 | 眼科 | 網膜疾患について理解する。 | 網膜、硝子体、眼底疾患 |
| 13 | 12/26(木) | 3 | 511 | 泌尿器科学(1) | 引田 克弥 | 泌尿器科 | 男性生殖器系疾患の解剖と病態を理解する | 精巣、前立腺、陰茎 |
| 14 | 1/9(水) | 3 | 511 | 泌尿器科学(2) | 森實 修一 | 泌尿器科 | 尿路系疾患の解剖と病態を理解する | 腎、尿管、膀胱、尿道 |
| 15 | 1/23(水) | 3 | 511 | 口腔外科学 | 藤井 信行 | 歯科口腔外科 | 口腔・顎・顔面領域の器官の機能および疾患に関する総合的知識の取得。 | 口腔、歯、舌、顎、顔面、口腔癌、口唇口蓋裂、顎変形症、口腔顎顔面外傷 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:2、3、4

学位授与の方針との関連:1、2

授業のレベル:2

評価:筆答試験を行う

実務経験との関連:現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

がんのメカニズムと治療

科目到達目標: 発がんと治療・予防のメカニズムを理解する。

科目責任者(所属): 岡田 太(病態生化学) 連絡先: 病態生化学分野に連絡してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------|-------|--------------|---------------------------|--|
| 1 | 10/4(金) | 2 | 112 | 発がんの基本概念 | 岡田 太 | 病態生化学 | 発がんに関わる基本概念を理解する。 | 加齢、内的発がん要因、酸化ストレス |
| 2 | 10/11(金) | 2 | 112 | がん化の機構と予防戦略 | 岡田 太 | 病態生化学 | がん予防の標的と戦略を理解する。 | 発がんの促進要因と抑制要因 |
| 3 | 10/18(金) | 2 | 112 | がんの病理組織 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | がんの組織学的特徴を説明できる。 | 前がん病変、扁平上皮がん、腺がん、肉腫、多発がん、重複がん |
| 4 | 10/25(金) | 2 | 112 | がんの予防(1) | 岡田 太 | 病態生化学 | がん化機構と予防戦略を理解する。 | 国別のがん予防戦略 |
| 5 | 11/1(金) | 2 | 112 | がんの遺伝子治療 | 中村 貴史 | 生体高次機能学 | がんの遺伝子治療の研究情報を理解できる。 | 遺伝子組換え技術、ウイルスベクター、がんウイルス療法、GMP |
| 6 | 11/8(金) | 2 | 112 | がんの免疫療法 | 林 真一 | 免疫学 | 腫瘍免疫を理解できる。 | 抗腫瘍免疫、免疫療法 |
| 7 | 11/15(金) | 2 | 112 | 骨軟部肉腫の診断と治療 | 尾崎 まり | リハビリテーション部 | 骨軟部肉腫の診断、治療を理解できる。 | 骨肉腫、軟骨肉腫、軟部肉腫、転移性骨腫瘍 |
| 8 | 11/22(金) | 2 | 112 | 婦人科がんの診断と治療 | 大石 徹郎 | 女性診療科群 | 婦人科癌の発生と治療を説明できる。 | 子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん、化学療法 |
| 9 | 11/29(金) | 2 | 112 | ゲノム解析新時代のがん研究 | 井上 敏昭 | ゲノム医工学 | ゲノム研究の最前線を理解できる。 | ゲノム、遺伝子新大陸、遺伝子診断 |
| 10 | 12/6(金) | 2 | 112 | がんの予防(2) | 岡田 太 | 病態生化学 | がん予防の標的と戦略を理解する。 | 学校教育によるがん予防 |
| 11 | 12/13(金) | 2 | 112 | 造血器腫瘍の診断と治療 | 本倉 徹 | 臨床検査医学 | 白血病、リンパ腫の治療の説明ができる。 | 抗体医薬、分子標的薬、造血幹細胞移植 |
| 12 | 12/20(金) | 2 | 112 | 肺がんの診断と治療 | 牧野 晴彦 | 第三内科 診療科群 | 分子病態から診療が理解できる。 | 分子診断、分子標的治療、分子薬理学 |
| 13 | 1/10(金) | 2 | 112 | 肝細胞がんの診断と治療 | 汐田 剛史 | 遺伝子医療学 | 肝細胞がんの病因、診断、治療、予防法を理解できる。 | ウイルス性肝炎、腫瘍マーカー、活性酸素 |
| 14 | 1/24(金) | 2 | 112 | がんと死生観 | 岡田 太 | 病態生化学 | がんを通して死生観を考える。 | DALYs、天寿がん、老化研究、終末期医療 |
| 15 | 1/31(金) | 2 | 112 | がんと幹細胞 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | がん幹細胞説について理解する。 | がん幹細胞説、がん転移、発がん微小環境、exosome、miRNA、核酸医薬 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2、5

学位授与の方針との関連: 1

授業のレベル: 3

評価: レポート100%

参考書: 指定しない。ただし、「なるほどなっとく病理学 病態形成の基本的なしくみ(南山堂)」「やさしい腫瘍学(南江堂)」「The Biology of Cancer(原著)」などを参照すること

生体情報学

科目到達目標：発生や再生の分子機構を学び、その探求の重要性を理解できる。同時に論理的思考力、発想力、表現力を向上させる。

科目責任者(所属)：竹内 隆(生体情報学) 連絡先：教務係に問い合わせること

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------|-------|-----------|---|-----------------------------|
| 1 | 10/7(月) | 2 | 511 | 分化と誘導 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 分化と誘導の機構と意義を理解する。 | 分化、決定、分化調節因子、誘導、水晶体、応答能 |
| 2 | 10/21(月) | 2 | 511 | モルフोजェン | 竹内 隆 | 生体情報学 | モルフोजェンの意義と働きを理解する。 | モルフोजェン、バイコイド、ギャップ遺伝子 |
| 3 | 10/28(月) | 2 | 511 | 哺乳類の発生 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 哺乳類の発生機構と胚の取り出し法を理解する。 | 体節、神経管、心臓形成、胎盤 |
| 4 | 11/6(水) | 2 | 511 | 四肢形成 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 四肢形成の分子機構と解析手法を理解する。 | パターン形成、肢芽、ZPA、AER、shh, FGF |
| 5 | 11/11(月) | 2 | 511 | 発生と進化・環境 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 発生の変化が進化に、また、環境がどのように発生を変化させるかを理解する。 | ツールキット遺伝子、遺伝子発現の変化、擬態、カイロモン |
| 6 | 11/18(月) | 2 | 511 | 増殖と分化 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 増殖と分化の相互作用を理解する。 | 相互排他性、サイクリンD1、jmi、分化調節因子 |
| 7 | 11/25(月) | 2 | 511 | 発生における細胞接着の役割 | 白吉 安昭 | 再生医療学 | 多細胞生物の成立に必須な細胞接着について、その種類と役割について理解する。 | 細胞間接着、基質への接着、カドヘリン、インテグリン |
| 8 | 12/2(月) | 2 | 511 | 細胞周期制御 III | 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | 細胞周期制御機構を理解する。 | サイクリン、CDK、APC |
| 9 | 12/9(月) | 2 | 511 | 細胞周期制御 IV | 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | 多細胞生物における細胞周期制御機構を理解する。 | サイクリン、CDK、細胞増殖、がん |
| 10 | 12/16(月) | 2 | 511 | 生命現象としての再生 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 多様な再生現象と生命の維持における役割を理解する。 | 生理再生、修復(病理)再生、イモリ、フナリア |
| 11 | 12/23(月) | 2 | 511 | 再生に於ける細胞の系譜 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 両生類の四肢や心臓再生をモデルに、再生した組織を構成する細胞の由来と、細胞の分化能力について理解する。 | 幹細胞、細胞系譜、多分化能、分化転換 |
| 12 | 1/6(月) | 2 | 511 | 再生を制御するシグナル分子 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 組織の再生を制御するシグナル分子の働きについて理解する。 | 細胞外シグナル、誘導、側方抑制 |
| 13 | 1/16(木) | 2 | 511 | 再生現象と再生医療 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 生命現象としての再生と再生医療の関係について理解する。 | 自律的再生、iPS細胞、ES細胞、パターン形成 |
| 14 | 1/20(月) | 2 | 511 | 四肢再生と位置情報 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 両生類の四肢再生における位置情報や再生様式を説明するモデルを理解する。 | 挿入再生、重複再生、位置価、最短挿入則、極座標モデル |
| 15 | 1/27(月) | 2 | 511 | 再生における細胞増殖の制御 | 竹内 隆 | 生体情報学 | 再生に不可欠な細胞の増殖が調節される機構を理解する。 | 細胞周期、細胞増殖、分化、がん化 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連：1、2、3、4、7

学位授与の方針との関連：1、2、3

授業のレベル：4

評価：講義中に行なう小試験、もしくはレポートで評価し、合格点に達しない者だけ試験(再試験相当。後定期試験期間)を行なう。

参考書：ギルバート発生生物学、メデイカルサイエンスインターナショナル、Scott F. Gilbert、細胞周期 モルガン MEDSI

生体情報学実習

科目到達目標：発生生物学、再生生物学の研究を実習で体験し、基礎技術を習得、問題解決力(実験遂行力および考察能力)、論理的思考力、発想力を高める。同時に研究、考察結果を口頭発表やレポートとして適切にまとめるとことや質疑応答で表現力、コミュニケーション力、討論力を向上する。

科目責任者(所属)：竹内 隆(生体情報学)

連絡先：教務係に問い合わせること

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|----|----|-----|----------------|---------------|--------------------|--|--|
| 1～3 | | | | | | | | |
| 4～6 | | | | | | | | |
| 7～9 | | | | | | | | |
| 10～12 | | | | | | | | |
| 13～15 | | | | | | | | |
| 16～18 | | | | | | | | |
| 19～21 | | | | | | | | |
| 22～24 | | | | | | | | |
| 25～27 | | | | | | | | |
| 28～30 | | | | | | | | |
| 31～33 | | | | | | | | |
| 34～36 | | | | | | | | |
| 37～39 | | | | | | | | |
| 40～42 | | | | | | | | |
| 43～45 | | | | | | | | |
| | | | | マウス胚発生の観察と再生実験 | 竹内 隆 佐藤 幸夫 | 講座・分野・診療科 生体情報学 | 胚発生における個体と組織の形態変化を理解する。イモリ等を用いて再生実験を企画、実施、結果を考察する。 | マウス胚、組織、形態形成、解剖、イモリ、再生、手術、観察、実験デザイン、抗体染色 |
| | | | | まとめ | | | 実習内容をまとめ、発表・討論できる。 | データ整理、考察、問題発掘、プレゼンテーション |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：4

評価：発表とレポートで100%(出席を前提)

指定教科書：生体情報学実習書

生体防御機構学

科目到達目標: 現代の免疫学を理解し、今後の研究に応用できるまでのレベルに達する。

科目責任者(所属): 林 真一(免疫学)

連絡先: 研究室TEL 0859-38-6223

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|------------------|-------|------------|--|---|
| 1 | 10/4(金) | 1 | 511 | 免疫学の歴史、免疫系の構成 | 林 真一 | 免疫学 | 生体防御機構における免疫系の特徴と免疫反応に関わる組織と細胞を理解する。 | 骨髄、胸腺、リンパ節、T細胞、B細胞、NK細胞、樹状細胞、マクロファージ、好中球、好酸球、マスト細胞 |
| 2 | 10/11(金) | 1 | 511 | B細胞抗原受容体・T細胞初期分化 | 林 真一 | 免疫学 | 免疫グロブリンの構造と反応様式を理解する。 | 骨髄、抗体、T _H 細胞、T _H 細胞 |
| 3 | 10/18(金) | 1 | 511 | T細胞抗原受容体・T細胞初期分化 | 林 真一 | 免疫学 | T細胞抗原レセプターの構造と反応様式を理解する。 | 胸腺、CD4、CD8、ホジリチン選択、ホジリチン選択、免疫寛容、アポトーシス |
| 4 | 10/25(金) | 1 | 511 | 主要組織適合抗原 | 林 真一 | 免疫学 | MHCクラスIIとクラスIIの構造、抗原提示経路を理解する。 | HLA、H-2、抗原提示細胞、プロチオソーム、粗面小胞体、インバリント鎖 |
| 5 | 11/1(金) | 1 | 511 | 抗原受容体の再構成 | 村田 暁彦 | 免疫学 | 免疫グロブリンとT細胞抗原レセプターの構造と遺伝子再構成にもとづき、多様性獲得の機構を理解する。 | 可変領域、クラススイッチ、親和性成熟 |
| 6 | 11/8(金) | 1 | 511 | 免疫機構活性化 | 吉野 三也 | 免疫学 | 抗原レセプター、関連分子からのシグナル調節機構を理解する。 | ヘルパーT細胞、細胞傷害、抗体産生、リンホカイン、IL-4、IL-12、インターフェロン、キナーゼ、アダプター分子、転写調節、NF- κ B |
| 7 | 11/15(金) | 1 | 511 | 自然免疫 | 林 真一 | 免疫学 | 自然免疫機構を理解する。 | 病原体、Toll-like受容体、細胞障害性、NK細胞、マクロファージ、好酸球、補体 |
| 8 | 11/22(金) | 1 | 511 | 感染免疫・エイズ | 吉野 三也 | 免疫学 | 細菌感染、ウイルス感染、後天的免疫不全、エイズの発症機序を理解する。 | 自然免疫、樹状細胞、クロスプレゼンテーション、補体、Toll-like受容体、SCID、レトロウイルス、HTLV |
| 9 | 11/29(金) | 1 | 511 | 免疫機構の発生・比較生物学 | 村田 暁彦 | 免疫学 | 免疫機構の系統発生学を理解する。 | 脊椎動物、自然免疫、獲得免疫、免疫担当細胞、抗原受容体再構成 |
| 10 | 12/6(金) | 1 | 511 | 寄生原虫感染と免疫応答 | 大槻 均 | 医動物学 | 寄生原虫感染に対する免疫応答の特徴を理解する。 | マラリア、リシュマニア、赤痢アメーバ、樹状細胞、抗体、Th1、インターフェロング、NO、マクロファージ |
| 11 | 12/13(金) | 1 | 511 | 寄生蠕虫感染と免疫応答 | 近藤 陽子 | 医動物学 | 寄生蠕虫感染に対する免疫応答の特徴を理解する。 | 糸虫、旋毛虫、肝蛭、Th2、マクロファージ、alternative activation、好酸球、ADCC、免疫抑制因子 |
| 12 | 12/20(金) | 1 | 511 | アレルギー | 吉野 三也 | 免疫学 | アレルギー発症の機序を理解する。 | I-IV型、アブマイグリン、IgE、Fc受容体、補体、免疫複合体、遅延型過敏症 |
| 13 | 12/27(金) | 1 | 511 | 神経免疫とその反応機構 | 加藤 信介 | 脳病態 医科学 | 中枢神経系における自己免疫疾患の発症機構を理解する。 | 実験的アレルギー性脳脊髄炎、多発性硬化症、Devic 病、脱髄、ミエリン障害、軸索残存、マクロファージ浸潤、アストロサイト増生、血管周囲性単核細胞浸潤、ミエリン塩基性タンパク質、Encephalogenic sequences |
| 14 | 1/10(金) | 1 | 511 | 自己免疫疾患・免疫不全症 | 吉野 三也 | 免疫学 | 免疫機構とその破綻による自己免疫疾患と免疫不全症の発症を理解する。 | GVHR、制御T細胞、自己抗体、糖尿病、甲状腺、重症筋無力症、貧血、紫斑病、間接リウマチ、SCID、レトロウイルス、エイズ、HTLV |
| 15 | 1/24(金) | 1 | 511 | 腸管免疫 | 吉野 三也 | 免疫学 | 腸管免疫の特異性を理解する。 | 粘膜免疫、常在菌叢、抑制性免疫反応、IgA抗体、ビタシンの作用 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連: 2, 3, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連: 1, 2, 4

参考書: 1. Immunobiology (9th ed), Garland Science 2016年(日本語訳は免疫生物学第7版)

Sanders, 2014年 3. 基礎免疫学第5版、エルゼビア・ジャパン、2016年

授業のレベル: 3

実務経験との関連: 現役の医師、歯科医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う

評価: 定期試験90%・小テスト10%

免疫学実習

科目到達目標：基本的な免疫学の手法の原理を理解し、実践できるレベルまでその技術を修得する。

科目責任者(所属)：吉野 三也(免疫学)

連絡先：研究室Tel:0859-38-6223

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|--------------|----|--------------|------------------|------------------------|-----------|-------------------------------|--------------------------|
| 1～4 | 10/1(火)～ | | 生命科学 科実習室 | 免疫担当器官の解剖 | 吉野 三也 林 真一 村田 暁彦 | 免疫学 | 免疫担当器官の位置・性状を確認し、細胞の回収法を修得する。 | マウス、骨髄、胸腺、末梢リンパ節、脾臓 |
| 5～20 | ～期間は 別途通知 | | 生命科学 科実習室 | ハイブリドーマの腹水化と抗体精製 | 吉野 三也 林 真一 村田 暁彦 | 免疫学 | 抗体の産生と精製法を修得する。 | モノクローナル抗体、ハイブリドーマ、ヌードマウス |
| 21～24 | | | 生命科学 科実習室 | 蛍光抗体染色法 | 吉野 三也 林 真一 村田 暁彦 | 免疫学 | フローサイトメーターの原理を理解し、使用法を修得する。 | 細胞浮遊液、フローサイトメトリ、蛍光抗体 |
| 25～36 | | | 生命科学 科実習室 | ヒツジ赤血球凝集反応 | 吉野 三也 林 真一 村田 暁彦 | 免疫学 | 抗原感作と抗原抗体反応を理解し、検出法を修得する。 | 抗原免疫、特異的抗体、凝集反応 |
| 37～40 | | | 511 | 論文抄読 | 吉野 三也 林 真一 村田 暁彦 | 免疫学 | 最新の一流研究を原著で読解できる。 | |
| 41～45 | | | 511 | 論文抄読 | 吉野 三也 林 真一 村田 暁彦 | 免疫学 | 最新の一流研究を原著で読解できる。 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：2、3、4、5、6

学位授与の方針との関連：1、2、4

授業のレベル：3

評価：レポート50%、実習に組み込む態度50%

実務経験との関連：実務経験のある医師、歯科医師がその経験を活かして指導する。

病態細胞機能学

科目到達目標:病態腫瘍学の観点から生命科学を俯瞰する。

科目責任者(所属):岡田 太(病態生化学) 連絡先:病態生化学分野に伝えてください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|----------------------|-------|---------------|--------------------------------------|----------------------------------|
| 1 | 10/3(木) | 4 | 511 | non-coding RNAと腫瘍生物学 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 細胞増殖、分化、運動能とnon-coding RNAの関わりを理解する。 | non-coding RNA, microRNA |
| 2 | 10/10(木) | 4 | 511 | 癌の発生とmicroRNA | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 発癌におけるmicroRNAの役割を理解する。 | microRNA、発癌 |
| 3 | 10/17(木) | 4 | 511 | 癌の進展とmicroRNA | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 癌の浸潤・転移におけるmicroRNAの役割を理解する。 | microRNA、浸潤、転移 |
| 4 | 10/24(木) | 4 | 511 | 癌の診断とmicroRNA | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 癌の診断におけるmicroRNA発現の意義を理解する。 | microRNA、診断、エクソソーム、Liquid biopsy |
| 5 | 10/31(木) | 4 | 511 | 癌の治療とmicroRNA | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 癌の治療におけるmicroRNAの役割と意義を理解する。 | microRNA、治療、核酸医薬、エクソソーム |
| 6 | 11/7(木) | 4 | 511 | 癌の予防とmicroRNA | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 癌の予防におけるmicroRNAを標的とした方法を理解する。 | microRNA、予防 |
| 7 | 11/14(木) | 4 | 511 | 核酸医薬総論 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 核酸医薬の現状と問題点を理解する。 | 核酸医薬、ドラッグデリバリーシステム |
| 8 | 11/21(木) | 4 | 511 | 癌の本態(1) | 岡田 太 | 病態生化学 | 癌の無限増殖を理解する。 | 増殖 |
| 9 | 11/28(木) | 4 | 511 | 癌の本態(2) | 岡田 太 | 病態生化学 | 発癌条件を理解する。 | 遺伝的不安定性、突然変異 |
| 10 | 12/5(木) | 4 | 511 | 癌の本態(3) | 岡田 太 | 病態生化学 | 癌の Heterogeneity を理解する。 | Heterogeneity |
| 11 | 12/12(木) | 4 | 511 | 癌の本態(4) | 岡田 太 | 病態生化学 | 病理学から発癌を理解する | 過形成、増生、化生 |
| 12 | 12/19(木) | 4 | 511 | 癌と生体 | 岡田 太 | 病態生化学 | 抗腫瘍免疫を理解する。 | 抗腫瘍免疫 |
| 13 | 1/9(木) | 4 | 511 | 癌形質の可逆性 | 岡田 太 | 病態生化学 | 癌化形質は改変できることを理解する。 | 癌細胞形質の安定性と可逆性、癌細胞の異物化 |
| 14 | 1/23(木) | 4 | 511 | 癌の転移(1) | 岡田 太 | 病態生化学 | 癌の転移機構は複数あることを理解する。 | 転移様式とその要因 |
| 15 | 1/30(木) | 4 | 511 | 癌の転移(2) | 岡田 太 | 病態生化学 | 癌転移を修飾する生体内・生体外要因を理解する。 | 宿主要因、社会環境 |

教育プログラムデザインとの関連:2,5

学位授与方針との関連:1

授業のレベル:4

評価:試験100%

参考書:指定しない。なるほどなつくみ(小林正伸, 南山堂2015年), やさしい腫瘍学(小林正伸, 南山堂2014年), 病態病理学(菊地浩吉, 南山堂2004年)や人体病理学(石倉 浩, 南山堂2002年)などを参照すること。ただし, The Biology of Cancerを参照すること。読むことを強く薦める

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

病態生化学実習

科目到達目標:病態解析の原理の修得

科目責任者(所属):岡田 太(病態生化学)

連絡先:病態生化学分野に伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|------|------|----|-----|-----------|---------------|-----------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1~45 | 別途通知 | | 未定 | 遺伝子型解析 | 岡田 太 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 遺伝子型解析の基本原理を修得する。 | RT-PCR |
| | | | | 組織標本作製と観察 | 岡田 太 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 組織標本作製と組織観察を通して病態解析の基本を修得する。 | 固定、パラフィンブロック、組織切片、HE染色、免疫組織化学 |
| | | | | がん転移病態の観察 | 岡田 太 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 生体における実際のがんの転移を観察し、その機構を考察する。 | がんの転移、剖検所見、転移機構 |

教育ブランドデザインとの関連:2、5

学位授与方針との関連:1

授業のレベル:3

評価:レポート50%、質問・コメント等の発言・実習に対する積極性・興味50%

その他:実習・解析等の過程で普遍の原理を理解すること

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

ゲノム医工学

科目到達目標: 遺伝子、ゲノムの構造と機能を理解し、これらの操作技術がどのように生命科学のアプリケーション・応用に使われているかを理解する。

科目責任者(所属): 井上 敏昭(ゲノム医工学)

連絡先: 最初の講義のときにお伝えします。あるいは教務係にお尋ね下さい。

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------------------------|------------------------|-------------------------------|---|------------------------------------|
| 1 | 10/7(月) | 1 | 511 | 遺伝子・ゲノムの構造1 | 井上 敏昭 新任助教 | ゲノム医工学 | 遺伝子の基本的構造を理解する。 | エクソン、イントロン、プロモーター、エンハンサー、タンパク質、RNA |
| 2 | 10/21(月) | 1 | 511 | 遺伝子・ゲノムの構造2 | 井上 敏昭 新任助教 | ゲノム医工学 | ゲノム、染色体の基本的構造を理解する。 | 染色体、SNP、遺伝子の新たな定義 |
| 3 | 10/28(月) | 1 | 511 | 遺伝子・ゲノムの構造3 | 井上 敏昭 新任助教 | ゲノム医工学 | ゲノムと生物学的個性との関係を理解する。 | CNV、エピジェネティクス、トランスポゾン |
| 4 | 11/6(水) | 1 | 511 | 骨分化の重要性、骨分化をモニターするレポーター細胞の作製と利用 | 奈良 井 節 | 口腔顎顔面 病態外科学 | 骨再生法の開発の重要性、そしてどのような研究領域なのかを理解する。 | 間葉系幹細胞、骨分化マーカー、薬剤開発 |
| 5 | 11/11(月) | 1 | 511 | 遺伝子・ゲノムの機能1 | 井上 敏昭 新任助教 | ゲノム医工学 | 遺伝子、ゲノムの機能を理解する。 | 次世代シーケンサー、ビッグサイエンス、GWAS、プロテオミクス |
| 6 | 11/18(月) | 1 | 511 | 遺伝子・ゲノムの機能2 | 井上 敏昭 中山 祐二 新任助教 | ゲノム医工学 | ゲノム保全のしくみを理解する。 | がん、増殖、細胞周期、チェックポイント |
| 7 | 11/25(月) | 1 | 511 | 環境生理学のトピックス | 木場 智史 | 統合生理学 | 環境生理学がどのような研究領域なのかを理解する。 | 交感神経活動、運動、循環、反射、心不全 |
| 8 | 12/2(月) | 1 | 511 | 蛋白質の品質管理機構の生理的意義と病態との関連 | 久留 一郎 | 再生医学 | 蛋白質の品質管理機構とその破綻のしくみを理解する。 | 蛋白質、ユビキチン・プロテアソーム・熱ショック蛋白、不整脈、心不全 |
| 9 | 12/9(月) | 1 | 511 | 再生医学についてのトピックス | 白吉 安昭 | 再生医学 | 再生医学がどのような研究領域なのかを理解する。 | 幹細胞、未分化性、分化誘導、iPS/ES細胞 |
| 10 | 12/16(月) | 1 | 511 | ウイルスの基本的な性状 | 金井 亨輔 | ウイルス学 | ウイルスの基本的な性状(DNA、RNAゲノム、構造、生活環)について理解する。 | ウイルス、ウイルスベクター、RNAゲノム、逆転写酵素 |
| 11 | 12/23(月) | 1 | 511 | 遺伝子改変技術とその利用 | 経遠 智一 | 再生医学 | 最新の遺伝子改変技術について理解する | 遺伝子改変、ゲノム編集 |
| 12 | 1/6(月) | 1 | 511 | 心臓血管機能の薬理学 | 三明 淳一朗 | 薬理学・薬物 療法学 | 心臓と血管の機能を理解する。 | イオンチャネル、一酸化窒素、心筋、血管内皮、血管平滑筋 |
| 13 | 1/16(木) | 1 | 511 | 遺伝子・ゲノムの機能3 | 井上 敏昭 中山 祐二 新任助教 | ゲノム医工学 研究基盤センター (非常勤講師) | 染色体数保全のしくみを理解する。 | 染色体不安定性、チェックポイント |
| 14 | 1/20(月) | 1 | 511 | 染色体高次機能についてのトピックス | 中山 祐二 | 研究基盤センター (非常勤講師) | 染色体高次機能について理解する。 | 染色体脆弱性、染色体不安定性、微小核形成 |
| 15 | 1/27(月) | 1 | 511 | まとめ | 井上 敏昭 新任助教 | ゲノム医工学 | まとめ | 未定 |

注: 公開授業講座となり一般の方が講義を受講される場合があります。

教育グランドデザインとの関連: 1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験60%、レポート40%。出席回数が不足の者は単位認定しない。

参考書: よく分かるゲノム医学(羊土社)、細胞周期集中マスター(羊土社)、細胞の分子生物学(ニュートンプレス)、遺伝医学(羊土社)

他にその都度適切な文献を提示する。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

生体情報学セミナー

科目到達目標：発学生物学関連の重要課題を探索し、その解答を過去の研究から探索する。ない場合は、適切な仮説を考える。これらを発表、討論する。
これらの過程により、問題探求力、問題解決力、表現力、コミュニケーション能力、論理的な思考力、発想力を向上させる。

科目責任者(所属)：竹内 隆(生体情報学) 連絡先：教務係に問い合わせること

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--------------|---------------|-----------|--|-----------------------|
| 1 | 10/7(月) | 5 | 511 | 生体情報学セミナー(1) | 竹内 隆 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | 発学生物学に関する重要な課題を探索する。 | 発学生物学、問題探求力 |
| 2 | 10/21(月) | 5 | 511 | 生体情報学セミナー(2) | 竹内 隆 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | 発学生物学に関する重要な課題を探索する。 | 発学生物学、問題探求力 |
| 3 | 10/28(月) | 5 | 511 | 生体情報学セミナー(3) | 竹内 隆 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | 発学生物学に関する重要な課題を提案し、互いに建設的に討論し、課題を選定する。 | 発学生物学、問題探求力、討論力 |
| 4 | 11/6(水) | 5 | 511 | 生体情報学セミナー(4) | 竹内 隆 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | 選定された課題について、調査を行う。 | 発学生物学、問題解決力 |
| 5 | 11/11(月) | 5 | 511 | 生体情報学セミナー(5) | 竹内 隆 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | 選定された課題について、調査を行う。 | 発学生物学、問題解決力 |
| 6 | 11/18(月) | 5 | 511 | 生体情報学セミナー(6) | 竹内 隆 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | 行った調査結果をもとに発表内容を検討する。 | 発学生物学、問題解決力、討論力、プレゼン力 |
| 7 | 11/25(月) | 5 | 511 | 生体情報学セミナー(7) | 竹内 隆 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | 発表し、互いに討論、理解を深める。 | 発学生物学、課題解決力、討論力、プレゼン力 |
| 8 | 12/2(月) | 5 | 511 | 生体情報学セミナー(8) | 竹内 隆 佐藤 幸夫 | 生体情報学 | 発表し、互いに討論、理解を深める。 | 発学生物学、課題解決力、討論力、プレゼン力 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：4

評価：発表とレポートで100%

感染防御機構セミナー

科目到達目標:免疫活性化機構、免疫担当器官の形成機構をその分野の専門家に、最新の内容を聞き理解する。

科目責任者(所属):林 眞一(免疫学)

連絡先: 研究室TEL 0859-38-6223

| 回数 | 月日 | 時間 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 (非常勤講師) | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----|-----|-----|----------|-------|--------------------------|----------------|----------|
| 1 | 未定 | 5 | 511 | 未定 | | (非常勤講師) | | |
| 2 | 未定 | 5 | 511 | 未定 | | (非常勤講師) | | |
| 3 | 未定 | | 511 | 未定 | | | | |
| 4 | 未定 | 511 | | 抗原遊走機構 | 吉野 三也 | 免疫学 | 最新の抗原遊走機構を理解する | |
| 5 | 未定 | 511 | | 抗原遊走機構 | 吉野 三也 | 免疫学 | 最新の抗原遊走機構を理解する | |
| 6 | 未定 | 511 | | 血液細胞分化機構 | 林 眞一 | 免疫学 | 最新の血液分化機構を理解する | |
| 7 | 未定 | 511 | | 血液細胞分化機構 | 林 眞一 | 免疫学 | 最新の血液分化機構を理解する | |
| 8 | 未定 | | 511 | まとめ | 林 眞一 | 免疫学 | | |

教育ブランドデザインとの関連:2、3、4

学位授与の方針との関連:1、3

授業のレベル:4

評価:レポート70%、小試験30%

実務経験との関連:現役の医師、歯科医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

腫瘍病態学セミナー

科目到達目標:癌に関連する最新論文を説明でき、質疑応答ができる。

科目責任者(所属):岡田 太(病態生化学)

連絡先:病態生化学分野

| 回数 | 月日 | 時間 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-------------|-------|---------------|------------------|---------------------|
| 1 | 12/3(火) | 5 | 511 | 遺伝子異常 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 最新論文を発表し質疑応答ができる | 遺伝子変異機構、修復機構、生物学的功罪 |
| 2 | 12/10(火) | 5 | 511 | エピジェネティック異常 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 同上 | 遺伝子発現・修飾機構、形質発現 |
| 3 | 12/17(火) | 5 | 511 | 癌幹細胞 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 同上 | 現状と今後の課題 |
| 4 | 12/24(火) | 5 | 511 | 核酸医薬 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 同上 | 作用機構、創薬開発、知財 |
| 5 | 1/7(火) | 5 | 511 | 分子標的療法 | 岡田 太 | 病態生化学 | 同上 | 作用機構、創薬開発、知財 |
| 6 | 1/14(火) | 5 | 511 | 炎症発癌 | 岡田 太 | 病態生化学 | 同上 | 活性酸化窒素 |
| 7 | 1/21(火) | 5 | 511 | 癌の疫学と予防 | 岡田 太 | 病態生化学 | 同上 | 背後に隠れた事実を探る・癌化学予防 |
| 8 | 1/28(火) | 5 | 511 | がん細胞の浸潤と転移 | 岡田 太 | 病態生化学 | 同上 | 浸潤・転移機構 |

教育ブランドデザインとの関連:2、5

学位授与の方針との関連:1

評価:個別の発表能力・質疑応答・積極性等(40%)とレポート(60%)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

特別講義V

到達目標：発学生物学とその関連領域の最前線を理解する。

科目責任者(所属)：竹内 隆(生体情報学)

連絡先：研究室TEL 0859-38-6231

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----|----|-----|------|-----|-----------|------------------------|----------|
| 1 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | (非常勤講師) | 発学生物学とその関連領域の最前線を理解する。 | 未定 |
| 2 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | (非常勤講師) | | 未定 |
| 3 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | (非常勤講師) | | 未定 |
| 4 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 | (非常勤講師) | | 未定 |

教育プログラムデザインとの関連：1、2、3、4、7

学位授与の方針との関連：1、2、3

授業のレベル：3

評価：レポート100% (出席を前提)

その他：非常勤講師の講義日程や講義室などは、学務課の掲示板で連絡します。講師の都合で前期に開講することもあります。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

特別講義VI

科目到達目標：最先端の腫瘍学研究から学ぶ。

科目責任者(所属)：岡田 太(病態生化学)

連絡先：病態生化学分野に伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|------|----|-----|--------------------------------|-------|-----------|---------------------------------|----------------------|
| 1 | 別途通知 | 未定 | 未定 | がん転移研究の最先端 | 瀨田 淳一 | (非常勤講師) | 転移研究の歴史と先端の知見を理解する。 | 癌細胞の浸潤・転移と発癌分子機構 |
| 2 | 別途通知 | 未定 | 未定 | ガス状分子による新たな制御機構 | 澤 智裕 | (非常勤講師) | ガス状分子から腫瘍学・生命科学を理解する。 | 一酸化窒素、活性酸素、活性硫黄 |
| 3 | 別途通知 | 未定 | 未定 | がん病態モデルマウスを用いたがんの分子標的治療研究 | 大石 智一 | (非常勤講師) | 分子標的の戦略と治療応用を理解する。 | 分子標的治療、動物モデル |
| 4 | 別途通知 | 未定 | 未定 | エクソームによる遺伝情報の水平伝達の発見がもたらすインパクト | 落谷 孝広 | (非常勤講師) | エクソームやnon-coding RNAの世界から癌を考える。 | non-coding RNA、エクソーム |

教育プログラムデザインとの関連：2、5

学位授与の方針との関連：1

授業のレベル：4

評価：レポート 100%

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

特別講義Ⅶ

到達目標:

科目責任者(所属):久郷 裕之(遺伝子機能工学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----|----|-----|------|-----|-----------|------|----------|
| 1 | | | | 未定 | | | | |
| 2 | | | | 未定 | | | | |
| 3 | | | | 未定 | | | | |
| 4 | | | | 未定 | | | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。
 その他：非常勤講師の講義日程や講義室などは、学務課の掲示板で連絡します。講師の都合で前期に開講することもあります。

保健学科教育学修プログラム

看護学専攻

2019年度

1年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度 授業時間配当表(保健学科看護学専攻1年次)

| | | 前 期 | | | | 後 半(8) | | | |
|---|------------|--------------|-------------|--------------|------------|--------------|-------------|-------------|--------------|
| | | 前半(8) | | 後半(8) | | 前半(8) | | 後半(8) | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 保健医療概論 | コミュニケーション英語A | 教養科目 | 教養科目 | 保健医療概論 | コミュニケーション英語A | 教養科目 | 教養科目 | 教養科目 |
| 2 | 人体の構造と機能 I | 教養科目(人文・社会) | 人体の構造と機能 II | 看護学原論 | 人体の構造と機能 I | 教養科目(人文・社会) | 教養科目(人文・社会) | 人体の構造と機能 II | 看護学原論 |
| 3 | 教養科目 | 主題:発達心理学 | 基幹:生命倫理 | 情報リテラシ | 教養科目 | 主題:発達心理学 | 基幹:生命倫理 | | 情報リテラシ |
| 4 | 人間発達と健康論 | 独/仏/中/韓 | キャリア入門 | コミュニケーション英語B | 人間発達と健康論 | 独/仏/中/韓 | キャリア入門 | 健康スポーツ科学実技 | コミュニケーション英語B |
| 5 | | | 教養科目 | | | | 教養科目 | 教養科目 | |

| | | 後 期 | | | | 後 半(8) | | | |
|---|--------------------------------|--------------------------|------------|--------------|--------------------------------|-------------|--------------------------|-----------|-----------|
| | | 前半(8) | | 後半(8) | | 前半(8) | | 後半(8) | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 主題:社会福祉 | 実践英語B | | 基礎看護学実習 I | 主題:社会福祉 | | 実践英語B | | 基礎看護学実習 I |
| 2 | 教養科目(人文・社会)/自然分野:物理学(物理学入門 II) | 教養科目(人文・社会)/自然分野:化学(化学C) | コミュニケーション法 | 基礎看護学実習 I | 教養科目(人文・社会)/自然分野:物理学(物理学入門 II) | 教養科目(人文・社会) | 教養科目(人文・社会)/自然分野:化学(化学C) | 看護学方法論 | 基礎看護学実習 I |
| 3 | 教養科目/物理学実験演習 | 化学実験演習 | 生活援助論演習 I | 看護学方法論 | 教養科目/物理学実験演習 | 栄養と代謝 | 化学実験演習 | 生活援助論演習 I | 科学実験演習 |
| 4 | 物理学実験演習 | 化学実験演習 | 生活援助論演習 I | 人体の構造と機能 III | 物理学実験演習 | 独/仏/中/韓 | 化学実験演習 | 生活援助論演習 I | 科学実験演習 |
| 5 | | 実践英語A | | | 実践英語A | | | | |

生命・検査との合同講義

検査との合同講義

平成31年度 学年暦七曜表

(鳥取地区)

| | | 前 期 | | | | | | |
|----|--|-----|----|----|----|----|----|----|
| | | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| 4月 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| | | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| | | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| | | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| | | 28 | 29 | 30 | | | | |
| 5月 | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| | | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| | | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| 6月 | | | | | | | | 1 |
| | | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| | | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| | | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| | | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 7月 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| | | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| | | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| | | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| | | 28 | 29 | 30 | 31 | | | |
| 8月 | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| | | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| | | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| 9月 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| | | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| | | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| | | 29 | 30 | | | | | |

| | | 後 期 | | | | | | |
|-----|--|-----|----|----|----|----|----|----|
| | | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| 10月 | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| | | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| | | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |
| 11月 | | | | | | | 1 | 2 |
| | | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| | | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 12月 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| | | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| | | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| | | 29 | 30 | 31 | | | | |
| 1月 | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| | | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| | | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |
| 2月 | | | | | | | | 1 |
| | | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| | | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| | | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| | | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 3月 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| | | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| | | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| | | 29 | 30 | 31 | | | | |

前期セメスター授業期間(4/9~8/11)

後期セメスター授業期間(10/1~2/10)

第1Q(4/9~6/13)

第2Q(6/14~8/11)

第3Q(10/1~12/2)

第4Q(12/3~2/10)

振替授業日

予備日(予備日は、気象警報の発令等により休講となった授業等の実施にあてる。)

【平成31年度試験期間:参考】

| 学期 | 試験期間 | 対象科目 |
|----|---------------------|-----------------|
| 前期 | 6月5日(水)~6月11日(火) | 第1Q科目 |
| | 8月5日(月)~8月9日(金) | 前期セメスター科目・第2Q科目 |
| 後期 | 11月22日(金)~11月28日(木) | 第3Q科目 |
| | 1月31日(金)~2月6日(木) | 後期セメスター科目・第4Q科目 |

保健学科看護学専攻1年次目次

前期

| | 区分 | 授業科目名 | | |
|----|-----------|--------------|-------|-------|
| 必修 | 入門 | 大学入門ゼミ | | 学シス参照 |
| 必修 | 入門 | 情報リテラシ | | 学シス参照 |
| 必修 | 入門 | キャリア入門 | | 学シス参照 |
| 必修 | 主題 | 保健医療概論 | | 学シス参照 |
| 必修 | 基幹(人文・社会) | 生命倫理 | | 学シス参照 |
| 必修 | 外国語 | コミュニケーション英語A | | 学シス参照 |
| 必修 | 外国語 | コミュニケーション英語B | | 学シス参照 |
| | 外国語 | ドイツ語基礎 I | | 学シス参照 |
| 選必 | 外国語 | フランス語基礎 I | | 学シス参照 |
| | 外国語 | 中国語基礎 I | | 学シス参照 |
| | 外国語 | 韓国語基礎 I | | 学シス参照 |
| 必修 | 健康スポーツ | 健康スポーツ科学実技 | | 学シス参照 |
| 必修 | 専門科目 | 人体の構造と機能 I | | 1 |
| 必修 | 専門科目 | 人体の構造と機能 II | | 2 |
| 必修 | 専門科目 | 人間発達と健康論 | | 3 |
| 必修 | 専門科目 | 看護学原論 | | 4 |

後期

| | 区分 | 授業科目名 | | |
|----|----------|--------------|-------|---------|
| 必修 | 健康スポーツ | 健康スポーツ科学実技 | | 学シス参照 |
| 必修 | 主題 | 社会福祉 | | 学シス参照 |
| 選必 | 基幹(実験演習) | 物理学実験演習 | | 学シス参照 |
| 選必 | 基幹(実験演習) | 化学実験演習 | | 学シス参照 |
| 選必 | 基幹(実験演習) | 科学実験演習 | | 5 |
| 必修 | 外国語 | 実践英語A | | 学シス参照 |
| 必修 | 外国語 | 実践英語B | | 学シス参照 |
| | 外国語 | ドイツ語基礎 II | | 学シス参照 |
| 選必 | 外国語 | フランス語基礎 II | | 学シス参照 |
| | 外国語 | 中国語基礎 II | | 学シス参照 |
| | 外国語 | 韓国語基礎 II | | 学シス参照 |
| 必修 | 専門科目 | 栄養と代謝 | | 6 |
| 必修 | 専門科目 | コミュニケーション法 | | 7 |
| 選必 | 専門科目 | 人体の構造と機能 III | | 8 |
| 必修 | 専門科目 | 看護学方法論 | | 9 |
| 必修 | 専門科目 | 生活援助論演習 I | | 10 ~ 11 |
| 必修 | 専門科目 | 基礎看護学実習 I | | 12 |

※選択科目: 選択、選択必修科目: 選必、必修科目: 必修は平成31年度入学者を基準としています。

※選択科目については、上記に記載していませんので、注意してください。

※主題、基幹(人文・社会分野)から卒業までに15単位以上修得してください。

※1年次で哲学・倫理学、心理学、芸術入門、文学から4単位以上修得してください。

※1年次で憲法学、政治学、経済学、歴史学から4単位以上修得してください。

※1年次で基幹(実験演習)から1単位以上修得してください。

※選必の外国語は前期と後期で同じ言語を修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

※学シス参照は、学務支援システムのシラバスを参照してください。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

人体の構造と機能 I

到達目標: 医学の基盤として人体の構造について学ぶ。

科目責任者(所属): 森 徹自(生体制御学)

連絡先: E-mail mori-te@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|------|-------|------|-----------|----------------------|--------------------------|
| 1 | 4/15(月) | 2 | 共C21 | 解剖学概論 | 森 徹自 | 生体制御学 | 解剖学とは何かを理解する。 | 解剖学 |
| 2 | 4/22(月) | 2 | 共C21 | 組織学概論 | 森 徹自 | 生体制御学 | 人体を細胞レベルで理解する。 | 組織学、細胞、DNA、RNA |
| 3 | 5/7(火) | 2 | 共C21 | 骨格系 | 森 徹自 | 生体制御学 | 全身の形を作る骨格を理解する。 | 骨、関節、運動 |
| 4 | 5/13(月) | 2 | 共C21 | 筋系 | 森 徹自 | 生体制御学 | 骨格筋の構造と機能を理解する。 | 骨格筋、運動 |
| 5 | 5/20(月) | 2 | 共C21 | 心・脈管系 | 森 徹自 | 生体制御学 | 心臓と血管の構造と機能を理解する。 | 心臓、動脈、静脈 |
| 6 | 5/27(月) | 2 | 共C21 | 消化器系1 | 森 徹自 | 生体制御学 | 消化管の構造と機能を理解する。 | 消化管 |
| 7 | 6/3(月) | 2 | 共C21 | 消化器系2 | 森 徹自 | 生体制御学 | 消化器系実質臓器の構造と機能を理解する。 | 肝臓、胆嚢、膵臓 |
| 8 | 6/10(月) | 2 | 共C21 | 呼吸器系 | 森 徹自 | 生体制御学 | 呼吸器系の構造と機能を理解する。 | 喉頭、気管、肺 |
| 9 | 6/17(月) | 2 | 共C21 | 泌尿器系 | 森 徹自 | 生体制御学 | 泌尿器系の構造と機能を理解する。 | 腎臓、尿管、膀胱、尿道 |
| 10 | 6/24(月) | 2 | 共C21 | 生殖器系 | 森 徹自 | 生体制御学 | 男性・女性生殖器の構造と機能を理解する。 | 精巣、精管、精子、卵巣、子宮、卵子 |
| 11 | 7/1(月) | 2 | 共C21 | 内分泌系 | 森 徹自 | 生体制御学 | 内分泌系の構造と機能を理解する。 | 視床下部、下垂体、副腎、甲状腺、上皮小体、松果体 |
| 12 | 7/8(月) | 2 | 共C21 | 中枢神経系 | 森 徹自 | 生体制御学 | 脳の構造と機能を理解する。 | 脳、脊髄 |
| 13 | 7/19(金) | 2 | 共C21 | 末梢神経系 | 森 徹自 | 生体制御学 | 末梢神経系の構造と機能を理解する。 | 脳脊髄神経、交感神経、副交感神経 |
| 14 | 7/22(月) | 2 | 共C21 | 感覚器 | 森 徹自 | 生体制御学 | 感覚受容器の構造と機能を理解する。 | 視覚、聴覚、平衡覚、味覚 |
| 15 | 7/29(月) | 2 | 共C21 | 生体防御系 | 森 徹自 | 生体制御学 | リンパ系器官の構造と機能を理解する。 | リンパ管、リンパ節、胸腺、脾臓、扁桃、免疫 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 2, 3, 4, 5

学位授与の方針との関連: 1, 2, 3

授業のレベル: 1

評価: 小テスト5% レポート25% 定期試験: 70%

教科書: 入門人体解剖学 改訂第5版 藤田 恒夫 南江堂

参考書: トートラ人体解剖生理学 原著8版 丸善出版

人体の構造と機能Ⅱ

到達目標：人体の生理機能を理解する。

科目責任者(所属)：二宮 治明(生体制御学)

連絡先：ninomiya@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|------|-------|-------|-----------|----------------|-----------------|
| 1 | 4/11(木) | 2 | 共C21 | 神経系総論 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 神経系の機能を理解する。 | 膜電位、神経細胞、シナプス |
| 2 | 4/18(木) | 2 | 共C21 | 中枢神経 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 中枢神経系の機能を理解する。 | 脊髄、脳、脳神経 |
| 3 | 4/25(木) | 2 | 共C21 | 自律神経 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 自律神経系の機能を理解する。 | 交感神経、副交感神経 |
| 4 | 5/9(木) | 2 | 共C21 | 体性神経 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 体性神経系の機能を理解する。 | 感覚、運動 |
| 5 | 5/16(木) | 2 | 共C21 | 特殊感覚 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 特殊感覚の機能を理解する。 | 嗅、味、視、聴、平衡 |
| 6 | 5/23(木) | 2 | 共C21 | 内分泌Ⅰ | 二宮 治明 | 生体制御学 | 内分泌の機能を理解する。 | 下垂体、甲状腺 |
| 7 | 5/30(木) | 2 | 共C21 | 内分泌Ⅱ | 二宮 治明 | 生体制御学 | 内分泌の機能を理解する。 | 副腎、ランゲルハンス島 |
| 8 | 6/6(木) | 2 | 共C21 | 消化 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 消化器系の機能を理解する。 | 口腔、食道、胃、肝胆膵、腸 |
| 9 | 6/20(木) | 2 | 共C21 | 循環Ⅰ | 二宮 治明 | 生体制御学 | 循環器系の機能を理解する。 | 血液循環、刺激伝達系 |
| 10 | 6/27(木) | 2 | 共C21 | 循環Ⅱ | 二宮 治明 | 生体制御学 | 循環器系の機能を理解する。 | 心周期、心拍出量 |
| 11 | 7/4(木) | 2 | 共C21 | 呼吸 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 消化器系の機能を理解する。 | 気道、肺、ガスの運搬 |
| 12 | 7/11(木) | 2 | 共C21 | 血液 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 呼吸器系の機能を理解する。 | 血漿、赤血球、白血球、血小板 |
| 13 | 7/18(木) | 2 | 共C21 | 腎臓 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 腎臓の機能を理解する。 | 糸球体ろ過、尿細管再吸収・分泌 |
| 14 | 7/25(木) | 2 | 共C21 | 体液 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 体液の機能を理解する。 | 水、電解質、酸塩基平衡 |
| 15 | 8/1(木) | 2 | 共C21 | 生殖器 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 生殖器系の機能を理解する。 | 精巣、卵巣 |

教育ブランドデザインとの関連：2、5

学位授与の方針との関連：2

評価：定期試験 100%

実務経験との関連：現役の研究者がその経験を活かし、専門分野に関する講義を行う。

教科書：N教授の生理学講義ノート、二宮治明 著、日本医事新報社、2016年

参考書：人体の正常構造と機能 第3版、日本医事新報社、2017年

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

人間発達と健康論

科目到達目標:胎児から老年期までの人間の成長と発達について理解し、それに伴う健康問題について述べることができる。

科目責任者(所属):花木 啓一(母性・小児家族看護学)

連絡先:6322

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|------|-------------------|----------------|------------|---------------------------|--------------------------|
| 1 | 4/15(月) | 4 | 共C21 | 人間発達・ライフサイクル・成育医療 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 人間発達と医療の関係が理解できる。 | 成長と発達、ライフサイクル、成育医療 |
| 2 | 4/22(月) | 4 | 共C21 | 思春期の心と身体 | 鈴木 康江 大島 麻美 | 母性・小児家族看護学 | 思春期の特徴と健康問題が理解できる。 | 思春期、第2次性徴、ピアカウンセリング、性感染症 |
| 3 | 5/7(火) | 4 | 共C21 | 妊娠 | 鈴木 康江 | 母性・小児家族看護学 | 妊娠の成立と望まない妊娠を避ける方法が理解できる。 | 妊娠のメカニズム、避妊 |
| 4 | 5/13(月) | 4 | 共C21 | 新生児とは | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 新生児の特徴と生理を理解できる | 周生期、外界への適応、アプガースコア |
| 5 | 5/20(月) | 4 | 共C21 | 出産、育児、母子の絆形成 | 佐々木 くみ子 | 母性・小児家族看護学 | 出産と育児、母子の絆形成が理解できる。 | 周産期、家族の形成 |
| 6 | 5/27(月) | 4 | 共C21 | 小児の心と身体(1) | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 小児の心身の発達とその異常が理解できる。 | 基本的な生活習慣、しつけ、遊び、心の発達、事故 |
| 7 | 6/3(月) | 4 | 共C21 | 小児の心と身体(2) | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 小児の心身の発達とその異常が理解できる。 | 基本的な生活習慣、しつけ、遊び、心の発達、事故 |
| 8 | 6/10(月) | 4 | 共C21 | 乳幼児の栄養と身体発育 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 乳幼児の身体発達とその評価方法が理解できる。 | 成長曲線、臓器別の発達 |
| 9 | 6/17(月) | 4 | 共C21 | 乳幼児の運動発達 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 乳幼児の運動機能の発達とその評価方法が理解できる。 | 原始反射、粗大運動発達、微細運動発達 |
| 10 | 6/24(月) | 4 | 共C21 | 乳幼児期の心理・社会的発達 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 乳幼児期の心理・社会的発達とその異常が理解できる。 | 精神発達、社会性の獲得、軽度発達障害 |
| 11 | 7/1(月) | 4 | 共C21 | 成人期の健康問題 | 萩野 浩 | 基礎看護学 | 成人期の健康について理解できる | 運動器の健康、骨量、ロコモティブシンドローム |
| 12 | 7/8(月) | 4 | 共C21 | 老年期の身体と心(1) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 老年期の身体的変化が理解できる。 | 加齢による身体的変化 |
| 13 | 7/19(金) | 4 | 共C21 | 学童期の心と身体 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 学童期の特徴と健康問題が理解できる。 | 身体発育、心理社会的発達、学校と家庭 |
| 14 | 7/22(月) | 4 | 共C21 | 人間発達と医療・小児疾病の特徴 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 人間発達と医療、小児疾病について理解できる | 人間発達論、小児疾病 |
| 15 | 7/29(月) | 4 | 共C21 | 老年期の身体と心(2) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 高齢者の発達課題と多様性が理解できる。 | 高齢者の発達課題、生きてきた人生 |

教育グランドデザインとの関連:1、2、6、7

学位授与の方針との関連:1、4

授業のレベル:2

評価:レポート 80%、小テスト 20%

実務経験との関連:胎児期から老年期の健康問題についての支援経験がある看護師・医師が講義する。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

看護学原論

科目到達目標：看護の目的論、対象論、方法論に関する基本的な考え方について理解できる。

科目責任者(所属教室)：深田美香(基礎看護学)

連絡先：教員室 TEL 0859-38-6306 E-mail: mikafkd@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|------|------------------|-------|-----------|---|------------------------------------|
| 1 | 4/12(金) | 2 | 共051 | 看護と看護学(1) | 深田 美香 | 基礎看護学 | 看護の定義、目的、機能についてイメージすることができる | 看護の目的、看護の対象、看護の場、看護の機能 |
| 2 | 4/19(金) | 2 | 共051 | 看護と看護学(2) | 深田 美香 | 基礎看護学 | 看護の共通原理、看護の対象、看護学の対象について理解する | 看護の原形、看護の社会化、看護の原理 |
| 3 | 4/26(金) | 2 | 共051 | 看護と看護学(3) | 深田 美香 | 基礎看護学 | 看護の専門性について考える | 看護の専門性、保健師助産師看護師法、診療の補助と療養上の世話 |
| 4 | 5/10(金) | 2 | 共051 | 看護の原理とナイチンゲール(1) | 深田 美香 | 基礎看護学 | 「What it is, and what it is not」の意味と価値について考える | 看護の学問化、看護覚書き、自然、生活、生命力 |
| 5 | 5/17(金) | 2 | 共051 | 看護の原理とナイチンゲール(2) | 深田 美香 | 基礎看護学 | 病気をみつめる看護の視点を理解する | 病気、回復過程、自然治癒力、内部環境と外部環境 |
| 6 | 5/24(金) | 2 | 共051 | 看護の目的論(1) | 深田 美香 | 基礎看護学 | 「看護の5つのものさし」を看護の原理として理解する | 健康、生命力、日常生活、持てる力、判断基準、看護のものさし、回復過程 |
| 7 | 5/31(金) | 2 | 共051 | 看護の目的論(2) | 深田 美香 | 基礎看護学 | 「看護の5つのものさし」を看護の原理として理解する | 健康、生命力、日常生活、持てる力、判断基準、看護のものさし、回復過程 |
| 8 | 6/7(金) | 2 | 共051 | 看護の対象論(1) | 深田 美香 | 基礎看護学 | ナイチンゲール思想と看護の対象論について理解する | 病人、生活、統合性、自然過程、生命過程、認識過程、生活過程、社会過程 |
| 9 | 6/14(金) | 2 | 共051 | 看護の対象論(2) | 深田 美香 | 基礎看護学 | 生活している人間として看護の対象者をとらえる視点を理解する | 生命の維持過程、生活習慣の獲得発展過程、社会関係の維持発展過程 |
| 10 | 6/21(金) | 2 | 共051 | 看護の対象論(3) | 深田 美香 | 基礎看護学 | 対象論の構造と全体像について理解する | 全体像、発達段階、健康障害の種類、健康の段階、生活過程の特徴、 |
| 11 | 6/28(金) | 2 | 共051 | 生活者としての人間の理解(1) | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 生活主体としての人間、病とともに生きる体験について理解を深める | 生活、基本的欲求、発達課題、生きがい、承認欲求、QOL |
| 12 | 7/5(金) | 2 | 共051 | 生活者としての人間の理解(2) | 深田 美香 | 基礎看護学 | 生活主体としての人間、病とともに生きる体験について理解を深める | 生活、基本的欲求、発達課題、生きがい、承認欲求、QOL |
| 13 | 7/12(金) | 2 | 共051 | 看護の方法論(1) | 深田 美香 | 基礎看護学 | 看護実践の特徴を理解する | 観察、アセスメント、課題の明確化、計画、実施、評価 |
| 14 | 7/26(金) | 2 | 共051 | 看護の方法論(2) | 深田 美香 | 基礎看護学 | 看護実践の特徴を理解する | 観察、アセスメント、課題の明確化、計画、実施、評価 |
| 15 | 8/2(金) | 2 | 共051 | まとめ | 深田 美香 | 基礎看護学 | 看護の目的、対象、方法について理解を深める | 人間、健康、環境、生活、看護の機能 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：2

学位授与の方針との関連：1、2

授業のレベル：1

評価：レポート課題100点(25点×4回)(テーマ、評価基準は別途説明する)

実務経験との関連：看護実践に携わった経験をもつ教員が、看護学の専門に関する講義を行う

教科書：1. 金井一薫 著、実践を創る 新・看護学原論、現代社、2012

参考書：講義中に紹介する

科学実験演習

科目到達目標:種々の実験を行うことで、科学実験遂行の手順や得られた結果の解析方法、発表方法を理解する。

科目責任者(所属):萩野 浩(基礎看護学)

連絡先:0859-38-6342, hagino@tottori-u.ac.jp(メール)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|----------------|--------------|----------------------------------|--|----------------------|----------|
| 1 | 11/28(木) | 4 | 共C21 | 実験のガイダンス | 萩野 | 基礎看護学 | 実験内容を理解する、実験実習班の構成 | |
| 2 | 12/12(木) | 4 | 基礎看護実習室 | 実験データの処理について | 萩野, 山本 | 基礎看護学 | 統計手法を用いた正しい分析方法を理解する | 血圧測定 |
| 3 | 12/12(木) | 5 | 基礎看護実習室 | 実験データの処理について | 萩野, 山本 | 基礎看護学 | 統計手法を用いた正しい分析方法を理解する | 血圧測定 |
| 4 | 12/13(金) | 3 | 111、ATU1・2・5~8 | 実験1 | 井上、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、花木、吉岡、片岡、奥田 | 基礎看護学 成人・老人看護学 地域・精神看護学 | 科学実験を理解する | 要項参照 |
| 5 | 12/13(金) | 4 | 111、ATU1・2・5~8 | 実験1 | 井上、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、花木、吉岡、片岡、奥田 | 基礎看護学 成人・老人看護学 地域・精神看護学 | 科学実験を理解する | 要項参照 |
| 6 | 12/20(金) | 3 | 111、ATU1・2・5~8 | 実験1 | 井上、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、花木、吉岡、片岡、奥田 | 基礎看護学 成人・老人看護学 地域・精神看護学 母性・小児看護学 | 科学実験を理解する | 要項参照 |
| 7 | 12/20(金) | 4 | 111、ATU1・2・5~8 | 実験1 | 井上、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、花木、吉岡、片岡、奥田 | 基礎看護学 成人・老人看護学 地域・精神看護学 母性・小児看護学 家族看護学 | 科学実験を理解する | 要項参照 |
| 8 | 1/10(金) | 3 | 111、ATU1・2・5~8 | 実験2 | 井上、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、網崎、藤原(由)、奥田 | 基礎看護学 成人・老人看護学 地域・精神看護学 母性・小児看護学 家族看護学 生体制御学 臨床心理学 | 科学実験を理解する | 要項参照 |
| 9 | 1/10(金) | 4 | 111、ATU1・2・5~8 | 実験2 | 井上、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、網崎、藤原(由)、奥田 | 基礎看護学 成人・老人看護学 地域・精神看護学 母性・小児看護学 家族看護学 生体制御学 臨床心理学 | 科学実験を理解する | 要項参照 |
| 10 | 1/24(金) | 3 | 111、ATU1・2・5~8 | 実験2 | 井上、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、網崎、藤原(由)、奥田 | 基礎看護学 成人・老人看護学 地域・精神看護学 母性・小児看護学 家族看護学 生体制御学 臨床心理学 | 科学実験を理解する | 要項参照 |
| 11 | 1/24(金) | 4 | 111、ATU1・2・5~8 | 実験2 | 井上、藤原(伸)、高村、深田、萩野、笠城、網崎、藤原(由)、奥田 | 基礎看護学 成人・老人看護学 地域・精神看護学 母性・小児看護学 家族看護学 生体制御学 臨床心理学 | 科学実験を理解する | 要項参照 |
| 12 | 1/30(木) | 5 | 111、ATU1・2・5~8 | データ解析1 | 萩野, 山本 | 基礎看護学 | 科学データの解析について理解を深める | データの解析 |
| 13 | 1/31(金) | 2 | 111、ATU1・2・5~8 | データ解析2 | 萩野, 山本 | 基礎看護学 | 科学データの解析について理解を深める | データの解析 |
| 14 | 1/31(金) | 3 | 111 | 実験結果発表・まとめ | 萩野 | 基礎看護学 | 実験の解析結果をまとめて発表する | |
| 15 | 1/31(金) | 4 | 111 | 実験結果発表・まとめ | 萩野 | 基礎看護学 | 実験の解析結果をまとめて発表する | |

教育ブランドデザインとの関連:1、2

学位授与方針との関連:1

授業のレベル:1

評価:発表50%、レポート50%

実務経験との関連:臨床心理士、臨床検査技師、看護師、医師がその臨床経験を活かした実験を計画し指導する

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

栄養と代謝

到達目標: 生体構成分子を化学的に理解するとともに、糖質、たんぱく質、脂質の消化、吸収および細胞内代謝を理解する。

科目責任者(所属): 片岡 英幸(成人・老人看護学)

連絡先: hkataoka@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|------|-------------------|-------|-----------|--|---|
| 1 | 10/1(火) | 3 | 共C21 | 生化学の意義 生体分子の概要 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 栄養生化学の概要、生体構成分子の種類を説明できる。 | 栄養素、日本人の食事摂取基準、生体分子 |
| 2 | 10/8(火) | 3 | 共C21 | アミノ酸、タンパク質 | 上田 悦子 | 生体制御学 | タンパク質の生理的機能、アミノ酸の基本構造と性質、タンパク質の構造を説明できる。 | アミノ酸、両性イオン、等電点、ペプチド結合、一次構造、二次構造、αヘリックス、β構造、三次構造、四次構造、変性 |
| 3 | 10/15(火) | 3 | 共C21 | 酵素 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 酵素の定義、命名法、反応様式による分類、酵素反応の特徴を説明できる。 | 酵素活性、基質、反応速度、補酵素、補因子、シコリス定数、競合阻害、非競合阻害、不競合阻害、アロステリック酵素、アインザイム |
| 4 | 10/29(火) | 3 | 共C21 | 糖質 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 糖質の定義、生体における役割、命名法、化学的性質を説明できる。 | 単糖類、オリゴ糖類、多糖類、異性体、誘導体、グルコサミノグリカン、プロテオグリカン |
| 5 | 11/5(火) | 3 | 共C21 | 脂質 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 脂質の定義、生体における役割、種類と基本構造を説明できる。 | 単細胞脂質、複合脂質、飽和脂肪酸、不飽和脂肪酸、過酸化脂質、トリアシルグリセロール、リン脂質、ステロイド、リポタンパク質 |
| 6 | 11/12(火) | 3 | 共C21 | 生体膜 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 生体膜の構造と機能を説明できる。 | 生体膜、脂質二重層、リン脂質、エンドサイトーシス、エキソサイトーシス、受動輸送、能動輸送、受容体 |
| 7 | 11/19(火) | 3 | 共C21 | 核酸 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 核酸、基本構造と役割を説明できる。 | ヌクレオチド、ヌクレオチド、リボース、デオキシリボース、DNA、mRNA、tRNA、rRNA、塩基対 |
| 8 | 11/26(火) | 3 | 共C21 | ビタミン、無機質 | 上田 悦子 | 生体制御学 | ビタミン、無機質の種類と機能を説明できる。 | ビタミンA、ビタミンD、ビタミンE、ビタミンK、ビタミンB群、ビタミンC、過剰症、欠乏症、主要無機質、微量元素 |
| 9 | 12/3(火) | 3 | 共C21 | エネルギー代謝 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 生体内における酸化還元反応によるエネルギー獲得について説明できる。 | 高エネルギー化合物、ミコンドリア電子伝達系、酸化的リン酸化、酸化還元酵素、活性酸素、酸素ラジカル、カベンジヤー |
| 10 | 12/10(火) | 3 | 共C21 | 糖の代謝 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 糖の代謝について理解できる。 | 解糖系、クエン酸回路、糖新生、ペントースリン酸回路 |
| 11 | 12/17(火) | 3 | 共C21 | 脂質の代謝 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 脂質の代謝について説明できる。 | リポ蛋白、コレステロール、脂肪酸、β酸化、リン脂質 |
| 12 | 12/24(火) | 3 | 共C21 | アミノ酸の代謝 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | アミノ酸の代謝について説明できる。 | アミノ酸、脱アミノ、尿素回路 |
| 13 | 1/7(火) | 3 | 共C21 | 核酸の代謝、DNA複製、修復 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 核酸の代謝、DNA複製、修復 | アリン環、ピリミジン環、de novo合成、サルベージ経路 |
| 14 | 1/21(火) | 3 | 共C21 | 転写、翻訳、タンパク質の合成 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | DNA複製、修復、転写、翻訳、タンパク質の合成を理解する。 | 転写、翻訳、タンパク質合成 |
| 15 | 1/28(火) | 3 | 共C21 | まとめ | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 栄養と代謝が理解できる。 | 栄養と代謝全般テスト |

教育グランドデザインとの関連: 2, 3

学位授与の方針との関連: 1

授業のレベル: 2

実務経験との関連: 実務経験を活かし講義を行う

評価: 定期試験の結果により評価する。

各担当者が出题し、それぞれの配点は担当時間に比例するよう配分する。

教科書: 1. 生化学(新スタンダード栄養・食物シリーズ)(東京化学同人)

参考書: 1. シンブル生化学(南江堂) 2. はじめの一步の生化学・分子生物学(羊土社) 3. 基礎からしっかり学ぶ生化学(羊土社)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

コミュニケーション法

到達目標:コミュニケーションの理論とその実践的な活用方法を身につける。

科目責任者(所属):最上 多美子(臨床心理学) 連絡先:最上研究室に伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座 ・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|------------------------|--------|---------------|--|--|
| 1 | 10/3(木) | 2 | 111 | 援助関係のコミュニケーション | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 援助関係やコミュニケーションに関する基本的理論を学び人間理解を目指す。 | ジョハリの窓、援助関係 |
| 2 | 10/10(木) | 2 | 111 | 非言語的コミュニケーション | 最上 多美子 | 臨床心理学 | コミュニケーションの非言語的側面の観察と留意点に気付く。 | 体の動き、空間、環境 |
| 3 | 10/24(木) | 2 | 111 | 人間の発達と人間関係のコミュニケーション | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 人間の発達と人間関係のコミュニケーションの広がりについて理解を深める。 | 母子・家族・友人関係、遊び・社会性・恋愛関係、互酬性、自己開示、好悪の感情とそのパランスなど |
| 4 | 10/31(木) | 2 | 111 | 人を傷つけ、萎縮させるコミュニケーション | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 人を傷つけ、萎縮させるコミュニケーションの理解から、人を癒し、援助するコミュニケーションの基本原理を考える。 | 心に痛みとそこからの回復、ダブルバインド、ハイEE、 |
| 5 | 11/7(木) | 2 | 111 | 人の心を癒し、成長させるコミュニケーション | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 人を傷つけ、萎縮させるコミュニケーションの理解から、人を癒し、援助するコミュニケーションの基本原理を考える。 | 自由で創造的なコミュニケーション、拘束的でないこと、安らぐこと、成長すること |
| 6 | 11/14(木) | 2 | 111 | 心理療法とカウンセリングのコミュニケーション | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 心理療法やカウンセリングなど援助的なコミュニケーションについて理解を深める。 | 心理療法の歴史、シュヴィング法、催眠からリラクゼーションへ、意識と無意識、自己表現、創造性 |
| 7 | 11/21(木) | 2 | 111 | 対人援助とコミュニケーションの実践① | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 臨床的・援助的なコミュニケーションについて傾聴のエクササイズを行う。 | ちよっと困った問題を話してみる。受け止めること、受容すること受け答えのエクササイズ。 |
| 8 | 12/5(木) | 2 | 111 | 対人援助とコミュニケーションの実践② | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 臨床的・援助的な場面での例題をもとにした応答を考える。 | 応答のポイント、カウンセリングと臨床・援助場面への応用 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:1、4

学位授与の方針との関連:3、4

授業のレベル:1

評価:授業態度、レポート等

実務経験との関連:有

人体の構造と機能Ⅱ

科目到達目標: 発生学的視点から人体の構造について学ぶ。

科目責任者(所属): 森 徹自(生体制御学)

連絡先: E-mail: mori-t@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|------------|------|-----------|---------------------|------------------|
| 1 | 10/4(金) | 4 | 111 | 配偶子形成 | 森 徹自 | 生体制御学 | 精子、卵子の形成を理解する。 | 減数分裂、染色体 |
| 2 | 10/11(金) | 4 | 111 | 発生学総論1 | 森 徹自 | 生体制御学 | 発生第二週までの出来事を理解する。 | 細胞分裂、着床 |
| 3 | 10/25(金) | 4 | 111 | 発生学総論2 | 森 徹自 | 生体制御学 | 発生第三週以降の出来事を理解する。 | 外胚葉、中胚葉、内胚葉、先天異常 |
| 4 | 11/1(金) | 4 | 111 | 発生学総論3 | 森 徹自 | 生体制御学 | 外・中・内胚葉由来の構造物を理解する。 | 神経管、消化管、体腔 |
| 5 | 11/8(金) | 4 | 111 | 心臓の発生 | 森 徹自 | 生体制御学 | 心臓の発生を理解する。 | 心臓ループ |
| 6 | 11/15(金) | 4 | 111 | 神経系、頭頸部の発生 | 森 徹自 | 生体制御学 | 頭頸部の発生を理解する。 | 鰓弓、大動脈弓 |
| 7 | 11/22(金) | 4 | 111 | 泌尿生殖器系の発生 | 森 徹自 | 生体制御学 | 男女の違いを理解する。 | 中腎管、中腎傍管 |
| 8 | 12/6(金) | 4 | 111 | まとめ | 森 徹自 | 生体制御学 | まとめ | まとめ |

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、4、5

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 2

評価: 小テスト10%、レポート90%

教科書: 入門人体解剖学 改訂第5版 藤田 恒夫 南江堂

参考書: ラングマン 人体発生学 第10版 安田 峯生 訳 メディカル・サイエンス・インターナショナル

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

看護学方法論

- 到達目標: 1. 健康にかかわる課題についての判断、健康ニーズに応じた看護行為の実施、課題の評価を計画的に行うための基本的考え方を理解できる。
2. 看護師として看護実践における対人関係形成過程について理解し、対象者と援助的な対人関係を形成する重要性を理解できる。

科目責任者(所属): 藤原 由記子(基礎看護学)

連絡先: 医学部アレスコ棟1階 教員室107室 (TEL)0859-38-6307 (E-mail)awanou@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-------------------------------|------------------|-----------|----------------------------------|-------------------------------|
| 1 | 10/4(金) | 3 | 111 | 看護の実践過程: 序章と第1章 | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | 看護技術と看護過程について説明できる。 | 問題解決過程、看護技術、援助的対人関係形成過程、看護理論 |
| 2 | 10/11(金) | 3 | 111 | コミュニケーション(対人関係形成過程: 患者-看護師関係) | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | 看護実践における対人関係成立について理解を深める。 | 援助的対人関係、対象者の理解 看護の方向性 |
| 3 | 10/25(金) | 3 | 111 | 問題解決過程の構成要素 | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | アセスメント、問題の明確化、計画、実施、評価の過程が説明できる。 | 課題(問題)解決過程の特徴 |
| 4 | 11/1(金) | 3 | 111 | 看護の情報と観察 | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | 様々な観察方法と観察に影響する要因について考察できる。 | 看護の情報、選択知覚、概念枠組み |
| 5 | 11/8(金) | 1 | 111 | 事実の情報化 | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | データ収集の内容と方法、分析方法が説明できる。 | 手がかり、情報の種類、意味、推論、ヘンダーソン、看護の基本 |
| 6 | 11/8(金) | 2 | 111 | アセスメント(1) | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | アセスメントについて説明できる。 | 情報、意味、推論、ニーズ、アセスメント過程 |
| 7 | 11/15(金) | 3 | 111 | アセスメント(2) | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | 事例をもとに、アセスメントできる。 | 情報、意味、推論、ニーズ、アセスメント過程 |
| 8 | 11/22(金) | 3 | 111 | 課題(問題)の明確化(1) | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | 看護上の課題(問題)を明確化する過程を説明できる。 | 看護上の課題(問題)、原因、関連要因、関連図 |
| 9 | 12/6(金) | 3 | 111 | 課題(問題)の明確化(2) | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | 事例をもとに、看護上の課題(問題)を明確化できる。 | 看護上の課題(問題)、原因、関連要因、関連図 |
| 10 | 12/12(木) | 2 | 111 | 計画立案(1) | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | 看護目標と解決策の立案方法が説明できる。 | 長期目標、短期目標、解決策、優先順位 |
| 11 | 12/12(木) | 3 | 111 | 計画立案(2) | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | 事例をもとに、看護目標と解決策の立案ができる。 | 長期目標、短期目標、解決策、優先順位 |
| 12 | 12/13(金) | 2 | 111 | 看護実践におけるケアリング | 吉持 智恵 (非常勤講師) | | 看護実践におけるケアリングについて理解を深める。 | ケアリングの意義、実践、効果 |
| 13 | 12/25(水) | 2 | 111 | 実施と評価 | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | 看護実践の基本的な考え方と評価方法が説明できる。 | 生活リズム、看護技術の提供、目標達成度、問題解決過程の評価 |
| 14 | 1/24(金) | 2 | 111 | 対人関係形成過程: アセスメント | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | アセスメントを活用した看護場面の再構成の意義と方法を理解する。 | 自己分析、他者理解、プロセスノート |
| 15 | 1/30(木) | 2 | 111 | 看護の実践過程: まとめ | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | 看護実践過程についての理解を深める。 | 問題解決過程、看護技術、援助的対人関係形成過程、ケアリング |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランデザインとの関連: 1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 2

評価: 課題 60% レポート 40%

実務経験との関連: 看護師の業務に携わった経緯のある教員が、その経験を活かし、講義・演習を行う

教科書: 1. ナーシンググラフィカ 基礎看護学③ 基礎看護技術 メディカ出版 2017年

参考書: 1. 看護学基礎テキスト第1巻 看護学の概念と理論的基盤、日本看護協会出版会、野嶋佐由美編、2012年

2. 看護学基礎テキスト第2巻 看護の対象、日本看護協会出版会、小山真理子編、2012年

3. 看護の基本となるもの、日本看護協会出版会、ヴァージニア・ヘンダーソン著、湯根ます・小玉香津子訳、2011年

4. ヘンダーソンの看護観に基づく看護過程、日総研、焼山和憲、2013年

5. 看護論と看護過程の展開、照林社、金子道子編著、2002年

6. 看護場面の再構成、日本看護協会出版、宮本真巳、2015年

生活援助論演習 I

- 科目到達目標: ① 看護基本技術に共通する感染予防・ボディメカニクスの知識・技術が習得できる。
 ② 看護援助の思考プロセスが理解できる。
 ③ 看護援助のための基本的機能の視点が理解できる。

科目責任者(所属教室): 奥田 玲子(基礎看護学)

連絡先: 教員室 TEL: 0859-38-6303 E-mail: reokd@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----------|----|------------|--|-------|-----------|--|--|-------|---|---|-------|--|--|-------|---|---|-------|------------------------------------|------------------------------------|-------|------------------------------------|------------------------------------|-------|---|---|-------|---|---|-------|---|---|
| 1 | 10/3(木) | 3 | 111 | 科目オリエンテーション 看護行為に共通する援助技術 | 奥田 玲子 | 基礎看護学 | 看護実践、看護技術、 看護援助のため基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ボディメカニクス、 倫理、安全・安楽) | 看護実践、看護技術、 看護援助のため基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ボディメカニクス、 倫理、安全・安楽) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 10/10(木) | 3 | 実習室 | 感染予防を推進する技術 感染症を成立させる要素と成立過程 衛生的な手洗い・個人防護具の着脱 | 奥田 玲子 | | | | 基礎看護学 | 感染成立の要素 スタンダードプリコーション 衛生的な手洗い、個人防護具 | 感染成立の要素 スタンダードプリコーション 衛生的な手洗い、個人防護具 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 10/31(木) | 3 | 実習室 | 効率的で安楽な動きをつくり出す技術 ボディメカニクスの基本原則 | 奥田 玲子 | | | | | | | 基礎看護学 | ボディメカニクス、 力のモーメント・作用・反作用・摩擦力 寝返り、起き上がり、起立・着座動作 | ボディメカニクス、 力のモーメント・作用・反作用・摩擦力 寝返り、起き上がり、起立・着座動作 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 11/7(木) | 3 | 111 実習室 | 快適な環境をつくる技術 病室と病床の環境整備 ベッドメイキング | 奥田 玲子 | | | | | | | | | | 基礎看護学 | 環境の諸要素、フラハジメ 病室・病床の環境 ボディメカニクスの基本原則 ベッドメイキング | 環境の諸要素、フラハジメ 病室・病床の環境 ボディメカニクスの基本原則 ベッドメイキング | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | 11/8(金) | 3 | 実習室 | ベッドメイキング | 奥田 玲子 | | | | | | | | | | | | | 基礎看護学 | 体位に 安楽な体位保持の原則 ボディメカニクスの基本原則 | 体位に 安楽な体位保持の原則 ボディメカニクスの基本原則 | | | | | | | | | | | | |
| 10 | 11/14(木) | 3 | 実習室 | 効率的で安楽な動きをつくり出す技術 安楽な体位の保持・体位変換 | 奥田 玲子 | | | | | | | | | | | | | | | | 基礎看護学 | 体位に 安楽な体位保持の原則 ボディメカニクスの基本原則 | 体位に 安楽な体位保持の原則 ボディメカニクスの基本原則 | | | | | | | | | |
| 11 | | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | 11/28(木) | 2 | 共C21 | 活動・運動を支援する技術 活動・運動の生理学的メカニズム 活動・運動のニーズのアセスメント | 奥田 玲子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 基礎看護学 | 活動・運動機能の評価、廃用症候群 体位変換、車椅子・ストレッチャー、 ボディメカニクスの基本原則 活動のニード、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ボディメカニクス、 倫理、安全・安楽) | 活動・運動機能の評価、廃用症候群 体位変換、車椅子・ストレッチャー、 ボディメカニクスの基本原則 活動のニード、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ボディメカニクス、 倫理、安全・安楽) | | | | | | |
| 13 | | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14 | 12/5(木) | 3 | 実習室 | 活動・運動を支援する技術 車椅子 移乗・移送 基本的な留意点 事例を用いた援助 | 奥田 玲子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 基礎看護学 | 活動・運動機能の評価、廃用症候群 体位変換、車椅子・ストレッチャー、 ボディメカニクスの基本原則 活動のニード、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ボディメカニクス、 倫理、安全・安楽) | 活動・運動機能の評価、廃用症候群 体位変換、車椅子・ストレッチャー、 ボディメカニクスの基本原則 活動のニード、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ボディメカニクス、 倫理、安全・安楽) | | | |
| 15 | | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16 | | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 17 | 12/19(木) | 2 | 実習室 | 活動・運動を支援する技術 ストレッチャー 移乗・移送 基本的な留意点 事例を用いた援助 | 奥田 玲子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 基礎看護学 | 活動・運動機能の評価、廃用症候群 体位変換、車椅子・ストレッチャー、 ボディメカニクスの基本原則 活動のニード、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ボディメカニクス、 倫理、安全・安楽) | 活動・運動機能の評価、廃用症候群 体位変換、車椅子・ストレッチャー、 ボディメカニクスの基本原則 活動のニード、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ボディメカニクス、 倫理、安全・安楽) |
| 18 | | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19 | | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---|----------------|---------------|--|--|
| 20 | 12/25(水) | 3 | 111 | 食事・栄養摂取を促す技術 食事に関する生理学的メカニズム 栄養状態のアセスメント | 奥田 玲子 | 基礎看護学 | ・食事に関する生理学的メカニズムを理解する。 ・食事のニードに関するアセスメントの視点を理解する。 ・食事のニードの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・食べるに合わせた技術の基本的留意点をふまえて、対象者に応じた実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における食事の援助について基本的機能の視点から理解を深める。 | 食事・栄養摂取、嚥下のしくみ、 栄養摂取の方法 食事のニード、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、援助の実施計画、 援助の実施・評価 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、ホテイカニクス、 倫理、安全・安楽) |
| 21 | | 4 | | | | | | |
| 22 | 12/26(木) | 3 | 実習室 | 食事・栄養摂取を促す技術 食事介助 事例を用いた援助 | 深田 美香 | 基礎看護学 | ・バイタルサインを観察する意義を理解する。 ・バイタルサインに影響を与える因子について理解する。 ・体温、呼吸、脈拍、血圧を正確に観察・測定する方法を習得する。 ・対象者の状態に応じたバイタルサイン観察・測定の実施計画を立てる。 ・実施を評価し、より適切なバイタルサイン観察・測定の方法を検討する。 ・援助の前後でバイタルサインを観察・測定することの目的や必要性について理解を深める。 | 呼吸・脈拍・血圧・体温の調節メカニズム、 バイタルサインに影響する因子、 バイタルサインの観察・測定 バイタルサインの観察・測定結果の解釈 |
| 23 | | 4 | | | | | | |
| 24 | 1/9(木) | 3 | 実習室 | 生命の徴候を観察する技術 バイタルサインの観察・測定 体温・脈拍の観察・測定 基本的な留意点 | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | ・バイタルサインを観察する意義を理解する。 ・バイタルサインに影響を与える因子について理解する。 ・体温、呼吸、脈拍、血圧を正確に観察・測定する方法を習得する。 ・対象者の状態に応じたバイタルサイン観察・測定の実施計画を立てる。 ・実施を評価し、より適切なバイタルサイン観察・測定の方法を検討する。 ・援助の前後でバイタルサインを観察・測定することの目的や必要性について理解を深める。 | 呼吸・脈拍・血圧・体温の調節メカニズム、 バイタルサインに影響する因子、 バイタルサインの観察・測定 バイタルサインの観察・測定結果の解釈 |
| 25 | | 4 | | | | | | |
| 26 | 1/23(木) | 2 | 111 | 生命の徴候を観察する技術 呼吸・血圧の観察・測定 基本的な留意点 | 山本 陽子 | 基礎看護学 | ・バイタルサインを観察する意義を理解する。 ・バイタルサインに影響を与える因子について理解する。 ・体温、呼吸、脈拍、血圧を正確に観察・測定する方法を習得する。 ・対象者の状態に応じたバイタルサイン観察・測定の実施計画を立てる。 ・実施を評価し、より適切なバイタルサイン観察・測定の方法を検討する。 ・援助の前後でバイタルサインを観察・測定することの目的や必要性について理解を深める。 | 呼吸・脈拍・血圧・体温の調節メカニズム、 バイタルサインに影響する因子、 バイタルサインの観察・測定 バイタルサインの観察・測定結果の解釈 |
| 27 | | 3 | | | | | | |
| 28 | 1/30(木) | 3 | 実習室 | 生命の徴候を観察する技術 体温・脈拍・呼吸・血圧の観察・測定 事例を用いた援助 | 非常勤講師 上灘 紳子 | 基礎看護学 | ・バイタルサインを観察する意義を理解する。 ・バイタルサインに影響を与える因子について理解する。 ・体温、呼吸、脈拍、血圧を正確に観察・測定する方法を習得する。 ・対象者の状態に応じたバイタルサイン観察・測定の実施計画を立てる。 ・実施を評価し、より適切なバイタルサイン観察・測定の方法を検討する。 ・援助の前後でバイタルサインを観察・測定することの目的や必要性について理解を深める。 | 呼吸・脈拍・血圧・体温の調節メカニズム、 バイタルサインに影響する因子、 バイタルサインの観察・測定 バイタルサインの観察・測定結果の解釈 |
| 29 | | 4 | | | | | | |
| 30 | 1/30(木) | 3 | 実習室 | 生命の徴候を観察する技術 体温・脈拍・呼吸・血圧の観察・測定 事例を用いた援助 | 非常勤講師 和田 嵩 | 基礎看護学 | ・バイタルサインを観察する意義を理解する。 ・バイタルサインに影響を与える因子について理解する。 ・体温、呼吸、脈拍、血圧を正確に観察・測定する方法を習得する。 ・対象者の状態に応じたバイタルサイン観察・測定の実施計画を立てる。 ・実施を評価し、より適切なバイタルサイン観察・測定の方法を検討する。 ・援助の前後でバイタルサインを観察・測定することの目的や必要性について理解を深める。 | 呼吸・脈拍・血圧・体温の調節メカニズム、 バイタルサインに影響する因子、 バイタルサインの観察・測定 バイタルサインの観察・測定結果の解釈 |
| 30 | | 4 | | | | | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：2

評価：小テスト50%、振り返りシート50%

実務経験との関連：病院現場における看護実践の経験がある教員、現役の看護師、理学療法士が、各自の経験を活かして指導する。

教科書：ナーシング・グラフィカ 基礎看護学③ 基礎看護技術 メディカ出版

基礎看護学実習 I

科目到達目標: 1.看護の対象としての人(対象者、生活者)とその人の生活観、健康観について理解を深める。

2.看護実践場面の体験を通して、看護の基本的機能(コミュニケーション、安全・安楽、倫理)について理解を深める

科目責任者(所属教室): 深田美香(基礎看護学)

連絡先: 教員室 TEL 0859-38-6306 E-mail: mikafkd@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時間 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講義・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-------------|-----------------------|--|-----------|---|---------------------------------------|
| 1 | 10/4(金) | 1 | 111 | オリエンテーション 臨地実習の心構え | 深田 美香 笠城 典子 藤原 由記子 奥田 玲子 山本 陽子 未定 | 基礎看護学 | 実習の目的、内容、方法について理解する | 授業のキーワード 目的、内容、方法、主体的学習態度、学習課題 |
| 2 | 10/4(金) | 2 | ATU1・2・5~10 | 鳥取大学医学部附属病院の概要と看護部の理念 | | | 看護の概要を知る 自己の学習課題を明確にする | |
| 3 | 10/11(金) | 1 | 111 | 病棟オリエンテーション/看護の基本的機能 | | | 看護の対象としての人(対象者、生活者)とその人の生活観、健康観について理解を深める。 | |
| 4 | 10/11(金) | 2 | ATU1・2・5~10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | 看護実践場面の体験を通して、看護の基本的機能(コミュニケーション、安全・安楽、倫理)について理解を深める。 | |
| 5 | 10/24(木) | 3 | ATU3・4・9・10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | 実習での学びを共有し、自己の実習での学びを深める | |
| 6 | 10/24(木) | 4 | ATU3・4・9・10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | | |
| 7 | 10/25(金) | 1 | ATU1・2・5~10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | 健康、健康観、生活行動、生活環境、療養環境、物理的環境、人的環境、コミュニケーション、安全・安楽、倫理、看護の基本的機能、 | |
| 8 | 10/25(金) | 2 | ATU1・2・5~10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | | |
| 9 | 11/1(金) | 1 | ATU1・2・5~10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | 健康、生活、価値観、生活過程、思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション | |
| 10 | 11/1(金) | 2 | ATU1・2・5~10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | | |
| 11 | 11/15(金) | 1 | ATU1・2・5~10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | 健康、生活、価値観、生活過程、思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション | |
| 12 | 11/15(金) | 2 | ATU1・2・5~10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | | |
| 13 | 11/21(木) | 3 | ATU3・4・9・10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | 健康、生活、価値観、生活過程、思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション | |
| 14 | 11/21(木) | 4 | ATU3・4・9・10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | | |
| 15 | 11/22(金) | 1 | ATU1・2・5~10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | 健康、生活、価値観、生活過程、思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション | |
| 16 | 11/22(金) | 2 | ATU1・2・5~10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | | |
| 17 | 12/6(金) | 1 | ATU1・2・5~10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | 健康、生活、価値観、生活過程、思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション | |
| 18 | 12/6(金) | 2 | ATU1・2・5~10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | | |
| 19 | 12/20(金) | 1 | ATU1・2・5~10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | 健康、生活、価値観、生活過程、思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション | |
| 20 | 12/20(金) | 2 | ATU1・2・5~10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | | |
| 21 | 12/26(木) | 1 | ATU3・4・9・10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | 健康、生活、価値観、生活過程、思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション | |
| 22 | 12/26(木) | 2 | ATU3・4・9・10 | 健康観・生活観/生活過程/看護の基本的機能 | | | | |
| 23 | 1/10(金) | 1 | ATU1・2・5~10 | 学習内容の共有と討議 | | | 健康、生活、価値観、生活過程、思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション | |
| 24 | 1/10(金) | 2 | 111 | | | | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育デザインとの関連: 1、2、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、4

授業のレベル: 1

評価: 実習目標の到達度について、到達目標1は30、到達目標2は30、レポート30、受講態度10で評価する。

実務経験との関連: 看護実践に携わった経験をもつ教員が、専門分野に関する実習を指導する

その他: 看護学生の臨床実習用損害賠償保険に加入しなければ受講できない

麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘の抗体価の確認あるいはワクチン接種が終了していないと受講できない

保健学科教育学修プログラム

看護学専攻

2019年度

2年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度 授業時間配当表(保健学科看護学専攻2年次)

| | 前 期 | | | | 後 期 | | | | | |
|---|----------|-------|---------|----------|--------|----------|-------|---------|----------|---------|
| | 前半(8) | | | | 後半(8) | | | | | |
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 病気と病理 | 疫学 | 治療援助論演習 | 生活援助論演習Ⅱ | 周産期医学 | 病気と病理 | 疫学 | 治療援助論演習 | 生活援助論演習Ⅱ | 心の病 |
| 2 | 保健統計学 | 疾病論 | 治療援助論演習 | 生活援助論演習Ⅱ | 病気と微生物 | 保健統計学 | 疾病論 | 治療援助論演習 | 生活援助論演習Ⅱ | 病気と微生物 |
| 3 | 母性家族看護学 | 総合英語Ⅰ | 老年看護学 | 成人看護学 | | 母性家族看護学 | 総合英語Ⅰ | 老年看護学 | 成人看護学 | 住民活動と健康 |
| 4 | 公衆衛生看護学Ⅰ | 精神看護学 | | | | 公衆衛生看護学Ⅰ | 精神看護学 | | 老年医学 | 住民活動と健康 |
| 5 | | | | | | | | | | |

* 治療援助論演習は、15時限開講

* リプロダクティブヘルスケア論 土日に集中講義

* 基礎看護学実習Ⅱ 8月26日～9月6日に集中実習

| | 後 期 | | | | 前 期 | | | | | |
|---|----------|----------|-----------|-------------|-------------|----------|----------|-----------|---------|-------------|
| | 後半(8) | | | | 前半(8) | | | | | |
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 基幹:臨床心理学 | | 保健医療福祉行政論 | 症状コントロールと看護 | 小児家族看護学 | 基幹:臨床心理学 | | 保健医療福祉行政論 | 小児家族看護学 | 小児家族看護学 |
| 2 | カウンセリング | 健康障害と看護Ⅱ | 在宅看護学 | 老年看護学演習 | がんのメカニズムと治療 | 国際保健医療論 | 健康障害と看護Ⅱ | 在宅看護学 | 老年看護学演習 | がんのメカニズムと治療 |
| 3 | くすりと作用 | 総合英語Ⅱ | 精神看護学演習 | 助産学概論 | 母性家族看護学演習Ⅰ | くすりと作用 | 総合英語Ⅱ | 精神看護学演習 | 助産学概論 | 母性家族看護学演習Ⅰ |
| 4 | 健康障害と看護Ⅰ | 疾病論 | | | | 健康障害と看護Ⅰ | 疾病論 | | | |
| 5 | | | | | | | | | | |

生命・検査との合同講義

検査との合同講義

16週制

2019年度・七曜表

(看護学専攻2年次)

| | 前 期 | | | | | | | 週 数 |
|---|-----|----|----|----|----|----|----|------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 2 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 3 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 4 |
| | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 5 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 5 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 6 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 7 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 8 |
| 6 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 10 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 11 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 12 |
| 7 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 13 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 15 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 16・試 |
| | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 試 |
| 8 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 再試 |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| 9 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | | | | | | |

| | 後 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 10 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 2 |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 3 |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 4 |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 5 |
| 11 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 6 |
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 7 |
| | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 8 |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 9 |
| 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10 |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 11 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 12 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 13 |
| | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 1 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 14 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 15 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 16 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 17・試 |
| | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 試 |
| 2 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 再試 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| | | | | | | | | |
| 3 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | 31 | | | | | |

備考

- ◇ 前年度3月末営業日 進級生オリエンテーション
- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月24日(水) 定期試験開始
- ◇ 8月6日(火) 定期試験終了
- ◇ 8月7日(水) 再試験期間開始
- ◇ 8月20日(火) 再試験期間終了
- ◇ 未 定 TOEIC(進級生対象)
- ◇ 未 定 大学入門ゼミ(保)
- ◇ 未 定 大学入門ゼミ(生)

- ◇ 11月6日(水) 月曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 月曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月28日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了

| | | | | | |
|----|------|------|------|------|------|
| Q1 | 月曜授業 | 火曜授業 | 水曜授業 | 木曜授業 | 金曜授業 |
| Q2 | 月曜授業 | 火曜授業 | 水曜授業 | 木曜授業 | 金曜授業 |

保健学科看護学専攻2年次目次

前期

| | 区分 | 授業科目名 | |
|---|----|--------|-------------------------|
| | 必修 | 基幹(自然) | 保健統計学 1 |
| | 必修 | 外国語 | 総合英語Ⅰ(戸野クラス) 2 |
| | 必修 | 外国語 | 総合英語Ⅰ(バルディクラス) 3 |
| ○ | 必修 | 専門科目 | 心の病 4 |
| | 必修 | 専門科目 | 病気と病理 5 |
| | 必修 | 専門科目 | 病気と微生物 6 |
| | 必修 | 専門科目 | 疾病論(前期) 7 |
| | 必修 | 専門科目 | 疫学 8 |
| | 選必 | 専門科目 | 周産期医学 9 |
| | 選必 | 専門科目 | 老年医学 10 |
| | 必修 | 専門科目 | 生活援助論演習Ⅱ 11 ~ 12 |
| | 必修 | 専門科目 | 治療援助論演習 13 |
| | 必修 | 専門科目 | 基礎看護学実習Ⅱ 14 |
| | 必修 | 専門科目 | 成人看護学 15 |
| | 必修 | 専門科目 | 老年看護学 16 |
| | 必修 | 専門科目 | 母性家族看護学 17 |
| | 必修 | 専門科目 | 公衆衛生看護学Ⅰ 18 |
| | 必修 | 専門科目 | 精神看護学 19 |
| | 選択 | 専門科目 | 住民活動と健康 20 |
| | 選択 | 専門科目 | リプロダクティブヘルスケア論 21 |

後期

| | 区分 | 授業科目名 | |
|---|----|----------|-----------------------------|
| | 選必 | 主題 | カウンセリング 22 |
| | 選必 | 基幹(人文社会) | 臨床心理学 23 |
| | 必修 | 外国語 | 総合英語Ⅱ(戸野クラス) 24 |
| | 必修 | 外国語 | 総合英語Ⅱ(バルディクラス) 25 |
| | 必修 | 専門科目 | 疾病論(後期) 26 |
| | 必修 | 専門科目 | くすりと作用 27 |
| | 必修 | 専門科目 | 保健医療福祉行政論(保健福祉行政論) 28 |
| | 必修 | 専門科目 | 国際保健医療論 29 |
| | 選必 | 専門科目 | がんのメカニズムと治療 30 |
| | 必修 | 専門科目 | 症状コントロールと看護 31 |
| | 必修 | 専門科目 | 健康障害と看護Ⅰ 32 |
| | 必修 | 専門科目 | 健康障害と看護Ⅱ 33 |
| | 必修 | 専門科目 | 老年看護学演習 34 |
| | 必修 | 専門科目 | 母性家族看護学演習Ⅰ 35 |
| | 必修 | 専門科目 | 小児家族看護学 36 |
| | 必修 | 専門科目 | 精神看護学演習 37 |
| ○ | 必修 | 専門科目 | 在宅看護学 38 |
| | 選択 | 専門科目 | 助産学概論 39 |

※選択科目: 選択、選択必修科目: 選必、必修科目: 必修は平成30年度入学者を基準としています。

※主題、基幹(人文・社会分野)から卒業までに15単位以上修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

※助産師の取得を目指す者は、周産期医学、リプロダクティブヘルスケア論、助産学概論を修得してください。

※○は、公開授業講座となり、一般の方が講義を受講されることがあります。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

保健統計学

到達目標: データの要約と統計学的推論の基礎について理解できる。保健統計の概要について理解できる。

科目責任者(所属): 網崎 孝志(生体制御学)

連絡先: E-mail: amisaki@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-------|--------------|-------|-----------|---|--------------------------------------|
| 1 | 4/1(月) | 2 | 112 | データ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | データの収集、種類、尺度について説明できる。 | 保健統計、実験と観測、誤差、尺度、ヒストグラム |
| 2 | 4/8(月) | 2 | 112 | 人口、疾病と死亡の統計 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | わが国と人口構成と世界の人口について説明できる。疾病と死亡に関する保健統計について説明できる。 | 人口、高齢化、老年人口割合、従属人口、罹患率、有病率、死亡率 |
| 3 | 4/15(月) | 2 | 112 | 母子保健 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 母子保健統計について説明できる。 | 乳児死亡率、周産期死亡率、妊産婦死亡率 |
| 4 | 4/22(月) | 2 | 112 | 記述統計量 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 代表値と散布度の特性を説明でき、計算できる。 | 平均値、重み付き平均、中央値、四分位数、最頻値、分散、標準偏差、変動係数 |
| 5 | 5/7(火) | 2 | 112 | 確率 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 確率と離散型確率分布を説明できる。 | 確率、確率変数、二項分布 |
| 6 | 5/13(月) | 2 | 112 | 正規分布と分位数 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 正規分布の上側確率を理解し、その値を求めることができる。 | 度数、密度、累積分布、分位点 |
| 7 | 5/20(月) | 2 | 112 | 標本平均の分布と信頼区間 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 標本の分布を説明でき、信頼区間を求めることができる。 | 中心極限定理、標準化、区間推定 |
| 8 | 5/27(月) | 2 | 記念講義室 | 中間試験 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | | |
| 9 | 6/3(月) | 2 | 112 | 平均値の検定 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 1標本検定を行うことができる。 | Z検定、t検定、両側、仮設検定 |
| 10 | 6/10(月) | 2 | 112 | 平均値の差の検定 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 2標本検定を行うことができる。 | Z検定、t検定、仮設検定、対標本、等分散 |
| 11 | 6/17(月) | 2 | 112 | 比率の検定 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 比率の検定を行うことができる。 | 二項検定、正規分布近似、連続性補正 |
| 12 | 6/24(月) | 2 | 112 | カイ二乗検定 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 代表的な χ^2 検定を行うことができる。 | 適合度、独立性、ピアソン、帰無仮説の「採択」 |
| 13 | 7/1(月) | 2 | 112 | 効果の大きさ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 効果量とp値について説明できる。 | Fアイ係数、相対リスク、オッズ比、p値 |
| 14 | 7/8(月) | 2 | 112 | 相関と回帰 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 相関に係る基本概念を説明できる。 | 散布図、相関係数、順位相関、回帰分析 |
| 15 | 7/22(月) | 2 | 112 | 統計学的推論のまとめ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 統計学的推論についての理解を確かなものにする。 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連: 2、3、5

学位授与の方針との関連: 1、2

授業のレベル: 2

評価: 試験 50%+50%

総合英語 I (戸野クラス)

科目到達目標:健康、医療に関連する語彙を増やす、会話力をつける、読解力をつける

科目責任者(所属):戸野 康恵(非常勤講師)

連絡先:学務課を通して連絡

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---|-------|-----------|---------------------------|---|
| 1 | 4/2(火) | 3 | 211 | What country is the fattest in the world? | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 食生活と健康について意見を述べる | diet, obesity, diabetes |
| 2 | 4/9(火) | 3 | 211 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 英文読解、関連表現の習熟 | prevalence of obesity |
| 3 | 4/16(火) | 3 | 211 | What do we know about sleep talking? | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 睡眠習慣について意見を述べる | sleep, dream, sleeping problem |
| 4 | 4/23(火) | 3 | 211 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 英文読解、関連表現の習熟 | sleep talking, REM sleep, non-REM sleep |
| 5 | 5/14(火) | 3 | 211 | Why are bug bites dangerous? | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 野外活動について注意点を述べる | bug bites, sting |
| 6 | 5/21(火) | 3 | 211 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 英文読解、関連表現の習熟 | infectious disease |
| 7 | 5/28(火) | 3 | 211 | What kind of bacteria can be found in the Great Barrier Reef? | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 海辺の活動について注意点を述べる | bacteria |
| 8 | 6/4(火) | 3 | 211 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 英文読解、関連表現の習熟 | food-borne illness, wound-related illness |
| 9 | 6/11(火) | 3 | 211 | How much caffeine can we take? | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 嗜好飲料の摂取について意見を述べる | beverages, ingredients |
| 10 | 6/18(火) | 3 | 211 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 英文読解、関連表現の習熟 | stimulants, caffeine overdose |
| 11 | 6/25(火) | 3 | 211 | How does the love hormone oxytocin work to improve relationships? | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | コミュニケーションにおける性差について意見を述べる | gender differences, hormones |
| 12 | 7/2(火) | 3 | 211 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 英文読解、関連表現の習熟 | oxytocin |
| 13 | 7/9(火) | 3 | 211 | review | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 既習事項の復習 | |
| 14 | 7/16(火) | 3 | 211 | oral presentations | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 会話発表 | |
| 15 | 7/23(火) | 3 | 211 | 試験 | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | | |

教育ブランドデザインとの関連:1、4

学位授与方針との関連:1、3

授業のレベル:2

評価:定期試験60%、課題提出、小テスト20%、発表20%

指定教科書:Good Health, Better Life(金星堂)西原俊明、西原真弓、Pino Cutrone (2019年)

総合英語 I (バルディークラス)

科目到達目標 : General English communication in the nursing field

科目責任者(所属教室) : デイビッド・バルディ(非常勤講師)

連絡先 : davidbaldy@hotmail.com

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---|------|---------------|--|--|
| 1 | 4/2(火) | 3 | 231 | Getting to know each other / Introducing yourself. | バルディ | 非常勤講師 | breaking the ice | introduction, greetings, socializing |
| 2 | 4/9(火) | 3 | 231 | Unit 1 - Admitting patients | バルディ | 非常勤講師 | Equipment to take patients Observations | welcoming, admission, ID, body parts, observation, equipment, instructions, recording |
| 3 | 4/16(火) | 3 | 231 | Unit 1 - Admitting patients | バルディ | 非常勤講師 | Observation chart | welcoming, admission, ID, body parts, observation, equipment, instructions, recording |
| 4 | 4/23(火) | 3 | 231 | Unit 1 - Admitting patients | バルディ | 非常勤講師 | Observation Role play | welcoming, admission, ID, body parts, observation, equipment, instructions, recording |
| 5 | 5/14(火) | 3 | 231 | Unit 2 - Caring for patients after an operation | バルディ | 非常勤講師 | Recovery | caring, recovery, returning, pain, IV prescription, IV infusion, equipment |
| 6 | 5/21(火) | 3 | 231 | Unit 2 - Caring for patients after an operation | バルディ | 非常勤講師 | Recovery Role play | caring, recovery, returning, pain, IV prescription, IV infusion, equipment |
| 7 | 5/28(火) | 3 | 231 | Unit 2 - Caring for patients after an operation | バルディ | 非常勤講師 | IV Prescription | caring, recovery, returning, pain, IV prescription, IV infusion, equipment |
| 8 | 6/4(火) | 3 | 231 | Unit 2 - Caring for patients after an operation | バルディ | 非常勤講師 | IV Infusion equipment | caring, recovery, returning, pain, IV prescription, IV infusion, equipment |
| 9 | 6/11(火) | 3 | 231 | Unit 3 - Caring for terminally ill patients | バルディ | 非常勤講師 | Talking about feelings | feelings, empathy, pain relief, Palliative care |
| 10 | 6/18(火) | 3 | 231 | Unit 3 - Caring for terminally ill patients | バルディ | 非常勤講師 | Communication Dos and Dents with a patient | feelings, empathy, pain relief, Palliative care |
| 11 | 6/25(火) | 3 | 231 | Unit 3 - Caring for terminally ill patients | バルディ | 非常勤講師 | Pain relief - Palliative care | feelings, empathy, pain relief, Palliative care |
| 12 | 7/2(火) | 3 | 231 | Unit 3 - Caring for terminally ill patients | バルディ | 非常勤講師 | Types of pain | feelings, empathy, pain relief, Palliative care |
| 13 | 7/9(火) | 3 | 231 | CPR presentation | バルディ | 非常勤講師 | What is CPR and How to. | Giving CPR, calling for help, using an AED, precautions |
| 14 | 7/16(火) | 3 | 231 | CPR role play | バルディ | 非常勤講師 | Role play and assessment | Reacting in an effective way in emergency situations |
| 15 | 7/23(火) | 3 | 231 | Mid-term review/examination | バルディ | 非常勤講師 | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインに関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 2、4

授業レベル: 3

評価: 試験 70%、授業態度 30%

教科書: Cambridge English for Nursing, Cambridge, 2010

心の病

到達目標：精神障害の病態と治療を神経科学的に理解し、説明できる。

科目責任者(所属)：吉岡 伸一(地域・精神看護学)

連絡先：0859-38-6333、E-mail: shiyoshi@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------------------|-------|-----------|---|---|
| 1 | 6/7(金) | 1 | 112 | 心の病とは何か | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 精神医学の歴史と現状と精神医学に関連する法規を述べることができる。 | 精神衛生、精神保健、ノーマライゼーション、ホスピタリズム、脱施設化、精神療法、精神保健福祉法、リハビリテーション |
| 2 | 6/14(金) | 1 | 112 | 心の病の治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 精神障害に対する薬物療法、精神療法、病態について説明できる。 | 向精神薬、薬物療法、神経伝達物質、受容体、精神療法、アドヒアランス |
| 3 | 6/21(金) | 1 | 112 | 気分障害と治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 気分障害の病因、症状、病型、治療薬を述べることができる。 | うつ病、躁うつ病、双極型、単極型、躁病、抗うつ薬、気分安定薬、抗躁薬、ノルアドレナリン、セロトニン、SSRI、SNRI |
| 4 | 6/28(金) | 1 | 112 | 統合失調症の治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 統合失調症の病因、症状、病型、治療薬を述べることができる。 | 幻覚、妄想、陽性症状、陰性症状、抗精神病薬、ドーパミン、セロトニン |
| 5 | 7/5(金) | 1 | 112 | 発達障害・知的障害の症状・診断・治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 発達障害・知的障害の病因、症状、診断、治療、かかわりの視点を述べることができる。 | 発達障害、自閉症スペクトラム障害、注意欠如/多動性障害、学習障害、知的障害 |
| 6 | 7/12(金) | 1 | 112 | 神経症(不安障害)の治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 神経症の病因、症状、病型、治療薬、治療法を述べることができる。 | 神経症、抗不安薬、精神療法、心理療法 |
| 7 | 7/19(金) | 1 | 112 | 認知症、器質性精神障害、てんかん、薬物依存、睡眠障害の治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 認知症、器質性精神障害、てんかん、薬物依存、睡眠障害の病因、症状、治療薬を述べることができる。 | 器質性精神障害、認知症、せん妄、てんかん発作、抗てんかん薬、薬物依存、抗酒薬不眠症、過眠症、睡眠覚醒スケジューリング障害、パラボムニア、睡眠導入薬 |
| 8 | 7/26(金) | 1 | 112 | 学習内容のまとめ | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 精神障害者の症状と現状を理解し、述べることができる。 | こころの病全般テスト |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：1、2、3、4

学位授与の方針との関連：1、2、3

授業のレベル：2

評価：テスト60%、レポート40%(総合的に評価)

実務経験との関連：現役の精神科医師がその経験を活かし、専門分野に関する講義を行う。

参考書：1. こころの病に効く薬(星和書店、渡辺雅幸、2004)

2. 向精神薬マニュアル 第3版(医学書院、融道男、2008)

3. 精神薬理学エッセンシャル 第4版(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2015)

4. 精神科の薬がわかる本第4版(医学書院、姫井昭男、2019)

その他：公開授業講座となり、一般の方が講義を受講することがあります。

病氣と病理

到達目標: 知っておくべき病氣の基本的概念と特徴を理解する(具体的には、国家試験に出題される内容)。

科目責任者(所属): 北村 幸郷(病態検査学)

連絡先: nshyk@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|------------------------------|----------------|---------------|--|--|
| 1 | 4/1(月) | 1 | 112 | 総論: 病因、先天性疾患、 組織細胞障害とその修復 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 病氣の成り立ちにおける内因と外因を説明できる。 | 病氣、ホモステアシス、病因、奇形、変性・萎縮、壊死 |
| 2 | 4/8(月) | 1 | 112 | 総論: 代謝異常、循環障害 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 代謝異常に伴う細胞・組織の変化を説明できる。 体液循環の異常による病変の種類を説明できる。 | 代謝異常症、血栓症、DIC、梗塞、浮腫、ショック |
| 3 | 4/15(月) | 1 | 112 | 総論: 炎症、免疫異常 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 炎症の原因と仕組み、種類を説明できる。 免疫システムの乱れと病気を説明できる。 | 四大特徴、急性・慢性炎症、一般炎症と 特殊炎症、肉芽組織、アレルギー、自己免疫疾患、 膠原病 |
| 4 | 4/22(月) | 1 | 112 | 総論: 炎症、免疫異常 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 炎症の原因と仕組み、種類を説明できる。 免疫システムの乱れと病気を説明できる。 | 四大特徴、急性・慢性炎症、一般炎症と 特殊炎症、肉芽組織、アレルギー、自己免疫疾患、 膠原病 |
| 5 | 5/7(火) | 1 | 112 | 細胞診 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 細胞診の意義を理解する | 細胞診、スクリーナー、細胞検査、検診 |
| 6 | 5/13(月) | 1 | 112 | 総論: 腫瘍 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 腫瘍の特徴と種類を説明できる。 がんの特徴と種類を説明できる。 | 癌腫と肉腫、白血病、前癌状態、転移、 良性と悪性腫瘍、上皮性と非上皮性腫瘍 |
| 7 | 5/20(月) | 1 | 112 | 循環器系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 心臓と血管の代表的疾患を説明できる。 | 狭心症、心筋梗塞、心臓弁膜症、心筋症、 肺性心、心不全、動脈硬化症、動脈瘤 |
| 8 | 5/27(月) | 1 | 112 | 呼吸器系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 呼吸器の代表的疾患を説明できる。 | 気管支喘息、肺炎と肺線維症、肺結核、 塵肺症、肺癌 |
| 9 | 6/3(月) | 1 | 112 | 消化器系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 消化器の代表的な病気を説明できる。 | 食道癌、胃炎、胃潰瘍、胃癌、早期癌、クローン病、 潰瘍性大腸炎、腺腫と大腸癌、ウイルス性肝炎、 肝硬変症、肝細胞癌、胆管癌、胆石症、急性膵炎 |
| 10 | 6/10(月) | 1 | 112 | 血液・造血器系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 血液とリンパ節の代表的な疾患を説明できる。 | 貧血、白血病、多発性骨髄腫、悪性リンパ腫 |
| 11 | 6/17(月) | 1 | 112 | 内分泌系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 内分泌の代表的疾患を説明できる。 | 糖尿病、甲状腺機能異常、副腎機能異常、 甲状腺腫瘍、副腎腫瘍 |
| 12 | 6/24(月) | 1 | 112 | 神経・運動器系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 脳・脊髄、運動器の代表的疾患を説明できる。 | 脳梗塞と脳出血、脳腫瘍、変性疾患 |
| 13 | 7/1(月) | 1 | 112 | 生殖系 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 生殖器の代表的な疾患を説明できる。 | 子宮癌、卵巣腫瘍、睾丸腫瘍 |
| 14 | 7/8(月) | 1 | 112 | 感覚器系、皮膚、胸壁 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 感覚器、皮膚、胸壁の代表的疾患を説明できる。 | 難聴、視力障害、めまい、乳腺腫瘍、 皮膚腫瘍 |
| 15 | 7/22(月) | 1 | 112 | 病理総括 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 病理総論の全体像を総括する。 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザイン: 2, 3

学位授与の方針: 2, 3

授業のレベル: 2

実務経験との関連: 現役の病理専門医、臨床検査技師がその経験を生かし、病期と病理に関する講義を行う。

教科書: なし(プリント配布)

参考書: わかりやすい病理学 2008年改訂第5版(南江堂)

評価: 定期試験、授業態度

病気と微生物

到達目標：感染症について、臨床的背景と疾病について述べることができる。

科目責任者(所属)：齋岡 直人(病態検査学)

連絡先：研究室 TEL 0859-38-6385

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------|--------|--------------|-------------------------------|---|
| 1 | 4/5(金) | 2 | 112 | 病原体の種類 | 齋岡 直人 | 病態検査学 | 微生物と感染症を理解する。 | 細菌、リケッチア、クラミジア、真菌、ウイルス、他 |
| 2 | 4/12(金) | 2 | 112 | 臨床研究の倫理 | 遠藤 佑輔 | 新規医療研究推進センター | 臨床研究の注意点と倫理について | 臨床研究、倫理委員会、ヘルシンキ宣言 |
| 3 | 4/19(金) | 2 | 112 | 抗菌薬分類、ワクチン、感染症法 | 高田 美也子 | 病態検査学 | 抗菌薬の種類と作用機序およびワクチン、感染症法を理解する。 | 抗菌薬、ワクチン、感染症法 |
| 4 | 4/26(金) | 2 | 112 | B型肝炎の臨床的問題点 | 岡野 淳一 | 機能病態内科学 | B型肝炎の問題点を理解する。 | B型肝炎 標準予防策、歴史的背景、偏見差別防止、実際の患者さんの声を聞く |
| 5 | 5/10(金) | 2 | 112 | 消化器感染症 | 齋岡 直人 | 病態検査学 | 消化器感染症の病態を知る。 | 消化器感染症 |
| 6 | 5/17(金) | 2 | 112 | 滅菌、消毒 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 滅菌、消毒の違いを理解する。 手術室の臨床。 | 手術室の臨床 |
| 7 | 5/24(金) | 2 | 112 | 呼吸器感染症 | 中本 成紀 | 高次感染症センター | 呼吸器感染症の病態を知る。 | 市中・院内肺炎、肺結核 |
| 8 | 5/31(金) | 2 | 112 | 循環器領域の感染症 | 濱田 紀宏 | 地域医療学 | 循環器系の危険な感染症を理解する。 | (1) 感染性心内膜炎、(2) 急性心筋炎など |
| 9 | 6/7(金) | 2 | 112 | 耳鼻咽喉科領域の感染症 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 耳鼻咽喉科領域の感染症に関して理解する。 | 耳鼻咽喉科領域の感染症 |
| 10 | 6/14(金) | 2 | 112 | 抗菌薬、MIC | 千酌 浩樹 | 感染制御部 | 抗菌薬の臨床を理解する。 | 各種抗菌薬、最小発育阻止濃度(MIC) |
| 11 | 6/21(金) | 2 | 112 | 日和見感染・感染予防 | 上灘 紳子 | 看護部(非常勤講師) | 日和見感染・感染予防を知る。 | 医療関連感染、標準予防策、感染経路別予防策、針刺し等血液曝露対策、ワクチン接種 |
| 12 | 6/28(金) | 2 | 112 | 泌尿生殖器感染症 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 泌尿生殖器感染症の病態を知る。 | 尿路感染症、性感染症 |
| 13 | 7/5(金) | 2 | 112 | 中枢神経感染症・敗血症 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 中枢神経感染症・敗血症の病態を知る。 | 髄膜炎、脳炎、敗血症 |
| 14 | 7/12(金) | 2 | 112 | 特殊な感染症 | 齋岡 直人 | 病態検査学 | 節足動物などを介する感染症、寄生虫症を知る。 | 寄生虫症、節足動物媒介 |
| 15 | 7/19(金) | 2 | 112 | 感染症の検査学 | 高田 美也子 | 病態検査学 | 臨床で重要な微生物検査について理解する。 | 臨床検査法 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：2

学位授与の方針：1

授業のレベル：1

教科書：1. スタンダード微生物学 最新版(分光堂、土肥・山本・宇賀監修)、2. 感染と生体防御(第二版)(建帛社、酒井徹・森口覚・山本茂 編著)

評価：定期試験 100%

実務経験との関連：病院現場における医療経験がある教員が、その経験を活かして指導する。

疾病論(前期)

到達目標: 主要臓器の解剖学、生理学について理解するとともに、疾患の原因、症状、診断、治療について理解する。

科目責任者(所属): 片岡 英幸(成人・老人看護学) 連絡先: hkataoka@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------|-------|-----------|-------------------------|---|
| 1 | 4/2(火) | 2 | 112 | 乳腺疾患の診断、治療 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 乳腺疾患の診断、治療が理解できる。 | 乳癌、乳腺症、線維腺腫 |
| 2 | 4/9(火) | 2 | 112 | 消化器疾患総論 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 消化器疾患の特徴を理解できる(総論)。 | 消化器臓器の役割と機能、消化器の構造、腹膜炎、急性腹症、膈膜刺激症、消化酵素、経管栄養、末梢静脈栄養、中心静脈栄養 |
| 3 | 4/16(火) | 2 | 112 | 消化管疾患の診断、治療 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 消化管疾患の症状、診断、治療が理解できる。 | 口腔の疾患、食道癌、胃癌、胃潰瘍、小腸腫瘍、大腸癌 |
| 4 | 4/23(火) | 2 | 112 | 肝胆膵疾患の診断、治療 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 肝・胆・膵疾患の症状、診断、治療が理解できる。 | 肝臓癌、肝硬変、胆石、胆道癌、膵炎、膵癌 |
| 5 | 5/14(火) | 2 | 112 | 移植医療 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 肝移植、腎移植が理解できる。 | 生体肝移植、腎移植、ドナー、レシピエント |
| 6 | 5/21(火) | 2 | 112 | 運動器疾患(1) | 萩野 浩 | 基礎看護学 | 運動器疾患の診断・治療について理解できる。 | 変形性関節症、関節リウマチ、痛風性関節炎 |
| 7 | 5/28(火) | 2 | 112 | 運動器疾患(2) | 萩野 浩 | 基礎看護学 | 運動器疾患の診断・治療について理解できる。 | 頸椎、腰椎疾患、骨折 |
| 8 | 6/4(火) | 2 | 112 | 循環器疾患(1) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 循環器の疾患を理解する。 | 心機能、心電図、不整脈、狭心症、心筋梗塞 |
| 9 | 6/11(火) | 2 | 112 | 循環器疾患(2) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 循環器の疾患を理解する。 | 心音、先天性心疾患、心臓弁膜症 |
| 10 | 6/18(火) | 2 | 112 | 循環器疾患(3) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 循環器の疾患を理解する。 | 心不全、動脈硬化、高血圧 |
| 11 | 6/25(火) | 2 | 112 | 代謝性疾患(1) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 糖尿病を理解する。 | 1型糖尿病、2型糖尿病 |
| 12 | 7/2(火) | 2 | 112 | 代謝性疾患(2) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 糖尿病の合併症、脂質異常を理解する。 | 神経障害、網膜症、腎症、脂質異常 |
| 13 | 7/9(火) | 2 | 112 | 免疫・アレルギー・膠原病 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | アレルギー疾患、免疫疾患、膠原病を理解する。 | アレルギー、自己免疫疾患、ANCA関連血管炎 |
| 14 | 7/16(火) | 2 | 112 | 腎・泌尿器疾患(1) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 腎機能を理解する。 | 糸球体、尿細管、酸塩基平衡、ネフローゼ |
| 15 | 7/23(火) | 2 | 112 | 腎・泌尿器疾患(2) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 腎・泌尿器疾患を理解する。 | 透析、膀胱、前立腺 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2、3、4、5

学位授与の方針との関連: 1、3

授業のレベル: 3

評価: 定期試験により評価する。

各担当者が出題し、それぞれの配点は担当時間に比例するよう配分する。

実務経験との関連: 臨床経験のある医師がその経験を活かし講義を行う

参考書: 1. 内科学(朝倉書店)、2. 病気がみえる(医療情報科学研究所)、3. 成人看護学(系統看護学講座 専門分野、医学書院)

疫学

科目到達目標:保健統計学の理論と手法を理解する。

科目責任者(所属):浦上 克哉(生体制御学講座)

連絡先:kurakami@tottori-u.ac.jp, 研究室 TEL:0859-38-6354
(生体制御学講座、阿部まで伝言してください)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------|-------|-----------|------------------------------------|---------------------------------------|
| 1 | 4/2(火) | 1 | 112 | 公衆衛生とは | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 公衆衛生の概念と基本的な内容を理解する | 健康、予防、ヘルスケア |
| 2 | 4/9(火) | 1 | 112 | 健康と環境、疫学的方法 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 健康の成り立ちを理解する。疫学の考え方と方法を理解する。 | 環境、母集団、危険度、スクリーニングテスト、データの偏り |
| 3 | 4/16(火) | 1 | 112 | 健康の指標 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 健康の指標を理解する。集団の健康水準を理解する。 | 人口問題、国勢調査、少子高齢社会、PMI、ICD、平均寿命 |
| 4 | 4/23(火) | 1 | 112 | 感染症とその予防 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 感染症の成立要因と伝播様式を理解する。 | 流行、新興感染症、予防接種、院内感染、性感染症 |
| 5 | 5/14(火) | 1 | 112 | 食品保健と栄養 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 食品衛生の制度を理解する。 | 食中毒、細菌性食中毒、毒素型食中毒、食事摂取基準 |
| 6 | 5/21(火) | 1 | 112 | 地域保健活動 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | ヘルスサービスのためのハードウェアとマンパワー、システムを理解する。 | 地域医療保健計画、地域保健法、地域防災計画 |
| 7 | 5/28(火) | 1 | 112 | 精神保健福祉 | 古川 勝敏 | 非常勤講師 | 精神保健福祉社について学ぶ。 | アルコール依存症、アルツハイマー型認知症、うつ病 |
| 8 | 6/4(火) | 1 | 112 | 母子保健 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | わが国の母子保健の現状と今後の方向を学ぶ。 | 母子保健法、周産期死亡率、垂直感染、保健指導、訪問指導 |
| 9 | 6/11(火) | 1 | 112 | 学校保健 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 学校保健の内容を理解する。 | 学校教育法、学校保健安全法、保健教育、学校安全 |
| 10 | 6/18(火) | 1 | 112 | これからの公衆衛生 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 公衆衛生は今後いかにあるべきかを考察する。 | 全 社会の変貌、地球環境への対応、疾病構造の変化、価値観変容への対応 |
| 11 | 6/25(火) | 1 | 112 | 生活環境の保全 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 現代の生活環境問題について理解する。 | 地球環境問題、生活環境の安全、廃棄物処理 |
| 12 | 7/2(火) | 1 | 112 | 生活習慣病 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 生活習慣病の現状と対策について理解する。 | 生活習慣病、3大死因、老人保健、健康増進、メタボリックシンドローム |
| 13 | 7/9(火) | 1 | 112 | 健康教育とヘルスプロモーション | 高村 歩美 | 生体制御学 | 健康教育とヘルスプロモーションの概念やその取り組みについて理解する。 | 健康教育、ヘルスプロモーション、Plan・Do・See |
| 14 | 7/16(火) | 1 | 112 | 産業保健 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 健康に影響する労働環境、および職業病の予防と対策について理解する。 | 労働安全衛生法、職業病、作業環境管理、VDT作業による障害 |
| 15 | 7/23(火) | 1 | 112 | 実践保健統計学 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 実践統計学の2手法を理解する。 | カイ二乗検定、相関係数、t-検定、Wilcoxon検定 |

教育ブランドデザインとの関連:1,3,6

学位授与方針との関連:1,2,3

授業のレベル:2

指定教科書:わかりやすい公衆衛生学、Nouvelle hirokawa d'アア第3版 (浦上、高村担当書)

参考書:1. 系統看護学講座 専門基礎8 公衆衛生学、医学書院、2018年(浦上担当書)

2. 臨床検査医学講座 公衆衛生学、医歯薬出版、2018年(浦上担当書)

評価:定期試験70%、レポート+授業態度評価30%(浦上、高村)

周産期医学

科目到達目標：周産期の母体と胎児・新生児について、その生理機序と、疾病の病態・治療について述べることができる。

科目責任者(所属)：花木 啓一(母性・小児家族看護学)

連絡先：6322

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------|-------|----------------------|----------------------------|-------------------------------|
| 1 | 4/5(金) | 1 | 112 | 母体の疾患と新生児疾患 | 長田 郁夫 | 子育て長田子どもクリニック(非常勤講師) | 母体の疾患が新生児に及ぼす影響について理解できる | 妊婦の栄養、内分泌疾患、母子感染 |
| 2 | 4/12(金) | 1 | 112 | 妊娠と分娩 | 鈴木 康江 | 母性・小児家族看護学 | 妊娠と分娩の生理が理解できる | 妊娠と分娩の臨床経過、分娩の三要素 |
| 3 | 4/19(金) | 1 | 112 | 母子相互作用・母乳栄養 | 鈴木 康江 | 母性・小児家族看護学 | 母子相互作用と育児について理解できる | 母子相互作用、母乳栄養、育児支援 |
| 4 | 4/26(金) | 1 | 112 | 周産期医療の実際 | 三浦 眞澄 | 小児科 | 新生児を中心とした周産期医療の実際について理解できる | 周産期医療体制、NICU、人工呼吸器 |
| 5 | 5/10(金) | 1 | 112 | 遺伝性疾患、遺伝相談(1) | 松浦香里 | 遺伝子診療科 | 遺伝性疾患とその遺伝形式について理解できる | 表現型、遺伝子型、遺伝子変異、遺伝形式、先天異常、家系図 |
| 7 | 5/17(金) | 1 | 112 | 遺伝性疾患、遺伝相談(2) | 松浦香里 | 遺伝子診療科 | 遺伝性疾患の遺伝相談について理解できる | 染色体異常症、単一遺伝子病、出生前診断、遺伝カウンセリング |
| 6 | 5/24(金) | 1 | 112 | 新生児の特徴と疾病(1) | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 新生児の生理と疾病について理解できる | 正期産児、早期産児、低出生体重児、新生児黄疸 |
| 8 | 5/31(金) | 1 | 112 | 新生児の特徴と疾病(2) | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 新生児の生理と疾病について理解できる | 新生児仮死、呼吸窮迫症候群 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：1、2、6、7

学位授与の方針との関連：1、4

授業のレベル：2

評価：定期試験80%

レポート20%

実務経験との関連：妊娠、分娩、新生児、先天疾病への支援経験のある医師、助産師、認定遺伝カウンセリングが講義する。

老年医学

到達目標:高齢者の特徴と高齢者の疾患に多い疾患について理解する。

科目責任者(所属):花島 律子(脳神経内科学)

連絡先:脳神経内科学分野教室(内線6757)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------|-------|----------------|-------------------------|---------------|
| 1 | 6/6(木) | 4 | 112 | 循環器・代謝性疾患 | 松澤 和彦 | 第一内科 診療科群 | 高齢者における内分泌、生活習慣病 | 高齢者の代謝、内分泌機能 |
| 2 | 6/13(木) | 4 | 112 | 神経疾患 | 河瀬 真也 | 脳神経内科学 | 高齢者の神経疾患を理解する。 | 神経疾患 |
| 3 | 6/20(木) | 4 | 112 | 老年医学総論 | 花島 律子 | 脳神経内科学 | 高齢者の特徴、健康長寿への取り組みを理解する。 | 高齢者、健康長寿 |
| 4 | 6/27(木) | 4 | 112 | 循環器・代謝性疾患 | 小倉 一能 | 第一内科 診療科群 | 高齢者における循環器疾患 | 心血管系の老化、動脈硬化 |
| 5 | 7/4(木) | 4 | 112 | 老年医学総論・消化器疾患 | 岡野 淳一 | 機能病態内科学 | 老化の概念を理解する。 | 老化の実態、老化の研究 |
| 6 | 7/11(木) | 4 | 112 | 高齢者に多い消化器疾患 | 岡野 淳一 | 機能病態内科学 | 高齢者に多い消化器疾患の病態を理解する。 | 消化器疾患各論 |
| 7 | 7/18(木) | 4 | 112 | 呼吸器疾患 | 井岸 正 | 卒後臨床研修 センター | 呼吸器疾患の老化と関連を理解する。 | 呼吸機能、慢性閉塞性肺疾患 |
| 8 | 7/25(木) | 4 | 112 | 呼吸器疾患 | 井岸 正 | 卒後臨床研修 センター | 呼吸器疾患の老化と関連を理解する。 | 誤嚥、高齢者肺炎 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:2、3、4

学位授与の方針との関連:1、2

授業のレベル:3

評価:定期試験 100%

実務経験との関連:現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書:1. エッセンシャル老年病学(医歯薬出版、小沢利男編、1998)

2. 老年医学テキスト改訂3版(メジカルビュー社、日本老年医学会編、2008)

生活援助論演習Ⅱ

- 科目到達目標： ① 看護援助の思考プロセスを活用して生活援助が実施できる。
 ② 生活援助について看護援助のための基本的機能の視点から理解を深めることができる。

科目責任者(所属教室)：奥田 玲子(基礎看護学)

連絡先：教員室 TEL: 0859-38-6303 E-mail: reokd@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時間 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--|-------|-----------|---|---|
| 1 | 4/4(木) | 1 | 112 | 科目オリエンテーション 身体の清潔を援助する技術 皮膚・粘膜の生理的メカニズムとケア 清潔ニーズのアセスメント | | | 皮膚と粘膜の保護および清潔保持に関する生理学的メカニズムを理解する。 清潔のニーズに関するアセスメントの視点を理解する。 清潔のニーズの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 清潔にかかわる技術の基本的留意点をふまえ、対象者に応じた実施計画を立てる。 援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 事例における清潔の援助について基本的機能の視点から理解を深める。 | 皮膚・粘膜の構造と機能、 洗剤、熱放散、 清拭、部分用、入浴介助、口腔ケア、 清潔のニーズ、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能、 (環境整備、コミュニケーション、 ホデイケア)ガス、倫理、安全・安楽) |
| 2 | | 2 | | | | | | |
| 3 | 4/11(木) | 1 | 実習室 | 身体の清潔を援助する技術 足浴 / 洗髪 基本的な留意点 | | | | |
| 4 | | 2 | | | | | | |
| 5 | 4/18(木) | 1 | 実習室 | 身体の清潔を援助する技術 足浴 事例を用いた援助 | | | | |
| 6 | | 2 | | | | | | |
| 7 | 4/25(木) | 1 | 実習室 | 身体の清潔を援助する技術 洗髪 事例を用いた援助 | 奥田 玲子 | | | |
| 8 | | 2 | | | | | | |
| 9 | 5/9(木) | 1 | 実習室 | 身体の清潔を援助する技術 部分清拭 基本的な留意点 | 笠城 典子 | | | |
| 10 | | 2 | | | | | | |
| 11 | 5/16(木) | 1 | 実習室 | 身体の清潔を援助する技術 部分清拭 事例を用いた援助 | | | | |
| 12 | | 2 | | | | | | |
| 13 | 5/23(木) | 1 | 実習室 | 衣生活を援助する技術 寝衣交換 基本的な留意点 | | | 衣生活のニーズに関するアセスメントの視点を理解する。 衣生活のニーズの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 衣生活にかかわる技術の基本的留意点をふまえ、対象者に応じた実施計画を立てる。 援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 事例における衣生活の援助についての視点から理解を深める。 | 被服気候、寝衣交換 衣生活のニーズ、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、 ホデイケア)ガス、倫理、安全・安楽) |
| 14 | | 2 | | | | | | |
| 15 | 5/30(木) | 1 | 実習室 | 衣生活を援助する技術 寝衣交換 事例を用いた援助の実施 | | | | |
| 16 | | 2 | | | | | | |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--|----------------|-----------|--|--|
| 17 | 6/6(木) | 1 | 実習室 | 排泄を促す技術 排尿・排便の生理的メカニズム 排尿・排便のニードのアセスメント 床上排泄 / 持続的導尿 基本的な留意点 | 奥田 玲子 | | ・排尿と排便に関する生理学的メカニズムを理解する。 ・排泄のニードに関するアセスメントの視点を理解する。 ・排泄のニードの充足状態を対象者の情報からアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・排泄にかかわる技術の基本的留意点をふまえて、対象者に応じた実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における排泄の援助について基本的機能の視点から理解を深める。 | 排便・排尿のしくみ、 床上排泄、持続的導尿、 排泄のニード、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、 ホテックカゴス、倫理、安全・安楽) |
| 18 | | 2 | | | | | | |
| 19 | 6/13(木) | 1 | 実習室 | 排泄を促す技術 床上排泄 事例を用いた援助 | 奥田 玲子 | | | |
| 20 | | 2 | | | | | | |
| 21 | 6/20(木) | 1 | 実習室 | 排泄を促す技術 持続的導尿 事例を用いた援助 | 奥田 玲子 | | | |
| 22 | | 2 | | | | | | |
| 23 | 7/4(木) | 1 | 112 | 安全を守る技術 日常生活の援助をするうえでの安全 | 奥田 玲子 深田 美香 | 基礎看護学 | ・療養環境における安全を脅かす要因を理解する。 ・日常生活援助における主な医療事故とその予防策を理解する。 | 医療安全、安全を脅かす要因、 医療事故、事故予防策 |
| 24 | | 2 | | | | | | |
| 25 | 7/11(木) | 1 | 実習室 | | 奥田 玲子 山本 陽子 | | ・基本的ニードの充足状態をアセスメントし、必要な援助を判断する。 ・対象者に応じた援助の実施計画を立てる。 ・援助を実施・評価し、安全・安楽・自立性を考慮したよりよい援助方法を検討する。 ・事例における日常生活の援助について基本的機能の視点から理解を深める。 ・基本的ニードの関連性を情報のつながりから整理し、広い視野で対象者を捉え、援助の意図を明確にする。 | 日常生活(食事・排泄・衣服・活動・清潔)の 援助 基本的ニード、情報のアセスメント、 必要な援助の判断、 援助の実施計画、 援助の実施・評価、 看護援助のための基本的機能 (環境整備、コミュニケーション、 ホテックカゴス、倫理、安全・安楽) |
| 26 | | 2 | | | | | | |
| 27 | 7/18(木) | 1 | 実習室 | 統合技術演習 事例を用いた援助 | 奥田 玲子 山本 陽子 | | | |
| 28 | | 2 | | | | | | |
| 29 | 7/25(木) | 1 | 実習室 | | 奥田 玲子 山本 陽子 | | | |
| 30 | | 2 | | | | | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業レベル:2

評価:小テスト30%・振り返りシート70%

実務経験との関連:病院現場における看護実践の経験がある教員が、その経験を活かして指導する。

教科書: ナーシング・グラフィカ 基礎看護学③ 基礎看護技術 メディカ出版

治療援助論演習

科目到達目標：治療・検査を医療安全の視点から理解し、看護の役割が理解できる。
 検査や治療に必要な基本的技術を習得できる。

安全管理、感染予防の視点を理解して援助を行うことができる。

科目責任者(所属)：藤原 由記子(基礎看護学) 連絡先：アレスコ棟1階 教員室107室 TEL0859-38-6307 awanou@tottori-u.ac.jp(メール)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|---------|----|----------|---|--|-----------|--|---------------------------------------|--|--------------|--|---|---------|--|--------------|-----------------------|--|-----------------------|--------------|--|-----------------------|--------------|--|--------------|-----------------------|-------------------------------|-----------------------|
| 1 | 4/3(水) | 2 | 122 | 安全な医療環境と看護業務/治療・検査における看護の役割 救命救急処置技術：心肺蘇生法 | 藤原 由記子 深田 美香 笠城 典子 奥田 玲子 山本 陽子 | 基礎看護学 | 検査や治療に共通して必要な基本的技術について安全管理の視点が理解できる。救急法の流れを理解し、1次救命処置の方法を習得する。 | 医療における危険要因、診療補助業務における危険な医療行為、救命処置、除細動 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 4/10(水) | 1 | 基礎看護学実習室 | 感染予防技術：無菌操作 | | | 藤原 由記子 深田 美香 笠城 典子 奥田 玲子 山本 陽子 | 基礎看護学 | 感染予防技術の原則のもと、無菌操作の基本知識を習得する。 | 感染予防技術、清潔と不潔 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | | 2 | | | | | | | 安全で正確な、無菌操作を習得する。 | 無菌操作技術 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 4/17(水) | 1 | 基礎看護学実習室 | 感染予防技術：無菌操作 | | | | | 藤原 由記子 深田 美香 笠城 典子 奥田 玲子 山本 陽子 | 基礎看護学 | 安全で正確に与薬を行うための知識と技術を習得する。与薬の種類とその特徴について習得する。 | 薬物の種類と管理、体内における吸収経路、検体採取と検査、生体検査、検査値に影響する要因、検体採取と取り扱い | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | 2 | | | | | | | | | 与薬を安全に行う技術 | | 点滴静脈内注射 | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 4/24(水) | 1 | 基礎看護学実習室 | 与薬の技術：静脈内持続点滴 | | | | | | | 藤原 由記子 深田 美香 笠城 典子 奥田 玲子 山本 陽子 | | 基礎看護学 | 安全で正確な点滴の準備を習得する。 | 輸液管理方法、輸液ポンプ | | | | | | | | | | | | |
| 7 | | 2 | | | | | | | | | | | | 与薬の技術：筋肉注射 | | 静脈血採血、注射器の扱い方、検体の取り扱い | | | | | | | | | | | |
| 8 | 5/8(水) | 1 | 基礎看護学実習室 | 与薬の技術：静脈内持続点滴 | | | | | | | | | | 藤原 由記子 深田 美香 笠城 典子 奥田 玲子 山本 陽子 | | 基礎看護学 | 安全で正確な点滴の管理を習得する。 | 静脈血採血、注射器の扱い方、検体の取り扱い | | | | | | | | | |
| 9 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | 与薬の技術：筋肉注射 | | 輸液管理方法、輸液ポンプ | | | | | | | | |
| 10 | 5/15(水) | 1 | 基礎看護学実習室 | 検体採取と取り扱い方法 症状・生体機能管理技術：採血 | | | | | | | | | | | | | 藤原 由記子 深田 美香 笠城 典子 奥田 玲子 山本 陽子 | | 基礎看護学 | 安全で正確な静脈血採血技術を習得する。 | 静脈血採血、注射器の扱い方、検体の取り扱い | | | | | | |
| 11 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 検体採取と取り扱い方法 症状・生体機能管理技術：採血 | | 輸液管理方法、輸液ポンプ | | | | | |
| 12 | 5/22(水) | 1 | 基礎看護学実習室 | 静脈内持続点滴 | | | | | | | | | | | | | | | | 藤原 由記子 深田 美香 笠城 典子 奥田 玲子 山本 陽子 | | 基礎看護学 | 安全で正確な点滴の管理を習得する。 | 輸液管理方法、輸液ポンプ | | | |
| 13 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 与薬の技術：筋肉注射 | | 静脈血採血、注射器の扱い方、検体の取り扱い | | |
| 14 | 5/29(水) | 1 | 基礎看護学実習室 | 検体採取と取り扱い方法 症状・生体機能管理技術：採血 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 藤原 由記子 深田 美香 笠城 典子 奥田 玲子 山本 陽子 | | 基礎看護学 | 安全で正確な静脈血採血技術を習得する。 | 静脈血採血、注射器の扱い方、検体の取り扱い |
| 15 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 検体採取と取り扱い方法 症状・生体機能管理技術：採血 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：2

評価：演習課題30% 定期試験 70%

実務経験との関連：看護師の業務に携わった経緯のある教員が、その経験を活かし、講義・演習を行う

指定教科書：1. ナーシンググラフィカ 基礎看護学③ 基礎看護技術 メディカ出版 2017年

参考書：1. 香春知栄、斎藤やよい：基礎看護技術 看護過程の中で技術を理解する、南江堂

2. 三上れつ、小松万喜子：演習・実習に役立つ基礎看護技術 根拠に基づいた実践を目指して、ヌーベルヒロカワ

3. 川村治子：医療安全 看護の統合と実践2、医学書院

4. 川村治子：医療安全ワークブック、医学書院

5. 深井喜代子：基礎看護学③基礎看護学技術Ⅰ・Ⅱ メヂカルフレンド社

基礎看護学実習Ⅱ

科目到達目標:対象者との人間関係を形成しながら、看護の原基形態にそって看護を実践し、対象者を統合された全体的存在である生活者として理解し、対象者が目指す健康を共有し、支援する(対象者に価値ある変化をもたらす)看護について考えることができる。

科目責任者(所属教室):深田美香(基礎看護学)

連絡先:教員室TEL 0859-38-6306 E-mail:mikafkd@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|---------|-----|----------------|-------------------------------------|---------------------------------------|-----------|---|---|
| 1～3 | 8/26(月) | 1～3 | 112 ATU1～10 | 実習オリエンテーション | | | 実習の目的、内容、方法を理解し、自己の課題を見出すことができる。 | |
| 4～8 | 8/27(火) | 1～5 | ATU1～10 | | | | 1. 対象者の思いや考えを理解(しよう)し、その理解に基づいて意思疎通を図り、人間関係を形成する。 | |
| 9～13 | 8/28(水) | 1～5 | ATU1～10 | | | | 2. 意思疎通を重ねつつ援助する過程を通して信頼関係が形成されることを理解し、援助的人間関係の形成に及ぼす自己のあり方を内省する。 | |
| 14～18 | 8/29(木) | 1～5 | ATU1～10 | | | | 3. 目的をもって対象者に必要な観察を行う。 | |
| 19～23 | 8/30(金) | 1～5 | ATU1～10 | | 深田美香 笠城典子 藤原由記子 奥田玲子 山本陽子 | 基礎看護学 | 4. 観察した結果を活用しながら看護の原基形態にそって看護行為を実施する。 | コミュニケーション、対人関係形成過程、基本的欲求、臨床判断、計画、看護援助の実施、協働、反応の観察、援助技術の評価、生活者、生活行動、生活過程、健康と病むこと、看護目標と看護計画 |
| 24～28 | 9/2(月) | 1～5 | ATU1～10 | 同意の得られた患者を1人受け持ち、受け持ち患者の看護を中心に実習する。 | | | 5. 実施した看護行為について評価する。 | |
| 29～33 | 9/3(火) | 1～5 | ATU1～10 | | | | 6. 対象者を統合された全体的な存在として理解(しよう)する。 | |
| 34～38 | 9/4(水) | 1～5 | ATU1～10 | | | | 7. 統合された全体的存在としての対象者が目指す看護の方向性(目標、望ましい姿)を捉え(ようとす)る。 | |
| 39～43 | 9/5(木) | 1～5 | ATU1～10 | | | | 8. 「対象者にとつての健康」を支援する看護について、実習体験から自己の考えを述べることができる。 | |
| 44～45 | 9/6(金) | 1～2 | 112 | 学習内容のまとめ | | | 実習体験をもとに学習内容を深く考察し、整理することができる。 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:2

評価:実習目標についての到達度!について、実習記録を含めた実習内容70点、カンファレンス参画度10点、レポート20点の配分で評価する。

実務経験との関連:看護実践に携わった経験をもつ教員が、専門分野に関する実習を指導する

その他:7月に実習ガイダンスを行うので、必ず出席すること。

看護学生の臨床実習用損害賠償保険に加入しなければ受講できない。

麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘の抗体価の確認あるいはワクチン接種が終了していないと受講できない。

成人看護学

- 科目到達目標：1. 成人(大人)の発達の特徴、役割を理解し、成人期にある人を総合的に理解する視点・方法を学ぶ。
 2. 成人期にみられる健康障害を、成人の生活に焦点をあてて理解できる。
 3. 成人への看護に有用な概念・理論を理解できる。

科目責任者(所属)：中條 雅美(成人・老人看護学)

連絡先：0859-38-6314

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------------------------|--------|---------------|--|---|
| 1 | 4/4(木) | 3 | 112 | 成人の特徴・発達の特徴と身体機能の特徴 | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | 本科目の学習目標を理解する。成人の定義を理解し、看護の見方・考え方を知る。 | 成人の定義、発達から考える看護の視点 |
| 2 | 4/11(木) | 3 | 112 | 成人看護学に関するグループワーク① | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | ライフサイクルにおける成長・発達を考慮して対象を理解する。 | 成熟、発達課題、役割、生活者、環境、生活の場、疾病構造の変化、健康の定義、保健行動、一次予防、二次予防、三次予防、生活習慣病、危険因子、職業性疾患、ライフイベント、ジェンダー、性感染症、外傷、更年期障害 |
| 3 | 4/18(木) | 3 | 112 | 成人看護学に関するグループワーク② | 酒井 知恵子 | 成人・老人看護学 | 対象を援助するため必要な生活者の視点、健康観の変化・動向、健康観に影響を及ぼす要因について理解する。 | |
| 4 | 4/25(木) | 3 | 112 | 成人看護学に関するグループワーク③ | 長谷川 慶幸 | 成人・老人看護学 | 保健・医療・福祉における動向と課題について理解する。 | |
| 5 | 5/10(金) | 3 | 112 | グループワークの発表 | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | 健康障害を生活習慣、職業、生活ストレスセクタリティ、余暇活動、更年期の視点から理解する。各健康レベルで必要とされる援助について理解する。 | |
| 6 | 5/16(木) | 3 | 112 | 成人の学習の特徴と看護：アントラゴニズム、エンパワーメント | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | 成人の「成熟性」という特徴を取り入れた健康教育の方法について理解する。 | レイナス、モチベーション |
| 7 | 5/23(木) | 3 | 112 | 成人への看護に有用な概念・理論：ケアリング | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | ケアリングについて理解する。 | ケアリング |
| 8 | 5/30(木) | 3 | 112 | 成人への看護に有用な概念・理論：病みの軌跡、不確かさ | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | 病みの軌跡、不確かさについて理解する。 | 病みの行路、軌跡の局面、不確かさ |
| 9 | 6/6(木) | 3 | 112 | 成人への看護に有用な概念・理論：自己効力、ヘルスプロモーション | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | 自己効力感、ヘルスプロモーションについて理解する。 | 結果期待、効力期待、予防 |
| 10 | 6/13(木) | 3 | 112 | 成人への看護に有用な概念・理論：ロイ適応モデル | 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | 適応とは何か、ロイ看護適応モデルの概念について理解する。 | システム理論、調節器、認知器、効果器 |
| 11 | 6/20(木) | 3 | 112 | 成人への看護に有用な概念・理論：セルフケア理論 | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | セルフケア理論を用いた介入の視点を学ぶ。 | セルフケアエージェンシー、治療的セルフケアデマンド |
| 12 | 6/27(木) | 3 | 112 | 成人への看護に有用な概念・理論：ストレス認知理論、危機理論 | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | ストレスコーピングプロセス、危機モデルを理解し、介入の視点を学ぶ。 | ストレスサー、アプレイガル、対処、ストレス反応、危機介入 |
| 13 | 7/4(木) | 3 | 112 | 継続看護、チームアプローチ、セルフヘルプグループ | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | 継続看護の必要性、チームアプローチについて理解する。 | セルフヘルプグループ、サポートグループ |
| 14 | 7/11(木) | 3 | 112 | 成人への看護に有用な概念・理論：ゴードンの機能的健康パターン | 大庭 柱子 | 成人・老人看護学 | 機能的健康パターンとは何か、ゴードンの看護モデルの概念について理解する。 | 機能的、健康パターン、看護診断、共同問題 |
| 15 | 7/18(木) | 3 | 112 | がん看護 | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | がんの治療とその看護について理解する。 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連：1,2,3,5,6

学位授与方針との関連：1,2,4

授業のレベル：2

評価：定期試験 85% グループワーク及びその他発表内容 15%

実務経験との関連：成人期の対象者に対して理論を活用した看護および教育経験のある教員が講義・演習を行う。

教科書：成人看護学概論 メディカ出版

参考書：国民衛生の動向

老年看護学

科目到達目標：加齢に伴う変化を理解し、高齢者やその家族のQOLを支える看護援助を考察することができる。

科目責任者(所属)：山本 美輪(成人・老人看護学) 連絡先：質問等はメールで連絡をください。その後対応します。m-yamamoto@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 成人・老人看護学 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------------|-------|-----------------------|---|--------------------------------------|
| 1 | 4/10(水) | 3 | 112 | 高齢者理解(加齢に伴う変化) | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 加齢に伴う精神的変化と、発達課題・適応について説明できる。 | 老化の定義、老年看護の役割 |
| 2 | 4/17(水) | 3 | 112 | 高齢者に与える住居環境の影響 | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 住環境が高齢者に与える影響や環境調整の重要性を理解する。 | 住環境、環境調整 |
| 3 | 4/24(水) | 3 | 112 | 高齢者のQOL | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 在宅高齢者のQOLについて考察する。 | 在宅、QOL |
| 4 | 5/8(水) | 3 | 112 | 高齢者のADL・IADLの援助 | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 高齢者のADL/IADL評価の重要性を把握し、ADL/IADLを支える看護援助を考察する。 | ADL/IADL、評価 |
| 5 | 5/22(水) | 3 | 112 | 高齢者のADL・IADLの援助・福祉機器 | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 高齢者のADL/IADL援助において、福祉機器を用いた看護援助を考察する。 | ADL/IADL、福祉機器 |
| 6 | 5/23(木) | 4 | 112 | 高齢者へのアクティビティケア① | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 高齢者へのアクティビティの効果を理解する。 | アクティビティケア |
| 7 | 5/29(水) | 3 | 112 | 高齢者へのアクティビティケア② | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 高齢者へのアクティビティケアを体験する。 | アクティビティケア、体験 |
| 8 | 6/5(水) | 3 | 112 | 認知症ケア① | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 認知症と認知症状による生活障害を理解し看護援助を考察する。 | 認知症とは、認知症の評価、環境ケア、コミュニケーション、療法的アプローチ |
| 9 | 6/12(水) | 3 | 112 | 認知症ケア② | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 認知症高齢者やその家族に対する看護援助を考察する。 | 認知症、認知機能低下予防、リアリティオリエンテーション |
| 10 | 6/19(水) | 3 | 112 | 認知症ケア③ | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 認知症キャラバン、認知症サポーター制度を理解し、認知症高齢者への地域包括ケアを考察する。 | 介護保険制度、介護予防、家族介護、地域包括ケアシステム |
| 11 | 6/26(水) | 3 | 112 | 新しい介護スタイル 共生型介護 | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 共生型介護の効果や高齢者に与える影響を理解する。 | 共生型介護、世代間交流 |
| 13 | 7/3(水) | 3 | 112 | 高齢者の性の問題 | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 高齢者が抱える性の問題について理解し、看護専門職としての援助を考察する。 | 身体拘束、高齢者虐待、権利擁護 |
| 14 | 7/10(水) | 3 | 112 | 高齢者の終末期 | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 終末期にある高齢者への看護援助を考察する。 | 高齢者、性、家族 |
| 12 | 7/17(水) | 3 | 112 | 高齢者虐待 | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 高齢者に関する倫理的問題、虐待について理解する。 | 倫理的問題、虐待、介護殺人、認知介護 |
| 15 | 7/24(水) | 3 | 112 | 災害看護と高齢者 | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 災害時に災害弱者となりやすい高齢者の特性を理解する。 | 災害看護、災害弱者、災害時の看護 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザイン：1、2、3、4

学位授与との関連：1、2

授業レベル：3

評価：筆記試験：70%、レポート/課題30%

指定教科書：山本美輪監修：高齢者疑似体験から学ぶ 高齢者の尊厳を支えるケア 三報社

参考書：ナーシンググラフィカ 老年看護学② 高齢者看護の実践、メディカ出版

母性家族看護学

到達目標:母性看護の概念と対象となる人々の特徴について説明できる。

科目責任者(所属):佐々木 くみ子(母性・小児家族看護学)

連絡先:0859-38-6324 E-mail:ksasaki@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------------|---------|----------------|--|---|
| 1 | 4/1(月) | 3 | 112 | オリエンテーション 人の一生と母性看護 | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 母性看護における母性のとらえ方および母性看護の対象について概説できる | ライフサイクル、母性看護、母性看護学 |
| 2 | 4/15(月) | 3 | 112 | 親になること | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 親性について説明できる | 母性、父性、親性、母子・父子相互作用、愛着理論、内的作業モデル、乳幼児虐待 |
| 3 | 4/22(月) | 3 | 112 | 人間の性(セクシュアリティ) | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | セクシュアリティの概念およびセクシュアリティの健康について説明できる | セクシュアリティ、セックス、ジェンダー、性同一性、性的指向、LGBTIQ、性同一性障害 |
| 4 | 5/7(火) | 3 | 112 | 女性のライフサイクル | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 現代女性のライフサイクルと抱える課題を概説できる | 女性の社会進出、労働、M字カーブ、婚姻、少子高齢化、マルチトランスジェンダー、乳幼児虐待、DV |
| 5 | 5/13(月) | 3 | 112 | 生殖器の形態と機能 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | ヒトの生殖器の形態と機能を図示し説くことができる | 生殖器の形態(解剖)、性周期、性行動、性反応、配偶子産生 |
| 6 | 5/20(月) | 3 | 112 | ヒトの発生 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | ヒトの発生と性分化、遺伝疾患について説明できる | 発生(受精から妊娠成立、妊娠の診断)、性分化、遺伝、遺伝性疾患 |
| 7 | 5/27(月) | 3 | 112 | 女性のライフサイクルと健康(思春期・成熟期①) | 池田 智子 | 母性・小児 家族看護学 | 思春期・成熟期の健康課題について述べるこができる | 第二次性徴、アテニンゲイ、月経、性感症、人工妊娠中絶、家族計画・受胎調節、女性生殖器の疾患(子宮筋腫・子宮内腺症)、女性特有のがんのリスク |
| 8 | 6/3(月) | 3 | 112 | 女性のライフサイクルと健康(成熟期②) | 池田 智子 | 母性・小児 家族看護学 | 成熟期の健康課題について述べるこができる | 不妊症(女性不妊症・男性不妊症)、不妊検査、不妊治療、生殖補助医療、不妊症看護 |
| 9 | 6/10(月) | 3 | 112 | 女性のライフサイクルと健康(更年期・老年期) | 池田 智子 | 母性・小児 家族看護学 | 更年期・老年期の健康課題について述べるこができる | 更年期症状、ホルモンの変化と検査・治療、閉経、空の巣症候群、骨盤臓器脱、尿失禁、骨粗鬆症、萎縮性陰炎、外陰炎 |
| 10 | 6/17(月) | 3 | 112 | 母性看護と社会① | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 日本の母性看護の変遷を母子保健統計から説明できる | 母子保健統計、現代日本の周産期医療・母性看護の課題 |
| 11 | 6/24(月) | 3 | 112 | 母性看護と社会② | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 社会と母性看護のかかわりについて述べるこができる | 母子保健関連法規、母子保健施設、周産期医療システム、産科医療補償制度、子育て世代包括支援 |
| 12 | 7/1(月) | 3 | 112 | 母性看護の基盤と看護の実践 | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 母性看護の基盤となる考えを説明できる 母性看護の実践のイメージが形成できる | リプロダクティブヘルス・ライツ、セクシュアリティ、ヘルスプロモーション、ウエルネス、エンパワーメント、レジリエンス、自己決定、母性看護 |
| 13 | 7/8(月) | 3 | 112 | 母性看護を支える看護専門職者 | 千葉 貴子 | (非常勤講師) | 母性看護を支える職種とその仕事について述べるこができる | 保健師・助産師・看護師・専門看護師・認定看護師 |
| 14 | 7/22(月) | 3 | 112 | 母性看護学領域における倫理的課題 | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 母性看護学領域の倫理課題について討議し自身の考えを述べるこができる | 母性看護の倫理課題 |
| 15 | 7/29(月) | 3 | 112 | 母性看護に関連する健康課題 | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 母性看護にかかわる健康課題の病態・病理・検査・治療について説明できる | 先天異常、性分化疾患、等 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:1、2、7

学位授与の方針との関連:1、3、4

授業のレベル:1

評価:定期試験:70、小試験:15、課題:15

実務経験との関連:看護師・助産師として臨床看護(周産期・ウイメンズヘルス領域)の実務経験を持つ教員および現に母性専門看護師として勤務する非常勤講師が母性家族看護学について講義する

教科書:母性看護学 I 概論・ライフサイクル、南江堂、大平光子他編、2018。
参考書:女性生涯看護学1版3刷、真興交易、古澤豊 予子編、2011。

その他:(特に周知を要する事項)

公衆衛生看護学 I

科目到達目標: 公衆看護の基本的概念と意義を理解し、その展開に必要な知識と技術の概要を理解する。

科目責任者(所属): 松浦 治代(地域・精神看護学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 看護学 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------------------|--------|------------------|---|--|
| 1 | 4/1(月) | 4 | 112 | 公衆衛生看護の理念と目的 | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 地域看護の目的、目標、機能について述べる事ができる。 個人、家族、地域集団間のかかわりと各々の特性について理解する。 | 公衆衛生看護の定義、健康概念、ウインスロー、予防的アプローチ、プライマリヘルスケア、ヘルスプロモーション、個別のアプローチと集団アプローチ、地区活動、協働、連携、調整、保健所、市町村、保健活動指針 |
| 2 | 4/8(月) | 4 | 112 | 公衆衛生看護活動 | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 個人、家族、地域集団間のかかわりと各々の特性について理解する。 都市部、へき地、離島、山村などの地区特性に応じた保健師の役割・活動方法、課題について理解する。 保健師の就業実態を把握し、行政機関、学校、産業、介護支援活動等における保健師の役割と活動方法の特性、課題について理解する。 | 生活、環境、個別的アプローチと集団アプローチ、地区活動、協働、調整、保健所、市町村、保健活動指針 |
| 3 | 4/15(月) | 4 | 112 | 地域看護の歴史(1) 健康概念の変遷と地域看護 | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 健康・地域保健の概念の歴史的変遷と地域看護活動の関連について理解する。 | 疾病構造、社会、保健婦規則、GHQ、保健師教育、看護行政、生活環境と保健問題、わが国の疾病構造、人口動態、保健衛生統計 |
| 4 | 4/22(月) | 4 | 112 | 地域看護の歴史(2) 健康概念の変遷と地域看護 | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 健康・地域保健の概念の歴史的変遷と地域看護活動の関連について理解する。 | 疾病構造、社会、保健婦規則、GHQ、保健師教育、看護行政、生活環境と保健問題、わが国の疾病構造、人口動態、保健衛生統計 |
| 5 | 5/7(火) | 4 | 112 | 保健師活動の実際 | 宮脇 圭子 | 非常勤講師 | 市町村で活躍する先妻保健師の活動を視、聞くことから保健師活動の実際及び本質を理解する。 | 市町村保健師の活動 |
| 6 | 5/13(月) | 4 | 112 | 地域看護活動の展開(1) | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 地域看護活動展開の基本となる地域診断について理解する。 | 地域診断、事業計画、コミュニケーション・パートナーモデル、empowerment、Precede-proceed-model |
| 7 | 5/20(月) | 4 | 112 | 地域看護活動の展開(2) | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 地域看護活動展開の基本となる地域診断について理解する。 | アセスメント、計画、実施、評価 |
| 8 | 5/27(月) | 4 | 112 | 地域看護活動の方法(1) | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 地域看護活動を展開するために有用なモデルの概要について理解する。 | KABmodel, health belief model, 自己効力、 |
| 9 | 6/3(月) | 4 | 112 | 地域看護活動の方法(2) | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 地域看護活動の方法として集団健診、健康相談、健康教育、地区組織活動支援の実際について理解する。 | 集団健診、健康相談、健康教育、地区組織活動、グループづくり |
| 10 | 6/10(月) | 4 | 112 | 地域看護活動の方法(3) | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 地域看護活動の一方法としての家庭訪問について理解する。家庭訪問計画立案について理解する。 | 新生児訪問、計画 |
| 11 | 6/17(月) | 4 | 112 | 対象や地域の特性に応じた地域看護活動(1) | 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 母子保健活動における保健師の役割と活動方法、課題について理解する。 | 母子保健行政施策、母子保健事業、 |
| 12 | 6/24(月) | 4 | 112 | 対象や地域の特性に応じた地域看護活動(2) | 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 成人・老人保健福祉活動における保健師の役割と活動方法、課題について理解する。 | 成人・老人保健行政施策、成人・老人保健事業、健康づくり、介護予防 |
| 13 | 7/1(月) | 4 | 112 | 対象や地域の特性に応じた地域看護活動(3) | 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 成人・老人保健福祉活動における保健師の役割と活動方法、課題について理解する。 | 成人・老人保健行政施策、健康づくり、介護予防 |
| 14 | 7/8(月) | 4 | 112 | 対象や地域の特性に応じた地域看護活動(4) | 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 障害児者・難病患者の保健福祉活動における保健師の役割と活動方法、課題について理解する。 | 障害児者への行政施策、精神保健事業、難病患者支援 |
| 15 | 7/22(月) | 4 | 112 | 対象や地域の特性に応じた地域看護活動(5) | 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 感染症対策について理解する。 | 感染症対策(結核対策、予防接種) |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 1、2、3、4

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 3

評価: 定期試験100%、提出物10%

実務経験との関連: 現役の市町村保健師が市町村での保健活動の実際について講義する。保健師業務経験のある教員が政策・事業等の実際について講義する

指定教科書: 1. 公衆衛生看護学jp 第4版, 荒賀直子, インターメディアカル, 2015 2. 国民衛生の動向2018/2019, 厚生労働統計協会, 2017

参考書: 1. 地域看護診断第2版, 東京大学出版会, 金川克子, 2011年 2. 看護法令要覧平成30年度版, 日本看護協会出版会, 2018

3. 新版保健師業務要覧, 第3版, 日本看護協会出版会, 2013年 4. コミュニティケア・パートナー, 第2版, 医学書院, エリザベト・アンダーソン等編, 金川克子他訳, 2007年

精神看護学

到達目標:精神看護実践に必要な精神障害について理解し、説明できる。

科目責任者(所属):吉岡 伸一(地域・精神看護学)

連絡先:0859-38-6333, E-mail: shiyoshi@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------------|-------------------------|-------------------|--|--|
| 1 | 4/2(火) | 4 | 112 | 精神医療の歴史と精神科医療の特性 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 精神医療の歴史を理解し、精神看護の特性と看護士の役割について述べるができる。 | 精神保健、精神医療、社会参加、ノーマライゼーション、発達過程、基本的信頼感、共感的理解 |
| 2 | 4/9(火) | 4 | 112 | 精神障害者の抱える症状の理解 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 精神症状の概略について述べるができる。 | 精神科診断、精神症状(気分と意欲の障害、思考障害、意識障害)、知覚障害、高次機能障害)、精神状態のアセスメント |
| 3 | 4/16(火) | 4 | 112 | 精神障害者の地域支援 | 植田 俊幸 | 地域・精神看護学(非常勤講師) | 精神障害者の地域支援の理論と、実際の活動を理解できる。 | 精神障害、障害構造、訪問支援、ストレス、リハビリ |
| 4 | 4/23(火) | 4 | 112 | 統合失調症の看護 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 統合失調症の看護の概略について理解できる。 | 統合失調症、陽性症状、陰性症状、リハビリテーション |
| 5 | 5/14(火) | 4 | 112 | 気分障害の看護 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 気分障害の看護の概略について理解できる。 | 躁うつ病、うつ病、精神症状と身体症状、小精神療法 |
| 6 | 5/21(火) | 4 | 112 | 神経症・心因反応・人格障害・睡眠障害の看護 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 神経症・心因反応・人格障害・睡眠障害の看護の概略について理解できる。 | 神経症の分類、適応障害、PTSD、人格障害の分類、不眠症、過眠症、睡眠薬 |
| 7 | 5/28(火) | 4 | 112 | 総合病院における精神看護(病院見学) | 吉岡 伸一 安部 由紀 小村 晃子 | 地域・精神看護学 | 総合病院における精神看護の役割について理解する。 | 総合病院、身体合併症、精神科救急、精神科リエン |
| 8 | 6/4(火) | 4 | 112 | 脳器質性精神障害・認知症の看護 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 脳器質性精神障害・認知症の看護の概略について理解できる。 | 脳器質性精神障害、外因性精神障害、認知症 |
| 9 | 6/11(火) | 4 | 112 | 症状精神病・てんかんの看護 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 症状精神病・てんかんの看護の概略について理解できる。 | 症状精神病、身体疾患、内分泌精神病、てんかん発作、抗てんかん薬 |
| 10 | 6/18(火) | 4 | 112 | 精神科における患者―看護士関係 | 瀧尻 明子 | 地域・精神看護学(非常勤講師) | 精神科における患者―看護士関係を理解できる。 | 精神科における患者―看護士関係、自己理解と他者理解、相互作用 |
| 11 | 6/25(火) | 4 | 112 | 精神看護におけるアセスメント視点 | 瀧尻 明子 | 地域・精神看護学(非常勤講師) | 精神看護におけるアセスメント視点を理解できる。 | 精神看護のアセスメント、ICF、ストレス、リカバリー |
| 12 | 7/2(火) | 4 | 112 | 精神疾患をもつ人への地域における精神看護 | 栗原 睦美 | 地域・精神看護学(非常勤講師) | 精神疾患をもつ人への地域における精神看護と家族看護を理解できる。 | 精神疾患、家族看護、地域ケア、退院支援 |
| 13 | 7/9(火) | 4 | 112 | 精神科看護における治療と患者の生活 | 岩崎 茜 | 看護部(認定看護師)(非常勤講師) | 精神科における治療と患者の生活を理解できる。 | 心理・社会的療法、生活ケア、退院支援 |
| 14 | 7/16(火) | 4 | 112 | 精神科看護における看護士の役割 | 岩崎 茜 | 看護部(認定看護師)(非常勤講師) | 精神科看護における看護士の役割を理解できる。 | 身体ケア、精神的ケア、服薬援助、保護と権利、心の痛み、安全管理と危機介入(自傷行為と自殺企図へのケア) |
| 15 | 7/23(火) | 4 | 112 | 精神看護を取り巻き社会と制度 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 精神看護に関する法規、社会資源、社会参加における概要を理解できる。 | 精神保健福祉法、障害者基本法、障害者総合支援法、発達障害者支援法、自殺対策基本法、児童・高齢者・障害者虐待防止法、成年後見制度、医療観察法、障害者差別解消法 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4
学位授与の方針との関連:1、2、3
授業のレベル:2

評価:定期試験 90%・提出物10%(総合的に評価)

実務経験との関連:現役の医師、看護師や精神看護の業務に携わった経験を持つ教員が、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書:1. 精神看護学Ⅱ 精神障害をもつ人の看護 第4版(メヂカルフレンド社、岩崎弥生編、2016)

参考書:1. 精神看護学Ⅰ 精神看護学概論・精神保健 第4版(メヂカルフレンド社、岩崎弥生編、2015)

2. 精神看護学① 精神看護の基礎 第5版(医学書院、武井麻子他編、2017) 3. 精神看護学② 精神看護の展開 第5版(医学書院、武井麻子編、2017)

4. 精神看護学Ⅰ 精神保健・多職種をつなぐ 改訂第2版(南江堂、萱間真美他編、2015) 5. 精神看護学Ⅱ 臨床で活かすケア 改訂第2版(南江堂、萱間真美他編、2015)

6. 学生のための精神看護学(医学書院、吉兵洋、末安民生編集、2010) 7. 根拠がわかる精神看護技術(メヂカルフレンド社、山本勝則、藤井博英著編、2008)

8. 福祉学(ミネルヴァ書房、野崎和義著、2013)

住民活動と健康

科目到達目標：1. コミュニティ(住民・地域)を理解するための方法を理解する。
2. 地域で実施されている住民主体の健康づくり活動への参加をとおして地域保健活動のあり方を理解する。

科目責任者(所属)：松浦 治代(地域・精神看護学)

連絡先：bmharu9@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--|-----------------|-----------|---|---|
| 1 | 4/26(金) | 3 | 112 | 科目の概要オリエンテーション 地域保健活動について 地域診断、情報収集の方法 | | | 地域保健活動におけるヘルスプロモーションの概念の理解 地域診断における情報収集の方法の理解 地域住民のエンパワメントプロセスの理解 | ヘルスプロモーション、健康、予防、住民活動、 エンパワメント地域診断(情報収集) |
| 2 | 4/26(金) | 4 | 112 | インタビュー計画立案(内容と方法の検討・共有) | | | | |
| 3 | 5/9(木) | 3 | 112 | 住民活動に参加する | | | 人と接する場合の適切な態度、言葉遣いの理解 | |
| 4 | 5/9(木) | 4 | 112 | 活動のリーダーへのインタビュー | | | 意図した質問を相手にわかりやすく伝え、やり取りを深める方法の理解 | |
| 5 | 5/31(金) | 3 | 112 | インタビューまとめ | | | 地域住民のエンパワメントプロセスの理解 地域における健康づくり活動の理解 | インタビュー、インタビューストリー |
| 6 | 5/31(金) | 4 | 112 | インタビューまとめ | | | | |
| 7 | 6/7(金) | 3 | 112 | モデル地区(市)の人口動態、健康指標の把握 | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | モデル地区の健康課題の概要を理解する | 地域診断、二次資料(既存資料)、分析 |
| 8 | 6/7(金) | 4 | 112 | 健康課題から地区視診の計画立案 | 金田 由紀子 徳嶋 靖子 | | | |
| 9 | 6/14(金) | 3 | 112 | 地区視診(フィールドワーク) | | | 地区視診の視点がわかる 地区視診の方法がわかる | 地区視診、地区視診ガイドライン |
| 10 | 6/14(金) | 4 | 112 | 足を使って地域を知る | | | 地区視診から得られる情報、地区視診の意義がわかる | 質的情報の要約 |
| 11 | 6/21(金) | 3 | 112 | 地区視診まとめ | | | | |
| 12 | 6/21(金) | 4 | 112 | 地区視診まとめ | | | | |
| 13 | 6/28(金) | 3 | 112 | インタビューまとめ・地区視診の結果をまとめ | | | 地域での健康づくりにおける住民活動の意義 および住民活動を支援する保健師の役割を理解する。言語化できる。 | 住民活動、保健師活動 |
| 14 | 6/28(金) | 4 | 112 | インタビューまとめ・地区視診の結果をまとめ | | | | |
| 15 | 7/5(金) | 3 | 112 | フィールドワークのまとめ(グループワーク・発表) | | | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：3

評価：レポート、提出物100

実務経験との関連：住民活動支援、保健師業務に携わった経験のある教員が指導する。

教科書：1. 公衆衛生看護学jp 第4版、荒賀直子、インターメディアカル、2015

参考書：1. 地域看護診断第2版、東京大学出版会、金川克子、2011年
2. 看護法令要覧平成29年度版、日本看護協会出版会、2017

3. 新版保健師業務要覧、第3版、日本看護協会出版会、2013年
4. コミュニティケア・トナー、第2版、医学書院、エリザベルト・アンダーソン等編・金川克子他訳、2007年

その他：市内で2回程度フィールドワークを実施する予定。自転車もしくは天候等により交通費負担の可能性あり。

リプロダクティブヘルスケア論

科目到達目標:思春期の心身の課題について理解できる

1)思春期の発達課題について理解できる

2)思春期の支援方法について理解できる

科目責任者(所属):大島 麻美(母性・小児家族看護学)

連絡先:0859-38-6327 asami-o@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|------------------------|-------|------------|------------------------------|---------------------------------|
| 1 | 5/18(土) | 1 | 122 | 思春期保健の課題 | 大島 麻美 | 母性・小児家族看護学 | 思春期における心身の発達課題について理解できる | 思春期, 発達課題 |
| 2 | 5/18(土) | 2 | 122 | 思春期ピアカウンセリングの基本概念 | 鈴木 康江 | 母性・小児家族看護学 | 思春期ピアカウンセリングについて理解できる | ピアカウンセリング, ピアカウンセラー, ピアエデュケーション |
| 3 | 5/18(土) | 3 | 122 | アクティブリスニング:基本的な向き合い方 | 鈴木 康江 | 母性・小児家族看護学 | ピアカウンセリングの基本的な向き合い方について理解できる | 8つの誓約, アクティブリスニング |
| 4 | 5/18(土) | 4 | 122 | 感情と向き合う | 大島 麻美 | 母性・小児家族看護学 | 感情と向き合うという意味が理解できる | 感情を表す言葉 |
| 5 | 5/19(日) | 1 | 122 | コ・カウンセリング演習 | 大島 麻美 | 母性・小児家族看護学 | 今までの学習を織り交ぜて演習ができる | ピアカウンセリング |
| 6 | 5/19(日) | 2 | 122 | 価値討論 | 鈴木 康江 | 母性・小児家族看護学 | 「価値」とは何か? ディスカッションできる | 価値 |
| 7 | 5/19(日) | 3 | 122 | セクシャルリテイ総論:思春期の性の特徴 | 鈴木 康江 | 母性・小児家族看護学 | 思春期の性の特徴について理解できる | セクシャルリテイ, 生殖, 思春期, 第2次性徴, 自尊心 |
| 8 | 5/19(日) | 4 | 122 | セクシャルリテイ総論:妊娠・出産, 性感染症 | 大島 麻美 | 母性・小児家族看護学 | 思春期の性に関する課題について理解できる | デートDV, 妊娠・出産, 性感染症 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:1, 2, 4, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連:1, 2, 3, 4

授業のレベル:2

指定教科書:当日配布予定

集中講義にします

評価:事前課題15%、演習等の参加状況70%、レポート15%

実務経験との関連:周産期における臨床経験、地域における思春期保健に係る活動経験のある教員が、その経験を活かして指導します。

その他:このコース受講終了後、追加で2日研修を受けることにより受講証を発行。その後3月以降に開講する「フォローアップ講座」受講者には「思春期ピアカウンセラー」の資格が「日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会」から授与される。

* 助産師国家試験の受験要件講義

カウンセリング

到達目標：コミュニケーションについての基礎的な知識を踏まえ、臨床心理学的な対人援助の代表的な方法であり、多くの分野で用いられているカウンセリングについての考え方や技法について学ぶ。

科目責任者(所属)：最上 多美子(臨床心理学)

連絡先：最上研究室に伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-------------------|--------|-----------|---|--------------------------------|
| 1 | 10/7(月) | 2 | 112 | カウンセリングとは | 最上 多美子 | 臨床心理学 | カウンセリングの特徴と基礎的な倫理規定について説明することができる。 | 専門性、クライアント、目標志向、カウンセラーの倫理規定 |
| 2 | 10/21(月) | 2 | 112 | カウンセリングの基礎理論 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 来談者中心療法に基づいたカウンセリングの基礎理論とマイクロカウンセリングスキルを説明することができる。 | 傾聴、共感、マイクロカウンセリングスキル |
| 3 | 10/28(月) | 2 | 112 | カウンセリングにおけるアセスメント | 最上 多美子 | 臨床心理学 | カウンセリングに関連して行うアセスメントの種類を理解し、例をあげることができる。 | 心理検査、自殺の危険因子、入退院時アセスメント |
| 4 | 11/6(水) | 2 | 112 | 多様なカウンセリング理論 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 多様な種類のカウンセリング理論の基礎を理解する。 | 精神分析、行動療法、認知療法、芸術療法 |
| 5 | 11/11(月) | 2 | 112 | カウンセリングの種類 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 1対1で行うカウンセリング以外のカウンセリング手法を理解し、例をあげることができる。 | グループ・カウンセリング、ピア・カウンセリング、バーンアウト |
| 6 | 11/18(月) | 2 | 112 | リエゾンとコンサルテーション | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 相談以外のカウンセラーの業務について例をあげて説明することができる。 | リエゾン、コンサルテーション |
| 7 | 11/25(月) | 2 | 112 | 医療場面におけるカウンセリング | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 医療場面におけるカウンセリングについて説明することができる。 | 医療場面でのカウンセリング |
| 8 | 12/2(月) | 2 | 112 | カウンセリングの実際 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 学校や医療場面を例としたカウンセリングの具体的な業務内容や事例を理解する。 | 医療場面でのカウンセリング |

教育プログラムデザインとの関連：2、4

学位授与の方針との関連：3、4

授業のレベル：2(中級レベル)

評価：レポート 50%

授業に伴う提出物 50%

実務経験との関連：有

参考書：授業時に適宜紹介。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

臨床心理学

科目到達目標：人間行動および人間関係の理解に必要な心理学の知識や考え方を学ぶと共に、学生自身による自己分析体験を通して自身の人格形成についての問題点や在り方にも気づかせること。

科目責任者(所属)：井上 雅彦(臨床心理学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|------------------|--------|-----------|---------------------------|-----------------------------|
| 1 | 10/7(月) | 1 | 112 | 心理学と臨床心理学 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 心理学と臨床心理学の成り立ちを理解する。 | 心理学の研究法、心理的援助法・測定法、臨床心理士資格等 |
| 2 | 10/21(月) | 1 | 112 | 知覚と認知の心理学 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 人間の知覚、認知、思考の仕組みを理解する。 | 感覚、知覚、閾値、知覚の体制化、認知心理学 |
| 3 | 10/28(月) | 1 | 112 | 欲求と動機付けの心理学 | 福崎 俊貴 | 臨床心理学 | 人間の欲求、動機付けの仕組みについて理解する。 | 欲求、動機付け、知覚 |
| 4 | 11/11(月) | 1 | 112 | 学習と行動の心理学 | 井上 雅彦 | 臨床心理学 | 行動科学と学習理論の考え方を理解する。 | 刺激と反応、学習性行動、条件づけ、行動分析学 |
| 5 | 11/18(月) | 1 | 112 | 発達と教育の心理学 | 井上 雅彦 | 臨床心理学 | 人間の心理的発達と教育について理解する。 | 発達とは何か、発達とその支援、教育心理学 |
| 6 | 11/25(月) | 1 | 112 | ストレスとその反応 | 福崎 俊貴 | 臨床心理学 | ストレスとその援助方法について理解する。 | 心身相関、ストレス反応、ストレスマネジメント |
| 7 | 12/2(月) | 1 | 112 | 人格心理学 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 主要な性格類型論について理解する。 | パーソナリティ、クレッツマー、ギルフォード |
| 8 | 12/9(月) | 1 | 112 | 異常心理学 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 精神状態の異常について基礎的な分類を理解する。 | 正常と異常、精神障害 |
| 9 | 12/16(月) | 1 | 112 | 対人関係の心理学 | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 社会関係の中での人間の行動を理解する。 | 社会、集団力動、役割 |
| 10 | 12/23(月) | 1 | 112 | 心理アセスメントと心の理解① | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 心理検査とその活用について理解する。 | 心理検査の仕組み 測定と解釈 |
| 11 | 1/6(月) | 1 | 112 | 心理アセスメントと心の理解② | 井上 雅彦 | 臨床心理学 | 行動観察法、一事例の実験デザインについて理解する。 | 行動観察法、一事例の実験デザイン |
| 12 | 1/16(木) | 1 | 112 | 認知行動療法 | 井上 雅彦 | 臨床心理学 | 認知行動療法とその発展を理解する。 | 無意識、欲求、抑圧、退行 |
| 13 | 1/20(月) | 1 | 112 | 精神分析療法 | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 精神分析や精神力動的な考え方を理解する。 | 行動療法の発展、認知理論、社会学習理論 |
| 14 | 1/27(月) | 1 | 112 | カウンセリングと人間性心理学 | 菊池 義人 | 臨床心理学 | パーソンセンタードアプローチの考え方を学ぶ。 | 受容・共感・自己一致 |
| 15 | 2/3(月) | 1 | 112 | 大学でのメンタルヘルスと学生相談 | 福崎 俊貴 | 臨床心理学 | 大学生活でのメンタルヘルスと相談支援 | 大学生生活・メンタルヘルス |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連：2

学位授与の方針との関連：7

評価：定期試験0%、レポート50%、授業に伴う提出物50%

指定教科書：使用しない、購入不要

参考書：授業時、適宜紹介する。各種資料や心理検査用紙を配付し、視聴覚教材も活用する。

総合英語Ⅱ(戸野ケラス)

科目到達目標:健康、医療に関連する語彙を増やす、会話力を伸ばす、読解力を伸ばす

科目責任者(所属):戸野 康恵(非常勤講師)

連絡先:学務課を通して連絡

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---|-------|-----------|-------------------|--|
| 1 | 10/1(火) | 3 | 211 | What can happen when you're too clean? | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 環境衛生について意見を述べる | cleanliness |
| 2 | 10/8(火) | 3 | 211 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 英文読解、関連表現の習熟 | hygiene, allergy, immune system |
| 3 | 10/15(火) | 3 | 211 | Does gender affect cancer susceptibility? | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 高齢者の生活について意見を述べる | aging, retirement |
| 4 | 10/29(火) | 3 | 211 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 英文読解、関連表現の習熟 | cancer susceptibility, gender difference |
| 5 | 11/5(火) | 3 | 211 | Why do many of us develop fear of heights with age? | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 恐怖心について意見を述べる | fear, acrophobia |
| 6 | 11/12(火) | 3 | 211 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 英文読解、関連表現の習熟 | phobia, perception |
| 7 | 11/19(火) | 3 | 211 | What are the dangers of a sweltering summer? | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 猛暑の対処法について意見を述べる | summer fatigue |
| 8 | 11/26(火) | 3 | 211 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 英文読解、関連表現の習熟 | excessive heat, heat exhaustion, heat stroke |
| 9 | 12/3(火) | 3 | 211 | Which makes a better athlete, being a night owl or an early bird? | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 生活時間について意見を述べる | night owl, early bird |
| 10 | 12/10(火) | 3 | 211 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 英文読解、関連表現の習熟 | biological clock, athletic performance |
| 11 | 12/17(火) | 3 | 211 | How better to release your stress? | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | ストレス解消法について意見を述べる | stress, stress reliever |
| 12 | 12/24(火) | 3 | 211 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 英文読解、関連表現の習熟 | stress management |
| 13 | 1/7(火) | 3 | 211 | review | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 既習事項の復習 | |
| 14 | 1/14(火) | 3 | 211 | oral presentations | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 会話発表 | |
| 15 | 1/21(火) | 3 | 211 | 試験 | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | | |

教育グランドデザインとの関連:1、4

学位授与方針との関連:1、3

授業のレベル:2

評価:定期試験60%、課題提出、小テスト20%、発表20%

指定教科書:Good Health, Better Life(金星堂)西原俊明、西原真弓、Pino Cutrone 2019年

総合英語Ⅱ(バルディークラス)

科目到達目標: General English communication in the nursing field

科目責任者(所属教室): デイビッド・バルディ(非常勤講師)

連絡先: davidbaldy@hotmail.com

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--|------|---------------|---|--|
| 1 | 10/1(火) | 3 | 231 | Unit 5 – Helping patients with rehabilitation | バルディ | 非常勤講師 | Patient's progress / Safe swallowing | food chart, progress, meals, swallowing, telephone referral |
| 2 | 10/8(火) | 3 | 231 | Unit 5 – Helping patients with rehabilitation | バルディ | 非常勤講師 | Helping a patient | food chart, progress, meals, swallowing, telephone referral |
| 3 | 10/15(火) | 3 | 231 | Unit 5 – Helping patients with rehabilitation | バルディ | 非常勤講師 | Food chart | food chart, progress, meals, swallowing, telephone referral |
| 4 | 10/29(火) | 3 | 231 | General Communication /Halloween | バルディ | 非常勤講師 | Helping a patient with mobility aids | mobility, helping, slide sheet, hoist, assessment |
| 5 | 11/5(火) | 3 | 231 | Unit 6 – Mobilising patients | バルディ | 非常勤講師 | Getting a patient out of bed | mobility, helping, slide sheet, hoist, assessment |
| 6 | 11/12(火) | 3 | 231 | Unit 6 – Mobilising patients | バルディ | 非常勤講師 | Using a slide sheet / hoist | mobility, helping, slide sheet, hoist, assessment |
| 7 | 11/19(火) | 3 | 231 | Unit 6 – Mobilising patients | バルディ | 非常勤講師 | Moving and handling assessment | mobility, helping, slide sheet, hoist, assessment |
| 8 | 11/26(火) | 3 | 231 | Unit 7 – Medical imaging | バルディ | 非常勤講師 | Medical imaging equipment | describing, x-ray, radiology, appointment, directions |
| 9 | 12/3(火) | 3 | 231 | Unit 7 – Medical imaging | バルディ | 非常勤講師 | X-ray Contrast Consent Form | describing, x-ray, radiology, appointment, directions |
| 10 | 12/10(火) | 3 | 231 | Unit 7 – Medical imaging | バルディ | 非常勤講師 | Radiology / giving directions | describing, x-ray, radiology, appointment, directions |
| 11 | 12/17(火) | 3 | 231 | Unit 8 – Helping patients with diabetes management | バルディ | 非常勤講師 | Diabetes / blood sugar test | blood, sugar, test, glucose, chart, levels, care plan, lifestyles, insulin pen |
| 12 | 12/24(火) | 3 | 231 | General Communication /Christmas | バルディ | 非常勤講師 | Winter / Christmas / End of the resolutions | winter sports, activities, new year wishes, projects, plans |
| 13 | 1/7(火) | 3 | 231 | Unit 8 – Helping patients with diabetes management | バルディ | 非常勤講師 | Talking about lifestyles / using an insulin pen | blood, sugar, test, glucose, chart, levels, care plan, lifestyles, insulin pen |
| 14 | 1/14(火) | 3 | 231 | Unit 8 – Helping patients with diabetes management | バルディ | 非常勤講師 | Talking about lifestyles / using an insulin pen | blood, sugar, test, glucose, chart, levels, care plan, lifestyles, insulin pen |
| 15 | 1/21(火) | 3 | 231 | Final Examination | バルディ | 非常勤講師 | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインの間連: 1、2、4

学位授与の方針との間連: 2、4

授業レベル: 3

評価: 試験 70%、授業態度 30%

教科書: Cambridge English for Nursing, Cambridge, 2010

疾病論(後期)

到達目標:主要臓器の解剖学、生理学について理解するとともに、疾患の原因、症状、診断、治療について理解する。

科目責任者(所属):片岡 英幸(成人・老人看護学)

連絡先:hkataokaアットマークtottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--------------------|-------|----------------|---|---|
| 1 | 10/1(火) | 4 | 112 | 視床下部下垂体と内分泌疾患 | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 視床下部下垂体と内分泌疾患について理解できる。 | 下垂体機能低下症、尿崩症、下垂体腺腫 |
| 2 | 10/7(月) | 5 | 112 | 血液疾患(赤血球と血小板の疾患) | 本倉 徹 | 臨床検査医学 | 血液の組成がわかる。貧血と血小板減少の病態を理解できる。 | ヘモグロビン、鉄欠乏性貧血、自己免疫性溶血性貧血、免疫性血小板減少症 |
| 3 | 10/8(火) | 4 | 112 | 甲状腺疾患の診断・治療 | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 甲状腺疾患の診断・治療について理解できる。 | 甲状腺機能亢進症、橋本病 |
| 8 | 10/15(火) | 4 | 112 | 副腎疾患の診断・治療 | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 副腎疾患の診断・治療について理解できる。 | 副腎不全、クッシング症候群、褐色細胞腫 |
| 9 | 10/21(月) | 5 | 112 | 血液疾患(白血球の疾患) | 本倉 徹 | 臨床検査医学 | 白血病とリンパ腫の病態を理解できる。 | 骨髄検査、急性白血球病、慢性白血球病、悪性リンパ腫 |
| 4 | 10/29(火) | 4 | 112 | 小児期の感染症 | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 小児期の感染症について理解できる。 | 麻疹、風疹、水痘、溶連菌感染症、ムンプス |
| 5 | 11/5(火) | 4 | 112 | 視床下部下垂体を介したホルモン調節 | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 視床下部下垂体によるフィードバック機構を理解できる。 | ネガティブ・フィードバック、下垂体前葉・後葉 |
| 6 | 11/12(火) | 4 | 112 | 皮膚・形成・眼・歯 | 片岡 英幸 | 成人・老人 看護学 | 皮膚・形成・眼・歯の疾患を理解する。 | 褥瘡、再建、白内障、緑内障、歯周病 |
| 7 | 11/19(火) | 4 | 112 | 耳鼻咽喉・頭頸部疾患 | 片岡 英幸 | 成人・老人 看護学 | 耳・鼻・咽喉・喉頭の疾患を理解する。 | 鼻出血、嘔声、嚥下障害、頭頸部癌 |
| 10 | 12/10(火) | 5 | 112 | 閉塞性肺疾患、拘束性肺疾患 | 鯨岡 直人 | 病態検査学 | 閉塞性肺疾患、拘束性肺疾患の概念を理解する。 | COPD、気管支喘息、間質性肺炎、じん肺、過敏性肺臓炎、肺腫瘍 |
| 11 | 12/17(火) | 4 | 112 | 慢性閉塞性肺疾患の診断と治療 | 井岸 正 | 卒後臨床研修 センター | 慢性閉塞性肺疾患の診断と治療が理解できる。 | 慢性閉塞性肺疾患、喫煙、間質性肺炎 |
| 12 | 12/24(火) | 4 | 112 | 神経内科学総論、神経感染症、脳腫瘍 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 神経疾患の特殊性を理解する。 髄膜炎・脳炎の髄液検査所見を説明できる。 | 髄膜炎、脳炎、髄液検査、脳腫瘍、ガンマナイフ |
| 13 | 1/7(火) | 4 | 112 | 脳血管障害、神経変性疾患 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 脳血管障害の成因、病態、危険因子を説明できる。 疾患神経変性疾患の病態、症状、検査所見を説明できる。 | 脳梗塞、脳出血、アミロイドアングリオオハチー、くも膜下出血、パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症 |
| 14 | 1/14(火) | 4 | 112 | 認知症 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 神経変性疾患、認知症の病態、症状、検査所見を説明できる。 | 多発性硬化症、筋無力症、自己免疫性疾患、髄鞘、筋電図、神経伝達速度 |
| 15 | 1/21(火) | 4 | 112 | 免疫性神経疾患、筋疾患、末梢神経障害 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 免疫性神経疾患、筋疾患、末梢神経障害の病態、症状、検査所見を説明できる。 | 多発性硬化症、筋無力症、自己免疫性疾患、髄鞘、筋電図、神経伝達速度 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5

学位授与の方針との関連:1、3

授業のレベル:3

評価:定期試験により評価する。

各担当者が出題し、それぞれの配点は担当時間に比例するよう配分する。

実務経験との関連:臨床経験のある医師がその経験を活かし講義を行う

参考書:1. 内科学(朝倉書店)、2. 病気がみえる(医療情報科学研究所)、3. 成人看護学(系統看護学講座 専門分野、医学書院)

くすりと作用

科目到達目標：疾病における臓器・細胞・分子の異常の理解の上に、代表的な薬物の作用機序について理解できる。
薬物相互作用や医薬品開発臨床試験など効果的で安全な薬物療法のための薬物治療学関連事項について理解できる。

科目責任者(所属)：網崎 孝志(生体制御学) 連絡先：E-mail: amisaki@のあとにtottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|----------------|-------|---------------|---|--|
| 1 | 10/7(月) | 3 | 112 | 総論 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 医薬品にかかると法律と薬動力学の基礎が理解できる。 | 医薬品医療機器等法、薬局方、薬物動態、薬力学、受容体、拮抗作用、アゴニスト、アンタゴニスト |
| 2 | 10/21(月) | 3 | 112 | 自律神経作用薬(1) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | アセチルコリン関連薬物と薬物受容体について理解できる。 | アセチルコリン、ムスカリン様作用、BBB、AChE、副作用 |
| 3 | 10/28(月) | 3 | 112 | 自律神経作用薬(2) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | アドレナリン関連薬物と薬物受容体について理解できる。 | カテコラミン、 α と β 、 β 遮断、アゴニスト、アンタゴニスト |
| 4 | 11/6(水) | 3 | 112 | 中枢神経作用薬(1) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | GABAに関連する薬物とヒオキチンの基本が理解できる。 | 全身麻酔薬、抗てんかん薬、ベンゾジアゼピン、耐性、薬物依存 |
| 5 | 11/11(月) | 3 | 112 | 中枢神経作用薬(2) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | ドーパミンやセロトニンに関連する薬物の基本が理解できる。 | 統合失調症、パーキンソン病、うつ病、錐体外路、CTZ |
| 6 | 11/18(月) | 3 | 112 | 薬物動態 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 薬物動態(PK)の基本が理解できる。 | PKPD、吸収、分布、代謝、排泄、速度論 |
| 7 | 11/25(月) | 3 | 112 | 臨床薬理と医薬品開発 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 薬物療法と医薬品開発・臨床試験の基本が理解できる。 | 有害作用、添付文書、相互作用、個別化医療、治験 |
| 8 | 12/2(月) | 3 | 112 | 血液・造血器系作用薬、薬害 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 血液・造血器系作用薬が理解できる。薬害を理解し、それに対して自分の考えをもつことができる。 | 貧血、止血、抗血栓療法、血液製剤、薬害(課題あり) |
| 9 | 12/9(月) | 3 | 112 | 心臓・血管系作用薬(1) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 心不全、狭心症治療薬が理解できる。 | ACE阻害薬、強心薬、ニトロ類、Ca拮抗薬、スタチン、リネプリル |
| 10 | 12/16(月) | 3 | 112 | 心臓・血管系作用薬(2) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 不整脈、高血圧の治療薬が理解できる。 | 局所麻酔薬、Naチャネル、 β 遮断薬、Ca拮抗薬、ACE阻害薬、ARB |
| 11 | 12/23(月) | 3 | 112 | 腎臓作用薬・呼吸器作用薬 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 腎臓作用薬・呼吸器作用薬の作用機序・主な薬物名を説明できる。 | 浸透圧利尿薬、ループ利尿薬、ADH、アルドステロン拮抗薬、降圧薬、中枢性鎮咳薬、末梢性鎮咳薬、去痰薬、気管支拡張薬、キサンチン誘導体 |
| 12 | 1/6(月) | 3 | 112 | 消化器作用薬 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 消化器作用薬の作用機序・主な薬物名を説明できる。 | 胃酸分泌抑制薬、ムスカリン受容体、ヒスタミン受容体、プロトンポンプ、制酸薬、催吐薬、嘔吐薬 |
| 13 | 1/16(木) | 3 | 112 | 抗炎症薬 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 抗炎症薬、アレルギー用薬、免疫抑制薬の基本が理解できる。 | 炎症と免疫、メタボリック、NSAID、COX、抗ヒスタミン薬 |
| 14 | 1/20(月) | 3 | 112 | 内分泌・代謝作用薬、ビタミン | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 内分泌および代謝作用薬の作用機序について理解できる。 | ホルモンとホルモン拮抗薬、抗甲状腺薬、性ホルモンと性ホルモン拮抗薬、インスリン、経口血糖降下薬、ビタミン |
| 15 | 1/27(月) | 3 | 112 | 抗がん薬、抗がん薬、消毒薬 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 抗がん薬と抗がん薬と消毒薬の基本が理解できる。 | 選択性、耐性、有害作用、 β ラクトム、アミグリアゴスト、キノロン |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連：2、3、5、7

学位授与の方針との関連：1、2、4

授業のレベル：2

評価：定期試験 95%、課題 5%

実務経験との関連：必要に応じて、薬剤師、医師としての経験を生かした講義を行う。

指定教科書：シンブル薬理学【改訂第5版】、野村・石川編、南江堂、2014年

参考書：1. よくわかる薬理学の基本としくみ、常瀬規嗣著、秀和システム、2008年

2. 疾患から見た臨床薬理学、大橋京一他編、じほう、2012年

保健医療福祉行政論(保健福祉行政論)

到達目標:保健・医療・福祉行政の基礎的知識を習得する。

科目責任者(所属):金田 由紀子(地域・精神看護学)

連絡先:研究室TEL 0859-38-6335

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 分野・診療科 地域・精神看護学 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--------------------------------------|--------|------------------------|---|---|
| 1 | 10/2(水) | 1 | 112 | 保健医療福祉行政の基本概念の変遷と制度の変遷 | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 公衆衛生の基本概念、国内外の社会情勢と公衆衛生政策の沿革を理解する。 | 健康、プライマリヘルスケア、ヘルスプロモーション、国際活動 |
| 2 | 10/16(水) | 1 | 112 | 社会保障制度(1)概要 | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 社会保障の概念と社会保障制度の概要が述べられる。 | 社会保障、社会福祉の制度 |
| 3 | 10/31(木) | 1 | 112 | 地域政策(1) | 竹川 俊夫 | 地域学部(非常勤講師) | 行政組織の仕組みと役割を理解する | 地方自治法、条例、規則、地方分権、住民参加 |
| 4 | 10/31(木) | 2 | 112 | 地域政策(2) | 竹川 俊夫 | 地域学部(非常勤講師) | 地方自治を理解する。 | 保健医療福祉財政、地方財政、財源、予算 |
| 5 | 10/31(木) | 3 | 112 | 地域政策(3) | 竹川 俊夫 | 地域学部(非常勤講師) | 社会問題を解決する手段としての政策形成過程について理解する。(総論) | 地域福祉計画策定、住民参加 |
| 6 | 10/31(木) | 4 | 112 | 地域政策(4) | 竹川 俊夫 | 地域学部(非常勤講師) | 具体的な事例を通じて、社会問題を解決する手段としての政策形成過程について理解する。(各論) | 地域福祉計画策定、住民参加 |
| 7 | 11/13(水) | 1 | 112 | 社会保障制度(2)医療提供体制 | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 医療提供体制を理解する。 | 医療法、医療計画、医療保険制度 |
| 8 | 11/20(水) | 1 | 112 | 社会保障制度(3)介護保険制度 | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 介護保険制度を理解する。 | 介護保険制度、介護保険法、地域支援事業 |
| 9 | 11/28(木) | 1 | 112 | 公衆衛生活動と保健所の役割 | 吉田 良平 | 西部/中部総合事務所福祉保健局(非常勤講師) | 公衆衛生行政における保健所の役割について理解する。鳥取県の事例を通じて、公衆衛生行政における保健所の役割について理解する。 | 保健所の機能と役割 |
| 10 | 12/4(水) | 1 | 112 | 地域保健行政と保健師活動(1)地域保健の体系 | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 地域保健体制の変遷を理解した上で、保健所、市町村保健センターを中心とする保健師活動を理解する。 | 地域保健体系、地域保健法、保健所、市町村保健センター |
| 11 | 12/11(水) | 1 | 112 | 地域保健行政と保健師活動(2)健康危機管理 | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 地域保健行政における感染症対策及び健康危機管理について学び、併せて情報管理について理解する。 | 感染症対策、個人情報保護法、情報公開法 |
| 12 | 12/18(水) | 1 | 112 | 地域保健行政と保健師活動(3)保健・医療・福祉及び介護における連携・協働 | 岩井 里美 | 日南地域包括支援センター(非常勤講師) | 地域包括支援センターにおける支援を通じて、保健、医療・福祉及び介護における連携・協働の在り方を理解する | 地域包括ケアシステム、地域包括支援ネットワーク構築、チームアプローチ |
| 13 | 12/25(水) | 1 | 112 | 保健医療福祉の計画と評価(1)地方公共団体の保健医療福祉計画 | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 地方公共団体の総合計画と関連づけながら保健医療福祉分野の代表的な計画について理解する。 | 市町村総合計画、地域福祉保健計画 母子、健康づくり、高齢者、精神保健、がん、自死、障害者対策 |
| 14 | 1/15(水) | 1 | 112 | 保健医療福祉の計画と評価(2)保健計画の策定プロセス | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 保健計画策定プロセスにおける各段階のポイントについて理解する。 | 保健計画策定手順、課題・ニーズの把握、目標値の設定、住民参画、関係機関との協働 |
| 15 | 1/22(水) | 1 | 112 | 保健医療福祉の計画と評価(3)保健計画の推進と評価 | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 保健計画の推進・評価について理解する。 | 住民参画、関係機関との協働、保健計画評価、予算管理、PDCAサイクル |

教育グラウンドデザインとの関連:1、2、3

学位授与の方針との関連:1、2

授業のレベル:2

評価:定期試験 80% レポート 20%

教科書:1. 標準保健師講座 別巻1 保健医療福祉行政論、医学書院

2. 国民衛生の動向2018/2019、厚生労働統計協会、2019

参考書:授業中に紹介する。

※10/31(木)及び11/28(木)の集中講義に関して、検査学専攻の学生さんは講義を録画したDVDの貸出で対応します。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

国際保健医療論

科目到達目標：諸外国の医療事情について理解し、その問題点と本邦との差異について述べることができる。

科目責任者(所属)：花木 啓一(母性・小児家族看護学)

連絡先：6322

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------|-------|----------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1 | 10/4(金) | 5 | 112 | 海外での医療支援活動 | 京極 敬典 | 聖隷富士病院 小児科 (非常勤講師) | 海外への医療支援について理解する。 | 国境なき医師団、海外への災害派遣、熱帯医学 |
| 2 | 12/9(月) | 2 | 112 | 国際保健医療とは(1) | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 国際保健医療の概念が理解できる。 | 途上国の医療環境、南北格差、感染症撲滅 |
| 3 | 12/16(月) | 2 | 112 | 国際保健医療とは(2) | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 国際保健医療活動の実践が理解できる。 | WHO、ユニセフ、JICA、JOCV |
| 4 | 12/23(月) | 2 | 112 | フィリピンの医療事情 | 谷村 千華 | 成人・老人 看護学 | フィリピンの医療事情について理解できる | フィリピン、生活習慣病、保健指導、低所得 |
| 5 | 1/6(月) | 2 | 112 | 乾燥地と極地における医療 | 大谷 真二 | 国際乾燥地 研究教育機構 (非常勤講師) | 自然環境の厳しい地域での医療が理解できる。 | 乾燥地、極地、気候変動、適応 |
| 6 | 1/16(木) | 2 | 112 | 医療現場における異文化理解 | 大谷 真二 | 国際乾燥地 研究教育機構 (非常勤講師) | 医療で配慮すべき文化的背景が理解できる。 | 異文化、宗教、風習、科学的根拠 |
| 7 | 1/20(月) | 2 | 112 | アフリカの医療事情 | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | アフリカの医療事情と保健医療の問題点について理解できる。 | サブサハラ、東アフリカ、途上国、JICA |
| 8 | 1/27(月) | 2 | 112 | 海外勤務と健康管理 | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 海外とくに途上国に勤務する際の健康管理と注意すべき疾患について理解できる。 | 渡航前の注意事項、輸入感染症、飲料水、予防接種、メンタルヘルス、出張と派遣 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：1、2、6、7

学位授与の方針との関連：1、4

授業レベル：2

評価：レポート80%、小テスト20%

実務経験との関連：国際保健医療に関わった経験のある教員が講義する。

がんのメカニズムと治療

科目到達目標: 発がんと治療・予防のメカニズムを理解する。

科目責任者(所属): 岡田 太(病態生化学) 連絡先: 病態生化学分野に連絡してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------|-------|------------|----------------------|--|
| 1 | 10/4(金) | 2 | 112 | 発がんの基本概念 | 岡田 太 | 病態生化学 | 発がんに関わる基本概念を理解する。 | 加齢、内的・外的発がん要因、酸化ストレス |
| 2 | 10/11(金) | 2 | 112 | がん化の機構と予防戦略 | 岡田 太 | 病態生化学 | がん予防の標的と戦略を理解する。 | 発がんの促進要因と抑制要因 |
| 3 | 10/18(金) | 2 | 112 | がんの病理組織 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | がんの組織学的特徴を説明できる。 | 前がん病変、扁平上皮がん、腺がん、肉腫、多発がん、重複がん |
| 4 | 10/25(金) | 2 | 112 | がんの予防(1) | 岡田 太 | 病態生化学 | がん化機構と予防戦略を理解する。 | 国別のがん予防戦略 |
| 5 | 11/1(金) | 2 | 112 | がんの遺伝子治療 | 中村 貴史 | 生体高次機能学 | がんの遺伝子治療の研究情報を理解できる。 | 遺伝子組換え技術、ウイルスベクター、がんウイルス療法、GMP |
| 6 | 11/8(金) | 2 | 112 | がんの免疫療法 | 林 真一 | 免疫学 | 腫瘍免疫を理解できる。 | 抗腫瘍免疫、免疫療法 |
| 7 | 11/15(金) | 2 | 112 | 骨軟部肉腫の診断と治療 | 尾崎 まり | リハビリテーション部 | 骨軟部肉腫の診断、治療を理解できる。 | 骨肉腫、軟骨肉腫、軟部肉腫、転移性骨腫瘍 |
| 8 | 11/22(金) | 2 | 112 | 婦人科がんの診断と治療 | 大石 徹郎 | 女性診療科群 | 婦人科がんの発生と治療を説明できる。 | 子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん、化学療法 |
| 9 | 11/29(金) | 2 | 112 | ゲノム解析新時代のがん研究 | 井上 敏昭 | ゲノム医工学 | ゲノム研究の最前線を理解できる。 | ゲノム、遺伝子新大陸、遺伝子診断 |
| 10 | 12/6(金) | 2 | 112 | がんの予防(2) | 岡田 太 | 病態生化学 | がん予防の標的と戦略を理解する。 | 学校教育によるがん予防 |
| 11 | 12/13(金) | 2 | 112 | 造血器腫瘍の診断と治療 | 本倉 徹 | 臨床検査医学 | 白血病、リンパ腫の治療の説明ができる。 | 抗体医薬、分子標的薬、造血幹細胞移植 |
| 12 | 12/20(金) | 2 | 112 | 肺がんの診断と治療 | 牧野 晴彦 | 第三内科診療科群 | 分子病態から診療が理解できる。 | 分子診断、分子標的治療、分子薬理学 |
| 13 | 1/10(金) | 2 | 112 | 肝細胞がんの診断と治療 | 汐田 剛史 | 遺伝子医学 | 肝細胞がんの病因、診断、治療、予防法を理 | ウイルス性肝炎、腫瘍マーカー、活性酸素 |
| 14 | 1/24(金) | 2 | 112 | がんと死生観 | 岡田 太 | 病態生化学 | がんを通して死生観を考える。 | DALYs、天寿がん、老化研究、終末期医療 |
| 15 | 1/31(金) | 2 | 112 | がんと幹細胞 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | がん幹細胞説について理解する。 | がん幹細胞説、がん転移、発がん微小環境、exosome、miRNA、核酸医薬 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連: 2、5

学位授与の方針との関連: 1

授業のレベル: 3

評価: レポート100%

参考書: 指定しない。ただし、「なるほどなっとく病理学 病態形成の基本的なしくみ(南山堂)」や「The Biology of Cancer(原著)」などを参照すること

症状コントロールと看護

- 科目到達目標 1. 症状マネージメント考え方が理解できる。
2. 臨床で遭遇する機会の多い症状の発生メカニズムとアセスメント、マネージメントについて理解できる。

科目責任者(所属): 南前 恵子(母性・小児家族看護学)

連絡先: mikeiko@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------------|-------|----------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 1 | 10/3(木) | 1 | 112 | 症状マネージメントと看護 | 南前 恵子 | 母性・小児 家族看護学 | 症状とは何かが分かり症状マネージメントの必要性が理解できる。 | 症状、アセスメント、症状マネージメント |
| 2 | 10/10(木) | 1 | 112 | 発熱のマネージメント | 南前 恵子 | 母性・小児 家族看護学 | 発熱のメカニズムとマネージメントについて理解できる。 | 発熱、熱型、脱水、アセスメント、ケア |
| 3 | 10/17(木) | 1 | 112 | 疼痛のマネージメント | 南前 恵子 | 母性・小児 家族看護学 | 疼痛のメカニズムとマネージメントについて理解できる。 | 疼痛、疼痛体験、アセスメント、ケア |
| 4 | 10/24(木) | 1 | 112 | 消化器症状のマネージメント | 南前 恵子 | 母性・小児 家族看護学 | 嘔気・嘔吐、便秘・蹴りのメカニズムとマネージメントについて理解できる。 | 嘔気・嘔吐、嘔気・嘔吐体験、下痢、便秘、アセスメント、ケア |
| 5 | 10/30(水) | 1 | 112 | 意識障害・不安のマネージメント | 南前 恵子 | 母性・小児 家族看護学 | 意識障害・不安のメカニズムとマネージメントについて理解できる。 | 意識障害、意識レベル、意識変容、不安、不安レベル、アセスメントケア |
| 6 | 11/7(木) | 1 | 112 | 身体症状のある患者のアセスメントとケア | 南前 恵子 | 母性・小児 家族看護学 | 事例患者の症状のメカニズムを理解し、アセスメントとケアについて理解できる。 | 苦痛のある患者の理解、アセスメント、ケア |
| 7 | 11/14(木) | 1 | 112 | 呼吸・循環のマネージメント | 南前 恵子 | 母性・小児 家族看護学 | 呼吸・循環の障害のメカニズムとマネージメントについて理解できる。 | 呼吸障害、異常呼吸、循環器障害 |
| 8 | 11/21(木) | 1 | 112 | ショック症状のマネージメント | 南前 恵子 | 母性・小児 家族看護学 | ショック状態のメカニズムとマネージメントについて理解できる。 | ショック、一時評価、二次評価 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2、4

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 3

評価: 定期試験 100%

実務経験との関連: 看護師としての実務経験を持つ教員が、症状のメカニズムと看護について講義する。

指定教科書: なし

参考書: 根拠が分かる症状別看護過程、南江堂、関口恵子(編集)、2016年

健康障害と看護 I

科目到達目標：慢性の病をもつ人への看護支援(援助方法：生活のマネジメント、治療に関するマネジメント、症状のマネジメント、労働・受診支援など)を学ぶ。

- 健康障害の慢性期にある人、慢性の病をもつ人の特徴および看護に必要な概念・諸理論を理解し説明できる。
- それぞれの健康障害(機能障害：慢性の病)に一般的に必要な看護支援・看護援助を理解し説明できる。
- 事例を通して、機能を持しながら、機能を維持しながら、機能障害や病とともに生きていくことを支えるセルフマネジメント支援について記述し説明できる。

科目責任者(所属)：谷村 千華 (成人・老人看護学)

連絡先：0859-38-6315 メール：chika01@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-------------------------------|-------------------------|-----------|---|----------------------------|
| 1 | 10/7(月) | 4 | 111 | 慢性期看護の考え方 | 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | 講義・演習(慢性の病をもつ人のイメージ学習内容、方法について、慢性とは、慢性期とは、慢性疾患とは) | 教科書P4～P36 |
| 2 | 10/21(月) | 4 | 111 | 慢性の病をもつ人の特徴と理解、看護援助 | 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | 講義・演習(慢性の病をもつ人の特徴、慢性の病をもつ人の理解に必要なアセスメント) | 教科書P38～P166 |
| 3 | 10/28(月) | 4 | 111 | セルフマネジメントを支える諸理論・看護方法 | 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | 講義・演習(セルフマネジメントを支える諸理論・看護方法) | 教科書P38～P166 |
| 4 | 11/6(水) | 4 | 111 | 栄養代謝機能障害(肝炎・肝硬変)をもつ人の看護 | 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | 基礎知識、身体的特徴、心理的特徴、看護の視点 | 教科書該当ページ |
| 5 | 11/11(月) | 4 | 111 | 運動機能障害(関節リウマチ)をもつ人の看護/課題事例提示 | 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | 基礎知識、身体的特徴、心理的特徴、看護の視点 | 教科書該当ページ |
| 6 | 11/18(月) | 4 | 111 | 栄養代謝機能障害(糖尿病)をもつ人の看護 | 山尾 美希 | (非常勤講師) | 基礎知識、身体的特徴、心理的特徴、看護の視点 | 教科書該当ページ |
| 7 | 11/18(月) | 5 | 111 | 生体防御機能の障害(HIV感染者/AIDS)をもつ人の看護 | 山尾 美希 | (非常勤講師) | 基礎知識、身体的特徴、心理的特徴、看護の視点 | 教科書該当ページ |
| 8 | 12/2(月) | 4 | 111 | 小テスト、慢性疾患の主な治療法と看護 | 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | | 教科書該当ページ |
| 9 | 12/9(月) | 4 | 111 | 演習(フィジカルアセスメント・血糖測定) | 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | 血糖測定、フィジカルアセスメント など | 教科書該当ページ |
| 10 | 12/16(月) | 4 | 111 | 循環機能障害(虚血性心疾患・心不全)をもつ人の看護 | 野口 佳美 | 成人・老人看護学 | 基礎知識、身体的特徴、心理的特徴、看護の視点 | 教科書該当ページ |
| 11 | 12/23(月) | 4 | 111 | 脳・神経機能障害(神経難病：パーキンソン病)をもつ人の看護 | 野口 佳美 | 成人・老人看護学 | 基礎知識、身体的特徴、心理的特徴、看護の視点 | 教科書該当ページ |
| 12 | 1/6(月) | 4 | 111 | 内部環境調節障害(慢性腎不全)をもつ人の看護・課題の進め方 | 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | 基礎知識、身体的特徴、心理的特徴、看護の視点 | 教科書該当ページ |
| 13 | 1/16(木) | 4 | 111 | がんとともに生きる人の看護・症状緩和に活用できるスキル | 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 基礎知識、身体的特徴、心理的特徴、看護の視点、症状緩和(ハンドトリートメント) | 教科書P149～171、360～367、補完代替療法 |
| 14 | 1/20(月) | 4 | 111 | 呼吸機能障害(閉塞性障害・拘束性障害)をもつ人の看護 | 長谷川 慶幸 | 成人・老人看護学 | 基礎知識、身体的特徴、心理的特徴、看護の視点 | 教科書該当ページ |
| 15 | 1/27(月) | 4 | 111 | ロールプレイ | 谷村 千華 野口 佳美 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | ロールプレイング | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連：2、3、4、5

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

評価：定期試験60%、小試験20%、課題事例演習・レポート・参加度20%

実務経験との関連：看護の臨床経験をもち、臨地実習も担当している教員が慢性期・周手術期の看護について実習で活用できるよう演習を支援する

指定教科書の関連：看護の臨床経験をもち、臨地実習も担当している教員が慢性期・周手術期の看護について実習で活用できるよう演習を支援する

参考書：1. ナーシンググラフィック25 成人看護学 セルフマネジメント、医学書院、安酸史子ほか編、2009年

3. 慢性疾患を生かせる、医学書院、Strauss AL et al著、2005年。

4. クロニカルナース、医学書院、アリン・モロ・ラフキン著、2007年。

6. チェンジング・フォー・グッド、法研、シエリス・フロアエカ著、2005年。

5. 病いの意味、日本看護協会出版会、S.Key Toombs著、2001年。

2. 慢性疾患の病みの軌跡、医学書院、ピエール ウグ編、2005年。

健康障害と看護Ⅱ

科目到達目標・周手術期にある人への看護支援(身体的・心理的・社会的支援)について学ぶ。

1. 外科的治療の適応となる疾患の概念、外科的治療の特徴(手術の必要性、手術方法、合併症と予後)について理解し、説明できる。
2. 周手術期(術前・術中・術後)にある患者の特徴を理解し、回復過程に応じた一般的に必要な看護について理解し、説明できる。
3. 機能障害やポドイイメージの変化を伴う患者の看護援助について理解し、説明できる。

科目責任者(所属教室):野口 佳美 (成人・老人看護学) 連絡先:0859-38-6319

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・診療科 分野・老人看護学 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|----------|-------------------------|---|--------------------|--|---|
| 1 | 10/1(火) | 2 | 111 | 周手術期に関連する基礎知識 | 野口 佳美 | 成人・老人看護学 | 周術期に関連する基礎知識と生体の変化について理解できる。 | 周手術期、手術、麻酔、生体反応、Moore回復過程、創傷治癒過程 |
| 2 | 10/8(火) | 2 | 111 | 周術期看護の考え方と手術を受ける人の特徴の理解 | 野口 佳美 | 成人・老人看護学 | 周術期にある患者のイメージ、学習内容・方法、手術経過に応じた看護支援について理解できる。 | 意思決定、インフォームドコンセント、不安、ポドイイメージ、リスクアセスメント |
| 3 | 10/15(火) | 2 | 111 | 手術を受ける患者・家族に対する看護:術中看護 | 村上 朋美 | (非常勤講師) | 術中・手術直後の患者・家族への看護支援について理解できる。 | 麻酔、合併症、手術看護、家族看護 |
| 4 | 10/29(火) | 2 | 111 | 手術過程に応じた看護支援 | 野口 佳美 | 成人・老人看護学 | 術後合併症とその看護、術後の継続看護について理解できる。 | 術後合併症、ドレーン管理、体外ペースメーカー、継続看護 |
| 5 | 11/5(火) | 2 | 111 | 呼吸器系の手術を受ける人の看護 | 野口 佳美 | 成人・老人看護学 | 肺切除術を受ける患者の特徴が理解でき、必要な看護援助について考え、理解することができる。 | 肺がん、胸腔鏡下手術、胸腔ドレーン |
| 6 | 11/12(火) | 2 | 111 | 循環器系の手術を受ける人の看護 | 野口 佳美 | 成人・老人看護学 | 心臓手術を受ける患者の特徴が理解でき、必要な看護援助について考え、理解することができる。 | 狭心症、心筋梗塞、バイパス術 |
| 7 | 11/19(火) | 2 | 111 | 消化代謝系の手術を受ける人の看護 | 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 消化器系(胃全摘術、大腸切除術など)を受けける患者の身体的・心理的特徴などを理解し、生活への影響および必要な看護援助について考え、理解することができる。 | 胃がん、大腸がん、術式、縫合不全、イレウス、ストーマ造設、ストーマ関連合併症、ストーマリハビリテーション、ポドイイメージ、障害受容 |
| 8 | 11/26(火) | 2 | 111 | 性・生殖系系の手術を受ける人の看護 | 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 子宮摘出術、前立腺摘出術を受けける患者の身体や心理的特徴が理解でき、必要な看護援助について考え、理解することができる。 | 子宮がん、広汎子宮全摘出術、排尿障害、ポドイイメージ、リンパ浮腫、セクシャルイ、前立腺がん、口ポット手術 |
| 9 | 12/3(火) | 2 | 111 | 乳がん・甲状腺がんで手術を受ける人の看護 | 野口 佳美 | 成人・老人看護学 | 乳房切除術を受けける患者の特徴が理解でき、必要な看護援助について考え、理解することができる。 | 乳がん、乳房切除術、ポドイイメージ、乳房自己検診、リンパ浮腫、甲状腺がん、チタニウム、反回神経麻痺 |
| 10 | 12/10(火) | 2 | 111 | 脳神経系の手術を受ける人の看護 | 野口 佳美 | 成人・老人看護学 | 脳腫瘍の手術を受けける患者の特徴が理解でき、必要な看護援助について考え、理解することができる。 | 脳腫瘍、髄膜腫、JCS、GCS、頭蓋内圧亢進症状 |
| 11 | 12/17(火) | 2 | 111 | 運動器系の手術を受ける人の看護 | 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | 人工股関節置換術を受けける患者の特徴理解、必要な看護援助について考え、理解することができる。 | 人工股関節の特徴、脱臼、腓骨神経麻痺、深部静脈血栓症 |
| 12 | 12/24(火) | 2 | 111 | 手術を受ける患者の看護演習① | 野口 佳美 | 成人・老人看護学 | 手術を受ける患者の身体的・心理的側面を理解し、必要な看護を考えることができる。 | 術前オリエンテーション、不安の軽減、呼吸訓練、排痰法、疼痛緩和、対象理解 |
| 13 | 1/7(火) | 2 | 基礎看護学実習室 | 手術を受ける患者の看護演習② | 野口 佳美 谷村 千華 大庭 桂子 酒井 知恵子 長谷川 慶幸 | 成人・老人看護学 | 手術を受ける(受けたい)患者の身体的、心理的側面を理解し、必要な看護を考え、実践し、身体状態についてアセスメントすることができる。 | 術前オリエンテーション、不安の軽減、呼吸訓練、排痰法、術後合併症、対象理解、対象理解、フィジカルアセスメント、フィジカルイグザミネーション |
| 14 | 1/14(火) | 2 | 111 | 手術を受ける患者の看護演習③ | 野口 佳美 | 成人・老人看護学 | 周手術期にある患者の特徴、必要な看護援助について考え、表現することができる。 | 周手術期看護、患者理解 |
| 15 | 1/21(火) | 2 | 111 | 周手術期看護について総まとめ | 野口 佳美 | 成人・老人看護学 | 周術期にある人の疾患・特徴について理解し、必要な看護について考えることができる。 | 周手術期看護 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:1、2、3、4、5、6

学位授与の方針との関連:1、2、4

評価:定期試験60%、小テスト20%、事例演習・グループワーク・発表・レポート(参加度含む)20%

実務経験との関連:看護の臨床経験を持ち、臨地実習を担当している教員が、周手術期看護・高度医療現場の看護について学びを支援する

教科書「ナーシング・グラフィック 成人看護学④」周手術期看護、メディカ出版

参考書:「臨床外科看護総論」・「臨床外科看護学各論」:医学書院、「周術期の臨床判断を磨く」:医学書院、病気が見える:メディックメディカ、Nursing Selection:学研、他

老年看護学演習

科目到達目標：高齢者の生活機能の変化を理解し、老年看護実践能力を養うことができる

科目責任者(所属)：山本 美輪(成人・老人看護学)

連絡先：質問等はメールで連絡をください。その後対応します。m-yamamoto@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 (非常勤講師) | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------------------|--------|--------------------------|--|---------------------------------------|
| 15 | 10/8(火) | 5 | 112 | 障害のある高齢者への フットケア | 徳永 基与子 | 成人・老人 看護学 | 障害のある高齢者のフットケアの意味が理解できる | 障害のある高齢者、フットケア |
| 2 | 10/10(木) | 2 | 112 | 疾患のある高齢者への 看護① | 山本 美輪 | 成人・老人 看護学 | 認知症の症状をアセスメントし、高齢者・介護家族への看護を考察できる | 認知症上、生活障害、BPSD、薬物療法、介護家族への看護 |
| 3 | 10/17(木) | 2 | 112 | 疾患のある高齢者への 看護② | 山本 美輪 | 成人・老人 看護学 | 脳梗塞を持つ高齢者の嚥下・排泄・排尿パターンの変調と看護の方法について理解できる・オムツ体験課題 | 排泄パターン、摂食・嚥下障害、リハビリテーション |
| 4 | 10/24(木) | 2 | 112 | 障害のある高齢者への コミュニケーション技術 | 山本 美輪 | 成人・老人 看護学 | 高齢者や認知症のある高齢者へのコミュニケーションの意味を考察し、看護援助を考えることができる | コミュニケーション、傾聴 |
| 5 | 10/30(水) | 4 | 112 | 地域で支える認知症ケ アの取り組み | 山本 美輪 | 成人・老人 看護学 | 認知症サポーター・キャラバンの取り組みを理解し、地域住民の一員として認知症ケアを考察できる | 認知症ケア、認知症サポーター |
| 6 | 11/7(木) | 2 | 112 | 老年看護過程① | 山本 美輪 | 成人・老人 看護学 | 脳梗塞の病態と生活機能障害の関連づけが出来る | 脳梗塞、生活機能障害、加齢に伴う変化 |
| 7 | 11/14(木) | 2 | 112 | 老年看護過程② | 山本 美輪 | 成人・老人 看護学 | 脳梗塞を持つ高齢者のADL/IADLの評価をとおして健康レベルに応じた看護について理解できる | ADL指標、IADL指標、リハビリテーション・排泄パターン、摂食・嚥下障害 |
| 8 | 11/21(木) | 2 | 112 | 老年看護過程③ | 山本 美輪 | 成人・老人 看護学 | 事例に基づき、脳梗塞の高齢者のアセスメントができる① 摂食に関するアセスメント・とろみ体験 | 生活行動モデル |
| 9 | 11/28(木) | 2 | 112 | 老年看護過程④ | 山本 美輪 | 成人・老人 看護学 | 事例に基づき、脳梗塞の高齢者のアセスメントができる② 脳梗塞患者への急性期のリハビリ | 生活機能アセスメント |
| 10 | 12/5(木) | 2 | 112 | 老年看護過程⑤ | 山本 美輪 | 成人・老人 看護学 | 事例に基づき、脳梗塞の高齢者のアセスメントができる③ 脳梗塞患者への回復期のリハビリ | 転倒アセスメント、転倒後症候群、高齢者の服薬コンプライアンス |
| 11 | 12/12(木) | 2 | 112 | 高齢者疑似体験演習 ① | 山本 美輪 | 成人・老人 看護学 | グループワークを通して「加齢に伴う変化」の復習や、加齢に伴う社会生活への影響を考察できる | グループワーク、加齢に伴う身体的変化、復習、社会生活、影響 |
| 12 | 12/19(木) | 2 | 112 | 高齢者疑似体験演習 ② | 山本 美輪 | 成人・老人 看護学 | 高齢者疑似体験を通して、加齢に伴う身体的変化を体験し、要介護高齢者への日常生活援助を考察できる | 高齢者疑似体験、加齢に伴う身体的変化 |
| 13 | 12/26(木) | 2 | 112 | 老年看護過程⑥ | 山本 美輪 | 成人・老人 看護学 | 事例に基づき、脳梗塞の高齢者のアセスメントができる④ 脳梗塞患者の家族への援助 | アセスメント、家族への援助 |
| 14 | 1/9(木) | 2 | 112 | 老年看護過程⑦ | 山本 美輪 | 成人・老人 看護学 | 事例に基づき看護診断が記載できる 介護保険ハンフレット課題・地域包括ケア | 退院調整、家屋調査、介護保険 |
| 15 | 1/23(木) | 2 | 112 | 老年看護過程⑧ | 山本 美輪 | 成人・老人 看護学 | 看護診断に沿った介入計画を立案できる | 長期目標、短期目標、介入計画、適応、生活の再構築 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：2、3、4、5、6

学位授与の方針との関連：2、3、4

授業のレベル：4

評価：老年看護過程 課題記録提出 30点

筆記試験70点

実務経験との関連：(新規項目です。記載内容についてはシラバス作成依頼文書に同封していた「別紙2：シラバス記載内容について」を参照してください。)

指定教科書：山本美輪監修：高齢者疑似体験から学ぶ 高齢者の尊厳を支えるケア 三報社、カルペニート著、看護診断ハンドブック、医学書院

参考書：山田律子・井出訓編：生活機能からみた老年看護過程 医学書院 ナーシンググラフィカ 老年看護学② 高齢者看護の実践、メディカ出版

母性家族看護学演習 I

科目到達目標: 周産期の母子と家族の生理・心理・社会的変化およびその看護についての説明できる
 科目責任者(所属): 佐々木 くみ子 (母性・小児家族看護学)

連絡先: 0859-38-6324 ksasaki@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講義・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---|------------------|---------------------------|--------------------------------------|---|
| 1 | 10/4(金) | 3 | 112 | オリエンテーション マタニティサイクルの看護の概要 妊娠出産にかかわる法律 | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 周産期の母性看護の実践をイメージできる | 周産期基本用語、家族中心のケア、母性看護の看護過程、母子健康手帳、妊婦健康診査、周産期医療システム、産科医療補償制度、妊娠出産関連法律 |
| 2 | 10/11(金) | 3 | 112 | 妊娠の成立 胎児と胎児付属物の発育・発達 | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 妊娠の成立および胎児と胎児付属物の正常な発育発達について説明できる | 妊娠の成立、胎児と胎児付属物の発育・発達 |
| 3 | 10/18(金) | 3 | 112 | 妊娠による母体の生理的変化 妊婦と家族の心理的変化 | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 妊娠による生理的変化と妊婦と家族の心理的変化について説明できる | 妊婦の生殖器と全身の生理的変化、妊娠期の親役割獲得過程、家族関係・役割の再調整 |
| 4 | 10/25(金) | 3 | 112 | 妊娠期の逸脱 | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 妊娠期の妊婦と胎児の主な逸脱について説明できる | 妊娠合併症、合併症妊娠、感染症、胎児異常 |
| 5 | 11/1(金) | 3 | 112 | 妊婦と胎児のヘルスアセスメントとケア | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 妊婦と胎児の健康状態のアセスメントとケアについて説明できる | 超音波検査、間欠的胎児心拍数聴取、胎児心拍数陣痛図、健康教育、セルフケア、出産、育児準備(妊娠期の親役割獲得支援) |
| 6 | 11/8(金) | 3 | 112 | 分娩の生理と胎児の健康状態 産婦と家族の心理・社会的状態 | 池田 智子 | 母性・小児 家族看護学 | 分娩の生理と分娩が胎児に及ぼす影響について説明できる | 分娩の要素・生理、正常経過、胎児への影響 |
| 7 | 11/15(金) | 3 | 112 | 分娩期の逸脱 | 池田 智子 | 母性・小児 家族看護学 | 産婦と胎児の正常からの逸脱について説明できる、産科手術について説明できる | 分娩要素の異常、異常出血、胎児機能不全、吸引分娩、分娩誘発、帝王切開術 |
| 8 | 11/22(金) | 3 | 112 | 分娩期のヘルスアセスメントとケア | 池田 智子 | 母性・小児 家族看護学 | 分娩期の産婦と胎児の健康状態のアセスメントとケアについて説明できる | 産婦と胎児の健康状態のアセスメント、連続的胎児心拍数モニタリング、産痛緩和、呼吸法、産婦と家族の心理への援助 |
| 9 | 11/29(金) | 3 | 112 | 産褥期の母体の生理的変化と逸脱 | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 産褥期の母体の生理的変化と逸脱について説明できる | 子宮復古、全身の回復、乳汁産生機序、子宮復古不全、産褥熱、乳腺炎 |
| 10 | 12/6(金) | 3 | 112 | 産褥期の親になるプロセス 産褥期のメンタルヘルス | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 産褥期の親になる過程、家族の変化について説明できる | 親役割獲得過程、家族役割・関係調整、育児知識・技術、マタニティヘルス、産後うつ病、産褥精神病 |
| 11 | 12/13(金) | 3 | 112 | 新生児の胎外生活への適応と逸脱 | 遠藤 有里 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 新生児の胎外生活適応過程と逸脱について説明できる | 胎外生活適応機序、新生児の生理的特徴、胎便吸引症候群、高ビリルビン血症、新生児一過性ビタミンK欠乏症、低血糖症 |
| 12 | 12/20(金) | 3 | 112 | 産褥期のアセスメントとケア | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 産褥期の健康状態のアセスメントとケアについて説明できる | 産褥期の健康状態のアセスメント、経産分娩後のケア、帝王切開術後のケア |
| 13 | 12/27(金) | 3 | 112 | 新生児期のアセスメントとケア | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 新生児の健康状態のアセスメントとケアについて説明できる | 新生児の健康状態のアセスメント、新生児のケア |
| 14 | 1/10(金) | 3 | 112 | 早産低出生体重児の生理的特徴とケア | 村田 千恵 | 母性・小児 家族看護学 (非常勤講師) | 早産低出生体重児の生理的特徴とケアについて説明できる | 早産低出生体重児の生理的特徴、早産低出生体重児の看護、家族中心のケア、ハイロープマンタルケア |
| 15 | 1/24(金) | 3 | 112 | 周産期の喪失とケア | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 周産期の喪失とケアについて述べる事ができる | ペリネイタル・ロス、グリーフワーク死産、障害がある新生児を出産した親 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習をしてください。

教育グラウンドデザインとの関連: 2, 5

学位授与の方針と関連: 1

授業のレベル: 2

評価: 課題15、小試験15、定期試験70

実務経験との関連: 看護師・助産師臨床看護(周産期・ウイメンズヘルス領域)の経験のある教員および認定看護師として勤務する非常勤講師が母性家族学について看護実践につながる実際の授業を行う

教科書: 母性看護学Ⅱ マタニティサイクル3刷、南江堂、大平光子他編、2018.

参考書: 最新産科学正常編22版・異常編22版、文光堂、荒木勤、2008・2012.

その他: 周産期医学を受講していることが望ましい

小児家族看護学

科目到達目標：小児看護を実践するために必要な小児の特性と健康障害についての基礎的知識を理解する。

科目責任者(所属)：南前 恵子(母性・小児家族看護)連絡先：E-mail mimeiko@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-------------------|----------------|------------|-------------------------------------|-----------------------------|
| 1 | 10/4(金) | 1 | 112 | 小児看護学の概要 | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 小児看護の対象と看護の目的と役割が理解できる。 | 小児・親・家族、子どもの権利、看護倫理 |
| 2 | 10/11(金) | 1 | 112 | 子どもの成長と発達と看護① | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 子どもの発達の特徴とアセスメントが理解できる。 | 成長・発達、身体発育の評価、発達課題 |
| 3 | 10/18(金) | 1 | 112 | 子どもの成長と発達と看護② | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 子どもの身体・生理機能の特徴とアセスメントが理解できる。 | 身体発育、機能の発達、反射 |
| 4 | 10/25(金) | 1 | 112 | 子どもの成長と発達と看護③ | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 子どもの心理・社会的発達の特徴とアセスメントが理解できる。 | 言葉、遊び、学習、アタッチメント、乳幼児健診 |
| 5 | 11/1(金) | 1 | 112 | 子どもの日常生活と看護 | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 子どもの基本的生活習慣の獲得と健康の保持増進のための看護が理解できる。 | 基本的な生活習慣、しつけ、生活援助技術、養育者への支援 |
| 6 | 11/8(金) | 1 | 112 | 疾病・障害が小児と家族に及ぼす影響 | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 疾病や障害が子どもとその家族にどのような影響を及ぼすか理解できる。 | 疾病・障害の受け止め・理解、支援、重症心身障害 |
| 7 | 11/15(金) | 1 | 112 | 健康障害のある子どもの看護 | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 療養の場と看護について理解できる。 | 外来、入院、在宅療養、家族、看護ケア |
| 8 | 11/22(金) | 1 | 112 | 病気の経過と看護 | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 慢性期、急性期、周手術期の子どもと家族の特徴と看護が理解できる。 | 急性期、慢性期、周手術期、看護ケア |
| 9 | 11/29(金) | 1 | 112 | 症状と看護① | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 発熱・痙攣・意識障害ある子どもの看護が理解できる。 | 発熱、痙攣、脳症、解熱剤、アセスメント、看護ケア |
| 10 | 12/6(金) | 1 | 112 | 症状と看護② | 南前 恵子 遠藤 有里 | 母性・小児家族看護学 | 疼痛・呼吸困難のある子どもの看護が理解できる。 | 痛み表現、咳嗽、呼吸困難、アセスメント、看護ケア |
| 11 | 12/13(金) | 1 | 112 | 病態からみた小児看護① | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 呼吸・循環器疾患の病態からみた看護が理解できる。 | 肺炎、気管支喘息、先天性心疾患、呼吸不全の管理 |
| 12 | 12/20(金) | 1 | 112 | 病態からみた小児看護② | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 肝・腎・消化器・内分泌代謝疾患の病態からみた看護が理解できる。 | 胆道閉鎖症、ネフローゼ、腸重積、クレチン症、小児糖尿 |
| 13 | 12/27(金) | 1 | 112 | 病態からみた小児看護③ | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 発達障害・神経疾患の病態からみた看護が理解できる。 | 発達スクリーニング、発達遅滞、てんかん、髄液検査 |
| 14 | 1/10(金) | 1 | 112 | 症状と看護③ | 遠藤 有里 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 感染症の子どもと看護が理解できる。 | 感染、発疹、予防接種、川崎病、アセスメント、看護ケア |
| 15 | 1/24(金) | 1 | 112 | 病態からみた小児看護④ | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 血液・悪性疾患の病態からみた看護が理解できる。 | 白血病、抗がん剤、造血幹細胞移植、アイソレター |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：1、2、3、4、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：3

評価：定期試験 100%

実務経験との関連：看護師又は医師として実務経験のある教員がそれぞれの専門分野に関する講義を行う。

教科書：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学[2] 小児看護学各論、医学書院、奈良間美保 他、2018年

精神看護学演習

科目到達目標:精神障害に対する精神看護看護診断、看護計画の立案ができる。

連絡先:0859-38-6333、E-mail:shiyoshi@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|----------------|-----------------------------------|----------|-------------------|---|---|
| 1 | 10/2(水) | 3 | 112 | 薬物関連性精神障害の看護 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 薬物関連性精神障害の看護の概略について理解できる。 | アルコール依存症、薬物依存症、断酒会、自助グループ、嫌悪薬 |
| 2 | 10/9(水) | 3 | 112 | ライフサイクルと精神保健 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | ライフサイクルを理解し、各ステージにおける心の健康について述べる事ができる。 | ライフサイクル、エリクソン、ピアジェ、フロイト、心の発達と健康、知的障害、発達障害、自殺、死 |
| 3 | 10/16(水) | 3 | 112 | 学校におけるメンタルヘルスの実践 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 学校におけるメンタルヘルスの対策と実践について理解する。 | 不登校、いじめ、養護教諭、疾病教育、特別支援学級・学校 |
| 4 | 10/23(水) | 3 | 地域・精神看護学実習室(1) | 精神看護のコミュニケーション実践 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | ロールプレイによるコミュニケーション法を学び、臨地実習で活かすことができる。 | 臨地実習、ロールプレイ、SST、関係性の構築、距離感 |
| 5 | 11/13(水) | 3 | 112 | 精神科身体合併症の看護 | 矢田貝奈緒子 | 地域・精神看護学(非常勤講師) | 精神科身体合併症に対するアセスメント力とチーム医療の連携について理解できる。 | 精神科身体合併症、アセスメント、ストレッチングス、チーム医療、身体拘束 |
| 6 | 11/20(水) | 3 | 112 | 職場におけるメンタルヘルスの実践 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 職場におけるメンタルヘルスの対策と実践について理解する。 | 職場不適応、ライオン、産業保健スタッフ、労働安全衛生法、いじめ、ハラスメント、復職 |
| 7 | 11/27(水) | 3 | 112 | 精神疾患と身体合併症をもつ人の看護と急性期精神看護 | 岩崎 茜 | 看護部(認定看護師)(非常勤講師) | 精神疾患と身体合併症をもつ人の看護と急性期精神看護の実践を理解できる。 | 精神疾患、身体合併症、急性期精神科看護、総合病棟、リエゾン |
| 8 | 12/4(水) | 3 | 112 | 精神疾患を持つ人への看護の展開とかわり(幻覚・妄想と生活) | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 精神疾患を持つ人の事例について、特に精神症状と生活のつながりについてのアセスメントが理解できる。 | 精神看護における看護過程の展開、精神症状と生活への影響をとらえる視点 |
| 9 | 12/5(木) | 3 | 112 | 統合失調症患者の看護 | 大森 眞澄 | 地域・精神看護学(非常勤講師) | 統合失調症の看護を理解できる。 | 統合失調症の看護、ケアプラン、アセスメント |
| 10 | 12/5(木) | 4 | 112 | 気分障害者の看護 | 大森 眞澄 | 地域・精神看護学(非常勤講師) | 気分障害の看護を理解できる。 | 気分障害の看護、ケアプラン、アセスメント |
| 11 | 12/11(水) | 3 | 112 | 精神疾患をもつ人へのケアプランの実際 | 岩崎 茜 | 看護部(認定看護師)(非常勤講師) | 精神疾患をもつ人へのケアプランの実際を理解できる。 | 精神疾患、ケアプラン、看護の展開 |
| 12 | 12/18(水) | 3 | 112 | 精神疾患を持つ人への看護の展開とかわり(コミュニケーションと生活) | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 精神疾患を持つ人の事例について、特に対人関係におけるアセスメントが理解できる。 | 精神看護における看護過程の展開、対人関係と生活、情報整理、情報の解釈、情報のもつ意味、情報の分析、事例紹介 |
| 13 | 12/25(水) | 3 | 地域・精神看護学実習室(1) | プロセスレコードの活用 | 安部 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | プロセスレコードの活用を理解できる。 | プロセスレコードの活用、関係性のアセスメント、自己理解、患者理解 |
| 14 | 1/8(水) | 3 | 112 | 医療現場におけるメンタルヘルス | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 医療現場におけるメンタルヘルスの対策と危機管理、コンサルテーションについて理解できる。 | 精神科リゼン、精神科コンサルテーション、パニアアガ、危機管理、自殺予防、行動制限 |
| 15 | 1/22(水) | 3 | 地域・精神看護学実習室(1) | コミュニケーションの取り方 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | ロールプレイを通して、コミュニケーション法を習得し、患者・利用者との関係性を図り、情報収集が適切にできる。 | 面接技法、ロールプレイ、傾聴、共感、受容、非言語的コミュニケーション、SST、関係性 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連:1、2、3、4、5、6

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:3

評価:定期試験80%、提出物等20%(総合的に評価)

実務経験との関連:現役の医師、看護師や精神看護の業務に携わった経験を持つ教員が、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書:1.精神看護学[2]精神障害をもつ人の看護 第4版(メヂカルフレンド社、岩崎弥生編、2016)

参考書:1.精神看護学[1]精神看護学概論・精神保健 第4版(メヂカルフレンド社、岩崎弥生編、2015) 2.精神看護学①精神看護の基礎 第5版(医学書院、武井麻子他編、2017)

3.精神看護学②精神看護の展開 第5版(医学書院、武井麻子編、2017) 4.精神看護学 I 精神保健・多職種をつなぐ 改訂第2版(南江堂、萱間真由)

5.精神看護学 II 臨床で活かすケア 改訂第2版(南江堂、萱間真由編、2015) 6.根拠がわかる精神看護技術、メヂカルフレンド社、山本勝則、藤井博英著編、2008年

在宅看護学

- 科目到達目標: 1.地域、在宅で病や障がいとともに生きる人とその家族の生活と健康およびとりまく環境について説明できる
 2.在宅療養者とその家族が「どのように生活して(生きていきたいか)」を尊重したケアについて説明できる
 3.在宅におけるチームケアと看護師の役割について説明できる。

科目責任者(所属):仁科 祐子(地域・精神看護学) 連絡先:nishina@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講義・分野・診療科 地域・精神看護学 脳神経小児科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-------|--|-------|---------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1 | 10/2(水) | 2 | 112 | 在宅看護とは 役割、特徴など | 仁科 祐子 | 地域・精神看護学 | 在宅看護の役割、特徴を説明できる | 「生活」「生きる」を支援する |
| 2 | 10/3(木) | 4 | 112 | 在宅ケアの実際1: 医療的ケアを要する児と家族へのケア | 前垣 義弘 | 脳神経小児科 | 医療的ケアを要する児と家族へのケアについて説明できる | 医療的ケア児、家族支援 |
| 3 | 10/9(水) | 2 | 112 | 在宅看護の対象とは | 鈴木 妙 | (非常勤講師) | 在宅看護の対象について説明できる | 療養者(利用者)と家族 意思決定 |
| 4 | 10/16(水) | 2 | 112 | 在宅ケアの実際2:在宅終末期ケア | 鈴木 妙 | (非常勤講師) | 在宅終末期ケア、エンドオブライフケアについて意見を述べることができる | 痛み、終末期ケア、緩和ケア、 エンドオブ・ライフケア |
| 5 | 10/30(水) | 2 | 112 | 社会資源1:介護保険制度① | 仁科 祐子 | 地域・精神看護学 | 介護保険のしくみを説明できる | 被保険者、介護認定、要介護度 |
| 6 | 11/13(水) | 2 | 112 | 在宅ケアの実際3: 認知症の人と家族への支援 | 吉野 靖子 | (非常勤講師) | 認知症の人と家族への支援について意見を述べることができる | 中核症状(認知機能の障害)、BPSD、尊厳 |
| 7 | 11/20(水) | 2 | 112 | 在宅ケアの実際4: 病院と地域、在宅との連携 | 木村 公恵 | (非常勤講師) | 病院と地域、在宅との連携の実際を知る | 地域連携、退院支援、退院調整、退院前カンファレンス |
| 8 | 11/27(水) | 2 | 112 | 社会資源2:介護保険制度② | | | 介護給付の種類と内容を説明できる | 介護給付、居宅介護サービス |
| 9 | 12/4(水) | 2 | 112 | 社会資源3:訪問看護制度① | 仁科 祐子 | 地域・精神看護学 | 訪問看護制度のしくみを説明できる | 医療保険、介護保険 |
| 10 | 12/11(水) | 2 | 112 | 社会資源4:訪問看護制度② | | | 訪問看護ステーションのサービス提供体制、管理、運営について説明できる | 管理者、人員基準、介護保険と医療保険の使い分け |
| 11 | 12/12(木) | 4 | 112 | 事例検討1~4 在宅療養者とその家族が「どのように生活して(生きていきたいか)」を知り、生活上のニーズを明らかにする。ケアプランを考える。対象者の生活の継続を支援するために必要な視点(考え方)について、自分の意見を述べる(個人ワーク・グループワーク・発表等含む) | | | ICFの概念、考え方、枠組み、特徴、使用目的を理解する 在宅生活を支援する際に参考となる考え方を理解する | ICF、居宅介護支援(ケアマネジメント)、居宅サービス計画(ケアプラン) |
| 12 | 12/18(水) | 2 | | | 仁科 祐子 | 地域・精神看護学 | 在宅生活を支援する際に参考となる考え方を理解する 生活への希望、意向を確認し、生活上の課題(ニーズ)を明らかにできる。必要なケアプランを考えられる | ストレングスモデル、生活リハビリテーション、パーソンセンタードアプローチ |
| 13 | 12/19(木) | 4 | 在宅実習室 | | | | 在宅生活支援に必要な視点について、自分の意見を述べることができる。在宅ケアにおける多職種協働と看護師の役割について意見を述べる事ができる | セルフケア、ケアマネジメント、継続看護 |
| 14 | 1/8(火) | 2 | | | | | 在宅生活支援に必要な視点について、自分の意見を述べることができる。在宅ケアにおける多職種協働と看護師の役割について意見を述べる事ができる | チームケア、連携・協働、自律・責任 |
| 15 | 1/22(水) | 2 | 在宅実習室 | 特別講義:新卒で訪問看護をしよう | 平尾 佳奈 | (非常勤講師) | 新卒訪問看護師の楽しさや困難さについて知り、訪問看護への関心を深める | 新卒訪問看護師 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習をしてください。

教育ブランドデザインとの関連:1、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:3

授業のレベル:2

評価 定期試験 50% (単位取得には定期試験で6割以上の得点が必要。)

レポート 50% (非常勤講師による講義時のレポート、事例検討と記録とレポート。その他非定期のミニレポート。)

* レポートの詳細は授業中に提示する。* 授業態度も加味する(特にグループワーク)。

* 事前連絡のないレポートの提出遅れ、未提出は大幅な減点となります。

実務経験との関連:

○訪問看護ステーションの管理者として実務経験の長い看護師が、訪問看護の対象について講義する。

○訪問看護ステーションの管理者、スタッフとしての経験豊富な看護師が、在宅終末期ケアの実際について講義する。

○認知症ケア、相談に長く携わっている看護師が、認知症の人と家族へのケアについて講義する

○病棟の医療福祉支援センター(入退院センター)で実務、管理をしている看護師が、退院支援について講義する

○新卒から訪問看護に従事する看護師が、訪問看護の魅力について講義する

○医療的ケア児の支援に携わる医師が、医療的ケアを要する児と家族への支援の実際について、講義する。

教科書:ナーシンググラフィカ 地域療養を支えるケア メディカ出版

参考書:長江弘子編著、生活と医療を統合する継続看護マネジメント、医歯薬出版

助産学概論

2年・後期・選択科目

科目到達目標：助産活動とその役割、意義について理解し母子保健の在り方について考察できる。

- ① 母子の生命の尊重をするための助産活動について理解し、助産活動の役割と専門性について述べる事ができる
- ② 女性のライフステージにおけるリプロダクティブ・ヘルスの問題とその援助について考察できる
- ③ 地域母子保健の現状、各機関と連携活動について理解し、母子保健の課題について考察できる

科目責任者(所属)：鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

連絡先：(ご入力ください)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 分野・診療科 母性・小児 家族看護学 | 到達目標 | 授業のキーワード | 公開 |
|----|----------|----|-----|----------------------------------|---------|--------------------------|---|---|----|
| 1 | 10/3(木) | 3 | 211 | ガイダンス、助産師とは、助産の定義、助産師の業務 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 助産とは何か、助産師はどのような責務があるのかについて理解できる 助産師のコア・コンピテンシー、日本の助産師の役割・責務について | 助産師の定義、助産業務、助産師の活動の場、助産師に必要な能力、助産師の歴史、職業倫理助産師関連法律等、助産師のコア・コンピテンシー | |
| 2 | 10/10(木) | 3 | 211 | 女性と健康：女性の生涯と健康 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 女性の健康を支えるために身体構造や生理について理解できる | 女性生殖器の解剖と生理、小児期から高齢期までの女性の身体変化と疾病 | |
| 3 | 10/17(木) | 3 | 211 | 母子保健の動向と課題 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 母子保健の動向を知るとともに、社会が抱える課題について理解できる | 母子保健統計、地域母子保健 | |
| 4 | 10/24(木) | 3 | 211 | 最先端の生殖医療とその倫理的課題 | 見尾 保幸 | 非常勤講師 | 不妊症とその最先端生殖医療について理解し、これらの問題を抱える女性と家族のケアについて考察できる | 不妊治療、生命倫理、生殖医療、 | ※ |
| 5 | 10/24(木) | 4 | 211 | | | | | | |
| 6 | 11/1(金) | 4 | 211 | リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、女性・家族を中心にしたケアとは | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | リプロダクティブ・ヘルス/ライツについて理解し女性の地位と意志決定を支援するための助産活動について理解できる。ファミリーセンタードケアの概念について理解できる | リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、性差、母体保護、DV、女性の権利、性差 | ※ |
| 7 | 11/7(木) | 3 | 211 | 助産診断 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 助産診断について理解できる | 助産診断、ウエルネス診断、看護診断、共同問題 | |
| 8 | 11/14(木) | 3 | 211 | 更年期、思春期における健康課題とケア | 池田 智子 | 母性・小児 家族看護学 | 更年期・思春期における健康課題について理解し、助産活動について学ぶ | 更年期、思春期、健康教育 | |
| 9 | 11/19(火) | 1 | 211 | 遺伝看護と助産 | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 出生前診断およびこれに関する遺伝カウンセリングの実際とケアについて理解できる | 出生前診断、遺伝病、遺伝カウンセリング | ※ |
| 10 | 11/21(木) | 3 | 211 | 助産教育の将来展望、助産研究 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 助産教育の歴史と現在の教育、卒業教育、継続教育の在り方について理解し、自身の将来像について考察できる 助産研究について理解できる | 看護基礎教育、助産教育、卒教育、継続教育、専門看護師(CNS)、助産師習熟度認定(CLoCMIP)、助産師出向 | ※ |

教育ブランドデザインとの関連：1、2、4、5、6、7

到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

※実習関連病院等助産師への公開

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：2

評価：定期試験70%、レポート外30%他

実務経験との関連：助産・看護・診療の実践経験をふまえて講義する

指定教科書：助産師基礎教育テキスト 1巻 助産概論 日本看護協会出版会

助産師基礎教育テキスト 2巻 女性の健康とケア 日本看護協会出版会

その他：助産師国家試験の受験要件講義
国民衛生の動向

保健学科教育学修プログラム

看護学専攻

2019年度

3年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度 授業時間配当表(保健学科看護学専攻3年次)

| | 期 | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----------|------------|-----------|-----------|--------------|-------------|-------------|-----------|-----------|--------------|-------------|-------------|-----------|-----------|-------------|
| | 前 | | | | | | 後 | | | | | | | | |
| | 前半(8) | | | 後半(8) | | | 前半(8) | | | 後半(8) | | | | | |
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 看護研究方法論 | 医療英語 I | 医療情報システム学 | 公衆衛生看護学演習 | 成人看護学演習 | 看護研究方法論 | 医療英語 I | | 公衆衛生看護学演習 | 成人看護学演習 | 看護研究方法論 | 医療英語 I | | 公衆衛生看護学演習 | 成人看護学演習 |
| 2 | 在宅看護学演習 | 助産診断・技術学 I | 人類遺伝学 | 公衆衛生看護学演習 | 助産診断・技術学 I | | 助産診断・技術学 II | 人類遺伝学 | 公衆衛生看護学演習 | 助産診断・技術学 II | 人類遺伝学 | 助産診断・技術学 II | 人類遺伝学 | 公衆衛生看護学演習 | 助産診断・技術学 II |
| 3 | 健康の危機と看護 | 尊厳のある死と看護 | 小児家族看護学演習 | | 母性家族看護学演習 II | 生活援助論演習 III | 尊厳のある死と看護 | 小児家族看護学演習 | | 母性家族看護学演習 II | 生活援助論演習 III | 尊厳のある死と看護 | 小児家族看護学演習 | | |
| 4 | | | | | 母性家族看護学演習 II | 生活援助論演習 III | | | | 母性家族看護学演習 II | 生活援助論演習 III | 在宅看護学演習 | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | | |

* 臨地実習 9月から開始

| | 後 | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---------|------|------|------|------|---------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | 前半(8) | | | | | | 後半(8) | | | | | | | | |
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 助産業務管理論 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 |
| 2 | 医療英語 II | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 医療英語 II | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 |
| 3 | 家族看護論 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 |
| 4 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 |
| 5 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 |

* 助産診断技術学演習 I 9、11、1、2、3月に集中講義

* 看護の統合 2月に集中講義

2019年度・七曜表

(看護学専攻3年次)

16週制

| | 前 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 2 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 3 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 4 |
| | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 5 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 5 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 6 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 7 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 8 |
| 6 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 10 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 11 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 12 |
| 7 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 13 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 15 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 16・試 |
| 8 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 試 |
| | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 再 試 |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |
| 9 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 1 |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 2 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 3 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 4 |
| | 29 | 30 | | | | | | 5 |

| | 後 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|-----|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 10 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 6 |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 7 |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 8 |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 9 |
| 11 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 11 |
| | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 12 |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 13 |
| 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 14 |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 16 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 17 |
| 1 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 18 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 20 |
| 2 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 21 |
| | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 22 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 23 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 24 |
| 3 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 25 |
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| 29 | 30 | 31 | | | | | | |

備考

- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月24日(水) 定期試験期間開始
- ◇ 8月6日(火) 定期試験期間終了
- ◇ 8月7日(水) 再試験期間開始
- ◇ 8月20日(火) 再試験期間終了

- ◇ ※月曜日午前は定期試験、22週目
- ◇ ※月曜日午前は再試験、24週目
- ◇ 5週目～21週目までの月曜午後は臨地実習も含む

| | | | | | |
|-----|---|---|--|--|---|
| 第1Q | 月曜授業 | 火曜授業 | 水曜授業 | 木曜授業 | 金曜授業 |
| 第2Q | 月曜授業 | 火曜授業 | 水曜授業 | 木曜授業 | 金曜授業 |
| | 臨地実習 | 臨地実習(午後) | | | |

保健学科看護学専攻3年次目次

前期

| | 区分 | 授業科目名 | |
|---|---------|---------------|---------------|
| | 必修 外国語 | 医療英語Ⅰ(ウィルシャー) | 1 |
| | 必修 外国語 | 医療英語Ⅰ(ジアティーン) | 2 |
| | 必修 専門科目 | 医療情報システム学 | 3 |
| | 選必 専門科目 | 人類遺伝学 | 4 |
| | 必修 専門科目 | 生活援助論演習Ⅲ | 5 |
| | 必修 専門科目 | 成人看護学演習 | 6 |
| | 必修 専門科目 | 健康の危機と看護 | 7 |
| ○ | 必修 専門科目 | 尊厳のある死と看護 | 8 |
| | 必修 専門科目 | 母性家族看護学演習Ⅱ | 9 |
| | 必修 専門科目 | 小児家族看護学演習 | 10 |
| | 必修 専門科目 | 公衆衛生看護学演習 | 11 ~ 12 |
| ○ | 必修 専門科目 | 在宅看護学演習 | 13 |
| | 必修 専門科目 | 看護研究方法論 | 14 |
| | 選択 専門科目 | 助産診断・技術学Ⅰ | 15 |
| | 選択 専門科目 | 助産診断・技術学Ⅱ | 16 |

後期

| | 区分 | 授業科目名 | |
|---|---------|---------------|----------|
| | 必修 外国語 | 医療英語Ⅱ(ウィルシャー) | 17 |
| | 必修 外国語 | 医療英語Ⅱ(戸野) | 18 |
| | 必修 専門科目 | 成人看護学実習Ⅰ | 19 |
| | 必修 専門科目 | 成人看護学実習Ⅱ | 20 |
| | 必修 専門科目 | 老年看護学実習 | 21 |
| | 必修 専門科目 | 母性家族看護学実習 | 22 |
| | 必修 専門科目 | 小児家族看護学実習 | 23 |
| | 必修 専門科目 | 公衆衛生看護学実習 | 24 |
| | 必修 専門科目 | 精神看護学実習 | 25 |
| | 必修 専門科目 | 在宅看護学実習 | 26 |
| ○ | 必修 専門科目 | 家族看護論 | 27 |
| | 必修 専門科目 | 看護の統合 | 28 |
| | 選択 専門科目 | 助産診断技術学演習Ⅰ | 29 |
| | 選択 専門科目 | 助産業務管理論 | 30 |

※選択科目:選択、選択必修科目:選必、必修科目:必修は平成29年度入学者を基準としています。

※主題、基幹(人文・社会分野)から卒業までに15単位以上修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

※助産師の取得を目指す者は、人類遺伝学、助産診断・技術学Ⅰ・Ⅱ、助産診断技術学演習Ⅰ、助産業務管理論を修得してください。

※○は、公開授業講座となり、一般の方が講義を受講されることがあります。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

医療英語 I (ウィルシヤークラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaker

科目責任者(所属教室): ティム・ウィルシヤークラス(基礎看護学)

連絡先: 研究室TEL: 0859-38-6301

email: timw@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--|-----------|-----------|---|---|
| 1 | 4/2(火) | 1 | 231 | Self-introductions, course explanation | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | | |
| 2 | 4/9(火) | 1 | 231 | Unit 1 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Greetings and Registration | registration, occupation, nationality, ID card, interpreter |
| 3 | 4/16(火) | 1 | 231 | Unit 2 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Hospital Departments/Directions | OB-GYN, ENT, ER, ambulance, dialysis, surgery, pharmacy |
| 4 | 4/23(火) | 1 | 231 | Unit 3 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Vital Signs and Medical Questionnaire | questionnaire, history, allergy, diabetes, temperature, thermometer |
| 5 | 5/14(火) | 1 | 231 | Unit 4 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Internal Medicine (1) Respiratory System/ENT | internal, phlegm, stubborn, asthma, itchy, symptom, respiratory |
| 6 | 5/21(火) | 1 | 231 | Unit 5 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Internal Medicine (2) Cardiovascular System | fatigue, suffer from, dizzy, swelling, edema, sedentary, cramp |
| 7 | 5/28(火) | 1 | 231 | Unit 6 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Internal Medicine (3) Digestive System | digestive, constipation, appetite, diarrhea, bowel, nausea, vomit |
| 8 | 6/4(火) | 1 | 231 | Unit 7 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Urology | anemia, urinary, bladder, kidney, hesitancy, incontinent |
| 9 | 6/11(火) | 1 | 231 | Unit 9 and Unit 10 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | OB/GYN (Obstetrics and Gynecology) and Pediatrics | pregnant, abortion, C-section, menstrual, insomnia, genital |
| 10 | 6/18(火) | 1 | 231 | Unit 8 and Unit 12 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Surgery/Orthopedics and Before and After an Operation | ache, chronic, ligament, tendon, anesthesia, catheter, IV drip |
| 11 | 6/25(火) | 1 | 231 | Unit 11 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Giving Tests | CT, EKG/ECG, MRI, specimen, X-ray, ultrasound, diagnose |
| 12 | 7/2(火) | 1 | 231 | Unit 13 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Medications | tablet, ointment, ooze, antibiotic, bacteria, machinery |
| 13 | 7/9(火) | 1 | 231 | Final Test - Oral Interviews | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | | |
| 14 | 7/16(火) | 1 | 231 | Oral Interviews | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | | |
| 15 | 7/23(火) | 1 | 231 | Oral Interviews | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | | |

教育グラウンドデザインの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験 40%, 参加 25%, 発表/オーラル面接 25%, 小テストとか 10%

教科書: English for Nursing Professionals, 2018年, 萌文書林

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

医療英語 I (ジアデーインクラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaker.

科目責任者(所属教室): マーク・ジアデーイン(非常勤講師)

連絡先: m.giardine@hotmail.com

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------------------------|--------|-----------|-----------------------------|--|
| 1 | 4/2(火) | 1 | 262 | Classroom overview/introduction | ジアデーイン | 非常勤講師 | | Breaking the Ice" game |
| 2 | 4/9(火) | 1 | 262 | Unit 2 | ジアデーイン | 非常勤講師 | A Patient's First Visit | Reception desk, patient information, filling in forms, role play |
| 3 | 4/16(火) | 1 | 262 | Unit 3 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Where's Internal Medicine | Giving Directions, medical departments, imperative verbs |
| 4 | 4/23(火) | 1 | 262 | Unit 4 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Admission to the Hospital | Prepositions of time, hospital room vocabulary, two-word verbs |
| 5 | 5/14(火) | 1 | 262 | Unit 5 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Giving Information | Countable/uncountable nouns, expressions of quantity |
| 6 | 5/21(火) | 1 | 262 | Unit 6 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Symptoms | Key medical words, other symptoms and problems |
| 7 | 5/28(火) | 1 | 262 | Midterm Assessment | ジアデーイン | 非常勤講師 | Oral Presentations | Details to follow |
| 8 | 6/4(火) | 1 | 262 | Unit 7 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Injuries and Emergencies | Parts of the body, past tense, levels of seriousness, role play |
| 9 | 6/11(火) | 1 | 262 | Unit 8 | ジアデーイン | 非常勤講師 | How Are You Feeling? | Present continuous, internal organs, mime game, find the differences, odd word out |
| 10 | 6/18(火) | 1 | 262 | Unit 9 | ジアデーイン | 非常勤講師 | A Patient's Medical History | Talking about past time, find someone who, scrambled sentences |
| 11 | 6/25(火) | 1 | 262 | Unit 10 | ジアデーイン | 非常勤講師 | Medicine | Adverbs of frequency, modal verbs, types of medicine, vet visit |
| 12 | 7/2(火) | 1 | 262 | Unit 11 | ジアデーイン | 非常勤講師 | I'm Going to Give You an IV | Future tense, what will happen? running dictation, review |
| 13 | 7/9(火) | 1 | 262 | Final Examination 1 | ジアデーイン | 非常勤講師 | | Oral examinations/essays |
| 14 | 7/16(火) | 1 | 262 | Final Examination 2 | ジアデーイン | 非常勤講師 | | Oral examinations/essays |
| 15 | 7/23(火) | 1 | 262 | Final Examination 3 | ジアデーイン | 非常勤講師 | | Oral examinations/essays |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランデザイン関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 2、4

授業のレベル: 2

評価: Participation 30% Midterm 20% Essay 10% Final Exam 40%

教科書: Speaking of Nursing 2018年, NAN' UN-DO

医療情報システム学

科目到達目標：医療情報や医療情報システムの概要について理解できる。ネットワーク、セキュリティ、データベース関連の基本的事項を理解できる。
個人情報の取り扱いの留意点を理解できる。

科目責任者(所属)：網崎 孝志(生体制御学)

連絡先：E-mail: amisaki@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|------------------|-------|----------------|--|---|
| 1 | 4/3(水) | 1 | 112 | 情報セキュリティ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 情報セキュリティの概念と技術が理解できる。 | クライアント/サーバ、ポート、ファイアウォール、公開鍵暗号、電子署名、電子認証、機密・完全・可用性 |
| 2 | 4/10(水) | 1 | 112 | データベース | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 関係データベースの基本概念が理解できる。 | 関係、スキーム、キー、正規化、関係代数、SQL、トランザクション、XML |
| 3 | 4/17(水) | 1 | 112 | 医療における個人情報保護 | 近藤 博史 | 医療情報部 | 医療における個人情報保護と情報漏洩対策が理解できる。 | 個人情報、患者の権利、OECDの8原則、情報漏洩対策 |
| 4 | 4/24(水) | 1 | 112 | 医療情報システムの発展プロセス | 近藤 博史 | 医療情報部 | 医療情報システムの現状と発展性、課題が理解できる。 | 医療情報システム、オーダリングシステム、電子カルテ |
| 5 | 5/8(水) | 1 | 112 | 電子カルテと地域医療ネットワーク | 近藤 博史 | 医療情報部 | 医療情報システム運用の実際が理解できる。 | 電子カルテ、地域医療連携、標準化 |
| 6 | 5/15(水) | 1 | 112 | 臨床検査と情報システム | 野上 智 | (非常勤講師) | 検査部での被検者や検体の流れ、情報の管理・保護・伝達について理解できる。 | 検査部門システム、オーダ情報、バーコード、搬送ライン、ワークシート、本人確認、精度管理 |
| 7 | 5/22(水) | 1 | 112 | 看護情報システム構築のプロセス | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 看護情報システム運用について理解できる。 | 看護、情報処理、システム化 |
| 8 | 5/29(水) | 1 | 112 | 情報の表現・管理と解釈 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 情報表現と管理システムを再確認し、情報の解釈に関する手法の概略が理解できる。 | 二進、符号化、標準化、EBM、ターミナル ジー、オントロジー |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習をしてください。

教育グランドデザインとの関連：2、6、7

学位授与の方針との関連：1、3、4

授業のレベル：2

評価：定期試験 95%、演習 5%

実務経験との関連：医療情報部門、臨床検査部門、看護部門での実務経験を踏まえて講義する。

指定教科書：なし(プリントを配布する。)

参考書：1. 医療情報 第5版、情報処理技術編、医療情報システム編及び医学・医療編、徳原出版、2016年

人類遺伝学

科目到達目標: 遺伝機構を理解し、ヒトの遺伝学の意義、特異性、疾患との関連を自ら思考できる。

科目責任者(所属): 尾崎 充彦(病態生化学)

連絡先: 教務係に問い合わせること

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------------------|--------|-------------------------------|---|---|
| 1 | 4/3(水) | 2 | 112 | ヒト遺伝の基礎: 染色体の命名法、体細胞・減数分裂 | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | 染色体の命名法、核型記載法、体細胞および減数分裂の遺伝学的意義が理解できる。 | IGSN、核型分析、染色体分染法、姉妹染色分体、相同染色体、細胞分裂 |
| 2 | 4/10(水) | 2 | 112 | ヒト遺伝の基礎: 染色体の構造 | 稲賀 すみれ | 解剖学 | 染色体の構造について光学顕微鏡レベルから電子顕微鏡レベルまでの微細形態を理解する。 | DNA、ヒストン、ヌクレオソーム、リボソーム、クロマチン、基本線維、高次構造、コイルらせん構造、バンド構造、動原体、紡錘糸 |
| 3 | 4/17(水) | 2 | 112 | ヒト遺伝の基礎: DNAの化学修飾 | 平塚 正治 | 細胞工学 | DNAは、遺伝物質であり、情報の貯蔵庫であるが、化学修飾によって可逆的制御を受けていることを理解する。 | エピジェネティクス、DNAメチル化、遺伝子発現の抑制、細胞分化と初期化 |
| 4 | 4/24(水) | 2 | 112 | ヒト遺伝の基礎: 単一遺伝子疾患の遺伝形式 | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 単一遺伝子疾患の遺伝形式、家系図作成と意義を理解する。 | メンデル遺伝形式、家族歴、家系図、遺伝カウンセリング |
| 5 | 5/8(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 総論 | 難波 米二 | 研究推進機構 研究戦略室 (非常勤講師) | ヒト遺伝病の分子メカニズムを学ぶための遺伝学的基礎並びに研究の概要を理解する。 | ヒト遺伝、多型、遺伝子変異、難治疾患、次世代シーケンサー、遺伝カウンセリング |
| 6 | 5/15(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 先天性疾患・奇形症候群・染色体異常 | 岡崎 哲也 | 脳神経小児科学 | 先天異常と奇形に關しその診断と原因、診断の重要性、またその大きな原因である染色体異常に關して理解する。 | 先天異常、先天奇形、環境変異原、染色体異常、染色体異常症 |
| 7 | 5/22(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 出生前診断 | 岡崎 哲也 | 脳神経小児科学 | 染色体異常症や遺伝性疾患に対する出生前診断について学ぶ。 | 出生前診断、受精卵、絨毛診断、羊水検査、胎児画像、母体血清マーカー |
| 8 | 5/29(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 免疫疾患、免疫不全症候群等 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 免疫系の欠落状態から、先天性免疫不全症を分類し、代表的疾患を説明できる。 | 連鎖無ガンマグロブリン血症、高IgM症候群、重症免疫不全症、ADA欠損症 |
| 9 | 6/5(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 神経疾患、先天性ライソゾーム病 | 檜垣 克美 | 研究推進機構 研究基盤センター (非常勤講師) | 先天性ライソゾーム病の小児脳疾患の分子病態と治療法を理解する。 | ライソゾーム酵素欠損症、蛋白質構造解析、低分子化合物療法 |
| 10 | 6/12(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: トリプレットリピート病 | 中山 祐二 | 研究推進機構 研究基盤センター (非常勤講師) | 三塩基繰り返し配列が延長する疾患であるトリプレットリピート病の遺伝メカニズムを理解する。 | トリプレットリピート病、三塩基繰り返し配列、脆弱X症候群および関連疾患、表現促進現象 |
| 11 | 6/19(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 代謝疾患、脂質代謝異常等 | 仲宗根 眞恵 | 生体制御学 | 先天性代謝異常症の病態と治療を理解する。 | 先天性代謝異常、新生児スクリーニング、アミリア酸除去ミレラ |
| 12 | 6/26(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 代謝疾患(肥満・糖尿病など) | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 肥満の発症、インスリンの分泌と作用に関連する遺伝子異常を理解する。 | 体脂肪量調節機構序、インスリン分泌、インスリン抵抗性、糖尿病、肥満関連遺伝子、俊約遺伝子 |
| 13 | 7/3(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 神経疾患、アルツハイマー病 | 河月 稔 | 生体制御学 | 家族性アルツハイマー病の原因遺伝子、遺伝子多型を理解する。 | 認知症、家族性アルツハイマー病、アミロイドベータ前駆体蛋白、プレセニン1、2、アポリポ蛋白E4 |
| 14 | 7/10(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 筋疾患、筋ジストロフィー等 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 筋ジストロフィー症の病態を理解する。 | ジストロフィン、ジストログリカン、細胞骨格 |
| 15 | 7/17(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 消化器系疾患 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | ヒト消化器系における主な遺伝性疾患の原因と病態を分子レベルおよび臨床レベルで理解する。 | 家族性大腸腺腫症(FAP)、遺伝性非腺腫症大腸癌(HNPCC) |

*※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連: 2, 3, 7

学位授与の方針との関連: 1, 2, 4

授業のレベル: 2

評価: レポート 60% 質疑応答等 30% 授業の態度 10%

実務経験との関連: 一部の講義については、現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

生活援助論演習Ⅱ

科目到達目標:健康障害を有する人(症状を有する人,治療過程にある人など)の日常生活援助技法を学ぶ
看護ケアの考え方と対象に合わせた専門的ケアの展開方法を学ぶ

科目責任者(所属教室):中條 雅美(成人・老人看護学) 連絡先:0859-38-6314

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 成人・老人看護学 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---|--|-----------------------|---|---------------------------------------|
| 1 | 4/11(木) | 3 | 262 | シミュレーション演習オリエンテーション(老年) | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | | |
| 2 | 4/18(木) | 3 | 262 | 回復期リハビリテーションから在宅に向けての看護① シミュレーション演習とグループワーク | 山本 美輪 吉村 純子 三好 陽子 | 成人・老人看護学 | 脳梗塞患者の回復期リハビリテーションを支える援助を考察し、シミュレーションとグループワークから適切な援助・技術を考察し体現・表現できる | ワークは講義室262室 生活援助技術演習は成人看護学実習室 |
| 3 | 4/18(木) | 4 | 262 | 回復期リハビリテーションから在宅に向けての看護① シミュレーション演習とグループワーク | | | | |
| 4 | 4/25(木) | 3 | 262 | 回復期リハビリテーションから在宅に向けての看護① シミュレーション演習とグループワーク | | | | |
| 5 | 4/25(木) | 4 | 262 | | | | | |
| 6 | 6/17(月) | 4 | 111 | 演習オリエンテーション(成人)・講義 | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | 看護ケアの考え方について理解できる | |
| 7 | 6/24(月) | 3 | 111 | 肺切除を受けた人の生活援助(グループワーク) | | | | |
| 8 | 6/24(月) | 4 | 111 | | | | | |
| 9 | 7/1(月) | 3 | 111 | 肺切除を受けた人の生活援助(技術演習・ロールプレイ発表) | 中條 雅美 谷村 千華 大庭 桂子 野口 佳美 酒井 知恵子 長谷川 慶幸 | 成人・老人看護学 | 肺切除を受けた人の生活援助について、計画立案・実施できる 肺切除を受けた人の専門的ケアの展開方法を理解できる | グループワークは講義室,111室 生活援助技術演習は基礎看護学実習室 |
| 10 | 7/1(月) | 4 | 111 | | | | | |
| 11 | 7/8(月) | 3 | 111 | 糖尿病をもつ人の生活援助(グループワーク) | | | | |
| 12 | 7/8(月) | 4 | 111 | | | | | |
| 13 | 7/22(月) | 3 | 111 | 糖尿病をもつ人の生活援助(技術演習・ロールプレイ発表) | | | | |
| 14 | 7/22(月) | 4 | 111 | | | | | |
| 15 | 7/29(月) | 3 | 111 | まとめ | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | 第1回から15回までの学びを統合できる | |

※到達目標-授業のキーワードを確認の上、予習・復習をしてください。

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4、5、6

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:3

評価:成人・老年合わせて

評価:成人事例の演習:70%(ロールプレイ・課題提出40%、レポート30%)、老年事例の演習:30%(ワーク課題提出15%、技術演習課題提出15%)

実務経験との関連:成人期および老年期の看護経験/教育経験のある教員が、講義演習を行う。

教科書:配布資料

参考書:随時提示(配布資料に記載します)

その他:疾患・検査・治療の知識、問診・観察・測定技術、指導案作成、治療援助技術、文献検索の方法など、既習の知識・技術を活用する

成人看護学演習

科目到達目標: 成人の健康に係る課題についての判断、健康ニーズに応じた看護行為の実施、健康課題に係る課題の過程(看護の計画的な展開)をハーパー・エイゼントを通して学ぶ。
 1. 健康障害をもつ人を身体的、心理的、社会的側面から全体像を理解し、計画的・意図的な看護実践を導くために必要な看護モデル(ロイ・ゴードン)を理解し説明することができる。
 2. 健康障害をもつ人を身体的、心理的、社会的側面の側面から全体像を理解し、計画的・意図的に看護実践を導くための看護の展開(ロイ・ゴードン)を行うことができる。
 3. 健康障害(糖尿病、胃がん)を持つ人に対面し、援助的コミュニケーションを図りながら適切な看護を実践するために必要な情報を意図的に得ることができる

科目責任者(所属教室): 大庭 桂子(成人・老人看護学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|----------|---|---|------------------|---|---|
| 1 | 4/5(金) | 1 | 111 | オリエンテーション・事例で考えるロイ適応看護モデル 師がんと持つ人の事例紹介 | 谷村 千華 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | ロイ適応看護モデルの概要、対象者・事例の把握 | 看護過程 適応様式、行動のアセスメント 刺激のアセスメント |
| 2 | 4/12(金) | 1 | 111 | 糖尿病を持つ人の事例検討① 観察の視点(整理) | 谷村 千華 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 観察(目的・方法)の視点について思考する | |
| 3 | 4/19(金) | 1 | 111 | 糖尿病を持つ人の事例検討② 対象者の理解(計画) | 谷村 千華 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 対象者を知っていくための計画を立てる | |
| 4 | 4/26(金) | 1 | 基礎看護学実習室 | 糖尿病を持つ人の事例検討③④ ロールプレイ | 谷村 千華 中條 雅美 大庭 桂子 野口 佳美 酒井 知恵子 長谷川 慶幸 高橋 洋一 | 成人・老人看護学 / 医学教育学 | 立案した計画に沿ったロールプレイ(模擬患者参加型学習) | 講義室は111室を使用する。 ロールプレイは基礎看護学実習室を使用。 |
| 5 | 5/10(金) | 1 | 111 | 糖尿病を持つ人の事例検討④ | 谷村 千華 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | ロールプレイの振り返り・学びの共有/援助的コミュニケーション | |
| 6 | 5/17(金) | 1 | 111 | 糖尿病を持つ人の事例検討⑤ | 谷村 千華 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 観察(解釈・意味づけ) | |
| 7 | 5/24(金) | 1 | 111 | 糖尿病を持つ人の事例検討⑥ | 谷村 千華 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 対象者の全体像を捉える/健康課題の判断/優先順位の決定 | |
| 8 | 5/31(金) | 1 | 111 | 糖尿病を持つ人の事例検討⑦ | 大庭 桂子 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | 対象者の個別性に応じた健康課題の目標設定/計画立案 | |
| 9 | 6/7(金) | 1 | 111 | オリエンテーション・ゴードンの機能的健康パターン、事例把握(胃切除術を受ける患者) | 大庭 桂子 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | ゴードンの11の機能的健康パターンの枠組みを用い看護過程の方法を理解する/全身麻酔下での手術による侵襲や手術を受けたことによる影響についての基礎知識を理解する/事例検討に必要な知識の確認する | ゴードンの11の機能的健康パターン、周手術期看護、胃がん、胃切除術 |
| 10 | 6/14(金) | 1 | 111 | 胃切除術を受ける患者の事例検討① | 大庭 桂子 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | ゴードンの機能的健康パターンの枠組みに沿って重要な情報、気がかりとなる情報などに着目できる/アセスメントを行うことができる | |
| 11 | 6/21(金) | 1 | 111 | 胃切除術を受ける患者の事例検討② | 大庭 桂子 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | 問題関連図により対象者の全体像を捉えることができる/問題の特定化ができる | |
| 12 | 6/28(金) | 1 | 111 | 胃切除術を受ける患者の事例検討③ | 大庭 桂子 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | 事例の対象者に対する適切な問題を挙げ、目標設定・看護計画の立案ができる | 講義、グループワークでは、講義室111室を使用する。 ロールプレイは基礎看護学実習室を使用。 |
| 13 | 7/5(金) | 1 | 111 | 胃切除術を受ける患者の事例検討④ | 大庭 桂子 谷村 千華 | 成人・老人看護学 | 事例の対象者への看護過程を踏まえ、提示された1日の目標設定・看護計画を考えることができる | |
| 14 | 7/12(金) | 1 | 基礎看護学実習室 | 実施(ロールプレイ)・評価 | 大庭 桂子 谷村 千華 中條 雅美 野口 佳美 酒井 知恵子 長谷川 慶幸 大庭 桂子 谷村 千華 野口 佳美 | 成人・老人看護学 | 周手術期にある対象者(胃切除術を受ける患者)へ計画的・意図的に看護を実施し、観察、評価することができる | |
| 15 | 7/18(木) | 3 | 111 | まとめ | 大庭 桂子 野口 佳美 | 成人・老人看護学 | 周手術期にある患者の看護過程の振り返り、気づき、学びをまとめる | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習復習をしてください。

教育グランドデザインとの関連: 2, 3, 4, 5

学位授与の方針との関連: 1, 2, 3, 4

授業のレベル: 3

評価: 演習態度 20%, プレゼンテーション資料・発表内容・記録物 50% 定期試験 30%

実務経験との関連: 看護の臨床経験をもち、臨床実習も担当している教員が慢性期・周手術期の看護について実習で活用できるように演習を支援する

指定教科書: 糖尿病の事例: なし
成人看護学 急性期看護 I 概論・周手術看護、林直子編, 南江堂, 2015

全体: 看護診断ハンドブック 第10版、リンダ J. カルベニート、医学書院

参考書: 1. 糖尿病の事例: ロイ適応看護理論の理解と実践、医学書院、小田正枝編、2016 2. 胃がんの事例: ゴードンの機能的健康パターンに基づく看護過程と看護診断 江川隆子編 NOUVELLE HIROKAWA

3. ロイ看護モデルを使った看護の実践、NOUVELLE HIROKAWA、松木光子編集、2006 4. 病気がみえるシリーズ、MEDIC MEDIA、2009

5. ナーシングセレクションシリーズ、学習研究社、2010 7. 病気の地図帳、講談社、2013 8. エビデンスに基づく疾患別看護ケア関連図、中央法規、2014

9. 実習記録の書き方がわかる看護過程展開ガイド、照林社、任和子、2015 10. アセスメント覚え書 ゴードン機能的健康パターンと看護診断、マージョリー・ゴードン、2009

健康の危機と看護

科目到達目標:健康の危機的状況にある人への看護援助(生命危機状態への判断と予測、心の危機状態の判断と緊急対応、的確な状況説明、身体的状態・状況への援助)について理解する。

科目責任者(所属教室):中條 雅美(成人・老人看護学) 連絡先:0859-38-6314

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--|--------|-----------|--|---|
| 1 | 4/1(月) | 3 | 111 | 健康危機状態にある成人の理解と救急医療体制や看護の特徴 | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | 健康の危機状態にある対象者を理解し、現在の救急医療制度の問題点や看護の役割を理解することができる。 | 生命危機、救急医療体制、プレホスピタルケア、救急患者や家族の特徴 看護師の役割、トリアージ |
| 2 | 4/8(月) | 3 | 111 | 健康障害の危機的状況や日常生活を維持するための看護援助:胸部外傷 | 酒井 知恵子 | 成人・老人看護学 | 健康の危機状態にある患者を理解するために必要な概念・理論を理解することができる。 | 外傷初期診療プロセス、肺挫傷、血気胸、フレイルチェスト、呼吸管理、疼痛のコントロール |
| 3 | 4/15(月) | 3 | 111 | 主要症状に対するアセスメントと看護援助 | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | 危機的状況のおこるメカニズム、原因と誘因、程度のアセスメントについて理解する。 | 胸痛、頭痛、腹痛、吐血、下血、痙攣、急性呼吸困難、外傷 |
| 4 | 4/22(月) | 3 | 111 | 心肺停止状態にある人への救命処置と看護 | 長谷川 慶幸 | 成人・老人看護学 | 一次救命(BLS)と二次救命(ALS)に必要な技術を学ぶ。 | 心肺蘇生のプロトコル、BLSのABCD、ALSのABCD、心肺蘇生の断念 |
| 5 | 5/7(火) | 3 | 111 | 健康危機状態にある患者のアセスメントと看護Ⅰ | 三好 雅之 | 医学教育学 | 健康危機状態にある患者さんに対し、観察すべき情報を聴取することができる | ABCDE観察・評価 実践 |
| 6 | 5/13(月) | 3 | 111 | 健康危機状態にある患者のアセスメントと看護Ⅱ | 三好 雅之 | 医学教育学 | SBARIに沿って患者状態を記述できる 提示される事例の目標を達成することができる 事例からすぐに対応すべき状況か、そうではないのか判断し、その理由を記述できる | 全身状態のアセスメント、迅速評価、1次評価、2次評価、SBAR |
| 7 | 5/20(月) | 3 | 111 | 健康危機状態にある患者のアセスメントと看護援助:中毒 | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | 薬物等による中毒に対する看護援助法を理解することができる。 | 急性中毒、中毒物質の吸収阻害、排泄促進、対症療法、全身管理 |
| 8 | 5/27(月) | 3 | 111 | 前半:健康障害の危機的状態や状況にある人に対し、生命活動を維持するための看護援助:熱傷 後半:試験 | 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | 前半:熱傷患者のショック期から回復期までの看護援助方法を理解することができる。 後半:学習目標の到達度を判定する | 前半:熱傷の重症度判定、輸液量、ショック期からの回復過程、機能不全などによるリハビリ熱傷の重症度判定、輸液量、ショック期からの回復過程、機能不全などによるリハビリ |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習をしてください。

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、5、6

学位授与方針との関連:1、2、4

授業のレベル:3

評価:試験

実務経験との関連:救急分野での臨床経験あるいは救急関連の資格及び教育経験を持つ教員がその経験を活かし、講義を行う。

教科書:事前に指示をします

参考書:講義時に提示します

尊厳のある死と看護

科目到達目標: 特定の疾患をもつ対象者だけでなく、人生の終焉にある人々を対象とした死にゆく人やその家族へのケア(エンドオブライフケア)について学ぶ。

エンドオブライフの意味を考えながら、対象者とその家族に求められる最善の生活の質(QOL)を達成する、あるいは保証するケアのあり方、援助について考える。

科目責任者(所属): 山本 美輪(成人・老人看護学) 連絡先: 質問等はメールで連絡をください。その後対応します。m-yamamoto@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---|---------------|----------------------|--|---|
| 1 | 4/2(火) | 3 | 111 | 死を取り巻く状況 死の疑似体験(オリエンテーション) | 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 死とは何かを理解する わが国の死を取り巻く状況について理解する 死の疑似体験への準備 | 生と死に関する統計、死の3兆候と脳死、死の意味、死にまつわる文化的様相、病による死/加齢による死/悪性疾患・非悪性疾患による病の軌跡と心の動き、悲嘆と喪失 |
| 2 | 4/9(火) | 3 | 111 | 死の疑似体験 | 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 死を迎えることについて疑似体験をし、対象者の世界を知る | 喪失体験、悲嘆、死の受容過程 |
| 3 | 4/16(火) | 3 | 111 | 人生の完結期のケア ホスピスにおけるエンドオブライフ | 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 療養方法や療養場所など、終末期の生き方、過ごし方について、その人の意思決定を支える看護援助について考える。 | 緩和ケア、ホスピス、生き方、過ごし方、いのちを生きさる、希望 |
| 4 | 4/23(火) | 3 | 111 | 心を支えるコミュニケーション | 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 対象者およびその家族の心を支える医療者のコミュニケーションのあり方、内容を理解する。 | 悪いニュースの伝え方、コミュニケーション技法、ライブビュー、死について話すこと、死の準備教育 |
| 5 | 5/14(火) | 3 | 111 | 症状緩和 | 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 痛み、倦怠感などに対する看護について理解する。 トータルヘルソングロール、生活の質を維持する援助を考える。 | 緩和ケア、トータルペイン、WHO方式がん疼痛治療法、オピオイド、非オピオイド |
| 6 | 5/21(火) | 3 | 111 | 病院での看取りとケア | 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 危篤・終末時の患者と家族への支援を理解する。 | 危篤・終末時の生理的変化・身体的変化、苦悩の緩和、基本的欲求の充足、希望の実現への支援、看取りをする家族への支援、死を迎えた後の看護援助 |
| 7 | 5/28(火) | 3 | 111 | 在宅での看取りとケア 遺族への支援 | 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 「家で過ごすこと」、在宅の場で自分らしい人生の終焉(エンドオブライフ)を支えるケアについて理解する。 | 在宅という場での安心と不安、生活の質、チーム連携、家族の心理・サポート、グリーフケア |
| 8 | 6/4(火) | 3 | 111 | エンド・オブ・ライフ・ケアにおける倫理的課題 | 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 人々が尊厳のある死を迎えるための課題について考える。 | 尊厳のある死、倫理的課題、意思決定(治療拒否の権利、DNAR指示)、セーリング |
| 9 | 6/11(火) | 3 | 111 | 高齢者の死生観 | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 高齢者の死生観を理解すること、自らの死生観を見つめ高齢者への終末期ケアを考察することができる | 高齢者 老年期 死生観 終末期ケア |
| 10 | 6/18(火) | 4 | 112 | 高齢者の地域・在宅での死を考える | 山本 美輪 | 成人・老人看護学 | 在宅で終末期を迎える高齢者を支える他職種連携を理解する。 | 在宅という場での安心と不安、生活の質、チーム連携、家族の心理・サポート、グリーフケア |
| 11 | 6/25(火) | 3 | 111 | 高齢者の生活を支える: 終の住みか① よなご幸福苑 | 山本美輪 高岡 久雄 | 成人・老人看護学 ゲストスピーカー | 「終の住みか」特別養護老人ホームの役割・機能、入所者の生活を理解し、介護保険下施設における看護職の援助を考察できる① | 高齢者死亡に関する諸統計、施設での死、不動による苦痛と安楽の援助、延命医療と意思決定 |
| 12 | 7/2(火) | 3 | 111 | 高齢者の生活を支える: 終の住みか② さんかい幸福苑 | 山本美輪 豊田 慶子 | 成人・老人看護学 ゲストスピーカー | 「終の住みか」特別養護老人ホームの役割・機能、入所者の生活を理解し、介護保険下施設における看護職の援助を考察できる② | 高齢者死亡に関する諸統計、施設での死、不動による苦痛と安楽の援助、延命医療と意思決定 |
| 13 | 7/9(火) | 3 | 111 | 終末期にある高齢者の生活を支える: ③ 身体拘束(虐待)尊厳を支える看護援助 | 山本美輪 永田 寿子 | 成人・老人看護学 ゲストスピーカー | 介護保険と同時に施行された厚生省令「身体拘束の禁止規定」を理解し、施設における実際の取り組みを理解できる | 高齢者に関する倫理的問題、高齢者虐待、身体拘束 |
| 14 | 7/16(火) | 3 | 111 | 子どもの死と看護 | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 小児の発達段階による死の概念の変化と死への過程の違いによって起こる小児とその家族が抱える問題を考える。 | 死の認識、慢性経過後の死、突発的な死、グリーフケア |
| 15 | 7/23(火) | 3 | 111 | 子どもを亡くす家族の看護 | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | ターミナル期の小児を取り巻く人々への影響について考える。 | 親、きょうだい、友人、医療者の思い、死の迎え方 |

教育グランドデザイン: 1、2、3、4

学位授与との関連: 1、2

授業のレベル: 3

評価: レポート 80%、小テスト 20%

指定教科書: 適宜資料を配布する。

母性家族看護学演習Ⅱ

科目到達目標:周産期の母子と家族へのエビデンスに基づいた看護実践の具体的方法について述べられる
 科目責任者(所属):佐々木 くみ子(母性・小児家族看護学) 連絡先:0859-38-6324 kasaki@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業者 | 担当 | 講義・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|-------------|-----|-----------|-----|----------------|--|--|
| 1 | 4/5(金) | 3 | 262 | 佐々木 大島 麻美 | くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 模擬事例妊婦のアセスメント、健康課題、看護目標を明確化する | 切迫早産、妊娠期のアセスメント、健康課題、看護目標 |
| 2 | 4/5(金) | 4 | 262 | 佐々木 大島 麻美 | くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 模擬事例妊婦の看護計画を立案できる | 妊娠中の看護計画 |
| 3 | 4/12(金) | 3 | 262 | 佐々木 大島 麻美 | くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 模擬事例妊婦の入院中の看護実践をイメージできる | 入院中の妊婦の看護 |
| 4 | 4/12(金) | 4 | 262 | 佐々木 大島 麻美 | くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 母性家族看護で活用する妊娠中の看護技術を説明できる | レオホルド腹部触診法、胎児心音聴取、腹囲・子宮底計測、胎児心拍数陣痛図モニタリング、妊婦健康診査 |
| 5 | 4/19(金) | 3 | 262 | 佐々木 大島 麻美 | くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 模擬事例妊婦・新生児のアセスメント、健康課題、看護目標を明確化できる | 産褥・新生児期のアセスメント、健康課題、看護目標 |
| 6 | 4/19(金) | 4 | 262 | 佐々木 大島 麻美 | くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 模擬事例妊婦・新生児の看護計画を立案できる | 産褥・新生児期の看護計画 |
| 7 | 4/26(金) | 3 | 262 | 佐々木 大島 麻美 | くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 模擬事例妊婦・新生児の入院中の看護実践をイメージできる | 入院中の褥婦・新生児の看護 |
| 8 | 4/26(金) | 4 | 262 | 佐々木 大島 麻美 | くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 母性家族看護で活用する産褥・新生児期の看護技術を説明できる | 復古状態観察技術、母乳育児支援技術、新生児バイタル測定・全身観察、育児技術 |
| 9 | 5/10(金) | 3 | 262 | 池田 智子 | 智子 | 母性・小児 家族看護学 | 分娩期の看護実践過程をイメージできる | 分娩経過、産痛、胎児機能不全 |
| 10 | 5/10(金) | 4 | 262 | 池田 智子 | 智子 | 母性・小児 家族看護学 | 産婦の生理的ニーズを満たす看護計画を列挙できる、分娩期の胎児健康状態のモニタリング方法について述べられる | 産婦の生理的ニーズ充足、産痛緩和、呼吸法、分娩期の胎児心拍数陣痛図 |
| 11 | 5/17(金) | 3 | 262 | 佐々木 大島 麻美 | くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 妊婦健康診査等に活用する看護技術を学ぶ | ハイラルサイン測定、レオホルド触診法、トフラー法胎児心音聴取、腹囲・子宮底計測、胎児心拍数陣痛図、膣洗浄・内診時の援助、持続点滴管理 |
| 12 | 5/17(金) | 4 | 262 | 池田 智子 | 智子 | 母性・小児 家族看護学 | 経産分娩時の産婦の看護に活用する看護技術を学ぶ | 圧迫法、マッサージ法、呼吸法 |
| 13 | 5/24(金) | 3 | 262 | 池田 智子 | 智子 | 母性・小児 家族看護学 | 産褥期の観察と母乳育児支援に活用する看護技術を学ぶ | 輪状マッサージ、子宮復古・悪露観察、外陰部観察、乳房・乳頭観察、直接授乳の観察 |
| 14 | 5/24(金) | 4 | 262 | 池田 智子 | 智子 | 母性・小児 家族看護学 | 新生児の観察と生活支援に活用する看護技術を学ぶ | ハイラルサイン測定、全身観察、身体計測、沐浴、抱っこ、オムツ交換、哺乳瓶哺乳 |
| 15 | 5/31(金) | 3 | 262 | 佐々木 大島 麻美 | くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 未熟性のアセスメントおよびハイラルサインについて理解する | 胎児の発育・発達、ストレスサイン、デバイスメンタルケア |
| 16 | 5/31(金) | 4 | 262 | 佐々木 大島 麻美 | くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 周産期医療システムの概要と母性看護における妊娠中の看護の切れ目ない養育支援について概要を説明できる | ハイリスク妊婦、ハイリスク新生児、スクリーニング、退院支援力、アフターケア、多職種連携、退院調整、退院支援、社会資源 |
| 17 | 7/4(木) | 3 4 5 | 262 | 佐々木 大島 麻美 | くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 事例のアセスメントに基づき適切な看護技術を用いる | 妊産褥婦・新生児の看護 |

教育グラウンドデザインとの関連:2,3,4,6
 学位授与の方針との関連:1,2,4
 授業のレベル:3

評価:実技試験の合格を前提として、点数評価は、課題15点・定期試験85点とする
 実務経験との関連:看護師・助産師として臨床看護(周産期・ウイメンズヘルス領域)の経験をもつ教員が母性家族看護の臨床実習に向けた実践的演習を行う
 教科書:母性看護学Ⅱ マタニティサイク、南江堂、大平光子他編、2018
 参考書:新生児学入門第4版、医学書院、仁志田博司、2012。最新産科学正常編22版・異常編22版・異常編22版、文光堂、荒木勤、2008・2012。
 ウエルネスからみた母性看護過程、医学書院、佐世勝正/石村由利子編、2012。
 その他:母性家族看護学演習Ⅰ配布資料および模擬事例の看護過程展開資料を参照すること

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習をしてください。

小児家族看護学演習

科目到達目標：A3:I211. 小児の特性および健康障害に関する基礎知識を踏まえ、必要な援助を考えることができる。
 2. 小児看護に必要な援助技術の意義と方法が理解できる。3. 健康障害をもつ子どもの看護過程を展開するための基礎知識を理解できる。

科目責任者(所属)：南前 恵子(母性・小児家族看護学) 連絡先：E-mail mimeiko@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 母性・小児 家族看護学 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------|--|--------------------------------------|
| 1 | 4/3(水) | 3 | 262 | 小児のヘルスアセスメント① | 南前 恵子 | 母性・小児 家族看護学 | 小児のヘルスアセスメントの意義と方法が理解できる。 | 環境調整、ヘルスアセスメント |
| 2 | 4/10(水) | 3 | 262 | 小児のヘルスアセスメント② | 南前 恵子 | 母性・小児 家族看護学 | 小児のヘルスアセスメントの方法が理解できる。 | インタビュー、計測、観察 |
| 3 | 4/17(水) | 3 | 262 | 小児の生活を援助する看護技術 | 南前 恵子 | 母性・小児 家族看護学 | 小児の日常生活を援助する方法が理解できる。 | 子どもの生活環境、寝具、着衣 |
| 4 | 4/24(水) | 3 | 262 | 小児の生活を援助する看護技術 | 南前 恵子 | 母性・小児 家族看護学 | 小児の日常生活を援助する方法が理解できる。 | 清潔、食事、排泄、事故防止、移動 |
| 5 | 5/8(水) | 3 | 262 | 検査・処置を受ける小児の看護 | 南前 恵子 | 母性・小児 家族看護学 | 小児に説明する技術の必要性と方法が理解できる。 | 子どもにとっての検査・処置体験、説明、プレパレーション、採尿、注射、採血 |
| 6 | 5/15(水) | 3 | 262 | 検査・処置を受ける小児の看護 | 南前 恵子 | 母性・小児 家族看護学 | 小児の治療・検査の援助の必要性と方法が理解できる。 | 固定、安静、与薬、薬物療法、救急ケア |
| 7 | 5/22(水) | 3 | 262 | ヘルスアセスメントの実際 検査処置を援助する看護技術 | 南前 恵子 遠藤 有里 大谷 多賀子 大島 麻美 | 母性・小児 家族看護学 | ヘルスアセスメントの実施方法が理解できる。 小児の治療・検査の援助の方法がわかる。 | 身体計測、バイタルサインの測定、採尿 |
| 8 | 5/22(水) | 4 | 262 | ヘルスアセスメントの実際 検査処置を援助する看護技術 | 南前 恵子 遠藤 有里 大谷 多賀子 大島 麻美 | 母性・小児 家族看護学 | ヘルスアセスメントの実施方法が理解できる。 小児の治療・検査の援助の方法がわかる。 | 身体計測、バイタルサインの測定、採尿 |
| 9 | 6/5(水) | 3 | 262 | 病児の看護過程 | 遠藤 有里 南前 恵子 | 母性・小児 家族看護学 | 健康障害のある児の看護過程の展開の方法が理解できる。 | 対象、情報収集、アセスメント、計画立案、実施、評価、看護過程 |
| 10 | 6/12(水) | 3 | 262 | 子どもの遊び① | 南前 恵子 遠藤 有里 | 母性・小児 家族看護学 | 年齢に応じた遊びの必要性がわかる。 | 遊び、育児、プレパレーション |
| 11 | 6/19(水) | 3 | 262 | 子どもの遊び② | 南前 恵子 遠藤 有里 | 母性・小児 家族看護学 | 年齢に応じた遊びの必要性がわかる。 | 遊び、育児、プレパレーション |
| 12 | 6/26(水) | 3 | 262 | 子どもと家族への保健指導① | 南前 恵子 遠藤 有里 | 母性・小児 家族看護学 | 年齢に応じた保健指導の必要性がわかる。 | 保健指導、育児、プレパレーション |
| 13 | 7/3(水) | 3 | 262 | 子どもと家族への保健指導② | 南前 恵子 遠藤 有里 | 母性・小児 家族看護学 | 年齢に応じた保健指導の必要性がわかる。 | 保健指導、育児、プレパレーション |
| 14 | 7/10(水) | 3 | 262 | 子どもの遊びと保健指導：発表 | 南前 恵子 遠藤 有里 | 母性・小児 家族看護学 | 年齢に応じた遊びについて説明できる。 | 発達段階、遊び、育児 |
| 15 | 7/17(水) | 3 | 262 | 子どもの遊びと保健指導：発表 | 南前 恵子 遠藤 有里 | 母性・小児 家族看護学 | 年齢に応じた保健指導について説明できる。 | 発達段階、保健指導、プレパレーション |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習をしてください。

教育グランドデザインとの関連：1、2、3、4、5、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：3

評価：定期試験 70% 発表 10% レポート 20%

実務経験との関連：看護師としての実務経験のある教員が小児看護について講義し実技を指導する。

教科書：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学[1] 小児看護学概論、医学書院、奈良間美保 他、2017年 小児看護技術、南江堂、今野美紀 他、2015年

発達段階を考えたアセスメントにもとづく小児看護過程、医師薬出版株式会社、荻津智子、2012年
 参考書：ナーシンググライフイカ29 小児看護技術、メヂカ出版、中野綾美、2014年 写真でわかる小児看護技術、インターメディカ、山本恵子、2015年

公衆衛生看護学演習

科目到達目標: 地域看護を展開するための基本技術である地域診断と健康教育, 家庭訪問に関する理論と技術が修得できる。

科目責任者(所属): 松浦 治代(地域・精神看護学)

連絡先: bmharu9@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|------------------------------------|--------------------------|-----------|--|--|
| 1 | 4/4(木) | 1 | 111 | 地域診断に用いるモデル 地域診断演習オリエンテーション | 松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 地域の健康状態をアセスメントする方法について理解する コミュニケーション・アズ・パートナー・モデル、Precede proceed modelを理解する。 特定の健康課題に対するPPモデルの活用方法を理解する。 演習目的、内容、方法、進め方が理解できる。 | 地域看護診断、コミュニティ・アズ・パートナー・モデル、Precede Proceed model、アセスメント、分析 診断、計画、評価、予防、地区調査、エスグラフィ、インビュ、インタビュー |
| 2 | 4/4(木) | 2 | 111 | 地域診断の展開技術① 人口動態統計の分析 | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 人口動態統計から地域の状況を読み取る。 | 人口動態統計、尺度化、比較 |
| 3 | 4/11(木) | 1 | 111 | 地域診断の展開技術② 人口動態統計の分析 | 松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 人口動態統計データのアセスメント結果を発表し、ディスカッションする。地域の健康課題を抽出するにあたり、必要な情報とその情報の収集方法を理解する | 人口動態統計、尺度化、比較、推論 |
| 4 | 4/11(木) | 2 | 111 | 情報収集の方法 グループワーク | 松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 地域診断に必要な情報を収集、分析できる。(死因) | 人口動態統計、要約、推論 |
| 5 | 4/18(木) | 1 | 111 | 地域診断の展開技術③ モデル地区の死因分析 | 松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 地域診断に必要な情報を収集、分析できる。 | 健康状態の指標となる情報、1次アセスメント、要約、比較、分析 |
| 6 | 4/18(木) | 2 | 111 | 健康指標 グループワーク、発表 | 松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 健康指標に関する情報のアセスメント、分析ができる | グループワーク 健診結果、医療費、介護保険、分析 |
| 7 | 4/25(木) | 1 | 111 | モデル地区の地域診断⑤ サブシステム | 松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | モデル地区で地域の特徴、実施している保健サービスのアセスメント、分析ができる | 二次アセスメント |
| 8 | 4/25(木) | 2 | 111 | 2次アセスメント発表 | 松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 分析の結果を統合し、発表できる | KJ法、質的データ、キーインタビュー、プライマリインタビュー、グループダイナミクス、インタビューガイド、分析法 |
| 9 | 5/9(木) | 1 | 111 | 地域診断の展開技術③ KJ法、グループインタビュー法を概説する | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 住民ニーズの抽出方法としてKJ法やグループインタビュー法を理解する。 | グループワーク、KJ法 |
| 10 | 5/9(木) | 2 | 111 | 地域診断の展開技術④ KJ法の演習 | 松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | KJ法が活用できる。 | グループワーク、KJ法 |
| 11 | 5/16(木) | 1 | 111 | KJ法の発表 | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | KJ法が活用できる。 | グループワーク、KJ法 |
| 12 | 5/16(木) | 2 | 111 | 保健所保健師の活動について | 瀬尾 厚子 | (非常勤講師) | 都道府県型保健所保健師の活動の実際を理解する。 | 保健所、保健師活動、連携、ネット |

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------------------|--------------------------|-----------|---|---|
| 17 | 6/6(木) | 1 | 111 | モデル地区で地域診断の演習 計画立案 | 松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 収集した情報のアセスメント、分析、を統合し診断、計画立案できる。 | アセスメントの統合、計画立案・評価 グループワーク |
| 18 | 6/6(木) | 2 | 111 | | | | | |
| 19 | 6/13(木) | 1 | 111 | モデル地区で地域診断の演習 計画立案 発表 | 松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 各グループで作成した地域診断結果を発表し、ディスカッションする。 | 計画立案・評価 |
| 20 | 6/13(木) | 2 | 111 | 健康教育の方法と技術① | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 健康教育に活用するモデル・理論について理解する。グループダイナミクスの効果、自己効力を高める効果について理解する。 | 変化のステージモデル、保健信念モデル、自己効力感、社会学習理論、自己効力、グループダイナミクス |
| 21 | 6/20(木) | 1 | 111 | 健康教育の方法と技術② | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 健康教育における計画立案、実施、評価のプロセスについて理解する。具体的な健康教育の手法および教材作成について理解する。 | 計画立案、企画書、実施、評価 視聴覚教材、アイスブレイキング |
| 22 | 6/20(木) | 2 | 111 | 健康教育の実施計画 | 金田 由紀子 松浦 治代 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 健康教育実施のための計画立案をする | 企画書、指導案、グループワーク |
| 23 | 6/27(木) | 1 | 111 | 健康教育の実施計画 | 金田 由紀子 徳嶋 靖子 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 健康教育実施のための計画立案および教材を作成する。 | 企画書、指導案、教材、グループワーク |
| 24 | 6/27(木) | 2 | 111 | 健康教育の実施計画 | | | | |
| 25 | 7/4(木) | 1 | 111 | 新生児家庭訪問演習説明 健康教育の実施計画 | 金田 由紀子 徳嶋 靖子 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 保健師の実施する新生児訪問の概要が理解できる 健康教育実施のための教材を作成とデモンストレーションをする。 | 新生児訪問、相談、計画、関係形成 教材、グループワーク、デモンストレーション |
| 26 | 7/4(木) | 2 | 111 | | | | | |
| 27 | 7/11(木) | 1 | 111 | 健康教育実施・評価 新生児家庭訪問 | 松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 健康教育計画を実施し評価する 模擬で家庭訪問を体験し、効果的な家庭訪問について考えることができる | 健康教育実施・評価、グループワーク |
| 28 | 7/11(木) | 2 | 111 | | | | | |
| 29 | 7/18(木) | 1 | 111 | 健康教育実施・評価 新生児家庭訪問 | 松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 健康教育計画を実施し評価する 模擬で家庭訪問を体験し、効果的な家庭訪問について考えることができる | 健康教育実施・評価、グループワーク |
| 30 | 7/18(木) | 2 | 111 | | | | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習をしてください。

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

評価:定期試験70%、レポート等提出物30%

実務経験との関連:保健師業務に携わった経験を持つ教員が公衆衛生看護活動に活用する知識・技術を指導する。、現役の保健師が保健所保健師の業務役割について講義する。

指定教科書:1. 公衆衛生看護学jp 第4版, 荒賀直子, インターメディアカル, 2015

2. 国民衛生の動向2016/2017、厚生省の指標増刊、厚生労働統計協会, 2016

参考書:1. 発想法、中公新書、川喜田二郎 2. 続・発想法、中公新書、川喜田二郎

3. グループインタビュー法、医歯薬出版株式会社、安梅勲江、2001年

4. コミュニティアズパートナー、第2版、医学書院、エリザベスT. アンダーソン等編・金川克子他訳、2007年

5. 地域看護診断第2版、東京大学出版会、金川克子、2011年

第1回の講義に指定教科書、公衆衛生看護学 I の配布資料を持参すること

在宅看護学演習

科目到達目標:生活と医療を統合する訪問看護実践に必要な知識・技術・態度の基礎を習得する。

科目責任者(所属):仁科 祐子(地域・精神看護学)

連絡先:nishina@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時間 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 地域・精神看護学 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-------|--|-------|-----------------------|--|---|
| 1 | 4/1(月) | 2 | 111 | イントロダクション 訪問看護過程概論、事例紹介 | 仁科 祐子 | 地域・精神看護学 | 看護過程(推論・検証過程)の再確認、訪問看護過程の特徴を理解する | ICF、訪問看護計画、臨床判断 |
| 2 | 4/3(水) | 4 | 111 | 摂食・嚥下障害がある人の生活と看護を考える | 仁科 祐子 | 地域・精神看護学 | 摂食嚥下障害がある人の観察項目が言える。 医療処置(在宅経腸栄養法、在宅静脈栄養法)の方法を理解する。 参考事例の看護を考えられる。 | 水分出納、脱水、低栄養、口腔ケア、12対脳神経 在宅経腸栄養法、胃ろう、栄養剤半固形成化、在宅静脈栄養法、皮下埋め込み式カテーテル法 |
| 3 | 4/8(月) | 2 | 111 | | | | | |
| 4 | 4/15(月) | 2 | 地域実習室 | 摂食・嚥下障害がある人のケアの実践 | 箱崎 五月 | (非常勤講師) | 摂食・嚥下障害がある人のケアの実際について説明できる。 | 栄養アセスメント、摂食嚥下の5期のアセスメント |
| 5 | 4/22(月) | 2 | 111 | 脊髄損傷で排泄障害がある人の生活と看護を考える | 仁科 祐子 | 地域・精神看護学 | 排泄障害がある人の観察項目を言える。 医療処置(膀胱留置カテーテル)や看護ケア(スキンケア・排便コントロール・褥瘡予防)の方法を理解する。 参考事例の看護を考えられる。 | 排便、流腸、腸蠕動音、尿失禁、過活動膀胱、神経因性膀胱 |
| 6 | 5/13(月) | 2 | 111 | | | | | 清潔間欠自己導尿(OIC)、膀胱留置カテーテル、ストーマ、(透析) |
| 7 | 5/20(月) | 2 | 111 | 特別講義:訪問看護の実際を知ろう! | 石橋 康子 | (非常勤講師) | 訪問看護の楽しさ、困難さ、やりがい、等を知り、訪問看護実践のイメージをもつ。 | やりがい、満足感、多職種協働、実践能力 |
| 8 | 5/29(水) | 4 | 111 | 在宅酸素療法、在宅人工呼吸療法を要する人の生活と看護を考える | 仁科 祐子 | 地域・精神看護学 | 医療処置(在宅酸素療法、在宅人工呼吸療法)や看護ケア(排痰法、吸引)の方法を説明できる | 気道クリアランス、酸素ヘモグロビン解離曲線 |
| 9 | 6/5(水) | 4 | 111 | | | | | 家族支援、緊急時対応 |
| 10 | 6/12(水) | 4 | | | | | | |
| 11 | 6/19(水) | 4 | | 訪問看護過程(事例検討) 情報の整理→アセスメント→看護上の課題(ニーズ)→看護計画→ | | | 情報の整理→アセスメント→ニーズ→ケアプラン・看護計画を考え表現できる | ICF、看護上の課題(ニーズ)、ケアプラン、訪問看護計画 |
| 12 | 6/26(水) | 4 | 地域実習室 | 実施(ロールプレイ)→再アセスメント・計画の修正(個人ワーク、グループワーク、ロールプレイ、全体討議を含む) | 仁科 祐子 | 地域・精神看護学 | 看護計画の一部を実施できる(訪問看護場面のロールプレイ)。実施した看護を客観的に評価できる | 観察、確認、フィジカルアセスメント、情報共有 |
| 13 | 7/3(水) | 4 | | | | | | |
| 14 | 7/10(水) | 4 | | | | | グループ発表、全体討議を通して、訪問看護過程の実践に必要な視点について、意見を述べる事ができる。 | 再アセスメント、看護計画の修正(評価) |
| 15 | 7/17(水) | 4 | 地域実習室 | 特別講義:訪問看護実践に必要な能力について考えよう! | 岡田 悦子 | (非常勤講師) | 訪問看護実践能力とはどのようなものか、自分の意見を述べる事ができる。 実習に向けて自己の課題を明らかにする。 | コミュニケーション、マネジメント、臨床判断 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習をしてください。

教育ブランドデザインとの関連:1、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:3

授業のレベル:3

評価 定期試験50%.....

レポート50%.....

単位取得には定期試験の60%以上の得点を要する

①事例検討(ICFシート・ケアプラン・関連図・看護計画・レポート)

②非常勤講師の講義時のミニレポート

③その他非定期のミニレポート *レポートの詳細は授業中に提示します

*事前連絡のないレポートの提出遅れ、未提出は大幅な減点となります *授業態度も加味します(特にグループワーク)

*事前連絡のないレポートの提出遅れ、未提出は大幅な減点となります *授業態度も加味します(特にグループワーク)

実務経験との関連: ○認定看護師(摂食嚥下障害看護)として実務を行っている看護師が、摂食嚥下障害のある人へのケアに必要な知識と技術について講義する。

○訪問看護師歴、訪問看護ステーション管理者歴ともに長い看護師が、訪問看護の実際の事例を用いながら、訪問看護の魅力について講義する。

○訪問看護師歴、訪問看護ステーション管理者歴ともに長い看護師が、訪問看護事例を用い、アセスメントやケアの実際を講義する。

注)実習との兼ね合いで講義日程が変則的になっていますので注意してください。

教科書:河野あゆみ編、新体系看護学全集 在宅看護論 (株)メヂカルフレンド社

参考書:山内豊明:フィジカルアセスメントガイドブック 第2版:医学書院 角田直枝:よくわかる在宅看護学研

看護研究方法論

科目到達目標：1. 文献検索および文献検討を行い、知識、実践、研究の繋がりを理解し、研究成果を實踐に活用する能力を高める。
2. 研究プロセスを理解できる。

連絡先：教員室 TEL: 0859-38-6304

科目責任者(所属)：笠城 典子(基礎看護学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|--------------------|--|-------|-----------|---|--|
| 1 | 4/1(月) | 1 | 111 | 看護における研究の役割/研究過程の概観 | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 研究の意義と目的、科学研究の限界、研究過程についての理解できる。 | 理論、研究、実践、論理的推論、探索、記述、説明、予測、倫理的配慮 |
| 2 | 4/8(月) | 1 | 111 | 研究デザイン/概念枠組み | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 研究の概念枠組みと研究デザインの種類と概要を理解できる。 | 研究課題、研究方法、概念枠組み、介入、観察、時間、変数、仮説 |
| 3 | 4/15(月) | 1 | 111 | 研究計画/研究成果発表/研究の評価方法 | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 研究計画書作成と研究成果発表方法について理解できる。評価方法の視点を理解できる。 | 研究計画、計画書作成、研究成果発表、評価 |
| 4 | 4/22(月) | 1 | 111 | 文献検索/文献検討(1) | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 文献検討の目的、文献整理の方法と文献検討の構成、記述が理解できる。 | 分類、整理、研究背景、研究意義 |
| 5 | 5/7(火) | 1 | C:演習室 | 文献検索/文献検討(2) | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 文献検索のための資料とその活用方法を理解することができる。 | 医中誌web、PubMed、CINAHL、OPAC |
| 6 | 5/13(月) | 1 | C:演習室 | 文献検索/文献検討(3) | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 関心領域の文献を入手することができる。 | 医中誌web、PubMed、CINAHL、OPAC |
| 7 | 5/20(月) | 1 | 111 | evidence-based medicine、narrative-based medicine./量的記述研究 | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 患者中心の医療におけるevidenceとnarrativeの重要性を知る。実態調査研究の特徴が理解できる。 | EBMの過程、EBMとNBMの関係、実践への応用、変数、データ収集方法 |
| 8 | 5/27(月) | 1 | 111 | 因果関係検証型研究/仮説検証型研究 | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 実験研究、仮説検証型研究の特徴が理解できる。 | 説明、概念枠組み、仮説、操作化、変数、測定用具、予測、因果、仮説、実験操作、無作為化、成果 |
| 9 | 6/3(月) | 1 | 111 | 質的帰納的研究/研究の分析的評価と研究成果の活用(1) | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 事例研究の特徴が理解できる。研究論文を分析的に評価し、研究成果の活用のための視点を考えることができる。 | 記述、探索、主要概念、関連要因、構造化、帰納法、経験、現象、概念抽出、観察、面接、背景、理論、方法論、クリティカルシンキング |
| 10 | 6/10(月) | 1 | 111 | 研究の分析的評価と研究成果の活用(2) | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 研究論文を分析的に評価し、研究成果の活用のための視点を考えることができる。 | 限界と可能性、背景、理論、方法論、研究倫理、クリティカルシンキング |
| 11 | 6/17(月) | 1 | 111 | 研究課題を考える過程 | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 臨床疑問から研究課題を明確にするまでの視点、プロセスを理解できる。 | 臨床疑問、研究疑問、研究課題 |
| 12 | 6/24(月) | 1 | 111 ATU1・2・5~10 | 臨床疑問から研究へ(1) | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 臨床上の疑問に対して文献検討を行い、研究課題として明らかにすることを理解できる。 | 臨床疑問、文献検討、研究課題 |
| 13 | 7/1(月) | 1 | 111 ATU1・2・5~10 | 臨床疑問から研究へ(2) | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 研究課題に関する背景、研究目的、研究方法を見出すことを理解できる。 | 研究課題、研究目的、研究方法、文献検討、クリティカルシンキング |
| 14 | 7/8(月) | 1 | 111 ATU1・2・5~10 | 臨床疑問から研究へ(3) | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 研究目的を実施するための研究計画を立てることを理解できる。 | 研究目的、研究方法、研究倫理、研究計画 |
| 15 | 7/22(月) | 1 | 111 | 臨床疑問から研究へ(4) | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 研究目的を実施するための研究計画を作成し、プレゼンテーションできる。 | 研究目的、研究方法、研究倫理、研究計画、プレゼンテーション |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習をしてください。

教育グランドデザインとの関連：2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：3

評価：定期試験50%、課題等提出物25%、発表25%

実務経験との関連：図書館司書がその経験を活かして文献検索、文献入手方法について指導する。

教科書：1. 看護における研究 第2版、南裕子・野嶋佐由美編、日本看護協会出版会、2017年

参考書：1. 黒田裕子の看護研究 Step by Step 第5版、黒田裕子、医学書院、2017年

2. これからの看護研究—基礎と応用—第3版、小笠原知枝・松木光子(編)、ヌーヴェルヒロカワ、2015年

3. 系統看護学講座別冊 看護研究、坂下玲子・宮芝智子・小野博史、医学書院、2016年

4. ナーシング・グラフィック 看護研究、川村佐和子(編)、メデイカ出版、2018年

助産診断・技術学 I

科目到達目標: 妊娠期の助産診断をするための基礎知識を習得し、助産援助のための技術について理解する。

- 1) 正常過程をたどるための妊娠期の管理について説明できる。
- 2) 妊娠期の主な異常と医療処置について述べることができる。
- 3) 妊娠期の助産診断とケアについて理解し、説明することができる。

科目責任者(所属): 鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

連絡先: 0859-38-6326 アレスコ棟306研究室

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード | 公開 |
|----|---------|----|-----|-------------------|---------|-----------------------------|---|-------------------------------|----|
| 1 | 4/2(火) | 2 | 211 | ガイダンス、妊娠の生理 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 妊娠の生理と診断に至る方法について理解し、 妊娠による全身の変化について理解できる。 | 診断方法、生理的変化、マイナートラブル | |
| 2 | 4/5(金) | 2 | 211 | 妊娠と薬剤 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 妊娠期の薬剤の使用上の留意点および使用方 法とケアについて理解できる | 臨界期、薬剤、薬理 | |
| 3 | 4/9(火) | 2 | 211 | 母子を取り巻く環境 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 母子の健康と食生活、運動衛生と歯科保健、補 完代替医療について理解できる | 女性の栄養、妊娠と栄養、嗜好品と女性、補 完代替医療 | |
| 4 | 4/12(金) | 2 | 211 | 妊娠期: 親になる準備へのケア | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 正常な妊娠経過をたどるために、分娩を経て親 になるための準備教育について理解できる | | |
| 5 | 4/16(火) | 2 | 211 | 妊娠経過と生理: 妊娠中期 | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 正常妊娠の初期～中期の経過を説明できる。 | 妊婦健診、胎勢、胎位、胎向 | |
| 6 | 4/23(火) | 2 | 211 | 妊娠経過と生理: 妊娠後期 | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 正常妊娠の後期の経過を説明できる。 | 妊婦健診、妊娠の診断、バースプラン | |
| 7 | 4/23(火) | 4 | 211 | 不妊症、妊娠期外来での医学的管理 | 岩部 富夫 | 山陰労災病院 産婦人科部長 (非常勤講師) | 不妊症とそのケア、外来でされる妊婦管理につ いて理解できる | 不妊症、妊婦管理 | ※ |
| 8 | 4/26(金) | 2 | 211 | ハイリスク妊娠のアセスメントと支援 | 池田 智子 | 母性・小児 家族看護学 | ハイリスク妊娠のケアについて理解できる | | |
| 9 | 5/10(金) | 2 | 211 | ハイリスク妊婦のケア: | 池田 智子 | 母性・小児 家族看護学 | ハイリスク妊娠のケアについて理解できる | 羊膜絨毛膜炎、前期破水、GBS | |
| 10 | 5/14(火) | 2 | 211 | ハイリスク妊婦のケア: | 池田 智子 | 母性・小児 家族看護学 | ハイリスク妊娠のケアについて理解できる | 胎盤位置異常、早産 | |
| 11 | 5/17(金) | 2 | 211 | 助産ケア: 診断と指導(1) | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 妊娠期における助産診断、診断過程について理 解できる。妊娠期の保健指導方法について理 解できる | 助産診断、保健指導 | |
| 12 | 5/21(火) | 2 | 211 | 助産ケア: 診断と指導(2) | 佐々木 くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | | | |
| 13 | 5/24(金) | 2 | 211 | 代謝(GDM) | 佐藤 絵理 | 女性診療科群 | GDM妊婦の管理ケアについて理解できる | 合併症(糖尿病、甲状腺機能、血液など) | ※1 |
| 14 | 5/28(火) | 2 | 211 | 妊娠高血圧症候群 | 荒田 和也 | 生殖機能医学 | 妊娠高血圧症候群のメカニズムと予防法、発症 時のケアについて理解できる | 妊娠高血圧症候群 | ※ |
| 15 | 5/31(金) | 2 | 211 | 子宮収縮剤の使用、無痛分娩 | 原田 崇 | 総合産科 母子医療センター | 子宮収縮剤の使用法について理解できる。無 痛分娩の留意点について理解できる。 | 子宮収縮剤、分娩促進、分娩誘発、合併症、 無痛分娩 | ※1 |

教育ブランドデザインとの関連: 1, 2, 4, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連: 1, 2, 3, 4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験90%、レポート10%他

実務経験との関連: 診療部門、看護部門での実務経験を踏まえて講義する。

指定教科書: 1. 助産師基礎教育テキスト 4巻 妊娠期の診断とケア 日本看護協会出版会 2. 助産師基礎教育テキスト 7巻 ハイリスク妊産婦・新生児へのケア

参考書: ナースのための産科学、病気の見える産科学、マタニティガイドブック

産科診療ガイドライン2017 日本産婦人科医学

エビデンスに基づく助産ガイドライン—妊娠期・分娩期2016 日本助産師会

その他: 助産師国家試験の受験要件講義

到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

※助産実習関連施設等の助産師への公開

※1 GLOMIP認証研修申請中(臨床助産師への公開講義)

助産診断・技術学Ⅱ

科目到達目標：分娩期・産褥・新生児期の助産診断をすすめるための基礎知識を習得し、助産援助のための技術について理解する

- 1) 分娩進行を診断するための方法を理解し、その技術法を述べることができる。
- 2) 分娩機転に応じた助産介助技術を述べることができる。
- 3) 正常過程をたどるための分娩期の管理について説明できる。
- 4) 分娩期の主な異常と医療処置について述べることができる。
- 5) 分娩期の助産診断とケアについて理解し、説明することができる。
- 6) 産褥・新生児期の助産診断をすすめるための基礎的知識および技術について理解し、説明することができる。

科目責任者(所属)：鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

連絡先：0859-38-6326、ysuzuki@tottori-u.ac.jp、アレスコ棟306号研究室

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 分野・診療科 母性・小児 家族看護学 | 到達目標 | 授業のキーワード | 公開 |
|----|---------|----|-----|---------------------------------|--------|--------------------------|---|---|----|
| 1 | 6/7(金) | 2 | 211 | 思春期・更年期のケア | 池田 智子 | 母性・小児 家族看護学 | 思春期・更年期の特徴を理解し、必要な助産ケアがわかる。 | 思春期、更年期、セクシュアリティ、月経前症候群、月経困難症、更年期障害 | |
| 2 | 6/11(火) | 2 | 211 | 分娩の経過と助産診断とケア | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 正常分娩の経過を説明できる。 | 産徴、分娩1、2期 | |
| 3 | 6/14(金) | 2 | 211 | 胎児心拍モニタリング、胎児評価法 | 原田 崇 | 総合周産期 母子医療センター | 分娩監視装置による検査法の意義と異常所見を説明できる。胎児・胎盤検査法の意義と異常所見を説明できる。 | CTG、NST、fetal wellbeing、hPL、E3 | ※1 |
| 4 | 6/18(火) | 2 | 211 | 分娩の経過と助産診断とケア | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 正常分娩の経過を説明できる。 | 分娩2期、分娩機転、分娩第3期、胎盤の剥離と娩出 | |
| 5 | 6/21(金) | 2 | 211 | 分娩期の助産診断とケア | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 分娩期の助産診断とケアについて理解し、説明できる | 助産技術、分娩介助、分娩時ケア | |
| 6 | 6/25(火) | 2 | 211 | 出生直後の新生児管理 | 安達 香奈 | 認定看護師 (非常勤講師) | 出生直後の新生児の全身管理法を理解し、児を安全・安楽に養護する方法を理解できる。 | NPCR、新生児蘇生、認定看護師新生児集中ケア、デバイスロップメントケア、ファミリーセントラルケア | |
| 7 | 6/28(金) | 2 | 211 | 産褥期における運動機能合併 | 尾崎 まり | リハビリ テーション部 | 産褥期にかかる運動機能障害についての疾患の理解とケアについて理解できる。 | 妊産婦の腰痛、恥骨離開、DDH妊婦および新生児、新生児多指症、他 | ※ |
| 8 | 7/2(火) | 2 | 211 | 異常分娩と助産診断とケア | 佐々木くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 産道、陣痛の異常を説明できる。 | 回旋異常、微弱陣痛、遷延分娩 | |
| 9 | 7/5(金) | 2 | 211 | 産科出血とその対応(常位胎盤早期剥離) | 経遠 孝子 | 女性診療科群 | 産科救急・産科出血の原因と対処方法を理解できる。 | 産科救急、常位胎盤早期剥離、子宮破裂、胎児死亡、産科出血(子宮内反症、弛緩出血、癒着胎盤、その他) | ※1 |
| 10 | 7/9(火) | 2 | 211 | 異常分娩と助産診断とケア | 佐々木くみ子 | 母性・小児 家族看護学 | 産道、陣痛の異常を説明できる。 | 回旋異常、微弱陣痛、遷延分娩 | |
| 11 | 7/12(金) | 2 | 211 | 新生児期・新生児の適応(生理的、フィジカルエグザミネーション) | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 新生児の環境適応の生理的機序を理解し、フィジカルエグザミネーションの方法を理解できる。 | 新生児適応、健康診査、フィジカルエグザミネーション | ※ |
| 12 | 7/16(火) | 2 | 211 | 産褥期の経過(正常)とケア | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 産褥期の生理的適応を理解し、助産診断・ケアを理解する。 | 退行性変化、進行性変化、親役割、愛着行動、ファミリー7 | |
| 13 | 7/19(金) | 2 | 211 | 産褥期の経過(異常)とケア | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 産褥期の正常からの逸脱について理解し、説明できる。 | | |
| 14 | 7/23(火) | 2 | 211 | 母乳栄養 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 母乳育児の重要性について理解し、指導法がわかる。母乳育児支援方法が理解できる。 | 自律授乳法、母乳哺育、乳房管理 | |
| 15 | 7/26(金) | 2 | 211 | 家族計画：避妊法 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 家族計画の必要性について理解し、各種方法の特徴を理解した上で適切な避妊方法を選択ができる。保健指導法を理解できる。 | 家族計画、避妊法 | |

教育グランドデザインとの関連：1、2、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：2

実務経験との関連：診療部門、看護・助産部門での実務経験を踏まえて講義する

評価：定期試験90%、レポート10%他

- 指定教科書：
- ・助産師基礎教育テキスト 5巻 分娩期の診断とケア 日本看護協会出版会
 - ・助産師基礎教育テキスト 7巻 ハイリスク妊産婦・新生児へのケア 日本看護協会出版会
 - ・胎児心拍モニタリング 第2版 藤森敬也 医学書院
 - ・胎児心拍陣痛図の評価法と対応 公益社団法人 日本産婦人科医学会 日本産婦人科医学会 マタニティガイドブック

参考書：ナースのための産科学、病気の見える産科学、マタニティガイドブック
産科診療ガイドライン2017 日本産婦人科医学会
エビデンスに基づく助産ガイドライン—妊娠・分娩期2016 日本助産師会

その他：助産師国家試験の受験要件講義

※助産実習関連施設助産師への公開講義

※1 CLOCMIP認証研修申請中(臨床助産師への公開講義)

医療英語Ⅱ(ウィルシヤークラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaking Nurse

科目責任者(所属): タイム・ウィルシヤークラス(基礎看護学)

研究室 TEL: 0859-38-6301、email: timw@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--|-----------|-----------|---|---|
| 1 | 10/7(月) | 2 | 261 | Self-introductions, course explanation | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | | |
| 2 | 10/21(月) | 2 | 261 | Unit 1 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Greetings and Registration | registration, occupation, nationality, ID card, interpreter |
| 3 | 10/28(月) | 2 | 261 | Unit 2 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Hospital Departments/Directions | OB-GYN, ENT, ER, ambulance, dialysis, surgery, pharmacy |
| 4 | 11/11(月) | 2 | 261 | Unit 3 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Vital Signs and Medical Questionnaire | questionnaire, history, allergy, diabetes, temperature, thermometer |
| 5 | 11/18(月) | 2 | 261 | Unit 4 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Internal Medicine (1) Respiratory System/ENT | internal, phlegm, stubborn, asthma, itchy, symptom, respiratory |
| 6 | 11/25(月) | 2 | 261 | Unit 5 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Internal Medicine (2) Cardiovascular System | fatigue, suffer from, dizzy, swelling, edema, sedentary, cramp |
| 7 | 12/2(月) | 2 | 261 | Unit 6 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Internal Medicine (3) Digestive System | digestive, constipation, appetite, diarrhea, bowel, nausea, vomit |
| 8 | 12/9(月) | 2 | 261 | Unit 7 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Urology | anemia, urinary, bladder, kidney, hesitancy, incontinent |
| 9 | 12/16(月) | 2 | 261 | Unit 9 and Unit 10 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | OB/GYN (Obstetrics and Gynecology) and Pediatrics | pregnant, abortion, C-section, menstrual, insomnia, genital |
| 10 | 12/23(月) | 2 | 261 | Unit 8 and Unit 12 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Surgery/Orthopedics and Before and After an Operation | ache, chronic, ligament, tendon, anesthesia, catheter, IV drip |
| 11 | 12/24(火) | 2 | 261 | Unit 11 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Giving Tests | CT, EKG/ECG, MRI, specimen, X-ray, ultrasound, diagnose |
| 12 | 12/25(水) | 2 | 261 | Unit 13 | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | Medications | tablet, ointment, ooze, antibiotic, bacteria, machinery |
| 13 | 1/6(月) | 2 | 261 | Final Test - Oral Interviews | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | | |
| 14 | 1/20(月) | 2 | 261 | Oral Interviews | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | | |
| 15 | 1/27(月) | 2 | 261 | Oral Interviews | ウィルシヤークラス | 基礎看護学 | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 2、4

授業のレベル: 3

評価: 定期試験 40%、参加 25%、発表/オーラル面接 25%、小テストとか 10%

教科書: English for Nursing Professionals, 2018年, 萌文書林

医療英語Ⅱ(戸野クラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaking Nurse

科目責任者(所属): 戸野 康恵(非常勤講師)

連絡先: 学務課を通して連絡

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--------------------------------|-------|---------------|----------------|---|
| 1 | 10/7(月) | 2 | 262 | Meeting Patients | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 初診時の問診を行う | registration, life-style questionnaire |
| 2 | 10/21(月) | 2 | 262 | Taking a Medical History | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 病歴について尋ねる | health problems, hospitalization, vaccination |
| 3 | 10/28(月) | 2 | 262 | Assessing Patients' Symptoms | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 症状について尋ねる | symptoms |
| 4 | 11/11(月) | 2 | 262 | Taking Vital Signs | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | バイタルサインの測定をする | vital signs |
| 5 | 11/18(月) | 2 | 262 | Taking a Specimen | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 血液検査、尿検査の説明をする | blood test, urine test |
| 6 | 11/25(月) | 2 | 262 | Conducting Medical Examination | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 検査の説明、指示をする | X-ray, ultrasound, ECG |
| 7 | 12/2(月) | 2 | 262 | Assessing Pain | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 痛みについて尋ねる | body parts, pain |
| 8 | 12/9(月) | 2 | 262 | Advising about Medication | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 薬の服用について説明する | medication, side effects |
| 9 | 12/16(月) | 1 | 262 | Improving Patients' Mobility | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | リハビリの援助をする | exercise, transfer |
| 10 | 12/16(月) | 2 | 262 | Maintaining a Good Diet | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 食事療法の助言をする | diet, nutrients, health conditons |
| 11 | 12/23(月) | 1 | 262 | Caring for Inpatients | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 入院中の生活について説明する | operation, hospital rules, schedule |
| 12 | 12/23(月) | 2 | 262 | Coping with Emergencies | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 救急患者に対応する | emergency |
| 13 | 1/6(月) | 2 | 262 | review | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 復習 | |
| 14 | 1/20(月) | 2 | 262 | oral presentations | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 会話発表 | |
| 15 | 1/27(月) | 2 | 262 | Final Assessment | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 試験 | |

教育グランドデザインに関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

授業のレベル: 3

評価: 定期試験50%、発表30%、小テスト20%

教科書: Caring for People, 2014年, Cengage Learning

成人看護学実習I(臨地実習3年次後期～4年次前期)

- 科目到達目標: 1. 対象者の思いや考えを理解し、その理解に基づいて円滑に意思疎通を図り、対象者との人間関係を形成できる
 2. 援助的人間関係の形成に影響を及ぼす自己の在り方を内省することができる
 3. 対象者を理解しつつ、個別性に合った適切な看護行為を実施し、対象者に価値ある変化をもたらすことができる
 4. 実習をおおして、対象者にかかわる医療チームの役割と連携、協働について理解を深めることができる
 5. 実習をおおして、対象者にかかわる医療チームの役割と連携、協働について理解を深めることができる
 6. 実習の中で、自己の関わりを客観的にとらえ、生涯にわたり専門性を深めていくための基礎となる能力を身につけることができる
 7. 実習に伴う諸条件・実習場所での規律を遵守し、倫理観をもった行動ができる

科目責任者(所属教室): 谷村 千華(成人看護学)

連絡先: 0859-38-6315, chika01@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|------|------------|----|-----------------------------------|---|--|-----------|--|--|
| 1～68 | 別途指定 未定 | | 鳥取大学 医学部附属病院/成人・老人看護学講座 研究室 | 原則として1～2名の対象者を受け持つ。1名の対象者を2～3週間継続して受け持ち、その対象者を通して看護の在り方について学ぶ。 第1週目 ・実習環境を知り、効果的な学び方をつかむ。 ・卓越したスキルをもつ看護師の対象者への関わりやケアに共に参加することを通して、対象者に応じた効果的な看護ケアを学ぶ。 ・対象者とのかかわりを通して、人間関係のあり方について学ぶ。 ・対象を理解し、健康課題の判断を行う。 第2週目 ・個別的な健康課題に応じた計画を立案し、看護を実施する。 第3週目 ・看護計画に沿って具体的に看護を実施し、看護の結果について評価を行い、計画の修正・追加、実施を行う。 ・看護目標の到達度を評価する。 第1週目～3週目まで通して * 考えて行動すること、行動しつつ考えること、行動(行為)を通して、「看護とは何か?」「病ととも生きる対象者に対する看護とは何か」を学ぶ。 * 日々の看護実践やカンファレンスを通して、経験した看護や事象を意味づけ(対象者にとって、どのような意味があるのか、看護として正しいか)、それらを統合しながら、看護のあり方や自己の関わり方を洞察していく。 * 「行為のなかでのリアクション」「行為の後のリアクション」「行為についてのリアクション」を経験の質を高めていく。 | 谷村 千華 大庭 桂子 野口 佳美 酒井知恵子 長谷川慶幸 中條 雅美 | 成人・老人看護学 | 1. 対象者の思いや考えを理解し、その理解に基づいて円滑に意思疎通を図り、対象者との人間関係を形成できる 2. 援助的人間関係の形成に影響を及ぼす自己の在り方を内省することができる 3. 対象者を理解しつつ、個別性に合った適切な看護行為を実施し、対象者に価値ある変化をもたらすことができる 4. 実習をおおして、対象者にかかわる医療チームの役割と連携、協働について理解を深めることができる 5. 実習の中で、自己の関わりを客観的にとらえ、生涯にわたり専門性を深めていくための基礎となる能力を身につけることができる 6. 実習に伴う諸条件・実習場所での規律を遵守し、倫理観をもった行動ができる 慢性的な経過をたどる健康障害をもちながら、病と共に生きる対象者の看護の特徴として、*1～*4を実習目標の下位目標とする。 * 1 対象者が病とどのようにつきあってきたかに焦点をあてて、慢性的な健康障害と共に生きる対象を理解する(病の軌跡や受容過程、行動変容ステージなどの理論やモデルを援用する)。 * 2 対象者の病気や障害の主観的意味を理解し、対象者の心理的側面にそった援助を実施する。 * 3 対象者の病気や治療によって起こり得る症状や随伴する障害(機能低下)に対応し、セルフマネジメントできるようにするための援助を考え、実施する。 * 4 対象者を生活者ととらえ、その人が自分らしく生きていくための生活の維持・改善、生活の再構築、生活範囲の拡大、自立のための援助を実施する。 | 慢性、対象理解、看護の方向性の理解、健康課題の判断と目標設定、看護行為の実施、評価、病みの軌跡、受容過程、行動変容ステージ、セルフマネジメント、生活者の再構築、医療チーム、倫理感、専門性の追求 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連: 1.2.3.4.5

学位授与の方針との関連: 1.2.3.4

評価: 実習態度 実習内容(カンファレンスへの参加状況・資料提供、学習状況を含む)、提出物(実習記録、レポート)によって総合的に評価

詳細は実習要項参照(7月頃に配布予定)

実務経験との関連: 看護の臨床経験をもち、専門的知識を持つ教員が慢性疾患を持つ患者の看護について、上記学習到達目標を達成できるよう支援する

指定教科書: なし

その他: 事前に実習オリエンテーションを行うので、必ず出席すること
インフルエンザの予防接種を受けて実習に参加すること
看護学生の臨床実習用傷害保険に加入しなければ受講できない

成人看護学実習II(臨地実習4年次前期)

科目到達目標:

1. 周手術期にある対象者・重症集中治療を受ける対象者の身体的、心理的そして社会的特徴やニーズを、対象の回復段階ごとに理解できる。
2. 周手術期にある対象者が辿る一連の回復過程(術前期から手術、手術侵襲からの回復期、リハビリテーション期、退院まで)を観察または予測し、計画的・意図的に周手術期における継続的な看護が展開できる。
3. 健康障害、治療法がもたらす心身の機能低下、生活への影響を理解し、対象者の回復段階に応じた看護援助が実施できる。
4. 対象者にかかわる医療チームの一員としての看護師の役割について理解し、他職種との連携、協働について学びを深めることができる。
5. 高度医療現場で治療を受ける対象者やその家族に対する看護師の役割、介入の視点、他の医療チームとの連携について学ぶことができる。
6. 対象者の看護を通して、自己のかかわりを客観的に捉え、生涯にわたり専門性を深めていくための基礎となる能力を身に付けていくことができる。
7. 実習に伴う諸条件・実習場所での規律を遵守し、倫理観をもった行動ができる。

科目責任者(所属教室):野口 佳美(成人・老人看護学)

連絡先:0859-38-6319

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|------|------|----|------------------------------|--|--|----------|--|---|
| 1～68 | 別途指定 | | 鳥取大学医学部附属病院 成人・老人看護学講座研究室 | <p>1) 対象者:原則として1名の対象者を受け持ち、その対象者を通して周手術期看護のあり方について学ぶ。</p> <p>・受け持ち対象者:健康障害をもち周手術期にある成人、65歳以下の対象者が望ましいが、状況によって70歳代になることもあられる。また、必ずしも術前から受け持てるわけではない。</p> <p>2) 担当教員および臨地実習指導者、看護師などの指導の下に、対象者への個別のケアを実践する。</p> <p>3) 高度医療現場で治療を受ける対象者の特徴を理解すると共に、看護師の役割、介入の視点、他の医療チームとの連携・協働について学ぶ。</p> | 野口 佳美 中條 雅美 大庭 桂子 谷村 千華 酒井 知恵子 長谷川 慶幸 三好 陽子 吉村 純子 | 成人・老人看護学 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 周手術期・重症集中治療を受ける対象者の身体的、心理的そして社会的特徴やニーズを、対象の回復段階ごとに理解できる。 2. 周手術期・重症集中治療にある対象者が辿る一連の回復過程(術前期から手術、手術侵襲からの回復期、リハビリテーション期、退院まで)を観察または予測し、計画的・意図的に周手術期における継続的な看護が展開できる。 3. 健康障害、治療法がもたらす心身の機能低下、生活への影響を理解し、対象者の回復段階に応じた看護援助が実施できる。 4. 対象者にかかわる医療チームの一員としての看護師の役割について理解し、他職種との連携、協働について学びを深めることができる。 5. 対象者の看護を通して、自己のかかわりを客観的に捉え、生涯にわたり専門性を深めていくための基礎となる能力を身に付けていくことができる。 6. 実習に伴う諸条件・実習場所での規律を遵守し、倫理観をもった行動ができる。 | 周手術期看護、急性期、合併症、異常の早期発見、治療チーム、連携・協働、倫理観、専門性の追求 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザイン:1、2、3、4、5、6

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

評価:実習態度、実習内容(カンファレンスの参加状況・資料提供、学習状況を含む)、実習記録内容・課題レポートによって総合的に評価

実務経験との関連:看護の臨床経験を持ち、専門的知識を持つ教員が周手術期にある患者の看護について、上記学習到達目標を達成できるよう支援する

指定教科書:なし

老年看護学実習(臨地実習3年次後期-4年次前期)

科目到達目標:高齢者の生活機能の変化を理解し、老年看護実践能力を養うことができる。

科目責任者(所属):山本 美輪(成人・老人看護学)

連絡先:質問等はメールで連絡をください。その後対応します。m-yamamoto@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|--------|------|------|------|---|-------------------------|-----------|--|---|
| 1 ~ 68 | 別途指定 | 別途指定 | 別途指定 | <p>老年看護学実習は、計3週間とし以下の内容とする</p> <p>老1:介護老人福祉施設 1週間 原則1から2名の施設入所者を受け持ち、情報収集→アセスメント→生活援助→評価を行う。また介護老人福祉施設である特別養護老人ホームの機能や役割、他職種連携の実践を学ぶ。</p> <p>老2:回復期リハビリテーション病院 1週間 原則1から2名の回復期にある高齢患者を受け持ち、情報収集→アセスメント→看護援助→評価を行う。また回復期にある高齢者やその家族への看護や支援を学び、回復期にある高齢者への看護援助を考察し実施する。また回復期リハビリテーション病院における高齢者を支える他職種連携を学ぶ。</p> <p>老3:介護保険下施設等(デイケア、デイサービス、認知症対応グループホーム、サービスティン付高齢者住宅 1週間 デイケア、デイサービス、認知症対応グループホーム、サービスティン付高齢者住宅の機能、役割を学び、介護保険下施設での施設と地域・在宅をつなぐ高齢者へのサービスを学ぶ。</p> | 山本 美輪 三好 陽子 吉村 純子 | 成人・老人看護学 | <p>到達目標</p> <p>老1 介護老人福祉施設 1) 介護老人福祉施設である特別養護老人ホームの役割・機能の実際を学ぶ。 2) 初期にある対象を総合的に理解し、対象の健康段階に応じた援助の方法を学ぶ。 3) 健康障害のある老年者の特性・個別性を考慮し、安全・安楽を配慮しながら、自律性を高める援助ができる。 4) 要介護状態または認知症のある老年者の環境ケアとコミュニケーションのあり方を学ぶ。 5) 老年期にある対象とのかかわりを通して、個人のQOLの向上・生きがいについて考察し、老年観を養う。 6) 入居高齢者を取り巻く保健・医療・福祉分野の他職種との連携と看護の役割が理解できる。 7) 特別養護老人ホームに入所している高齢者への生活援助を通して高齢者の自尊心や“その人らしさ”を支える援助を学ぶ。</p> <p>老2 回復期リハビリテーション病院 1) 老年期にある対象を総合的に理解し、対象の健康段階に応じた援助の方法を学ぶ。 ① 受け持ち患者の加齢に伴う身体的・心理的变化を理解する。 ② 受け持ち患者の健康障害の種類と健康段階を理解する。 ③ 受け持ち患者の受けている治療・看護の実際と、援助の方向性を理解する。 2) 健康障害のある高齢者の特性・個別性を考慮し、安全・安楽を配慮しながら、自律性を高める援助ができる。 ① 受け持ち患者の障害された生活機能を理解する。 ② 受け持ち患者とその家族の望んでいるゴールを理解する。 ③ 高齢者の障害された機能の、再構築または適応に向けた援助が実施できる。 4) 在宅・施設療養移行の援助の体験を通して、高齢者を取り巻く保健・医療・福祉分野の他職種との連携と看護の役割が理解できる。 5) 要介護状態または認知症のある高齢者の環境ケアとコミュニケーションのあり方を学ぶ。 6) 老年期にある対象とのかかわりを通して、個人のQOLの向上・生きがいについて考察し、老年観を養う。</p> <p>老3 介護保険下施設等であるグループホーム、デイケア、デイサービス、サービスティン付き高齢者住宅 1) グループホーム、デイケア、デイサービス、サービスティン付き高齢者住宅の役割・機能の実際を学ぶ。 2) 初期にある対象を総合的に理解し、対象の健康段階に応じた援助の方法を学ぶ。 3) 健康障害のある老年者の特性・個別性を考慮し、安全・安楽を配慮しながら、自律性を高める援助を学ぶ。 4) 要介護状態または認知症のある老年者の環境ケアとコミュニケーションのあり方を学ぶ。 5) 老年期にある対象とのかかわりを通して、個人のQOLの向上・生きがいについて考察し、老年観を養う。 6) サービス利用者を取り巻く保健・医療・福祉分野の他職種との連携と看護の役割が理解できる。</p> | <p>介護老人福祉施設・特別養護老人ホーム 回復期リハビリテーション病院 介護保険下施設等 他職種連携 認知症 コミュニケーション 生活機能評価 GOAL 家族 その人らしさ 老年観</p> |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連:1、2、3、4、5、6

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業レベル:4

評価:実習態度、実習内容(科目到達目標到達度等)、提出物によって総合的に評価

詳細は実習要綱参照

実務経験との関連:高齢者や認知症ケアを行ったことのある看護師臨床経験を持つ看護学教員がアセスメントからケア実施までの基本的知識や技術を指導する。

指定教科書:カルペニート著、看護診断ハンドブック、医学書院(2回生時老年看護学演習で購入予定)

参考書:山本美輪編:動面で学ぶ高齢者ケア講座 これからの高齢者ケア〜知る・織る・共感する Dear Medic(ディア メディック)山田律子・井出訓編:生活機能からみた老年看護過程 医学書院 ナーシンググラフィカ 老年看護学② 高齢者看護の実践、メディカ出版

その他:事前オリエンテーションに必ず出席すること

母性家族看護実習（臨地実習3年次後期-4年前期）

科目到達目標:周産期にある母子とその家族に対し基礎的看護が実践できる

科目責任者(所属):佐々木 くみ子(母性・小児家族看護学) 連絡先:ksasaki@tottori-u.ac.jp 電話 0859-38-6324

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|------|------|----|-----|--|--|--|---|----------|
| 1~45 | 別途指定 | 未定 | 未定 | <p>実習場所: 鳥取大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター 等</p> <p>実習内容: 1. 対象者を受持ち看護を実践する 2. 日常生活を送る妊産褥婦・新生児の看護を学ぶ 3. 保健・医療・福祉・福祉システム、チーム医療、他職種連携・協働を学ぶ</p> | <p>佐々木 くみ子 鈴木 康江 池田 智子 遠藤 有里 大谷 多賀子 大島 麻美</p> <p>母性・小児 家族看護学</p> | <p>1. 周産期の生理的・心理社会的特性から、周産期の看護の必要性について述べるができる 2. 親子の相互作用を理解し、親子関係の形成を促すための援助について述べるができる 3. 周産期における対象の健康状態を理解し、その観察が実践できる 4. 母性看護の基本的援助技術が実践できる 5. 対象に行われる治療法を理解し、治療に伴う一連の過程に沿った援助を実践できる 6. 新しい子どもを迎える家族全体をアセスメントし、理解したファミリーケアについて述べるができる 7. 周産期・育児期にある対象者に関する医療チーム、多職種・他機関の役割、連携、協働について説明できる 8. 実習を通して深めた、倫理観、生命観、親になることについて、自己の考えを述べるができる</p> | <p>リプロダクティブヘルス・ライツ、ヘルスプロモーション、ウエルネス、エンパワメント、自己決定、セルフケア、ライフ・トランジション、家族発達</p> <p>EBN: evidence based nursing、家族中心のケア、親役割獲得過程、ポーンディングとアタッチメント、親子の相互作用、生命倫理</p> <p>チーム医療、多職種連携・協働、子育て世代包括支援、ワンストップサービス、ソーシヤルキャピタル</p> | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、4

授業のレベル:3

評価:看護実践70%、実習態度30%

実務経験との関連:看護師・助産師として臨床経験(周産期・ウイメンズヘルスケア)のある教員が母子とその家族に対する基礎的看護実践について実習指導を行う

教科書:母性看護学 I 概論・ライフサイクル、南江堂、大平光子他編、2018。母性看護学 II マタニティサイクル3刷、南江堂、大平光子他編、2018

参考書:新生児学入門第4版、医学書院、仁志田博司、2012。最新産科学正常編22版・異常編22版・異常編22版、文光堂、荒木勤、2008・2012。

ウエルネスからみた母性看護過程、医学書院、佐世勝正/石村由利子編、2012。

その他:周産期医学を受講していることが望ましい

小児家族看護学実習(臨地実習3年次後期-4年次前期)

科目到達目標: 地域や医療施設において生活している子どもと家族の関わりを通して、小児と小児看護の特性を理解する。さらに、生活援助や治療援助に関わる看護実践を体験することにより、対象を総合的に理解し、対象の個別性に応じた看護実践が展開できる基礎的な能力を身につける。

科目責任者(所属): 南前 恵子(母性・小児家族看護学)

連絡先: mikeiko@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|------|------|------|------|--|---|------------------------|--|---|
| 1~68 | 別途指定 | 別途指定 | 別途指定 | <p>保育園実習 乳幼児の保育に参加し、成長発達の特徴を観察、保育技術の実践、保育士・保育園看護師の関わりや保育環境について学ぶ。</p> <p>病棟実習等 1) 一人の患児を受け持ち、その児の成長発達及び健康生涯を理解し、看護援助を行なう。 2) 保健・医療・福祉システム、チーム医療、他職種連携・協働を学ぶ。</p> | <p>南前 恵子 遠藤 有里 大谷 多賀子 大島 麻美 花木 啓一</p> | <p>母性・小児 家族看護学</p> | <p>1) 小児の特徴を理解し、成長発達を促すための援助方法がわかる。</p> <p>2) 小児の健康障害が小児とその家族に及ぼす影響を理解し、援助について考えることが出来る。</p> <p>3) 看護ニーズに関する情報を系統的にアセスメントし、健康課題を考えることが出来る。</p> <p>4) 理論的根拠をふまえ、対象の個別性に応じた看護援助を計画。実施できる。</p> <p>5) 小児・家族に関わる医療チーム、他職種・他機関の役割り、連携、協働について理解できる。</p> | <p>小児、成長発達、保育、生活習慣、健康の保持増進、健康障害、看護援助、家族支援、インフォームドアセント、プレハレーション、子どもの生活環境、安全、児童福祉、子育て支援</p> |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 4

評価: 看護実践 70%、実習態度 30%

実務経験との関連: 看護師経験のある教員の指導のもと、小児看護に関する実習を行う。

教科書: 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学[2] 小児臨床看護各論、医学書院、奈良間美保 他、2016年

公衆衛生看護学実習(臨地実習3年次後期-4年次前期)

科目到達目標: 市町村および都道府県型における公衆衛生看護活動の実際を具体的、総合的に理解し、看護の展開に必要な知識、技術、態度を修得する

科目責任者(所属): 松浦 治代(地域・精神看護学)

連絡先: bmhaaru9@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 日付 | 時限 | 場所 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|--------------|------|----|----|------------------|--------------------------|-----------------------------------|---|---|
| 1 ～ 90 | 別途指定 | | | 事前に配布する要項を参照すること | 松浦 治代 金田 由紀子 徳嶋 靖子 | 講座・ 分野・診療科 地域・精神 看護学 | 市町村における保健福祉事業への参加を通じて、行政保健師の役割を理解する。 地域の社会的、文化的特性をふまえた健康問題の理解と、その発見と理解に必要な情報収集、アセスメント、活動計画立案、実施、評価の過程を理解する。 地域看護活動は個人、集団、地域社会へのアプローチを相互に運動させ展開することを理解する。 保健、医療、福祉の役割と連携のあり方を理解し、地域の特性にあつたサービスの提供について学ぶ。 地域保健、医療、福祉に関わるチームの一員としての保健師の独自性と専門性を理解する。 | 地域看護診断、家庭訪問、健康教育 健康相談、集団・個別検診・健診、精神ケア、介護予防事業、関係者会議 |

教育グランドデザインとの関連: 1、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 4

評価: カンファレンスも含めた実習態度・参画度、提出物、

実務経験との関連: 現役保健師の指導の下、市町村、保健所等での公衆衛生看護活動に関する実習を行う

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

精神看護学実習(臨地実習3年次後期-4年次前期)

科目到達目標:

1. 精神障害をもつ人とかわり、対象の生活体験を知ることを通し、理解を深め、ケアへ活かすための関心の深化と気づきを得ることにより、関係性を中心としたケアを実践する。
2. 対人関係プロセスを振り返り、自己理解及び対象理解を深め、ケアへ活かすための関心の深化と気づきを得ることにより、関係性を中心としたケアを実践するための基盤となる能力の獲得を図る。
3. 精神的な援助を必要とする人々への看護や相互作用を伴う実践を通し、精神看護における看護実践を学ぶ。
4. 精神保健上の健康課題をもつひとや家族についての地域の社会資源や支援、制度などを理解し、精神保健福祉の現状と課題について考えることができる。

科目責任者(所属教室): 松浦 治代(地域・精神看護学) 連絡先: 0859-38-6336, E-mail: bmaru9@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード | |
|-------|----|------|------|---------------------------|-----------------------------------|-----------|---|---|--|
| 1-2 | | | 実習室 | 精神看護学実習オリエンテーション | 松浦 治代 高間 さとみ 吉岡 伸一 安部 由紀 | 講座・精神看護学 | 1) 精神疾患を持つ人の看護について、疾患の理解と看護の方向、コミュニケーション技法についての復習を行い、活用できる知識としての学習及び整理ができ、レディネスを高められる。 | 精神疾患の医学的理解 精神看護の知的理解 精神看護の知的理解 レディネス 自己の傾向と課題の焦点化 | |
| 3-5 | | | 実習室 | 精神看護学実習事前課題学習 実習目標の焦点化 | | | 2) 精神看護学実習における目標について、個人の課題や傾向を踏まえた焦点化ができる。 | | |
| 6-7 | | | 実習室 | 精神看護学実習直前オリエンテーション | | | | | |
| 8-24 | | | 実習病院 | 精神科における精神看護学実習 | | | | 1) 対象の理解 ① 対象にとっての精神保健上の健康問題や生活上の困難をとらえ、対象自身がそれらをどのように体験しているのかを知ろうとする姿勢をもち、かわりに活かすことができる。 ② 精神保健上の健康課題について、医学及び治療の観点からの説明を理解することができる。 ③ 対象の特性やストレンダス、価値、生き方などを、対象の生活史や家族背景、社会関係とのつながりから理解し、個別性の理解を図ることができる。 ④ ケアの方向性について、学習者自身のアセスメントにどまらず、対象本人や家族、ケア者とともに考える姿勢を学ぶことができ、対象にとつての回復のイメージを共有し、ケアの方向性を導き出すことができる。 | 対象理解 精神看護 精神科看護 かわり理解とかわり理解 コ ミュニケーション 言語的コミュニ ケーション 非言語的コミュニケー ション プロセスレポート 情報の統 合 アセスメント 患者理解 患 者一看護師関係の構築 沈黙 言 語化 感情表現 医学的理解 病 識 入院形態 精神保健にかかわ る法律 行動制限 化学的拘束 保 護室 かわりがケアになる 自己 理解 相互作用 つ治療のかわり り連携 作業療法 SST PSW 看 護倫理 患者の権利 意図的観察 体験の意味づけ 価値観 ライフス トーリー 社会的入院 病状理解 経過の理解 向精神薬 副作用 統合失調症 感情障害 発達障害 依存症 アディクション 認知症 工 モーションリハビリテーション 安全 ニー ズの焦点化 相互サポート グルー プダイナミクス 多職種連携 社 会資源 など |
| 25-26 | | | 実習病院 | 精神科ケースカンファレンス | | | | 2) 関係性を中心としたケアの実践 ① 対象の言動がもつ意味に関心をもち、対象理解を深めることができる。 ② かわりを通し体験した対人関係を振り返ることができ、自己理解および対象理解を深めることができる。 ③ 対象一看護師のかわりを通して言動や価値の相互作用を理解し、援助的な対人関係の形成と自己活用を深めていくための基盤となる能力を身につけることができる。 | |
| 27-28 | | 別途指定 | 実習室 | アセスメント個人フィードバック | | | | 3) 思考と感情の言語化 ① 対象やケアにかかわる相互作用を通して自己に生じた感情や考えを、自身の言葉で表現し、他者に伝えることができる。 ② 語ること、聴くことの実践を通して、自己と他者の感情や思考に触れ、インフォーマルな支援の意味合いを体験することができる。 4) 精神保健にかかわる資源についての理解 ① 精神保健にかかわる連携や、タイクミス、チームについての実際を理解できる。 ② 自己の価値観や倫理観に関心をもち、精神保健上の健康課題をもつ対象の尊厳を考慮した看護の役割を考えることができる。 ③ 精神保健上の健康課題をもつ対象を生活者としてとらえ、予防・維持・増進についての視点をもつことができる。 | |
| 29-37 | | | 実習病院 | 精神科における精神看護学実習 | | | | | |
| 38-43 | | | 実習病院 | 自立支援施設における精神看護学実習 | | | | | |
| 44-45 | | | 実習室 | まとめカンファレンス | | | 精神看護学実習の学びや気づきを言語化することによる共有、「聞く」「話す」ことによる相互サポートの場を体験、自己の学びと課題の明確化及び体験の意味づけの促進を図ることができる。 | 相互サポート 言語化 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 2, 3, 4
学位授与の方針との関連: 1, 2, 4
授業のレベル: 3

評価: 実習全般における「対象の理解」「思考や感情の言語化」「環境および社会資源の理解」「記録」の視点を総合して評価する。
実務経験との関連: 現役の看護師、自立支援施設指導者がその経験を活かし、精神疾患をもつ人へのかかわりについて指導する。

- 教科書: 1. 精神看護学[1]精神看護の基礎 第4版、医学書院、武井麻子他著、2013年
参考書: 1. 精神看護学[2]精神看護の展開 第4版、医学書院、武井麻子他著、2013年
2. 精神看護学 I 精神看護学 第6版(ヌーヴェルロワ、吉松和哉他編集、2015)
3. 精神看護学 II 精神臨床看護学 第6版(ヌーヴェルロワ、川野雅資編、2015) 4. 精神看護学①精神看護概論・精神保健 第3版、メジカルフレンド社、清水順三郎、神郡博編集、2011年
5. 根拠がわかる精神看護技術、メチカルフレンド社、山本勝則、藤井博英著編、2008年

在宅看護学実習(臨地実習3年次後期-4年次前期)

科目到達目標: 疾患や障がいとともに地域・在宅で生活している人とその家族の生活を理解する。

そして、人々が地域・在宅で生活していくことを支援するための、統合的看護実践能力の基礎を習得する。

科目責任者(所属): 仁科 祐子(地域・精神看護学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|------|------|----|------------|---|--------------------------------|-----------|--|--|
| 1~45 | 別途指定 | | 訪問看護ステーション | 訪問看護ステーションのオリエンテーション 訪問看護師との同行訪問 受け持ち利用者の同行訪問・看護過程の展開 実習記録の作成(実習目標・日々の記録・受け持ち利用者の記録・学内演習レポート・最終レポート) * 併設施設での実習、サービス担当者会議や退院前カンファレンスへの同行、訪問診療同行などが体験できる場合あり | 訪問看護師(実習指導者) 仁科 祐子 安部 由紀 | 地域・精神看護学 | 1. 訪問看護実践の実際を知り、実践の根拠・理由を述べることができる。 2. 自己のコミュニケーション能力を活かして、対象者の関心や心理状態に応じた会話が出来る。 3. 在宅療養者と家族の健康と生活について、五感を使って観察することができる。 4. 在宅療養者と家族の健康と生活についてアセスメントできる。 5. 在宅療養者と家族の健康上の問題・ニーズについて説明できる。 6. ニーズに対する、その人の生活を重視した看護について説明できる。 7. 在宅療養者と家族の生活と、社会資源・地域社会などの環境とのつながりについて説明できる。 8. 家族の支援について説明できる。 9. 「人が生活する・生きていく」を支援することについて、自分の考えを述べることができる。 10. 在宅療養者を主体とした個別的看護について、自分の考えを述べることができる。 11. 在宅でのケアチームにおける多職種協働と看護師の役割について自分の考えを述べることができる。 12. 看護の提供体制、看-看護連携、継続看護について、自分の考えを述べることができる。 13. 訪問看護ステーションや訪問する利用者宅でマナーを守り訪問看護師と協働して行動できる。 14. 主体的に実習に取り組み、実習を通して新たな自己の発見や課題を見つげることができる。 | マナー 主体性 協働性 観察・アセスメント ニーズ 統合的看護実践 超個別的看護 生活 |

教育プログラムデザインとの関連: 1、4、5、6、7 学位授与の方針との関連: 3

評価: 実習態度・マナー・主体性等: 10点

日々の記録: 30点

看護過程の展開: 25点

学内演習・カンファレンス: 15点

レポート: 20点

* 遅刻、記録提出遅れなどは大幅な減点となるので注意してください

教科書: 河野あゆみ編、新体系看護学全集 在宅看護論 (株)メヂカルフレンド社

参考書: 山内豊明. フিজカルアセスメントガイドブック 第2版. 医学書院 角田直枝. よくわかる在宅看護学研

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

家族看護論

科目到達目標: 家族看護の必要性や意義を理解し、その理論背景を基に看護展開の手法について理解できる。

科目責任者(所属教室): 鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

連絡先: 0859-38-6326、アレスコ棟306研究室

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード | 公開 |
|----|----------|----|-----|-------------------------------|--------|----------------|--------------------------------------|-------------------------|----|
| 1 | 10/7(月) | 3 | 262 | 家族看護とは何か ～家族看護学のめざすもの | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 家族看護の必要性が理解できる。家族看護での家族と看護者の役割が理解できる | 家族機能 | |
| 2 | 10/21(月) | 3 | 262 | 家族看護の基礎的理論 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 家族看護学の基礎となる理論が理解できる | システム理論、コミュニケーション論、家族の構造 | |
| 3 | 10/28(月) | 3 | 262 | 家族の発達課題、ライフイベントと病気、家族機能アセスメント | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 家族の発達を理解し、アセスメントできる | 家族アセスメント | |
| 4 | 11/11(月) | 3 | 262 | エコマップの書き方、仮説の立案 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 仮説の立て方を理解し、問題をかかえる家族、悪循環が想起できる | 家族面談、エコマップ、ジェノグラム | |
| 5 | 11/18(月) | 3 | 262 | 家族への介入モデル | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 介入の基礎が理解できる。介入モデルの使い方が理解できる | 家族の発達段階、機能アセスメント | |
| 6 | 11/25(月) | 3 | 262 | 家族看護の実践方法(1) | 中村 由美子 | (非常勤講師) | 家族看護が必要な家族はどんな家族なのか、理解できる | エコマップ、仮説 | ※ |
| 7 | | 4 | 262 | 家族看護の実践方法(2) | 中村 由美子 | (非常勤講師) | 家族看護を臨床で展開する方法を理解できる | 介入的な質問 | ※ |
| 8 | 12/25(水) | 3 | 262 | 家族看護の実践 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 家族看護の実際について | | |

教育グランドデザインとの関連: 1、2、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 3

評価: 試験80点、発表と授業態度20点

実務経験との関連: 看護部門での実務経験を踏まえて講義する

教科書: グループワークで学ぶ、家族看護論(医学書院; 小林奈美)

参考書: 講義の中で紹介する

到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習をしてください。

※公開: 助産実習関連施設等の助産師、HOCの聴講可

看護の統合

科目到達目標：発達、健康、生活の場に応じた健康にかかわる課題の臨床判断能力を高める。適切な臨床判断に基づいた看護行為（生活援助、生活支援）を提供できる能力を高める。

科目責任者：看護学専攻主任

連絡先：mimeiko@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|------|---------------------------|----|------------|---|-------------|-----------|--|---|
| 1～23 | 2月10日(月) ～ 2月21日(金) | 未定 | 未定 | 統合A (1)臨床判断プロセスの明確化 (2)臨床判断プロセスの振り返り (3)自らの臨床判断の傾向や特徴、課題 (4)臨床判断についての課題と対応 統合B (1)対象者の理解と看護援助計画の検討 (2)臨床判断に基づいた看護援助の実施① (3)臨床判断プロセスとその評価、看護援助の実施に関する課題 (4)学習強化と臨床判断に基づいた看護援助の実施② (5)臨床判断に基づいた看護援助の実施②の振り返り 統合C (1)「適切な臨床判断とは何か」「実習に活かしていくための自己研鑽の在り方と具体的な学習方法」についての思考と言語化 (2)学生間での共有と学習内容の普遍化(普遍的な法則や概念を作り出すこと) | 看護学専攻 教員 | 基礎看護学 | (1)臨床実習で体験した看護場面を想起し、臨床判断プロセスを表現することができる。 (2)臨床判断のプロセスを振り返り、自己の臨床判断の特徴・傾向に気づくことができる。 (3)適切な臨床判断を行うための思考の仕方を理解し、自己の課題を明確にできる。 (4)提示された事例をもとに、適切な臨床判断に基づいた看護実践の視点から援助方法を検討し、看護援助の実施と評価を通して、看護援助を提供できる能力を高めることができる。 (5)(1)～(4)の学びを統合し、「適切な臨床判断とは何か(構造と要因)」「実習に活かしていくための自己研鑽の在り方を具体的な学習方法」について言語化することができる。 | 看護場面、看護事象、表現、臨床判断、判断プロセス、影響要因、批判的思考、共感性、危険性の予測と対応ト、倫理的課題と対応、臨床判断、判断プロセス、影響要因、批判的思考、共感性、看護実践能力、自己評価、自己課題の明確化、自己学習能力、アセスメント能力、コミュニケーション機能技術、ヘルスアセスメント技術、生活援助技術、症状緩和およびコントロール技術、心身機能の維持に関する技術、治療・検査に伴う技術 |
| | | 未定 | 成人・老人看護学 | | | | | |
| | | 未定 | 母性・小児家族看護学 | | | | | |
| | | 未定 | 地域・精神看護学 | | | | | |
| | | 未定 | | | | | | |
| | | 未定 | | | | | | |
| | | 未定 | | | | | | |
| | | 未定 | | | | | | |
| | | 未定 | | | | | | |
| | | 未定 | | | | | | |
| | | 未定 | | | | | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連：2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：4

評価：到達目標の達成度、学習への参画状況などにより総合的に評価する。

実務経験との関連：看護師としての実践経験のある教員が、臨床判断とそれに基づく看護実践について学生の思考プロセスを支援する。

助産診断技術学演習 I

科目到達目標:分娩期の助産診断過程の基礎的知識・技術を理解し、基本的助産業務に必須な能力における自己の課題と解決策を明確にする。

科目責任者(所属):池田 智子(母性・小児家族看護学)

連絡先:0859-38-6325 E-mail: ikedat@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード | 公開 |
|----|----------|----|------------|---|-----------------------------------|------------------------|---|--|----|
| 1 | 未定 | | | オリエンテーション | | | 周産期に関する基礎的能力を確認し、学修の必要性・内容を理解する。 | 周産期・フライングイグザミネーションの基礎的知識 | |
| 2 | 11/18(月) | 4 | | | | | 妊娠前から分娩入院の問い合わせ、対応、来院時の健康診査を理解し、ロールプレイを通して自己の課題を意識して整理できる。 | 来院の判断に必要な問診と対応、来院までの準備(産科・妊婦経過の把握、分娩室の準備)、来院時のアセスメントと健康診査に必要な技術、分娩期の診断(時期診断・経過診断・経過予測診断)・アセスメントの視点、観察内容 | |
| 3 | 11/19(火) | 1 | | | | | 分娩期の助産診断過程の定義・特徴、アセスメントの視点を理解し、分娩第1期の経過・経過予測するために必要な観察項目を抽出できる。 | | |
| 4 | 11/19(火) | 2 | | | | | 分娩第1期潜伏期から活動期・加速期・極期・減速期・分娩第2期の経過を理解し、①分娩経過と経過予測に必要な観察内容、②産婦自身が対処行動に適切であるための助産ケアのタイミング、方法、関わりを実践を通して理解する。 | 分娩経過の理解、経過・経過予測するための観察項目・アセスメントの視点、産婦の基本的ニーズとケア、産痛緩和、ハルトグラム | |
| 5 | 11/19(火) | 3 | | 妊娠末期・分娩期の事例展開 ・個人学修 ・グループ学習・討議 ・ロールプレイ ・DVD学習 | 唐江 智子 池田 智子 大谷 多賀子 大島 麻美 | 母性・小児 家族看護学 | 分娩期の助産ケア実践に必要なスキルを抽出し、自己の課題を明確にする。 | | |
| 6 | 11/19(火) | 4 | | | | | | | |
| 7 | 11/20(水) | 1 | 助産実習室 | | | | | | |
| 8 | 11/20(水) | 2 | | | | | | | |
| 9 | 11/20(水) | 3 | | | | | | | |
| 10 | 11/20(水) | 4 | | | | | | | |
| 11 | 11/21(木) | 1 | | 分娩介助技術 | | | 分娩室入室前の準備が理解できる。 胎児の娩出介助の原理・方法を踏まえ、分娩介助技術のデモンストを通して、分娩介助練習のために必要な基礎的知識・技術を確認する。 出生直後の新生児のルーチンケア、蘇生の初期処置、胎盤計測の基礎的知識・技術を確認する。 | 分娩室入室までの準備(環境整備、器具の準備、新生児、救急処置、産婦、分娩介助者・間接介助者の準備)、児の娩出介助の原理・方法、人工破膜、肛門保護、呼吸法の指導、会陰保護、児頭・肩甲娩出、臍帯切断、新生児のルーチンケア、胎盤娩出、軟産道検査、胎盤計測 | |
| 12 | 11/21(木) | 2 | | | | | | | |
| 13 | 11/21(木) | 3 | | | | | | | |
| 14 | 未定 | 3 | シミュレーションター | 軟産道の損傷・会陰切開とその修復(縫合術) | 原田 嵩 | 総合周産期母子医療センター (産科医) | 軟産道損傷の原因・程度をアセスメントし、会陰裂傷の縫合をシミュレーションし、縫合術の手法、介助についてイメージできる。 | 課題の明確化、具体的解決方法の抽出 会陰裂傷の原因、診断・分類、会陰切開の種類・時期と手法、会陰裂傷の縫合と看護援助 | ※ |
| 15 | 未定 | 4 | | 妊婦健診・アセスメント(超音波検査法) | | | 周産期における超音波検査法を理解し、超音波機器の使用方法を理解する。 | 超音波検査の原理、安全性、妊娠初期・中期・後期の超音波検査のシミュレーション | ※ |

教育ブランドデザインとの関連:2、3、4、5

学位授与の方針との関連:2、4

授業のレベル:3

評価:レポート・ロールプレイ学習課題に対する自己評価・他者評価・ポートフォリオ、技術確認

実務経験との関連:診療部門、看護・助産部門での実務経験を踏まえて演習する

参考書:助産学実習ブック・母性実習ブック・新生児学入門第4版・医学書院2012.最新産科学正常編22版・異常編22版・光堂2008・2012.胎児心拍数モニタリング講座・メディカ出版2012.

助産師基礎教育テキスト5巻、6巻、母性看護学Ⅱ、新生児蘇生法テキスト第3版、産婦人科診療ガイドラインに基づく助産ケアガイドライン(妊娠期・分娩期)2016.

DVD:目で見る新生児看護1-4巻、目で見る母性看護1-6巻、産褥経過のアセスメントと支援1-4巻

その他:助産師国家試験の受験要件講義

集中で行います

助産業務管理論

科目到達目標：妊婦・産婦・褥婦・新生児が快適に生活できるための業務、病院管理、評価を学ぶ

① 周産期医療システムの運用と地域連携、助産の果たす役割について理解できる

② 場に応じた助産業務管理の実践が理解できる

③ 法に基づく助産師の業務管理について理解できる

科目責任者(所属)：大谷 多賀子(母性・小児家族看護学講)連絡先：

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|------------------------------|--------|---------------------|---|---|
| 1 | 10/7(月) | 1 | 211 | 助産管理の基本/理念 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 助産管理の基本がわかる 助産にかかると関連法規と助産業務について理解できる | 助産管理、医療法、保助看法、母子保健法、母体保護法など |
| 2 | 10/21(月) | 1 | 211 | 産科補償制度、助産業務 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 産科補償制度について理解し、安全な出産環境とは何か考察できる | 産科補償制度 |
| 3 | 10/28(月) | 1 | 211 | 危機管理と助産：災害、医療事故 | 大谷 多賀子 | 母性・小児 家族看護学 | 危機管理について理解し、災害時及び医療事故への備えを助産師として対応できる | 産科補償制度、医療事故、インシデント、災害、災害支援 |
| 4 | 11/11(月) | 1 | 211 | 母子保健行政 | 大谷 多賀子 | 母性・小児 家族看護学 | 母子保健行政が理解できる | 母子保健行政 |
| 5 | 11/18(月) | 1 | 211 | 助産業務管理の実際：助産所、地域 | 西江 順子 | 開業助産師 (非常勤講師) | 助産所の運営管理が理解できる | 助産所、基準、助産業務ガイドライン |
| 6 | 11/25(月) | 1 | 211 | 地域での助産活動：子育て支援、クリニックでの助産業務管理 | 渋川 あゆみ | アドバンス助産師 (非常勤講師) | 地域での支援について理解できる。 クリニックでの助産管理について理解できる。 | 子育て支援、産後ケア事業、助産師出向支援 |
| 7 | 12/2(月) | 1 | 211 | 助産業務管理の実際：院内助産、助産外来 | 平野 めぐみ | アドバンス助産師 (非常勤講師) | 院内助産を運営する上で、どのようなスキルを必要とするか理解できる | 院内助産、助産外来、産科診療ガイドライン |
| 8 | 12/9(月) | 1 | 211 | 助産師に求められるチーム医療、これからの助産師 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | チーム医療について理解し、その中で助産師が果たす役割について理解できる | 助産師出向、新人助産師研修制度、助産師習熟度段階認定、卒後教育、ポートフォリオ |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：2. 3. 4. 6

学位授与の方針との関連：1. 2. 4

授業のレベル：

評価：定期試験90%、レポート10%他

実務経験との関連：助産の施設・地域での活動の実践経験をふまえた講義する

指定教科書：助産師基礎教育テキスト 2019年版 3巻 周産期における医療の質と安全 日本看護協会出版会

新版 助産師業務要覧 第3版(基礎編) 日本看護協会出版会

助産業務ガイドライン2014 日本助産師会

特に周知を要する事項：助産師国家試験の受験要件講義

保健学科教育学修プログラム

看護学専攻

2019年度

4年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度 授業時間配当表(保健学科看護学専攻4年次)

| | 期 | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-------------|------|------|------|------|------|---------|-------|------|------|---------|------|------|------|------|
| | 前 | | | | | | | 後 | | | | | | | |
| | 前半(8) | | | | | | | 後半(8) | | | | | | | |
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 医療コミュニケーション | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 統合実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 統合実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 |
| 2 | 統合実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 統合実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 統合実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 |
| 3 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 看護学課題研究 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 看護学課題研究 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 |
| 4 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 |
| 5 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 | 臨地実習 |

* 国際看護学は後期科目であるが、8月に集中講義

| | 期 | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----------|---|-----|---|---|---|----------|-------|---|---|----------|---|---|---|----------|
| | 前 | | | | | | | 後 | | | | | | | |
| | 前半(8) | | | | | | | 後半(8) | | | | | | | |
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 看護学課題研究 | | 死生学 | | | | 看護学課題研究 | | | | 看護学課題研究 | | | | |
| 2 | 公衆衛生看護学Ⅱ | | | | | | 災害ボランティア | | | | 災害ボランティア | | | | 災害ボランティア |
| 3 | 公衆衛生看護学Ⅱ | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | | |

* 助産診断技術学演習Ⅱ 9、11、1、2、3月に集中講義

生命・検査との合同講義

検査との合同講義

2019年度・七曜表

(看護学専攻4年次)

16週制

| | 前 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 2 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 3 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 4 |
| | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 5 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 5 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 6 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 7 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 8 |
| 6 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 10 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 11 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 12 |
| 7 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 13 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 15 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 16・試 |
| 8 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 試 |
| | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 再試 |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |
| 9 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | | | | | | |

| | 後 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 10 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 2 |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 3 |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 4 |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 5 |
| 11 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 6 |
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 7 |
| | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 8 |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 9 |
| 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10 |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 11 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 12 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 13 |
| | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 1 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 14 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 15 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 16 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 17・試 |
| 2 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 試 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 再試 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| 30 | 31 | | | | | | | |
| 3 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | 31 | | | | | |

備考

- ◇ 前年度3月末営業日 進級生オリエンテーション
- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月24日(水) 定期試験開始
- ◇ 8月6日(火) 定期試験終了
- ◇ 8月7日(水) 再試験期間開始
- ◇ 8月20日(火) 再試験期間終了
- ◇ 未 定 TOEIC(進級生対象)
- ◇ 未 定 大学入門ゼミ(保)
- ◇ 未 定 大学入門ゼミ(生)

- ◇ 11月6日(水) 月曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 月曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月28日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了

| | | | | | |
|----|---|--|--|--|---|
| Q1 | 月曜授業 | 火曜授業 | 水曜授業 | 木曜授業 | 金曜授業 |
| Q2 | 月曜授業 | 火曜授業 | 水曜授業 | 木曜授業 | 金曜授業 |

保健学科看護学専攻4年次目次

3年次～前期

| | 区分 | 授業科目名 | |
|----|------|-----------|-------------|
| 必修 | 専門科目 | 成人看護学実習Ⅰ | 3年次参照 |
| 必修 | 専門科目 | 成人看護学実習Ⅱ | 3年次参照 |
| 必修 | 専門科目 | 老年看護学実習 | 3年次参照 |
| 必修 | 専門科目 | 母性家族看護学実習 | 3年次参照 |
| 必修 | 専門科目 | 小児家族看護学実習 | 3年次参照 |
| 必修 | 専門科目 | 公衆衛生看護学実習 | 3年次参照 |
| 必修 | 専門科目 | 精神看護学実習 | 3年次参照 |
| 必修 | 専門科目 | 在宅看護学実習 | 3年次参照 |

前期

| | 区分 | 授業科目名 | |
|----|------|-------------|---------|
| 選必 | 専門科目 | 医療コミュニケーション | 1 |
| 選択 | 専門科目 | 国際看護学 | 2 |

通年

| | 区分 | 授業科目名 | |
|----|------|----------|---------|
| 必修 | 専門科目 | 統合実習 | 3 |
| 必修 | 専門科目 | 看護学課題研究 | 4 |
| 選択 | 専門科目 | 助産業務管理実習 | 5 |
| 選択 | 専門科目 | 助産学実習 | 6 |

後期

| | 区分 | 授業科目名 | |
|----|------|-------------|----------|
| 選必 | 主題 | 死生学 | 7 |
| 必修 | 専門科目 | 災害支援・ボランティア | 8 |
| 必修 | 専門科目 | 公衆衛生看護学Ⅱ | 9 |
| 選択 | 専門科目 | 助産診断技術学演習Ⅱ | 10 |

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は平成28年度入学者を基準としています。

※主題、基幹(人文・社会分野)から卒業までに15単位以上修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

※助産師の取得を目指す者は、助産診断技術学演習Ⅱ、助産業務管理実習、助産学実習を修得してくださ

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

医療コミュニケーション

科目到達目標:

医療従事者として患者や家族および他の医療職者との良好な人間関係を構築するために必要な態度とコミュニケーションに関する基本的知識ならびに技能を習得する。

科目責任者(所属): 藤原 由記子 (基礎看護学)

連絡先: アレスコ棟 1階 教員室 107室 TEL 0859-38-6307 E-mail awanou@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|----------|---------------------------------|--------|------------|--|--------------------------------|
| 1 | 4/1(月) | 1 | 基礎看護学実習室 | 医療コミュニケーションとは何か | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | コミュニケーションの目的や方法について基礎知識を習得できる | 伝達、共感、共有、人間関係、感情、内省 |
| 2 | 4/8(月) | 1 | 基礎看護学実習室 | コミュニケーション能力を進行性に失っていく患者への対応について | 二宮 治明 | 生体制御学 | 双子の姉妹がニーマン・ピック病C型に罹患した一家の事例を学び、両親の対応に共感できるか否かを体験する。 | ニーマン・ピック病C型、知的退行 |
| 3 | 4/15(月) | 1 | 基礎看護学実習室 | 患者様、臨地実習指導者とのコミュニケーションスキルの基本 | 池田 智子 | 母性・小児家族看護学 | 基本的なコミュニケーションマナーを踏まえ、患者様とのコミュニケーション、臨地実習指導者とのコミュニケーションスキルを習得する | マナー、態度、クッション言葉、指示受け、報告、連絡、相談 |
| 4 | 4/22(月) | 1 | 262 | コミュニケーションと倫理 | 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 医療者を目標者として、臨床の場で、倫理的に行動するために必要な思考とコミュニケーションのあり方について、事例を通して考えることができる。 | 倫理、倫理原則、連携、コミュニケーション能力 |
| 5 | 5/13(月) | 1 | 基礎看護学実習室 | コミュニケーションに困った時、困った人とのコミュニケーション | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 医療現場におけるコミュニケーションの技術、要点、困った時や困った人との対応などについて、必要な技術・スキル、マインドについて理解し、実践できる。 | コミュニケーション技術・マインド・スキル、ジョイニング |
| 6 | 5/20(月) | 1 | 基礎看護学実習室 | なぜ実習で報告・相談を苦手と感じてしまうのか | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | 報告・連絡・相談を行う時の自己のコミュニケーションの特徴を振り返ることができる。自己の強みとなるコミュニケーション能力について考えることができる | ジョハリの窓、アサーティブ、報告・相談に必要な準備 |
| 7 | 5/27(月) | 1 | 基礎看護学実習室 | 医療説明(疑似体験) | 下廣 寿 | 病態検査学 | 医療従事者として検査結果を伝えるスキルを習得する。 | 検査結果、対話、シミュレーション |
| 8 | 5/27(月) | 2 | 基礎看護学実習室 | 医療従事者に必要なコミュニケーション | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | 医療従事者としてのコミュニケーションスキルについて考察し、自己の課題を具体的に見出すことができる | コミュニケーションの目的、自己の成長、医療従事者としての責任 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 1.2.3.4.5.6.7

学位授与の方針との関連: 1.2.3.4

授業のレベル: 3

評価: 各演習後レポート 各演習後レポート 70% 全演習後レポート 30%

実務経験との関連: 看護師、臨床検査技師、医師などの業務に携わった経験のある教員が、その経験を活かし、各人の専門分野に関する講義・演習を行う

国際看護学

科目到達目標：国際社会で現実に行き起きている事例を通して、健康問題への影響やその解決策と実践方法を理解することができる。

科目責任者(所属)：後藤 喜広(非常勤講師)、吉岡 伸一(地域・精神看護学) 連絡先：0859-38-6333、E-mail: shiyoshi@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|----------------|---------------------|-------|-----------|---|---------------------------------------|
| 1 | 8/19(月) | 1 | 地域・精神看護学実習室(1) | 私たちの身近にある国際問題 | 後藤 喜広 | 非常勤講師 | 日本のニュースで取り上げられる国際問題をグループ討議する。 | メディア・リテラシー、戦争報道、グローバルイゼーション |
| 2 | 8/19(月) | 2 | 地域・精神看護学実習室(1) | 世界的規模の国際協力の枠組み | 後藤 喜広 | 非常勤講師 | 国際協力の枠組みと、人間の安全保障の理解。 | 国際協力、人間の安全保障 |
| 3 | 8/19(月) | 3 | 地域・精神看護学実習室(1) | 国際看護に関わる機関、組織の役割 | 後藤 喜広 | 非常勤講師 | 政府、国際機構などの役割と限界、の理解。 | 国際機構、国連、ODA、国際貢献、NGO、NPO、ボランティア、国際公共財 |
| 4 | 8/19(月) | 4 | 地域・精神看護学実習室(1) | HIV/AIDSへの国際社会の取り組み | 後藤 喜広 | 非常勤講師 | HIV/AIDSが国際的課題となっている背景と看護について理解する。 HIVの知識、感染経路、予防方法について理解する。 | プライマリー・ヘルスケア、地域ケアシステム、偏見、差別 |
| 5 | 8/20(火) | 1 | 地域・精神看護学実習室(1) | 難民と貧困問題への取り組み | 後藤 喜広 | 非常勤講師 | 復興支援への医療従事者の関わり方と看護について理解する。 貧困問題の背景と看護についての理解を深める。 | 民族紛争、難民、復興支援、人権、経済格差、貧困、ジェンダー、開発 |
| 6 | 8/20(火) | 2 | 地域・精神看護学実習室(1) | 国際看護の基本となる概念と実践活動 | 後藤 喜広 | 非常勤講師 | 国際看護に必要な理論や哲学などの基本的概念と国際看護の方法について理解する。 | プライマリー・ヘルスケア、健康、人間の幸福、文化、多様性 |
| 7 | 8/20(火) | 3 | 地域・精神看護学実習室(1) | 国際看護の実践活動のためのツールの | 後藤 喜広 | 非常勤講師 | 現地主体での活動が自立継続するための国際看護の方法を理解する。 | 異文化看護、EPA看護師 |
| 8 | 8/20(火) | 4 | 地域・精神看護学実習室(1) | 課題発表、まとめ | 後藤 喜広 | 非常勤講師 | 国際的な研究や協力の必要性の理解。 | |

教育ブランドデザインとの関連：1、2、4、7 ※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連：1、2

授業のレベル：3

評価：グループワークへの積極的な参加30%、講義終了後のレポート提出40%、その他講義への参加状況30%

実務経験との関連：国際看護に関連する業務に携わった経験を持つ教員が、その経験を活かし、専門分野に関する講義を行う。

指定教科書：なし

参考書：近藤麻理著 「知って考えて実践する 国際看護」医学書院 南裕子監修：国際看護学 グローバルナースングに向けての展開、中山書店

統合実習

科目到達目標：実践的学問である看護学の発展に寄与するための知識、実践、研究の繋がりを理解し、実践の中で研鑽していく基礎的な能力を高める

科目責任者：看護学専攻主任

連絡先：Email mikeiko@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|------|------|------|-----|--|-------------|---|--|--|
| 1～24 | 別途通知 | 別途通知 | 未定 | 学生は看護学専攻4講座のいずれかに所属し、統合実習を行なう。所属講座の希望調査を行い、所属講座を決定する。 4年生前期から後期にかけて、各講座で準備しているプログラムにより実施する。 | 看護学専攻 教員 | 基礎看護学 成人・老人 看護学 母性・小児 家族看護学 地域・精神 看護学 | 実践的学問である看護学の発展に寄与するための知識、実践、研究の繋がりを理解し、実践の中で研鑽していく基礎的な能力を高める | 看護理論、生活援助技術、基礎看護技術、リハビリテーション、運動機能、生命倫理、遺伝 知識・技能・態度等の総合的活用、現象、論理的分析・理解、課題の明確化と課題解決能力の育成 フィジカルアセスメント、基本的看護技術、助産学と研究、 助産活動と健康教育、助産活動と公衆衛生 ヘルスプロモーション、生活者、地域住民の健康課題解決、個人・家族への個別的支援、サービス提供体制、社会基盤整備 |

教育グランドデザインとの関連：2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：4

評価：到達目標の達成度、学習への参画状況などにより総合的に評価する。

実務経験との関連：看護師としての実践経験のある教員が、臨床判断とそれに基づく看護実践について学生の思考と実践を支援する。

その他：看護学生の臨床実習用損害賠償保険に加入しなければ受講できない

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

看護学課題研究

科目到達目標: 具体的な看護実践への課題や専門職としての責務や役割についての課題を見出し、看護実践に対する創造性の追求、看護学の発展の追求、看護専門職としての社会的責務という観点からの専門性の追及を行う。さらに、看護実践によってもたらされた現象や反応を客観的に捉え、科学的に追求し、論理的に論述する能力を高める。

科目責任者: 看護学専攻主任

連絡先: Email mikeiko@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|------|----|----|-----|---|-------------|--|---|---|
| 1~24 | 別途 | | | <p>学生は看護学専攻4講座のいずれかに所属し、統合実習を行なう。</p> <p>所属講座の希望調査を行い、所属講座を決定する。</p> <p>4年生前期から後期にかけて、各講座で準備しているプログラムにより実施する。</p> | 看護学専攻 教員 | <p>基礎看護学</p> <p>成人・老人看護学</p> <p>母性・小児家族看護学</p> <p>地域・精神看護学</p> | <p>具体的な看護実践への課題や専門職としての責務や役割についての課題を見出し、看護実践に対する創造性の追求、看護学の発展の追求、看護専門職としての社会的責務という観点からの専門性の追及を行う。</p> <p>さらに、看護実践によってもたらされた現象や反応を客観的に捉え、科学的に追求し、論理的に論述する能力を高める。</p> | <p>看護理論、生活援助技術、基礎看護技術、リハビリテーション、運動機能、生命倫理、遺伝</p> <p>知識・技能・態度等の総合的活用、現象、論理的分析・理解、課題の明確化と課題解決能力の育成</p> <p>フィジカルアセスメント、基本的看護技術、助産学と研究、助産活動と健康教育、助産活動と公衆衛生</p> <p>ヘルスプロモーション、生活者、地域住民の健康課題解決、個人・家族への個別的支援、サービス提供体制、社会基盤整備</p> |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 4

評価: 各講座で定める評価基準により評価する

実務経験との関連: 看護師、または医師として実践経験を持つ教員が、各自の専門分野に関する研究指導を行う。

助産業務管理実習

科目到達目標:助産施設での助産管理の実際を知り、実践できる。

科目責任者(所属): 鈴木 康江(母性・小児家族看護学 連絡先:38-6326(内線:6326)、ysuzuki@tottori-u.ac.jp, アレスコ棟306研究室

| 回数 | 月日 | 時限 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|------|------|---|--|----------------|---|--|
| 1週 | 別途指定 | 別途指定 | * (医学部附属病院3A病棟) (鳥取県立中央病院) (山陰労災病院) (母と子の長田産科婦人科クリニック) (ミオ・ファアティエイクリニック) (中曾産科婦人科医院) で実施する。 | 鈴木 康江 大谷 多賀子 大島 麻美 佐々木 くみ子 池田 智子 | 母性・小児 家族看護学 | 各科目の到達目標は、別刷りの「臨床実習マニュアル」に記載しているのので、参照されたい。 | 助産管理 地域周産期医療 周産期システム 産科補償制度 医療法等の法制と助産管理 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:1、2、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

指定教科書:看護学専攻 実習共有ガイダンス, 実習要項, 助産実習要項(鳥取大学医学部保健学科編)

評価:実習記録, 実習に対する態度等添付の評価表に基づいて評価する。

実務経験との関連:助産実践の経験を踏まえた指導をする(アドバンス助産師)

その他:無断欠席、遅刻は、厳に慎むこと。

担当者は変更する場合がある。

助産学実習

科目到達目標:助産介助等助産師として必要な診断能力や技術を実習し、修得できる

科目責任者(所属): 鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

連絡先:38-6326(内線:6326)、ysuzuki@tottori-u.ac.jp,
アレスコ棟306研究室

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-----|------|------|-----|--|--|----------------|---|--|
| 10週 | 別途指定 | 別途指定 | | * (医学部附属病院3A病棟) (鳥取県立中央病院) (山陰労災病院) (母と子の長田産科婦人科クリニック) (ミオ・フアティエイクリニック) (中曾産科婦人科医院) を利用して実施する。 | 鈴木 康江 大谷 多賀子 大島 麻美 佐々木 くみ子 池田 智子 | 母性・小児 家族看護学 | 各科目の到達目標 は、別刷りの「臨床実 習マニュアル」に記載 しているもので、参照さ れたい。 | 助産診断 助産過程 保健指導 妊婦健診 分娩介助 間接介助 新生児ケア 産褥期ケア 退院指導 家族計画指導 継続事例 |

教育グラウンドデザインとの関連:1、2、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:3

評価:実習記録、実習に対する態度等添付の評価表に基づいて評価する。

実務経験との関連:助産実践の経験を踏まえた指導をする(アドバンス助産師)

指定教科書:看護学専攻 実習共有ガイダンス、実習要項、助産実習要項(鳥取大学医学部保健学科編)

その他:無断欠席は厳に慎むこと。

担当者は変更する場合がある。

助産学実習を履修するためには、4年生前期科目(必修科目)の履修を全て修得(見込み可)できていること

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

死生学

科目到達目標: 人間の老病死におけるさまざまな側面について、医療従事者を目指す者としてだけでなく、
今、ここに生きる一人の人間として、想像力と共感力をもって理解しようとする姿勢を身につけること。

科目責任者(所属): 安藤 泰至(基礎看護学)

連絡先: アレスコ棟1F102 安藤研究室 ando@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|---------------------|---------------------|-------|-----------|--|--|
| 1 | 10/2(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | 人間にとつての生と死 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | 生物学的な生死とは別の次元で、人間にとって「生とは何か」「死とは何か」という本質的な問いがあるということについて、歴史的・文化的観点を含めて理解する。 | 死生学とは何か、生物にとつての死、人間にとつての死、「死」という観念、「地と図」としての「死と生」 生老病死とライフサイクル、「死」の克服という文化的課題、多様な宗教的死生観、通過儀礼、一人称・二人称・三人称の死 |
| 2 | 10/9(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | 生と死への問い | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | 私たちの誕生や死が医療化されていく社会のなかで、伝統的な死生観や生と死をめぐる社会の風習の基盤になっていた私たちの生活感覚自体が変容しつつあるさまを理解し、その中で生と死がどのように問われるのかを考える | 誕生と死の医療化、新しい「文化」としての医療、生と死をめぐる「問い」の隠蔽、生と死における人間の主体性 |
| 3 | 10/16(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | 医療化社会における生と死 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | いのちの始まりをめぐる生命倫理において、「ヒトはいつから人間になるのか」という問題を軸に議論が行われてきた欧米と、「いのちのつながり」の自覚とその回復を主眼にしたケアの文化をもつ日本の違いを理解する。 | 妊娠中絶論争、新しい生殖技術をめぐる論争、いのちの選別、胎児や胚の道徳的地位 水子供養、妊娠・出産をめぐる日本の歴史、ゲームの社会的背景、不安と罪責感、日本の伝統的宗教文化 |
| 4 | 10/23(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | いのちの始まりをめぐる生命倫理と死生観 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | 人間にとつて避けることができない「古い」「病い」「死」、「別れ」「喪失」といった体験の重要性を理解し、それが単なるマイナスの体験ではなく、精神的成長の糧となるにはどのような心構えやケア、サポートが必要なのかを考える。 | 喪失体験、グリーフケア、ターミナルケアとグリーフケアの連続性、何がグリーフケアになるのか、病い・障害ととも生きる 古い、イニエーション、老人(高齢者)問題と 老いの神秘、老いの排除、現代社会における「古い」の位相 |
| 5 | 10/30(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | 水子供養という文化装置 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | 「いのち」についてのディスカッションを通じて、私たちが人間の「いのち」について考え続けていくためのヒントを各自が得る。 | 「いのち」という言葉、いのちの教育、いのちの尊敬 |
| 6 | 11/13(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | 喪失体験とグリーフケア | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | |
| 7 | 11/20(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | 「古い」をめぐって | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | |
| 8 | 11/27(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | 「いのちを守る」とはどういうことか? | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 1, 4, 6, 7

学位授与の方針との関連: 1, 3, 4

評価 レポート70% (全講義終了後に提出)

授業態度30% (各回の感想や簡単な課題を含む)

教科書: 使用しない。講義は、毎回配布するプリントにしたがって進める。

参考書: 最後の講義時に参考文献一覧表を配布する

災害支援・ボランティア

到達目標: 災害医療および看護の基礎的事項を理解するとともに、必要な知識、技術を習得し実践できる能力を養う。

科目責任者(所属): 鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

| 回数 | 日付 | 時限 | 場所 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード | 公開 |
|----|----------|----|-----|---------------------|-----------------------------|----------------|---|---|----|
| 1 | 10/4(金) | 2 | 262 | 災害医療・看護に関する基礎知識 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 災害の定義と種類の理解、災害サイクルとサイクル別疾病構造の理解、災害医療の原則の理解、本邦の防災体制と災害救助活動の概要理解。 | 災害の定義、災害サイクル、防災体制 | ※ |
| 2 | 10/11(金) | 2 | 262 | 災害各期の看護活動(急性期を中心に) | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 発災直後の対応について理解、搬送、トリアージ、治療・看護の在り方について理解する。 | 超急性期、急性期、亜急性期、トリアージ、救急医療と災害医療、病院における初動体制、原子力災害 | ※ |
| 3 | 未定 | 2 | 262 | 島根原子力発電所見学 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 附属病院は原子力災害の拠点病院になっている。原子力施設を見学し防災対策について学ぶ。 | | |
| 4 | 10/16(水) | 2 | 262 | 原子力災害 | 内田 伸恵 | 放射線 診療科 | 原子力災害における看護職の役割、緊急被災医療の基礎知識、放射線被災者と健康障害、防護について理解できる。 | 原子力災害、緊急被災医療、放射線被災者、防護、健康被害 | ※ |
| 5 | 10/18(金) | 2 | 262 | 災害支援と行政 | 鈴木 康江 (県庁・危機) (県庁・健対) | 母性・小児 家族看護学 | 地域防災政策の実態を知り、災害医療との連携について考察できる。 | 地域防災計画、社会資源 | ※ |
| 6 | 10/25(金) | 2 | 262 | 災害看護の実際: 災害支援ナース | 恩部 陽弥 | 看護部 (非常勤講師) | 災害支援ナースの役割について理解し、災害看護について考察できる。 | 災害支援ナース、認定看護師 | ※ |
| 7 | 未定 | 2 | 262 | 災害演習(多数傷病者受入訓練) | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 大学附属病院で行われる災害演習に参加し、災害時の様々な立場を経験・見学。 | トリアージ、病院での受け入れ態勢 | |
| 8 | 11/1(金) | 2 | 262 | 子どもと女性への災害支援 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 災害発生時に子どもや女性が避難する場合、どのような配慮が必要なのか理解できる。 | 分娩時、妊産婦、新生児、乳幼児、学童期の健康被害について | |
| 9 | 11/6(水) | 2 | 262 | 疫学・保健統計、健康危機管理 | 尾崎米厚 | 環境予防医学 | 疫学方法論、主要な指標の計算方法、保健統計の動向、健康危機管理の要点が説明できる。 | 記述疫学、分析疫学、計入研究、死亡率、罹患率、有病率、年齢調整、早退危険度、オッズ比、感度・特異度、陽性反応的中度、合計特殊出生率、平均寿命、余命、人口動態統計、患者調査、国民健康・栄養調査 | |
| 10 | 11/8(金) | 2 | 262 | 心のケアと災害支援 | 吉岡 伸一 | 地域・精神 看護学 | 精神疾患を持つ人の災害時の支援、災害に遭遇した人々の心のケアの在り方について理解する。 | PTSD、心のケア、精神疾患 | |
| 11 | 11/11(月) | 2 | 122 | 被災がもたらす健康被害に対する支援活動 | 金田 由紀子 | 地域・精神 看護学 | 被災地における健康被害の把握把握の方法について理解する。被災地における健康被害の発生予防、拡大防止に向けての対策と評価の方法について理解する。 | 健康被害、実態把握、疫学、保健統計 | |
| 12 | 11/18(月) | 2 | 122 | 地域・在宅者への災害支援 | 仁科 裕子 | 地域・精神 看護学 | 地域で暮らす人々、在宅医療を受けている人々が災害時にどのようなニーズがあり、支援を必要とするのか理解できる。 | 在宅酸素、在宅看護、災害時の対応 | |
| 13 | 11/22(金) | 2 | 262 | 慢性疾患をもつ人々への災害支援 | 谷村 千華 | 成人・老人 看護学 | 慢性疾患をもつ人々への災害時の支援について理解。 | 慢性疾患、薬の管理 | |
| 14 | 12/6(金) | 2 | 262 | 筆記試験 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 講義・演習で履修した全ての範囲で出題する。 | | |

※到達目標: 授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 2, 4, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連: 1, 2, 3, 4

授業のレベル: 3

評価: (ご入力ください)

実務経験との関連: 看護部門、診療部門、行政での実務経験を踏まえ講義する。

授業のレベル: 3

教科書: 看護学全書 統合分野 看護の統合と実践新体系看護学全書 災害看護学(メヂカルフレンド社)

参考書: 災害看護 心待ておきたい基本的な知識(南山堂、小原真理子 酒井明子、2007) 国家試験対策問題集(看護師・保健師)・・・何でもいいです。

評価: 試験 60% レポート 40%

その他: 必修履修で、出欠確認をします。国家試験直前の講義です。

島根原子力発電所の見学、レポートを提出する。演習は動きやすい私服で、時間厳守で集合。

見学日程を複数日設定します。その中で行く日をご各自選択してください。通常では入所できないところを見学しますので、事前申請が必要です。

見学日程を複数日設定します。その中で行く日をご各自選択してください。通常では入所できないところを見学しますので、事前申請が必要です。

見学日程を複数日設定します。その中で行く日をご各自選択してください。通常では入所できないところを見学しますので、事前申請が必要です。

見学日程を複数日設定します。その中で行く日をご各自選択してください。通常では入所できないところを見学しますので、事前申請が必要です。

見学日程を複数日設定します。その中で行く日をご各自選択してください。通常では入所できないところを見学しますので、事前申請が必要です。

見学日程を複数日設定します。その中で行く日をご各自選択してください。通常では入所できないところを見学しますので、事前申請が必要です。

見学日程を複数日設定します。その中で行く日をご各自選択してください。通常では入所できないところを見学しますので、事前申請が必要です。

見学日程を複数日設定します。その中で行く日をご各自選択してください。通常では入所できないところを見学しますので、事前申請が必要です。

公衆衛生看護学Ⅱ

科目到達目標：公衆衛生看護管理、学校・産業様々な分野での保健活動の特徴・共通点を学び、公衆衛生看護活動について理解できる。

科目責任者(所属)：松浦 治代(地域・精神看護学) 連絡先：(bmharu9@tottori-u.ac.jp)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------------------------------|-------|-----------|---|--|
| 1 | 10/7(月) | 2 | 122 | 地域看護管理① | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 地域看護管理の目的及び機能について理解する。保健師が初任期より行う地域看護管理について理解する。 | 地方公共団体の組織・運営、関連機関との協働、地区管理、事例管理、情報管理、 |
| 2 | 10/7(月) | 3 | 122 | 健康危機管理①(災害) | 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 健康危機管理(災害)について理解する | 健康危機管理体制、リスクコミュニケーション、ライフライン、災害時各期における保健活動、災害対策基本法、災害救助法 |
| 3 | 10/21(月) | 2 | 122 | 地域看護管理② | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 地域看護管理の目的及び機能について理解する。保健師が初任期より行う地域看護管理について理解する。 | 予算管理、施策化、リーダーシップ、人事育成 |
| 4 | 10/21(月) | 3 | 122 | 健康危機管理②(感染症その1) | 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 健康危機管理(感染症)について理解する | アウトブレイク、集団発生時の保健活動、感染症法 |
| 5 | 10/28(月) | 3 | 122 | 地域看護管理③(感染症その2) | 徳嶋 靖子 | 地域・精神看護学 | 健康危機管理(感染症)について理解する | 喫食調査、感染拡大防止、平時の保健活動、感染症法 |
| 6 | 10/28(月) | 4 | 122 | 薬害HIVの体験と医療 | 小山 昇孝 | (非常勤講師) | 薬害による患者の体験を聞き、相談への対処、医療の課題を考へることができる | 薬害、レックサス訴訟、サト・マイル、スモン、血友病、薬害HIV訴訟、全国薬害被害者団体連絡協議会、薬害再発防止 |
| 7 | 11/5(火) | 2 | 122 | 学校看護① | 土江 梨奈 | (非常勤講師) | 養護教諭の機能、役割、養成教育の目標が理解できる | 養護教諭の役割、必要な能力、養成教育の目標 |
| 8 | 11/5(火) | 3 | 122 | 学校看護② | 土江 梨奈 | (非常勤講師) | 望ましい養護教諭像、集団指導と個別の対応、他教師との連携など、養護教諭の仕事の専門性が理解できる | 養護教諭像、児童生徒との対応、他教師との連携、学校における傷病、健康相談 |
| 9 | 11/12(火) | 2 | 122 | 学校看護③ | 土江 梨奈 | (非常勤講師) | 活動過程が理解できる | 子どものニーズ、保健教育、保健管理、養護教諭の職務 |
| 10 | 11/12(火) | 3 | 122 | 学校看護④ | 土江 梨奈 | (非常勤講師) | 養護教諭が行う1年間の活動が理解できる | 組織活動、チーム学校、学校保健計画、養護教諭の職務の特質、保健室の機能 |
| 11 | 11/20(水) | 3 | 122 | 産業看護とは | 高波 利恵 | (非常勤講師) | ①産業看護の定義及び看護学における位置づけを理解する。 ②産業と産業保健の歴史の変遷を理解する。 | 産業看護の変遷、産業革命、工場法、後追い管理、先取り管理、労働災害、職業性疾患、作業関連疾患、生活習慣病、じん肺法 |
| 12 | 11/20(水) | 4 | 122 | 産業看護の支援の対象(大規模事業場内における産業看護の健康ニーズ) | 高波 利恵 | (非常勤講師) | ①労働災害及び業務上疾病、定期健康診断の有見率等の統計データより、日本の労働者の労働の現状について理解する。 ②企業・組織の特徴を理解する。 ③女性就労者、高齢就労者、障がいを持って働く人々の健康支援について理解する。 | 物理的・化学的環境、人間工学的条件、職業性疾患、作業関連疾患、生活習慣病、作業強度、勤務制、労働形態、有業業務、作業姿勢、労働時間、生産性、女性就労者、高齢就労者、障がいをもつ就労者の健康、リハビリテーション/ヘルスマネジメント |
| 13 | 11/20(水) | 5 | 122 | 産業看護に必要な労働衛生関連連の知識および労働衛生管理システム | 高波 利恵 | (非常勤講師) | ①労働衛生関連法令について基本的知識を得る。 ②人と仕事との調和を図るために必要な基本的知識を得る。 ③労働安全衛生マネジメントシステムを理解する。 | 労働基準法、労働安全衛生法、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、各種指針、一般的な衛生管理体制、行政の仕組み、社会資源、労働衛生、疲労、人間工学、労働安全衛生マネジメントシステム、リスクマネジメント/マホメント |
| 14 | 11/21(木) | 1 | 122 | 産業看護職の活動の実際(大規模事業場内における産業看護活動) | 高波 利恵 | (非常勤講師) | ①労働者のヘルスマネジメントに応じた支援や産業看護の具体的方法について学ぶ。 ②産業看護職の役割を理解する。 | 労働衛生の三管理、産業保健の五分野、ヘルスプロモーション、メンタルヘルス、健康診断と事後措置、個人・集団への支援、疾病管理、職場復帰、行動科学的アプローチと行動変容、THP |
| 15 | 11/21(木) | 2 | 122 | 産業看護職の活動の実際(中小規模事業場への支援および今後の産業看護の展望) | 高波 利恵 | (非常勤講師) | ①我が国の産業看護職の活動の現状と課題と海外における産業看護職の活動について理解する。 | 産業看護活動の国内外の動向、中小規模事業場、産業保健推進センター、地域産業保健センター、メンタルヘルス対策支援センター |
| 16 | 12/2(月) | 3 | 122 | 試験 | | | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

※指定教科書は版、発行年は古いものでもよいが、必ず持参すること

教育ブランドデザインとの関連：1、2、3、6

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：3

評価：試験 70%、レポート等提出物 30%

実務経験との関連：現役の産業保健師、養護教諭に携わった経験のある教員、保健師業務に携わった経験のある教員、薬害当事者及其々の専門分野に関する講義を行う。

指定教科書：1. 公衆衛生看護学jp 第4版、荒賀直子、インターメディアカル、2011(もしくは第4版) 2. 国民衛生の動向2017/2018、厚生労働統計協会、2017

参考書：新版保健師業務要覧、第3版、日本看護協会出版会、2013年

助産診断技術学演習Ⅱ

科目到達目標: 助産活動をするための基礎知識を習得し、助産援助のための技術について理解する。

科目責任者(所属): 鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

連絡先: 0859-38-6326(内線: 6326), ysuzuki@tottori-u.ac.jp, 306研究室

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-------|------------------|--|---------------|---|----------|
| 1 | 10/1(火) | 1 | | 助産実習の振り返り: 反省 | 鈴木 康江 佐々木 ぐみ 子 池田 智子 大谷 多賀子 大島 麻美 | 講座・ 分野・診療科 | 助産実習を振り返り、自分の長所、弱点をみつけ、卒業までに何をどのように習得していくか、計画が立てられる | |
| 2 | | 2 | | 事例検討: ハイリスク(1) | | | | |
| 3 | 10/8(火) | 1 | 助産実習室 | 事例検討: ハイリスク(2) | | | | |
| 4 | | 2 | | 事例検討: ハイリスク(3) | | | | |
| 5 | 10/15(火) | 1 | | 妊婦健診 | | | | |
| 6 | | 2 | | 産後健診、新生児健診 | | | | |
| 7 | 10/24(木) | 3 | | 生殖医療と助産師の役割 | | | | |
| 8 | | 4 | | 生殖医療と助産師の役割 | | | | |
| 9 | 未定 | | | 県母性衛生学会セミナーへの参加 | | | | |
| 10 | | | | 県母性衛生学会セミナーへの参加 | | | | |
| 11 | 11/18(月) | 3 | | 女性の健診(子宮頸がん、乳がん) | | | | |
| 12 | | 1 | | 実習施設の特長について | | | | |
| 13 | 11/19(火) | 2 | 助産実習室 | 実習振り返り: 集団指導 | | | | |
| 14 | | 3 | | 介助技術: 演習 | | | | |
| 15 | | 4 | | 目指す助産師像と現在 | | | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 1、2、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 4

評価: レポート等

実務経験との関連: 助産の実践経験を踏まえた演習

参考書: 助産実習プレブック、ナースのための産科学、病気の見える産科学、マタニティガイドブック

その他: 助産師国家試験の受験要件講義

集中で行います

保健学科教育学修プログラム

検査技術科学専攻

2019年度

1年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度 授業時間配当表(保健学科検査技術科学専攻1年次)

| | 前 期 | | | | | 後半(8) | | | | |
|---|-------------|----------------------|--------------|-------------------------------|----------|----------------------|--------------|-------------------------------|--------------|--------------|
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 保健医療概論 | 自然分野:物理学 (物理学入門Ⅰ) | コミュニケーション英語A | 教養科目 /自然分野:生物学 (生物学概論Ⅰ) | 保健医療概論 | 自然分野:物理学 (物理学入門Ⅰ) | コミュニケーション英語A | 教養科目 /自然分野:生物学 (生物学概論Ⅰ) | 健康と生体情報 | 健康と生体情報 |
| 2 | 教養科目(人文・社会) | 教養科目(人文・社会) | 教養科目(人文・社会) | 健康スポーツ科学実技 | 情報リテラシ | 教養科目(人文・社会) | 教養科目(人文・社会) | 教養科目(人文・社会) | 健康スポーツ科学実技 | 情報リテラシ |
| 3 | 人体の構造と機能 | 主題:発達心理学 | キャリア入門 | 健康と生体情報 | 人体の構造と機能 | 主題:発達心理学 | キャリア入門 | 健康と生体情報 | 健康と生体情報 | 健康と生体情報 |
| 4 | 人間発達と健康論 | 独/仏/中/韓 | | 自然分野:数学(解析入門Ⅰ・Ⅱ)/解析学教程Ⅰ | 人間発達と健康論 | 独/仏/中/韓 | | 自然分野:数学(解析入門Ⅰ・Ⅱ)/解析学教程Ⅰ | コミュニケーション英語B | コミュニケーション英語B |
| 5 | | | 教養科目 | 教養科目 | | | 教養科目 | 教養科目 | 教養科目 | |

| | 後 期 | | | | | 後半(8) | | | | |
|---|----------------------------------|-------------|------------------------------|-----------------------|----------------------------------|----------------------------------|------------------------------|-----------------------|-----------------------|--------------|
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | | | 実践英語B | 教養科目 /自然分野:生物学 | 実践英語A | | | 実践英語B | 教養科目 /自然分野:生物学 | 実践英語A |
| 2 | 教養科目(人文・社会) /自然分野:物理学(物理学入門Ⅱ) | 教養科目(人文・社会) | 教養科目(人文・社会) /自然分野:化学(化学C) | 健康スポーツ科学実技 /解析学教程Ⅱ | 教養科目(人文・社会) /自然分野:物理学(物理学入門Ⅱ) | 教養科目(人文・社会) /自然分野:物理学(物理学入門Ⅱ) | 教養科目(人文・社会) /自然分野:化学(化学C) | 健康スポーツ科学実技 /解析学教程Ⅱ | 健康スポーツ科学実技 /解析学教程Ⅱ | コミュニケーション英語B |
| 3 | 教養科目 /物理学実験演習 | 栄養と代謝 | 化学実験演習 | 生物学実験演習 | 生物学実験演習 | 栄養と代謝 | 化学実験演習 | 生物学実験演習 | 生物学実験演習 | 生物学実験演習 |
| 4 | 物理学実験演習 | 独/仏/中/韓 | 化学実験演習 | 生物学実験演習 | 生物学実験演習 | 独/仏/中/韓 | 化学実験演習 | 生物学実験演習 | 生物学実験演習 | 生物学実験演習 |
| 5 | | | 教養科目 | 教養科目 | | | 教養科目 | 教養科目 | 教養科目 | |

生命・看護との合同講義

看護との合同講義

生命との合同講義

平成31年度 学年暦七曜表

(鳥取地区)

| | | 前 期 | | | | | | | |
|-----|--|---------------|---------------|----|----|----|----|---------------|------------------------|
| | | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4月 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 4/6 入学式 |
| | | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 4/8 学部別オリエンテーション |
| | | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | |
| | | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | |
| 5月 | | 28 | 29 | 30 | | | | | |
| | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | | 5/1 天皇即位記念日 |
| | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 5/7 月曜日の振替授業 |
| | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | |
| 6月 | | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | |
| | | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |
| | | | | | | | | 1 | 6/1 鳥取大学記念日 |
| | | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 6/12・13 予備日 |
| 7月 | | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | |
| | | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
| | | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| | | 30 | | | | | | | |
| 8月 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | |
| | | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | |
| | | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 7/19 月曜日の振替授業 |
| | | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | |
| 9月 | | 28 | 29 | 30 | 31 | | | | |
| | | | | | 1 | 2 | 3 | | 8/10・11 予備日 |
| | | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | |
| | | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| 10月 | | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| | | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| 11月 | | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 12/25 金曜日の振替授業 |
| | | 29 | 30 | 31 | | | | | |
| | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| 12月 | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 1/14 月曜日の振替授業 |
| | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 1/16 金曜日の振替授業 |
| | | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 1/17 大学入試センター試験準備のため休講 |
| | | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |
| 1月 | | | | | | | | 1 | |
| | | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 2/7・10 予備日 |
| | | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | |
| | | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
| 2月 | | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| | | 30 | | | | | | | |
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| 3月 | | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 3/18 卒業式(仮) |
| | | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | | 29 | 30 | 31 | | | | | |
| | | | | | | | | | |

| | | 後 期 | | | | | | | |
|-----|-----|---------------|---------------|----|----|----|--------------|---------------|------------------------|
| | | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4月 | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| | | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | |
| | 10月 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 10/17 月曜日の振替授業 |
| | | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 10/22 即位礼正殿の儀 |
| 5月 | | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | | |
| | | | | | | 1 | 2 | | |
| | | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 11/6 月曜日の振替授業 |
| | 11月 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | |
| 6月 | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | |
| | | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 11/29・12/2 予備日 |
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| 7月 | 12月 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 12/25 金曜日の振替授業 |
| | | 29 | 30 | 31 | | | | | |
| | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | | |
| 8月 | 1月 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 1/14 月曜日の振替授業 |
| | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 1/16 金曜日の振替授業 |
| | | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 1/17 大学入試センター試験準備のため休講 |
| | | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |
| 9月 | 2月 | | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| | | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 2/7・10 予備日 |
| | | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
| | | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| 10月 | | 30 | | | | | | | |
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 3月 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 3/18 卒業式(仮) |
| 11月 | | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | | 29 | 30 | 31 | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

前期セメスター授業期間(4/9~8/11)

後期セメスター授業期間(10/1~2/10)

第1Q(4/9~6/13)

第2Q(6/14~8/11)

第3Q(10/1~12/2)

第4Q(12/3~2/10)

振替授業日

予備日(予備日は、気象警報の発令等により休講となった授業等の実施にあてる。)

【平成31年度試験期間:参考】

| 学期 | 試験期間 | 対象科目 |
|----|---------------------|-----------------|
| 前期 | 6月5日(水)~6月11日(火) | 第1Q科目 |
| | 8月5日(月)~8月9日(金) | 前期セメスター科目・第2Q科目 |
| 後期 | 11月22日(金)~11月28日(木) | 第3Q科目 |
| | 1月31日(金)~2月6日(木) | 後期セメスター科目・第4Q科目 |

保健学科検査技術科学専攻1年次目次

前期

| | 区分 | 授業科目名 | | |
|----|--------|--------------|-------|-------|
| 必修 | 入門 | 大学入門ゼミ | | 学シス参照 |
| 必修 | 入門 | 情報リテラシ | | 学シス参照 |
| 必修 | 入門 | キャリア入門 | | 学シス参照 |
| 必修 | 主題 | 保健医療概論 | | 学シス参照 |
| 必修 | 外国語 | コミュニケーション英語A | | 学シス参照 |
| 必修 | 外国語 | コミュニケーション英語B | | 学シス参照 |
| | 外国語 | ドイツ語基礎 I | | 学シス参照 |
| 選必 | 外国語 | フランス語基礎 I | | 学シス参照 |
| | 外国語 | 中国語基礎 I | | 学シス参照 |
| | 外国語 | 韓国語基礎 I | | 学シス参照 |
| 必修 | 健康スポーツ | 健康スポーツ科学実技 | | 学シス参照 |
| 必修 | 専門科目 | 人体の構造と機能 | | 1 |
| 必修 | 専門科目 | 健康と生体情報 | | 2 |
| 選必 | 専門科目 | 人間発達と健康論 | | 3 |

後期

| | 区分 | 授業科目名 | | |
|----|----------|------------|-------|-------|
| 必修 | 健康スポーツ | 健康スポーツ科学実技 | | 学シス参照 |
| 選必 | 基幹(実験演習) | 物理学実験演習 | | 学シス参照 |
| 選必 | 基幹(実験演習) | 化学実験演習 | | 学シス参照 |
| 選必 | 基幹(実験演習) | 生物学実験演習 | | 学シス参照 |
| 必修 | 外国語 | 実践英語A | | 学シス参照 |
| 必修 | 外国語 | 実践英語B | | 学シス参照 |
| | 外国語 | ドイツ語基礎 II | | 学シス参照 |
| 選必 | 外国語 | フランス語基礎 II | | 学シス参照 |
| | 外国語 | 中国語基礎 II | | 学シス参照 |
| | 外国語 | 韓国語基礎 II | | 学シス参照 |
| 必修 | 専門科目 | 栄養と代謝 | | 4 |

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は平成31年度入学者を基準としています。

※選択科目については、上記に記載していませんので、注意してください。

※主題、基幹(人文・社会分野)から卒業までに14単位以上修得してください。

※1年次で哲学・倫理学、心理学、芸術入門、文学から4単位以上修得してください。

※1年次で憲法学、政治学、経済学、歴史学から4単位以上修得してください。

※1年次で基幹(自然分野)の数学、物理学、化学、生物学の教科区分から4単位以上修得してください。

※1年次で基幹(実験演習)から2単位以上修得してください。

※選必の外国語は前期と後期で同じ言語を修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

※学シス参照は、学務支援システムのシラバスを参照してください。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

人体の構造と機能

到達目標:医学の基盤として人体の構造について学ぶ。

科目責任者(所属):森 徹自(生体制御学)

連絡先: E-mail mori-te@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|------|----------|------|-----------|---------------------|--------------------------|
| 1 | 4/15(月) | 3 | 共C21 | 解剖学概論 | 森 徹自 | 生体制御学 | 解剖学とは何かを理解する。 | 解剖学、組織学 |
| 2 | 4/22(月) | 3 | 共C21 | 運動器系1 | 森 徹自 | 生体制御学 | からだの支持と運動を理解する。 | 骨、関節、運動 |
| 3 | 5/7(火) | 3 | 共C21 | 運動器系2 | 森 徹自 | 生体制御学 | からだの支持と運動を理解する。 | 骨格筋、運動 |
| 4 | 5/13(月) | 3 | 共C21 | 循環器系1 | 森 徹自 | 生体制御学 | 脈管系の構造と機能を理解する。 | 心臓、動脈、静脈 |
| 5 | 5/20(月) | 3 | 共C21 | 循環器系2 | 森 徹自 | 生体制御学 | 脈管系の構造と機能を理解する。 | リンパ管、リンパ節、胸腺、脾臓、扁桃、免疫 |
| 6 | 5/27(月) | 3 | 共C21 | 消化器系1 | 森 徹自 | 生体制御学 | 消化管の構造と機能を理解する。 | 消化管 |
| 7 | 6/3(月) | 3 | 共C21 | 消化器系2 | 森 徹自 | 生体制御学 | 消化器系実臓器の構造と機能を理解する。 | 肝臓、胆嚢、膵臓 |
| 8 | 6/10(月) | 3 | 共C21 | 呼吸器系 | 森 徹自 | 生体制御学 | 呼吸器系の構造と機能を理解する。 | 喉頭、気管、肺 |
| 9 | 6/17(月) | 3 | 共C21 | 泌尿・生殖器系1 | 森 徹自 | 生体制御学 | 男性生殖器の構造と機能を理解する。 | 腎臓、尿管、膀胱、尿道、男性生殖器、精子 |
| 10 | 6/24(月) | 3 | 共C21 | 泌尿・生殖器系2 | 森 徹自 | 生体制御学 | 女性生殖器の構造と機能を理解する。 | 腎臓、尿管、膀胱、尿道、女性生殖器、卵子 |
| 11 | 7/1(月) | 3 | 共C21 | 内分泌系 | 森 徹自 | 生体制御学 | 内分泌系の構造と機能を理解する。 | 視床下部、下垂体、副腎、甲状腺、上皮小体、松果体 |
| 12 | 7/8(月) | 3 | 共C21 | 神経系1 | 森 徹自 | 生体制御学 | 脳の構造と機能を理解する。 | 脳、脊髄 |
| 13 | 7/19(金) | 3 | 共C21 | 神経系2 | 森 徹自 | 生体制御学 | 末梢神経系の構造と機能を理解する。 | 脳脊髄神経、交感神経、副交感神経 |
| 14 | 7/22(月) | 3 | 共C21 | 神経系3 | 森 徹自 | 生体制御学 | 感覚受容器と情報の伝達路を理解する。 | 視覚、聴覚、平衡覚、味覚、伝導路 |
| 15 | 7/29(月) | 3 | 共C21 | 発生学概論 | 森 徹自 | 生体制御学 | 人体の発生機序を理解する。 | 受精、外胚葉、中胚葉、内胚葉 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連:2,3,4,5

学位授与の方針との関連:1,2,3

授業のレベル:2

評価:小テスト5%、レポート25%、定期試験:70%

教科書:入門人体解剖学 改訂第5版 藤田 恒夫 南江堂

参考書:トートラ人体解剖生理学 原書8版 丸善出版

健康と生体情報

科目到達目標: 人体の生理機能を理解する(神経系を除く)。

科目責任者(所属): 二宮 治明(生体制御学)

連絡先: ninomiya@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|------|---------|--------|-----------|---------------|-------------|
| 1 | 4/11(木) | 3 | 共C21 | 内分泌 I | 二宮 治明 | 生体制御学 | 内分泌系の機能を理解する。 | 下垂体 |
| 2 | 4/18(木) | 3 | 共C21 | 内分泌 II | 二宮 治明 | 生体制御学 | 内分泌系の機能を理解する。 | 甲状腺、副腎 |
| 3 | 4/25(木) | 3 | 共C21 | 内分泌 III | 二宮 治明 | 生体制御学 | 内分泌系の機能を理解する。 | 腺臓 |
| 4 | 5/9(木) | 3 | 共C21 | 消化 I | 二宮 治明 | 生体制御学 | 消化器系の機能を理解する。 | 口腔、食道、胃 |
| 5 | 5/16(木) | 3 | 共C21 | 消化 II | 二宮 治明 | 生体制御学 | 消化器系の機能を理解する。 | 肝、胆、膵、小腸、大腸 |
| 6 | 5/23(木) | 3 | 共C21 | 循環 I | 二宮 治明 | 生体制御学 | 心血管系の機能を理解する。 | 血液循環、刺激伝達系 |
| 7 | 5/30(木) | 3 | 共C21 | 循環 II | 二宮 治明 | 生体制御学 | 心血管系の機能を理解する。 | 心周期、心拍出量、血管 |
| 8 | 6/6(木) | 3 | 共C21 | 呼吸 I | 二宮 治明 | 生体制御学 | 呼吸器系の機能を理解する。 | 気道、肺 |
| 9 | 6/20(木) | 3 | 共C21 | 呼吸 II | 二宮 治明 | 生体制御学 | 呼吸器系の機能を理解する。 | ガスの運搬 |
| 10 | 6/27(木) | 3 | 共C21 | 血液 I | 二宮 治明 | 生体制御学 | 血液の機能を理解する。 | 赤血球 |
| 11 | 7/4(木) | 3 | 共C21 | 血液 II | 二宮 治明 | 生体制御学 | 血液の機能を理解する。 | 白血球、血小板 |
| 12 | 7/11(木) | 3 | 共C21 | 腎臓 I | 二宮 治明 | 生体制御学 | 腎臓の機能を理解する。 | 糸球体ろ過 |
| 13 | 7/18(木) | 3 | 共C21 | 腎臓 II | 二宮 治明 | 生体制御学 | 腎臓の機能を理解する。 | 尿細管再吸収・分泌 |
| 14 | 7/25(木) | 3 | 共C21 | 体液 | 仲宗根 眞恵 | 生体制御学 | 体液の機能を理解する。 | 水、電解質、酸塩基平衡 |
| 15 | 8/1(木) | 3 | 共C21 | 生殖器 | 仲宗根 眞恵 | 生体制御学 | 生殖器の機能を理解する。 | 精巣、卵巣 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連: 2, 5

学位授与の方針との関連: 2

授業のレベル: 1

評価: 定期試験 100%

実務経験との関連: 現役の研究者がその経験を活かし、専門分野に関する講義を行う。

教科書: N教授の生理学講義ノート、二宮治明 著、日本医事新報社、2016年

参考書: 人体の正常構造と機能 第3版、日本医事新報社、2017年

人間発達と健康論

科目到達目標: 胎児から老年期までの人間の成長と発達について理解し、それに伴う健康問題について述べることができる。

科目責任者(所属): 花木 啓一(母性・小児家族看護学)

連絡先: 6322

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|------|-------------------|----------------|------------|---------------------------|---------------------------|
| 1 | 4/15(月) | 4 | 共C21 | 人間発達・ライフサイクル・成育医療 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 人間発達と医療の関係が理解できる。 | 成長と発達、ライフサイクル、成育医療 |
| 2 | 4/22(月) | 4 | 共C21 | 思春期の心と身体 | 鈴木 康江 大島 麻美 | 母性・小児家族看護学 | 思春期の特徴と健康問題が理解できる。 | 思春期、第2次性徴、ピアカウンセリング、性感感染症 |
| 3 | 5/7(火) | 4 | 共C21 | 妊娠 | 鈴木 康江 | 母性・小児家族看護学 | 妊娠の成立と望まない妊娠を避ける方法が理解できる。 | 妊娠のメカニズム、避妊 |
| 4 | 5/13(月) | 4 | 共C21 | 新生児とは | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 新生児の特徴と生理を理解できる | 周生期、外界への適応、アプガースコア |
| 5 | 5/20(月) | 4 | 共C21 | 出産、育児、母子の絆形成 | 佐々木 くみ子 | 母性・小児家族看護学 | 出産と育児、母子の絆形成が理解できる。 | 周産期、家族の形成 |
| 6 | 5/27(月) | 4 | 共C21 | 小児の心と身体(1) | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 小児の心身の発達とその異常が理解できる。 | 基本的な生活習慣、しつけ、遊び、心の発達、事故 |
| 7 | 6/3(月) | 4 | 共C21 | 小児の心と身体(2) | 南前 恵子 | 母性・小児家族看護学 | 小児の心身の発達とその異常が理解できる。 | 基本的な生活習慣、しつけ、遊び、心の発達、事故 |
| 8 | 6/10(月) | 4 | 共C21 | 乳幼児の栄養と身体発育 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 乳幼児の身体発達とその評価方法が理解できる。 | 成長曲線、臓器別の発達 |
| 9 | 6/17(月) | 4 | 共C21 | 乳幼児の運動発達 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 乳幼児の運動機能の発達とその評価方法が理解できる。 | 原始反射、粗大運動発達、微細運動発達 |
| 10 | 6/24(月) | 4 | 共C21 | 乳幼児期の心理・社会的発達 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 乳幼児期の心理・社会的発達とその異常が理解できる。 | 精神発達、社会性の獲得、軽度発達障害 |
| 11 | 7/1(月) | 4 | 共C21 | 成人期の健康問題 | 萩野 浩 | 基礎看護学 | 成人期の健康について理解できる | 運動器の健康、骨量、ロコモティブシンドローム |
| 12 | 7/8(月) | 4 | 共C21 | 老年期の身体と心(1) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 老年期の身体的変化が理解できる。 | 加齢による身体的変化 |
| 13 | 7/19(金) | 4 | 共C21 | 学童期の心と身体 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 学童期の特徴と健康問題が理解できる。 | 身体発育、心理社会的発達、学校と家庭 |
| 14 | 7/22(月) | 4 | 共C21 | 人間発達と医療・小児疾病の特徴 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 人間発達と医療、小児疾病について理解できる | 人間発達論、小児疾病 |
| 15 | 7/29(月) | 4 | 共C21 | 老年期の身体と心(2) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 高齢者の発達課題と多様性が理解できる。 | 高齢者の発達課題、生きてきた人生 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連: 1、2、6、7

学位授与の方針との関連: 1、4

授業のレベル: 2

評価: レポート 80%、小テスト 20%

実務経験との関連: 胎児期から老年期の健康問題についての支援経験がある看護師・医師が講義する。

栄養と代謝

到達目標: 生体構成分子を化学的に理解するとともに、糖質、たんぱく質、脂質の消化、吸収および細胞内代謝を理解する。

科目責任者(所属): 片岡 英幸(成人・老人看護学)

連絡先: hkataoka@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|------|-------------------|-------|----------|--|--|
| 1 | 10/1(火) | 3 | 共C21 | 生化学の意義 生体分子の概要 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 栄養生化学の概要、生体構成分子の種類を説明できる。 | 栄養素、日本人の食事摂取基準、生体分子 |
| 2 | 10/8(火) | 3 | 共C21 | アミノ酸、タンパク質 | 上田 悦子 | 生体制御学 | タンパク質の生理的機能、アミノ酸の基本構造と性質、タンパク質の構造を説明できる。 | アミノ酸、両性イオン、等電点、ペプチド結合、一次構造、二次構造、αヘリックス、β構造、三次構造、四次構造、変性 |
| 3 | 10/15(火) | 3 | 共C21 | 酵素 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 酵素の定義、命名法、反応様式による分類、酵素反応の特徴を説明できる。 | 酵素活性、基質、反応速度、補酵素、補因子、システミン定数、競合阻害、非競合阻害、不競合阻害、アロステリック酵素、アイソザイム |
| 4 | 10/29(火) | 3 | 共C21 | 糖質 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 糖質の定義、生体における役割、命名法、化学的性質を説明できる。 | 単糖類、オリゴ糖類、多糖類、誘導体、グルコサミノグリカン、プロテオグリカン |
| 5 | 11/5(火) | 3 | 共C21 | 脂質 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 脂質の定義、生体における役割、種類と基本構造を説明できる。 | 単純脂質、複合脂質、飽和脂肪酸、不飽和脂肪酸、過酸化脂質、トリオレイン、セロール、リン脂質、ステロイド、ホスファチド |
| 6 | 11/12(火) | 3 | 共C21 | 生体膜 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 生体膜の構造と機能を説明できる。 | 生体膜、脂質二重層、エンドサイトーシス、エキソサイトーシス、受動輸送、能動輸送、受容体 |
| 7 | 11/19(火) | 3 | 共C21 | 核酸 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 核酸、基本構造と役割を説明できる。 | ヌクレオチド、ヌクレオチド、ホース、デオキシホース、DNA、mRNA、tRNA、rRNA、塩基対 |
| 8 | 11/26(火) | 3 | 共C21 | ビタミン、無機質 | 上田 悦子 | 生体制御学 | ビタミン、無機質の種類と機能を説明できる。 | ビタミンA、ビタミンD、ビタミンE、ビタミンK、ビタミン群、ビタミンC、過剰症、欠乏症、主要無機質、微量元素 |
| 9 | 12/3(火) | 3 | 共C21 | エネルギー代謝 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 生体内における酸化還元反応によるエネルギー獲得について説明できる。 | 高エネルギー化合物、ミトコンドリア電子伝達系、酸化リ酸化、酸化還元酵素、活性酸素、酸素ラジカルカプレンジャー |
| 10 | 12/10(火) | 3 | 共C21 | 糖の代謝 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 糖の代謝について理解できる。 | 解糖系、クエン酸回路、糖新生、ペントースリン酸回路 |
| 11 | 12/17(火) | 3 | 共C21 | 脂質の代謝 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 脂質の代謝について説明できる。 | リポ蛋白、コレステロール、脂肪酸、β酸化、リン脂質 |
| 12 | 12/24(火) | 3 | 共C21 | アミノ酸の代謝 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | アミノ酸の代謝について説明できる。 | アミノ酸、脱アミノ、尿素回路 |
| 13 | 1/7(火) | 3 | 共C21 | 核酸の代謝、DNA複製、修復 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 核酸の代謝、DNA複製、修復 | プリム、ピリミジン環、de novo合成、サルベージ経路 |
| 14 | 1/21(火) | 3 | 共C21 | 転写、翻訳、タンパク質の合成 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | DNA複製、修復、転写、翻訳、タンパク質の合成を理解する。 | 転写、翻訳、タンパク質合成 |
| 15 | 1/28(火) | 3 | 共C21 | まとめ | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 栄養と代謝が理解できる。 | 栄養と代謝全般テスト |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 2, 3

学位授与の方針との関連: 1

授業のレベル: 2

実務経験との関連: 実務経験を活かし講義を行う

評価: 定期試験の結果により評価する。

各担当者が出題し、それぞれの配点は担当時間に比例するよう配分する。

教科書: 1. 生化学(新スタンダード栄養・食物シリーズ)(東京化学同人)

参考書: 1. シンプル生化学(南江堂) 2. はじめの一步の生化学・分子生物学(羊土社) 3. 基礎からしっかり学ぶ生化学(羊土社)

保健学科教育学修プログラム

検査技術科学専攻

2019年度

2年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度 授業時間配当表(保健学科検査技術科学専攻2年次)

| | | 前 期 | | | | | | | | | | |
|---|------------|-------------|---------|--------------|----------|------------|----------|--------------|-----------|----------|--|----------|
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | | | |
| 1 | 病気と病理 | 生命倫理 | 生物と環境 | 総合英語 I | 周産期医学 | 病気と病理 | 生命倫理 | 生命維持と免疫 | 総合英語 I | 心の病 | | |
| 2 | 保健統計学 | 疾病論 | 細胞と情報伝達 | 情報科学概論 | 病気と微生物 | 保健統計学 | 疾病論 | コミュニケーション法 | 情報科学概論 | 病気と微生物 | | |
| 3 | 生理情報検査学・実習 | | 医用工学・実習 | 人体組織学・実習 | 分析検査学・実習 | 生理情報検査学・実習 | | 医用工学・実習 | 人体組織学・実習 | 分析検査学・実習 | | |
| 4 | 生理情報検査学・実習 | 検査学概論 | 医用工学・実習 | 人体組織学・実習 | 分析検査学・実習 | 生理情報検査学・実習 | | 医用工学・実習 | 人体組織学・実習 | 分析検査学・実習 | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | |
| | | 後 期 | | | | | | | | | | |
| | | 前半(8) | | | | | 後半(8) | | | | | |
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | | | |
| 1 | 臨床心理学 | 電磁気と生命 | 保健福祉行政論 | 検査機器論(臨床検査学) | 基礎免疫・輸血学 | 臨床心理学 | 保健福祉行政論 | 検査機器論(臨床検査学) | 管理システム学概論 | | | |
| 2 | カウンセンシング | 検体検査学 | 検体検査学実習 | 機器管理学演習 | 病理検査学・実習 | 国際保健医療論 | 検体検査学実習 | 機器管理学演習 | 病理検査学・実習 | | | |
| 3 | くすりと作用 | | 検体検査学実習 | 微生物検査学 | 病理検査学・実習 | くすりと作用 | 検体検査学実習 | 微生物検査学実習 | 病理検査学・実習 | | | |
| 4 | 情報科学演習 | 疾病論 | 検体検査学実習 | 総合英語 II | 病理検査学・実習 | 情報科学演習 | 検体検査学実習 | 微生物検査学実習 | 病理検査学・実習 | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | |
| | | 生命・看護との合同講義 | | | | | 看護との合同講義 | | | | | 生命との合同講義 |

16週制

2019年度・七曜表 (検査技術科学専攻2年次)

| | 前 期 | | | | | | | 週 数 |
|---|-----|----|----|----|----|----|----|--------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 2 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 3 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 4 |
| | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 5 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 5 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 6 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 7 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 8 |
| 6 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 10 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 11 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 12 |
| 7 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 13 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 15 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 16・試 |
| | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 試 |
| 8 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 再 試 |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| 9 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | | | | | | |

| | 後 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|--------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 10 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 2 |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 3 |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 4 |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 5 |
| | | | | | | | | |
| 11 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 6 |
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 7 |
| | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 8 |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 9 |
| 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10 |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 11 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 12 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 13 |
| | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 1 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 14 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 15 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 16 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 17・試 |
| | | | | | | | | |
| 2 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 試 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 再 試 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| | | | | | | | | |
| 3 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | 31 | | | | | |

備考

- ◇ 前年度3月末営業日 進級生オリエンテーション
- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月24日(水) 定期試験開始
- ◇ 8月6日(火) 定期試験終了
- ◇ 8月7日(水) 再試験期間開始
- ◇ 8月20日(火) 再試験期間終了
- ◇ 未 定 TOEIC(進級生対象)
- ◇ 未 定 大学入門ゼミ(保)
- ◇ 未 定 大学入門ゼミ(生)

- ◇ 11月6日(水) 月曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 月曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月28日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了

| | | | | | |
|----|------|------|------|------|------|
| Q1 | 月曜授業 | 火曜授業 | 水曜授業 | 木曜授業 | 金曜授業 |
| Q2 | 月曜授業 | 火曜授業 | 水曜授業 | 木曜授業 | 金曜授業 |

保健学科検査技術科学専攻2年次目次

前期

| | 区分 | 授業科目名 | |
|-----|-----------|------------|----|
| 必修 | 基幹(人文・社会) | 生命倫理 | 1 |
| 必修 | 基幹(自然) | 保健統計学 | 2 |
| 必修 | 外国語 | 総合英語Ⅰ | 3 |
| 必修 | 専門科目 | 病気と病理 | 4 |
| 必修 | 専門科目 | 病気と微生物 | 5 |
| 必修 | 専門科目 | 疾病論(前期) | 6 |
| 選必 | 専門科目 | 細胞と情報伝達 | 7 |
| 選必 | 専門科目 | 生命維持と免疫 | 8 |
| 選必 | 専門科目 | 生物と環境 | 9 |
| 選必 | 専門科目 | コミュニケーション法 | 10 |
| ○選必 | 専門科目 | 心の病 | 11 |
| 選必 | 専門科目 | 周産期医学 | 12 |
| 必修 | 専門科目 | 分析検査学 | 13 |
| 必修 | 専門科目 | 分析検査学実習 | 13 |
| 必修 | 専門科目 | 情報科学概論 | 14 |
| 必修 | 専門科目 | 人体組織学 | 15 |
| 必修 | 専門科目 | 人体組織学実習 | 16 |
| 必修 | 専門科目 | 生理情報検査学 | 17 |
| 必修 | 専門科目 | 生理情報検査学実習 | 17 |
| 必修 | 専門科目 | 医用工学 | 18 |
| 必修 | 専門科目 | 医用工学実習 | 19 |
| 必修 | 専門科目 | 検査学概論 | 20 |

後期

| | 区分 | 授業科目名 | |
|----|-----------|-----------|----|
| 選必 | 主題 | 電磁気と生命 | 21 |
| 選必 | 主題 | 環境と有機化学 | 22 |
| 選必 | 主題 | カウンセリング | 23 |
| 選必 | 基幹(人文・社会) | 臨床心理学 | 24 |
| 必修 | 外国語 | 総合英語Ⅱ | 25 |
| 必修 | 専門科目 | くすりと作用 | 26 |
| 必修 | 専門科目 | 疾病論(後期) | 27 |
| 選必 | 専門科目 | 国際保健医療論 | 28 |
| 選必 | 専門科目 | 保健福祉行政論 | 29 |
| 必修 | 専門科目 | 管理システム学概論 | 30 |
| 必修 | 専門科目 | 検査機器論 | 31 |
| 必修 | 専門科目 | 機器管理学演習 | 32 |
| 必修 | 専門科目 | 病理検査学 | 33 |
| 必修 | 専門科目 | 病理検査学実習 | 34 |
| 必修 | 専門科目 | 検体検査学 | 35 |
| 必修 | 専門科目 | 検体検査学実習 | 36 |
| 必修 | 専門科目 | 微生物検査学 | 37 |
| 必修 | 専門科目 | 微生物検査学実習 | 38 |
| 必修 | 専門科目 | 基礎免疫・輸血学 | 39 |
| 選必 | 専門科目 | 情報科学演習 | 40 |

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は平成30年度入学者を基準としています。

※主題、基幹(人文・社会分野)から卒業までに14単位以上修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

※○は、公開授業講座となり、一般の方が講義を受講されることがあります。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

生命倫理学(生命倫理)

科目到達目標：現代の生命倫理の諸問題について一通りの知識を得るとともに、将来の医療従事者として今後自分自身でさまざまな問題について主体的に取り組んでいくための「考える習慣」を身につける。

科目責任者(所属)：安藤 泰至(基礎看護学)

連絡先：アレスコ棟1F102 安藤研究室 ando@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|------------------------|-------|---------------|---|---|
| 1 | 4/2(火) | 1 | 211 | 「医療」とはなにか? | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | 倫理とはきわめて日常的な問題であることを理解するとともに、バイオエシックス(生命倫理学)の成立の歴史についての基本的知識、および今日「生命倫理」で論争になっているさまざまな問題に共通する背景についての大まかな認識を持つこと。 | 医療とはなにか、QOL(生活の質)、生命倫理問題 |
| 2 | 4/9(火) | 1 | 211 | バイオエシックス(生命倫理学)の成立と発展 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | バイオエシックス、医療の変貌、患者の権利運動 |
| 3 | 4/16(火) | 1 | 211 | インフォームド・コンセントと患者の自己決定権 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | インフォームド・コンセント、身体への侵襲、「法理」の概念、パターナリズム、患者の自己決定権 |
| 4 | 4/23(火) | 1 | 211 | 医学と戦争—戦時中の医学犯罪 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 戦争と「人体実験」犯罪、731部隊、ナチスドイツの医学研究 |
| 5 | 5/14(火) | 1 | 211 | 人体実験の倫理 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 戦後も続く非倫理的な人体実験、被験者保護、ヘルシンキ宣言、治療と研究の区別、臨床研究の規制 |
| 6 | 5/21(火) | 1 | 211 | 医療プロフェッショナルと「患者の人権」擁護 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 医療プロフェッショナル、専門職の倫理綱領、ジュネーヴ宣言、人権尊重と人権擁護の違い |
| 7 | 5/28(火) | 1 | 211 | 人工妊娠中絶をめぐる論争 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 人工妊娠中絶、胎児の生存権、女性の自己決定権、中絶をめぐる法規制 |
| 8 | 6/4(火) | 1 | 211 | 生殖補助技術をめぐる倫理問題 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 不妊治療、人工授精、体外受精、精子や卵の提供、代理出産 |
| 9 | 6/11(火) | 1 | 211 | 出生前検査・着床前検査をめぐる倫理問題 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 出生前診断、選別的中絶、着床前診断、いのちの選別 |
| 10 | 6/18(火) | 1 | 211 | 優生思想とその畏 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | 生命倫理のいくつかの基本的なテーマについて、現在何が問題になっており、どのような議論が行われているのかについて、その背景と歴史の経緯を含めて理解し、それぞれの問題を自分自身の問題として、さまざまな側面から考えていくようになること。 | 優生思想、ナチスの悪夢、新しい個人主義的優生思想 |
| 11 | 6/25(火) | 1 | 211 | 安楽死・尊厳死をめぐる倫理 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 積極的安楽死、消極的安楽死(延命治療の中止と不開始)、医師補助自殺、尊厳死、死の自己決定権 |
| 12 | 7/2(火) | 1 | 211 | 臓器移植医療をめぐる倫理問題 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 生体移植、脳死移植、心停止後移植、「脳死=死」説とはなにか?、人体の道具化・手段化 |
| 13 | 7/9(火) | 1 | 211 | 「死にゆく人」を支える医療 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 終末期ケア、グリーフケア、全人的痛み、二人称の死 |
| 14 | 7/16(火) | 1 | 211 | ヒトES細胞、iPS細胞研究をめぐる倫理問題 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | 再生医療、多能性幹細胞、ES細胞、iPS細胞、iPS細胞、ヒトクローン胚 |
| 15 | 7/23(火) | 1 | 211 | ゲノム編集をめぐる倫理問題 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | ゲノム編集、遺伝子操作、エンハンズメント(強化) |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：1、3、4、7

学位授与の方針との関連：2、3、4

授業のレベル：2

評価：試験

75%

小レポート 25% 講義期間中5回提出

指定教科書：なし。講義は、毎回配布するプリントにしたがって進める。

参考書：Moodleのメールで情報提供する。全講義終了後、各項目ごとの参考文献を一覧にしたファイルを送信する。

保健統計学

到達目標: データの要約と統計学的推論の基礎について理解できる。保健統計の概要について理解できる。

科目責任者(所属): 網崎 孝志(生体制御学)

連絡先: E-mail: amisaki@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|------|--------------|-------|-----------|---|--------------------------------------|
| 1 | 4/1(月) | 2 | 112 | データ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | データの収集、種類、尺度について説明できる。 | 保健統計、実験と観測、誤差、尺度、ヒストグラム |
| 2 | 4/8(月) | 2 | 112 | 人口、疾病と死亡の統計 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | わが国と人口構成と世界の人口について説明できる。疾病と死亡に関する保健統計について説明できる。 | 人口、高齢化、老年人口割合、従属人口、罹患率、有病率、死亡率 |
| 3 | 4/15(月) | 2 | 112 | 母子保健 | 天野 宏紀 | 健康政策医学 | 母子保健統計について説明できる。 | 乳児死亡率、周産期死亡率、妊産婦死亡率 |
| 4 | 4/22(月) | 2 | 112 | 記述統計量 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 代表値と散布度の特性を説明でき、計算できる。 | 平均値、重み付き平均、中央値、四分位数、最頻値、分散、標準偏差、変動係数 |
| 5 | 5/7(火) | 2 | 112 | 確率 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 確率と離散型確率分布を説明できる。 | 確率、確率変数、二項分布 |
| 6 | 5/13(月) | 2 | 112 | 正規分布と分位数 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 正規分布の上側確率を理解し、その値を求めることができる。 | 度数、密度、累積分布、分位点 |
| 7 | 5/20(月) | 2 | 112 | 標本平均の分布と信頼区間 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 標本の分布を説明でき、信頼区間を求めることができる。 | 中心極限定理、標準化、区間推定 |
| 8 | 5/27(月) | 2 | 記念講堂 | 中間試験 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | | |
| 9 | 6/3(月) | 2 | 112 | 平均値の検定 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 1 標本検定を行うことができる。 | Z検定、t検定、両側、仮設検定 |
| 10 | 6/10(月) | 2 | 112 | 平均値の差の検定 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 2 標本検定を行うことができる。 | Z検定、t検定、仮設検定、対標本、等分散 |
| 11 | 6/17(月) | 2 | 112 | 比率の検定 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 比率の検定を行うことができる。 | 二項検定、正規分布近似、連続性補正 |
| 12 | 6/24(月) | 2 | 112 | カイ二乗検定 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 代表的な χ^2 検定を行うことができる。 | 適合度、独立性、ピアソン、帰無仮説の「採択」 |
| 13 | 7/1(月) | 2 | 112 | 効果の大きさ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 効果量とp値について説明できる。 | ファイ係数、相対リスク、オッズ比、p値 |
| 14 | 7/8(月) | 2 | 112 | 相関と回帰 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 相関に係る基本概念を説明できる。 | 散布図、相関係数、順位相関、回帰分析 |
| 15 | 7/22(月) | 2 | 112 | 統計学的推論のまとめ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 統計学的推論についての理解を確かなものにする。 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、5

学位授与の方針との関連: 1、2

授業のレベル: 2

評価: 試験 50%+50%

総合英語 I

科目到達目標: To speak English confidently in daily situations

科目責任者(所属): 青砥ダイアン(非常勤講師)

連絡先: diane_aoto@yahoo.co.uk

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--|---------|---------------|---------------------|---|
| 1 | 4/4(木) | 1 | 231 | Introduction to the class & Unit 1 (1) | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | Spain | The sights and sounds of Spain: flamenco, guitar, dancers |
| 2 | 4/11(木) | 1 | 231 | Unit 1 (2) | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | At the Airport | immigration, passport, customs |
| 3 | 4/18(木) | 1 | 231 | Unit 2 (1) | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | China | Pandas' habits and lifestyle: bamboo, mountains, zoo |
| 4 | 4/25(木) | 1 | 231 | Unit 2 (2) | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | From the Airport | taxi, exchange money, convenient |
| 5 | 5/9(木) | 1 | 231 | Unit 3 (1) | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | Peru | Famous places in Peru: market, desert, weather |
| 6 | 5/16(木) | 1 | 231 | Unit 3 (2) | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | At the Hotel | reservation, single room, fill out a form |
| 7 | 5/23(木) | 1 | 231 | Midterm Presentations | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | Assessed role-plays | Assessed role-plays |
| 8 | 5/30(木) | 1 | 231 | Unit 4 (1) | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | Tokyo | Modern city life: electronics, neon lights, trains |
| 9 | 6/6(木) | 1 | 231 | Unit 4 (2) | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | Talking about Japan | busy, expensive, what's it like? |
| 10 | 6/13(木) | 1 | 231 | Unit 5 (1) | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | New York City | Touring the city: subway, ferry, views |
| 11 | 6/20(木) | 1 | 231 | Unit 5 (2) | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | Getting Directions | turn right, the third street, on your left |
| 12 | 6/27(木) | 1 | 231 | Unit 6 (1) | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | Antarctica | Natural wonders: temperature, whales, explorers |
| 13 | 7/4(木) | 1 | 231 | Unit 6 (2) | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | Health Problems | stomachache, sore throat, medicine |
| 14 | 7/11(木) | 1 | 231 | Writing/Speaking Assessment | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | 試験 | 試験 |
| 15 | 7/18(木) | 1 | 231 | Speaking Assessment (continued) | 青砥 ダイアン | 非常勤講師 | 試験 | 試験 |

教育グランドデザインとの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験 50%, 参加 30%, ロールプレイ 20%

教科書: Globe Trotters, 2013年, Cengage

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

病氣と病理

到達目標: 知っておくべき病氣の基本的概念と特徴を理解する(具体的には、国家試験に出題される内容)。

科目責任者(所属): 北村 幸郷(病態検査学)

連絡先: nshyk@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・診療科分野 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------------------|----------------|----------|--|--|
| 1 | 4/1(月) | 1 | 112 | 総論: 病因、先天性疾患、組織細胞障害とその修復 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 病氣の成り立ちにおける内因と外因を説明できる。 | 病氣、ホモステアシス、病因、奇形、変性・萎縮、壊死 |
| 2 | 4/8(月) | 1 | 112 | 総論: 代謝異常、循環障害 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 代謝異常に伴う細胞・組織の変化を説明できる。 体液循環の異常による病変の種類を説明できる。 | 代謝異常症、血栓症、DIC、梗塞、浮腫、ショック |
| 3 | 4/15(月) | 1 | 112 | 総論: 炎症、免疫異常 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 炎症の原因と仕組み、種類を説明できる。 免疫システムの乱れと病気を説明できる。 | 四大特徴、急性・慢性炎症、一般炎症と特殊炎症、肉芽組織、アレルギー、自己免疫疾患、膠原病 |
| 4 | 4/22(月) | 1 | 112 | 総論: 炎症、免疫異常 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 炎症の原因と仕組み、種類を説明できる。 免疫システムの乱れと病気を説明できる。 | 四大特徴、急性・慢性炎症、一般炎症と特殊炎症、肉芽組織、アレルギー、自己免疫疾患、膠原病 |
| 5 | 5/7(火) | 1 | 112 | 細胞診 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 細胞診の意義を理解する | 細胞診、スクリーナー、細胞検査、検診 |
| 6 | 5/13(月) | 1 | 112 | 総論: 腫瘍 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 腫瘍の特徴と種類を説明できる。 がんの特徴と種類を説明できる。 | 癌腫と肉腫、白血病、前癌状態、転移、良性と悪性腫瘍、上皮性と非上皮性腫瘍 |
| 7 | 5/20(月) | 1 | 112 | 循環器系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 心臓と血管の代表的疾患を説明できる。 | 狭心症、心筋梗塞、心臓弁膜症、心筋症、肺性心、心不全、動脈硬化症、動脈瘤 |
| 8 | 5/27(月) | 1 | 112 | 呼吸器系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 呼吸器の代表的疾患を説明できる。 | 気管支喘息、肺炎と肺線維症、肺結核、塵肺症、肺癌 |
| 9 | 6/3(月) | 1 | 112 | 消化器系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 消化器の代表的な病気を説明できる。 | 食道癌、胃炎、胃潰瘍、胃癌、早期癌、クローン病、潰瘍性大腸炎、腺腫と大腸癌、ウイルス性肝炎、肝硬変症、肝細胞癌、胆管癌、胆石症、急性膵炎 |
| 10 | 6/10(月) | 1 | 112 | 血液・造血器系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 血液とリンパ節の代表的な疾患を説明できる。 | 貧血、白血病、多発性骨髄腫、悪性リンパ腫 |
| 11 | 6/17(月) | 1 | 112 | 内分泌系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 内分泌の代表的疾患を説明できる。 | 糖尿病、甲状腺機能異常、副腎機能異常、甲状腺腫瘍、副腎腫瘍 |
| 12 | 6/24(月) | 1 | 112 | 神経・運動器系 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 脳・脊髄、運動器の代表的疾患を説明できる。 | 脳梗塞と脳出血、脳腫瘍、変性疾患 |
| 13 | 7/1(月) | 1 | 112 | 生殖系 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 生殖器の代表的な疾患を説明できる。 | 子宮癌、卵巣腫瘍、睾丸腫瘍 |
| 14 | 7/8(月) | 1 | 112 | 感覚器系、皮膚、胸壁 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 感覚器、皮膚、胸壁の代表的疾患を説明できる。 | 難聴、視力障害、めまい、乳腺腫瘍、皮膚腫瘍 |
| 15 | 7/22(月) | 1 | 112 | 病理総括 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 病理総論の全体像を総括する。 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザイン: 2, 3

学位授与の方針: 2, 3

授業のレベル: 2

実務経験との関連: 現役の病理専門医、臨床検査技師がその経験を生かし、病期と病理に関する講義を行う。

教科書: なし(プリント配布)

参考書: わかりやすい病理学 2008年改訂第5版(南江堂)

評価: 定期試験、授業態度

病気と微生物

到達目標：感染症について、臨床的背景と疾病について述べることができる。

科目責任者(所属)：齋岡 直人(病態検査学)

連絡先：研究室 TEL 0859-38-6385

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------|--------|--------------|-------------------------------|---|
| 1 | 4/5(金) | 2 | 112 | 病原体の種類 | 齋岡 直人 | 病態検査学 | 微生物と感染症を理解する。 | 細菌、リカッチア、クラミジア、真菌、ウイルス、他 |
| 2 | 4/12(金) | 2 | 112 | 臨床研究の倫理 | 遠藤 佑輔 | 新規医療研究推進センター | 臨床研究の注意点と倫理について | 臨床研究、倫理委員会、ヘルシンキ宣言 |
| 3 | 4/19(金) | 2 | 112 | 抗菌薬分類、ワクチン、感染症法 | 高田 美也子 | 病態検査学 | 抗菌薬の種類と作用機序およびワクチン、感染症法を理解する。 | 抗菌薬、ワクチン、感染症法 |
| 4 | 4/26(金) | 2 | 112 | B型肝炎の臨床的問題点 | 岡野 淳一 | 機能病態内科学 | B型肝炎の問題点を理解する。 | B型肝炎、標準予防策、歴史的背景、偏見差別防止、実際の患者さんの声を聞く |
| 5 | 5/10(金) | 2 | 112 | 消化器感染症 | 齋岡 直人 | 病態検査学 | 消化器感染症の病態を知る。 | 消化器感染症 |
| 6 | 5/17(金) | 2 | 112 | 滅菌、消毒 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 滅菌、消毒の違いを理解する。 手術室の臨床。 | 手術室の臨床 |
| 7 | 5/24(金) | 2 | 112 | 呼吸器感染症 | 中本 成紀 | 高次感染症センター | 呼吸器感染症の病態を知る。 | 市中・院内肺炎、肺結核 |
| 8 | 5/31(金) | 2 | 112 | 循環器領域の感染症 | 濱田 紀宏 | 地域医療学 | 循環器系の危険な感染症を理解する。 | (1)感染性心内膜炎、(2)急性心筋炎など |
| 9 | 6/7(金) | 2 | 112 | 耳鼻咽喉科領域の感染症 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 耳鼻咽喉科領域の感染症に関して理解する。 | 耳鼻咽喉科領域の感染症 |
| 10 | 6/14(金) | 2 | 112 | 抗菌薬、MIC | 千酌 浩樹 | 感染制御部 | 抗菌薬の臨床を理解する。 | 各種抗菌薬、最小発育阻止濃度(MIC) |
| 11 | 6/21(金) | 2 | 112 | 日和見感染・感染予防 | 上灘 紳子 | 看護部(非常勤講師) | 日和見感染・感染予防を知る。 | 医療関連感染、標準予防策、感染経路別予防策、針刺し等血液曝露対策、ワクチン接種 |
| 12 | 6/28(金) | 2 | 112 | 泌尿生殖器感染症 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 泌尿生殖器感染症の病態を知る。 | 尿路感染症、性感染症 |
| 13 | 7/5(金) | 2 | 112 | 中枢神経感染症・敗血症 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 中枢神経感染症・敗血症の病態を知る。 | 髄膜炎、脳炎、敗血症 |
| 14 | 7/12(金) | 2 | 112 | 特殊な感染症 | 齋岡 直人 | 病態検査学 | 節足動物などを介する感染症、寄生虫を知る。 | 寄生虫症、節足動物媒介 |
| 15 | 7/19(金) | 2 | 112 | 感染症の検査学 | 高田 美也子 | 病態検査学 | 臨床で重要な微生物検査について理解する。 | 臨床検査法 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：2

学位授与の方針：1

授業のレベル：1

教科書：1. スタンダード微生物学 最新版(分光堂、土肥・山本・宇賀監修), 2. 感染と生体防御(第二版)(建邦社、酒井徹・森口覚・山本茂 編著)

評価：定期試験 100%

実務経験との関連：病院現場における医療経験がある教員が、その経験を活かして指導する。

疾病論(前期)

到達目標: 主要臓器の解剖学、生理学について理解するとともに、疾患の原因、症状、診断、治療について理解する。

科目責任者(所属): 片岡 英幸(成人・老人看護学)

連絡先: hkataoka@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講義分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------|-------|----------|-------------------------|--|
| 1 | 4/2(火) | 2 | 112 | 乳腺疾患の診断、治療 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 乳腺疾患の診断、治療が理解できる。 | 乳癌、乳腺症、線維腺腫 |
| 2 | 4/9(火) | 2 | 112 | 消化器疾患総論 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 消化器疾患の特徴を理解できる(総論)。 | 消化器臓器の役割と機能、消化器の構造、腹膜炎、急性腹症、腹腔刺激症状、消化酵素、経管栄養、末梢静脈栄養、中心静脈栄養 |
| 3 | 4/16(火) | 2 | 112 | 消化管疾患の診断、治療 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 消化管疾患の症状、診断、治療が理解できる。 | 口腔の疾患、食道癌、胃癌、胃潰瘍、小腸腫瘍、大腸癌 |
| 4 | 4/23(火) | 2 | 112 | 肝胆臓疾患の診断、治療 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 肝・胆・膵疾患の症状、診断、治療が理解できる。 | 肝臓癌、肝硬変、胆石、胆道癌、膵炎、膵癌 |
| 5 | 5/14(火) | 2 | 112 | 移植医療 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 肝移植、腎移植が理解できる。 | 生体肝移植、腎移植、トナー、レジエント |
| 6 | 5/21(火) | 2 | 112 | 運動器疾患(1) | 萩野 浩 | 基礎看護学 | 運動器疾患の診断・治療について理解できる。 | 変形性関節症、関節リウマチ、痛風性関節炎 |
| 7 | 5/28(火) | 2 | 112 | 運動器疾患(2) | 萩野 浩 | 基礎看護学 | 運動器疾患の診断・治療について理解できる。 | 頸椎、腰椎疾患、骨折 |
| 8 | 6/4(火) | 2 | 112 | 循環器疾患(1) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 循環器の疾患を理解する。 | 心機能、心電図、不整脈、狭心症、心筋梗塞 |
| 9 | 6/11(火) | 2 | 112 | 循環器疾患(2) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 循環器の疾患を理解する。 | 心音、先天性心疾患、心臓弁膜症 |
| 10 | 6/18(火) | 2 | 112 | 循環器疾患(3) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 循環器の疾患を理解する。 | 心不全、動脈硬化、高血圧 |
| 11 | 6/25(火) | 2 | 112 | 代謝性疾患(1) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 糖尿病を理解する。 | 1型糖尿病、2型糖尿病 |
| 12 | 7/2(火) | 2 | 112 | 代謝性疾患(2) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 糖尿病の合併症、脂質異常を理解する。 | 神経障害、網膜症、腎症、脂質異常 |
| 13 | 7/9(火) | 2 | 112 | 免疫・アレルギー・膠原病 | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | アレルギー疾患、免疫疾患、膠原病を理解する。 | アレルギー、自己免疫疾患、ANCA関連血管炎 |
| 14 | 7/16(火) | 2 | 112 | 腎・泌尿器疾患(1) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 腎機能を理解する。 | 糸球体、尿細管、酸塩基平衡、ネフローズ |
| 15 | 7/23(火) | 2 | 112 | 腎・泌尿器疾患(2) | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 腎・泌尿器疾患を理解する。 | 透析、膀胱、前立腺 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、4、5

学位授与の方針との関連: 1、3

授業のレベル: 3

評価: 定期試験により評価する。

各担当者が出題し、それぞれの配点は担当時間に比例するよう配分する。

実務経験との関連: 臨床経験のある医師がその経験を活かし講義を行う

参考書: 1. 内科学(朝倉書店)、2. 病気がみえる(医療情報科学研究所)、3. 成人看護学(系統看護学講座 専門分野、医学書院)

細胞と情報伝達

科目到達目標: 生体の情報処理・伝達機構を器官、細胞及び分子レベルで理解できる。

科目責任者(所属): 畠 義郎(生体高次機能学)

連絡先: E-mail yhata@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------|-------|-----------|---|--|
| 1 | 4/3(水) | 2 | 231 | 感覚-外界の情報の受容- | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | 外界の物理刺激が感覚細胞により受容される仕組みを理解できる。 | 感覚細胞、受容器、求心神経 |
| 2 | 4/10(水) | 2 | 231 | 感覚-身体の情報の受容- | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | 自身の身体情報をモニターする仕組みを理解できる。 | 固有感覚、内分泌、自律神経系 |
| 3 | 4/17(水) | 2 | 231 | 脳の中の情報 | 畠 義郎 | 生体高次機能学 | 脳内の神経細胞が、感覚など様々な情報を取り扱う仕組みを理解できる。 | 活動電位、神経回路、発火頻度、同期発火、イメーシング |
| 4 | 4/24(水) | 2 | 231 | ニューロンにおける情報伝達 | 亀山 克朗 | 生体高次機能学 | ニューロン(神経細胞)はシナプスを介して連絡しており、その間の情報伝達の仕組みを理解できる。 | シナプス、活動電位、神経伝達物質、受容体 |
| 5 | 5/8(水) | 2 | 231 | 細胞内分子シグナリング | 一坂 吏志 | 神経生物学 | シグナル分子が受容体、セカンドメッセンジャー、タンパク質の活性化を経て遺伝子発現を制御するシグナル経路の概要を理解できる。 | Gタンパク質、セカンドメッセンジャー、プロテインキナーゼとホスファターゼ、PKA、PKC |
| 6 | 5/15(水) | 2 | 231 | 膜タンパク質の翻訳後脂質修飾 | 佐藤 武正 | 神経生物学 | 神経細胞における膜タンパク質の翻訳後脂質修飾の概要について理解できる。 | パルミトイル化、パルミトイル化酵素、ミリスチル化、ホモオクタシス可塑性 |
| 7 | 5/22(水) | 2 | 231 | 増殖因子 | 林 眞一 | 免疫学 | 増殖因子受容体などの酵素連結型表面受容体によるシグナル伝達の概要を理解できる。 | 受容体チロシンキナーゼ、アダプター、Ras、MAPKカスケード |
| 8 | 5/29(水) | 2 | 231 | 潜在的遺伝子調節蛋白質 | 村田 暁彦 | 免疫学 | 動物発生の主要シグナル経路の概要を理解できる。 | ノッチ、ウイント、ヘッジホック |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 1、3

授業のレベル: 2(中級レベル)

評価: レポート100%

実務経験との関連: 無し

生命維持と免疫

科目到達目標: 感染防御・生命維持の中心的役割を担う免疫機構を基礎生物学的に理解する。

科目責任者(所属): 林 真一(免疫学)

連絡先: 研究室TEL 0859-38-6223

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------------------------|---------------|-----------|---|--|
| 1 | 6/5(水) | 1 | 231 | 免疫学の歴史、免疫系の構成 | 林 真一 | 免疫学 | ウイルス、細菌、寄生虫に対する免疫応答の特徴を理解する。 | 骨髄、胸腺、リンパ節、T細胞、B細胞、NK細胞、樹状細胞、マクロファージ、好中球、好酸球、マスト細胞 |
| 2 | 6/12(水) | 1 | 231 | B細胞抗原受容体・B細胞初期分化、T細胞抗原受容体・T細胞初期分化 | 林 真一 | 免疫学 | 免疫グロブリンの構造と反応様式を理解する。T細胞抗原レセプターの構造と反応様式を理解する。 | 骨髄、抗体、胸腺、CD4、CD8、ホジリアー選択、ホジリアー選択、免疫寛容、アポトーシス |
| 3 | 6/19(水) | 1 | 231 | 主要組織適合抗原 | 吉野 三也 | 免疫学 | MHCクラスIとクラスIIの構造、抗原提示経路を理解する。 | HLA、H-2、抗原提示細胞 |
| 4 | 6/26(水) | 1 | 231 | 免疫活性化機構 | 高田 美也子 | 病態検査学 | 貪食細胞、補体、リンパ球の活性化機構を理解する。 | 免疫寛容、貪食細胞、補体、Tリンパ球、Bリンパ球 |
| 5 | 7/3(水) | 1 | 231 | 自然免疫 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 自然免疫のシグナル伝達を理解する。 | Toll-like receptor, Lypopolysaccharide |
| 6 | 7/10(水) | 1 | 231 | 移植免疫・腫瘍免疫 | 吉野 三也 | 免疫学 | 移植免疫・腫瘍免疫の機構を理解する。 | キラーT細胞、NK細胞、GVHR、臓器移植、拒絶反応、制御T細胞、がんウイルス、免疫抑制 |
| 7 | 7/17(水) | 1 | 231 | 免疫不全・エイズ | 景山 誠二 | ウイルス学 | 後天的免疫不全、特にエイズの発症機序を理解する。 | ヒト免疫不全ウイルス、エイズ、診断と治療 |
| 8 | 7/24(水) | 1 | 231 | 論文抄読とまとめ | 林 真一 吉野 三也 | 免疫学 | 免疫学をより深く理解するため、代表的な論文を抄読する。 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連: 2、3、5

学位授与の方針との関連: 1、2

授業のレベル: 2

評価: レポート 80%、小テスト 20%

実務経験との関連: 現役の医師、歯科医師がその経験を活かし各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書: 基礎免疫学第5版(エルゼビア・ジャパン)2016年

生物と環境

科目到達目標：がんなどの疾患発症に関わる発生環境を解き明かす

科目責任者(所属)：岡田 太(病態生化学)

連絡先：病態生化学分野に連絡してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------|-------|-----------|---|------------------|
| 1 | 4/3(水) | 1 | 231 | 生体外環境と発がん | 岡田 太 | 病態生化学 | 生体外の環境要因による発がんを理解する。 | 環境発がん |
| 2 | 4/10(水) | 1 | 231 | 生体内環境と発がん | 岡田 太 | 病態生化学 | 生体内の組織環境と発がんを理解する。 | 加齢、炎症発がん |
| 3 | 4/17(水) | 1 | 231 | がん悪性化を促す環境因子 | 岡田 太 | 病態生化学 | 生体内環境と悪性化(転移)を理解する。 | 転移 |
| 4 | 4/24(水) | 1 | 231 | 食生活とがん(1) | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 食生活とがんとの関連を理解する。 | 食事 |
| 5 | 5/8(水) | 1 | 231 | 食生活とがん(2) | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | 嗜好品とがんとの関連を理解する。 | 喫煙、飲酒 |
| 6 | 5/15(水) | 1 | 231 | 微小環境と幹細胞 | 平塚 正治 | 細胞工学 | 幹細胞を取り囲む微小環境(ニッチ)による幹細胞運命を制御する仕組みを理解する。 | ES細胞、iPS細胞、造血幹細胞 |
| 7 | 5/22(水) | 1 | 231 | 炎症環境と疾患 | 岡田 太 | 病態生化学 | 炎症環境が原因となる疾患を理解する。 | 急性・慢性炎症、無菌性炎症 |
| 8 | 5/29(水) | 1 | 231 | 環境とエピジェネティクス | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | 環境因子が及ぼすエピジェネティクスの動態変化と疾患との関連性を理解する。 | メチル化、がん、双子 |

教育ブランドデザインとの関連：2、5

学位授与の方針との関連：1

授業授与の方針との関連：1

授業のレベル：1

参考書：特に指定なし

評価：レポート100%

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください

コミュニケーション法

科目到達目標: 対人的なコミュニケーションについての基礎的な原理や概念を学び、対人的な援助に有効なコミュニケーションについての理解を深める。

科目責任者(所属): 菊池 義人(臨床心理学)

連絡先: kikuchip@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------------------|-------|-----------|---|--|
| 1 | 6/5(水) | 2 | 322 | 対人的なコミュニケーションの性質 | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 対人的なコミュニケーションについての基礎的な原理や概念を学び、対人的な援助に有効なコミュニケーションについての理解を深める | コミュニケーションの性質: 情報伝達とメッセージ、やりとりと交換、関係作りと共有、調和と均衡 |
| 2 | 6/12(水) | 2 | 322 | 人間関係とコミュニケーション | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 人間関係の中でのコミュニケーションの性質について理解する | 互酬性、自己開示、コミュニケーションと適応、好意の感情とそのバランス |
| 3 | 6/19(水) | 2 | 322 | 人間の発達とコミュニケーション | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 人間の発達とコミュニケーションの広がりについて理解を深める。 | 母子・家族・友人関係、遊び・社会性・恋愛関係など関係性とコミュニケーション、発達 |
| 4 | 6/26(水) | 2 | 322 | 人を傷つけ、萎縮させるコミュニケーション | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 人を傷つけ、萎縮させるコミュニケーションの理解から、人を癒し、援助するコミュニケーションの基本原理を考える。 | 心に痛みとそこからの回復、ダブルバインド、ハイEE、 |
| 5 | 7/3(水) | 2 | 322 | 人の心を癒し、成長させるコミュニケーション | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 人を傷つけ、萎縮させるコミュニケーションの理解から、人を癒し、援助するコミュニケーションの基本原理を考える。 | 自由で創造的なコミュニケーション、拘束的でないこと、安らぐこと、成長すること |
| 6 | 7/10(水) | 2 | 322 | 対人援助のコミュニケーションの理解 | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 心理療法やカウンセリングなど援助的なコミュニケーションについて理解を深める。 | 心理療法の歴史、シュヴィング法、催眠からリラクゼーションへ、意識と無意識、自己表現、創造性 |
| 7 | 7/17(水) | 2 | 322 | 対人援助のコミュニケーションの実践① | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 臨床的・援助的なコミュニケーションについて傾聴のエクササイズを行う。 | 「ちよつと困ったこと」を話してみる。受け止めること、受容すること受け答えのエクササイズ。 |
| 8 | 7/24(水) | 2 | 322 | 対人援助のコミュニケーションの実践② | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 臨床的・援助的な場面での例題をもとにした応答を考える。 | 応答のポイント、カウンセリングと臨床・援助場面への応用 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 1, 4, 7

学位授与の方針との関連: 4

授業のレベル: (ご入力ください)

評価: レポート80%、小レポート20%

心の病

到達目標：精神障害の病態と治療を神経科学的に理解し、説明できる。

科目責任者(所属)：吉岡 伸一(地域・精神看護学)

連絡先：0859-38-6333、E-mail: shiyoshi@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|------------------------------------|-------|-----------|---|---|
| 1 | 6/7(金) | 1 | 112 | 心の病とは何か | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 精神医学の歴史と現状と現状、精神医学に関連する法規を述べることができる。 | 精神衛生、精神保健、ノーマライゼーション、ホスピタリズム、脱施設化、精神療法、精神保健福祉法、リハビリテーション |
| 2 | 6/14(金) | 1 | 112 | 心の病の治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 精神障害に対する薬物療法、精神療法、病態について説明できる。 | 向精神薬、薬物療法、神経伝達物質、受容体、精神療法、アドヒアランス |
| 3 | 6/21(金) | 1 | 112 | 気分障害と治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 気分障害の病因、症状、病型、治療薬を述べることができる。 | うつ病、躁うつ病、双極型、単極型、躁病、抗うつ薬、気分安定薬、抗躁薬、ノルアドレナリン、セロトニン、SSRI、SNRI |
| 4 | 6/28(金) | 1 | 112 | 統合失調症の治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 統合失調症の病因、症状、病型、治療薬を述べることができる。 | 幻覚、妄想、陽性症状、陰性症状、抗精神病薬、ドーパミン、セロトニン |
| 5 | 7/5(金) | 1 | 112 | 発達障害・知的障害の症状・診断・治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 発達障害・知的障害の病因、症状、診断、治療、かかわりの視点を述べることができる。 | 発達障害、自閉症スペクトラム障害、注意欠如/多動性障害、学習障害、知的障害 |
| 6 | 7/12(金) | 1 | 112 | 神経症(不安障害)の治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 神経症の病因、症状、病型、治療薬、治療法を述べることができる。 | 神経症、抗不安薬、精神療法、心理療法 |
| 7 | 7/19(金) | 1 | 112 | 認知症、器質性精神障害、てんかん、薬物依存、睡眠障害、睡眠障害の治療 | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 認知症、器質性精神障害、てんかん、薬物依存、睡眠障害の病因、症状、治療薬を述べることができる。 | 器質性精神障害、認知症、せん妄、てんかん発作、抗てんかん薬、薬物依存、抗酒薬不眠症、過眠症、睡眠覚醒スケジューリング障害、パラボムニア、睡眠導入薬 |
| 8 | 7/26(金) | 1 | 112 | 学習内容のまとめ | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 精神障害者の症状と現状を理解し、述べることができる。 | こころの病全般テスト |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：1、2、3、4

学位授与の方針との関連：1、2、3

授業のレベル：2

評価：テスト60%、レポート40%(総合的に評価)

実務経験との関連：現役の精神科医師がその経験を活かし、専門分野に関する講義を行う。

参考書：1. こころの病に効く薬(星和書店、渡辺雅幸、2004)

2. 向精神薬マニュアル 第3版(医学書院、融道男、2008)

3. 精神薬理学エッセンシャル 第4版(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2015)

4. 精神科の薬がわかる本第4版(医学書院、姫井昭男、2019)

その他：公開授業講座となり、一般の方が講義を受講することがあります。

周産期医学

科目到達目標: 周産期の母体と胎児・新生児について、その生理機序と、疾病の病態・治療について述べることができる。

科目責任者(所属): 花木 啓一(母性・小児家族看護学)

連絡先: 0859-38-6322

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------|-------|---------------------------------------|----------------------------|-------------------------------|
| 1 | 4/5(金) | 1 | 112 | 母体の疾患と新生児疾患 | 長田 郁夫 | 母性・小児 子育て長田 子どもクリニック (非常勤講師) | 母体の疾患が新生児に及ぼす影響について理解できる | 妊婦の栄養、内分泌疾患、母子感染 |
| 2 | 4/12(金) | 1 | 112 | 妊娠と分娩 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 妊娠と分娩の生理が理解できる | 妊娠と分娩の臨床経過、分娩の三要素 |
| 3 | 4/19(金) | 1 | 112 | 母子相互作用・母乳栄養 | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 母子相互作用と育児について理解できる | 母子相互作用、母乳栄養、育児支援 |
| 4 | 4/26(金) | 1 | 112 | 周産期医療の実際 | 三浦 眞澄 | 小児科 | 新生児を中心とした周産期医療の実際について理解できる | 周産期医療体制、NICU、人工呼吸器 |
| 5 | 5/10(金) | 1 | 112 | 遺伝性疾患、遺伝相談(1) | 松浦 香里 | 遺伝子診療科 | 遺伝性疾患とその遺伝形式について理解できる | 表現型、遺伝子型、遺伝子変異、遺伝形式、先天異常、家系図 |
| 7 | 5/17(金) | 1 | 112 | 遺伝性疾患、遺伝相談(2) | 松浦 香里 | 遺伝子診療科 | 遺伝性疾患の遺伝相談について理解できる | 染色体異常症、単一遺伝子病、出生前診断、遺伝カウンセリング |
| 6 | 5/24(金) | 1 | 112 | 新生児の特徴と疾病(1) | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 新生児の生理と疾病について理解できる | 正常産児、早期産児、低出生体重児、新生児黄疸 |
| 8 | 5/31(金) | 1 | 112 | 新生児の特徴と疾病(2) | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 新生児の生理と疾病について理解できる | 新生児仮死、呼吸窮迫症候群 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 1、2、6、7

学位授与の方針との関連: 1、4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験80%

レポート20%

実務経験との関連: 妊娠、分娩、新生児、先天疾病への支援経験のある医師、助産師、認定遺伝カウンセラーが講義する。

分析検査学・実習

科目到達目標:分析検査に関する基本的事項を理解し、正しい技術を習得する。

科目責任者(所属):上田 悦子 (生体制御学)

連絡先: eueta@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|---------|-----|-----|-----------------|-------|-----------|--------------------------|---|
| 1・2 | 4/5(金) | 3,4 | 231 | 分析検査学の概要 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 分析検査学で学ぶ内容の概要を理解する。 | 臨床化学分析の特徴 |
| 3・4 | 4/12(金) | 3,4 | 231 | 分析検査の手法と特徴(1) | 上田 悦子 | 生体制御学 | 臨床検査に用いられる分光光度分析法を理解する。 | 分光光度分析、Lambert-Beer則、電気化学分析、蛍光分析 |
| 5・6 | 4/19(金) | 3,4 | 231 | 分析検査の手法と特徴(2) | 上田 悦子 | 生体制御学 | 臨床検査に用いられるその他の分析法を理解する。 | 酵素の分析法、分離分析、電気泳動法、自動分析 |
| 7・8 | 4/26(金) | 3,4 | 231 | 分析検査領域における数値の扱い | 上田 悦子 | 生体制御学 | 有効数字、精度管理、基準範囲等を理解する。 | 精度管理、正確性、精密性、許容誤差、基準範囲 |
| 9・10 | 5/10(金) | 3,4 | 231 | 分析検査技術の基本(1) | 上田 悦子 | 生体制御学 | 試薬(取扱い、調製法等)、機器操作法を理解する。 | 毒物・劇物、濃度表示、管理、調製法、pH標準液、pHメーター |
| 11・12 | 5/17(金) | 3,4 | 231 | 緩衝液の調整と性質 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 緩衝液の調製法、性質、pH測定法を理解する。 | 緩衝液の組成と作成、緩衝液の性質、pH標準液、pHメーター |
| 13・14 | 5/24(金) | 3,4 | 231 | 分析検査技術の基本(2) | 上田 悦子 | 生体制御学 | 試薬(取扱い、調製法等)、機器操作法を理解する。 | 濃度表示、調製法、分光高度計、セル |
| 15・16 | 5/31(金) | 3,4 | 231 | 微量ピペットの検定 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 微量ピペット使用法を評価する。 | 微量ピペット、正確性・精密性の評価法 |
| 17・18 | 6/7(金) | 3,4 | 231 | 分光光度法による定量1 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 分光光度計での定量の原理を習得する。 | 可視光部、吸収スペクトル、検量線 |
| 19・20 | 6/14(金) | 3,4 | 231 | 分光光度法による定量2 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 分光光度計での定量の原理を習得する。 | 紫外部吸収、NADH、NAD、モル吸光係数 |
| 21・22 | 6/21(金) | 3,4 | 231 | 分光光度法による定量3 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 分光光度計での定量の原理を習得する。 | 定量実習のまとめ |
| 23・24 | 6/28(金) | 3,4 | 231 | タンパクの分離と定量1 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 血清蛋白の性質と種々の分析法を理解する。 | ピウレット法、屈折法、塩析、標準血清 |
| 25・26 | 7/5(金) | 3,4 | 231 | タンパクの分離と定量2 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 血清蛋白の性質と種々の分析法を理解する。 | A/G、電気泳動、CA膜 |
| 27・28 | 7/12(金) | 3,4 | 231 | 酵素反応1 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 酵素反応実験で操作法の基本を理解する | 基質、反応速度、Km、Vmax、Michaelis-Menten式、Lineweaver-Burkプロット |
| 29・30 | 7/19(金) | 3,4 | 231 | 酵素反応2 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 実験結果をもとに酵素反応を理解する | 実習まとめ |

※到達目標 授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:2,3

学位授与の方針との関連:1

授業のレベル:2

評価:分析検査学(定期試験)

分析検査学実習(定期試験50%、レポート・各種提出物 50%)

指定教科書: 臨床化学検査学、医歯薬出版、浦山他著

情報科学概論

科目到達目標：情報の表現やアーキテクチャ、ネットワーク、ソフトウェアの基礎が理解でき、国試問題80%以上を正答できる。
 バイオインフォマティクスとデータ解析の学習が開始できる程度のアルゴリズムの知識を身につける。

科目責任者(所属)：網崎 孝志(生体制御学)

連絡先：E-mail: amisaki@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------|-------|---------------|----------------------------|-------------------------------|
| 1 | 4/4(木) | 2 | 231 | 情報理論 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 情報量の概念を理解する。 | 確率、情報量、ビット、平均情報量、圧縮 |
| 2 | 4/11(木) | 2 | 231 | 二進法と情報 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 位取り表記法ならびにデジタル表現との関係を理解する。 | 位取り表記法、二進、十進、十六進、デジタル |
| 3 | 4/18(木) | 2 | 231 | 数の表現 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 補数表現ならびに浮動小数点数表現を理解する。 | 補数、浮動小数点数 |
| 4 | 4/25(木) | 2 | 231 | さまざまな情報の表現 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 文字、図形、画像データの表現方法を理解する。 | 符号化、バイトオーダー、標本化、量子化 |
| 5 | 5/9(木) | 2 | 231 | さまざまな情報の表現 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 音声・波形データとデータ圧縮の基本を理解する。 | 符号化、圧縮、標本化、量子化 |
| 6 | 5/16(木) | 2 | 231 | 中間試験 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | | |
| 7 | 5/23(木) | 2 | 231 | コンピュータ・アーキテクチャ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | ハードウェアの面からコンピュータを概観する。 | CPU、メモリ、クロック、プログラム内蔵方式、命令の符号化 |
| 8 | 5/30(木) | 2 | 231 | 論理と論理回路 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 命題論理とコンピュータの構成要素の関係を理解する。 | 論理、組み合わせ回路、順序回路 |
| 9 | 6/6(木) | 2 | 231 | 通信とネットワーク | 網崎 孝志 | 生体制御学 | デジタル通信と情報ネットワークを理解する。 | パケット通信、コネクション、通信モデル、誤り訂正符号 |
| 10 | 6/13(木) | 2 | 231 | 通信とネットワーク | 網崎 孝志 | 生体制御学 | IP通信を理解する。 | IP、TCP、UDP、DNS、アドレス |
| 11 | 6/20(木) | 2 | 231 | オペレーティングシステム | 網崎 孝志 | 生体制御学 | オペレーティングシステムの基本的役割を理解する。 | 仮想化、資源管理、プロセス、スケジューリング、相互排除 |
| 12 | 6/27(木) | 2 | 231 | プログラム | 網崎 孝志 | 生体制御学 | プログラムの実体とその存在様式を理解する。 | 機械語、高級言語、アセンブリ、変数、命令型、代入 |
| 13 | 7/4(木) | 2 | 231 | アルゴリズム | 網崎 孝志 | 生体制御学 | アルゴリズムとは何かを理解する。 | 疑似コード、フローチャート |
| 14 | 7/11(木) | 2 | 231 | アルゴリズム | 網崎 孝志 | 生体制御学 | アルゴリズムとは何かを理解する。 | 二分探索、解けない・手におえない問題、 |
| 15 | 7/18(木) | 2 | 231 | 最終まとめ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 重要項目についての理解を深める。 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：2、3、4、5

学位授与の方針との関連：1、2

授業のレベル：2

評価：演習・取り組み態度 10%、定期試験(2回) 90%

参考書：「最新臨床検査学講座 情報科学」、松戸隆之著、医歯薬出版、2015年

人体組織学

科目到達目標：人体の正常な微細構造について学ぶ。

科目責任者(所属)：森 徹自(生体制御学)

連絡先：E-mail mori-te@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|-----|-----|------------|------|-----------|-----------------------------------|--------------------|
| 1 | 4/4(木) | 3、4 | 231 | 組織学概論 | 森 徹自 | 生体制御学 | 組織標本の作製方法を理解する。 | 固定、染色、細胞 |
| 2 | 4/11(木) | 3、4 | 231 | 上皮組織 | 森 徹自 | 生体制御学 | 上皮組織の構造を理解する。 | 上皮組織、腺 |
| 3 | 4/18(木) | 3、4 | 231 | 支持組織 | 森 徹自 | 生体制御学 | 支持組織の構造を理解する。 | 結合組織、骨組織、軟骨組織 |
| 4 | 4/25(木) | 3、4 | 231 | 筋組織 | 森 徹自 | 生体制御学 | 筋組織の構造を理解する。 | 骨格筋、平滑筋、心筋 |
| 5 | 5/9(木) | 3、4 | 231 | 神経組織 | 森 徹自 | 生体制御学 | 神経組織の構造を理解する。 | ニューロン、グリア細胞 |
| 6 | 5/16(木) | 3、4 | 231 | 脈管系と血液 | 森 徹自 | 生体制御学 | 動脈と静脈の違いを理解する。 血球の分類ができるようにする。 | 心筋、動脈、静脈、血球 |
| 7 | 5/23(木) | 3、4 | 231 | リンパ系器官 | 森 徹自 | 生体制御学 | リンパ系組織の構造を理解する。 | リンパ小節、リンパ節、胸腺、脾臓 |
| 8 | 5/30(木) | 3、4 | 231 | 消化器1 | 森 徹自 | 生体制御学 | 消化管の構造を理解する。 | 食道、胃、小腸、大腸 |
| 9 | 6/6(木) | 3、4 | 231 | 消化器2 | 森 徹自 | 生体制御学 | 肝臓と膵臓の構造を理解する。 | 肝臓、胆嚢、膵臓 |
| 10 | 6/13(木) | 3、4 | 231 | 呼吸器・泌尿器 | 森 徹自 | 生体制御学 | 呼吸器と泌尿器の構造を理解する。 | 気管、気管支、肺、腎臓、膀胱、尿管 |
| 11 | 6/20(木) | 3、4 | 231 | 男性生殖器 | 森 徹自 | 生体制御学 | 男性生殖器の構造を理解する。 | 精巣、精巣上体、精管 |
| 12 | 6/27(木) | 3、4 | 231 | 女性生殖器 | 森 徹自 | 生体制御学 | 女性生殖器の構造を理解する。 | 卵巣、子宮 |
| 13 | 7/4(木) | 3、4 | 231 | 内分泌系 | 森 徹自 | 生体制御学 | 内分泌器官の細胞を見分ける。 | 下垂体、甲状腺、副腎、消化管ホルモン |
| 14 | 7/11(木) | 3、4 | 231 | 感覚器 | 森 徹自 | 生体制御学 | 感覚器の構造を理解する。 | 網膜、コルチ器 |
| 15 | 7/18(木) | 3、4 | 231 | まとめ・組織学研究法 | 森 徹自 | 生体制御学 | 様々な組織学的手法を理解する。 | 免疫染色 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラントデザインとの関連：2、3、4、5

学位授与の方針との関連：1、2、3

授業のレベル：2

評価：定期試験：100%

教科書：入門人体組織学 改訂第2版 牛木辰男 南江堂

参考書：標準組織学 総論・各論 藤田尚夫、藤田恒夫 医学書院

人体組織学実習

科目到達目標: 人体の正常な微細構造について学ぶ。

科目責任者(所属): 森 徹自(生体制御学)

連絡先: E-mail mori-te@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|---------|-----|-----|---------|------|-----------|--------------------------------|---------------------|
| 1・2 | 4/4(木) | 3、4 | 231 | 顕微鏡の使い方 | 森 徹自 | 生体制御学 | 顕微鏡の使い方を学ぶ。 | 光学顕微鏡、細胞 |
| 3・4 | 4/11(木) | 3、4 | 231 | 上皮組織 | 森 徹自 | 生体制御学 | 上皮組織の構造を理解する。 | 上皮組織、腺 |
| 5・6 | 4/18(木) | 3、4 | 231 | 支持組織 | 森 徹自 | 生体制御学 | 支持組織の構造を理解する。 | 結合組織、骨組織、軟骨組織 |
| 7・8 | 4/25(木) | 3、4 | 231 | 筋組織 | 森 徹自 | 生体制御学 | 筋組織の構造を理解する。 | 骨格筋、平滑筋 |
| 9・10 | 5/9(木) | 3、4 | 231 | 神経組織 | 森 徹自 | 生体制御学 | 神経組織の構造を理解する。 | 大脳、小脳、ニューロン、グリア |
| 11・12 | 5/16(木) | 3、4 | 231 | 脈管系と血液 | 森 徹自 | 生体制御学 | 動脈と静脈の組織の違いを理解する。 血球の分類をする。 | 心筋、動脈、静脈、血球 |
| 13・14 | 5/23(木) | 3、4 | 231 | リンパ系組織 | 森 徹自 | 生体制御学 | リンパ系組織の構造を理解する。 | リンパ節、胸腺、脾臓 |
| 15・16 | 5/30(木) | 3、4 | 231 | 消化器1 | 森 徹自 | 生体制御学 | 消化管の構造を理解する。 | 胃、小腸、大腸 |
| 17・18 | 6/6(木) | 3、4 | 231 | 消化器2 | 森 徹自 | 生体制御学 | 肝臓と膵臓の構造を理解する。 | 肝臓、膵臓 |
| 19・20 | 6/13(木) | 3、4 | 231 | 呼吸器・泌尿器 | 森 徹自 | 生体制御学 | 呼吸器と泌尿器の構造を理解する。 | 気管、気管支、肺、腎臓、膀胱、尿管 |
| 21・22 | 6/20(木) | 3、4 | 231 | 男性生殖器 | 森 徹自 | 生体制御学 | 男性生殖器の構造を理解する。 | 精巣、精巣上体、精管 |
| 23・24 | 6/27(木) | 3、4 | 231 | 女性生殖器 | 森 徹自 | 生体制御学 | 女性生殖器の構造を理解する。 | 卵巢、子宮 |
| 25・26 | 7/4(木) | 3、4 | 231 | 内分泌器官 | 森 徹自 | 生体制御学 | 内分泌器官の細胞を見分ける。 | 下垂体、甲状腺、副腎、ランゲルハンス島 |
| 27・28 | 7/11(木) | 3、4 | 231 | 感覚器 | 森 徹自 | 生体制御学 | 感覚器の構造を理解する。 | 網膜、コルチ器 |
| 29・30 | 7/18(木) | 3、4 | 231 | 復習と整理 | 森 徹自 | 生体制御学 | 復習、顕微鏡とプレパラートの整理 | 復習、顕微鏡とプレパラートの整理 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 2, 3, 4, 5

学位授与の方針との関連: 1, 2, 3

授業のレベル: 2

評価: 定期試験: 10% レポート: 90%

教科書: 入門人体組織学 改訂第2版 牛木辰男 南江堂

参考書: 標準組織学 総論・各論 藤田恒夫、藤田尚夫、医学書院

生理情報検査学・実習

科目到達目標: 神経系の生理機能とその検査方法を理解する。

科目責任者(所属): 二宮 治明(生体制御学)

連絡先: ninomiya@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|---------|-----|-----|----------------|-----------------|---------------|---------------------------------------|---------------|
| 1・2 | 4/1(月) | 3・4 | 231 | 神経系総論 I | 仲宗根 眞恵 | 生体制御学 | 神経系の機能を理解する。 | 膜電位、神経細胞、シナプス |
| 3・4 | 4/8(月) | 3・4 | 231 | 神経系総論 II | 仲宗根 眞恵 | 生体制御学 | 〃 | 〃 |
| 5・6 | 4/15(月) | 3・4 | 231 | 中枢神経 I | 二宮 治明 | 生体制御学 | 中枢神経系の機能を理解する。 | 脊髄、脳、脳神経 |
| 7・8 | 4/22(月) | 3・4 | 231 | 中枢神経 II | 二宮 治明 | 生体制御学 | 〃 | 〃 |
| 9・10 | 5/7(火) | 3・4 | 231 | 自律神経 I | 二宮 治明 | 生体制御学 | 自律神経系の機能を理解する。 | 交感神経、副交感神経 |
| 11・12 | 5/13(月) | 3・4 | 231 | 自律神経 II | 二宮 治明 | 生体制御学 | 〃 | 〃 |
| 13・14 | 5/20(月) | 3・4 | 231 | 体性神経 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 体性神経系の機能を理解する。 | 感覚、運動 |
| 15・16 | 5/27(月) | 3・4 | 231 | 特殊感覚 I | 二宮 治明 | 生体制御学 | 特殊感覚の機能を理解する。 | 嗅、味、視、聴、平衡 |
| 17・18 | 6/3(月) | 3・4 | 231 | 特殊感覚 II | 二宮 治明 | 生体制御学 | 〃 | 〃 |
| 19・20 | 6/10(月) | 3・4 | 231 | 筋肉 | 仲宗根 眞恵 | 生体制御学 | 筋肉の機能を理解する。 | 骨格筋、心筋、平滑筋 |
| 21・22 | 6/17(月) | 3・4 | 231 | 実習 I 味覚 | 二宮 治明 仲宗根 眞恵 | 生体制御学 | 4グループに分けてローテーションする。グループリーダーが各実習を指導する。 | |
| 23・24 | 6/24(月) | 3・4 | 231 | 実習 II 嗅覚 | 二宮 治明 仲宗根 眞恵 | 生体制御学 | | |
| 25・26 | 7/1(月) | 3・4 | 231 | 実習 III 視覚と反応時間 | 二宮 治明 仲宗根 眞恵 | 生体制御学 | | |
| 27・28 | 7/8(月) | 3・4 | 231 | 実習 IV 赤血球と浸透圧 | 二宮 治明 仲宗根 眞恵 | 生体制御学 | | |
| 29・30 | 7/22(月) | 3・4 | 231 | 実習 予備 | 二宮 治明 仲宗根 眞恵 | 生体制御学 | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 2、5

学位授与の方針との関連: 2

授業のレベル: 1

評価: 定期試験50%、実習レポート50%

実務経験との関連: 現役の研究者がその経験を活かし、専門分野に関する講義・実習を行う。

教科書: N教授の生理学講義ノート、二宮治明 著、日本医事新報社、2016年

参考書: 人体の正常構造と機能 第3版、日本医事新報社、2017年

医用工学

科目到達目標:①臨床検査領域における理工学的な知識を習得する。②生体情報収集の流れを理解する。③医用機器の作動原理や電氣的安全対策などを理解する。

科目責任者(所属):藤原 伸一(生体制御学) 連絡先:Tel 0859-38-6356 (居室:アレスコ棟3階344) E-mail fujiiwara@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------------------|-------|-----------|---|-------------------------------------|
| 1 | 4/3(水) | 3 | 231 | 臨床検査と生体物性 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 生体物性、生体固有の特異性を理解する。 | 生体物性、生体固有の特異性 |
| 2 | 4/10(水) | 3 | 231 | 電気・電子工学の基礎(1) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 電圧、電流、抵抗、オームの法則を理解する。 | 電流、電圧、抵抗、オームの法則 |
| 3 | 4/17(水) | 3 | 231 | 電気・電子工学の基礎(2) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 直流回路の性質と用途を理解する。 | キルヒホッフの法則、ブリッジ回路 |
| 4 | 4/24(水) | 3 | 231 | 電気・電子工学の基礎(3) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | コンデンサとコイルの性質と用途を理解する。 | 抵抗、コイル、コンデンサ、電磁誘導 |
| 5 | 5/8(水) | 3 | 231 | 電気・電子工学の基礎(4) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 交流回路の性質と用途を理解する。 | 直流と交流、交流の3大要素、容量性リアクタンス、誘導性リアクタンス |
| 6 | 5/15(水) | 3 | 231 | 電気・電子工学の基礎(5) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 交流回路の周波数特性を理解する。 | 周波数特性、フィルタ、RCL直列回路、インピーダンス、位相、遮断周波数 |
| 7 | 5/22(水) | 3 | 231 | 電気・電子工学の基礎(6) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 交流回路の過渡特性を理解する。 | 共振、過渡特性、時定数 |
| 8 | 5/29(水) | 3 | 231 | 電気・電子工学の基礎(7) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 半導体の性質と用途を理解する。 | 半導体、ダイオード、トランジスタ |
| 9 | 6/5(水) | 3 | 231 | 医用電子回路(1) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 増幅回路と増幅度(dB)について理解する。 | 増幅器、ゲイン(dB)、差動増幅、同相除去比 |
| 10 | 6/12(水) | 3 | 231 | 医用電子回路(2) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 帰還回路、オペアンプ、発振回路、電源回路について理解する。 | 負帰還、オペアンプ、発振回路、電源回路 |
| 11 | 6/19(水) | 3 | 231 | 医用電子回路(3) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 信号の変調と復調について理解する。 | 変調、復調、デジタル回路、サンプリング定理 |
| 12 | 6/26(水) | 3 | 231 | 生体情報の収集(1) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 生体情報収集における留意点を理解する。 | 雑音、不分極電極 |
| 13 | 7/3(水) | 3 | 231 | 生体情報の収集(2) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 光や温度などの物理量を電圧や抵抗などの電流量に変換する方法を理解する。 | センサ、トランスデューサ |
| 14 | 7/10(水) | 3 | 231 | 生体情報の収集(3) 医用機器の電氣的安全対策(1) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 記録器・表示器の原理と特性を理解する。 医用機器の電氣的安全対策を理解する。 | 記録器、表示器、マイクロシヨック |
| 15 | 7/17(水) | 3 | 231 | 医用機器の電氣的安全対策(2) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 医用機器の電氣的安全対策を理解する。 | マイクロシヨック、マイクロシヨック、接地、EPRシステム、非常電源 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:2、3、5

学位授与の方針との関連:1、2、3

授業のレベル:2

評価:授業態度20%、定期試験80%

指定教科書:最新臨床検査学講座 医用工学概論 医歯薬出版 2018年

参考書:プリント配布

医用工学実習

科目到達目標:実際に回路を組んで実験することを通して、回路部品の特性や医用機器の電氣的な安全対策などを理解する。

科目責任者(所属):藤原 伸一(生体制御学)

連絡先:Tel 0859-38-6356 (居室:アレスコ棟3階344) E-mail fujiwara@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|-------|-------------|-------------------|-------|-----------|---|-----------------------------|
| 1 | 4/3(水) | 3.5・4 | 検査技術第1学生実習室 | 実習のガイダンス | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 本実習の流れを理解する。 | 実習の準備 |
| 2 | 4/10(水) | 3.5・4 | 検査技術第1学生実習室 | 最小二乗法 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 最小二乗法を理解し、実際に使えるようになる。 | 最小二乗法 |
| 3 | 4/17(水) | 3.5・4 | 検査技術第1学生実習室 | デジタルオシロスコープの設定と使用 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 各自のPCでデジタルオシロスコープを正常に動作させることができる。 | デジタルオシロスコープ |
| 4 | 4/24(水) | 3.5・4 | 検査技術第1学生実習室 | オームの法則 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | オームの法則を理解する。 ブレッドボード、テストターへの慣れる。 | オームの法則、ブレッドボード、テストター、抵抗 |
| 5 | 5/8(水) | 3.5・4 | 検査技術第1学生実習室 | キルヒホッフの法則 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | キルヒホッフの法則を理解する。 ブレッドボード上での回路の作成に慣れる。 | キルヒホッフの法則、ブレッドボード、抵抗 |
| 6 | 5/15(水) | 3.5・4 | 検査技術第1学生実習室 | ハムノイズと音声信号の測定 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | ハムノイズを理解する。音と周波数の関係を理解する。 | ハムノイズ、音、周波数 |
| 7 | 5/22(水) | 3.5・4 | 231 | 前半のまとめ | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 練習問題等に取り組み、これまでの実習の理解を深める。 | 電気回路 |
| 8 | 5/29(水) | 3.5・4 | 検査技術第1学生実習室 | コンデンサの充放電 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | コンデンサを充電・放電するときの電圧波形を理解する。 | コンデンサ、過渡特性、時定数 |
| 9 | 6/5(水) | 3.5・4 | 検査技術第1学生実習室 | CR回路の周波数特性 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | CR回路の周波数特性を理解する。 | コンデンサ、周波数特性、遮断周波数 |
| 10 | 6/12(水) | 3.5・4 | 検査技術第1学生実習室 | ダイオードの特性 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | ダイオードの特性を理解する。 | ダイオード、片波整流 |
| 11 | 6/19(水) | 3.5・4 | 検査技術第1学生実習室 | ダイオードの整流作用とトランス | 藤原 伸一 | 生体制御学 | ダイオードの整流作用とトランスの働きを理解する。 | ダイオード、両波整流、トランス |
| 12 | 6/26(水) | 3.5・4 | 検査技術第1学生実習室 | トランジスタの作用と発光ダイオード | 藤原 伸一 | 生体制御学 | トランジスタの増幅作用を理解する。 | トランジスタ、発光ダイオード |
| 13 | 7/3(水) | 3.5・4 | 検査技術第1学生実習室 | 光電変換素子の作用 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 光電変換素子の作用を理解する。 | トランスデューサ、フォトトランジスタ、CdS光センサ |
| 14 | 7/10(水) | 3.5・4 | 検査技術第1学生実習室 | サーミスタを利用した温度計 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 半導体サーミスタの特性を理解する。 | トランスデューサ、サーミスタ、ホイーパーストンプリッジ |
| 15 | 7/17(水) | 3.5・4 | 231 | 実習のまとめ | 藤原 伸一 | 生体制御学 | これまで行った実習の理解を深める。 | 実習の総まとめ |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:2、3、4、5、6

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:2

評価:授業態度30%、レポート70%

教科書:プリント(実習書)配布

参考書:最新臨床検査学講座 医用工学概論 医歯薬出版 2018年

検査学概論

科目到達目標：臨床検査の意義を理解する。

科目責任者(所属)：廣岡 保明(病態検査学)

連絡先：研究室TEL：0859-38-6386

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------|-------|------------------|-----------------------|-----------------|
| 1 | 4/2(火) | 4 | 231 | 臨床検査の種類と意義 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 臨床検査の意義を理解する。 | 検体検査、生体検査、チーム医療 |
| 2 | 4/9(火) | 4 | 231 | 採血法、接遇 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 採血の意義、患者接遇の理解 | 採血法、採血部位、接遇 |
| 3 | 4/16(火) | 4 | 231 | 臨床検査技師の役割(1) | 植嶋 輝久 | 病態検査学 (非常勤講師) | 一般病院における検査技師の役割が理解できる | 臨床検査技師、役割 |
| 4 | 4/23(火) | 4 | 231 | 臨床検査技師の役割(2) | 藤田 晋一 | 病態検査学 (非常勤講師) | 一般病院における検査技師の役割が理解できる | 臨床検査技師、役割 |
| 5 | 5/14(火) | 4 | 231 | 移植医療 | 牛島 愛 | 病態検査学 (非常勤講師) | 移植医療が理解できる | 移植、ドナー、レシピエント |
| 6 | 5/21(火) | 4 | 231 | 救急法・その他 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 救急蘇生の入門 | 救急、蘇生 |
| 7 | 5/28(火) | 4 | 231 | 救急法の実技 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 救急蘇生の実技ができる | 救急、蘇生 |
| 8 | 6/4(火) | 4 | 231 | まとめ | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 検査技師の役割・業務内容が理解できる | 役割・業務 |

教育グラウンドデザインとの関連：2、3、7

学位授与の方針との関連：1、4

授業のレベル：1

評価：定期試験80%、授業参加業況20%

実務経験との関連：医師および臨床検査技師が、その実務経験に基づき臨床検査の意義について講義・演習を行う

参考書：臨床検査技術学：9、臨床検査総論、医学書院、菅野剛史・松田信義編、2006年

その他：担当者が変更する可能性あり。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

電磁気と生命

科目到達目標: 電磁気に関する諸現象、およびその生命との関わりを科学的に理解し、それに対する自分の考えを持つ。

科目責任者(所属): 藤原 伸一(生体制御学)

連絡先: Tel 0859-38-6356 (居室: アレスコ棟3階344) E-mail fujiwara@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座, 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-------------------|-------|---------------|--------------------------------------|------------------------|
| 1 | 10/1(火) | 1 | 231 | 電磁波とは | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 電磁波の概要を理解する。 | マクスウェル方程式、電磁波、粒子性、波動性 |
| 2 | 10/8(火) | 1 | 231 | 電磁波の種類と特徴 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 電波、光、X線、 γ 線が全て電磁波であることを理解する。 | 波長、振動数、光子のエネルギー |
| 3 | 10/15(火) | 1 | 231 | 低周波電磁界と生命 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 低周波電磁界と生命との関わりを理解する。 | 低周波電磁界、刺激作用 |
| 4 | 10/29(火) | 1 | 231 | 高周波電磁界と生命 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 高周波電磁界と生命との関わりを理解する。 | 高周波電磁界、携帯電話 |
| 5 | 11/5(火) | 1 | 231 | マイクロ波、赤外線と生命 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | マイクロ波、赤外線と生命との関わりを理解する。 | マイクロ波、赤外線、熱作用 |
| 6 | 11/12(火) | 1 | 231 | 可視光線と生命 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 可視光線についての知識を深める。 | 可視光線、エネルギー準位、原子軌道、分子軌道 |
| 7 | 11/19(火) | 1 | 231 | 紫外線と生命 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 紫外線と生命との関わりを理解する。 | 紫外線、電離作用 |
| 8 | 11/26(火) | 1 | 231 | X線、 γ 線と生命 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | X線、 γ 線と生命との関わりを理解する。 | X線、 γ 線、放射線 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 1、2、4、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 1

評価: 授業態度30%、レポート70%

教科書: なし

参考書: プリント配布

環境と有機化学

科目到達目標: ①様々な環境問題について、現状と将来展望を理解し、自分の考えをもつ。②環境汚染の発生機構を科学的観点で理解する。

科目責任者(所属): 高村 歩美(生体制御学)

連絡先: a.takamura@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-------------------------|-------|-----------|---|--|
| 1 | 12/3(火) | 1 | 231 | 人間の活動と環境変動 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 人間活動が環境に及ぼす影響を理解する。 | 環境科学、人口増加、典型七公害 |
| 2 | 12/10(火) | 1 | 231 | 環境変化にともなう異変 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 地球規模で発生している環境異変について理解する。 | 生物多様性、気候変動、バーゼル条約 |
| 3 | 12/17(火) | 1 | 231 | 大気汚染 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 大気汚染の破壊のメカニズム、および現状と将来展望を理解する。 | 温暖化、オゾン層破壊、酸性雨、アスベスト |
| 4 | 12/24(火) | 1 | 231 | 水質汚染・土壌汚染 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 水質汚染・土壌汚染の破壊のメカニズム、および現状と将来展望を理解する。 | 河川・湖沼・海洋汚染、人為的・自然的起源の土壌汚染 |
| 5 | 1/7(火) | 1 | 231 | 化学物質による汚染 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 化学物質による汚染のメカニズム、および現状と将来展望を理解する。 | 有機塩素系化合物、有機リン化合物、有機スズ化合物、有機フッ素化合物 |
| 6 | 1/14(火) | 1 | 231 | 廃棄物問題 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 廃棄物問題の原因、および現状と将来展望を理解する。 | 廃棄物の種類・量・処理、廃棄物のリサイクル |
| 7 | 1/21(火) | 1 | 231 | 汚染物質の毒性と生体内での代謝、内分泌攪乱物質 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 過去に問題となった重金属、化学物質の生体内での毒性発現機構について理解する。内分泌攪乱物質が生体に及ぼす影響について理解する。 | 薬物代謝酵素、毒性評価法、内分泌攪乱物質、SPEED98、ExTEND2005-2010 |
| 8 | 1/28(火) | 1 | 231 | エネルギー資源と環境問題 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 世界と日本が抱えるエネルギー問題について理解する。 | 化石燃料、再生可能エネルギー、原子力発電、放射性廃棄物 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 1、3、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 2

評価: 授業態度 30%、レポート 70%

教科書: 自作のプリント

参考書: 環境科学入門(化学同人)

カウンセリング

到達目標:コミュニケーションについての基礎的な知識を踏まえ、臨床心理学的な対人援助の代表的な方法であり、多くの分野で用いられているカウンセリングについての考え方や技法について学ぶ。

科目責任者(所属):最上 多美子(臨床心理学)

連絡先:最上研究室に伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-------------------|--------|-----------|---|--------------------------------|
| 1 | 10/7(月) | 2 | 112 | カウンセリングとは | 最上 多美子 | 臨床心理学 | カウンセリングの特徴と基礎的な倫理規定について説明することができる。 | 専門性、クライアント、目標志向、カウンセラーの倫理規定 |
| 2 | 10/21(月) | 2 | 112 | カウンセリングの基礎理論 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 来談者中心療法に基づいたカウンセリングの基礎理論とマイクロカウンセリングスキルを説明することができる。 | 傾聴、共感、マイクロカウンセリングスキル |
| 3 | 10/28(月) | 2 | 112 | カウンセリングにおけるアセスメント | 最上 多美子 | 臨床心理学 | カウンセリングに関連して行うアセスメントの種類を理解し、例をあげることができる。 | 心理検査、自殺の危険因子、入退院時アセスメント |
| 4 | 11/6(水) | 2 | 112 | 多様なカウンセリング理論 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 多様な種類のカウンセリング理論の基礎を理解する。 | 精神分析、行動療法、認知療法、芸術療法 |
| 5 | 11/11(月) | 2 | 112 | カウンセリングの種類 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 1対1で行うカウンセリング以外のカウンセリング手法を理解し、例をあげることができる。 | グループ・カウンセリング、ピア・カウンセリング、バーンアウト |
| 6 | 11/18(月) | 2 | 112 | リエゾンとコンサルテーション | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 相談以外のカウンセラーの業務について例をあげて説明することができる。 | リエゾン、コンサルテーション |
| 7 | 11/25(月) | 2 | 112 | 医療場面におけるカウンセリング | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 医療場面におけるカウンセリングについて説明することができる。 | 医療場面でのカウンセリング |
| 8 | 12/2(月) | 2 | 112 | カウンセリングの実際 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 学校や医療場면을例としたカウンセリングの具体的な業務内容や事例を理解する。 | 医療場面でのカウンセリング |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:2、4

学位授与の方針との関連:3、4

授業のレベル:2(中級レベル)

評価:レポート 50%

授業に伴う提出物 50%

実務経験との関連:有

参考書:授業時に適宜紹介。

臨床心理学

科目到達目標：人間行動および人間関係の理解に必要な心理学の知識や考え方を学ぶと共に、学生自身による自己分析体験を通して自身の人格形成についての問題点や在り方にも気づかせること。

科目責任者(所属)：井上 雅彦(臨床心理学)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|------------------|--------|-----------|---------------------------|------------------------------|
| 1 | 10/7(月) | 1 | 112 | 心理学と臨床心理学 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 心理学と臨床心理学の成り立ちを理解する。 | 心理学の研究法、心理的な援助法・測定法、臨床心理士資格等 |
| 2 | 10/21(月) | 1 | 112 | 知覚と認知の心理学 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 人間の知覚、認知、思考の仕組みを理解する。 | 感覚、知覚、閾値、知覚の体制化、認知心理学 |
| 3 | 10/28(月) | 1 | 112 | 欲求と動機付けの心理学 | 福崎 俊貴 | 臨床心理学 | 人間の欲求、動機付けの仕組みについて理解する。 | 欲求、動機付け、知覚 |
| 4 | 11/11(月) | 1 | 112 | 学習と行動の心理学 | 井上 雅彦 | 臨床心理学 | 行動科学と学習理論の考え方を理解する。 | 刺激と反応、学習性行動、条件づけ、行動分析学 |
| 5 | 11/18(月) | 1 | 112 | 発達と教育の心理学 | 井上 雅彦 | 臨床心理学 | 人間の心理的な発達と教育について理解する。 | 発達とは何か、発達とその支援、教育心理学 |
| 6 | 11/25(月) | 1 | 112 | ストレスとその反応 | 福崎 俊貴 | 臨床心理学 | ストレスとその援助方法について理解する。 | 心身相関、ストレス反応、ストレスマネジメント |
| 7 | 12/2(月) | 1 | 112 | 人格心理学 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 主要な性格類型論について理解する。 | パーソナリティ、クレッツマー、ギルフォード |
| 8 | 12/9(月) | 1 | 112 | 異常心理学 | 最上 多美子 | 臨床心理学 | 精神状態の異常について基礎的な分類を理解する。 | 正常と異常、精神障害 |
| 9 | 12/16(月) | 1 | 112 | 対人関係の心理学 | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 社会関係の中での人間の行動を理解する。 | 社会、集団力動、役割 |
| 10 | 12/23(月) | 1 | 112 | 心理アセスメントと心の理解① | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 心理検査とその活用について理解する。 | 心理検査の仕組み 測定と解釈 |
| 11 | 1/6(月) | 1 | 112 | 心理アセスメントと心の理解② | 井上 雅彦 | 臨床心理学 | 行動観察法、一事例の実験デザインについて理解する。 | 行動観察法、一事例の実験デザイン |
| 12 | 1/16(木) | 1 | 112 | 認知行動療法 | 井上 雅彦 | 臨床心理学 | 認知行動療法とその発展を理解する。 | 無意識、欲求、抑圧、退行 |
| 13 | 1/20(月) | 1 | 112 | 精神分析療法 | 菊池 義人 | 臨床心理学 | 精神分析や精神力動的な考え方を理解する。 | 行動療法法の発展、認知理論、社会学習理論 |
| 14 | 1/27(月) | 1 | 112 | カウンセリングと人間性心理学 | 菊池 義人 | 臨床心理学 | パーソンセンタードアプローチの考え方を学ぶ。 | 受容・共感・自己一致 |
| 15 | 2/3(月) | 1 | 112 | 大学でのメンタルヘルスと学生相談 | 福崎 俊貴 | 臨床心理学 | 大学生活でのメンタルヘルスと相談支援 | 大学生活・メンタルヘルス |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：2

学位授与の方針との関連：7

評価：定期試験0%、レポート50%、授業に伴う提出物50%

指定教科書：使用しない、購入不要

参考書：授業時、適宜紹介する。各種資料や心理検査用紙を配付し、視聴覚教材も活用する。

総合英語Ⅱ

科目到達目標: Daily life English communication and world culture

科目責任者(所属): バルデイ・デイビッド(非常勤講師)

連絡先: davidbaldy@hotmail.com

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------------------------|------|-----------|-------------------------|---|
| 1 | 10/3(木) | 4 | 231 | Introduction + Unit 7 (1) | バルデイ | 非常勤講師 | India | From the Himalayas to the sea, geography, peoples, languages, and customs |
| 2 | 10/10(木) | 4 | 231 | Unit 7 (2) | バルデイ | 非常勤講師 | Shopping | asking for the price, currency, numbers, telling the price |
| 3 | 10/17(木) | 4 | 231 | Unit 8(1) | バルデイ | 非常勤講師 | New Zealand | Bungee jumping, jet boating, zorbing . . . adventure travel |
| 4 | 10/24(木) | 4 | 231 | Unit 8 (2) | バルデイ | 非常勤講師 | One day excursions | Outdoor activities, tour, asking for information. |
| 5 | 10/31(木) | 4 | 231 | Unit 9 (1) + Halloween class | バルデイ | 非常勤講師 | Africa | The sights and sounds of one of the world's most beautiful natural environments—Southern Africa |
| 6 | 11/7(木) | 4 | 231 | Unit 9 (2) | バルデイ | 非常勤講師 | Running into problems | unplanned situation, nature, animals, asking for help |
| 7 | 11/14(木) | 4 | 231 | Midterm Presentations | バルデイ | 非常勤講師 | Assessed role-plays | Assessed role-plays |
| 8 | 11/21(木) | 4 | 231 | Unit 10 (1) | バルデイ | 非常勤講師 | Cambodia | The history of Angkor— once the world's biggest city, but over time lost in the jungle |
| 9 | 12/3(火) | 2 | 231 | Unit 10 (2) | バルデイ | 非常勤講師 | Bargaining | shopping, asking for a discount, talking money. |
| 10 | 12/10(火) | 2 | 231 | Unit 11 (1) | バルデイ | 非常勤講師 | Egypt | Traveling back in time to discover one of the Wonders of the World: Egypt's Pyramids of Giza |
| 11 | 12/17(火) | 2 | 231 | Unit 11 (2) | バルデイ | 非常勤講師 | Home visit | Talking about your country, customs, places, sights |
| 12 | 12/24(火) | 2 | 231 | Unit 12 | バルデイ | 非常勤講師 | Italy – At a restaurant | World's most active volcanoes – menu, prices, dishes, restaurant |
| 13 | 1/7(火) | 2 | 231 | Unit 13 | バルデイ | 非常勤講師 | Mars – Saying Goodbye | Discoveries by two robot rovers that landed on Mars in 2004 |
| 14 | 1/14(火) | 2 | 231 | Writing/Speaking Assessment | バルデイ | 非常勤講師 | 試験 | 試験 |
| 15 | 1/21(火) | 2 | 231 | Speaking Assessment (continued) | バルデイ | 非常勤講師 | 試験 | 試験 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 2、4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験 50%, 参加 30%, ロールプレイ 20%

教科書: Globe Trotters, 2013年, Cengage

くすりと作用

科目到達目標：疾病における臓器・細胞・分子の異常の理解の上に、代表的な薬物の作用機序について理解できる。
薬物相互作用や医薬品開発臨床試験など効果的で安全な薬物療法のための薬物治療学関連事項について理解できる。

科目責任者(所属)：網崎 孝志(生体制御学) 連絡先：E-mail: amisaki@のあとにtottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時間 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|----------------|-------|-----------|---|--|
| 1 | 10/7(月) | 3 | 112 | 総論 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 医薬品にかかる法律と薬動力学の基礎が理解できる。 | 医薬品医療機器等法、薬局方、薬物動態、薬力学、受容体、拮抗作用、アゴニスト、アンタゴニスト |
| 2 | 10/21(月) | 3 | 112 | 自律神経作用薬(1) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | アセチルコリン関連薬物と薬物受容体について理解できる。 | アセチルコリン、ムスカリン様作用、BBB、AChE、副作用 |
| 3 | 10/28(月) | 3 | 112 | 自律神経作用薬(2) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | アドレナリン関連薬物と薬物受容体について理解できる。 | αとβ、β遮断、アゴニスト、アンタゴニスト |
| 4 | 11/6(水) | 3 | 112 | 中枢神経作用薬(1) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | GABAに関連する薬物とGABAの基本が理解できる。 | 全身麻酔薬、抗てんかん薬、ベンゾジアゼピン、耐性、薬物依存 |
| 5 | 11/11(月) | 3 | 112 | 中枢神経作用薬(2) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | ドパミンやセロトニンに関連する薬物の基本が理解できる。 | 統合失調症、パーキンソン病、うつ病、錐体外路、CTZ |
| 6 | 11/18(月) | 3 | 112 | 薬物動態 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 薬物動態(PK)の基本が理解できる。 | PKPD、吸収、分布、代謝、排泄、速度論 |
| 7 | 11/25(月) | 3 | 112 | 臨床薬理と医薬品開発 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 薬物療法と医薬品開発・臨床試験の基本が理解できる。 | 有害作用、添付文書、相互作用、個別化医療、治験 |
| 8 | 12/2(月) | 3 | 112 | 血液・造血器系作用薬、薬害 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 血液・造血器系作用薬が理解できる。薬害を理解し、それに対して自分の考えをもつことができる。 | 貧血、止血、抗血栓療法、血液製剤、薬害(課題あり) |
| 9 | 12/9(月) | 3 | 112 | 心臓・血管系作用薬(1) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 心不全、狭心症治療薬が理解できる。 | ACE阻害薬、強心薬、ニトロ類、Ca拮抗薬、スフィン、リゼリン |
| 10 | 12/16(月) | 3 | 112 | 心臓・血管系作用薬(2) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 不整脈、高血圧の治療薬が理解できる。 | 局所麻酔薬、Naチャネル、β遮断薬、Ca拮抗薬、ACE阻害薬、ARB |
| 11 | 12/23(月) | 3 | 112 | 腎臓作用薬・呼吸器作用薬 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 腎臓作用薬・呼吸器作用薬の作用機序・主な薬物名を説明できる。 | 浸透圧利尿薬、ループ利尿薬、ADH、アルドステロン拮抗薬、降圧薬、中枢性鎮咳薬、末梢性鎮咳薬、去痰薬、気管支拡張薬、キサンチン誘導体 |
| 12 | 1/6(月) | 3 | 112 | 消化器作用薬 | 上田 悦子 | 生体制御学 | 消化器作用薬の作用機序・主な薬物名を説明できる。 | 炭酸脱水酵素、ムスカリン受容体、ヒスタミン受容体、プロトンポンプ、制酸薬、催吐薬、嘔吐薬 |
| 13 | 1/16(木) | 3 | 112 | 抗炎症薬 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 抗炎症薬、アレルギー用薬、免疫抑制薬の基本が理解できる。 | 炎症と免疫、プロstaglandin、NSAID、COX、抗ヒスタミン薬 |
| 14 | 1/20(月) | 3 | 112 | 内分泌・代謝作用薬、ヒゲイン | 片岡 英幸 | 成人・老人看護学 | 内分泌および代謝作用薬の作用機序について理解できる。 | ホルモンとホルモン拮抗薬、抗甲状腺薬、性ホルモンと性ホルモン拮抗薬、インスリン、経口血糖降下薬、ヒゲイン |
| 15 | 1/27(月) | 3 | 112 | 抗菌薬、抗がん薬、消毒薬 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 抗菌薬と抗がん薬と消毒薬の基本が理解できる。 | 選択性、耐性、有害作用、βラクタム、アミノグリコシド、キノロン |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：2、3、5、7

学位授与の方針との関連：1、2、4

授業のレベル：2

評価：定期試験 95%、課題 5%

実務経験との関連：必要に応じて、薬剤師、医師としての経験を生かした講義を行う。

指定教科書：シンブル薬理学【改訂第5版】、野村・石川編、南江堂、2014年

参考書：1. よくわかる薬理学の基本としくみ、富瀬規嗣著、秀和システム、2008年

2. 疾患からみた臨床薬理学、大橋京一他編、じほう、2012年

疾病論(後期)

到達目標:主要臓器の解剖学、生理学について理解するとともに、疾患の原因、症状、診断、治療について理解する。

科目責任者(所属):片岡 英幸(成人・老人看護学)

連絡先:hkataokaアットマークtottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 母性・小児 家族看護学 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--------------------|-------|-----------------------------|---|---|
| 1 | 10/1(火) | 4 | 112 | 視床下部下垂体と内分泌疾患 | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 視床下部下垂体と内分泌疾患について理解できる。 | 下垂体機能低下症、尿崩症、下垂体腺腫 |
| 2 | 10/7(月) | 5 | 112 | 血液疾患(赤血球と血小板の疾患) | 本倉 徹 | 臨床検査医学 | 血液の組成がわかる。貧血と血小板減少の病態を理解できる。 | ヘモグロビン、鉄欠乏性貧血、自己免疫性溶血性貧血、免疫性血小板減少症 |
| 3 | 10/8(火) | 4 | 112 | 甲状腺疾患の診断・治療 | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 甲状腺疾患の診断・治療について理解できる。 | 甲状腺機能亢進症、橋本病 |
| 8 | 10/15(火) | 4 | 112 | 副腎疾患の診断・治療 | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 副腎疾患の診断・治療について理解できる。 | 副腎不全、クッシング症候群、褐色細胞腫 |
| 9 | 10/21(月) | 5 | 112 | 血液疾患(白血球の疾患) | 本倉 徹 | 臨床検査医学 | 白血病とリンパ腫の病態を理解できる。 | 骨髄検査、急性白血病、慢性白血病、悪性リンパ腫 |
| 4 | 10/29(火) | 4 | 112 | 小児期の感染症 | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 小児期の感染症について理解できる。 | 麻疹、風疹、水痘、溶連菌感染症、ムンプス |
| 5 | 11/5(火) | 4 | 112 | 視床下部下垂体を介したホルモン調節 | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 視床下部下垂体によるフィードバック機構を理解できる。 | ネガティブ・フィードバック、下垂体前葉・後葉 |
| 6 | 11/12(火) | 4 | 112 | 皮膚・形成・眼・歯 | 片岡 英幸 | 成人・老人 看護学 | 皮膚・形成・眼・歯の疾患を理解する。 | 褥瘡、再建、白内障、緑内障、歯周病 |
| 7 | 11/19(火) | 4 | 112 | 耳鼻咽喉・頭頸部疾患 | 片岡 英幸 | 成人・老人 看護学 | 耳・鼻・咽頭・喉頭の疾患を理解する。 | 鼻出血、嚔声、嚔下障害、頭頸部癌 |
| 10 | 12/10(火) | 5 | 112 | 閉塞性肺疾患、拘束性肺疾患 | 鯨岡 直人 | 病態検査学 | 閉塞性肺疾患、拘束性肺疾患の概念を理解する。 | COPD、気管支喘息、間質性肺炎、じん肺、過敏性肺臓炎、肺腫瘍 |
| 11 | 12/17(火) | 4 | 112 | 慢性閉塞性肺疾患の診断と治療 | 井岸 正 | 卒後臨床研修 センター | 慢性閉塞性肺疾患の診断と治療が理解できる。 | 慢性閉塞性肺疾患、喫煙、間質性肺炎 |
| 12 | 12/24(火) | 4 | 112 | 神経内科学総論、神経感染症、脳腫瘍 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 神経疾患の特殊性を理解する。 髄膜炎、脳炎の髄液検査所見を説明できる。 | 髄膜炎、脳炎、髄液検査、脳腫瘍、ガンマナイフ |
| 13 | 1/7(火) | 4 | 112 | 脳血管障害、神経変性疾患 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 脳血管障害の成因、病態、危険因子を説明できる。疾患神経変性疾患の病態、症状、検査所見を説明できる。 | 脳梗塞、脳出血、アミロイドアングオハチー、くも膜下出血、ハルキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症 |
| 14 | 1/14(火) | 4 | 112 | 認知症 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 神経変性疾患、認知症の病態、症状、検査所見を説明できる。 | 多発性硬化症、筋無力症、自己免疫性疾患、髄鞘、筋電図、神経伝達速度 |
| 15 | 1/21(火) | 4 | 112 | 免疫性神経疾患、筋疾患、末梢神経障害 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 免疫性神経疾患、筋疾患、末梢神経障害の病態、症状、検査所見を説明できる。 | 多発性硬化症、筋無力症、自己免疫性疾患、髄鞘、筋電図、神経伝達速度 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:2、3、4、5

学位授与の方針との関連:1、3

授業のレベル:3

評価:定期試験により評価する。

各担当者が出題し、それぞれの配点は担当時間に比例するよう配分する。

実務経験との関連:臨床経験のある医師がその経験を活かし講義を行う

参考書:1. 内科学(朝倉書店)、2. 病気がみえる(医療情報科学研究所)、3. 成人看護学(系統看護学講座 専門分野、医学書院)

国際保健医療論

科目到達目標：諸外国の医療事情について理解し、その問題点と本邦との差異について述べて述べるができる。

科目責任者(所属)：花木 啓一(母性・小児家族看護学)

連絡先：6322

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------|-------|----------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1 | 10/4(金) | 5 | 112 | 海外での医療支援活動 | 京極 敬典 | 聖隷富士病院 小児科 (非常勤講師) | 海外への医療支援について理解する。 | 国境なき医師団、海外への災害派遣、熱帯医学 |
| 2 | 12/9(月) | 2 | 112 | 国際保健医療とは(1) | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 国際保健医療の概念が理解できる。 | 途上国の医療環境、南北格差、感染症撲滅 |
| 3 | 12/16(月) | 2 | 112 | 国際保健医療とは(2) | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 国際保健医療活動の実践が理解できる。 | WHO、ユニセフ、JICA、JOCV |
| 4 | 12/23(月) | 2 | 112 | フィリピンの医療事情 | 谷村 千華 | 成人・老人 看護学 | フィリピンの医療事情について理解できる | フィリピン、生活習慣病、保健指導、低所得 |
| 5 | 1/6(月) | 2 | 112 | 乾燥地と極地における医療 | 大谷 真二 | 国際乾燥地 研究教育機構 (非常勤講師) | 自然環境の厳しい地域での医療が理解できる。 | 乾燥地、極地、気候変動、適応 |
| 6 | 1/16(木) | 2 | 112 | 医療現場における異文化理解 | 大谷 真二 | 国際乾燥地 研究教育機構 (非常勤講師) | 医療で配慮すべき文化的背景が理解できる。 | 異文化、宗教、風習、科学的根拠 |
| 7 | 1/20(月) | 2 | 112 | アフリカの医療事情 | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | アフリカの医療事情と保健医療の問題点について理解できる。 | サブサハラ、東アフリカ、途上国、JICA |
| 8 | 1/27(月) | 2 | 112 | 海外勤務と健康管理 | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 海外とくに途上国に勤務する際の健康管理と注意すべき疾患について理解できる。 | 渡航前の注意事項、輸入感染症、飲料水、予防接種、メンタルヘルス、出張と派遣 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連：1、2、6、7

学位授与の方針との関連：1、4

授業レベル：2

評価：レポート80%、小テスト20%

実務経験との関連：国際保健医療に関わった経験のある教員が講義する。

保健医療福祉行政論(保健福祉行政論)

到達目標:保健・医療・福祉行政の基礎的知識を習得する。

科目責任者(所属):金田 由紀子(地域・精神看護学)

連絡先:研究室TEL 0859-38-6335

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--------------------------------------|--------|------------------------|---|---|
| 1 | 10/2(水) | 1 | 112 | 保健医療福祉行政の基本概念変遷と制度の変遷 | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 公衆衛生の基本概念、国内外の社会情勢と公衆衛生政策の沿革を理解する。 | 健康、プライマリヘルスケア、ヘルスプロモーション、国際活動 |
| 2 | 10/16(水) | 1 | 112 | 社会保障制度 (1)概要 | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 社会保障の概念と社会保障制度の概要が述べられる。 | 社会保障、社会福祉の制度 |
| 3 | 10/31(木) | 1 | 112 | 地域政策(1) | 竹川 俊夫 | 地域学部(非常勤講師) | 行政組織の仕組みと役割を理解する | 地方自治法、条例、規則、地方分権、住民参加 |
| 4 | 10/31(木) | 2 | 112 | 地域政策(2) | 竹川 俊夫 | 地域学部(非常勤講師) | 地方自治を理解する。 | 保健医療福祉財政、地方財政、財源、予算 |
| 5 | 10/31(木) | 3 | 112 | 地域政策(3) | 竹川 俊夫 | 地域学部(非常勤講師) | 社会問題を解決する手段としての政策形成過程について理解する。(総論) | 地域福祉計画策定、住民参加 |
| 6 | 10/31(木) | 4 | 112 | 地域政策(4) | 竹川 俊夫 | 地域学部(非常勤講師) | 具体的な事例を通じて、社会問題を解決する手段としての政策形成過程について理解する。(各論) | 地域福祉計画策定、住民参加 |
| 7 | 11/13(水) | 1 | 112 | 社会保障制度 (2)医療提供体制 | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 医療提供体制を理解する。 | 医療法、医療計画、医療保険制度 |
| 8 | 11/20(水) | 1 | 112 | 社会保障制度 (3)介護保険制度 | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 介護保険制度を理解する。 | 介護保険制度、介護保険法、地域支援事業 |
| 9 | 11/28(木) | 1 | 112 | 公衆衛生活動と保健所の役割 | 吉田 良平 | 西部/中部総合事務所福祉保健局(非常勤講師) | 公衆衛生行政における保健所の役割について理解する。鳥取県の事例を通じて、公衆衛生行政における保健所の役割について理解する。 | 保健所の機能と役割 |
| 10 | 12/4(水) | 1 | 112 | 地域保健行政と保健師活動(1)地域保健の体系 | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 地域保健体制の変遷を理解した上で、保健所、市町村保健センターを中心とする保健師活動を理解する。 | 地域保健体系、地域保健法、保健所、市町村保健センター |
| 11 | 12/11(水) | 1 | 112 | 地域保健行政と保健師活動(2)健康危機管理、情報管理 | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 地域保健行政における感染症対策及び健康危機管理について学び、併せて情報管理について理解する。 | 感染症対策、個人情報保護法、情報公開法 |
| 12 | 12/18(水) | 1 | 112 | 地域保健行政と保健師活動(3)保健・医療・福祉及び介護における連携・協働 | 岩井 里美 | 日南町地域包括支援センター(非常勤講師) | 地域包括支援センターにおける支援を通じて、保健・医療・福祉及び介護における連携・協働の在り方を理解する | 地域包括ケアシステム、地域包括支援ネットワーク構築、チームアプローチ |
| 13 | 12/25(水) | 1 | 112 | 保健医療福祉の計画と評価(1)地方公共団体の保健医療福祉計画 | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 地方公共団体の総合計画と関連づけながら保健医療福祉分野の代表的な計画について理解する。 | 市町村総合計画、地域福祉保健計画 母子、健康づくり、高齢者、精神保健、がん、自死、障害者対策 |
| 14 | 1/15(水) | 1 | 112 | 保健医療福祉の計画と評価(2)保健計画の策定プロセス | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 保健計画策定プロセスにおける各段階のポイントについて理解する。 | 保健計画策定手順、課題・ニーズの把握、目標値の設定、住民参画、関係機関との協働 |
| 15 | 1/22(水) | 1 | 112 | 保健医療福祉の計画と評価(3)保健計画の推進と評価 | 金田 由紀子 | 地域・精神看護学 | 保健計画の推進、評価について理解する。 | 住民参画、関係機関との協働、保健計画評価、予算管理、PDCAサイクル |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:1、2、3

学位授与の方針との関連:1、2

授業のレベル:2

評価:定期試験 80% レポート 20%

教科書:1. 標準保健師講座 別巻1 保健医療福祉行政論、医学書院

2. 国民衛生の動向2018/2019、厚生省の指標増刊、厚生労働統計協会、2019

参考書:授業中に紹介する。

※10/31(木)及び11/28(木)の集中講義に関して、検査学専攻の学生さんは講義を録画したDVDの貸出で対応します。

管理システム学概論

科目到達目標:臨床検査の精度管理の方法と意義を理解する。

科目責任者(所属):浦上 克哉(生体制御学講座) 連絡先: kurakami@tottori-u.ac.jp 研究室 TEL: 0859-38-6354 生体制御学講座、阿部まで伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|----------------|-------|----------|-------------------|---|
| 1 | 11/29(金) | 1 | 231 | 臨床検査の意義 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 臨床検査の目的・意義を理解する | スクリーニング検査、診察前検査、緊急検査、予後 |
| 2 | 12/6(金) | 1 | 231 | 検査管理の概念、検査部の業務 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 検査管理の概念と業務内容を理解する | 病院組織、中央検査部、チーム医療、ISO15189、システム化、POCT,治験 |
| 3 | 12/13(金) | 1 | 231 | 精度管理総論 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 精度管理の概念を理解する | クオリティマネジメント、誤差の概念、誤差許容限界 |
| 4 | 12/20(金) | 1 | 231 | 内部精度管理 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 内部精度管理の実際を理解する | x-R管理図法、双値法、累積和管理図法、正常者平均法、2重測定法 |
| 5 | 12/27(金) | 1 | 231 | 外部精度評価 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 外部精度評価の実際を理解する | 精度管理調査、結果の解析と評価、他 |
| 6 | 1/10(金) | 1 | 231 | 生理検査の精度管理 | 狩野 賢治 | 非常勤講師 | 生理検査の精度管理を理解する | 心電図、脳波、超音波検査、ほか |
| 7 | 1/17(金) | 1 | 231 | 検査情報の判断基準 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 検査情報の判断基準を理解する | 基準範囲、極端値、パニック値、生理的変動、測定技術的変動 |
| 8 | 1/24(金) | 1 | 231 | 検査の評価、まとめ | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 臨床的有用性の評価を理解する。 | 感度と特異度、カットオフ値、有病率、ROC曲線 |

教育グランドデザインとの関連:2,3,5

学位授与との関連:2,3,4

授業のレベル:2

指定教科書:検査総合管理学 高木康編 医歯薬出版 2019年

評価:定期試験70%、レポート・授業態度評価30%

検査機器論(臨床検査学)

科目到達目標:種々の検査・測定機器についてその作動原理と構成および利用方法を理解する。

科目責任者(所属):藤原 伸一(生体制御学)、高村 歩美(生体制御学)

連絡先:E-mail fujiwara@tottori-u.ac.jp (藤原) a.takamura@tottori-u.ac.jp (高村)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------------|-------|-----------|---|--|
| 1 | 10/3(木) | 1 | 231 | 検査機器学総説、SI単位 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 検査機器学の概要、国際単位系を理解する。 | SI単位 |
| 2 | 10/10(木) | 1 | 231 | 秤量装置 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 秤量の原理と各種秤量装置の特徴を理解する。 | 質量、重量、秤量、感量、てこの原理、上皿天秤、化学天秤、直示天秤、電子天秤 |
| 3 | 10/17(木) | 1 | 231 | 化学容量器 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 化学容量器の特性を理解する。 | ガラスの性質、化学容量器、検定公差 |
| 3 | 10/24(木) | 1 | 231 | 遠心分離装置 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 遠心分離の原理と各種遠心分離機の特徴を理解する。 | rpm、比較遠心力、超遠心分離機 |
| 4 | 10/31(木) | 1 | 231 | 光についての知識 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 光(電磁波)の種類と特徴、原子/分子のエネルギー準位、吸光と発光の原理を理解する。 | 光の二重性、電磁波の種類、基底状態、励起状態、 π - π^* 遷移 |
| 5 | 11/7(木) | 1 | 231 | Lambert-Beerの法則 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | Lambert-Beerの法則を理解する。 | 吸光度、Lambert-Beerの法則、モル吸光係数 |
| 6 | 11/14(木) | 1 | 231 | 分光光度計の構造 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 分光光度計の構造等について理解する。 | 光源部、波長選択部、試料部、測光部、モノクロメータ |
| 7 | 11/21(木) | 1 | 231 | 炎光光度計・原子吸光光度計・蛍光光度計 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 炎光光度計・原子吸光光度計・蛍光光度計の原理と特徴を理解する。 | 炎光光度計、原子吸光光度計、蛍光光度計、蛍光、リン光 |
| 8 | 11/28(木) | 1 | 231 | 光学顕微鏡 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 各種光学顕微鏡の原理と特徴を理解する。 | 光学顕微鏡、総合倍率、視野数、開口数、分解能、収差 |
| 10 | 12/5(木) | 1 | 231 | 攪拌装置・恒温装置・保冷装置 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 攪拌装置・恒温装置・保冷装置の原理と特徴を理解する。 | 冷凍サイクル、熱の伝わり方、温度センサー |
| 11 | 12/12(木) | 1 | 231 | 分離分析装置(1) | 高村 歩美 | 生体制御学 | 電気泳動装置の特徴を理解する。 | 電気泳動、等電点、分子ふるい効果 |
| 12 | 12/19(木) | 1 | 231 | 分離分析装置(2) | 高村 歩美 | 生体制御学 | クロマトグラフィの種類と特徴を理解する。 | 液体クロマトグラフィ、ガスクロマトグラフィ、検出器 |
| 13 | 12/26(木) | 1 | 231 | 滅菌装置 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 滅菌装置の原理と特徴を理解する。 | 加熱法、照射法、ガス法、濾過法 |
| 14 | 1/9(木) | 1 | 231 | 純水製造装置 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 純水製造装置の原理と特徴を理解する。 | 水の純度、蒸留法、イオン交換法、逆浸透法 |
| 15 | 1/23(木) | 1 | 231 | 遺伝子関連装置 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 遺伝子に関連する装置の原理と特徴を理解する。 | 核酸の抽出法、PCR法、塩基配列決定 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:2、3、4

学位授与の方針との関連:1、2、3

授業のレベル:2

評価:定期試験80%、授業態度20%

指定教科書:最新臨床検査学講座 検査機器総論、医歯薬出版、三村邦裕ら、2015年

参考書:プリント配布

機器管理学演習

科目到達目標:種々の検査・測定機器についてその作動原理と構成および利用方法を理解する。

科目責任者(所属):藤原 伸一(生体制御学)、高村 歩美(生体制御学) 連絡先: E-mail fujiwara@tottori-u.ac.jp (藤原) a.takamura@tottori-u.ac.jp (高村)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-----------------------------|-------|-----------|---|---|
| 1 | 10/3(木) | 2 | 231 | SI単位、溶液濃度(1) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 検査機器論(1時限)の講義に関連する問題などに取り組み、その理解を確実にする。 | SI単位、溶液濃度 |
| 2 | 10/10(木) | 2 | 231 | 秤量装置等、溶液濃度(2) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | " | 秤量装置、溶液濃度 |
| 3 | 10/17(木) | 2 | 231 | 化学容量器 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 検査機器論(1時限)の講義内容に関する課題や問題に取り組み | ガラスの性質、化学容量器、検定公差 |
| 4 | 10/24(木) | 2 | 231 | 遠心分離装置等、溶液濃度(3)、電気回路(1) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 検査機器論(1時限)の講義に関連する問題などに取り組み、その理解を確実にする。 | 遠心分離装置、溶液濃度、電気回路の基礎、 |
| 5 | 10/31(木) | 2 | 231 | 質量分析計 | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 質量分析計の原理を理解する。 | エネルギー保存の法則、等速円運動、ローレンツ力 |
| 6 | 11/7(木) | 2 | 231 | 吸光度、Lambert-Beerの法則、電気回路(2) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | 検査機器論(1時限)の講義に関連する問題などに取り組み、その理解を確実にする。 | 吸光度、Lambert-Beerの法則、サンプリング定理 |
| 7 | 11/14(木) | 2 | 231 | 分光光度計等、電気回路(3) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | " | 吸光度、Lambert-Beerの法則、分光光度計、デシベル、同相除去比 |
| 8 | 11/21(木) | 2 | 231 | 分光光度計・蛍光光度計等、電気回路(4) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | " | 分光光度計、蛍光光度計、原子分光光度計、蛍光光度計、CR回路、時定数、遮断周波数、共振 |
| 9 | 11/28(木) | 2 | 231 | 光学顕微鏡、電気回路(5) | 藤原 伸一 | 生体制御学 | " | 明視野、暗視野、偏光顕微鏡、蛍光顕微鏡、開口数、分解能、コントラスト、電力 |
| 10 | 12/5(木) | 2 | 231 | 攪拌・恒温・保冷装置 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 検査機器論(1時限)の講義内容に関する課題や問題に取り組み | 冷凍サイクル、熱の伝わり方、温度センサ |
| 11 | 12/12(木) | 2 | 231 | 分離分析装置(1) | 高村 歩美 | 生体制御学 | " | 電気泳動、等電点、分子ふるい効果 |
| 12 | 12/19(木) | 2 | 231 | 分離分析装置(2) | 高村 歩美 | 生体制御学 | " | 液体クロマトグラフィ、ガスクロマトグラフィ、検出器 |
| 13 | 12/26(木) | 2 | 231 | 滅菌装置 | 高村 歩美 | 生体制御学 | " | 加熱法、照射法、ガス法、濾過法 |
| 14 | 1/9(木) | 2 | 231 | 純水製造装置 | 高村 歩美 | 生体制御学 | " | 水の純度、蒸留法、イオン交換法、逆浸透法 |
| 15 | 1/23(木) | 2 | 231 | 遺伝子関連装置 | 高村 歩美 | 生体制御学 | " | 核酸の抽出法、PCR法、塩基配列決定 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、4

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 2

評価: レポート70%、授業態度30%

指定教科書: 最新臨床検査学講座 検査機器総論、医歯薬出版、三村邦裕ら、2015年

参考書: プリント配布

病理検査学

科目到達目標:病変に応じた組織・細胞の変化を鑑別するための特殊染色を理解・説明できる(具体的には、国家試験レベル)。

科目責任者(所属):北村 幸郷(病態検査学)

連絡先:nshyk@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|----------------------------|-------------------------|---------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 1 | 10/4(金) | 2 | 231 | 病理組織検査法の入門:目的と意義(染色の準備、点検) | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 病理検査の目的と意義を理解できる。 | 手術材料、生検、迅速診断、一般/特殊染色 |
| 2 | 10/11(金) | 2 | 231 | 包埋とHE染色保存液の作成 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | パラフィン包埋が理解できる。HE染色のための試薬を調整を説明できる。 | パラフィン溶融器、パラフィンの種類 |
| 3 | 10/18(金) | 2 | 231 | 薄切、HE染色の準備 | 北村 幸郷 石黒 尚子 松下 倫子 | 病態検査学 | パラフィン包埋材料の薄切を説明できる。 | マイクローム、引きの角、逃げの角、パラフィン伸展器、スライトグラス |
| 4 | 10/25(金) | 2 | 231 | HE染色 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | HE染色の手順を理解、説明ができる。 | ヘマトキシリンとエオジン液、酸性色素と塩基性色素、直接染色と間接染色 |
| 5 | 11/1(金) | 2 | 231 | 特殊染色用薄切(1) | 北村 幸郷 石黒 尚子 松下 倫子 | 病態検査学 | 各種病的組織の薄切を説明できる。 | 実質臓器、中腔臓器、含気組織 |
| 6 | 11/8(金) | 2 | 231 | 特殊染色用薄切(2) | 北村 幸郷 石黒 尚子 松下 倫子 | 病態検査学 | 各種病的組織の薄切を説明できる。 | 硬組織、脱灰法 |
| 7 | 11/15(金) | 2 | 231 | PAS染色(グリコーゲン) | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | グリコーゲンの証明を説明できる。 | グリコーゲン、ジアスターゼ消化 |
| 8 | 11/22(金) | 2 | 231 | 髄鞘染色と神経細胞 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 髄鞘染色を説明できる。 | 退行性染色、中枢神経白質と灰白質 |
| 9 | 11/29(金) | 2 | 231 | マッソン・フォンタナ染色 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | メラニン染色を説明できる。 | 銀還元能力、好銀細胞、漂白法 |
| 10 | 12/6(金) | 2 | 231 | ピクトリア青染色 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | HBs抗原を説明できる。 | ウイルス肝炎、B型肝炎 |
| 11 | 12/13(金) | 2 | 231 | コンゴール赤染色(アミロイド) | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | アミロイド物質の証明を説明できる。 | アミロイドの種類と染色性、偏光、異染性 |
| 12 | 12/20(金) | 2 | 231 | ベルリン青染色(鉄) | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 鉄(ヘモジダリン)の証明を説明できる。 | ヘモジダリン、ヘモクロマトーシス |
| 13 | 12/27(金) | 2 | 231 | メチルグリーン・ピロニン染色 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 核酸の証明を証明できる。 | 核酸、形質細胞、多発性骨髄腫 |
| 14 | 1/10(金) | 2 | 231 | 特殊染色の意義 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 特殊染色の意義を理解できる。 | 特殊染色 |
| 15 | 1/24(金) | 2 | 231 | 実習のまとめ | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:2,3

学位授与の方針:2,3

授業のレベル:3

実務経験との関連:現役の病理専門医、臨床検査技師がその経験を生かし、病理検査学に関する講義を行う。

指定教科書:染色プロトコルの冊子(鳥取大学医学部保健学科編)を配布する。

参考書:1. 最新染色法のすべて、医歯薬出版、medical technology 別冊、2011年

2. 最新臨床検査学講座 病理学/病理検査学 医歯薬出版

評価:定期試験、レポート、授業態度を総合的に判定する。

病理検査学実習

科目到達目標: 病変に応じた組織・細胞の変化を鑑別するための特殊染色を実施・評価できる(具体的には、国家試験レベル)。

科目責任者(所属): 北村 幸郷(病態検査学)

連絡先: nshyk@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|----------|-----|-----|-----------------------------|-------------------------|-----------|-------------------------------|------------------------------------|
| 1~2 | 10/4(金) | 3~4 | 231 | 病理組織検査法の入門: 目的と意義(染色の準備、点検) | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 病理検査の目的と意義を理解し、準備・点検ができる。 | 手術材料、生検、迅速診断、一般/特殊染色 |
| 3~4 | 10/11(金) | 3~4 | 231 | 包埋とHE染色保存液の作成 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | パラフィン包埋ができる。HE染色のための試薬を調整できる。 | パラフィン溶融器、パラフィンの種類 |
| 5~6 | 10/18(金) | 3~4 | 231 | 薄切、HE染色の準備 | 北村 幸郷 尚子、松下 倫子 石黒 | 病態検査学 | パラフィン包埋材料が薄切できる。 | マイクローム、引きの角、逃げの角、パラフィン伸展器、スライドグラス |
| 7~8 | 10/25(金) | 3~4 | 231 | HE染色 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | HE染色の手順を理解、染色ができる。 | ヘマトキシリンとエオジン液、酸性色素と塩基性色素、直接染色と間接染色 |
| 9~10 | 11/1(金) | 3~4 | 231 | 特殊染色用薄切(1) | 北村 幸郷 尚子、松下 倫子 石黒 | 病態検査学 | 各種病的組織の薄切ができる。 | 実質臓器、中腔臓器、含気組織 |
| 11~12 | 11/8(金) | 3~4 | 231 | 特殊染色用薄切(2) | 北村 幸郷 尚子、松下 倫子 石黒 | 病態検査学 | 各種病的組織の薄切ができる。 | 硬組織、脱灰法 |
| 13~14 | 11/15(金) | 3~4 | 231 | PAS染色(グリコゲン) | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | グリコゲンを証明できる。 | グリコゲン、ジアスターゼ消化 |
| 補講 | ※ | | 231 | ルクソール・ファースト青液一晚反応 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 染色液を作成して一晚反応する。 | |
| 15~16 | 11/22(金) | 3~4 | 231 | 髄鞘染色と神経細胞 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 髄鞘染色をして、髄鞘を証明できる。 | 退行性染色、中枢神経白質と灰白質 |
| 補講 | ※ | | 231 | 銀液一晚反応 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 染色液を作成して一晚反応する。 | |
| 17~18 | 11/29(金) | 3~4 | 231 | マツソン・フォンタナ染色 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | メラニン染色をして色素を鑑別できる。 | 銀還元能力、好銀細胞、漂白法 |
| 19~20 | 12/6(金) | 3~4 | 231 | ピクトリア青染色 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | HBs抗原を証明できる。 | ウイルス肝炎、B型肝炎 |
| 21~22 | 12/13(金) | 3~4 | 231 | コンゴ赤染色(アミロイド) | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | アミロイド物質を証明できる。 | アミロイドの種類と染色性、偏光、異染性 |
| 23~24 | 12/20(金) | 3~4 | 231 | ベルリン青染色(鉄) | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 鉄(ヘモジデリン)を証明できる。 | ヘモジデロシス、ヘモクロマトーシス |
| 25~26 | 12/27(金) | 3~4 | 231 | メチルグリーン・ピロニン染色 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 核酸を証明できる。 | 核酸、形質細胞、多発性骨髄腫 |
| 27~28 | 1/10(金) | 3~4 | 231 | 特殊染色の意義 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 特殊染色の意義を生かして実施できる。 | 特殊染色 |
| 29~30 | 1/24(金) | 3~4 | 231 | 実習のまとめ | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | | |

※定期の講義終了後

教育ブランドデザインとの関連: 2、3

学位授与の方針: 2、3

授業のレベル: 3

実務経験との関連: 現役の病理専門医、臨床検査技師がその経験を生かし、病理検査学に関する実習を行う。

指定教科書: 染色プロトコルの冊子(鳥取大学医学部保健学科編)を配布する。

参考書: 1. 最新染色法のすべて、医歯薬出版、medical technology 別冊、2011年

2. 最新臨床検査学講座 病理学/病理検査学 医歯薬出版

評価: 定期試験、レポート、授業態度を総合的に判定する。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

検体検査学

科目到達目標：一般検査の概要を理解する。

科目責任者(所属)：佐藤 研吾(病態検査学)

連絡先： TEL:0859-38-6390、E-mail: ksato@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|----------------|-------|-----------|------------------|-----------------|
| 1 | 10/1(火) | 2 | 231 | 一般検査の概念、尿の一般性状 | 石黒 尚子 | 病態検査学 | 一般定性検査の意義を理解 | スクリーニング検査、尿量、外観 |
| 2 | 10/8(火) | 2 | 231 | 排水・化学物質管理 | 石黒 尚子 | 病態検査学 | 排水、化学物質管理を理解 | 実験系排水、化学物質管理 |
| 3 | 10/15(火) | 2 | 231 | 尿定性簡易検査法 | 石黒 尚子 | 病態検査学 | 簡易検査法の原理と方法を理解 | 尿定性試験紙 |
| 4 | 10/29(火) | 2 | 231 | 尿成分の化学的検査法 | 石黒 尚子 | 病態検査学 | 尿中化学成分の種類と分析法を理解 | 尿蛋白、糖、胆汁色素 |
| 5 | 11/5(火) | 2 | 231 | 一般検査について | 佐藤 研吾 | 病態検査学 | 一般定性検査の特徴を理解 | 定性検査 |
| 6 | 11/12(火) | 2 | 231 | 尿沈渣1 | 佐藤 研吾 | 病態検査学 | 尿沈渣の読み方、臨床的意義を理解 | スクリーニング検査、血球類 |
| 7 | 11/19(火) | 2 | 231 | 尿沈渣2 | 佐藤 研吾 | 病態検査学 | 尿沈渣の読み方、臨床的意義を理解 | 上皮細胞類、円柱類 |
| 8 | 11/26(火) | 2 | 231 | 糞便検査、その他体液 | 佐藤 研吾 | 病態検査学 | 糞便検査法と意義を理解 | 潜血反応 |

教育ブランドデザインとの関連：2、5

学位授与の方針との関連：2

授業のレベル：3

評価：定期試験90%、受講態度10%を総合的に評価する

実務経験との関連：臨床検査技師業務に携わった経験を持つ教員が、検体採取から検査結果報告までの流れに関する基本的知識を講義する。

指定教科書：最新臨床検査学講座 一般検査学、医歯薬出版、2016年

参考書：1. 一般検査技術教本、日本臨床衛生検査技師会、2017年

2. 標準臨床検査学 臨床検査総論、医学書院、2013年

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

検体検査学実習

科目到達目標：一般検査の検査法について理解できる

科目責任者(所属)：佐藤 研吾(病態検査学)

連絡先： TEL:0859-38-6390、E-mail: ksato@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|----------|-------|-----|-------------|--------------------------|-----------|-------------------|------------------------|
| 1～3 | 10/2(水) | 2,3,4 | 231 | 尿の一般的性状 | 石黒 尚子 大栗 聖由 | 病態検査学 | 採尿法、尿の性状を理解する。 | 尿の外観、尿比重、pH |
| 4～6 | 10/9(水) | 2,3,4 | 231 | 尿定性簡易検査法 | 石黒 尚子 大栗 聖由 | 病態検査学 | 尿定性試験紙の使用法を理解する。 | 尿簡易試験紙 |
| 7～9 | 10/16(水) | 2,3,4 | 231 | 尿成分の化学的検査法1 | 石黒 尚子 大栗 聖由 | 病態検査学 | 尿成分の種類と検査法を理解する。 | ウロビリニン体 |
| 10～12 | 10/23(水) | 2,3,4 | 231 | 尿成分の化学的検査法2 | 石黒 尚子 大栗 聖由 | 病態検査学 | 尿成分の種類と検査法を理解する。 | 尿糖、ケトン体 |
| 13～15 | 10/30(水) | 2,3,4 | 231 | 尿成分の化学的検査法3 | 石黒 尚子 大栗 聖由 | 病態検査学 | 尿成分の種類と検査法を理解する。 | 尿蛋白質 |
| 16～18 | 11/13(水) | 2,3,4 | 231 | 尿成分の化学的検査法4 | 石黒 尚子 大栗 聖由 | 病態検査学 | 尿成分の種類と検査法を理解する。 | 潜血反応 |
| 19～21 | 11/20(水) | 2,3,4 | 231 | 病院検査部の見学1 | 佐藤 研吾 中川真由美 | 病態検査学 | 病院検査室の実際を理解する。 | 尿検査、検体検査 |
| 22～24 | 11/27(水) | 2,3,4 | 231 | 病院検査部の見学2 | 石黒 尚子 大栗 聖由 | 病態検査学 | 病院検査室の実際を理解する。 | 尿検査、検体検査 |
| 25～27 | 12/4(水) | 2,3,4 | 231 | 尿沈渣1 | 佐藤 研吾 大栗 聖由 | 病態検査学 | 尿沈渣成分の種類と鑑別を理解する。 | 標本作成、染色法、鏡検、血球類 |
| 28～30 | 12/11(水) | 2,3,4 | 231 | 尿沈渣2 | 佐藤 研吾 大栗 聖由 | 病態検査学 | 尿沈渣成分の種類と鑑別を理解する。 | 上皮細胞、円柱類、結晶類、細菌等 |
| 31～33 | 12/18(水) | 2,3,4 | 231 | 尿沈渣3 | 佐藤 研吾 大栗 聖由 | 病態検査学 | 尿沈渣成分の種類と鑑別を理解する。 | 臨床検体、報告書作成 |
| 34～36 | 12/25(水) | 2,3,4 | 231 | 尿沈渣4 | 佐藤 研吾 大栗 聖由 | 病態検査学 | 尿沈渣成分から疾患を鑑別する。 | スライドカンファ、症例検討 |
| 37～39 | 1/8(水) | 2,3,4 | 231 | 尿沈渣5 | 佐藤 研吾 大栗 聖由 | 病態検査学 | 尿沈渣成分から疾患を鑑別する。 | スライドカンファ、症例検討 |
| 40～42 | 1/15(水) | 2,3,4 | 231 | 尿沈渣6 | 佐藤 研吾 | 病態検査学 | 尿沈渣成分の種類が鑑別できる。 | スライドカンファ、小テスト |
| 42～45 | 1/22(水) | 2,3,4 | 231 | 脳脊髄液の検査 | 中川 真由美 佐藤 研吾 大栗 聖由 | 病態検査学 | 髄液の検査法を理解する。 | 髄液講義(2限中川)、髄液実習(3, 4限) |

教育ブランドデザインとの関連：2, 5

学位授与の方針との関連：2

授業のレベル：3

評価：実習態度50%、レポートおよび小テスト50%により総合的に評価する

実務経験との関連：臨床検査技師業務に携わった経験を持つ教員が、検体採取から検査結果報告までの流れに関する基本的知識を講義する。

指定教科書：最新臨床検査学講座 一般検査学、医歯薬出版、2016年

参考書：1. 一般検査技術教本、日本臨床衛生検査技師会、2017年

2. 標準臨床検査学 臨床検査総論、医学書院、2013年

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

微生物検査学

科目到達目標：感染症とその起因微生物を理解する。

科目責任者(所属)：鯨岡 直人(病態検査学)

連絡先：研究室 TEL 0859-38-6385

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--|-------|-----------|---|--|
| 1 | 10/3(木) | 3 | 231 | 微生物学総論 | 鯨岡 直人 | 病態検査学 | 微生物一般を理解する | 表記法, 増殖形式, 滅菌, 消毒など |
| 2 | 10/10(木) | 3 | 231 | 微生物学総論 | 鯨岡 直人 | 病態検査学 | バイオハザード, 感染症に関する法律を理解する | バイオハザード, 感染症に関する法律 |
| 3 | 10/17(木) | 3 | 231 | スタフィロコッカス, ミクロコッカス科, ストレプトコッカス属, エンテロコッカス属 | 鯨岡 直人 | 病態検査学 | スタフィロコッカス, ミクロコッカス科, ストレプトコッカス属, エンテロコッカス属を理解する | スタフィロコッカス, ミクロコッカス科, ストレプトコッカス属, エンテロコッカス属 |
| 4 | 10/24(木) | 3 | 231 | ナイセリア科, 腸内細菌科総論 | 鯨岡 直人 | 病態検査学 | ナイセリア科を理解する, 腸内細菌科の定義を理解する | ナイセリア科, 腸内細菌科 |
| 5 | 10/31(木) | 3 | 231 | 大腸菌, シゲラ, サルモネラ | 鯨岡 直人 | 病態検査学 | 大腸菌, シゲラ, サルモネラを理解する | 大腸菌, シゲラ, サルモネラ |
| 6 | 11/7(木) | 3 | 231 | エルシニア, クレブシエラ, エンテロバクター | 鯨岡 直人 | 病態検査学 | エルシニア, クレブシエラ, エンテロバクターを理解する | エルシニア, クレブシエラ, エンテロバクター |
| 7 | 11/14(木) | 3 | 231 | シトロバクター, セラチア, プロテウス | 鯨岡 直人 | 病態検査学 | シトロバクター, セラチア, プロテウスを理解する | シトロバクター, セラチア, プロテウス |
| 8 | 1/23(木) | 3 | 231 | 病原体微生物まとめ | 鯨岡 直人 | 病態検査学 | 病原体微生物を理解する | 病原体, 確認試験 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：2

学位授与の方針との関連：1

授業のレベル：3

評価：定期試験 100%

実務経験との関連：病院現場における医療経験がある教員が、その経験を活かして指導する。

指定教科書：最新 臨床検査学講座 臨床微生物学、医歯薬出版、松本哲哉 編集

微生物検査実習

科目到達目標:感染症とその起因微生物を実習を行い理解する。

科目責任者(所属): 鯉岡 直人(病態検査学)

連絡先: 研究室 TEL 0859-38-6385

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----------|----------|-------|----------|--|-----------------|-----------|---------------------------|-----------------------|
| 1 | 11/14(木) | 5 | 検査実習室419 | 1. オリエンテーション | 鯉岡 直人 高田 美也子 | 病態検査学 | 細菌培養に必要な手技の理解. 培地作成法の理解. | 微生物検査学, 培養 |
| 2,3 | 11/21(木) | 3,5 | 検査実習室419 | 2. 平板培地作成 | 鯉岡 直人 高田 美也子 | 病態検査学 | 細菌培養などのオリエンテーション | 火災滅菌, オートクレーブ, 培地. |
| 4,5,6 | 11/28(木) | 3,4,5 | 検査実習室419 | 3. 微生物の採取と培養, 4. 斜面培地の作成 | 鯉岡 直人 高田 美也子 | 病態検査学 | 落下細菌, 手指の常在細菌, 斜面培地を理解する. | 細菌の培養, 斜面培地. |
| 7,8,9 | 12/5(木) | 3,4,5 | 検査実習室419 | 5. 培養集落の観察, 6. 菌の継ぎ | 鯉岡 直人 高田 美也子 | 病態検査学 | 細菌の集落を理解する. 純培養操作手技を理解する. | 細菌集落, 斜面培地に純培養. |
| 10,11,12 | 12/12(木) | 3,4,5 | 検査実習室419 | 7. 純培養菌の観察とスケッチ, 8. グラム染色 | 鯉岡 直人 高田 美也子 | 病態検査学 | 分離培養した集落, グラム染色手技を理解する. | グラム染色, グラム陰性菌, グラム陽性菌 |
| 13,14,15 | 12/19(木) | 3,4,5 | 検査実習室419 | 9. 細菌の定量法(尿)1回目, 10. 細菌の定量法(尿)2回目 | 鯉岡 直人 高田 美也子 | 病態検査学 | 細菌定量法を理解する. | 尿培養, 細菌の定量, CFU/mL |
| 16,17,18 | 12/26(木) | 3,4,5 | 検査実習室419 | 11. 細菌の定量法(尿)3回目, 12. 細菌の定量法(尿)4回目 | 鯉岡 直人 高田 美也子 | 病態検査学 | 細菌定量法を理解する. | 尿培養, 細菌の定量, CFU/mL |
| 19,20,21 | 1/9(木) | 3,4,5 | 検査実習室419 | 13. 芽胞染色(1回目:染色), 14. 芽胞染色(2回目:観察とスケッチ) | 鯉岡 直人 高田 美也子 | 病態検査学 | 芽胞染色を理解する. | 有芽胞細菌, 芽胞染色 |
| 22,23 | 1/23(木) | 4,5 | 検査実習室419 | 15. 実習材料の処分, レポート返却, 総評 | 鯉岡 直人 高田 美也子 | 病態検査学 | 実習材料(細菌, 真菌)の処分方法を理解する | オートクレーブ, 病原体(細菌, 真菌) |

教育グランドデザインとの関連: 2

学位授与方針との関連: 1

授業のレベル: 3

評価: レポート 100%

実務経験との関連: 病院現場における医療経験がある教員が, その経験を活かして指導する.
指定教科書: 最新 臨床微生物学, 医歯薬出版, 松本哲哉 編集

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

基礎免疫・輸血学

科目到達目標：免疫学の基礎、輸血医学の基礎がわかる。

科目責任者(所属)：中川 真由美(病態検査学)

連絡先：0859-38-6383

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者名 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|----------------------------|----------------|-----------|--|------------------------------------|
| 1 | 10/4(金) | 1 | 231 | 自己認識と自然免疫 | 中川 真由美 | 病態検査学 | 免疫系の自己認識機構が説明できる。自然免疫系が説明できる。 | MHC, マクロファージ, NK細胞 |
| 2 | 10/11(金) | 1 | 231 | 細胞性免疫の成立 | 中川 真由美 | 病態検査学 | Tリンパ球の分化過程と作用機序が説明できる。 | T細胞, 胸腺, セレクション |
| 3 | 10/18(金) | 1 | 231 | 抗原提示と免疫応答 | 中川 真由美 | 病態検査学 | 抗原提示によるT細胞の活性化機構がわかる。 | 抗原提示細胞, Tリンパ球, サイトカイン |
| 4 | 10/25(金) | 1 | 231 | 液性免疫の成立 | 中川 真由美 | 病態検査学 | Bリンパ球の分化過程と抗体産生が説明できる。 | Bリンパ球, プラズマ細胞, 抗体産生 |
| 5 | 11/1(金) | 1 | 231 | 免疫グロブリンの性状 | 中川 真由美 | 病態検査学 | 免疫グロブリンの種類, 構造, 機能がわかる。 | IgG, IgM, IgA, IgD, IgE, κ鎖, λ鎖 |
| 6 | 11/8(金) | 1 | 231 | 補体活性化反応 | 中川 真由美 | 病態検査学 | 補体活性化反応のシステムが説明できる。 | 古典経路, 別経路, レクチン経路 |
| 7 | 11/15(金) | 1 | 231 | 補体活性化の調節機構 | 中川 真由美 | 病態検査学 | 補体制御系のシステムが説明できる。 | 補体活性化調節因子 |
| 8 | 11/22(金) | 1 | 231 | 免疫寛容, 能動免疫と受動免疫, 急性期反応タンパク | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | 免疫寛容のシステムが説明できる。能動免疫と受動免疫の違いがわかる。急性期反応タンパクを理解する。 | T細胞・B細胞の免疫寛容, ワクチン, 急性期反応タンパク, CRP |

教育ブランドデザインとの関連：2、5

学位授与の方針との関連：2

授業のレベル：2

評価：定期試験95%、受講態度5%により総合的に評価する

指定教科書：臨床検査学講座 免疫検査学, 医歯薬出版, 窪田哲明 他編

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

情報科学演習

科目到達目標：C言語でのプログラミング演習を通して、情報科学概論で学習したコンピュータやアルゴリズムについての理解を確かなものにする。
また、プログラミングの基本を学習することにより、医療分野での研究開発における情報処理の実践力を身につける。

科目責任者(所属)：網崎 孝志(生体制御学)

連絡先：E-mail: amisasi@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-------------------|-------|-----------|--|---------------------------|
| 1 | 10/7(月) | 4 | 231 | プログラミングツールのインストール | 網崎 孝志 | 生体制御学 | プログラミング用のソフトウェアを各自のパソコンにインストールする。 | MinGW、Emacs、gcc |
| 2 | 10/21(月) | 4 | 231 | プログラミングツール | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 簡単なプログラムの作成を通して、エディタやコンパイラなどのツールの利用法を習得する。 | パス、エディタ、コンパイル、コマンド |
| 3 | 10/28(月) | 4 | 231 | 算術演算と表示 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 整数変数とその演算、表示方法を習得する。 | printf、int、変数、切捨て |
| 4 | 11/6(水) | 4 | 231 | 浮動小数点数と入出力 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 浮動小数点数変数とその演算、ならびに、変数の入出力法を習得する。 | double、scanf |
| 5 | 11/11(月) | 4 | 231 | 条件分岐 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 条件分岐を理解する。 | if-else |
| 6 | 11/18(月) | 4 | 231 | 繰り返し構文 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 一定回数の繰り返しを実現する方法を習得する。 | for |
| 7 | 11/25(月) | 4 | 231 | 繰り返し構文 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 不定回数の繰り返しを実現する方法を習得する。 | while、Newton法、改行しないprintf |
| 8 | 12/2(月) | 4 | 231 | 配列 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 配列を理解する。 | ベクトル、文字列、符号化 |
| 9 | 12/9(月) | 4 | 231 | 入出力 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | プログラムとの情報のやりとりの方法を理解する。 | 標準入出力、fgets、文字定数、二重ループ |
| 10 | 12/16(月) | 4 | 231 | 関数 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 乱数の発生を題材として関数呼び出しの基本を理解する。 | rand、関数の定義、型宣言、返戻値、スコープ |
| 11 | 12/23(月) | 4 | 231 | 関数の利用 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 関数を使ったプログラムの構造化を理解する。 | シミュレーション、argcとargv、atof |
| 12 | 1/6(月) | 4 | 231 | 関数の利用 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 引数渡しを理解する。 | 引数の並び、配列引数、strlen |
| 13 | 1/16(木) | 4 | 231 | 確認試験 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 確認試験による復習を行い、理解を確かなものとする。 | |
| 14 | 1/20(月) | 4 | 231 | 応用例：遺伝子解析 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 配列アライメントを題材としたプログラミングを体験する。 | 部品の利用 |
| 15 | 1/27(月) | 4 | 231 | 応用例：生体信号の解析 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 心電図のピーク検出とスペクトル解析のためのプログラミングを体験する。 | 部品の利用 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：2、3、4、5

学位授与の方針との関連：1、2、3

授業のレベル：2

評価：演習への取り組み 15%、提出課題 25%、確認試験 60%

保健学科教育学修プログラム

検査技術科学専攻

2019年度

3年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度 授業時間配当表(保健学科検査技術科学専攻3年次)

| | | 前 期 | | | | | 後半(8) | | | | | |
|---|---------|-----------|-----------|-------------|--------------|------------|-----------|-------|---|------|-------------|--------------|
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
| 1 | 環境衛生学 | 医療英語 I | 医療情報システム学 | 病態分析検査学実習 I | 病態血液学 | 環境衛生学 | 医療英語 I | | | | 病態分析検査学実習 I | 病態血液学 |
| 2 | 病態分析検査学 | 病態免疫血清検査学 | 人類遺伝学 | 病態分析検査学実習 I | 病理組織細胞学・実習 I | 病態分析検査学 | 病態免疫血清検査学 | 人類遺伝学 | | | 病態分析検査学実習 I | 病理組織細胞学・実習 I |
| 3 | 病原体検査学 | 病態生理情報検査学 | | 病態分析検査学実習 I | 病理組織細胞学・実習 I | 病原体検査学実習 I | 病態生理情報検査学 | | | | 病態分析検査学実習 I | 病理組織細胞学・実習 I |
| 4 | 病原体検査学 | 病態生理情報検査学 | | | 病理組織細胞学・実習 I | 病原体検査学実習 I | 病態生理情報検査学 | | | 老年医学 | | 病理組織細胞学・実習 I |
| 5 | | | | | | 病原体検査学実習 I | | | | | | |

| | | 前 期 | | | | | 後半(8) | | | | | |
|---|---------|---------------|--------------|---------------|-------------|---------|---------------|----------|---------------|-------------|---------------|--|
| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
| 1 | | 医療英語 II | 死生学 | 病態生理情報検査学実習 I | 医療データ解析学 | | 医療英語 II | 病原寄生虫学演習 | | | 病態生理情報検査学実習 I | |
| 2 | 臨床病理学概論 | 病態免疫血清検査学実習 I | 病原寄生虫学演習 | 生命工学概論 | がんのメカニズムと治療 | 関係法規 | 病態免疫血清検査学実習 I | 病原寄生虫学演習 | 生命工学概論 | がんのメカニズムと治療 | | |
| 3 | 環境衛生学実習 | 病態免疫血清検査学実習 I | 放射性同位元素検査技術学 | 病態生理情報検査学実習 I | 病態血液学実習 I | 環境衛生学実習 | 病態免疫血清検査学実習 I | | 病態生理情報検査学実習 I | 病態血液学実習 I | | |
| 4 | 環境衛生学実習 | 病態免疫血清検査学実習 I | 放射性同位元素検査技術学 | 病態生理情報検査学実習 I | 病態血液学実習 I | 環境衛生学実習 | 病態免疫血清検査学実習 I | | 病態生理情報検査学実習 I | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | |

生命・看護との合同講義

看護との合同講義

生命との合同講義

16週制

2019年度・七曜表

(検査技術科学専攻3年次)

| | 前 期 | | | | | | | 週 数 |
|---|-----|----|----|----|----|----|----|------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 2 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 3 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 4 |
| | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 5 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 5 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 6 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 7 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 8 |
| 6 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 10 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 11 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 12 |
| 7 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 13 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 15 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 16・試 |
| | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 試 |
| 8 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 再 試 |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| 9 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | | | | | | |

| | 後 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 10 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 2 |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 3 |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 4 |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 5 |
| | | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 11 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 7 |
| | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 8 |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 9 |
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 12 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 11 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 12 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 13 |
| | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 1 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 15 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 16 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 17・試 |
| | | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 2 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 再 試 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | |
| 3 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | 31 | | | | | |
| | | | | | | | | |

備考

- ◇ 前年度3月末営業日 進級生オリエンテーション
- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月24日(水) 定期試験開始
- ◇ 8月6日(火) 定期試験終了
- ◇ 8月7日(水) 再試験期間開始
- ◇ 8月20日(火) 再試験期間終了
- ◇ 未 定 TOEIC(進級生対象)
- ◇ 未 定 大学入門ゼミ(保)
- ◇ 未 定 大学入門ゼミ(生)

- ◇ 11月6日(水) 月曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 月曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月28日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了

| | | | | | |
|----|------|------|------|------|------|
| Q1 | 月曜授業 | 火曜授業 | 水曜授業 | 木曜授業 | 金曜授業 |
| Q2 | 月曜授業 | 火曜授業 | 水曜授業 | 木曜授業 | 金曜授業 |

保健学科検査技術科学専攻3年次目次

前期

| | 区分 | 授業科目名 | | |
|----|------|------------|-------|----|
| 必修 | 外国語 | 医療英語Ⅰ | | 1 |
| 選必 | 専門科目 | 人類遺伝学 | | 2 |
| 選必 | 専門科目 | 老年医学 | | 3 |
| 必修 | 専門科目 | 環境衛生学 | | 4 |
| 必修 | 専門科目 | 医療情報システム学 | | 5 |
| 必修 | 専門科目 | 病理組織細胞学 | | 6 |
| 必修 | 専門科目 | 病理組織細胞学実習Ⅰ | | 6 |
| 必修 | 専門科目 | 病態血液学 | | 7 |
| 必修 | 専門科目 | 病態分析検査学 | | 8 |
| 必修 | 専門科目 | 病態分析検査学実習Ⅰ | | 9 |
| 必修 | 専門科目 | 病原体検査学 | | 10 |
| 必修 | 専門科目 | 病原体検査学実習Ⅰ | | 11 |
| 必修 | 専門科目 | 病態免疫血清検査学 | | 12 |
| 必修 | 専門科目 | 病態生理情報検査学 | | 13 |

後期

| | 区分 | 授業科目名 | | |
|----|------|--------------|-------|----|
| 選必 | 主題 | 死生学 | | 14 |
| 必修 | 外国語 | 医療英語Ⅱ | | 15 |
| 選必 | 専門科目 | がんのメカニズムと治療 | | 16 |
| 必修 | 専門科目 | 医療データ解析学 | | 17 |
| 必修 | 専門科目 | 関係法規 | | 18 |
| 必修 | 専門科目 | 環境衛生学実習 | | 19 |
| 必修 | 専門科目 | 臨床病理学概論 | | 20 |
| 必修 | 専門科目 | 病態血液学実習Ⅰ | | 21 |
| 必修 | 専門科目 | 病原寄生虫学演習 | | 22 |
| 必修 | 専門科目 | 生命工学概論 | | 23 |
| 必修 | 専門科目 | 病態免疫血清検査学実習Ⅰ | | 24 |
| 必修 | 専門科目 | 病態生理情報検査学実習Ⅰ | | 25 |
| 必修 | 専門科目 | 放射性同位元素検査技術学 | | 26 |

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は平成29年度入学者を基準としています。

※主題、基幹(人文・社会分野)から卒業までに14単位以上修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

医療英語 I

科目到達目標: 医療に関連する語彙を増やす、医療・健康について話せる、医療に関連した英文読解力をつける。

科目責任者(所属): 戸野 康恵(非常勤講師) 連絡先: 学務課を通して連絡

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-------------------------------|-------|-----------|------------------------------|---|
| 1 | 4/2(火) | 1 | 221 | Sports and injuries | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 人体に関する情報を聞き取り感想を述べる。 | human body |
| 2 | 4/9(火) | 1 | 221 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 運動と怪我に関する英文を読み理解する。 | types of injuries |
| 3 | 4/16(火) | 1 | 221 | Blood circulation | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 血液に関する情報を聞き取り感想を述べる。 | blood test, blood cells |
| 4 | 4/23(火) | 1 | 221 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 血流に関する英文を読み理解する。 | blood circulation, exercise |
| 5 | 5/14(火) | 1 | 221 | Muscles and movement | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 筋肉に関する情報を聞き取り感想を述べる。 | muscles |
| 6 | 5/21(火) | 1 | 221 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 筋肉の働きに関する英文を読み理解する。 | movement, posture |
| 7 | 5/28(火) | 1 | 221 | Genetically modified food | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 遺伝子組み換えに関する情報を聞き取り感想を述べる。 | GM food |
| 8 | 6/4(火) | 1 | 221 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 遺伝子組み換え食品に関する英文を読み理解する。 | food labels |
| 9 | 6/11(火) | 1 | 221 | The brain: language and sleep | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 脳に関する情報を聞き取り感想を述べる。 | things affecting the brain |
| 10 | 6/18(火) | 1 | 221 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 睡眠に関する英文を読み理解する。 | sleep |
| 11 | 6/25(火) | 1 | 221 | Animals and humans | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 動物と人間の関わりに関する情報を聞き取り感想を述べる。 | animal-assisted therapy, animal testing |
| 12 | 7/2(火) | 1 | 221 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 動物原性感染症に関する英文を読み理解する。 | zoonotic infections |
| 13 | 7/9(火) | 1 | 221 | Agriculture and human health | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 農業と暮らしの関わりに関する情報を聞き取り感想を述べる。 | farming, climate change |
| 14 | 7/16(火) | 1 | 221 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 環境汚染に関する英文を読み理解する。 | freshwater, pesticides |
| 15 | 7/23(火) | 1 | 221 | 試験 | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | | |

教育プログラムデザインとの関連: 1、2、4

授業のレベル: 3

学位授与方針との関連: 1、3

評価: 定期試験60%、課題提出20%、発表20%

指定教科書: CLIL 英語で学ぶ身体のしくみと働き(三修社) 2016年

人類遺伝学

科目到達目標: 遺伝機構を理解し、ヒトの遺伝学の意義、特異性、疾患との関連を自ら思考できる。

科目責任者(所属): 尾崎 充彦(病態生化学)

連絡先: 教務係に問い合わせること

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------------------|--------|-------------------------------|---|---|
| 1 | 4/3(水) | 2 | 112 | ヒト遺伝の基礎: 染色体の命名法、体細胞・減数分裂 | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | 染色体の命名法、核型記載法、体細胞および減数分裂の遺伝学的意義が理解できる。 | IGSN、核型分析、染色体分染法、姉妹染色分体、相対染色体、細胞分裂 |
| 2 | 4/10(水) | 2 | 112 | ヒト遺伝の基礎: 染色体の構造 | 稲賀 すみれ | 解剖学 | 染色体の構造について光学顕微鏡レベルから電子顕微鏡レベルまでの微細形態を理解する。 | DNA、ヒストン、ヌクレオソーム、リボソーム、クロマチン、基本線維、高次構造、コイルらせん構造、バント構造、動原体、紡錘糸 |
| 3 | 4/17(水) | 2 | 112 | ヒト遺伝の基礎: DNAの化学修飾 | 平塚 正治 | 細胞工学 | DNAは遺伝物質であり、情報の貯蔵庫であるが、化学修飾によって可逆的制御を受けていることを理解する。 | エピジェネティクス、DNAメチル化、遺伝子発現の抑制、細胞分化と初期化 |
| 4 | 4/24(水) | 2 | 112 | ヒト遺伝の基礎: 単一遺伝子疾患の遺伝形式 | 笠城 典子 | 基礎看護学 | 単一遺伝子疾患の遺伝形式、家系図作成と意義を理解する。 | メンデル遺伝形式、家族歴、家系図、遺伝カウンセリング |
| 5 | 5/8(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 総論 | 難波 栄二 | 研究推進機構 研究戦略室 (非常勤講師) | ヒト遺伝病の分子メカニズムを学ぶための遺伝学的基礎並びに研究の概要を理解する。 | ヒト遺伝、多型、遺伝子変異、難治疾患、次世代シーケンサー、遺伝カウンセリング |
| 6 | 5/15(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 先天性疾患・奇形症候群・染色体異常 | 岡崎 哲也 | 脳神経小児科学 | 先天性常と奇形に關しその診断と原因、診断の重要性、またその大きな原因である染色体異常に關して理解する。 | 先天異常、先天奇形、環境変異原、染色体異常、染色体異常常症 |
| 7 | 5/22(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 出生前診断 | 岡崎 哲也 | 脳神経小児科学 | 染色体異常常症や遺伝性疾患に対する出生前診断について学ぶ。 | 出生前診断、受精卵、絨毛診断、羊水検査、胎児画像、母体血清マーカー |
| 8 | 5/29(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 免疫疾患、免疫不全症候群等 | 北村 幸郷 | 病態検査学 | 免疫系の次落状態から、先天性免疫不全症を分類し、代表的疾患を説明できる。 | 連鎖性ガンマグロブリン血症、高IgM症候群、重症免疫不全症、ADA欠損症 |
| 9 | 6/5(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 神経疾患、先天性ライソゾーム病 | 檜垣 克美 | 研究推進機構 研究基盤センター (非常勤講師) | 先天性ライソゾーム病の小児脳疾患の分子病態と治療法を理解する。 | ライソゾーム酵素欠損症、蛋白質構造解析、低分子化合物療法 |
| 10 | 6/12(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: トリプレットリピート病 | 中山 祐二 | 研究推進機構 研究基盤センター (非常勤講師) | 三塩基繰り返し配列が延長する疾患であるトリプレットリピート病の遺伝メカニズムを理解する。 | トリプレットリピート病、三塩基繰り返し配列、脆弱X症候群および関連疾患、表現促進現象 |
| 11 | 6/19(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 代謝疾患、脂質代謝異常等 | 仲宗根 真恵 | 生体制御学 | 先天性代謝異常常症の病態と治療を理解する。 | 先天性代謝異常、新生児スクリーニング、アミノ酸除去ミルク |
| 12 | 6/26(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 代謝疾患(肥満・糖尿尿病など) | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 肥満の発症、インスリンの分泌と作用に關連する遺伝子異常を理解する。 | 体脂肪量調節機構、インスリン分泌、インスリン抵抗性、糖尿尿病、肥満関連遺伝子、食約遺伝子 |
| 13 | 7/3(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 神経疾患、アルツハイマー病 | 河月 稔 | 生体制御学 | 家族性アルツハイマー病の原因遺伝子、遺伝子多型を理解する。 | 認知症、家族性アルツハイマー病、アミロイドベータ前駆体蛋白、プレセニリン1、2、アポリポ蛋白E4 |
| 14 | 7/10(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 筋疾患、筋ジストロフィー等 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 筋ジストロフィー症の病態を理解する。 | ジストロフィン、ジストログリカン、細胞骨格 |
| 15 | 7/17(水) | 2 | 112 | 分子病の遺伝学: 消化器系疾患 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | ヒト消化器系における主な遺伝性疾患の原因と病態を分子レベルおよび臨床レベルで理解する。 | 家族性大腸腺腫症(FAP)、遺伝性非腺腫症大腸癌(HNPCC) |

教育グラウンドデザインとの関連: 2、3、7

学位授与の方針との関連: 1、2、4

授業のレベル: 2

評価: レポート 60% 質疑応答等 30% 授業の態度 10%

実務経験との関連: 一部の講義については、現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

老年医学

到達目標：高齢者の特徴と高齢者の疾患に多い疾患について理解する。

科目責任者(所属)：花島 律子(脳神経内科学)

連絡先：脳神経内科学分野教室(内線6757)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------|-------|----------------|-------------------------|---------------|
| 1 | 6/6(木) | 4 | 112 | 循環器・代謝性疾患 | 松澤 和彦 | 第一内科 診療科群 | 高齢者における内分泌、生活習慣病 | 高齢者の代謝、内分泌機能 |
| 2 | 6/13(木) | 4 | 112 | 神経疾患 | 河瀬 真也 | 脳神経内科学 | 高齢者の神経疾患を理解する。 | 神経疾患 |
| 3 | 6/20(木) | 4 | 112 | 老年医学総論 | 花島 律子 | 脳神経内科学 | 高齢者の特徴、健康長寿への取り組みを理解する。 | 高齢者、健康長寿 |
| 4 | 6/27(木) | 4 | 112 | 循環器・代謝性疾患 | 小倉 一能 | 第一内科 診療科群 | 高齢者における循環器疾患 | 心血管系の老化、動脈硬化 |
| 5 | 7/4(木) | 4 | 112 | 老年医学総論・消化器疾患 | 岡野 淳一 | 機能病態内科学 | 老化の概念を理解する。 | 老化の実態、老化の研究 |
| 6 | 7/11(木) | 4 | 112 | 高齢者に多い消化器疾患 | 岡野 淳一 | 機能病態内科学 | 高齢者に多い消化器疾患の病態を理解する。 | 消化器疾患各論 |
| 7 | 7/18(木) | 4 | 112 | 呼吸器疾患 | 井岸 正 | 卒後臨床研修 センター | 呼吸器疾患の老化と関連を理解する。 | 呼吸機能、慢性閉塞性肺疾患 |
| 8 | 7/25(木) | 4 | 112 | 呼吸器疾患 | 井岸 正 | 卒後臨床研修 センター | 呼吸器疾患の老化と関連を理解する。 | 誤嚥、高齢者肺炎 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：2、3、4

学位授与の方針との関連：1、2

授業のレベル：3

評価：定期試験 100%

実務経験との関連：現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書：1. エッセンシャル老年病学(医歯薬出版、小沢利男編、1998)

2. 老年医学テキスト改訂3版(メジカルビュー社、日本老年医学会編、2008)

環境衛生学

科目到達目標:疾病の予防を環境の観点もふまえて理解する。

科目責任者(所属):浦上 克哉(生体制御学講座)

連絡先: kurakami@tottori-u.ac.jp 研究室 TEL: 0859-38-6354
生体制御学講座、阿部まで伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義実 | 授業内容 | 担当者 | 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|-----------|-------|--------|--------------------|---------------------------|
| 1 | 4/1(月) | 1 | 221 | 総論 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 疫学の意義と概要を理解する。 | 健康の概念、予防医学、健康管理、人口問題 |
| 2 | 4/8(月) | 1 | 221 | 疫学 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 疫学の概念、調査方法を理解する。 | 記載疫学、分析疫学、患者一対照研究、コホート研究 |
| 3 | 4/15(月) | 1 | 221 | 感染症1 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 感染症の経過、病原体と感染症、病原巣 | 感染源、病原体の毒力、病原巣(人、動物、他) |
| 4 | 4/22(月) | 1 | 221 | 感染症2 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 感染経路 | 接触感染、伝播動物による感染、共通伝播体による感染 |
| 5 | 5/7(火) | 1 | 221 | 母子保健 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 母子保健を理解する。 | 母の健康、出産、新生児、乳児、幼児 |
| 6 | 5/13(月) | 1 | 221 | 成人保健 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 成人、老人保健の意義を理解する。 | 生活習慣病、介護保険法、成人保健、老人保健 |
| 7 | 5/20(月) | 1 | 221 | 学校保健 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 学校保健の概要を理解する。 | 保健管理、学校給食、学校安全 |
| 8 | 5/27(月) | 1 | 221 | 精神保健 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 精神保健を理解する。 | 精神病、うつ病、老人性痴呆、アルコール中毒、自殺 |
| 9 | 6/3(月) | 1 | 221 | 生活環境 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 生活環境について理解する。 | 飲料水、水質基準、下水、室内環境、衣服 |
| 10 | 6/10(月) | 1 | 221 | 栄養と食品衛生 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 栄養と食品衛生について理解する。 | 食中毒、食品衛生監視 |
| 11 | 6/17(月) | 1 | 221 | 産業保健 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 職業病について理解する。 | 労働時間、休息、職業病、災害発生、補償 |
| 12 | 6/24(月) | 1 | 221 | 公害 | 原田 幸一 | 非常勤講師 | 公害とは何かを理解し、対策法を学ぶ。 | 大気汚染、水質汚濁、騒音、食品公害 |
| 13 | 7/1(月) | 1 | 221 | 発癌・変異原物質 | 原田 幸一 | 非常勤講師 | 発癌・変異原物質について理解する。 | 発癌物質、変異原物質 |
| 14 | 7/8(月) | 1 | 221 | 衛生統計・衛生行政 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 衛生統計と衛生行政を理解する。 | 人口統計、生命表、疾病統計、統計的方法、衛生行政 |
| 15 | 7/22(月) | 1 | 221 | まとめ | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 全体のまとめ | |

教育ブランドデザインとの関連:1,2,3,6

学位授与方針との関連:1,3,4

授業のレベル:2

指定教科書:臨床検査医学講座 公衆衛生学、真野喜洋ら編、医歯薬出版、2019年

評価:定期試験70%、レポート・授業態度評価30%

医療情報システム学

科目到達目標：医療情報や医療情報システムの概要について理解できる。ネットワーク、セキュリティ、データベース関連の基本的事項を理解できる。
個人情報の取り扱いの留意点を理解できる。

科目責任者(所属)：網崎 孝志(生体制御学)

連絡先：E-mail：amisaki@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|------------------|-------|----------------|--|---|
| 1 | 4/3(水) | 1 | 112 | 情報セキュリティ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 情報セキュリティの概念と技術が理解できる。 | クライアント/サーバ、ポート、ファイアウォール、公開鍵暗号、電子署名、電子認証、機密・完全・可用性 |
| 2 | 4/10(水) | 1 | 112 | データベース | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 関係データベースの基本概念が理解できる。 | 関係、スキーム、キー、正規化、関係代数、SQL、トランザクション、XML |
| 3 | 4/17(水) | 1 | 112 | 医療における個人情報保護 | 近藤 博史 | 医療情報部 | 医療における個人情報保護と情報漏洩対策が理解できる。 | 個人情報、患者の権利、OECDの8原則、情報漏洩対策 |
| 4 | 4/24(水) | 1 | 112 | 医療情報システムの発展プロセス | 近藤 博史 | 医療情報部 | 医療情報システム開発の現状と発展性、課題が理解できる。 | 医療情報システム、オーダリングシステム、電子カルテ |
| 5 | 5/8(水) | 1 | 112 | 電子カルテと地域医療ネットワーク | 近藤 博史 | 医療情報部 | 医療情報システム運用の実際が理解できる。 | 電子カルテ、地域医療連携、標準化 |
| 6 | 5/15(水) | 1 | 112 | 臨床検査と情報システム | 野上 智 | (非常勤講師) | 検査部での被検者や検体の流れ、情報の管理・保護・伝達について理解できる。 | 検査部門システム、オーダ情報、バーコード、搬送ライン、ワークシート、本人確認、精度管理 |
| 7 | 5/22(水) | 1 | 112 | 看護情報システム構築のプロセス | 鈴木 康江 | 母性・小児 家族看護学 | 看護情報システム運用について理解できる。 | 看護、情報処理、システム化 |
| 8 | 5/29(水) | 1 | 112 | 情報の表現・管理と解釈 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 情報表現と管理システムを再確認し、情報の解釈に関する手法の概略が理解できる。 | 二進、符号化、標準化、EBM、ターミナル、オンタイム |

教育ブランドデザインとの関連：2、6、7

学位授与の方針との関連：1、3、4

授業のレベル：2

評価：定期試験 95%、演習 5%

実務経験との関連：医療情報部門、臨床検査部門、看護部門での実務経験を踏まえて講義する。

指定教科書：なし(プリントを配布する。)

参考書：1. 医療情報 第5版、情報処理技術編、医療情報システム編及び医学・医療編、篠原出版、2016年

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習をしてください。

病理組織細胞学・実習 I

科目到達目標:高頻度に利用する染色法を理解し、染色することができる。細胞診の意義と染色、スクリーニング法の基礎技術が実践できる。
 科目責任者(所属):北村 幸郷(病態検査学)
 連絡先:E-mail:nshyk @tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|---------|-----|-----|------------------------|-----------------------|---------------|---|-----------------------------|
| 1~3 | 4/5(金) | 2~4 | 221 | 染色法オリエンテーション | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 特殊染色の種類や目的、器具を説明できる | 特殊染色、染色器具 |
| 4~6 | 4/12(金) | 2~4 | 221 | 切片作成(薄切) | 北村 幸郷 松下 倫子、石黒 尚子 | 病態検査学 | 特殊染色のための病理切片を作成できる。 | パラフィン切片、肝硬変症 |
| 7~9 | 4/19(金) | 2~4 | 221 | エラスチカ・ワンギンソン染色 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 弾力線維、膠原線維を染め分けることができる。 | 弾力線維、膠原線維、動脈 |
| 10~12 | 4/26(金) | 2~4 | 221 | アザン染色 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 膠原線維と筋線維を染め分けることができる。 | 膠原線維、筋線維、肝硬変症 |
| 13~15 | 5/10(金) | 2~4 | 221 | 婦人科領域 | 大石 徹郎 | 女性診療科群 | 子宮癌の細胞特徴を説明、図示できる。 | 子宮頸部、体部、エストロゲン、プロゲステロン |
| 16~18 | 5/17(金) | 2~4 | 221 | マッソン三重染色 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 膠原線維を染色することができる。 | 膠原線維、線維素 |
| 19~21 | 5/24(金) | 2~4 | 221 | 鍍銀染色(渡辺変法) | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 好銀線維を染め分けることができる。 | 細網線維、脾臓 |
| 22~24 | 5/31(金) | 2~4 | 221 | 消化器、腹腔液および乳腺 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 胃・大腸癌、乳癌細胞の特徴を説明し、図示できる。 | 胆汁液、膝液、腹水、乳癌、乳腺症、線維腺腫 |
| 25~27 | 6/7(金) | 2~4 | 221 | 免疫染色の理論と応用、電子顕微鏡の理論と診断 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 免疫染色、ISHの基本原理を説明できる。 電子顕微鏡の基本原理と標本作成法を説明できる。 | 抗原-抗体反応、一次抗体、二次抗体、電子顕微鏡、ISH |
| 28~30 | 6/14(金) | 2~4 | 221 | PAM染色 | 北村 幸郷 松下 倫子 | 病態検査学 | 血管基底膜を染め分けることができる。 | 基底膜、腎炎、糸球体 |
| 31~33 | 6/21(金) | 2~4 | 221 | ズダンIII染色 | 北村 幸郷 松下 倫子、中川 真由美 | 病態検査学 | 凍結切片を作り、中性脂肪を染め分けることができる。 | 単細胞脂肪、中性脂肪、脂肪組織 |
| 34 | 6/28(金) | 2 | 221 | 細胞診断法の総論 | 村井 裕紀 | 非常勤講師 | 細胞診断法の基本を説明できる。 | 細胞診、スクリーニング |
| 35~36 | 6/28(金) | 3~4 | 221 | 細胞診断法の各論1:手技と染色 | 北村 幸郷、松下 倫子 | 病態検査学 | 細胞診断法の検体処理、染色法を説明できる。 | 検体採取と処理法、パパンニコロウ染色 |
| 37~39 | 7/5(金) | 2~4 | 221 | 呼吸器および胸腔液 | 堀江 靖 | 病理部 | 肺癌細胞の特徴を説明、図示できる。 | 喀痰、擦過細胞、穿刺細胞、腺癌、扁平上皮癌 |
| 40~42 | 7/12(金) | 2~4 | 221 | 泌尿器、脳・脊髄液 | 堀江 靖 | 病理部 | 尿中および脳・脊髄液の癌細胞の特徴を説明し、図示できる。 | 移行上皮癌、乳頭腫 |
| 43~45 | 7/19(金) | 2~4 | 221 | 細胞診断法の各論2:診断的意義 | 北村 幸郷、松下 倫子 | 病態検査学 | 細胞診断法の診断的意義を説明できる。 | 細胞診、診断 |
| 46~48 | 7/26(金) | 2~4 | 221 | 実習のまとめ | 北村 幸郷 松下 倫子、中川 真由美 | 病態検査学 | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザイン:2、3

学位授与の方針:2、3

授業のレベル:3、4

評価:定期試験、レポート、授業態度を総合的に評価する

実務経験との関連:現役の病理専門医、臨床検査技師、細胞診専門医、細胞検査士がその経験を生かし、病理組織細胞学に関する実習を行う。

指定教科書:なし(実習書、プリント配布)

参考書:1. 最新臨床検査学講座 病理学/病理検査学 医歯薬出版

2. 最新染色法のすべて、医歯薬出版、medical technology 別冊、2011年

病態血液学

科目到達目標:血液学の基礎, 血液疾患検査法の概要がわかる

科目責任者(所属):下廣 寿(病態検査学)

連絡先:0859-38-6382

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------------------|--------|-----------|--|--|
| 1 | 4/5(金) | 1 | 221 | 造血機構, 赤血球産生, 赤血球機能 | 下廣 寿 | 病態検査学 | 血液成分, 造血機構が説明できる。 赤血球産生, 形態, 機能がわかる。 | 血球, 血漿, 骨髓造血, 赤血球, エリスロポエチン |
| 2 | 4/12(金) | 1 | 221 | ヘモグロビン合成, 鉄代謝 | 下廣 寿 | 病態検査学 | ヘモグロビンの合成・代謝が説明できる。 鉄代謝が説明できる。 | ヘム, グロビン, ビリルビン, 鉄, トランスフェリン, 内因子, ビタミンB12, 葉酸 |
| 3 | 4/19(金) | 1 | 221 | 貧血 | 下廣 寿 | 病態検査学 | 貧血の定義, 分類がわかる。 貧血の検査法が説明できる。 | 貧血, ヘモグロビン値, 赤血球指数 |
| 4 | 4/26(金) | 1 | 221 | 血小板形態, 性状, 機能 | 下廣 寿 | 病態検査学 | 血小板の性状, 機能を説明できる。 血小板数, 機能検査法がわかる。 | 血小板膜タンパク, 粘着凝集, ベルナール・スーリエ症候群, フォンヴィルブラント病 |
| 5 | 5/10(金) | 1 | 221 | 凝固機構, 凝固因子および凝固検査法 | 下廣 寿 | 病態検査学 | 血液凝固機構および検査法を説明できる。 凝固因子がわかる。 | 外因系凝固, 内因系凝固, 凝固因子, PT, APTT |
| 6 | 5/17(金) | 1 | 221 | 凝固制御系, 線溶機構, 線溶制御機構 | 下廣 寿 | 病態検査学 | 血液凝固制御機構を説明できる。 線溶, 線溶抑制機構を説明できる。 | AT, TM, PC, PS, プラスミン, FDP |
| 7 | 5/24(金) | 1 | 221 | 血友病, von Willbrand病 | 下廣 寿 | 病態検査学 | 血友病の遺伝形式を説明できる。 血友病の凝固異常について説明できる。 | 血友病A, 血友病B, 後天性血友病, VWD |
| 8 | 5/31(金) | 1 | 221 | 抗リン脂質抗体症候群 | 下廣 寿 | 病態検査学 | 抗リン脂質抗体症候群のメカニズムについて説明できる。 | 抗リン脂質抗体症候群(APS), ループスアンチコアグラント, 抗カルジオリピン抗体, 抗 β_2 -GP I 抗体 |
| 9 | 6/7(金) | 1 | 221 | 播種性血管内凝固症候群の病理 | 下廣 寿 | 病態検査学 | DICの病態および臨床検査がわかる。 | 播種性血管内凝固症候群(DIC) |
| 10 | 6/14(金) | 1 | 221 | 白血球の産生 白血球の種類と形態, 白血球異常 | 橋本 祐樹 | 非常勤講師 | 白血球の成熟過程が説明できる。白血球の形態がわかる。白血球増多, 減少がわかる。 | 骨髓球系幹細胞, コロニー刺激因子, 好中球増多症, 好中球減少症, リンパ球増多症, 白血球機能異常症 |
| 11 | 6/21(金) | 1 | 221 | 白血球染色法, 血球数計算 | 中川 真由美 | 病態検査学 | 血液標本の染色法がわかる。 血球数計算法がわかる。 | ライト・ギムザ染色, パップենハイム染色, ペルオキシダーゼ染色, アルカリフォスファターゼ染色 |
| 12 | 6/28(金) | 1 | 221 | FCMと細胞表面マーカー | 下廣 寿 | 病態検査学 | フローサイトメトリーの原理がわかる。 細胞表面マーカーの検査法がわかる。 | 細胞表面マーカー, リンパ球サブセット |
| 13 | 7/5(金) | 1 | 221 | 血液疾患における遺伝子・染色体検査 | 橋本 祐樹 | 非常勤講師 | 代表的な血液疾患の遺伝子・染色体異常がわかる。 | PCR, nested-PCR, BCR-ABL, PML-RAR α |
| 14 | 7/10(水) | 1 | 221 | 骨髓細胞検査と幼若白血球 | 原文子 | 非常勤講師 | 骨髓細胞検査の手法と細胞の種類がわかる。 | 骨髓穿刺液, 有核細胞数, 骨髓芽球, 巨核球 |
| 15 | 7/17(水) | 1 | 221 | 病的白血球と白血病 | 原文子 | 非常勤講師 | 病的白血球がわかる。白血病検査がわかる。 | 多発性骨髓腫, 骨髓異形成症候群, 悪性リンパ腫, FAB分類, WHO分類 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連:2, 5

学位授与の方針との関連:2

授業のレベル:3

評価: 定期試験90%, 受講態度10%により総合的に評価する

実務経験との関連:臨床検査に実務経験がある担当者が指導する。

指定教科書: 最新臨床検査学講座 血液検査学 医歯薬出版, 奈良信雄 他編, 2017

病態分析検査学

科目到達目標: 疾病と生化学検査の意義について理解できる

科目責任者(所属): 中川真由美(病態検査学)

連絡先: 0859-38-6383

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|----------------|--------|-----------|---------------------|---------------------|
| 1 | 4/1(月) | 2 | 221 | 臨床化学分析検査の概念 | 石黒 尚子 | 病態検査学 | 臨床化学分析の基本を理解する。 | 臨床化学分析、定量分析法 |
| 2 | 4/8(月) | 2 | 221 | 電解質の分析法1 | 石黒 尚子 | 病態検査学 | 電解質測定の意味を理解する。 | 電解質、微量元素 |
| 3 | 4/15(月) | 2 | 221 | 電解質の分析法2 | 石黒 尚子 | 病態検査学 | 電解質測定の意味を理解する。 | 電解質、微量元素 |
| 4 | 4/22(月) | 2 | 221 | 脂質とリポタンパクの分析法1 | 高田 美也子 | 病態検査学 | 脂質測定の意味を理解する。 | 脂質、リポタンパク |
| 5 | 5/7(火) | 2 | 221 | 糖質の分析法 | 石黒 尚子 | 病態検査学 | 糖質測定の意味を理解する。 | 糖質 |
| 6 | 5/13(月) | 2 | 221 | 脂質とリポタンパクの分析法2 | 高田 美也子 | 病態検査学 | 脂質測定の意味を理解する。 | 脂質、リポタンパク |
| 7 | 5/20(月) | 2 | 221 | タンパク質の分析法 | 高田 美也子 | 病態検査学 | タンパク質測定の意味を理解する。 | タンパク質 |
| 8 | 5/27(月) | 2 | 221 | 酵素の分析法1 | 山田 貞子 | 非常勤講師 | 酵素測定の意味を理解する。 | 酵素、基質特異性 |
| 9 | 6/3(月) | 2 | 221 | 酵素の分析法2 | 山田 貞子 | 非常勤講師 | 酵素測定の意味を理解する。 | 酵素、基質特異性 |
| 10 | 6/10(月) | 2 | 221 | 非タンパク性窒素の分析法 | 石黒 尚子 | 病態検査学 | 非タンパク性窒素測定の意味を理解する。 | 非タンパク性窒素 |
| 11 | 6/17(月) | 2 | 221 | ホルモンの分析法1 | 石黒 尚子 | 病態検査学 | ホルモン測定の意味を理解する。 | ホルモン、フィードバック機構、標的臓器 |
| 12 | 6/24(月) | 2 | 221 | 酵素の分析法3 | 山田 貞子 | 非常勤講師 | 酵素測定の意味を理解する。 | 酵素、基質特異性 |
| 13 | 7/1(月) | 2 | 221 | ホルモンの分析法2 | 石黒 尚子 | 病態検査学 | ホルモン測定の意味を理解する。 | ホルモン、フィードバック機構、標的臓器 |
| 14 | 7/8(月) | 2 | 221 | 毒物・薬物の分析法 | 石黒 尚子 | 病態検査学 | 毒物・薬物測定の意味を理解する。 | 血中薬物濃度モニタリング |
| 15 | 7/22(月) | 2 | 221 | ビタミンの分析法 | 中川 真由美 | 病態検査学 | ビタミン測定の意味を理解する。 | ビタミン |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 2、5

学位授与の方針との関連: 2

授業のレベル: 3

評価: 定期試験90%、受講態度10%を総合的に評価する

実務経験との関連: 生化学検査業務に携わった経験を持つ教員が、疾病と生化学検査の意義に関する講義を行う

教科書: 臨床化学検査学、医歯薬出版、2016年

参考書: 1. 臨床検査法提要、金原出版、金井正光編、2017年

2. 臨床検査技術学:10 臨床化学、医学書院、2017年

病態分析検査学実習 I

科目到達目標: 臨床化学検査の検査法について理解できる

科目責任者(所属): 石黒 尚子(病態検査学)

連絡先: 0859-38-6391

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|---------|-----|-----|-------------|-----------------|-----------|------------------|---------------|
| 1~3 | 4/4(木) | 1~3 | 221 | 臨床化学分析の基本操作 | 石黒 尚子 大栗 聖由 | 病態検査学 | 化学分析の基本操作を習得する。 | 分析法の選択、化学的分析法 |
| 4~6 | 4/11(木) | 1~3 | 221 | ビタミンの分析法 | 石黒 尚子 大栗 聖由 | 病態検査学 | ビタミンの分析法を理解する。 | ビタミンC、検査阻害物質 |
| 7~9 | 4/18(木) | 1~3 | 221 | 電解質の分析法1 | 石黒 尚子 大栗 聖由 | 病態検査学 | 電解質の分析法を理解する。 | 無機リン |
| 10~12 | 4/25(木) | 1~3 | 221 | 電解質の分析法2 | 石黒 尚子 大栗 聖由 | 病態検査学 | 電解質の分析法を理解する。 | カルシウム、キレート比色法 |
| 13~15 | 5/9(木) | 1~3 | 221 | 定量分析法の種類と方法 | 石黒 尚子 大栗 聖由 | 病態検査学 | 定量分析法を理解する。 | 分光光度分析法、基準範囲 |
| 16~18 | 5/16(木) | 1~3 | 221 | 蛋白質の分析法 | 石黒 尚子 高田 美也子 | 病態検査学 | 蛋白質の分析法を理解する。 | アルブミン、色素結合法 |
| 19~21 | 5/23(木) | 1~3 | 221 | 脂質の分析法 | 石黒 尚子 高田 美也子 | 病態検査学 | 脂質の分析法を理解する。 | コレステロール |
| 22~24 | 5/30(木) | 1~3 | 221 | 胆汁色素の分析法 | 石黒 尚子 高田 美也子 | 病態検査学 | 胆汁色素の分析法を理解する。 | ビリルビン、ジアゾ法 |
| 25~27 | 6/6(木) | 1~3 | 221 | 非蛋白性窒素の分析法 | 石黒 尚子 高田 美也子 | 病態検査学 | 非蛋白性窒素の分析法を理解する。 | クレアチニン、Jaffe法 |
| 28~30 | 6/13(木) | 1~3 | 221 | 微量分析法の種類と方法 | 石黒 尚子 高田 美也子 | 病態検査学 | 微量分析法を理解する。 | 微量分析、基準範囲 |
| 31~33 | 6/20(木) | 1~3 | 221 | 酵素の分析法1 | 石黒 尚子 松下 倫子 | 病態検査学 | 酵素の分析法を理解する。 | アミラーゼ |
| 34~36 | 6/27(木) | 1~3 | 221 | 酵素の分析法2 | 石黒 尚子 松下 倫子 | 病態検査学 | 酵素の分析法を理解する。 | アインザイム、電気泳動法 |
| 37~39 | 7/4(木) | 1~3 | 221 | 酵素の分析法3 | 石黒 尚子 松下 倫子 | 病態検査学 | 酵素の分析法を理解する。 | 転移酵素、補助因子 |
| 40~42 | 7/11(木) | 1~3 | 221 | 糖質の分析法 | 石黒 尚子 松下 倫子 | 病態検査学 | 糖質の分析法を理解する。 | グルコース |
| 43~45 | 7/18(木) | 1~3 | 221 | 実習まとめ | 石黒 尚子 松下 倫子 | 病態検査学 | 実習項目についての理解を深める。 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2、5

学位授与の方針との関連: 2

授業のレベル: 3

評価: 実習態度50%、レポート50%により総合的に評価する

実務経験との関連: 生化学検査業務に携わった経験を持つ教員が、生化学検査の検査法に関する実習を行う

指定教科書: 臨床化学検査学、医歯薬出版、2016年

参考書: 臨床化学、医学書院、2017年

病原体検査学

科目到達目標: 感染症とその起因微生物を理解する。

科目責任者(所属): 鯉岡 直人(病態検査学)

連絡先: 研究室 TEL 0859-38-6385

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------|-------|------------------|--------------------|------------------|
| 1 | 4/1(月) | 3 | 221 | ビブリオ | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | ビブリオを理解する | ビブリオ |
| 2 | 4/1(月) | 4 | 221 | パスツレラ, ヘモフィルス | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | パスツレラ, ヘモフィルスを理解する | パスツレラ, ヘモフィルス |
| 3 | 4/8(月) | 3 | 221 | シュードモナス・レジオネラ | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | シュードモナス・レジオネラを理解する | シュードモナス・レジオネラ |
| 4 | 4/8(月) | 4 | 221 | ボルデテラ・ブルセラ | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | ボルデテラ・ブルセラを理解する | ボルデテラ・ブルセラ |
| 5 | 4/15(月) | 3 | 221 | 抗酸性桿菌 | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | 抗酸性桿菌を理解する | 抗酸性桿菌 |
| 6 | 4/15(月) | 4 | 221 | 嫌気性菌 | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | 嫌気性菌を理解する | 嫌気性菌 |
| 7 | 4/22(月) | 3 | 221 | マイコプラズマ | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | マイコプラズマを理解する | マイコプラズマ |
| 8 | 4/22(月) | 4 | 221 | スピロヘータ | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | スピロヘータを理解する | スピロヘータ |
| 9 | 5/7(火) | 3 | 221 | 真菌学 | 中本 幸子 | 病態検査学 (非常勤講師) | 真菌を理解する | 真菌 |
| 10 | 5/7(火) | 4 | 221 | リケッチア | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | リケッチアを理解する | リケッチア |
| 11 | 5/13(月) | 3 | 221 | クラミジア | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | クラミジアを理解する | クラミジア |
| 12 | 5/13(月) | 4 | 221 | ウイルス総論 | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | ウイルス全般について理解する | ウイルス, 定義, 種類, 特徴 |
| 13 | 5/20(月) | 3 | 221 | ウイルス(DNA型)各論 | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | DNA型ウイルスを理解する | ウイルス(DNA型) |
| 14 | 5/20(月) | 4 | 221 | ウイルス(RNA型)各論 | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | RNA型ウイルスを理解する | ウイルス(RNA型) |
| 15 | 5/20(月) | 5 | 221 | まとめ | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | 病原体検査学のまとめ | 臨床検査学と病原体 |
| 16 | 7/22(月) | 3 | 221 | 試験 | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | 病原体検査学の試験 | 微生物と病原体 |

教育グランドデザインとの関連: 2

学位授与の方針: 1

授業のレベル: 3

評価: 定期試験 100%

実務経験との関連: 病院現場における医療経験がある教員が, その経験を活かして指導する。
指定教科書: 最新 臨床検査学講座 臨床微生物学、医歯薬出版、松本哲哉 編集

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

病原体検査学実習 I

科目到達目標: 感染症とその起因微生物を実習を行い理解する。

科目責任者(所属): 鯉岡 直人(病態検査学)

連絡先: 研究室 TEL 0859-38-6385

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----------|---------|-------|-----------|--|----------------|-----------|--------------------------------------|--|
| 1,2,3 | 5/27(月) | 3,4,5 | 検査実習室 419 | 1. オリエンテーション, 培地作成, 2. グラム陽性球菌(1回目) | 鯉岡 直人 高田美也子 | 病態検査学 | 代表的な培地作成ができる。グラム陽性球菌の種類を理解する。 | 火炎滅菌, 白金耳, 培地, <i>S. aureus</i> , <i>S. epidermidis</i> |
| 4,5,6 | 6/3(月) | 3,4,5 | 検査実習室 419 | 3. グラム陽性球菌(2回目), 4. グラム陽性球菌(3回目) | 鯉岡 直人 高田美也子 | 病態検査学 | グラム陽性球菌の形態学的特徴と生化学的特徴を理解する。 | カタラーゼ, オキシダーゼ試験, DNA分解酵素産生能, コアグラマーゼ試験, <i>S. pyogenes</i> , <i>S. agalactiae</i> |
| 7,8,9 | 6/10(月) | 3,4,5 | 検査実習室 419 | 5. グラム陽性球菌(4回目), 6. グラム陽性球菌(5回目) | 鯉岡 直人 高田美也子 | 病態検査学 | グラム陽性球菌の薬剤感受性試験を理解する。 | 薬剤感受性試験, <i>S. pyogenes</i> , <i>S. agalactiae</i> |
| 10,11,12 | 6/17(月) | 3,4,5 | 検査実習室 419 | 7. グラム陰性桿菌(1回目), 8. グラム陰性桿菌(2回目) | 鯉岡 直人 高田美也子 | 病態検査学 | グラム陰性桿菌の形態学的特徴と生化学的特徴を理解する。 | 腸内細菌科, オキシダーゼ試験, <i>E. coli</i> , TSI培地, SIM培地, VP培地, インドール試験, VP試験 |
| 13,14,15 | 6/24(月) | 3,4,5 | 検査実習室 419 | 9. グラム陰性桿菌(3回目), 10. グラム陰性桿菌(4回目) | 鯉岡 直人 高田美也子 | 病態検査学 | グラム陰性桿菌の形態学的特徴と生化学的特徴を理解する。 | 腸内細菌科, <i>Samonella</i> 属, <i>Proteus</i> 属, <i>Klebsiella</i> 属, TSI培地, SIM培地, VP培地, インドール試験, IPA試験, VP試験, SC培地 |
| 16,17,18 | 7/1(月) | 3,4,5 | 検査実習室 419 | 11. グラム陰性桿菌(5回目), 12. 真菌(1回目) | 鯉岡 直人 高田美也子 | 病態検査学 | ブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌を理解する。代表的な真菌の培養法を理解する。 | <i>Pseudomonas aeruginosa</i> , TSI培地, <i>Candida</i> 属, サブロー培地 |
| 19,20,21 | 7/8(月) | 3,4,5 | 検査実習室 419 | 13. 真菌(2回目), 14. 真菌(3回目) | 鯉岡 直人 高田美也子 | 病態検査学 | 代表的な病原真菌を理解する。 | <i>Candida</i> 属, 発芽管テスト, 厚膜胞子 |
| 22,23 | 7/22(月) | 4,5 | 検査実習室 419 | 15. 検体の滅菌, 総括, レポート返却 | 鯉岡 直人 高田美也子 | 病態検査学 | 安全な滅菌処理を学ぶ | オートクレーブ, 滅菌 |

教育グランドデザインとの関連: 2

学位授与の方針: 1

授業のレベル: 3

評価: レポート 100%

実務経験との関連: 病院現場における医療経験がある教員が, その経験を活かして指導する。

指定教科書: 最新 臨床検査学講座 臨床微生物学、医歯薬出版、松本哲哉 編集

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

病態免疫血清検査学

科目到達目標：免疫システムの基礎およびその免疫学的検査法への応用を理解する。

科目責任者(所属)：中川 真由美(病態検査学)

連絡先：0859-38-6383

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|-----|---------------------|--------|-----------|---------------------------------|--|
| 1 | 4/2(火) | 2 | 221 | 抗原と抗体 | 中川 真由美 | 病態検査学 | 抗原・抗体の種類を理解する。 | 完全抗原, 不完全抗原, ポリクローナル抗体, モノクローナル抗体 |
| 2 | 4/10(水) | 3 | 221 | 免疫学的測定法(1) | 中川 真由美 | 病態検査学 | 最適比・地帯現象, 沈降反応を理解する。 | 最適比, 地帯現象, ゲル内免疫拡散法 |
| 3 | 4/16(火) | 2 | 221 | 免疫学的測定法(2) | 中川 真由美 | 病態検査学 | 凝集反応を利用した検査法, 電気泳動法を理解する。 | 直接・間接凝集法, 免疫比濁法, 免疫比濁法 |
| 4 | 4/23(火) | 2 | 221 | 免疫学的測定法(3) | 中川 真由美 | 病態検査学 | 標識抗原抗体反応, 遺伝子検査法を理解する。 | 酵素免疫測定法, 発光免疫測定法, 蛍光抗体法, PCR法 |
| 5 | 5/14(火) | 2 | 221 | 免疫反応とアレルギー(1) | 中川 真由美 | 病態検査学 | アレルギー反応がわかる。 | I~V型アレルギー |
| 6 | 5/21(火) | 2 | 221 | 免疫反応とアレルギー(2) | 飯島 憲司 | 非常勤講師 | アレルギー反応とその検査法がわかる。 | I~V型アレルギー, RIST法, RAST法 |
| 7 | 5/28(火) | 2 | 221 | 自己免疫疾患 | 飯島 憲司 | 非常勤講師 | 自己免疫疾患の検査法がわかる。 | 抗核抗体, SLE, RA |
| 8 | 6/4(火) | 2 | 221 | 腫瘍免疫 | 飯島 憲司 | 非常勤講師 | 腫瘍免疫の成立と臨床的意義を理解する。 | 腫瘍特異性抗体 |
| 9 | 6/11(火) | 2 | 221 | 感染免疫 | 中川 真由美 | 病態検査学 | 細菌感染, ウイルス感染とその検査法を理解する。 | 細胞外感染, 細胞内感染, ウイルス感染 |
| 10 | 6/18(火) | 2 | 221 | 梅毒血清反応 | 中川 真由美 | 病態検査学 | 梅毒の経過と梅毒検査法の特性が説明できる。 | 梅毒凝集法, ガラス板法, TPHA, FTA-ABS |
| 11 | 6/25(火) | 2 | 221 | 肝炎ウイルス性疾患, HIVの検査 | 中川 真由美 | 病態検査学 | HIV, B型肝炎, C型肝炎を理解し, その検査法がわかる。 | HIV・HB・HCスクリーニング検査, 確認検査 |
| 12 | 7/2(火) | 2 | 221 | 輸血の歴史, ABO血液型, Rh血液 | 下廣 寿 | 病態検査学 | 血液型抗原・抗体, 血液型の遺伝形式がわかる。 | ABO血液型抗原, 亜型, Rh陽性と陰性, weak D, partial D |
| 13 | 7/12(金) | 1 | 221 | その他の血液型, 不規則抗体 | 下廣 寿 | 病態検査学 | その他の血液型がわかる。不規則抗体の消去法を理解する。 | 不規則抗体, 消去法, 量的効果 |
| 14 | 7/19(金) | 1 | 221 | 交差適合試験 | 下廣 寿 | 病態検査学 | 交差適合試験の原理がわかる。 | 交差適合試験, 間接クーームス試験 |
| 15 | 7/23(火) | 2 | 221 | 輸血副作用・輸血の実際 | 畑山 祐輝 | 非常勤講師 | 緊急時輸血の対応がわかる。血液製剤の適正使用を理解する。 | 緊急輸血, 血液製剤 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラントデザインとの関連：2、5

学位授与の方針との関連：2

授業のレベル：3

評価：定期試験95%、受講態度5%により総合的に評価する

実務経験との関連：免疫・輸血検査業務の経験がある担当者がその経験を活かして講義を行う

指定教科書：臨床検査学講座 免疫検査学、医歯薬出版、窪田哲朗 他、編（中川、下廣）

病態生理情報検査学

科目到達目標:検査機器を駆使し、生理情報を記録、解析し診断・治療に役立たせる。

連絡先: 廣岡 保明(病態検査学) TEL: 0859-38-6386

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講義・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|---------|-----|-----|-----------------------|-------|-------------|-------------------------|-----------------------|
| 1 | 4/2(火) | 3 | 221 | 超音波検査(基礎) | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 超音波検査(基礎)の理解 | 超音波検査、基礎 |
| 2 | 4/2(火) | 4 | 221 | 心臓の解剖・生理、正常心電図 | 佐藤 研吾 | 病態検査学 | 心電図の基本を理解 | 心臓の解剖、心筋生理、正常心電図 |
| 3 | 4/9(火) | 3 | 221 | 超音波検査(腹部、体表面) | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 超音波検査(腹部、体表)の理解 | 腹部、体表超音波検査 |
| 4 | 4/9(火) | 4 | 221 | 正常心電図、異常心電図 | 佐藤 研吾 | 病態検査学 | 心電図の基本を理解、心疾患と異常心電図の理解 | 正常心電図、心疾患、異常心電図 |
| 5 | 4/16(火) | 3 | 221 | 超音波検査(腹部、体表面)、サーモグラフィ | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 超音波検査(腹部、体表)、サーモグラフィの理解 | 腹部、体表超音波検査、サーモグラフィ |
| 6 | 4/16(火) | 4 | 221 | 異常心電図 | 佐藤 研吾 | 病態検査学 | 心疾患と異常心電図の関係やその他心電図の理解 | 心疾患、異常心電図 |
| 7 | 4/23(火) | 3 | 221 | 肺の解剖・生理、酸塩基平衡 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 肺機能・酸塩基平衡の理解 | 肺の解剖、肺生理 |
| 8 | 4/23(火) | 4 | 221 | 異常心電図、その他心電図検査 | 佐藤 研吾 | 病態検査学 | 異常心電図やその他心電図の理解 | 心疾患、異常心電図、ホルター心電図など |
| 9 | 5/14(火) | 3 | 221 | 肺の解剖・生理、酸塩基平衡 | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 肺機能・酸塩基平衡の理解 | 肺の解剖、肺生理 |
| 10 | 5/14(火) | 4 | 221 | その他心電図検査 | 佐藤 研吾 | 病態検査学 | その他心電図の理解 | 運動負荷心電図、心疾患、ホルター心電図など |
| 11 | 5/21(火) | 3 | 221 | スパイロメトリ | 廣岡 保明 | 病態検査学 | スパイロメーターの理解 | 肺気量分画 |
| 12 | 5/21(火) | 4 | 221 | 心音図、心機図 | 佐藤 研吾 | 病態検査学 | 心機能の動的理解 | 心音、脈波 |
| 13 | 5/28(火) | 3 | 221 | スパイロメトリ | 廣岡 保明 | 病態検査学 | スパイロメーターの理解 | 肺気量分画 |
| 14 | 5/28(火) | 4 | 221 | 超音波検査(心臓、血管) | 佐藤 研吾 | 病態検査学 | 超音波検査(心臓、血管)の理解 | 超音波検査(心臓、血管) |
| 15・16 | 6/4(火) | 3・4 | 221 | 超音波検査(心臓、血管) | 佐藤 研吾 | 病態検査学 | 超音波検査(心臓、血管)の理解 | 超音波検査(心臓、血管) |
| 17 | 6/11(火) | 3 | 221 | 脳波と脳波計 | 大栗 聖由 | 病態検査学 | 正常脳波と発生機序の理解 | 脳の解剖、神経生理、脳波計 |
| 18 | 6/11(火) | 4 | 221 | 循環器疾患の検査 | 佐藤 明美 | 非常勤講師 | 心臓・頸動脈超音波検査の理解 | 超音波検査、頸動脈、心臓 |
| 19 | 6/18(火) | 3 | 221 | 睡眠・発達と脳波 | 大栗 聖由 | 病態検査学 | 脳波の変化と異常の理解 | 睡眠、発達 |
| 20 | 6/18(火) | 4 | 131 | まとめ(最終講義) | 廣岡 保明 | 病態検査学 | 消化管工コー、生体肝移植、乳房温存療法 | 工コー、肝臓、乳腺 |
| 21・22 | 6/25(火) | 3・4 | 221 | 異常脳波、誘発脳波 | 大栗 聖由 | 病態検査学 | 脳波の異常の理解と応用 | てんかん、神経疾患、ABR、SEP、VEP |
| 23・24 | 7/2(火) | 3・4 | 221 | 神経伝導検査、神経伝導検査(疾患編) | 大栗 聖由 | 病態検査学 | 神経伝導検査の理解 | 神経伝導検査 |
| 25 | 7/3(水) | 4 | 221 | 肺胞機能 | 鱒岡 直人 | 病態検査学 | 肺胞機能の基礎的理解 | 肺胞機能、コンプライアンス |
| 26・27 | 7/9(火) | 3・4 | 221 | 針筋電図、エネルギー代謝 | 大栗 聖由 | 病態検査学 | 筋電図、エネルギー代謝の理解 | 針筋電図、エネルギー代謝 |
| 28 | 7/10(水) | 4 | 221 | MRI:原理と臨床応用 | 福永 健 | 画像診断 治療学 | MRIの基礎的理解 | MRI、画像診断 |
| 29 | 7/16(火) | 3 | 221 | 感覚機能検査 | 大栗 聖由 | 病態検査学 | 感覚機能検査の理解 | 平衡機能検査、重心動揺検査など |
| 30 | 7/17(水) | 4 | 221 | 眼底検査 | 馬場 高志 | 眼科 | 眼底検査の基礎的理解 | 無散瞳眼底検査 |

※到達目標-授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連:2、3、5

学位授与の方針との関連:1、2

授業のレベル:3

評価:定期試験100%

実務経験との関連:医師および臨床検査技師が、その実務経験に基づき生理検査についての講義を行う

指定教科書:最新臨床検査学講座 生理機能検査学、医歯薬出版、2017年

参考書:標準臨床検査学 生理検査学・画像検査学、医学書院、2012年

その他:担当者が変更する場合があります。

死生学

科目到達目標：人間の生老病死におけるさまざまな側面について、医療従事者を目指す者としてだけでなく、
今、ここに生きる一人の人間として、想像力と共感力をもって理解しようとする姿勢を身につけること。

科目責任者(所属)：安藤 泰至(基礎看護学)

連絡先：アレスコ棟1F102 安藤研究室 ando@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|---------------------|---------------------|-------|-----------|---|---|
| 1 | 10/2(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | 人間にとっての生と死 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | 生物学的な生死とは別の次元で、人間にとって「生とは何か」「死とは何か」という本質的な問いがあるということについて、歴史的・文化的観点を含めて理解する。 | 死生学とは何か、生物にとつての死、人間にとつての死、「死」という観念、「地と図」としての「死と生」 生老病死とライフサイクル、「死」の克服という文化的課題、多様な宗教的死生観、通過儀礼、一人称・二人称・三人称の死 |
| 2 | 10/9(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | 生と死への問い | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | 私たちの誕生や死が医療化されていく社会のなかで、伝統的な死生観や生と死をめぐる社会の風習の基盤になっていた私たちの生活感覚自体が変容しつつあるさまを理解し、その中で生と死がどのように問われるのかを考える | 誕生と死の医療化、新しい「文化」としての医療、生と死をめぐる「問い」の隠蔽、生と死における人間の主体性 |
| 3 | 10/16(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | 医療化社会における生と死 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | いのちの始まりをめぐる生命倫理と死生観 | 妊娠中絶論争、新しい生殖技術をめぐるといふいのちの選別、胎児や胚の道徳的地位 |
| 4 | 10/23(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | いのちの始まりをめぐる生命倫理と死生観 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | 軸に議論が行われてきた欧米と、「いのちのつながり」の自覚とその回復を主眼にしたケアの文化をもつ日本の違いを理解する。 | 水子供養、妊娠・出産をめぐる日本の歴史、チームの社会的背景、不安と罪責感、日本の伝統的宗教文化 |
| 5 | 10/30(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | 水子供養という文化装置 | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | 人間にとつて避けることができないう「古い」「病い」「死」、「別れ」「喪失」といった体験の重要性を理解し、それが単なるマイナスの体験ではなく、精神的成長の糧となるにはどのような心構えやケア、サポートが必要なのかを考える。 | 喪失体験、グリーフケア、ターミナルケアとグリーフケアの連続性、何がグリーフケアになるのか、病い・障害とともに生きる |
| 6 | 11/13(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | 喪失体験とグリーフケア | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | 「いのち」についてのディスカッションを通じて、私たちが人間の「いのち」について考え続けていくためのヒントを各自が得る。 | 「いのち」という言葉、いのちの教育、いのちの尊厳 |
| 7 | 11/20(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | 「古い」をめぐる | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | |
| 8 | 11/27(水) | 1 | 基礎看護学 セミナー室(117) | 「いのちを守る」とはどういうことか? | 安藤 泰至 | 基礎看護学 | | |

教育グラウンドデザインとの関連：1、4、6、7

学位授与の方針との関連：1、3、4

評価レポート70%（全講義終了後に提出）

授業態度30%（各回の感想や簡単な課題を含む）

教科書：使用しない。講義は、毎回配布するプリントにしたがって進める。

参考書：最後の講義時に参考文献一覧表を配布する

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

医療英語Ⅱ

科目到達目標：医療に関連する語彙を増やす、医療・健康について話せる、医療に関連した英文読解力をつける。

科目責任者(所属)：戸野 康恵(非常勤講師)

連絡先：学務課を通して連絡

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-------------------------------|-------|---------------|-----------------------------|--------------------------------|
| 1 | 10/1(火) | 1 | 221 | Health and fitness | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 運動と健康に関する情報を聞き取り感想を述べる。 | benefits of exercise |
| 2 | 10/8(火) | 1 | 221 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 運動の効能に関する英文を読み理解する。 | immune system, heart disease |
| 3 | 10/15(火) | 1 | 221 | Food and nutrition | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 栄養素に関する情報を聞き取り感想を述べる。 | nutrients |
| 4 | 10/29(火) | 1 | 221 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 食物摂取に関する英文を読み理解する。 | healthy food choices |
| 5 | 11/5(火) | 1 | 221 | Drugs and human body | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 薬物治療に関する情報を聞き取り感想を述べる。 | drugs, symptoms, side effects |
| 6 | 11/12(火) | 1 | 221 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 薬の効能とリスクに関する英文を読み理解する。 | aspirin, OTC drugs |
| 7 | 11/19(火) | 1 | 221 | Human immunity | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 免疫に関する情報を聞き取り感想を述べる。 | immune system |
| 8 | 11/26(火) | 1 | 221 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 免疫強化に関する英文を読み理解する。 | lifestyle, vaccination |
| 9 | 12/3(火) | 1 | 221 | Humans and their environments | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 環境と健康の関わりに関する情報を聞き取り感想を述べる。 | pets, plants, home environment |
| 10 | 12/10(火) | 1 | 221 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 環境が心理に与える影響に関する英文を読み理解する。 | colors, music |
| 11 | 12/17(火) | 1 | 221 | Food issues and human health | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 食品に関する情報を聞き取り感想を述べる。 | contaminants, fat, sugar |
| 12 | 12/24(火) | 1 | 221 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 食品と健康の関わりに関する英文を読み理解する。 | hunger, EDC |
| 13 | 1/7(火) | 1 | 221 | Genetics | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 遺伝に関する情報を聞き取り感想を述べる。 | heredity, DNA |
| 14 | 1/14(火) | 1 | 221 | | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | 遺伝子検査に関する英文を読み理解する。 | DNA testing |
| 15 | 1/21(火) | 1 | 221 | 試験 | 戸野 康恵 | 非常勤講師 | | |

教育グランドデザインとの関連：1、2、4

学位授与方針との関連：1、3

授業のレベル：3

評価：定期試験60%、課題提出20%、発表20%

指定教科書：CLIL 英語で学ぶ身体のしくみと働き(三修社) 2016年

がんのメカニズムと治療

科目到達目標: 発がんと治療・予防のメカニズムを理解する。

科目責任者(所属): 岡田 太(病態生化学) 連絡先: 病態生化学分野に連絡してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・ 分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------|-------|---------------|---------------------------|--|
| 1 | 10/4(金) | 2 | 112 | 発がんの基本概念 | 岡田 太 | 病態生化学 | 発がんに関わる基本概念を理解する。 | 加齢、内的発がん要因、酸化ストレス |
| 2 | 10/11(金) | 2 | 112 | がん化の機構と予防戦略 | 岡田 太 | 病態生化学 | がん予防の標的と戦略を理解する。 | 発がんの促進要因と抑制要因 |
| 3 | 10/18(金) | 2 | 112 | がんの病理組織 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | がんの組織学的特徴を説明できる。 | 前がん病変、扁平上皮がん、腺がん、肉腫、多発がん、重複がん |
| 4 | 10/25(金) | 2 | 112 | がんの予防(1) | 岡田 太 | 病態生化学 | がん化機構と予防戦略を理解する。 | 国別のがん予防戦略 |
| 5 | 11/1(金) | 2 | 112 | がんの遺伝子治療 | 中村 貴史 | 生体高次機能学 | がんの遺伝子治療の研究情報を理解できる。 | 遺伝子組換え技術、ウイルスベクター、がんウイルス療法、GMP |
| 6 | 11/8(金) | 2 | 112 | がんの免疫療法 | 林 真一 | 免疫学 | 腫瘍免疫を理解できる。 | 抗腫瘍免疫、免疫療法 |
| 7 | 11/15(金) | 2 | 112 | 骨軟部肉腫の診断と治療 | 尾崎 まり | リハビリテーション部 | 骨軟部肉腫の診断、治療を理解できる。 | 骨肉腫、軟骨肉腫、軟部肉腫、転移性骨腫瘍 |
| 8 | 11/22(金) | 2 | 112 | 婦人科がんの診断と治療 | 大石 徹郎 | 女性診療科群 | 婦人科癌の発生と治療を説明できる。 | 子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん、化学療法 |
| 9 | 11/29(金) | 2 | 112 | ゲノム解析新時代のがん研究 | 井上 敏昭 | ゲノム医工学 | ゲノム研究の最前線を理解できる。 | ゲノム、遺伝子新大陸、遺伝子診断 |
| 10 | 12/6(金) | 2 | 112 | がんの予防(2) | 岡田 太 | 病態生化学 | がん予防の標的と戦略を理解する。 | 学校教育によるがん予防 |
| 11 | 12/13(金) | 2 | 112 | 造血器腫瘍の診断と治療 | 本倉 徹 | 臨床検査医学 | 白血病、リンパ腫の治療の説明ができる。 | 抗体医薬、分子標的薬、造血幹細胞移植 |
| 12 | 12/20(金) | 2 | 112 | 肺がんの診断と治療 | 牧野 晴彦 | 第三内科 診療科群 | 分子病態から診療が理解できる。 | 分子診断、分子標的治療、分子薬理学 |
| 13 | 1/10(金) | 2 | 112 | 肝細胞がんの診断と治療 | 汐田 剛史 | 遺伝子医療学 | 肝細胞がんの病因、診断、治療、予防法を理解できる。 | ウイルス性肝炎、腫瘍マーカー、活性酸素 |
| 14 | 1/24(金) | 2 | 112 | がんと死生観 | 岡田 太 | 病態生化学 | がんを通して死生観を考える。 | DALYs、天寿がん、老化研究、終末期医療 |
| 15 | 1/31(金) | 2 | 112 | がんと幹細胞 | 尾崎 充彦 | 病態生化学 | がん幹細胞説について理解する。 | がん幹細胞説、がん転移、発がん微小環境、exosome、miRNA、核酸医薬 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2、5

学位授与の方針との関連: 1

授業のレベル: 3

評価: レポート100%

参考書: 指定しない。ただし、「なるほどなっとく病理学 病態形成の基本的なしくみ(南山堂)」「やさしい腫瘍学(南江堂)」や「The Biology of Cancer(原著)」などを参照すること

医療データ解析学

科目到達目標：基本的な統計学的処理法と統計解析ソフトウェアについて理解できる。

科目責任者(所属)：網崎 孝志(生体制御学)

連絡先：E-mail: amisaki@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------|-------|-----------|-----------------------------|---------------------------------|
| 1 | 10/4(金) | 1 | 221 | Rの基本操作 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | データ解析システムRをインストールし、基本操作を行う。 | コンソール、コマンド、オブジェクト |
| 2 | 10/11(金) | 1 | 221 | データについての基本 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | ベクトルデータと表データの扱いを理解する。 | ベクトル、データフレーム |
| 3 | 10/18(金) | 1 | 221 | 表の作成と因子型データ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 量的データと質的データの扱いを理解する。 | 記述統計、因子データ、度数分布表、分割表 |
| 4 | 10/25(金) | 1 | 221 | グラフの描画 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 一変量と二変量のデータのグラフの作成方法を習得する。 | ヒストグラム、箱ひげ図、散布図 |
| 5 | 11/1(金) | 1 | 221 | 平均値の検定 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 古典的な仮設検定を理解する。 | t検定、分散比検定、正規Q-Qプロット、Wilcoxonの検定 |
| 6 | 11/8(金) | 1 | 221 | 平均値の検定(演習) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | | t検定、Wilcoxonの検定 |
| 7 | 11/15(金) | 1 | 221 | 回帰分析と相関係数 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 回帰分析の基本を理解する。 | 検量線、検定、相関係数 |
| 8 | 11/22(金) | 1 | 221 | 回帰分析と相関係数(演習) | 網崎 孝志 | 生体制御学 | | 回帰係数、相関係数、検定 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連：2、3、5

学位授与の方針との関連：1、2、3

授業のレベル：3

評価：定期試験 85%、小試験 15%

その他：PCを持参のこと。

関係法規

科目到達目標:医療に関連する法律を知り、臨床検査技師の業務を理解する。

科目責任者(所属):浦上 克哉(生体制御学講座)

連絡先: kurakami@tottori-u.ac.jp 研究室 TEL: 0859-38-6354
生体制御学講座、阿部まで伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|------------|-------|----------|-----------------------|-------------------------------|
| 1 | 12/2(月) | 1 | 221 | 法の概念 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 法の概念を理解する。 | 憲法、法令の種類、道徳、業務独占 |
| 2 | 12/9(月) | 2 | 221 | 医事関連法規 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 医療に関する法律の特徴を理解する。 | 医療制度、国民医療法、厚生労働省、医療法、業事法 |
| 3 | 12/16(月) | 2 | 221 | 福祉関係法規 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 福祉に関する法律、他の特徴を理解する | 老人福祉法、介護保険法、ほか |
| 4 | 12/23(月) | 2 | 221 | 臨床検査技師法 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 臨床検査技師法、衛生検査技師法を理解する。 | 欠格事由、登録、免許証、免許の取り消し、受験資格、不正行為 |
| 5 | 1/6(月) | 2 | 221 | 臨床検査技師法 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 臨床検査技師法、衛生検査技師法を理解する。 | 守秘義務、採血、生理検査、衛生検査所、放射線同位元素 |
| 6 | 1/16(木) | 2 | 221 | 関連法規 | 高山 千弘 | 非常勤講師 | 老人医療、福祉に関連する法律を理解する | 老人福祉、認知症、成年後見制度、介護保険 |
| 7 | 1/20(月) | 2 | 221 | 保健師助産師看護師法 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 保健師助産師看護師法を理解する。 | 准看護師、診療の補助、保健指導、名称独占、療養上の世話 |
| 8 | 1/27(月) | 2 | 221 | 医療過誤 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 医療過誤について学ぶ。 | 医療過誤の実態、医療事故、医事紛争、予防対策 |

教育グランドデザインとの関連:2,3,7

学位授与の方針との関連:2,4

授業のレベル:2

指定教科書:臨床検査医学講座 関係法規、佐藤乙一著、医歯薬出版、2019年

評価:定期試験70%、レポート・授業態度評価30%

環境衛生学実習

科目到達目標: 疾病予防のための環境という観点を実習を通して学習する。

科目責任者(所属): 浦上 克哉(生体制御学講座)

連絡先: kurakami@tottori-u.ac.jp 研究室 TEL: 0859-38-6354
生体制御学講座、阿部まで伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|----------|-----|-----|---|-------|-----------|------|----------|
| 1・2 | 10/7(月) | 3・4 | 221 | ①下水検査、②飲料水検査、③室内環境、④認知症の介入調査の4種類の項目を3週を1クールとして行い、全項目を実習する。 担当教員 河月稔、浦上克哉 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 3・4 | 10/21(月) | 3・4 | 221 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 5・6 | 10/28(月) | 3・4 | 221 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 7・8 | 11/6(水) | 3・4 | 221 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 9・10 | 11/11(月) | 3・4 | 221 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 11・12 | 11/18(月) | 3・4 | 221 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 13・14 | 11/25(月) | 3・4 | 221 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 15・16 | 12/2(月) | 3・4 | 221 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 17・18 | 12/9(月) | 3・4 | 221 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 19・20 | 12/16(月) | 3・4 | 221 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 21・22 | 12/23(月) | 3・4 | 221 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 23・24 | 1/6(月) | 3・4 | 221 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 25・26 | 1/16(木) | 3・4 | 221 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 27・28 | 1/20(月) | 3・4 | 221 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 29・30 | 1/27(月) | 3・4 | 221 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | | |

教育ブランドデザインとの関連: 1,2,3,6

学位授与の方針との関連: 1,2,3

授業のレベル: 2

指定教科書: 臨床検査医学講座 公衆衛生学、真野喜洋ら編、医歯薬出版、2019年

評価: 出席状況・実習態度20%、レポート50%、達成度テスト30%

臨床病理学概論

科目到達目標: 疾病における臨床検査について理解できる

科目責任者(所属): 未定(病態検査学講座)

連絡先: 研究室 TEL 0859-38-6385

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-------------|-------|----------------|----------------------|----------|
| 1 | 10/7(月) | 2 | 221 | 臨床病理学 | 未定 | 病態検査学 | 疾患の概念と臨床検査の意義を学ぶ。 | 臨床病理学 |
| 2 | 10/21(月) | 2 | 221 | 脳神経疾患と臨床検査 | 二宮 治明 | 生体制御学 | 脳神経疾患の概念と臨床検査の意義を学ぶ。 | 脳神経疾患 |
| 3 | 10/28(月) | 2 | 221 | 内分泌疾患と臨床検査 | 花木 啓一 | 母性・小児 家族看護学 | 内分泌疾患の概念と臨床検査の意義を学ぶ。 | 内分泌疾患 |
| 4 | 11/6(水) | 2 | 221 | 婦人科疾患と臨床検査 | 大石 徹郎 | 女性診療科群 | 婦人科疾患の概念と臨床検査の意義を学ぶ。 | 婦人科疾患 |
| 5 | 11/11(月) | 2 | 111 | 臨床検査学に関する研究 | 未定 | 病態検査学 | 臨床検査学の研究を学び討論する。 | 臨床検査学的研究 |
| 6 | 11/18(月) | 2 | 221 | 骨関節疾患と臨床検査 | 萩野 浩 | 基礎看護学 | 骨関節疾患の概念と臨床検査の意義を学ぶ。 | 骨関節疾患 |
| 7 | 11/25(月) | 2 | 221 | 血液疾患と臨床検査 | 下廣 寿 | 病態検査学 | 血液疾患の概念と臨床検査の意義を学ぶ。 | 血液疾患 |
| 8 | 12/2(月) | 2 | 221 | 呼吸器疾患と臨床検査 | 鯉岡 直人 | 病態検査学 | 呼吸器疾患の概念と臨床検査の意義を学ぶ。 | 呼吸器疾患 |

教育グランドデザインとの関連: 2、5

学位授与の方針との関連: 2

授業のレベル: 3

評価: 試験 100%

実務経験との関連: 病院現場における医療経験がある教員が、その経験を活かして指導する。

参考書: 1. 最新臨床検査学講座 臨床医学総論／臨床検査医学総論、医歯薬出版、奈良信雄 他編

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

病態血液学実習 I

科目到達目標: 基礎的な血液検査ができる

科目責任者(所属): 下廣 寿 (病態検査学)

連絡先: 0859-38-6382

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者名 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|--------|----------|-------|---------|--|----------------|-----------|---|----------------------------|
| 1・2 | 10/4(金) | 3・4 | 実習室 418 | 静脈採血法 | 下廣 寿 中川 真由美 | 病態検査学 | シミュレーターを用いて一連の採血手順が理解・実施できる。 | 肘静脈, 採血用シリンジ, 静脈針 |
| 3・4 | 10/11(金) | 3・4 | 実習室 418 | 静脈採血法 赤血球沈降速度検査 | 下廣 寿 中川 真由美 | 病態検査学 | 静脈採血が実施できる。 赤沈検査ができる。 | 赤沈(血沈), ウエスターグレン管 |
| 5・6・7 | 10/18(金) | 3・4・5 | 実習室 418 | 赤血球数・白血球数算定 自動血球分析装置 | 下廣 寿 中川 真由美 | 病態検査学 | 血球数の算定ができる。自動血球分析装置が扱える。 | 血球計算盤, ガヴーズ液, チュルク液 |
| 8・9・10 | 10/25(金) | 3・4・5 | 実習室 418 | ヘマトクリット測定 ヘモグロビン測定 | 下廣 寿 中川 真由美 | 病態検査学 | マイクロヘマトクリット法によるHct, 酸化ヘモグロビン法によるHb測定ができる。 | 赤血球指数(MCV, MCH, MCHC) |
| 11・12 | 11/1(金) | 3・4 | 実習室 418 | 白血球塗抹標本作製 | 下廣 寿 中川 真由美 | 病態検査学 | メイ・ギムザ染色, ペオキシダールゼ染色ができる。 | メイ・ギムザ染色, ペオキシダールゼ染色 |
| 13・14 | 11/8(金) | 3・4 | 実習室 418 | 末梢血塗沫標本観察 | 下廣 寿 中川 真由美 | 病態検査学 | 末梢血中の血球が判別できる。 | 好中球, 好酸球, 好塩基球, 単球, リンパ球 |
| 15 | 11/15(金) | 3 | C演習室 | 形態学習 | 下廣 寿 中川 真由美 | 病態検査学 | 幼弱細胞の分類ができる。 | 骨髄芽球, 前骨髄球, 骨髄球, 後骨髄球 |
| 16 | 11/22(金) | 3 | C演習室 | 実技試験 | 下廣 寿 中川 真由美 | 病態検査学 | 実習した内容が実施できる。 | |
| 17・18 | 11/29(金) | 3・4 | 実習室 418 | 血小板機能検査 | 下廣 寿 中川 真由美 | 病態検査学 | 出血時間が測定できる。血小板数が算定できる。 | デューク法, Rees-Ecker法, 血小板粘着能 |
| 19・20 | 12/6(金) | 3・4 | 実習室 418 | 凝固検査の基礎(PT) | 下廣 寿 中川 真由美 | 病態検査学 | PTの基礎がわかり, 実施できる。 | PT, PT比, PT活性, PT-INR |
| 21・22 | 12/13(金) | 3・4 | 実習室 418 | 凝固検査の基礎(APTT), 応用(交差混 合試験), 線溶検査(FDP) | 下廣 寿 中川 真由美 | 病態検査学 | APTTの基礎がわかり, 実施できる。凝固因子欠損, 凝固阻害の鑑別ができる。FDP検査ができる。 | APTT, 先天性因子欠損症, 自己抗体, FDP |
| 23 | 12/20(金) | 3 | 実習室 418 | 実技試験 | 下廣 寿 中川 真由美 | 病態検査学 | 実習した内容が実施できる。 | |
| | 12/27(金) | 3 | | 予備日 | | | | |
| | 1/10(金) | 3 | | 予備日 | | | | |
| | 1/24(金) | 3 | | 予備日 | | | | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2, 3, 5, 6

学位授与の方針との関連: 2

授業のレベル: 3

評価: 定期試験40%, レポート40%, 実習態度・実技試験等20%を総合的に評価する

実務経験との関連: 血液検査の経験がある教員が指導する。

指定教科書: 最新臨床検査学講座 血液検査学[第1版] 医歯薬出版, 2016

病原寄生虫学演習

科目到達目標: 主要な寄生虫の生活史、感染経路、症状について理解し、検査と診断ができる

科目責任者(所属): 大槻 均(医動物学)

連絡先: 医動物学分野 0859-38-6093

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------|----------------|-----------|--------------------------------|--|
| 1 | 10/2(水) | 2 | 221 | 総論、消化管寄生症 | 大槻 均 | 医動物学 | 原虫類・蠕虫類の形態学的特徴、生活史、感染経路を説明できる | 原虫類、蠕虫類、生活史、感染経路、線虫類、回虫、鉤虫、蟯虫 |
| 2 | 10/9(水) | 2 | 221 | 幼虫移行症 | 大槻 均 | 医動物学 | 幼虫移行症が説明できる | 幼虫移行症、アニサキス、顎口虫、旋尾線虫、イヌ回虫、イヌ糸状虫 |
| 3 | 10/16(水) | 2 | 221 | 組織・リンパ系寄生 | 大槻 均 | 医動物学 | 消化管寄生・リンパ系寄生・組織寄生症が説明できる。 | 糞線虫、バンクロフト糸状虫、回旋糸状虫、旋毛虫 |
| 4 | 10/23(水) | 2 | 221 | 肝・門脈・肺寄生症 | 佐藤 研吾 | 病態検査学 | 主要な吸虫症の説明ができる | 肝蛭、肝吸虫、横川吸虫、日本住血吸虫、肺吸虫 |
| 5 | 10/30(水) | 2 | 221 | 消化管、組織寄生条虫症 | 近藤 陽子 | 医動物学 | 主要な条虫症の説明ができる | 日本海裂頭条虫、大複殖門条虫、無鉤条虫、有鉤条虫、囊虫、マンソン孤虫 |
| 6 | 11/13(水) | 2 | 221 | 消化管・肝・脳・眼寄生虫症 | 大槻 均 | 医動物学 | エキノコックス症、赤痢アメーバなどのアメーバ症の説明ができる | エキノコックス、赤痢アメーバ、病原性自由生活性アメーバ、ニューモシスチス |
| 7 | 11/20(水) | 2 | 221 | 血液・組織寄生原虫 | 大槻 均 | 医動物学 | 血液、組織寄生原虫の病態、検査法を理解する | マラリア、トキソプラズマ |
| 8 | 11/27(水) | 2 | 221 | 組織・消化管寄生虫症 | 伊藤 大輔 | 医動物学 | 腸管・泌尿生殖器および血液寄生原虫症を説明できる | クリプトスポリジウム、ジアルジア、トリコモナス、トリパソーム、リーシュマニア |
| 9 | 12/4(水) | 1 | 221 | 病原寄生虫学実習1 | | | 虫卵検査法(MGL法)を理解する | MGL法、日本海裂頭条虫、回虫、蟯虫、鉤虫、鞭虫、イヌ回虫 |
| 10 | 12/4(水) | 2 | 221 | 病原寄生虫学実習2 | | | 主要な寄生虫卵の検査法と鑑別点を理解する | ウエステルマン肺吸虫、横川吸虫、肝吸虫、肝蛭、縮小条虫 |
| 11 | 12/11(水) | 1 | 221 | 病原寄生虫学実習3 | 大槻 均 伊藤 大輔 | 医動物学 | 蠕虫類の組織所見と病変を理解する | アニサキス、住血吸虫、多包条虫、マンソン裂頭条虫、無鉤条虫、糞線虫 |
| 12 | 12/11(水) | 2 | 221 | 病原寄生虫学実習4 | 近藤 陽子 佐藤 研吾 | 病態検査学 | 寄生原虫類の検査法と組織病変を理解する | 赤痢アメーバ、大腸アメーバ、ランブル鞭毛虫、クリプトスポリジウム |
| 13 | 12/18(水) | 1 | 221 | 病原寄生虫学実習5 | | | 血液・組織寄生原虫の検査法を理解する | マラリア、ニューモシスチス、トキソプラズマ、トリパソーム |
| 14 | 12/18(水) | 2 | 221 | 病原寄生虫学実習6 | | | ミクロフィリアの検査法と衛生害虫を理解する | ミクロフィリア、マダニ、ケジラミ、ネコノミ |
| 15 | 1/8(水) | 2 | 221 | 病原保有、病原伝播 | 大槻 均 | 医動物学 | 病原保有、病原伝播、病害動物物について説明できる。 | 毒蛇咬傷、疥癬、シラミ、ケジラミ、マダニ、ヒョウヒダニ、アレルギー |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 1、2、3、4、5、6

学位授与の方針との関連: 1、2

評価: 定期試験 80%

実習レポート 15%

授業態度 5%

実務経験との関連: 本学・他大学医学部に於ける学生講義と研究。国内外研究施設に於ける研究。病院診療。寄生虫症例についての医療相談

指定教科書: 1. 寄生虫学テキスト (第3版)、文光堂、2008年

生命工学概論

科目到達目標: 遺伝子操作や細胞工学をとおして生命機能の分子の働きを理解し、生命工学の医療技術への応用を理解できる。

科目責任者: 久郷 裕之 (遺伝子機能工学)

連絡先: kugoh@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|----------------------|-------|-----------|----------------------------------|---------------------------|
| 1 | 10/3(木) | 2 | 221 | 序論・細胞の成り立ちと遺伝のしくみ | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | 細胞の構造と遺伝子発現のしくみを理解できる | 細胞、染色体とゲノム、遺伝子発現調節 |
| 2 | 10/10(木) | 2 | 221 | 細胞が増える仕組み | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | 細胞増殖の仕組みや細胞周期の調節を理解できる | 増殖シグナル、細胞周期、細胞分裂 |
| 3 | 10/17(木) | 2 | 221 | 老化と病 | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | 老化に伴う疾患を理解できる | 細胞老化、生活習慣病 |
| 4 | 10/24(木) | 2 | 221 | エピジェネティクス | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | エピジェネティクスおよびそれに関わる疾患を理解できる | 遺伝子発現、X染色体不活性化 |
| 5 | 10/31(木) | 2 | 221 | なぜがんになるのか | 久郷 裕之 | 遺伝子機能工学 | がん発生のメカニズムを理解できる | がん細胞の増殖、がん遺伝子、チェックポイントと適合 |
| 6 | 11/7(木) | 2 | 221 | 様々な遺伝子導入技術 | 香月 康宏 | 遺伝子機能工学 | 遺伝子導入技術の概要を説明し、その利用価値を理解してもらう。 | 微小核細胞融合法、ポジショナルクロニング |
| 7 | 11/14(木) | 2 | 221 | ヒト人工染色体(I) | 香月 康宏 | 遺伝子機能工学 | ヒト人工染色体の概要を説明し、その利用価値を理解してもらう。 | HAC、セントロメア、テロメア、相同組換え |
| 8 | 11/21(木) | 2 | 221 | ヒト人工染色体(II) | 香月 康宏 | 遺伝子機能工学 | ヒト人工染色体の利用価値を理解してもらう。 | HAC、血友病、筋ジストロフィー、iPS |
| 9 | 11/28(木) | 2 | 221 | ヒト型モデルマウス(I) | 香月 康宏 | 遺伝子機能工学 | ヒト型モデルマウスの概要を説明し、その利用価値を理解してもらう。 | トランスジェニック、キメラ動物、ES、iPS |
| 10 | 12/5(木) | 2 | 221 | ヒト型モデルマウス(II) | 香月 康宏 | 遺伝子機能工学 | ヒト型モデルマウスの有効性および将来性を理解してもらう。 | トランスジェニック、薬物代謝、染色体異常 |
| 11 | 12/12(木) | 2 | 221 | 多能性幹細胞の作製法 | 平塚 正治 | 細胞工学 | 多能性幹細胞作製法の原理を理解できる。 | ES細胞、体細胞核移植、iPS細胞 |
| 12 | 12/19(木) | 2 | 221 | 多能性維持のメカニズム | 平塚 正治 | 細胞工学 | 多能性維持に関わる分子メカニズムを理解できる。 | 発生から見たエピジェネティクス制御 |
| 13 | 12/26(木) | 2 | 221 | 幹細胞から分化細胞・組織の作製法(I) | 平塚 正治 | 細胞工学 | 幹細胞からの分化誘導法及び三次元培養法の原理を理解できる。 | 組織幹細胞、間葉系細胞 |
| 14 | 1/9(木) | 2 | 221 | 幹細胞から分化細胞・組織の作製法(II) | 平塚 正治 | 細胞工学 | 分化誘導の効率化を目指したバイオリアクター開発の現状を知る。 | マイクロデバイス、バイオリアクター |
| 15 | 1/23(木) | 2 | 221 | 幹細胞ニッチ | 平塚 正治 | 細胞工学 | 幹細胞維持の機構を理解できる。 | 組織幹細胞、細胞接着 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連: 1、2、3、4、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 2

評価: 試験100% 尚、本科目における再試験は実施しません。

指定教科書: 生命科学の基礎 - 生命の不思議を探る - 東京化学同人 野島博著

病態免疫血清検査学実習 I

科目到達目標：免疫血清学的検査法を理解し、実施できる。

科目責任者(所属)：中川 真由美 (病態検査学)

連絡先：0859-38-6383

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|-------|--------|--------------------------|----------------|-----------|----------------------------------|-----------------------|
| 1 | 10/1(火) | 2,3,4 | 418実習室 | 沈降反応 (Ouchterlony, SRID) | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | 沈降反応を理解し、Ouchterlony, SRIDができる。 | 寒天平板, 抗原抗体最適比, 定性・定量 |
| 2 | 10/8(火) | 2,3,4 | 418実習室 | グロブリン精製 | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | 塩析法を利用して、グロブリンの精製ができる。 | 塩析, 硫酸アンモニウム, 透析 |
| 3 | 10/15(火) | 2,3,4 | 418実習室 | 免疫電気泳動 | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | 免疫電気泳動の原理を理解し、実施できる。 | アガロースゲル, 免疫電気泳動 |
| 4 | 10/29(火) | 2,3,4 | 418実習室 | 酵素免疫測定法 | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | ELISA法の基礎を理解し、測定系を組み、実施できる。 | サンドイッチELISA法, 酵素標識抗体 |
| 5 | 11/5(火) | 2,3,4 | 418実習室 | 赤血球凝集反応(Paul-Bunnell) | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | Davidsohnの吸収試験の意義を理解し、P-B反応ができる。 | P-B反応, 異好抗体 |
| 6 | 11/12(火) | 2,3,4 | 418実習室 | 風疹ウイルス抗体価測定 | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | 赤血球凝集抑制反応を用いた風疹抗体価測定法を理解し、実施できる。 | 風疹抗体価, 赤血球凝集 |
| 7 | 11/19(火) | 2,3,4 | 418実習室 | 梅毒検査(RPRカードテスト, TPHA) | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | 梅毒検査法の特徴を理解し、梅毒検査ができる。 | 抗CL抗体, 抗TP抗体 |
| 8 | 11/26(火) | 2,3,4 | 418実習室 | 梅毒検査 (FTA-ABS) : 1~4班の学生 | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | 蛍光抗体を利用した検査法ができる。 | 蛍光抗体 |
| 9 | 12/3(火) | 2,3,4 | 418実習室 | 梅毒検査 (FTA-ABS) : 5~8班の学生 | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | 蛍光抗体を利用した検査法ができる。 | 蛍光抗体 |
| 10 | 12/10(火) | 2,3,4 | 418実習室 | CH50法における溶血素価の定量 | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | 補体反応を理解し、溶血素価の測定ができる。 | 補体反応, 溶血素価 |
| 11 | 12/17(火) | 2,3,4 | 418実習室 | CH50法による血清補体価の測定 | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | CH50法を理解し、補体価が測定できる。 | CH50, 血清補体価 |
| 12 | 12/24(火) | 2,3,4 | 418実習室 | 血液型検査(ABO血液型, Rh血液型) | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | ABO血液型検査, Rh血液型検査ができる。 | 抗A血清, 抗B血清, Rh血清, D抗原 |
| 13 | 1/7(火) | 2,3,4 | 418実習室 | 血液型検査 (不規則抗体) | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | 不規則抗体の検出ができる。 | 赤血球不規則抗体, パネルセル |
| 14 | 1/14(火) | 2,3,4 | 418実習室 | 輸血検査 (交差適合試験) | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | 主試験, 副試験の意味と様々な検査法の特徴を理解する。 | 交差適合試験, 主試験, 副試験 |
| 15 | 1/21(火) | 2,3,4 | 418実習室 | 免疫血清検査実技試験 | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | | |
| 16 | 1/28(火) | 2,3,4 | 418実習室 | 輸血検査実技試験 | 中川 真由美 下廣 寿 | 病態検査学 | | |

教育プログラムデザインとの関連: 2, 5

学位授与の方針との関連: 2

授業のレベル: 3

評価: 定期試験 40%, レポート 40%, 実習態度・実技試験 20%を総合的に評価する

実務経験との関連: 免疫・輸血検査業務の経験がある教員が実習を行う

指定教科書: 臨床検査学講座 免疫検査学, 医歯薬出版, 窪田哲朗 他編 (中川, 下廣担当)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

病態生理情報検査学実習 I

科目到達目標:臨床生理検査の測定、記録、判定
 科目責任者(所属):未定(病態検査学)

連絡先:TEL:未定

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-------|----------|-------|----------------|----------------------|--------------|-----------|------------|------------------------------|
| 1~3 | 10/3(木) | 1.3.4 | 221、ATU1・2・5~7 | 肺機能、超音波、脳波、筋電図、心電図、等 | 未定・佐藤研吾・大栗聖由 | 病態検査学 | 各種検査の理解と応用 | 臨床生理機能検査 (2-3グループに分かれて実習) |
| 4~6 | 10/10(木) | 1.3.4 | 221、ATU1・2・5~7 | 肺機能、超音波、脳波、筋電図、心電図、等 | 未定・佐藤研吾・大栗聖由 | 病態検査学 | 各種検査の理解と応用 | 臨床生理機能検査 (2-3グループに分かれて実習) |
| 7~9 | 10/17(木) | 1.3.4 | 221、ATU1・2・5~7 | 肺機能、超音波、脳波、筋電図、心電図、等 | 未定・佐藤研吾・大栗聖由 | 病態検査学 | 各種検査の理解と応用 | 臨床生理機能検査 (2-3グループに分かれて実習) |
| 10~12 | 10/24(木) | 1.3.4 | 221、ATU1・2・5~7 | 肺機能、超音波、脳波、筋電図、心電図、等 | 未定・佐藤研吾・大栗聖由 | 病態検査学 | 各種検査の理解と応用 | 臨床生理機能検査 (2-3グループに分かれて実習) |
| 13~15 | 10/31(木) | 1.3.4 | 221、ATU1・2・5~7 | 肺機能、超音波、脳波、筋電図、心電図、等 | 未定・佐藤研吾・大栗聖由 | 病態検査学 | 各種検査の理解と応用 | 臨床生理機能検査 (2-3グループに分かれて実習) |
| 16~18 | 11/7(木) | 1.3.4 | 221、ATU1・2・5~7 | 肺機能、超音波、脳波、筋電図、心電図、等 | 未定・佐藤研吾・大栗聖由 | 病態検査学 | 各種検査の理解と応用 | 臨床生理機能検査 (2-3グループに分かれて実習) |
| 19~21 | 11/14(木) | 1.3.4 | 221、ATU1・2・5~7 | 肺機能、超音波、脳波、筋電図、心電図、等 | 未定・佐藤研吾・大栗聖由 | 病態検査学 | 各種検査の理解と応用 | 臨床生理機能検査 (2-3グループに分かれて実習) |
| 22~24 | 11/21(木) | 1.3.4 | 221、ATU1・2・5~7 | 肺機能、超音波、脳波、筋電図、心電図、等 | 未定・佐藤研吾・大栗聖由 | 病態検査学 | 各種検査の理解と応用 | 臨床生理機能検査 (2-3グループに分かれて実習) |
| 25~27 | 11/28(木) | 1.3.4 | 221、ATU1・2・5~7 | 腹部超音波 | 今井 智登世 | 非常勤講師 | 腹部超音波の応用 | 腹部超音波診断 |
| | | | 221、ATU1・2・5~7 | 心臓超音波 | 石杉 卓也 | 非常勤講師 | 心臓超音波の応用 | 心臓超音波診断 |
| 28~30 | 12/5(木) | 1.3.4 | 221、ATU1・2・5~7 | 肺機能、超音波、脳波、筋電図、心電図、等 | 未定・佐藤研吾・大栗聖由 | 病態検査学 | 各種検査の理解と応用 | 臨床生理機能検査 (2-3グループに分かれて実習) |
| 31~33 | 12/12(木) | 1.3.4 | 221、ATU1・2・5~7 | 肺機能、超音波、脳波、筋電図、心電図、等 | 未定・佐藤研吾・大栗聖由 | 病態検査学 | 各種検査の理解と応用 | 臨床生理機能検査 (2-3グループに分かれて実習) |
| 34~36 | 12/19(木) | 1.3.4 | 221、ATU1・2・5~7 | 肺機能、超音波、脳波、筋電図、心電図、等 | 未定・佐藤研吾・大栗聖由 | 病態検査学 | 各種検査の理解と応用 | 臨床生理機能検査 (2-3グループに分かれて実習) |
| 37~39 | 12/26(木) | 1.3.4 | 221、ATU1・2・5~7 | 肺機能、超音波、脳波、筋電図、心電図、等 | 未定・佐藤研吾・大栗聖由 | 病態検査学 | 各種検査の理解と応用 | 臨床生理機能検査 (2-3グループに分かれて実習) |
| 40~42 | 1/9(木) | 1.3.4 | 221、ATU1・2・5~7 | まとめ(OSCE) | 未定・佐藤研吾・大栗聖由 | 病態検査学 | 各種検査の理解と応用 | 臨床生理機能検査 (2-3グループに分かれて実習) |
| 43~45 | 1/23(木) | 1.3.4 | 221、ATU1・2・5~7 | 肺胞機能 | 鯨岡 直人 | 病態検査学 | 肺胞機能測定の経験 | 肺胞機能検査 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連:2、3、4、5

学位授与の方針との関連:1、2、3

授業のレベル:3

評価:定期試験 30%、レポート 40%、実技試験 30%

実務経験との関連:医師および臨床検査技師が、その実務経験に基づき生理検査についての実習を行う

指定教科書:最新臨床検査学講座 生理機能検査学、医歯薬出版、2017年

参考書:標準臨床検査学 生理検査学・画像検査学、医学書院、2012年

放射性同位元素検査技術学

到達目標:臨床検査業務に必要な放射性同位元素(RI)および放射線に関する基礎知識が説明でき、放射線を利用する検査手技を理解する。

科目責任者(所属教室):中山 祐二(非常勤講師)

連絡先:学務課教務係

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者名 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|------------------|----------------|-------------|----------------------------|--|
| 1 | 10/2(水) | 3 | 221 | RI概論 | 中山 祐二 | 非常勤講師 | 社会におけるRIの役割および有用性を理解する。 | RI、診断、治療、装備機器 |
| 2 | 10/2(水) | 4 | 221 | 原子の構造と崩壊 | 鈴木 孝夫 | 非常勤講師 | 原子の基本構造を学び用語を正しく理解する。 | 放射性同位元素、 α 崩壊、 β 崩壊 |
| 3 | 10/9(水) | 3 | 221 | 放射能と崩壊の法則 | 鈴木 孝夫 | 非常勤講師 | 崩壊定数と半減期、放射能と質量の関係を理解する。 | 崩壊定数、半減期、ベクレル、放射平衡 |
| 4 | 10/9(水) | 4 | 221 | 放射能と崩壊の法則 | 鈴木 孝夫 | 非常勤講師 | 崩壊定数と半減期、放射能と質量の関係を理解する。 | 崩壊定数、半減期、ベクレル、放射平衡 |
| 7 | 10/16(水) | 3 | 221 | 放射線の人体に与える影響 | 中山 祐二 | 非常勤講師 | 放射線の人体影響区分と線量の関係を理解する。 | 直接(間接)作用、確率・確定的影響 |
| 8 | 10/16(水) | 4 | 221 | 放射線の人体に与える影響 | 中山 祐二 | 非常勤講師 | 放射線の人体影響区分と線量の関係を理解する。 | 直接(間接)作用、確率・確定的影響 |
| 5 | 10/23(水) | 3 | 221 | 放射線の性質と測定 | 鈴木 孝夫 | 非常勤講師 | 放射線と物質との相互作用、測定の基本原理を理解する。 | 透過力、電離作用、励起作用、線量と単位 |
| 6 | 10/23(水) | 4 | 221 | 放射線の性質と測定 | 鈴木 孝夫 | 非常勤講師 | 放射線と物質との相互作用、測定の基本原理を理解する。 | 透過力、電離作用、励起作用、線量と単位 |
| 9 | 10/30(水) | 3 | 221 | 放射性同位元素等に関する法律 | 中山 祐二 | 非常勤講師 | 放射性同位元素等に関する法律について理解する | 放射線障害防止法、労働安全衛生法 |
| 10 | 10/30(水) | 4 | 221 | 検体検査法 | 鈴木 孝夫 | 非常勤講師 | 検体検査法の原理、名称、検査内容を正しく理解する。 | <i>in vitro</i> (<i>in vivo</i>)検体検査法、RIA、IRMA |
| 11 | 11/13(水) | 3 | 221 | 体外測定による検査法(画像診断) | 石橋 愛 | 画像診断 治療学 | 使用核種、医薬品名と検査方法を理解する。 | シンチグラフィ、SPECT、PET-CT |
| 12 | 11/13(水) | 4 | 221 | 体外測定による検査法(画像診断) | 石橋 愛 | 画像診断 治療学 | 使用核種、医薬品名と検査方法を理解する。 | シンチグラフィ・SPECT・PET-CT |
| 13 | 11/20(水) | 3 | 221 | 放射線の安全取り扱い | 中山 祐二 北 実 | 非常勤講師 | RI取り扱いに必要ない基礎知識および手法を理解する。 | 安全取り扱い、安全管理、放射線障害防止法 |
| 14 | 11/20(水) | 4 | 221 | 放射線の安全取り扱い | 中山 祐二 北 実 | 非常勤講師 | RI取り扱いに必要ない基礎知識および手法を理解する。 | 安全取り扱い、安全管理、放射線障害防止法 |
| 15 | 11/27(水) | 3 | 221 | 総合討論 | 鈴木 孝夫 中山 祐二 | 非常勤講師 | RI取り扱いに必要ない基礎知識および手法を理解する。 | 臨床検査における放射線利用の価値、安全管理 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育プログラムデザインとの関連:1、2、6

学位授与の方針との関連:1

授業のレベル:1

評価:出席(小テストあり)20%、定期試験80%

実務経験との関連:石橋は現役の医師、中山と北は現役の放射線取扱主任者、鈴木は前任の米子地区放射線施設での放射線取扱主任者として、各自経験を生かして専門分野の講義をする

指定教科書:最新臨床検査学講座 放射性同位元素検査技術学(小野口昌久ほか編集、2018年2月10日 第1版1刷) 医歯薬出版

保健学科教育学修プログラム

検査技術科学専攻

2019年度

4年次

【米子地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:40 ~ 10:10 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:50 ~ 16:20 |
| 5時限 | : 16:40 ~ 18:10 |

【鳥取地区授業時間】

| | |
|-----|-----------------|
| 1時限 | : 8:45 ~ 10:15 |
| 2時限 | : 10:30 ~ 12:00 |
| 3時限 | : 13:00 ~ 14:30 |
| 4時限 | : 14:45 ~ 16:15 |
| 5時限 | : 16:30 ~ 18:00 |

2019年度 授業時間配当表(保健学科検査技術科学専攻4年次)

| | 前 期 | | | | | | | | | |
|---|-------------|------|------|------|-------|-----------|------|------|------|------|
| | 前半(8) | | | | 後半(8) | | | | | |
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | 医療コミュニケーション | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 | 課題研究 | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 |
| 2 | 課題研究 | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 | 医療安全管理学 | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 |
| 3 | 課題研究 | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 | 医療安全管理学実習 | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 |
| 4 | 課題研究 | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 | 医療安全管理学実習 | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 | 臨床実習 |
| 5 | 課題研究 | | | | | 医療安全管理学実習 | | | | 課題研究 |

| | 後 期 | | | | | | | | | |
|---|-------|-------------------|-------------------------|------|------------------|---|---|---|---|---|
| | 前半(8) | | | | 後半(8) | | | | | |
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 1 | | 特別講義3 (廃棄物処理論) | 画像診断学 | | | | | | | |
| 2 | | 遺伝子診断学 | 特別講義2 (バイオインフォマティクス) | | 特別講義1 (予防検査学) | | | | | |
| 3 | 課題研究 | 課題研究 | 課題研究 | 課題研究 | 課題研究 | | | | | |
| 4 | 課題研究 | 課題研究 | 課題研究 | 課題研究 | 課題研究 | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | |

生命・看護との合同講義

看護との合同講義

生命との合同講義

16週制

2019年度・七曜表

(検査技術科学専攻4年次)

| | 前 期 | | | | | | | 週 数 |
|---|-----|----|----|----|----|----|----|------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 4 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 2 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 3 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 4 |
| | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 5 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 5 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 6 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 7 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 8 |
| 6 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 10 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 11 |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 12 |
| 7 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 13 |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 15 |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 16・試 |
| | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 試 |
| 8 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 再試 |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| 9 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | | | | | | |

| | 後 期 | | | | | | | 週 数 |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
| 10 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 2 |
| | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 3 |
| | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 4 |
| | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 5 |
| | 11 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 7 |
| 17 | | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 8 |
| 24 | | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 9 |
| 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10 |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 11 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 12 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 13 |
| | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 1 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 14 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 15 |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 16 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 17・試 |
| | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 試 |
| 2 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 再試 |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | |
| | | | | | | | | |
| 3 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| | 29 | 30 | 31 | | | | | |

備考

- ◇ 前年度3月末営業日 進級生オリエンテーション
- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月24日(水) 定期試験開始
- ◇ 8月6日(火) 定期試験終了
- ◇ 8月7日(水) 再試験期間開始
- ◇ 8月20日(火) 再試験期間終了
- ◇ 未 定 TOEIC(進級生対象)
- ◇ 未 定 大学入門ゼミ(保)
- ◇ 未 定 大学入門ゼミ(生)

- ◇ 11月6日(水) 月曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 月曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月28日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了

| | | | | | |
|----|---|--|--|--|---|
| Q1 | 月曜授業 | 火曜授業 | 水曜授業 | 木曜授業 | 金曜授業 |
| Q2 | 月曜授業 | 火曜授業 | 水曜授業 | 木曜授業 | 金曜授業 |

保健学科検査技術科学専攻4年次目次

前期

| | 区分 | 授業科目名 | | |
|----|------|--------------|-------|---|
| 必修 | 専門科目 | 【臨床実習】 | | |
| 必修 | 専門科目 | 病理組織細胞学実習Ⅱ | | 1 |
| 必修 | 専門科目 | 病態血液学実習Ⅱ | | 1 |
| 必修 | 専門科目 | 病態分析検査学実習Ⅱ | | 1 |
| 必修 | 専門科目 | 病原体検査学実習Ⅱ | | 1 |
| 必修 | 専門科目 | 病態免疫血清検査学実習Ⅱ | | 1 |
| 必修 | 専門科目 | 病態生理情報検査学実習Ⅱ | | 1 |
| 必修 | 専門科目 | 医療安全管理学 | | 2 |
| 必修 | 専門科目 | 医療安全管理学実習 | | 3 |
| 選必 | 専門科目 | 医療コミュニケーション | | 4 |

通年

| | 区分 | 授業科目名 | | |
|----|------|-------|-------|------|
| 必修 | 専門科目 | 課題研究 | | 別途通知 |

後期

| | 区分 | 授業科目名 | | |
|----|------|---------------------|-------|---|
| 選必 | 専門科目 | 遺伝子診断学 | | 5 |
| 選必 | 専門科目 | 画像診断学 | | 6 |
| 選必 | 専門科目 | 特別講義1(予防検査学) | | 7 |
| 選必 | 専門科目 | 特別講義2(バイオインフォマティクス) | | 8 |
| 選必 | 専門科目 | 特別講義3(廃棄物処理論) | | 9 |

※選択科目:選択、選択必修科目:選必、必修科目:必修は平成28年度入学者を基準としています。

※主題、基幹(人文・社会分野)から卒業までに14単位以上修得してください。

※専門科目については、課程表を確認してください。

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

臨床実習（病態生理情報検査学実習Ⅱ、病理組織細胞学実習Ⅱ、病原体検査学実習Ⅱ、病態免疫血清検査学実習Ⅱ、病態血液学実習Ⅱ、病態分析検査学実習Ⅱの6科目を含む）

科目到達目標：医療現場を体験して、臨床検査学・技術学の知識が応用、実践できるようにする。

科目責任者(所属)：北村 幸郷 (病態検査学講座)

連絡先：0859-38-6381

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|-----|--------|---------|-----|-----------|---|--------------|---|--|
| 16週 | 4/1(月) | 2,3,4 | 261 | オリエンテーション | (病態検査学) 廣岡 保明 北村 幸郷 鯛岡 直人 中川 真由美 下廣 寿 石黒 尚子 佐藤 研吾 松下 倫子 大栗 聖由 高田 美也子 (検査部) 野上 智 | 病態検査学 検査部 | 各科目の到達目標は、別刷りの「臨床実習マニュアル」に記載しているのので、参照されたい。 | 検体検査、生理検査、細菌検査、病理検査、基準値、医療情報、検査管理、患者検体、医倫理 |
| | 4/2(火) | 1,2,3,4 | 261 | | | | | |
| | 4/3(水) | 1,2,3,4 | 261 | | | | | |
| | 4/4(木) | 1,2,3,4 | 261 | | | | | |
| | 4/5(金) | 1,2,3,4 | 261 | | | | | |
| | 4/8(月) | 2,3,4 | 261 | | | | | |
| | | | | | | | | |

教育グラウンドデザインとの関連：2、6

学位授与の方針との関連：4

授業のレベル：3

評価：定期試験30%、実習態度・レポート・口頭試問70%の成績を総合評価する。

実務経験との関連：病院現場における医療経験がある教員、臨床検査技師が、その経験を活かして指導する。

指定教科書：臨床実習マニュアル(鳥取大学医学部保健学科編)

参考書：1. 臨床検査ミニガイド(鳥取大学医学部附属病院検査部発行)

2. 基礎および臨床のすべての教科書が対象になる。

その他：無断欠席は評価の対象として、卒業要件に大きく作用する。厳に慎むこと。

担当者は変更する場合がある。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

医療安全管理学

科目到達目標:検査室における安全管理と検体採取を学ぶ。

科目責任者(所属):浦上 克哉(生体制御学講座) 連絡先: kurakami@tottori-u.ac.jp 研究室 TEL: 0859-38-6354 生体制御学講座、阿部まで伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|----|---------|----|-----|--------------|-------|-----------|------------------------|------------------------------------|
| 1 | 6/3(月) | 2 | 211 | 患者と技師のかかわり | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 接遇・コミュニケーションスキルを学ぶ | 挨拶、声掛け、技師による検査説明、チーム医療 |
| 2 | 6/10(月) | 2 | 211 | リスクマネジメント | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 臨床検査と医療事故を学ぶ | インシデント、アクシデント、患者取り違え、検体取り違え、医療事故対応 |
| 3 | 6/17(月) | 2 | 211 | 感染対策(1) | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 感染対策の意義を学ぶ | 病原体の感染経路、感染対策、個人防護具、標準予防策 |
| 4 | 6/24(月) | 2 | 211 | 感染対策(2) | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 感染対策の考え方を理解する | 集団隔離、ワクチン、アウトブレイク、サーベイランス |
| 5 | 7/1(月) | 2 | 211 | 検体採取 総論 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 技師による検体採取の意義を学ぶ | 検体採取の手法、患者への配慮、対応マニュアル、検査後の容態確認 |
| 6 | 7/8(月) | 2 | 211 | 検体採取各論 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 各部位からの検体採取の実際を学ぶ | 鼻腔粘膜、鼻腔拭い液からの採取、皮膚、口腔からの採取、便の採取 |
| 7 | 7/22(月) | 2 | 211 | 企業から見た医療のあり方 | 平松 利章 | 非常勤講師 | 保健・医療・福祉のシステムについて理解する。 | 保健・医療・福祉の連携、医療システム作り、意識改革 |
| 8 | 7/29(月) | 2 | 211 | まとめ | 浦上 克哉 | 生体制御学 | 全体のまとめ | |

教育グランドデザインとの関連:1,3,4,6,7

学位授与の方針との関連:1,2,3

授業のレベル:2

教科書 医療安全管理学 諏訪部草編 医歯薬出版 2019年

参考書:1. 医療危機管理の実際、安達秀雄監修、メディカルサイエンス・インターナショナル、2018年

2. 臨床検査医学講座 検査管理総論、保崎清人著、医歯薬出版、2018年

3. 医療情報学第2巻、篠原出版社、2018年

4. 病院における人事考課制度 理論と実践 第2版、飯田修平編著、医療文化社、2018年

評価:定期試験70%、レポート30%

医療安全管理学実習

科目到達目標：各種病原体採取を実習を通して学習する。

科目責任者(所属)：浦上 克哉(生体制御学講座)

連絡先：kurakami@tottori-u.ac.jp 研究室 TEL：0859-38-6354
生体制御学講座、阿部まで伝言してください

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 講義内容 | 担当者 | 分野・診療科 講座 | 到達目標 | 講義のキーワード |
|-------|---------|-----|-----|---|-------|--------------|------|----------|
| 1・2 | 6/3(月) | 3・4 | 211 | ①鼻腔咽頭拭い液採取、②糞便採取、③爪白癬採取、④手洗いの4種類の項目を3週を1クールとして行い、全項目を実習する。 担当教員 河月稔、浦上克哉 | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 3・4 | 6/10(月) | 3・4 | 211 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 5・6 | 6/17(月) | 3・4 | 211 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 7・8 | 6/24(月) | 3・4 | 211 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 9・10 | 7/1(月) | 3・4 | 211 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 11・12 | 7/8(月) | 3・4 | 211 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 13・14 | 7/22(月) | 3・4 | 211 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |
| 15・16 | 7/29(月) | 3・4 | 211 | | 浦上 克哉 | 生体制御学 | | |

教育グランドデザインとの関連：1,2,3,6

学位授与の方針との関連：1,2,3

授業のレベル：2

指定教科書：臨床検査医学講座 医療安全管理学 諏防部章ら編、医歯薬出版、2019年

評価：出席状況・実習態度20%、レポート50%、達成度テスト30%

医療コミュニケーション

科目到達目標:

医療従事者として患者や家族および他の医療職者との良好な人間関係を構築するために必要な態度とコミュニケーションに関する基本的知識ならびに技能を習得する。

科目責任者(所属): 藤原 由記子 (基礎看護学)

連絡先: アレスコ棟 1階 教員室 107室 TEL 0859-38-6307 E-mail awanou@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|---------|----|----------|---------------------------------|--------|------------|--|--------------------------------|
| 1 | 4/1(月) | 1 | 基礎看護学実習室 | 医療コミュニケーションとは何か | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | コミュニケーションの目的や方法について基礎知識を習得できる | 伝達、共感、共有、人間関係、感情、内省 |
| 2 | 4/8(月) | 1 | 基礎看護学実習室 | コミュニケーション能力を進行性に失っていく患児への対応について | 二宮 治明 | 生体制御学 | 双子の姉妹がニーマン・ピック病C型に罹患した一家の事例を学び、両親の対応に共感できるか否かを体験する。 | ニーマン・ピック病C型、知的退行 |
| 3 | 4/15(月) | 1 | 基礎看護学実習室 | 患者様、臨地実習指導者とのコミュニケーションスキルの基本 | 池田 智子 | 母性・小児家族看護学 | 基本的なコミュニケーションマナーを踏まえ、患者様とのコミュニケーション、臨地実習指導者とのコミュニケーションスキルを習得する | マナー、態度、クッション言葉、指示受け、報告、連絡、相談 |
| 4 | 4/22(月) | 1 | 262 | コミュニケーションと倫理 | 大庭 桂子 | 成人・老人看護学 | 医療者を目標者として、臨床の場で、倫理的に行動するために必要な思考とコミュニケーションのあり方について、事例を通して考えることができる。 | 倫理、倫理原則、連携、コミュニケーション能力 |
| 5 | 5/13(月) | 1 | 基礎看護学実習室 | コミュニケーションに困った時、困った人とのコミュニケーション | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 医療現場におけるコミュニケーションの技術、要点、困った時や困った人との対応などについて、必要な技術・スキル、マインドについて理解し、実践できる。 | コミュニケーション技術・マインド・スキル、ジョイニング |
| 6 | 5/20(月) | 1 | 基礎看護学実習室 | なぜ実習で報告・相談を苦手と感じてしまうのか | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | 報告・連絡・相談を行う時の自己のコミュニケーションの特徴を振り返ることができる。自己の強みとなるコミュニケーション能力について考えることができる | ジョハリの窓、アサーティブ、報告・相談に必要な準備 |
| 7 | 5/27(月) | 1 | 基礎看護学実習室 | 医療説明(疑似体験) | 下廣 寿 | 病態検査学 | 医療従事者として検査結果を伝えるスキルを習得する。 | 検査結果、対話、シミュレーション |
| 8 | 5/27(月) | 2 | 基礎看護学実習室 | 医療従事者に必要なコミュニケーション | 藤原 由記子 | 基礎看護学 | 医療従事者としてのコミュニケーションスキルについて考察し、自己の課題を具体的に見出すことができる | コミュニケーションの目的、自己の成長、医療従事者としての責任 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連: 1.2.3.4.5.6.7

学位授与の方針との関連: 1.2.3.4

授業のレベル: 3

評価: 各演習後レポート 各演習後レポート 70% 全演習後レポート 30%

実務経験との関連: 看護師、臨床検査技師、医師などの業務に携わった経験のある教員が、その経験を活かし、各人の専門分野に関する講義・演習を行う

遺伝子診断学

科目到達目標: 遺伝学の基礎から最新の知識を得て、卒後の職場や大学院の研究に役立てる。

科目責任者(所属): 森 徹自(生体制御学)

連絡先: E-mail mori-te@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|----------------------|-------|---------------|----------------------------------|-------------------------------|
| 1 | 10/1(火) | 2 | 211 | 遺伝子の異常と疾患 | 森 徹自 | 生体制御学 | 遺伝子の異常による疾患について理解する。 | DNA、RNA、染色体、遺伝子変異 |
| 2 | 10/8(火) | 2 | 211 | 染色体の異常と疾患 | 森 徹自 | 生体制御学 | 染色体の異常による疾患について理解する。 | 染色体、エピジェネティクス、染色体異常 |
| 3 | 10/17(木) | 2 | 211 | 遺伝子検査において汎用される実験方法I | 上田 悦子 | 生体制御学 | PCR、サザンブロット法などの遺伝子検査方法の原理を学ぶ。 | PCR、サザンブロット、ノーザンブロット、シークエンズ解析 |
| 4 | 10/24(木) | 2 | 211 | 遺伝子検査において汎用される実験方法II | 上田 悦子 | 生体制御学 | DNAマイクロアレイ、リアルタイムPCRなどの原理について学ぶ。 | DNAマイクロアレイ、RT-PCR、リアルタイムPCR |
| 5 | 11/5(火) | 2 | 211 | 遺伝子探索分野・実験施設見学 | 足立 香織 | 研究推進機構(非常勤講師) | シークエンサー、リアルタイムサーマルサイクラーなどの装置を見る。 | シークエンサー、リアルタイムサーマルサイクラー |
| 6 | 11/12(火) | 2 | 211 | ヒト遺伝子の異常と先天異常 | 難波 栄二 | 研究推進機構(非常勤講師) | 先天異常を惹起する遺伝子疾患について学ぶ。 | ヒト遺伝病 |
| 7 | 11/19(火) | 2 | 211 | ヒト遺伝病の診断と遺伝カウンセリング | 難波 栄二 | 研究推進機構(非常勤講師) | 現時点と将来の遺伝医療と遺伝病の治療について学ぶ。 | 先天代謝異常、骨髄移植、酵素補充療法 遺伝子治療 |
| 8 | 11/26(火) | 2 | 211 | 染色体検査法の実際 | 森 徹自 | 生体制御学 | 染色体検査法について理解する。 | 核型、分染法、FISH |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2, 3, 4, 5

学位授与の方針との関連: 1, 2, 3

授業のレベル: 2

評価: 小試験: 10% レポート90%

指定教科書: なし

参考書: なし

画像診断学

科目到達目標: 疾病の特徴的な画像と診断法を理解する

科目責任者(所属): 未定(病態検査学)

連絡先:(未定)

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|---------------|-----|-----------|--------------------------|-------------------|
| 1 | 10/2(水) | 1 | 211 | 循環器の画像診断 | 未定 | 病態検査学 | 循環器疾患と画像診断の理解 | 循環器疾患, エコー |
| 2 | 10/9(水) | 1 | 211 | 呼吸器の画像診断 | 未定 | 病態検査学 | 呼吸器疾患と画像診断の理解 | 呼吸器疾患 |
| 3 | 10/16(水) | 1 | 211 | 消化管の画像診断 | 未定 | 病態検査学 | 消化器疾患と画像診断の理解 | 消化管, エコー, CT, MRI |
| 4 | 10/23(水) | 1 | 211 | 肝胆膵疾患の画像診断 | 未定 | 病態検査学 | 肝胆膵疾患と画像診断(MRI, 血管造影)の理解 | 肝胆膵疾患, エコー, CT |
| 5 | 10/30(水) | 1 | 211 | 産婦人科、泌尿器の画像診断 | 未定 | 病態検査学 | 婦人科疾患、泌尿器疾患と画像診断の理解 | 泌尿器疾患、婦人科疾患 |
| 6 | 11/13(水) | 1 | 211 | 術中画像診断 | 未定 | 病態検査学 | 手術の見学、術中における画像診断の理解 | 手術、術中画像診断 |
| 7 | 11/20(水) | 1 | 211 | 救急画像診断 | 未定 | 病態検査学 | 救命処置の習得、救急現場における画像診断の理解 | 救命処置, 救急画像診断 |
| 8 | 11/27(水) | 1 | 211 | 症例発表 | 未定 | 病態検査学 | 画像検査の応用力をつける。 | 発表, 症例 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2, 3, 4, 5

学位授与の方針との関連: 1, 2, 3

授業のレベル: 3

評価: 授業態度50点, 発表50点

実務経験との関連: 医師が、その実務経験に基づき画像診断についての講義を行う

参考書: 資料を配付

その他: 発表時の役割分担を明確にする。

特別講義1(予防検査学)

科目到達目標:疾病の予防と臨床検査の関係について理解できる

科目責任者(所属):未定(病態検査学)

連絡先:未定

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|--------------|--------|------------|---------------------|------------|
| 1 | 10/4(金) | 2 | 211 | 検診 | 未定 | 病態検査学 | 検診を理解する。 | 検診 |
| 2 | 10/11(金) | 2 | 211 | 職場のメンタルヘルス | 吉岡 伸一 | 地域・精神看護学 | 職場におけるメンタルヘルスを理解する。 | メンタルヘルス |
| 3 | 10/18(金) | 2 | 211 | COPD検診 | 鯨岡 直人 | 病態検査 | COPDの予防を理解する | COPD、喫煙 |
| 4 | 10/25(金) | 2 | 211 | 乳幼児健診 | 花木 啓一 | 母性・小児家族看護学 | 乳幼児の発育に関わる健診を理解する。 | 乳幼児、発育 |
| 5 | 11/1(金) | 2 | 211 | 検診における保健師の役割 | 松浦 治代 | 地域・精神看護学 | 検診と保健師の関わりを理解する。 | 保健師 |
| 6 | 11/8(金) | 2 | 211 | 骨粗鬆症検診 | 萩野 浩 | 基礎看護学 | 骨粗鬆症の予防を理解する。 | 骨粗鬆症 |
| 7 | 11/15(金) | 2 | 211 | 家庭における検査 | 中川 真由美 | 病態検査学 | 家庭検査の種類と特徴を理解する。 | OTC検査 |
| 8 | 11/22(金) | 2 | 211 | まとめ(レポート作成) | 未定 | 病態検査学 | 疾病の予防と臨床検査の関係を理解する | 疾病、予防、臨床検査 |

教育グランドデザインとの関連:2、5

学位授与の方針との関連:2

授業のレベル:3

評価: 受講態度60%、レポート等40%により総合的に評価する。

実務経験との関連:医師、臨床検査技師、保健師が、その実務経験に基づき予防検査についての講義を行う

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

特別講義2(バイオインフォマティクス)

科目到達目標: バイオインフォマティクスや分子シミュレーションの対象と方法についての概念を理解できる。

科目責任者(所属): 網崎 孝志(生体制御学)

連絡先: E-mail: amisasi@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|-----|-----------------|-------|-----------|---------------------------------------|--|
| 1 | 10/2(水) | 2 | 211 | 構造とエネルギーと相互作用 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 物理化学的観点から、蛋白質や核酸、水などの構造と相互作用を理解する。 | 静電相互作用、van der Waals相互作用、分散力、水素結合、疎水相互作用、X線解析、NMR |
| 2 | 10/9(水) | 2 | 211 | 分子モデリングによるアプローチ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 分子をコンピュータの中で組み立てて、その性質を調べる方法の概要を理解する。 | 電子状態、分子軌道、分子力学、ポテンシャルエネルギー、ダイナミクス、創薬 |
| 3 | 10/16(水) | 2 | 211 | 蛋白質の構造 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 蛋白質の構造を、それらを維持する相互作用から理解する。 | フォールディング、静電相互作用、van der Waals相互作用、分散力、水素結合、二次構造、構造モチーフ |
| 4 | 10/23(水) | 2 | 211 | 配列 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 配列アライメント・マッピング・アセンブルの方法を理解する。 | 動的計画法、配列モチーフ、コンセンサス、プロフィール、BLAST、オートマトン、NGS |
| 5 | 10/30(水) | 2 | 211 | ネットワーク | 網崎 孝志 | 生体制御学 | パスウェイやネットワークの表現と代表例を理解する。 | グラフ、代謝経路、蛋白質間相互作用、創薬、NGS |
| 6 | 11/13(水) | 2 | 211 | 薬物動態モデルとシステム薬理学 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 数値モデルの例として薬物速度論の基礎を理解する。 | 薬物動態、コンパートメントモデル |
| 7 | 11/20(水) | 2 | 211 | 機械学習: 統計学的アプローチ | 網崎 孝志 | 生体制御学 | データが足りないとき、データが多すぎるとき。 | 最尤法、集団と個、ベイズ、隠れマルコフモデル、機械学習、クラスタ分析、R |
| 8 | 11/27(水) | 2 | 211 | バイオインフォマティクス演習 | 網崎 孝志 | 生体制御学 | 話題の論文を講読する。 | |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連: 2、3、4、5

学位授与の方針との関連: 1、2、3

授業のレベル: 4

評価: 演習 70%、レポート 30%

特別講義3(廃棄物処理論)

科目到達目標: 廃棄物の処理の現状と処理方法、管理等を理解する。

科目責任者(所属): 高村 歩美(生体制御学)

連絡先: a.takamura@tottori-u.ac.jp

| 回数 | 月日 | 時限 | 講義室 | 授業内容 | 担当者 | 講座・分野・診療科 | 到達目標 | 授業のキーワード |
|----|----------|----|--------------|--------------------|-------|-----------|-----------------------------|-------------------------------|
| 1 | 10/1(火) | 1 | 327生体制御セミナー室 | 身近なごみ学 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 身近なごみ処理について概論を理解する。 | ごみの量と質、分別排出 |
| 2 | 10/8(火) | 1 | 327生体制御セミナー室 | 廃棄物学の基礎 | 高村 歩美 | 生体制御学 | ごみ処理の現状を理解する。 | 広域処分、家電リサイクル、バーゼル条約 |
| 3 | 10/15(火) | 1 | 327生体制御セミナー室 | 廃棄物処理と資源保全・環境保全 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 資源保全と環境保全について理解する。 | 3R、産業廃棄物、リスク管理 |
| 4 | 10/29(火) | 1 | 327生体制御セミナー室 | 医療廃棄物適正処理のための管理 | 阪口 良則 | 非常勤講師 | 医療現場での廃棄物処理の概要と管理を理解する。 | 感染性廃棄物、管理責任者、法令基準 |
| 5 | 11/5(火) | 1 | 327生体制御セミナー室 | 廃棄物処理と法制度 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 廃棄物処理に関連する法規について理解する。 | 廃棄物処理法、リサイクル法 |
| 6 | 11/12(火) | 1 | 327生体制御セミナー室 | 廃棄物の中間処理・最終処分場 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 廃棄物の中間処理と最終処分場の分類や必要性を理解する。 | 中間処理、最終処分場 |
| 7 | 11/19(火) | 1 | 327生体制御セミナー室 | 廃棄物処理とPCB・ダイオキシン問題 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 廃棄物処理に伴う2次的な問題点を理解する。 | 毒性等価係数、耐容1日摂取量、ダイオキシン類対策特別措置法 |
| 8 | 11/26(火) | 1 | 327生体制御セミナー室 | 臨床検査技師国家試験対策 | 高村 歩美 | 生体制御学 | 廃棄物処理に関連した問題を正解できるようにする。 | 国家試験問題 |

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連: 1, 3, 7

学位授与の方針との関連: 1, 2, 3

授業のレベル: 2

評価: 受講態度 30%、レポート 70%

教科書: 自作のプリント

参考書: 新・廃棄物学入門(中央法規)

その他: 「環境と有機化学」(検2)の復習内容を含む

講義・実習室等施設略図

シラバス講義室記載名と建物名、階及び講義室等名

【講義室スケジュール掲載】

| | | | |
|-----|------------------|------|------------------------|
| 111 | ： 講義実習棟1階111講義室 | ATU | ： アレスコ棟2階チュートリアル室各番号 |
| 112 | ： 講義実習棟1階112講義室 | ETU- | ： 総合教育棟2～4階チュートリアル室各番号 |
| 121 | ： 講義実習棟2階121講義室 | 解剖 | ： 総合教育棟1階解剖実習室 |
| 122 | ： 講義実習棟2階122講義室 | 機能系 | ： 総合教育棟2階機能系実習室 |
| 131 | ： 講義実習棟3階131講義室 | 感染生化 | ： 総合教育棟3階感染症・生化学実習室 |
| 211 | ： アレスコ棟1階211講義室 | 組織系 | ： 総合教育棟4階組織系実習室 |
| 221 | ： アレスコ棟2階221講義室 | S1 | ： アレスコ棟5階スキルラボ1 |
| 231 | ： アレスコ棟3階231講義室 | S2 | ： アレスコ棟5階スキルラボ2 |
| 261 | ： アレスコ棟6階261講義室 | S3 | ： アレスコ棟5階スキルラボ3 |
| 262 | ： アレスコ棟6階262講義室 | S4 | ： アレスコ棟6階スキルラボ4 |
| 322 | ： 総合教育棟2階322講義室 | S5 | ： アレスコ棟6階スキルラボ5 |
| 323 | ： 総合教育棟2階323講義室 | | |
| 421 | ： 臨床講義棟2階421講義室 | | |
| 431 | ： 臨床講義棟3階431講義室 | | |
| 511 | ： 生命科学科棟1階511講義室 | | |

※ 上記は学務課で予約できます。実習室は担当教室に事前確認ください。

※ 総合教育棟チュートリアル室番号は階と番号をハイフンでつないであります。

※ その他に講義実習棟、アレスコ棟及び生命科学科棟に各実習室があります。

※ 講義日程、場所を変更したい場合は下記のURLから学生・講義室スケジュールを確認できます

<https://www.med.tottori-u.ac.jp/current/3423/19197.html>

(アクセス) 鳥取大学医学部ホームページ→「学部生の方へ」→

→授業・履修欄の「学生・講義室スケジュール」

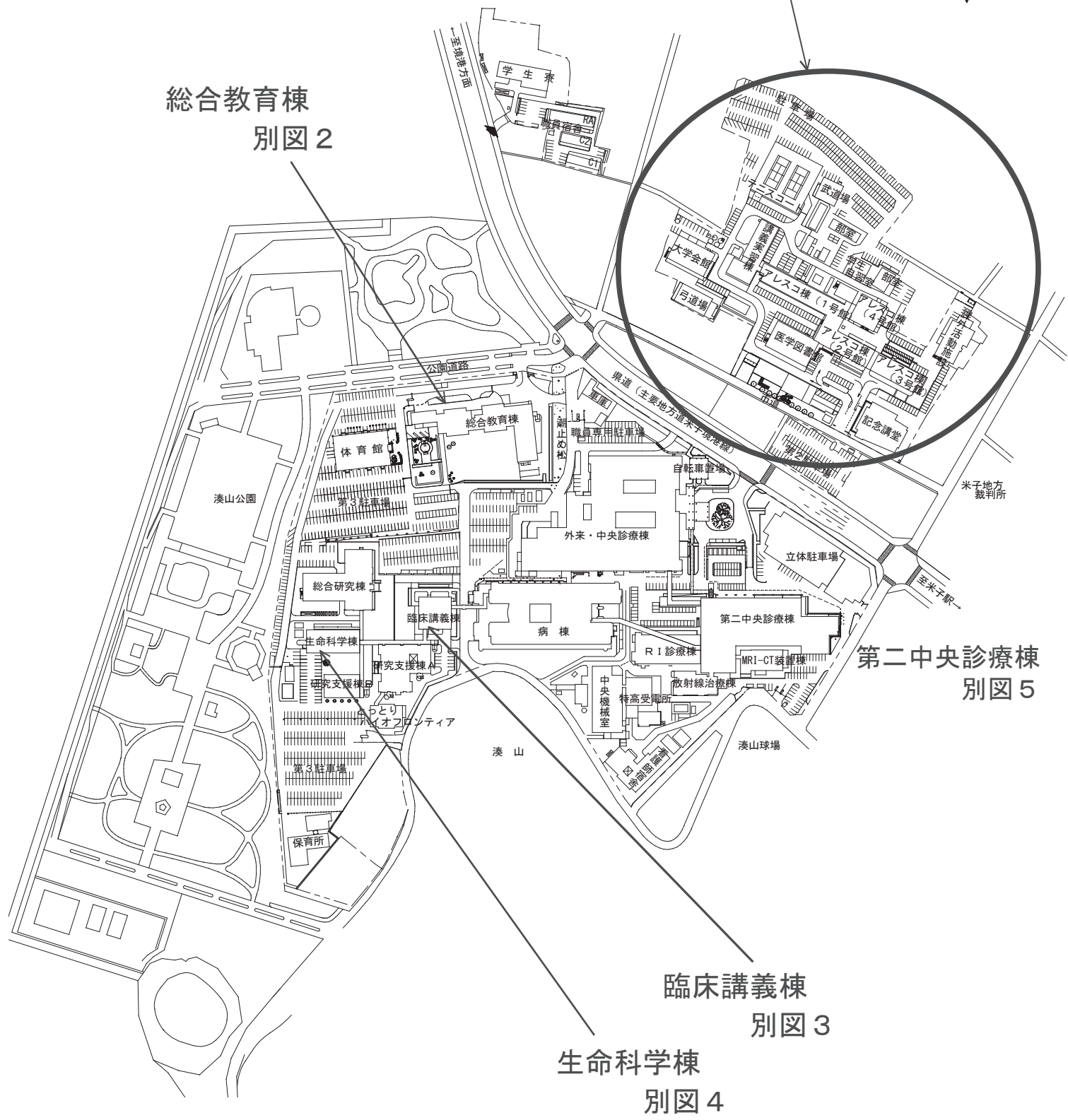
【その他の講義・実習室等】

| | | |
|------|-------------------------|----------------------------|
| C演習室 | ： 総合教育棟4階コンピュータ演習室 | (管理: 総合メディア基盤センター米子サブセンター) |
| SC | ： 第二中央診療棟4階シミュレーションセンター | (管理: シミュレーションセンター) |
| 記念講堂 | ： 記念講堂 | (管理: 総務課(学生の場合は学生係に問合せ)) |
| 総研セミ | ： 総合研究棟セミナールーム各番号 | (管理: 医学科事務室) |

鳥取大学（米子北団地）構内
別図 1



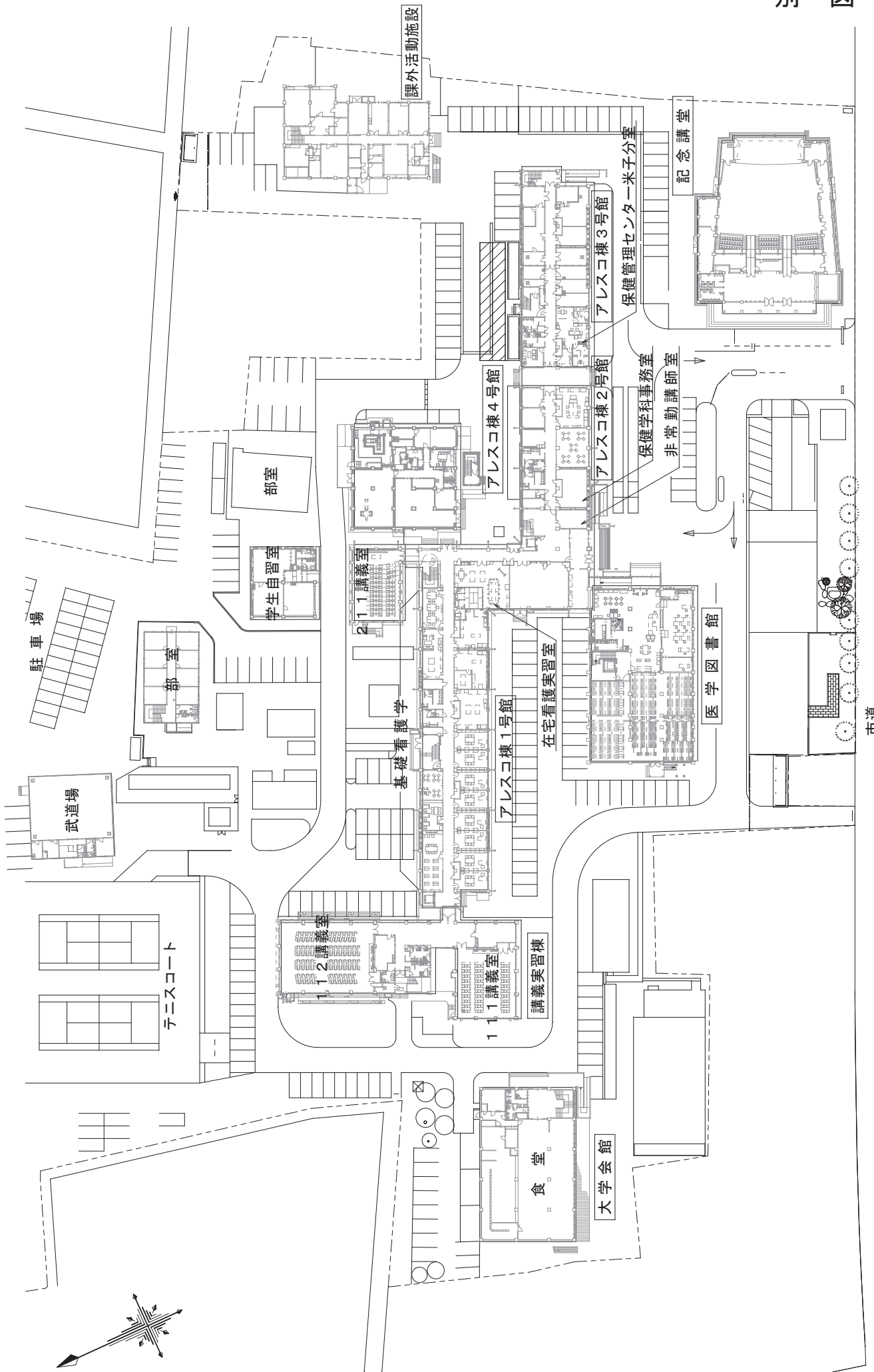
総合教育棟
別図 2



第二中央診療棟
別図 5

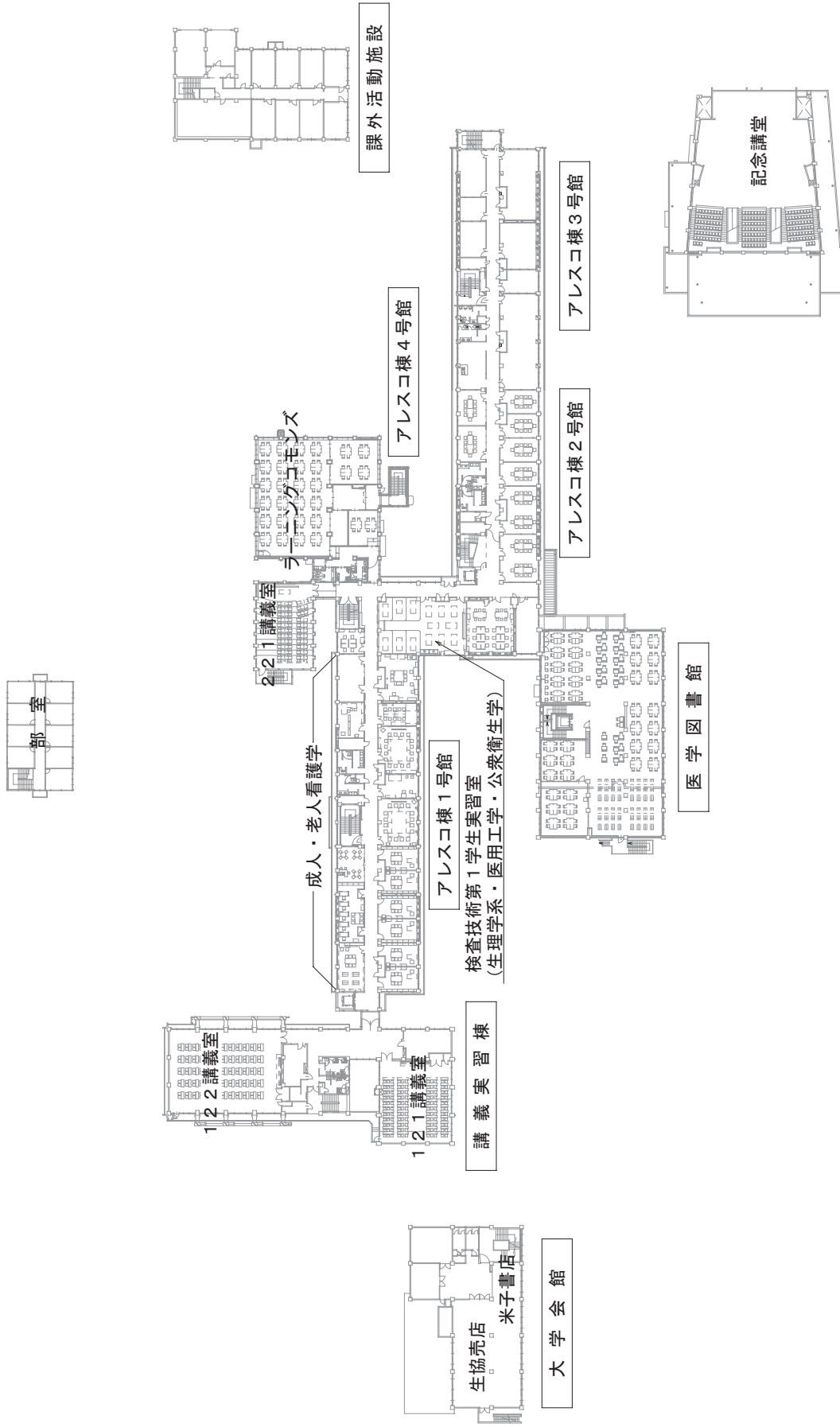
臨床講義棟
別図 3

生命科学棟
別図 4

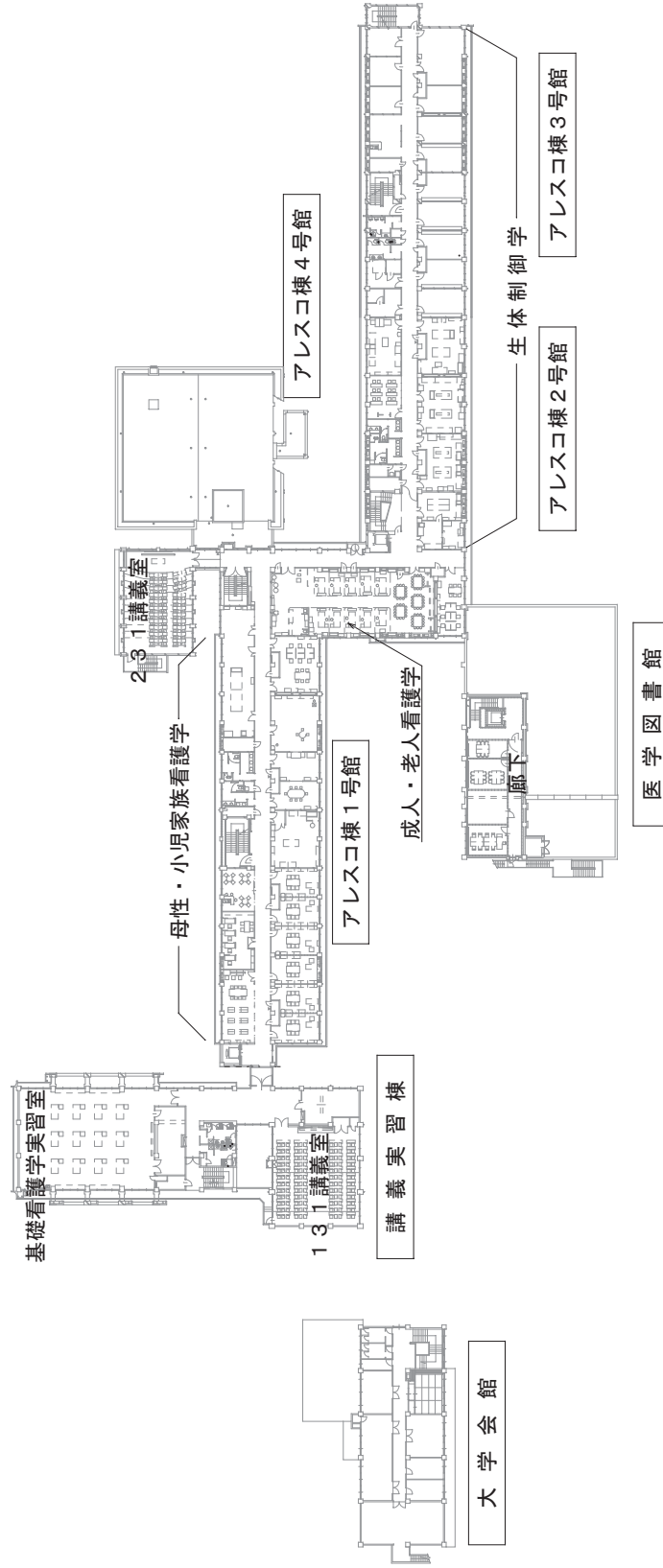


(1 階)

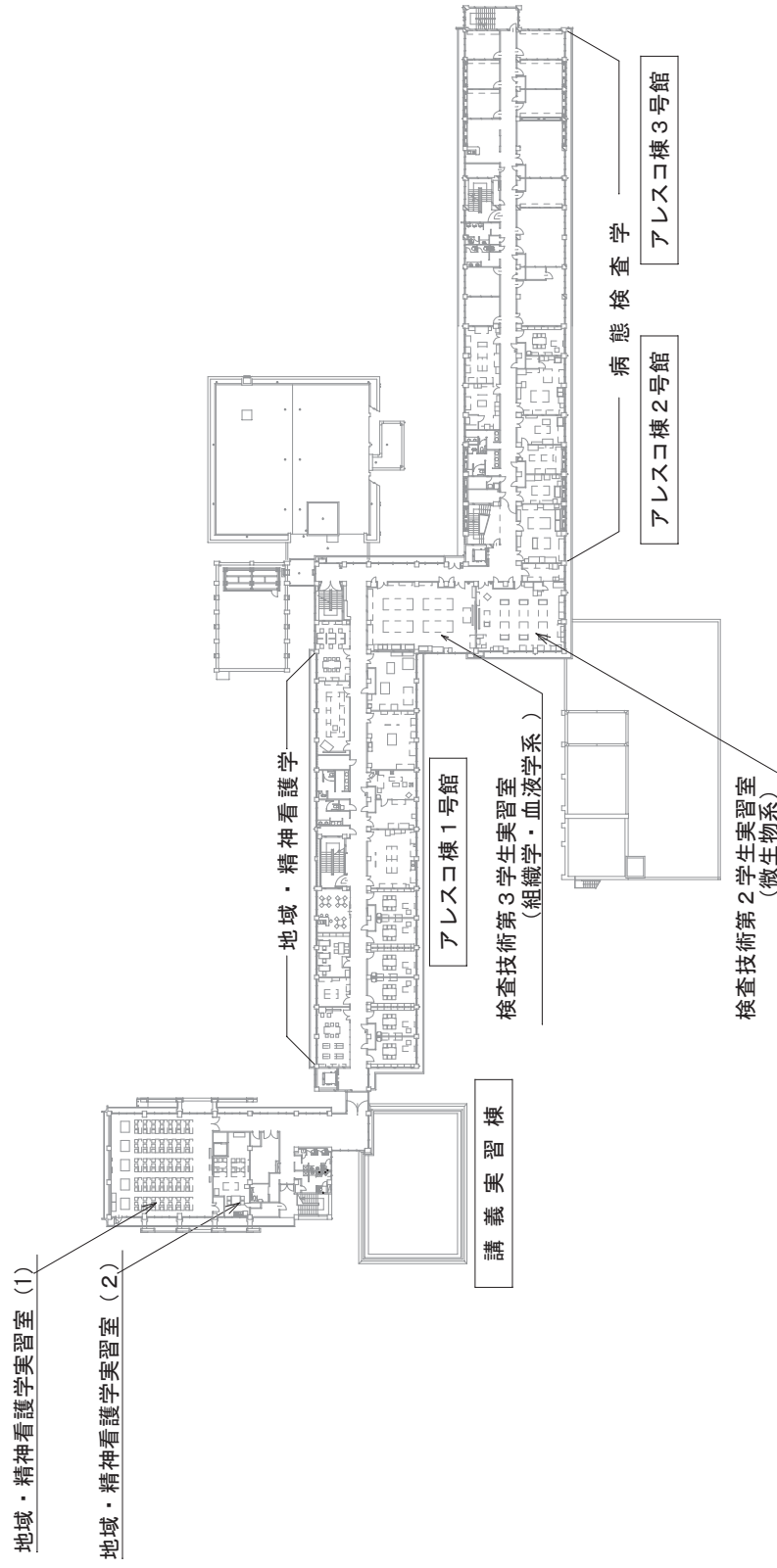
鳥取大学（米子北団地構内）配置図 S=1:1500



鳥取大学 (米子北団地構内) 配置図 (2階) S=1:1500

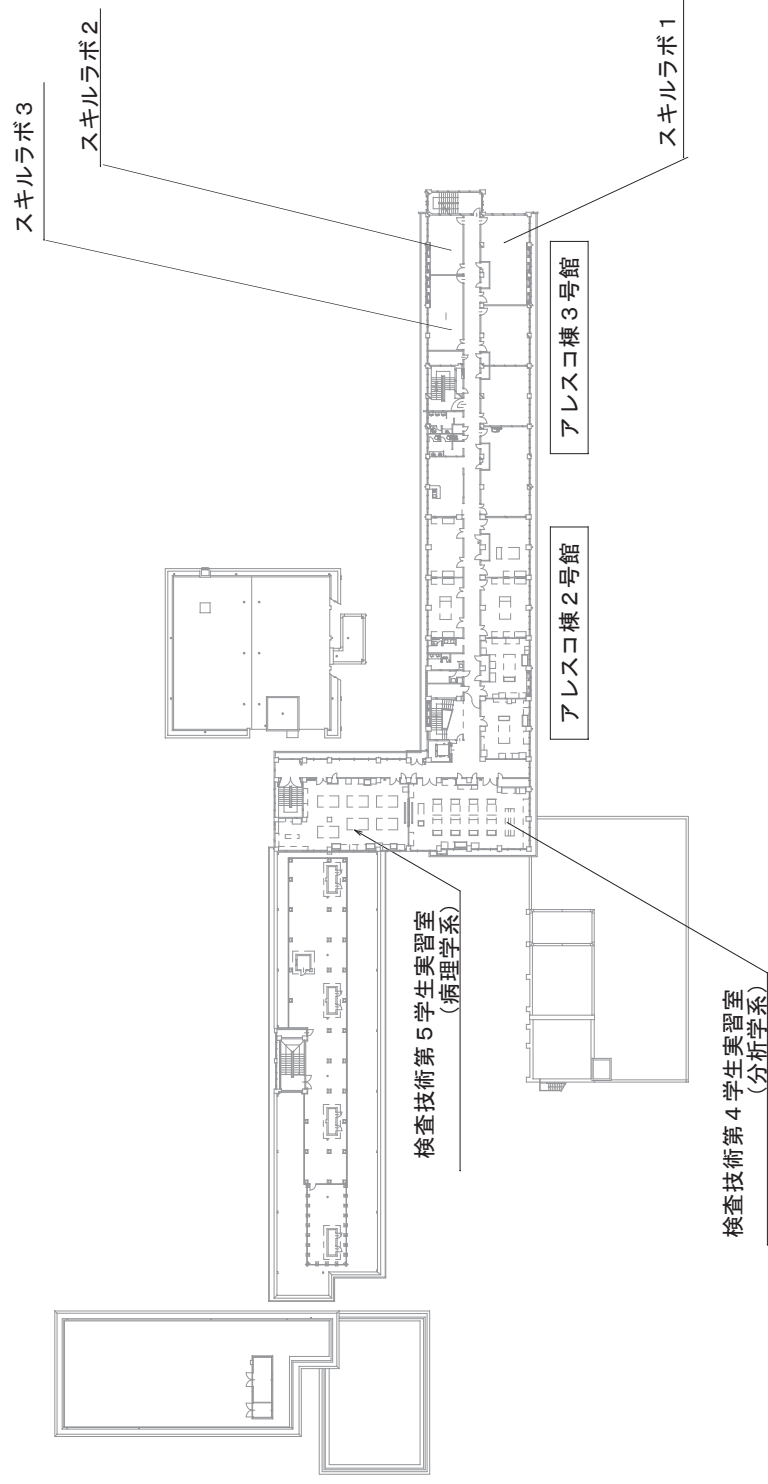


鳥取大学（米子北団地構内）配置図 S=1:1500 (3階)

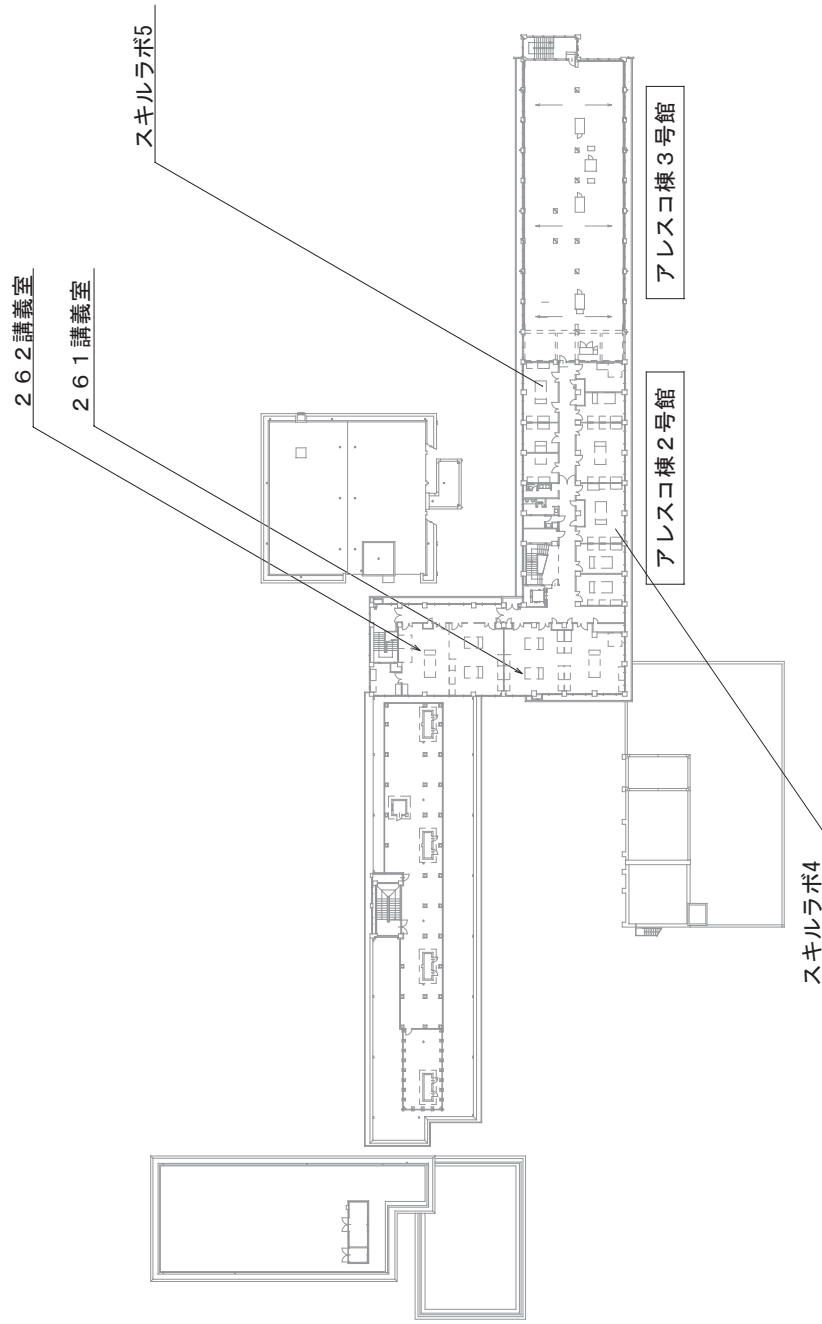


鳥取大学 (米子北団地構内) 配置図 (4階)

S=1:1500

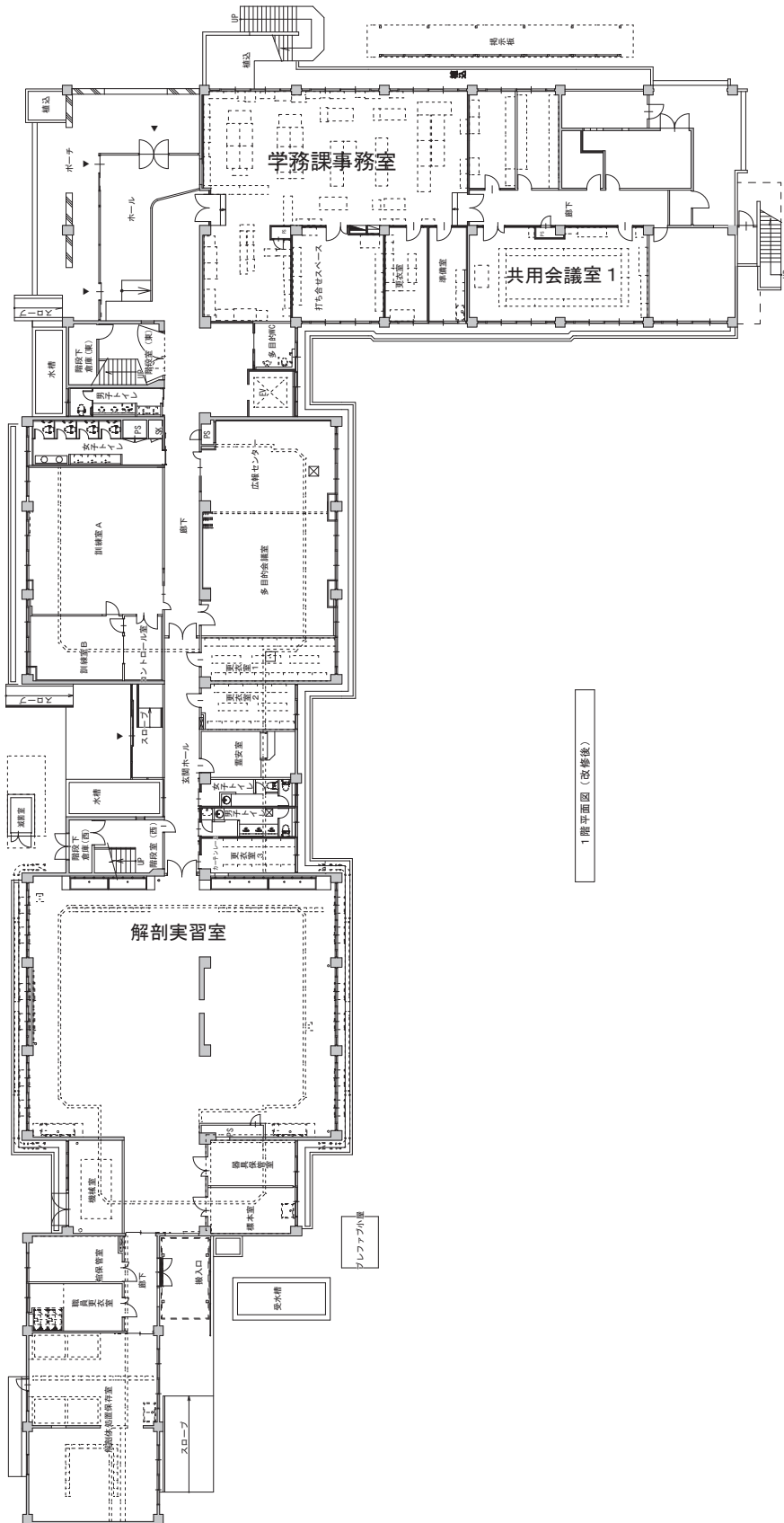


鳥取大学 (米子北団地構内) 配置図 S=1:1500 (5階)

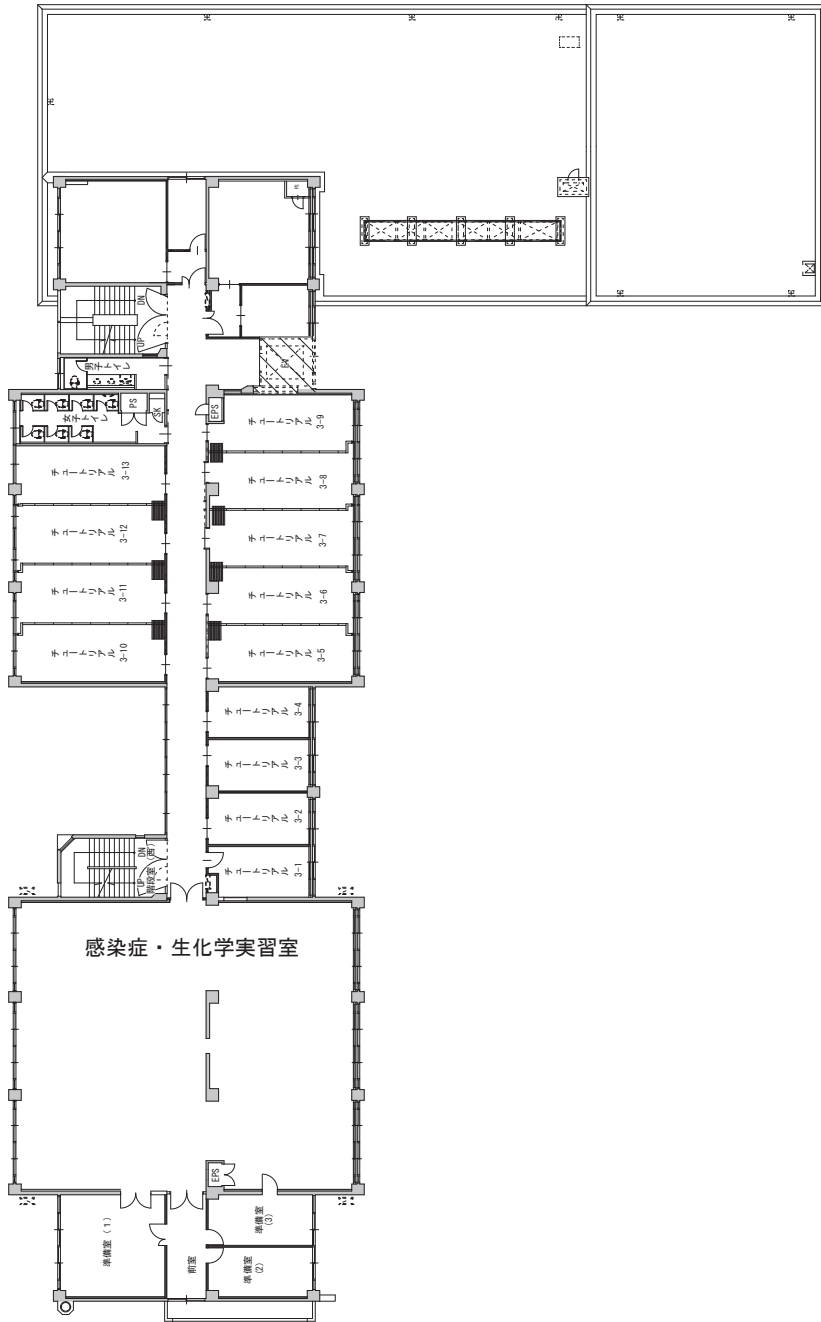


(6 階)

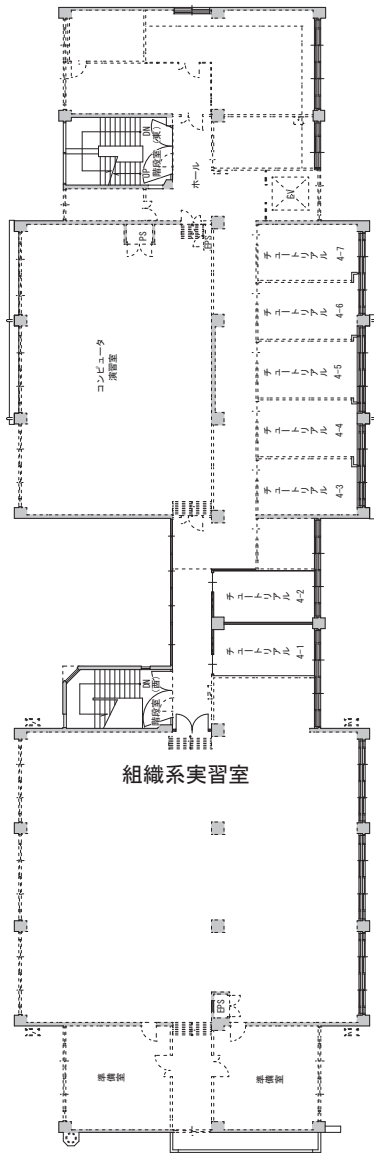
鳥取大学 (米子北団地構内) 配置図 S=1:1500



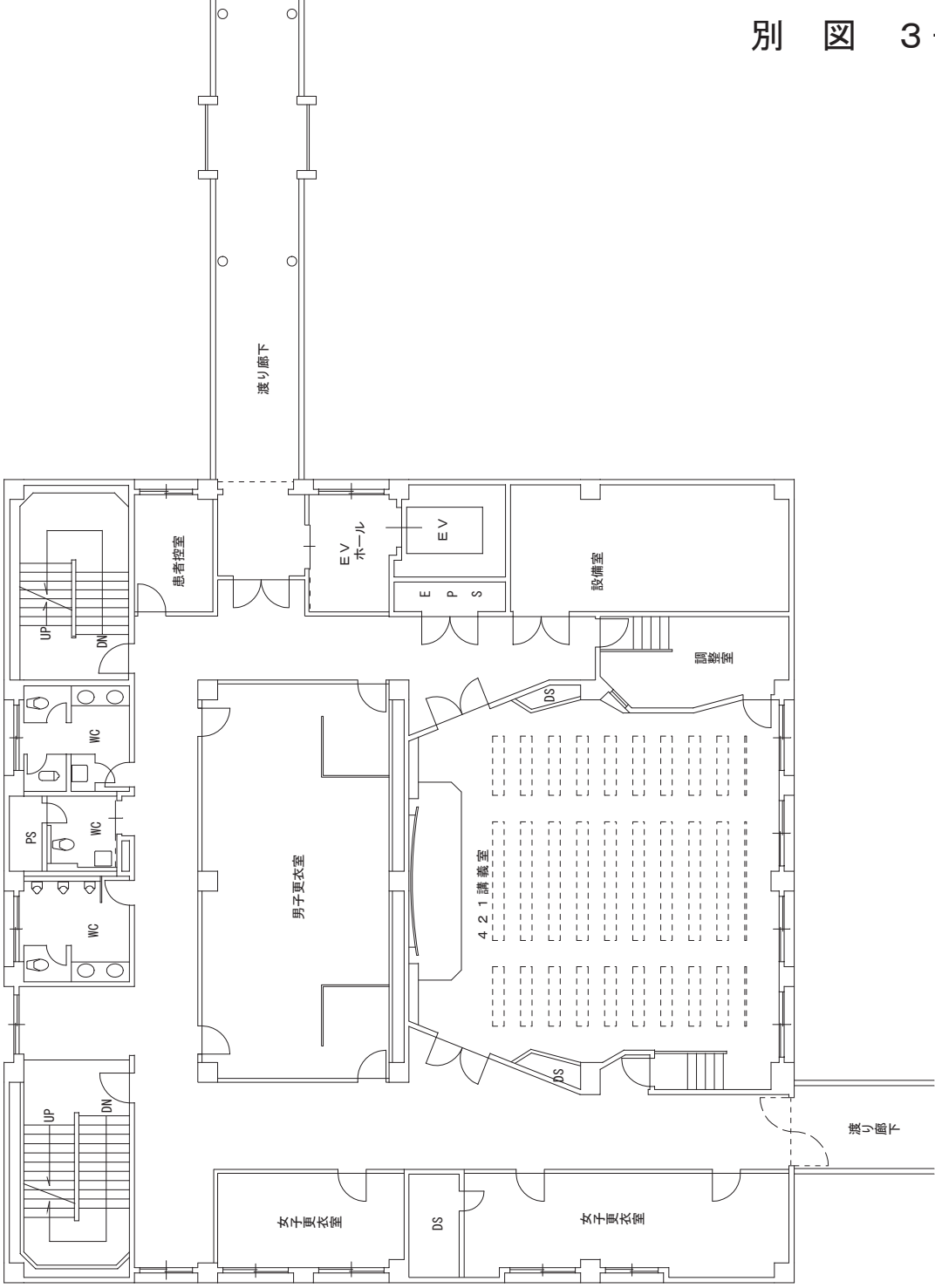
1階平面図 (改修後)



3階平面図(改修後)

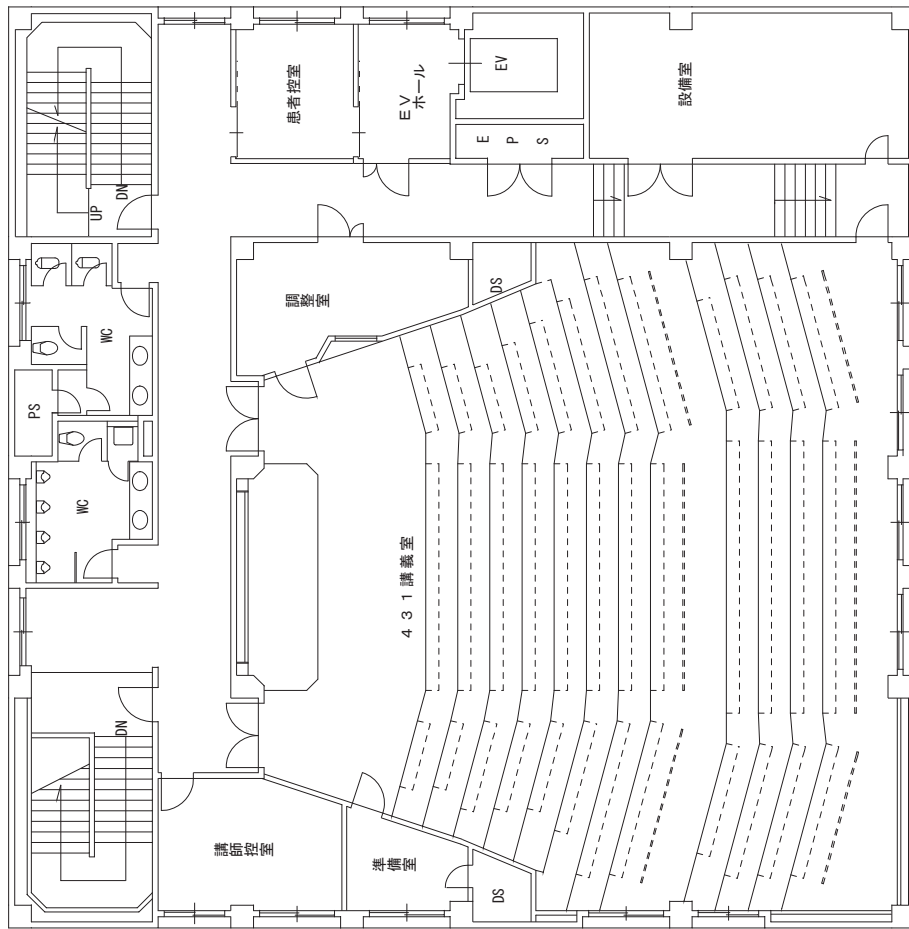


4階平面図 (改修後)



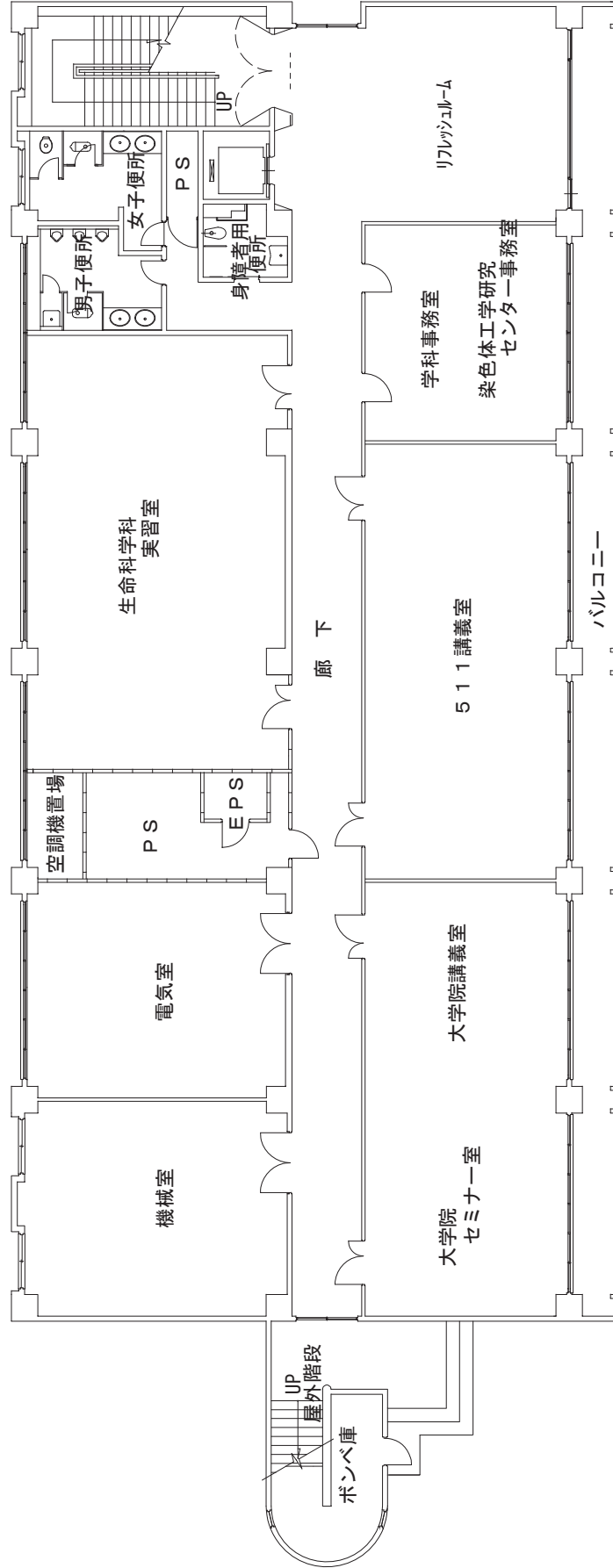
臨床講義棟2階平面図 S=1:200





臨床講義棟3階平面図 S=1:200





生命科学科棟 1 階平面図 S=1:200



教育学修プログラム(シラバス) 2019年度 鳥取大学医学部

発行年月 2019年3月

編集・発行所 鳥取大学医学部医学教育総合センター
医学教育支援部 学部教育支援室
〒683-8503 鳥取県米子市西町86番地
Tel 0859-38-6438
Fax 0859-38-6458
